HONEY BEE®

WX07K

取扱説明書

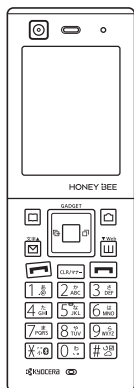
はじめに

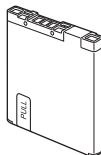
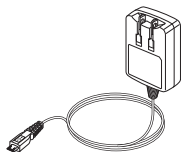
このたびは､｢HONEY BEE（WX07K）｣をお買い上げいただき､誠にありがとうございました。ご使用の前に本書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。

ご注意

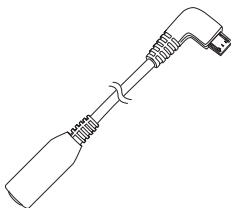
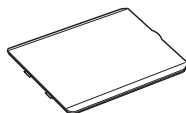
- 本書内の画面表記は一例です。実際の画面とは異なる場合があります。
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期してはおりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

次のものがそろっているか確認してください

●本体（WX07K）

●リチウムイオンバッテリー（LB01KC）

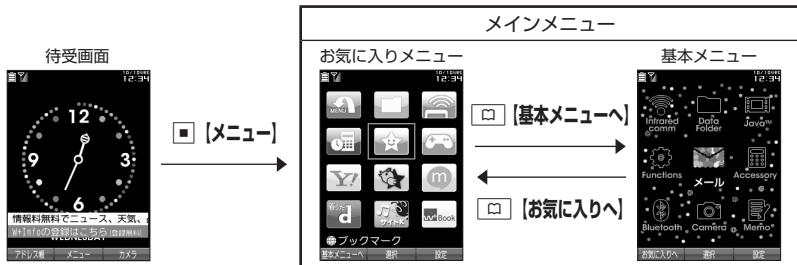
●ACアダプタ（AD01KC）

●バッテリーカバー（外フタ）

●バッテリーカバー（内フタ）

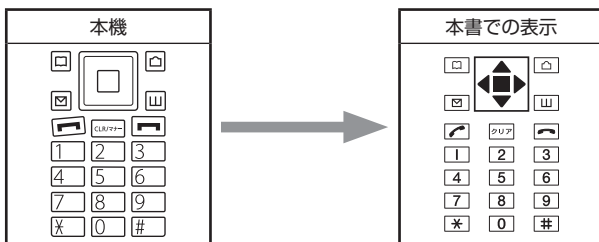
●イヤホン変換ケーブル
（microUSB-φ3.5変換ケーブル（4極））

●取扱説明書（保証書）

万一梱包内容に不足がある場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
リチウムイオンバッテリーとバッテリーカバー（内フタ、外フタ）の取り付けかたについては、「バッテリーの交換」（284ページ）をご参照ください。
本体以外の付属品については、別売にてお買い求めになれます。お買い求めについては、京セラホームページをご覧いただくか、京セラテクニカルサービスセンターへご相談ください。

本書の読みかた

- 本書では、「HONEY BEE（WX07K)」を「本機」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 本書では特定の場合を除き、「HONEY BEE®」を「HONEY BEE」と略しています。
- 「HONEY BEE」は、本体カラーにより画面が異なります。本書での画面は、本体カラー「バイオレット×ピンク」を例に説明しています。
- 「HONEY BEE」のメインメニュー（35ページ）は、メニュー項目をお客様のお好みで選択できる「お気に入りメニュー」と、メニュー項目が固定されている「基本メニュー」から設定することができます。
- 本書では、Bluetooth機能の「ペアリング」を「接続」と表記させていただいております。

お買い上げ時に表示されるメインメニューには「お気に入りメニュー」が設定されていますが、本書では「基本メニュー」で操作手順を説明させていただいております。
本書をお読みいただく前にメインメニューを「基本メニュー」に切り替えてください。
待受画面で■▶📖【基本メニューへ】

キー表示について

本書では、キーの表示を図のように簡略化しています。あらかじめご了承ください。

操作説明ページの構成

章タイトル
項目タイトル
概要を説明しています。
操作を始める状態（画面）を示しています。
ご注意
操作上の注意事項などです。
お知らせ
操作上のアドバイスや知っておくと便利な情報などです。
章インデックス
章ごとに位置がかわります。
読みたい章を探すときに便利です。
ページ
機能番号
各機能に割り当てられている番号です。
お買い上げ時の設定
操作手順
お客様がもっとも簡単な方法で操作や各種設定ができるよう書かれています。
別の方法で操作や各種設定を行うことができる場合は、お知らせ に表記しています。
セキュリティ機能の設定
タイマーを設定してダイヤルロックをかける（タイマーロック）
機能番号41
タイマーロックを設定／解除する
ダイヤルロックを解除する
208

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください

- この「安全上のご注意」には、本機を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■ 表示の説明

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷*[1]を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷*[1]を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害*[2]を負う可能性が想定される内容や物的損害*[3]の発生が想定される内容」を示しています。

*[1]「重傷」とは、失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

*[2]「傷害」とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

*[3]「物的損害」とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

行為を禁止する記号			
禁止	分解禁止	水ぬれ禁止	ぬれ手禁止
行為を指示する記号			
指示	電源プラグを抜く		

■ 免責事項について

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（事業利益の損失・事業の中断、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 大切なデータは、コンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをお勧めします。万一、登録された情報内容が変化、消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本機／バッテリー／充電用機器共通

本機・バッテリー・充電用機器のそれぞれにも注意事項の記載があります。必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠危険

指示

必ず専用の周辺機器をご使用ください。専用の周辺機器以外を使用すると破裂・発火・火災・漏液の原因となります。
HONEY BEE（WX07K）周辺機器
・ACアダプタ＜AD01KC＞
・バッテリー＜LB01KC＞

禁止

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置、保管をしないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

禁止

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では、熱くなることがありますのでご注意ください。熱くなった状態で長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。

禁止

引火性ガスや油煙が発生する場所では使用しないでください。ガスに引火し、破裂・発火・火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所では電源を切り、充電もしないでください。

次ページへつづく ➡

禁止
火の中に投入したり、加熱したりしないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

禁止
加熱用機器（電子レンジなど）や高圧容器に入れないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

分解禁止
分解・改造・修理はしないでください。破裂・発火・火災・発熱・感電・けがの原因となります。PHSの改造は電波法違反になります。故障などによる修理は、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

禁止
導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）を、接続端子に接触させたり内部に入れたりして接続端子をショートさせないでください。破裂・発火・火災・発熱・感電の原因となります。

禁止
高所から落下させる、投げつける、踏みつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

指示
使用中に煙が出る、異臭がする、異常な音がする、過剰に発熱しているなど異常が起きたら直ちに使用を中止してください。異常が起きた場合は、充電中であればまず充電用機器をコンセントから抜き、冷めたことを確認してから、電源を切り、バッテリーをはずしてウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

禁止
指定以外の電源電圧は使用しないでください。火災や感電などの原因となります。ACアダプタはAC100～240Vを使用し、海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。

⚠警告

禁止
通電状態で接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・けがの原因となります。

禁止
本機が濡れている状態で充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる故障・火災の原因となります。水濡れ時の充電による故障は保証の対象外となり修理ができません。

水ぬれ禁止
本機は防水性能を有する機種ですが、万一、水などの液体が外部接続端子カバー、バッテリーカバーなどから本体内部に入った場合には、使用をおやめください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。

指示
落下したり、破損したりした場合などはそのまま使用せず、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

禁止
乳幼児の手の届く場所には置かないでください。部品やバッテリーなどの誤飲で窒息による事故やけがなどの原因となります。

禁止
直射日光のあたる場所（自動車内など）、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発火・火災の原因となります。

⚠注意

禁止
ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがの原因となります。また、本機がバイブレータ設定になっている場合、振動により落下する可能性があるため特にご注意ください。

禁止
外部から電源が供給されている状態の本機・バッテリー・充電用機器に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となります。

本機について

共通の注意事項（本機・バッテリー・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠危険

禁止
自動車・バイク・自転車などの運転中は使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・バイク運転中のPHSの使用は危険なため法律で禁止されています。また、自転車運転中の使用も法律等で罰せられる場合があります。

禁止
自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

指示

航空機に搭乗される場合は、運航の安全に支障をきたすおそれがありますので、電源をお切りください。航空機内でのPHSの使用は法律で禁止されています。

禁止

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器の近くでPHSを使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがあるため、次のことを守ってください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、PHSを心臓ペースメーカーなど装着部から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカー、植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、PHSの電源を切るようにしてください。
3. 医療機関の屋内では以下のことに注意してご使用ください。
   - 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）にはPHSを持ち込まない。
   - 病棟内では、PHSの電源を切る。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、PHSの電源を切る。
   - 医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う。
4. 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（平成9年3月「不要電波問題対策協議会」{現電波環境協議会}）に準拠し、また「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

PHSについては平成12〜13年度に調査が行われ、平成17年に上記指針、報告書の内容が妥当であることが総務省より公表されています。

指示

高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医用電子機器をお使いの場合は、機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

指示

通話・メール・撮影・録画・ゲーム・インターネットなどするときは周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

指示

イヤホンを使用するときは音量にご注意ください。周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。

指示

屋外で雷鳴が聞こえた場合は、直ちに本機の使用を中止してください。落雷・感電の原因となります。本機の電源を切って、安全な場所へ移動してください。

⚠警告

禁止

本機は完全防水ではありません。下記1〜4及び「防水性能について」（12ページ）に記載されている内容を守らずにご使用になると、発火・発熱・傷害・感電・故障の原因となります。

1. 水中で使用（キー操作を含む）しないでください。
2. 常温の真水・水道水以外の液体に浸けないでください。
3. 規定（IPX5・IPX7）（12ページ）を超える強い水流を当てたり、水中に長時間沈めたりしないでください。
4. 砂浜などの上に置かないでください。

水ぬれ禁止

ぬれ手禁止

雨天・降雪中・海岸・水辺などで使用する場合の水ぬれや湿気、身に付けている場合は汗による湿気にご注意ください。感電や電子回路のショートの原因となります。

禁止

本機が破損したり、電話機内部が露出したりした場合、破損部および露出部に手を触れないでください。感電したり、けがをすることがあります。そのまま使用せず、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

次ページへつづく ➡

心臓の弱い方はバイブレータ（振動）や音量の大きさの設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。

赤外線ポートを目に向けて赤外線通信を行わないでください。視力障害を起こす原因となります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると、誤動作するなどの影響を与える可能性があります。

暗い部屋で、画面の強い光や光の点滅を見つめないでください。強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、ごくまれに、筋肉のまひや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。

カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないでください。レンズの集光作用により、発火・火災の原因となります。

通常は外部接続端子カバー・バッテリーカバー（内フタ、外フタ）などをはめた状態で使用してください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り感電や電子回路のショートの原因となります。

⚠注意

受話口部・スピーカー部の吸着物にご注意ください。受話口部・スピーカー部には磁石を使用しているため、画鋲やピン・カッターの刃、ホチキスの針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口部・スピーカー部に異物がないか必ず確かめてください。

ハンドストラップなどを持って振り回さないでください。けがの原因となります。

キャッシュカードやフロッピーディスク等の磁気を帯びた記憶媒体や電子機器、金属製品を近づけたりしないでください。磁気データの消失の原因となります。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

（使用箇所） ・（使用材料） ・（表面処理）
外装ケース（前面下側） ・PC樹脂 ・アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース（背面上側） ・PA樹脂（ガラス繊維含有） ・アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース（背面下側） ・PC樹脂 ・アクリル系UV硬化塗装処理
ウィンドウパネル部（前面上側） ・アクリル樹脂 ・アクリル系UV硬化塗装処理（クリア）
キーロックキー ・PC樹脂 ・アクリル系UV硬化塗装処理
フロントジョグキー、アドレス帳キー、メールキー、カメラキー、Webキー、発信・通話キー、電源・終話キー、クリア／マナーキー、センターキー、ダイヤルキー ・PC樹脂 ・アクリル系UV硬化塗装処理
ネジキャップ（背面） ・PC樹脂 ・アクリル系UV硬化塗装処理
外部接続端子カバー ・PC樹脂／エラストマ樹脂 ・ー
カメラウィンドウ（前面） ・アクリル樹脂 ・アクリル系UV硬化塗装処理（クリア）
カメラウィンドウ（背面） ・アクリル樹脂 ・化学硬化処理
赤外線ポート窓部 ・アクリル樹脂 ・化学硬化処理

耳を刺激するような大音量で長時間続けて聞かないでください。聴力に悪い影響を与えることがあります。

バッテリーについて

共通の注意事項（本機・バッテリー・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠危険

禁止

バッテリーの（＋）と（－）をショートさせないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。

禁止

バッテリーを本機に装着するときは、（＋）（－）を逆にしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理せず接続部を十分にご確認ください。

禁止

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。

指示

直接ハンダ付けをしたり、分解・改造をしたりしないでください。バッテリー内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、破裂・発火・発熱の原因となります。

禁止

漏液したり、異臭がするときは直ちに使用を中止してください。また万一近くに火気がある場合は、火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、破裂・発火の原因となります。

⚠警告

指示

内部の液が目に入った場合は、こすらずにきれいな水で十分洗ったあと直ちに医師の治療を受けてください。放置すると失明するおそれがあります。

水ぬれ禁止

バッテリーは防水性能を有しておりません。バッテリーを水やペットの尿などの液体で濡らさないでください。また、濡れたバッテリーは使用や充電をしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。誤って水などに濡れた場合はそのまま使用せず、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

⚠注意

禁止

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちにきれいな水で十分に洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となります。

禁止

不要なバッテリーは、一般のゴミといっしょに捨てないでください。不要になったバッテリーは端子にテープなどを貼り絶縁してから、ウィルコムプラザ・ウィルコムカウンターなどにお持ちください。バッテリーを分別回収している市町村の場合は、その条例に従って処理してください。

禁止

バッテリーの取り付け／取りはずしの際に無理な力を加えたり、無理に挿入しないでください。バッテリーまたはバッテリーカバー（内フタ、外フタ）が破損するなどし、けがの原因となります。

充電用機器について

共通の注意事項（本機・バッテリー・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠危険

指示

所定の時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。バッテリーの液もれ・破裂・発火・火災・発熱の原因となります。ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

指示

雷が鳴り出したらACアダプタに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。

⚠警告

禁止

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。

禁止

ACアダプタをコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。発火・火災・感電・けがの原因となります。

電源プラグを抜く

充電時以外は、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。発火・火災・感電の原因となります。

次ページへつづく ➡

指示

ACアダプタの電源プラグはコンセントの根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、発火・火災・発熱・感電の原因となります。

水ぬれ禁止

充電用機器は防水性能を有しておりません。水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・発火・火災・感電・ショートの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちにACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。

禁止

充電中は布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。発火・火災の原因となります。

禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発火・火災・発熱の原因となります。

禁止

電源コードを傷つけたり､加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたまま使用しないでください。また、傷んだ電源コードは使用しないでください。発火・火災・感電・ショートの原因となります。

電源プラグを抜く

お手入れをするときには、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。

指示

ACアダプタの電源プラグに付いたほこりはふき取ってください。そのまま放置すると発火・火災の原因となります。

指示

ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードが損傷し、発火・火災・感電の原因となります。

指示

ACアダプタを本機に差し込むとき、またUSBケーブル（別売）を本機に差し込むときは、向きに注意して、必ずコネクタ部分を持ってまっすぐ差し込んでください。また、取りはずすときも必ずコネクタ部分を持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷し、発火・火災・感電の原因となります。

取扱上のお願い

本機／バッテリー／充電用機器共通

- 無理な力がかかると、ディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温、低温、多湿はお避けください。（周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 接続端子部をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき接続端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン／シンナー／アルコール／洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 一般電話／テレビ／ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中、インターネットの接続中、メールなどの利用中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
- バッテリーは、電源を切ってから取りはずしてください。

本機について

- 本機で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）または、常時点灯するドットが存在する場合があります。故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。振り回したりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので取扱には十分ご注意ください。
- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。キズの発生や、破損の原因となることがあります。
- ディスプレイを硬いものでこすったりして傷付けないようご注意ください。
- ポケットおよびバッグなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材にあたらないようにしてください。また、金属などの硬い部材のストラップは、ディスプレイのキズの発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- イヤースピーカー、マイク、スピーカーなどに先の尖ったものを差し込んだり、傷つけたりしないでください。故障の原因となりますのでご注意ください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口部が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口部（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、本機内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- データを再生中に無理なキー操作を行うと、データが停止するなど通常と異なる動作をする場合があります。

バッテリーについて

- 本機のバッテリーは、リチウムイオンバッテリーです。
- バッテリーの「PULLタブ」を引っ張り、バッテリーのシールを剥がさないでください。
- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境でのご使用は、バッテリーが膨らんだり、バッテリーの容量が低下し利用できる時間が短くなります。また、バッテリーの寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 長期間使用しない場合には、本体からはずし、ケース等に入れて高温多湿を避けて保管してください。
- はじめてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。（充電中、バッテリーが温かくなることがありますが異常ではありません。）
- バッテリーには寿命があります。著しく膨らんだり、充電しても機能が回復しない場合は、寿命ですので、指定の新しいバッテリー（LB01KC）をご購入ください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

Li-ion00

環境保護のため、寿命がきたバッテリーは普通のゴミと一緒に捨てずにウィルコムプラザ・ウィルコムカウンター、またはリサイクル協力店にお持ちください。
充電式バッテリーの収集・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：
社団法人電池工業会
TEL：03-3434-0261
ホームページ：http://www.baj.or.jp

充電用機器について

- ご使用にならないときは、ACアダプタの電源プラグをコンセントからはずしてください。
- 本機の外部接続端子部をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。

カメラ機能について

- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- ご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- 大切な撮影／録画（結婚式など）をするときは、試し撮りをし、静止画／動画を再生して正しく撮影／録画されているかご確認ください。
- 故障、修理、その他の取り扱いにより、撮影／録画した静止画／動画データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあります。この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失により生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- カメラ機能を使用して、撮影／録画が許可されていない場所や書店などで情報の記録を行うことはやめてください。

著作権／肖像権について

- お客様が本機で撮影／録画／録音したものを複製、改変、編集などをする行為は、個人で楽しむ目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者に無断でこれらの行為を行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。
- 撮影／録画／録音したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影／録画／録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 著作権にかかわる画像やサウンドの転送は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外は、利用できませんのでご注意ください。

暗証番号について

お買い上げ時：「1234」

- 暗証番号を必ずご確認ください。お買い上げ時には「1234」が設定されていますが、お客様が必要に応じて暗証番号を変更することができます（「暗証番号を変更する」213ページ）。
- 暗証番号は秘密保持および、誤操作防止のために使用される大切な番号です。番号をお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、本機とウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真の入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください。（預かり修理・有償）

暗証番号				

- 暗証番号は、セキュリティ（タイマーロック／着信拒否／操作ロック／シークレットモード／暗証番号変更／本体リセット／リモートロック）、Bluetooth、赤外線通信、全件削除等の機能をご利用いただく際に必要となります。

■ リモートロックのパスワードについて

お買い上げ時：未登録

- リモートロックのパスワード(215ページ)は、本機の4桁の暗証番号とは異なり、お客様の必要に応じて4～8桁の数字で設定することができます。番号をお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、本機とウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真の入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくことになりますのでご注意ください。（預かり修理・有償）

パスワード								

■ 管理者用暗証番号について

お買い上げ時：「12345678」

- 管理者用暗証番号は、管理者ロックの機能をご利用いただく際に必要となります。
- 管理者用暗証番号を必ずご確認ください。お買い上げ時には「12345678」が設定されていますが、お客様が必要に応じて管理者用暗証番号を変更することができます（「管理者用暗証番号を変更する」220ページ）。
- 管理者用暗証番号は、本機の4桁の暗証番号とは異なり、お客様の必要に応じて4〜8桁の数字で設定することができます。番号をお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、本機とウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真の入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくことになりますのでご注意ください。（預かり修理・有償）

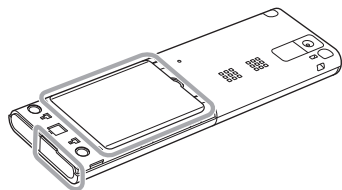
暗証番号								

防水性能について

本機は、IPX5相当、IPX7相当の防水性能（外部接続端子カバー・バッテリーカバー（内フタ、外フタ）が完全に装着された状態）（当社試験方法による）を備えておりますが、この「防水性能について」に記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱･発火･感電･傷害・故障などの恐れがあります。安全にお使いいただくために、この「防水性能について」の内容をよくお読みになってからご使用ください。

- IPX5相当
  内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことを意味します。
- IPX7相当
  常温で水道水、かつ静水の水深1mの水槽に電話機本体を静かに沈め、約30分間水底に放置しても、本体内部に浸水せず、電話機としての機能を保つことを意味します。

ご使用にあたっての重要事項

- 浸水の原因となるため、外部接続端子カバーをしっかりと閉じて、バッテリーカバー（内フタ）を確実に取り付けてください。外部接続端子カバー､バッテリーカバー（内フタ）が浮いていることのないように、完全に閉じていることを確認してください。

  また、バッテリーカバー（外フタ）も確実に取り付けてください。バッテリーカバーの内フタと外フタが両方取り付けられていないと防水できません。
- 接触面に微細なゴミ（髪の毛一本、砂粒一個など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 手や本機が濡れている状態での外部接続端子カバー、バッテリーカバー（内フタ、外フタ）の開閉は絶対にしないでください。
- 砂浜などの上に置かないでください。送話口・受話口・スピーカーなどに砂などが入り、音が小さくなる場合があります。
- 水中で使用（キー操作を含む）しないでください。
- 常温の真水・水道水以外の液体（石けん・洗剤・入浴剤、温泉、熱湯、砂・泥、海水、プールの水、アルコールなど）をかけたり、浸けないでください。

石けん･洗剤･入浴剤

温泉

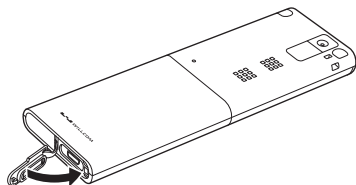
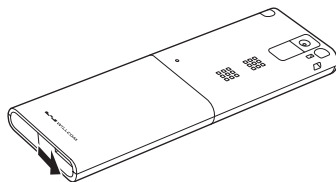
熱湯

砂･泥

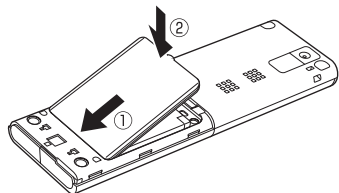
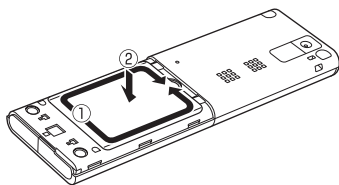
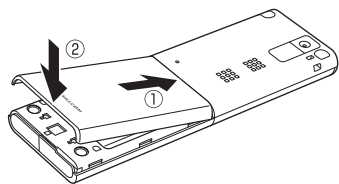
海水

プールの水

■ 外部接続端子カバーの閉じかた

1 外部接続端子カバーのヒンジを収納し押しこみます。

2 矢印の方向になぞり、外部接続端子カバーが浮いていることのないよう確実に閉じます。

■ バッテリーカバーの閉じかた

バッテリーカバー（内フタ、外フタ）が浮いていることのないように、確実に閉じてください。

1 バッテリーカバー（内フタ）を図のように、①→②の順で矢印の方向へしっかりと押し込みます。

2 バッテリーカバー（内フタ）の外周を①の方向になぞり、②の方向にしっかり押さえ、完全に装着させます。

3 バッテリーカバー（外フタ）を図のように、①→②の順で矢印の方向へしっかりと押し込みます。

注意事項について

■利用シーン別注意事項

＜雨の中＞

- ●強い雨（1時間あたりの雨量が20mm以上）の中で使用しないでください。
- ●雨がかかっている最中、または手が濡れている状態での外部接続端子カバー、バッテリーカバー（内フタ、外フタ）の開閉は絶対にしないでください。

＜バスルーム＞

- ●浴槽に浸けたり、落下させたりしないでください。また、水中で使用しないでください。
- ●石けん、洗剤、入浴剤の入った水、温泉水には浸けないでください。
- ●温水シャワーを直接当てないでください。
- ●高温のお湯をかけないでください。
- ●バスルームへの長時間の持ち込みはお避けください。
- ●周囲温度5℃～35℃（ただし、36℃～40℃であれば一時的な利用は可能です。）、湿度35%～85%の範囲で使用してください。

＜キッチン＞

- ●石けん、洗剤、調味料、ジュースなど真水・水道水以外の液体をかけたり、浸けたりしないでください。
- ●高温のお湯や冷水をかけたり、浸けたりしないでください。
- ●コンロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になるところに置かないでください。
- ●強い流水（6リットル／分を超える）をかけないでください。

＜プールサイド＞

- ●プールの水に浸けたり、落下させたりしないでください。また、水中で使用しないでください。
- ●プールの水には消毒用塩素が含まれているため、プールの水がかかった場合には速やかに常温の水道水*で洗い流してください。洗う際にブラシなどは使用しないでください。

  *：やや弱めの流水（6リットル／分以下）

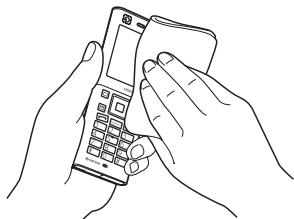
次ページへつづく ➡

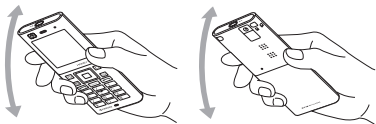
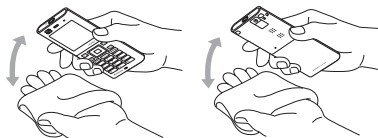
■共通注意事項

●外部接続端子カバーをしっかりと閉じ、バッテリーカバー(内フタ)裏側のゴムパッキンが正しい位置にあることを確認のうえ、確実に取り付けてください。微細なゴミ（繊維くず、髪の毛一本、土、砂粒一個など）がわずかでも挟まると、浸水の原因となります。
●外部接続端子カバー・バッテリーカバー（内フタ）の隙間に、先の尖ったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つき、浸水の原因となります。
●手袋などをしたまま、外部接続端子カバーの開閉をしたり、バッテリーカバー（内フタ、外フタ）の取り外し／取り付けをしたりしないでください。手袋などに付着している微細なゴミ（繊維くず、髪の毛一本、土、砂粒一個など）がわずかでも挟まると、浸水の原因となります。
●外部接続端子カバーを開閉したり、バッテリーカバー（内フタ、外フタ）の取り外し／取り付けをしたりするときは、本機や手に水滴・砂・汚れなどが付着していないことを確認してください。付着している水滴・砂・汚れなどが本体内部に入り込んだり、カバー類に挟まるなどして、故障や浸水の原因となります。わずかでも付着している場合は、本機や手の水滴・砂・汚れなどを繊維くずの出ない乾いた清潔な布で拭き取ってから、作業を行ってください。
●本機に水滴が付着したまま放置しないでください。隙間から水分が入り込んでいる場合があります。また、濡れたままですと、音が小さくなる場合があります。水で濡れた場合は、本機を振る（15ページ）などして水を取り除き、本機から出た水分を繊維くずの出ない乾いた清潔な布で速やかに拭き取ってください。寒冷地では、本機に水滴が付着していると、凍結し故障の原因となります。
●本機の防水性能は真水・水道水にのみ対応しており、温水や塩水、洗剤、薬品、汗などには対応しておりません。真水・水道水以外の水分（海水・洗剤など)、または砂・泥などが付着した場合は、速やかに常温の水道水*で洗い流してください。洗う際にブラシなどは使用せず、バッテリーカバー（内フタ、外フタ)、外部接続端子カバーが開かないように押さえながら手で洗ってください。
　*：やや弱めの流水（6リットル／分以下）
●耐水圧設計ではありませんので、規定（IPX5・IPX7）を超える強い水流（例えば、蛇口やシャワーから肌に当てて痛みを感じるほどの強さの水流）を当てたり、水中に長時間沈めたりしないでください。
●洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
●水中で強い衝撃を与えないでください(例：水の張った洗面台、トイレ、洗濯機に落とさないでください)。
●本機以外の付属品（ACアダプタなど）は、防水性能を備えておりません。
●送話口・受話口・スピーカーの穴を尖ったものでつつかないでください。
●外部接続端子カバー・バッテリーカバー（内フタ）裏側のゴムパッキンは、防水性能を維持するための重要な部品です。以下のことにご注意ください。
　・はがしたり、傷つけたりしないでください。
　・ゴミなどが付着しないようにしてください。微細なゴミ（繊維くず、髪の毛一本、土、砂粒一個など）がわずかでも付着していると、浸水の原因となりますので、必ず取り除いてください。
　・真水・水道水以外の液体(温水や塩水、洗剤、薬品、汗など）が付着すると、防水性能を維持できなくなる場合があります。
　・カバー類を閉める際はゴムパッキンを噛み込まないよう注意してください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷つき、防水性能が維持できなくなる場合があります。
　・防水性能を維持するための部品は、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをお勧めします。お客様ご依頼による部品交換は、本機をお預かりして有料にて承ります。お近くのウィルコムプラザ・ウィルコムカウンターまでお問い合わせください。
●落下させるなど本機に強い衝撃を与えないでください。防水性能が維持できなくなる場合があります。
●本機は水に浮きません。
●熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、ドライヤーなどの温風を当てたりしないでください。本機は耐熱設計ではありません。
●周囲温度5℃～35℃（ただし、36℃～40℃であれば一時的な利用は可能です。)、湿度35%～85%の範囲で使用してください。範囲を超える極端に暑い場所や寒い場所で使用すると、防水性能が維持できない場合があります。
●急激な温度変化は結露の原因となります。寒いところから暖かいお風呂などに本機を持ち込むときは本機が常温になってから持ち込んでください。本機は結露に対して特別な対策を実施しておりません。
　※ディスプレイの内側に結露が発生した場合は、結露がとれるまで常温で放置してください。

- 想定される使われ方に即した試験を行い、性能を満足することを確認していますが、実際のご使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となり有償修理となります。

■水に濡れたときは
本機に水滴が付着したまま使用すると、送話口・受話口・スピーカーに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなったり、衣服やかばんなどを濡らしてしまうことがあります。また、隙間から水分が入り込んでいる場合がありますので、下記の手順で本機の水分を取り除いてください。

1 本機表面の水分を繊維くずの出ない乾いた清潔な布などでよく拭き取る

2 本機をしっかり持ち、水が出なくなるまで矢印の方向に振る

・振る際は周りに危険がないことを確認してください。
・本機が飛び出さないように、しっかりと持ち水抜きをしてください。

3 繊維くずの出ない乾いた清潔な布などに本機を軽く押し当て、送話口・受話口・スピーカー部などの隙間に入った水分を拭き取る

4 本機から出た水分を十分に取り除いてから常温で1時間以上放置して乾燥させる

上記手順を行ったあとでも、本機に水分が残っている場合があります。濡れて困るもののそばには置かないでください。
また、衣服やかばんなどを濡らしてしまう恐れがありますのでご注意ください。

■充電のときは
付属品は防水性能を有していません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- 本機が濡れていないかご確認ください。濡れている場合は、外部接続端子カバーを開く前に、よく水抜きをして、繊維くずの出ない乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
- 水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして、繊維くずの出ない乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
- 本機が濡れている状態では絶対に充電しないでください。水が付着したままで充電を行った場合、故障・発熱などの恐れがあります。
- 濡れた手でACアダプタ・USBケーブル（別売）に触れないでください。感電の原因となります。
- ACアダプタ・USBケーブル（別売）は、水のかからない状態で使用してください。火災や感電の原因となります。
- ACアダプタ・USBケーブル（別売）は、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りでは使用しないでください。火災や感電の原因となります。

Bluetooth®について

■周波数帯について
本機のBluetooth機能は、2.4GHz帯の2.402 GHzから2.480GHzまでの周波数を使用します。

2.4FH1
本機は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。

2.402GHz～2.480GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

■Bluetoothについてのお願い
- 本機のBluetooth機能は日本国内およびFCC規格に準拠し、認定を取得しています。一部の国／地域ではBluetooth機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- Bluetooth機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth機器により、通信速度や通信距離は異なります。

■Bluetoothご使用上の注意
本機のBluetooth機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。
1. 本機を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、ウィルコムプラザ・ウィルコムカウンターもしくは「ウィルコムへのお問い合わせ」（336ページ）までお問い合わせください。

お知らせ
- 本機はすべてのBluetooth機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetoothの標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetoothによるデータ通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

携帯電話／PHS電話機のリサイクルについて

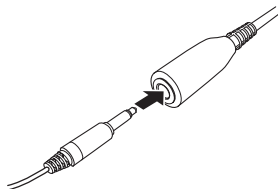
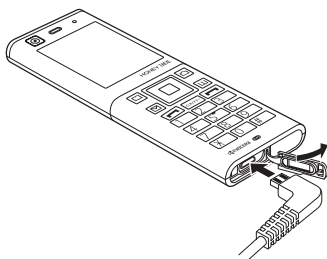
携帯電話／PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機、バッテリー、充電用機器をブランド／メーカーを問わず左記マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

ご注意

- 回収した電話機、バッテリー、充電用機器はリサイクルするためご返却できません。
- プライバシー保護のため、電話機に記憶されているお客様の情報（アドレス帳、通信履歴、メールなど）は事前に消去してください。

イヤホン（市販品）を使う

付属のイヤホン変換ケーブルを使用して、市販のイヤホンなどを接続して利用します。

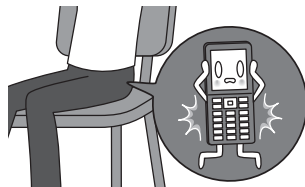
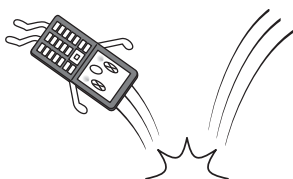
1 イヤホン変換ケーブルとイヤホンを接続する

2 外部接続端子カバーを開け、イヤホン変換ケーブルのmicroUSBプラグを差し込む

ご注意

- イヤホン変換ケーブルを利用する際は必ず、手順1→手順2の順番で接続してください。また、イヤホン変換ケーブルは手順2→手順1の順番で取り外してください。
- φ3.5（4極）のイヤホンマイクを使用することで、応答操作などをすることができます。ただし、すべてのイヤホンマイクとの動作を保証するものではありません。
- イヤホン変換ケーブルを外部接続端子から引き抜くときは、コードを引っ張らないでください。
- ご使用後は外部接続端子カバーをしっかり閉じてください。水分やほこりが侵入すると故障の原因となります。

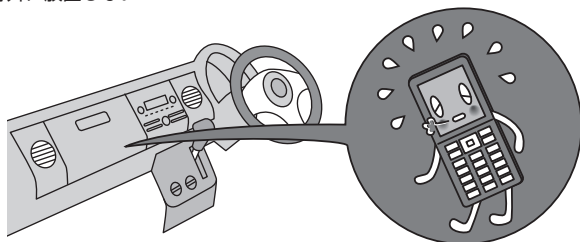
安全・快適にご使用いただくために

● 強い衝撃・無理な力は与えないで ●

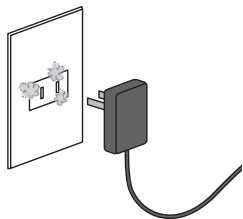
落下させるなど、強い衝撃を与えないでください

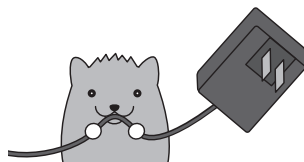
ズボンやスカートのポケットに本機を入れたまま座らないでください

● 高温や低温の場所に放置しないで ●

極端な高温、低温、多湿はお避けください

・炎天下、ダッシュボードなどに放置しない
・冬季の野外に放置しない

● バッテリー・充電に関するご注意 ●

充電するときは確認してください

・ほこりや金属等（ストラップ、ヘアピン、ネックレス等）で充電用機器や電源プラグをショートさせない
・純正品以外のバッテリーや充電用機器を使用しない

ACコードを傷つけないでください

・ペットに噛まれないように注意する
・コードの無理な抜き差しはしない
※傷ついたACコードは使用しないでください。

バッテリーの寿命について

バッテリーは充電を繰り返すごとに消耗していきます。お買い上げ時に比べ、1回の充電で利用できる時間が半分程度になったら交換時期です。

【バッテリーの寿命が早まる原因】

・高温環境での使用、放置、および保管
・充電しながらの長時間の使用
・頻繁に充電を繰り返す
※本機のバッテリー残量表示が1本になってから充電することをおすすめします。

バッテリーの消耗について

使用する機能や操作の状況により、バッテリーの消耗が早くなるケースがあります。

・長時間のキー操作（ゲーム、メール、Webなどの利用）
・電波の弱い場所での利用や長時間の移動
・ストラップや装飾シールでキーがおされた状態

アフターサービスについて（→297ページ）

目次

●ご使用になる前に 26

●基本的な使いかた 40

●文字の入力と設定　56

●アドレス帳の使いかた　64

●メールの使いかた　78

次ページへつづく ➡

●音／バイブレータの設定　176

●画面／照明の設定　184

●カレンダーの使いかた　194

●セキュリティ機能の設定　208

次ページへつづく ➡

●その他の便利な機能　232

●赤外線通信の使いかた 260

●Bluetooth®の使いかた 264

●データ通信の使いかた 272

●ウィルコムの各種サービス 278

●ソフトウェアの更新 282

●付録 284

ご使用になる前に

各部の名称と機能

❶ イヤースピーカー（受話口）
通話中に相手の声が聞こえます。

❷ インカメラ（レンズ部）
内側のカメラで静止画の撮影や動画の録画をします。

❸ ディスプレイ
（「ディスプレイの見かた」28ページ）

❹ センターキー■
各機能の登録や設定をするとき、また選択した項目を確定するときに押します。また、ディスプレイ中央下に表示している機能を実行するときに押します。

❺ アドレス帳キー
アドレス帳を利用するときや、ディスプレイ左下に表示している機能を実行するときに押します。

❻ メールキー
Eメールやライトメールを利用するときに押します。また、ページをめくるときに押します。

❼ 発信・通話キー
電話をかけるときや受けるときに押します。

❽ クリア／マナーキー クリア
入力した文字を訂正するときや1つ前の操作に戻るときに押します。また、マナートーク／マナーモードを設定するときに押します。

❾ マイク（送話口）
通話中に自分の声を相手に伝えます。

❿ ランプ
電話がかかってきたときや充電中などに点滅／点灯します。

⓫ アンテナ（内蔵）

ご注意

● アンテナは本体に内蔵されています。電波が弱い状態のときにアンテナ付近に触れると、電話がつながらない、通話が途切れる、電話が切れることがありますので、アンテナ付近（表面、裏面）を指などで覆わないでください。

⓬ フロントジョグキー
画面上のカーソルを移動するときに押します。待受中は以下のように使用します。
・ ◀は着信履歴を表示
・ ▶は発信履歴を表示
・ ▲▼は「上下キー割り当て」（245ページ）で設定した機能の操作
・ ▲の長押しはガジェットを起動
・ ▼の長押しはガジェットメニューの表示

⓭ カメラキー
カメラを利用するときや、ディスプレイ右下に表示している機能を操作するときに押します。

⓮ Webキー
ブラウザ（インターネット）を利用するときに押します。
また、ページをめくるときに押します。

⓯ 電源・終話キー
電源を入れるときや切るときに長く（2秒以上）押します。また、通話や機能を終了するときに押します。

⓰ ダイヤルキー
電話番号や文字を入力するときに押します。

⓱ 外部接続端子カバー

⓲ 外部接続端子部
USBケーブル（別売）でパソコンなどに接続したり、ACアダプタを接続したりします。
本機で使用するUSBケーブルは「USB（A）オス－USB（Micro-B）オス」です。

⓳ キーロックキー
キーロックをかける／解除するときに長く（1秒以上）押します。

⓴ アウトカメラ（レンズ部）
外側のカメラで静止画の撮影や動画の録画をします。

㉑ ハンドストラップ取付部

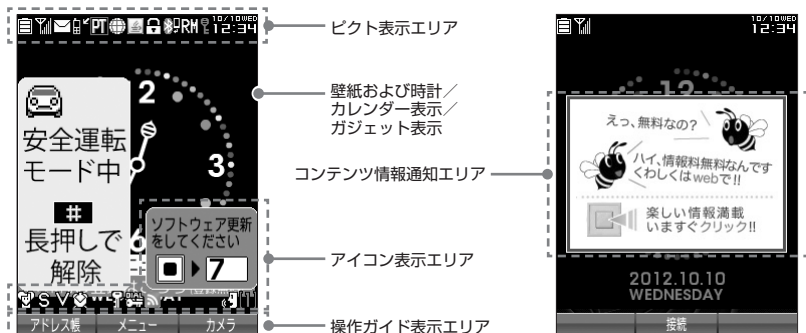
㉒ 赤外線ポート
赤外線通信を行うとき、データの送受信部になります（260ページ）。

㉓ バックランプ
電話がかかってきたときや充電中などに点滅／点灯します。

㉔ スピーカー
電話がかかってきたとき、着信音が鳴ります。また、音楽データもスピーカーから再生されます。

㉕ バッテリーカバー（外フタ）

㉖ バッテリーカバー（内フタ）

ディスプレイの見かた

ご注意

- 本書内の画面表記では、ピクト表示エリアを省略している場合があります。
- 本書内の画面表記は実際の画面と書体や形状、明るさが異なる場合があります。

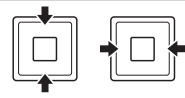
お知らせ

- 「壁紙オプション」（187ページ）を「ガジェット」（お買い上げ時の設定）に設定しているときは、待受画面に、ガジェットプレーヤーに登録しているガジェットを表示することができます。

アイコンの説明				アイコンの解除操作
（バッテリー残量、充電中は点滅）		（ピンク）	なし（要充電）	―*2
			少（要充電）	
			中	
			十分	
*1（電波状態）			微弱 ←→ 強	―*2
		圏外		
	未読のメールあり			未読メールをすべて既読にする
	センターにEメールあり			95ページ
	電話に出られなかった着信あり			待受画面で を押す
	通話中			を押す
PT	（通信中表示）	PT	パケット方式	―
		FC	フレックスチェンジ方式	
		32PF	32kPIAFS	
		64BE	64kPIAFS（ベストエフォート型）	
		64GR	64kPIAFS（ギャランティ型）	
	データ送受信中に点滅			―
	SSL通信中			―
	Java™アプリ起動中			―
Bluetooth			子機モードで接続済み	266ページ
			子機モードで未接続	
			親機モードで接続済み	
			親機モードで未接続	

アイコンの説明			アイコンの解除操作
LI	自動位置情報送出設定中		247ページ
RM	ローミングモード設定中		250ページ
	キーロック中		39ページ
10/10WED 12:34	時刻表示		ー
		標準マナーモード	待受画面で[クリア]を長く（1秒以上）押す
		オリジナル1マナーモード	
		オリジナル2マナーモード	
		サイレントマナーモード	
	音声着信の音量「OFF」に設定中		176ページ
	音声着信のバイブレータ「ON」に設定中		176ページ
	アラーム設定中		232ページ
	シークレットモード設定中		213ページ
DIAL	タイマーロック設定中／ダイヤルロック中		208ページ
	伝言メモ設定中		48ページ
	音声／伝言メモあり		50ページ
		安全運転モード設定中	待受画面で[#]を長く（1秒以上）押す
安全運転モード中 # 長押しで解除			
[1]～[10] *3		音声／伝言メモの録音件数	50ページ
	（グレー）	RSSリーダーの「自動更新設定」を「自動更新しない」以外に設定したとき 自動更新で、取得する情報がなかったとき	135ページ
	（オレンジ）	新着RSS記事を取得できたとき	
	（赤と黒）	RSSリーダーの自動更新に失敗したとき	
ソフトウェア更新をしてください ■▶7 *4		ソフトウェアの更新が必要	ソフトウェア更新をする 待受画面で[■]▶[7]▶[1] 282ページ
えっ、無料なの？ ハイ、情報料無料なんです くわしくはwebで!! 楽しい情報満載 いますぐクリック!! *5		コンテンツ情報通知あり	ポータルサイトへ接続する 待受画面で[■]▶[1] 134ページ

*1：分計発信時には、「」が水色に表示されます。
*2：アイコンを解除することはできません。
*3：未再生の伝言メモがあるときは、赤く表示されます。
*4：本機には、ソフトウェアがバージョンアップされたり、新しいサービスが追加された場合に、ソフトウェアの更新が必要であることを自動でお知らせする機能が搭載されています。ソフトウェアの更新にはオンラインサインアップ（無料）が必要です（「オンラインサインアップをする」80ページ）。
*5：表示されるアイコンは定期的に変わります。

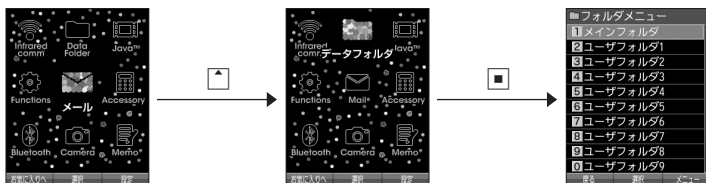
お知らせ

● 待受画面で[▲]を長く（1秒以上）押すとガジェットプレーヤーの起動、[▼]を長く（1秒以上）押すとガジェットメニューの表示を行えます（「ガジェットを使う」138ページ）。

キー操作の基本

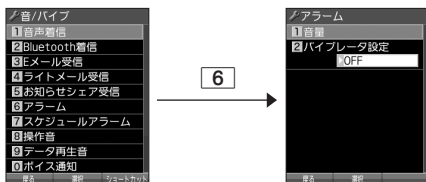
ここでは、各キーの使いかたと、本書内でのキー表記について説明します。

カーソルを動かして選択／確定する（フロントジョグキー／センターキー）

本書内の表記	キーの操作	説明
▲▼ または ◀ ▶		項目を選択したり、文字入力中にカーソルを動かしたりするときに使用します。▲▼を押し続けると画面をスクロールすることができます。
■		選択されている項目の確定や、文字入力中の変換候補の確定に使用します。また、操作ガイドエリアの中央に表示されている機能を実行するときにも使用します（「ソフトキーの操作について」31ページ）。

■各種メニュー画面で項目を選択して決定する場合

数字キーを使って項目を選択する（ダイヤルキー）

メニュー項目の左側に番号やアイコン（0～9、＊、＃、発信、メール、Web）が表示されているときは、（カーソルを合わせ■で選択する以外に）対応するダイヤルキーを押して選択／決定することができます。

例：項目6を選択する場合

一つ前の画面に戻る／操作を中止する（クリアキー／電源・終話キー）

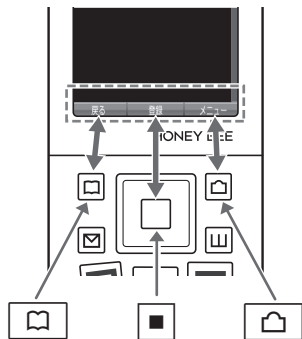
途中操作がわからなくなったときや間違えたときは、[クリア]または[🕮]【戻る】（操作ガイド表示エリアに【戻る】が表示されている場合）を押すと前の画面に戻ることができます。
また、[☎]を押すと操作を中止して待受画面に戻ることができます。ブラウザ起動中の場合は、表示画面はそのままでオフラインになります。「すぐ文字」やメールなどの一部画面では、表示している画面により[☎]を押した後に戻る画面が異なります。

ページをめくる（メールキー／Webキー）

すべての項目が1画面で表示しきれない場合に、[✉]（メールキー）、[Ш]（Webキー）を使って画面単位で前／次の画面に切り替える（ページをめくる）ことができます。このとき、画面右にスクロールバーが表示されます。

ソフトキーの操作について

ディスプレイの操作ガイド表示エリアに表示されている機能を表示／実行するときは、表示位置に対応するキーを押します。

本書での表記	説明	
[🕮]	操作ガイド表示エリアの左側に表示された機能を実行します（右図では【戻る】で1つ前の画面に戻ります）。	戻る　登録　メニュー HONEY BEE
[■]	操作ガイド表示エリアの中央に表示された機能を実行します（右図では【登録】で項目を登録します）。	
[⌂]	操作ガイド表示エリアの右側に表示された機能を実行します（右図では【メニュー】でメニューを表示します）。	

ご使用前の準備

バッテリーの充電について

お買い上げ時、バッテリーは十分に充電されていません。初めてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、必ず専用の充電用機器で充電してからご使用ください。
※バッテリーの取り付けかたについては、「バッテリーの交換」(284ページ)をご参照ください。

■充電時間とご利用可能時間

充電時間	約2.5時間	空のバッテリーを専用の充電用機器を利用して充電したときにかかる時間
連続待受時間	約590時間	電源を入れたまま、キー操作や通話を行わないで待受状態を続けられる時間
連続通話時間	約10時間	通話を続けられる時間

ご注意

- 「連続待受時間」とは、十分に充電された新品のバッテリーを装着し、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態で算出した平均的な計算値です。電波の届きにくい場所(ビル内、カバンの中、サービスエリア内外の移動など)では、ご利用時間が半分以下になることがあります。
- 実際のご利用可能時間は、発信、着信の回数によって異なり、実際に使用された通話時間や移動距離が長い場合には短くなります。また、電波の届きにくい場所(ビル内、カバンの中、サービスエリア内外の移動など)での待受、移動距離、バッテリーの充電状態、機能の設定状態、気温などの使用環境により通話／待受時間は半分以下になる場合があります。
- 充電完了前でも、充電可能な温度でなくなると充電を停止する場合があります。充電が停止したときは、ランプは消灯します。充電可能な温度になると、充電を再開します。
- 高温な場所で充電中に本機を使用すると、本体が高温になり充電が停止されることがあります。この場合は本体の温度が下がるのを待って再度充電してください。
- ディスプレイの照明が点灯している状態でのご利用(アドレス帳操作／メール操作／Web操作／カメラ操作など)が多い場合、連続待受時間、連続通話時間が短くなります。
- ディスプレイの照明／節電画面の設定やキーバックライトの点灯時間の設定によって、ご利用できる時間が短くなります。
- バッテリーを空の状態で放置しないでください。バッテリーが空の状態で放置されると、充電できなくなる場合があります。長期間使用しないときは、ときどき充電をして空の状態を避けてください。
- バッテリーには寿命があります。長時間のキー操作や充電しながらの長時間使用、または頻繁な充電の繰り返しにより、バッテリーの寿命が短くなります。バッテリーが膨らんできたり、最初に比べて利用時間が半分程度になってきたら交換時期です。指定の新しいバッテリー(LB01KC)をお買い求めください。なお、バッテリーの寿命は使用状態などにより異なります。
- 充電するときは、本機のバッテリー残量表示が1本になってから充電することをおすすめします。
- 不要になったバッテリーは一般のゴミと一緒に捨てないでください。

環境保護のため、寿命がきたバッテリーは一般のゴミと一緒に捨てずにウィルコムプラザ・ウィルコムカウンター、またはリサイクル協力店にお持ちください。
充電式電池の収集・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先:
社団法人電池工業会
TEL:03-3434-0261
ホームページ:http://www.baj.or.jp

充電する

お買い上げ時、バッテリーは十分に充電されていません。初めてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、必ず専用の充電用機器で充電してからご使用ください。

ご注意

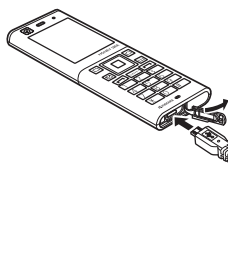
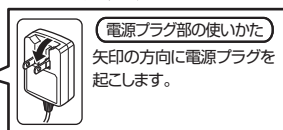
- 33ページと34ページに記載している充電方法以外を利用した場合に発生した損害などについては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

お知らせ

- 充電中のディスプレイとランプの表示は以下のとおりです。

画面	充電中		充電完了	
	電源ON時	電源OFF時	電源ON時	電源OFF時
ディスプレイ	の点滅	表示なし	の点灯	表示なし
ランプ	赤点灯		消灯	
バックランプ	赤点灯		消灯	

■ ACアダプタ（AD01KC）を使って充電する

1 本機の外部接続端子カバーを開き、コネクタを外部接続端子にまっすぐ奥まで差し込みます。

2 電源プラグ部を起こし、家庭用AC100Vのコンセントに差し込みます。

ご注意

- 充電の際、充電が完了していないにもかかわらず、ランプが短時間で消灯したときは、ACアダプタを接続し直してください。それでも消灯したままの場合は、電源プラグを抜いてウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターにご連絡ください。
- 充電が完了した後、本機をACアダプタから取りはずし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ACアダプタを本機に差し込むときは、向きに注意して、必ずコネクタ部分を持ってまっすぐ差し込んでください。また、取りはずすときはコード部分を引っ張らないで、必ずコネクタ部分を持って抜いてください。
- 本機の外部接続端子部をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき外部接続端子を変形させないでください。
- 金属製ストラップを使用している場合は、ACアダプタをコンセントから抜くときにストラップが触れないよう注意してください。
- バッテリーおよびバッテリーカバー（内フタ､外フタ）が確実に取り付けられているかご確認ください（「バッテリーの交換」284ページ）。
- 「USB充電」（34ページ）を「OFF」に設定し、本機の電源をOFFにしてACアダプタで充電すると、充電時間は「USB充電」を「ON」に設定したときよりも長くなります。
- 「充電時LCD」を「ON」に設定しているときの充電時間は、「充電時LCD」を「OFF」に設定したときよりも長くなります。

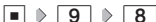
お知らせ

- ACアダプタ（AD01KC）を使って充電する場合、充電中のディスプレイの照明は、「充電時LCD」の設定によって常時ONにすることもできます（「充電中の画面照明を設定する」191ページ）。
- バッテリー残量によっては、ランプが赤色に点灯するまで数分〜20分程度かかる場合があります。

■パソコンとUSBケーブルを使って充電する（USB充電）　機能番号98

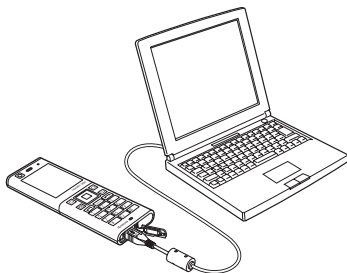
USBケーブル（別売）でパソコンと接続中に、充電することができます。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で ■ ▶ 9 ▶ 8

以下の項目から選択します。

1 ON	USB充電を行います。
2 OFF	USB充電を行いません。

ご注意

● USBケーブルで本機を充電するときは、直接パソコンに接続してください。このとき、パソコンの高温排気が本機にあたらないように、パソコンと本機を離してください。
● USBケーブルを本機に差し込むときは、向きに注意して、必ずコネクタ部分を持ってまっすぐ差し込んでください。また、取りはずすときはコード部分を引っ張らないで、必ずコネクタ部分を持って抜いてください。
● 「USB充電」を「OFF」に設定し、本機の電源をOFFにしても、USBケーブルを使ってパソコンと本機を接続すると充電が行われます。このとき、充電時間は「USB充電」を「ON」に設定したときよりも長くなります。

お知らせ

● USBケーブルで充電した場合の充電時間は約3.5時間です。ただし、接続するパソコンによって異なります。
● パソコンとUSBケーブルを使った充電は補助的な充電であり、ACアダプタで充電した場合と充電時間は異なります。
● 管理者ロックの「USB接続時の通信を許可」（226ページ）が「許可しない」に設定されていても、USB充電は可能です。

電源をON／OFFにする

電源をONにする	**を長く（2秒以上）押す** 防水についての注意書きが表示された後、起動アニメーション表示時に電源がONになったことをお知らせする「ウェイクアップトーン」（183ページ）が鳴ります。電源ONのアニメーションが表示された後、待受画面が表示されます。
電源をOFFにする	**を長く（2秒以上）押す** 「設定を保存しています。バッテリーを外さないでください」のメッセージの後、電源OFFのアニメーションが表示され、電源が切れます。

待受画面での操作について

「すぐ文字」（63ページ）を「ON」に設定すると待受画面で文字を入力できます。入力した文字はさまざまな機能に利用できます。お買い上げ時は「すぐ文字」が「ON」に設定されています。
詳しい操作方法については、「待受画面で文字を入力してさまざまな機能を使う」（236ページ）をご参照ください。

ご使用になる前に

メインメニューの使いかた

本機のメインメニューは、メニュー項目をお客様のお好みで設定できる「お気に入りメニュー」と、メニュー項目が固定されている「基本メニュー」から設定することができます。メインメニューを切り替えるには、以下の操作を行います。

お買い上げ時：
「お気に入りメニュー」

待受画面で ■ ▶ 📖【基本メニューへ】／【お気に入りへ】を押してお好みのメインメニューを表示させる

基本メニューを設定する

基本メニューで表示される画面デザインは変更することができます。

お買い上げ時：
「Colorful Dot」
本体カラー
・イエロー×オレンジ
・バイオレット×ピンク
・ブルー×レッド
・ブラック×ブラウン
「Pastel Border」
本体カラー
・ブルー×イエロー
・ピンク×ピンク
・グリーン×パープル
・ホワイト×ホワイト

基本メニューで ⌂【設定】を押す

以下の項目から選択します。

1 固定メニュー	▶ 1～4（固定メニューを選択） 基本メニューに表示するデザインを、あらかじめ用意された4種類から選択します。
2 データフォルダ	▶ データを選択し、■【選択】 基本メニューに表示するデザイン用データ（アレンジデータ）を、データフォルダから選択します。
3 公式サイトから探す	▶ 1「はい」を押す 公式サイトに接続して、基本メニューに表示するデザイン用データ（アレンジデータ）をダウンロードすることができます。

ご注意

● お買い上げ時に基本メニューで表示される画面デザインは、本体カラーにより異なります。

お知らせ

● 1「固定メニュー」／2「データフォルダ」のデータを選択した後、⌂【再生】または⌂【メニュー】▶ 1「再生」を押すと、選択したデザインを再生することができます。

お気に入りメニューを設定する

メインメニューのアイコン、項目をお好みにカスタマイズすることができます。よく使うメニューやデータなどお気に入りメニューに登録しておくと、すばやく呼び出すことができます。お買い上げ時は以下のように登録されています。

アイコン	項目	アイコン	項目	アイコン	項目
	基本項目		データフォルダ		赤外線通信
	アクセサリ		ブックマーク		アプリ一覧
	Yahoo! JAPAN		とりほ～だい★らんど		mixiモバイル
	dwango.jp(うた)		京セラサイトK		W+Book

次ページへつづく ➡

お気に入りメニューには以下の項目を12件まで登録できます。

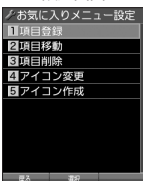
項目		参照
機能設定の設定項目		—
Bluetooth	Bluetoothメニュー	265、266ページ
	Bluetoothメニューの各項目	
赤外線通信		261、262ページ
メモ	メモ帳の起動とデータ	235ページ
	音声／伝言メモ	48ページ
	Myボイスメモ一覧	240ページ
	ダイヤルメモ	239ページ
アクセサリ	電卓	246ページ
	アラーム	232ページ
	バックアップ	257ページ
	USBマスストレージ	175ページ
	カレンダー	194ページ
	スケジュールデータと一覧	197、202ページ
	TODOデータと一覧	197、205ページ

項目		参照
Java™	Java™アプリ	254、255ページ
	Java™アプリの設定	256ページ
データフォルダ	データフォルダ一覧	163ページ
	データフォルダの各フォルダ	172ページ
	データフォルダに保存されている各ファイル	167、173ページ
WEB	WEBメニュー	118ページ
	WEB設定の各項目	
	URL	—
メール	メールメニュー	79ページ
	メールメニューの各項目	
カメラ	カメラメニュー	144ページ
	カメラメニューの各項目	
アドレス帳	アドレス帳メニュー	—
	アドレス帳データ	72ページ
基本項目		—

お気に入りメニューで ⌂【設定】

以下の項目から選択します。

お気に入りメニュー設定画面

1 項目登録	▶ 登録したい場所を選択し、■【選択】（▶ 1「はい」）* ▶ 登録したい項目を選択し、■【選択】 ■ URLを登録する場合 ▶ 登録したい場所を選択し、■【選択】（▶ 1「はい」）* ▶ ш「URL」▶ タイトル／URLを入力し、■【登録】 お気に入りメニューの項目を登録します。
2 項目移動	▶ 移動したい項目を選択し、■【移動元】▶ 移動先を選択し、■【移動先】 お気に入りメニューの項目を移動します。選択した項目を解除するには、選択済みの項目を再度選択し、■【解除】を押します。 移動先にすでに項目があるときは、移動元と移動先が入れ替わります。
3 項目削除	▶ 1「1件」、2「選択」、または3「全件」 お気に入りメニューの項目を削除します（「各機能の情報を削除する」253ページ）。
4 アイコン変更	お気に入りメニューの項目に表示するアイコンを変更します（37ページ）。
5 アイコン作成	お気に入りメニューの項目に表示するアイコンを作成します（37ページ）。

*：登録したい場所にすでに項目がある場合のみ操作します。

ご注意

- シークレット登録されているアドレス帳データは登録することができません。また、すでに登録しているアドレス帳データをシークレット登録すると、項目から削除されます。
- 登録している元データを削除すると、お気に入りメニューの項目も削除されます。
- 管理者ロックの「アドレス帳の閲覧を許可」（227ページ）を「許可しない」に設定すると、すでに登録しているお気に入りメニューのアドレス帳データは削除されます。

お知らせ

- お気に入りメニュー項目の登録は以下の手順でも行えます。

■メニューから登録する場合
お気に入りメニューに登録したい機能の画面を表示、または項目を選択 ▶ [⌂]【メニュー】 ▶ 「ショートカット」を選択し、[■]【選択】 ▶ 登録したい場所を選択し、[■]【選択】（ ▶ [1]「はい」）＊

■操作ガイド表示エリアに【ショートカット】と表示されている場合
お気に入りメニューに登録したい機能の画面を表示、または項目を選択 ▶ [⌂]【ショートカット】 ▶ 登録したい場所を選択し、[■]【選択】（ ▶ [1]「はい」）＊

＊：登録したい場所にすでに項目がある場合のみ操作します。

■ お気に入りメニューのアイコンを変更する

お気に入りメニュー設定画面で **[4]「アイコン変更」 ▶ アイコンを変更したい項目を選択し、[■]【選択】**

以下の項目から選択します。

[1]固定アイコン	▶ データを選択し、[■]【選択】 ▶ [■]【OK】 項目に表示するアイコンを、あらかじめ用意されたデータから選択します。
[2]データフォルダ	▶ データを選択し、[■]【選択】 ▶ [■]【OK】 項目に表示するアイコンを、データフォルダから選択します。

■ お気に入りメニューのアイコンを作成する

データフォルダに保存されている画像をトリミングして、お好みのアイコンを作成することができます。

お気に入りメニュー設定画面で **[5]「アイコン作成」 ▶ 使用したい画像を選択し、[■]【選択】 ▶ [✥]でトリミングしたい場所を選択し、[■] ▶ [■]【保存】 ▶ ファイル名を入力し、[■]【確定】**

作成されたアイコンはデータフォルダ（メインフォルダ）の「アイコンタブ」に保存されます。

ご注意

- 画像サイズが「76×57」以下、または「2048×1536」より大きい場合は使用できません。

お知らせ

- ファイル名に入力できる文字数は、拡張子（.kico）を含め全角・半角共に40文字までです。
- アイコンの作成後は、ファイル名の末尾に「_i」の形式が付きます。
- 撮影モード（150ページ）を「アイコン」にして静止画を撮影してもアイコンを作成することができます。

時計を設定する（日時設定） 機能番号51

待受画面などに表示される日付と時刻を設定します。アラームの設定や、着信履歴、発信履歴、ライトメールの受信日時、Eメール／ライトメールの送信日時、カレンダー（スケジュール、TODO）などは、ここで設定した日付に従って動作または表示します。

お買い上げ時：
「2012年1月1日00：00」
（停止した状態）

待受画面で ■ ▶ 5 ▶ 1 ▶ **西暦（4桁）、月（2桁）、日（2桁）、時刻（24時制）を入力し、■【確定】**

ご注意

- 以下のような場合、「日時設定」がお買い上げ時の設定に戻ることがあります。再度設定を行ってください。
  - ・長時間お使いにならなかった場合
  - ・バッテリーをはずしていた場合
  - ・バッテリー残量が完全になくなってしまった場合
- 日時設定を行わないと、アラーム、スケジュールの機能を使用することができません。

お知らせ

- 入力できる日付は、2012年1月1日～2090年12月31日までです。
- 時計の表示は12時間表示と24時間表示があり、「壁紙オプション」（187ページ）で設定した方法で表示されます。

自動時刻補正の設定を行う（自動時刻補正） 機能番号52

パケット通信開始時にネットワークから時刻を取得して、待受画面などに表示する日付と時刻の補正を行うかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で ■ ▶ 5 ▶ 2 ▶ 1 **「ON」または** 2 **「OFF」**

1「ON」に設定した場合は、パケット通信終了後に待受画面に戻ると時刻が補正されます。

お知らせ

- 時刻の補正は、お買い上げ時、日付が異なる場合、または時刻に約30秒以上の誤差がある場合に行われます。
- お客様ご自身で日付と時刻を入力することもできます（「時計を設定する」38ページ）。
- パケット通信を行うにはオンラインサインアップ（無料）が必要です（80ページ）。
- 「日時設定」（38ページ）がお買い上げ時の状態の場合に限り、電源ON時などにオンラインサインアップをしていなくても時刻補正を行います。

時計に日付を表示させる（ピクト時計） 機能番号53

ピクト表示エリアの時計表示に、日付を表示させるかどうかを設定します。

待受画面で ■ ▶ 5 ▶ 3

以下の項目から選択します。

1 日付＋時間	日付と時間を表示します。
2 時間	時間のみを表示します。

ピクト時計

お知らせ

- 時計の表示は12時間表示と24時間表示があり、「壁紙オプション」（187ページ）で設定した方法で表示されます。

各種情報をボイス通知でお知らせする

「センターキー長押下割り当て」（245ページ）で「ボイス通知」が設定されているときに、不在着信や新着メール、アラームなどの情報、時刻を音声でお知らせします。

待受画面／通知画面で **■を長く（1秒以上）押す**

ご注意

- 本機の状態によってはボイス通知でお知らせできない場合があります。
- 「センターキー長押下割り当て」（245ページ）で「ボイス通知」が設定されていない場合でも、以下の画面ではボイス通知でお知らせできます。
  - ・連続アラーム画面
  - ・スケジュールアラーム画面
  - ・TODOアラーム画面

お知らせ

- お知らせする内容を変更したり、お知らせをしないようにすることもできます（182ページ）。
- マナーモード設定中は、マナーモードの「ボイス通知」の設定に従います（「マナーモードを設定／解除する」51ページ）。

キーロックをかける／解除する

本機を鞄の中などに入れたとき、誤ってキーが押されないように、すべてのキーにロックをかけることができます。
キーロック中でも通常どおり電話を受けることができます。

■キーロックをかける場合

キーロックキーを長く（1秒以上）押す

キーロック中（キーロックがかかった状態）となります。

■キーロックを解除する場合

キーロック設定中に、キーロックキーを長く（1秒以上）押す

ご注意

- キーロック中は、「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）への発信もできなくなります。

お知らせ

<キーロック中>

例：待受画面

- キーロック中は、ディスプレイで以下のように表示されます。
  - ・ピクト表示エリア　　：「 」
  - ・操作ガイド表示エリア：「キー操作無効中」
- キーロック中でも、以下の操作を行うことができます。
  - ・電話を受ける（46ページ）
  - ・着信中に、着信音量を調節や、マナー着信（55ページ）、伝言メモ（48ページ）
  - ・通話中に、受話音量を調節（55ページ）や、プッシュ信号の送信（47ページ）、ミュート（47ページ）、マナートーク（55ページ）、しっかリンク（41ページ）
  - ・アラーム鳴動中にいずれかのキーを押して、アラームを停止させる*
  - *：連続アラームを解除する場合は、キーロックを一度解除してください（234ページ）。
  - ・Eメール／ライトメール／お知らせシェア（271ページ）での通知時の各種操作
- キーロック中に［終話］を押すと、ディスプレイとキーバックライトの点灯／消灯を行うことができます。
- 「センターキー長押下割り当て」（245ページ）で「キーロック」を設定している場合は、以下の手順でキーロックの設定と解除ができます。

  待受画面で■を長く（1秒以上）押す

  ただし、タイマーロック中、リモートロック中はキーロックキーでのみキーロックをかける／解除することができます。

電話をかける

電話番号を入力してかける

待受画面で **電話番号を入力し、[発信] ▶ 通話が終わったら[終話]**

ご注意

- 一般電話へかける場合には、必ず市外局番から入力してください。
- PHS／携帯電話へかける場合には、「0」から始まる11桁の電話番号を入力してください。
- 受話口から「ツーツー」と聞こえるときは以下のいずれかの状態です。
  - ・電波が非常に弱い地域
    いったん電話を切り、電波状態のよいところへ移動してから再度かけ直してください。
  - ・回線が混んでいる／相手が通話中
    いったん電話を切り、しばらくしてから再度かけ直してください。
- 通話時間の表示は目安です。
- 操作ロック（211ページ）の「ダイヤル発信」が「禁止」に設定されているときは、電話をかけるときに暗証番号を入力する必要があります。また、「発信先限定」が「限定」に設定されているときは、「発信先一覧」（212ページ）に登録されている電話番号と完全一致、または前方一致する電話番号にのみ、電話をかけることができます。
- 管理者ロックの「発信をアドレス帳内の番号に限定」（222ページ）が「限定する」に設定されているときは、アドレス帳に登録されていない電話番号へ電話をかけることができません。ただし、「110番」（警察）や「119番」（消防・救急）などの特別な番号への電話はかけることができます。
- Bluetooth機能の子機モードでBluetooth機器と接続中は、発信をするときに発信方法の選択画面が表示されます。PHS回線で発信する場合は、[1]「PHS発信」を押してください。

お知らせ

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- お買い上げ時は「すぐ文字」（63ページ）が「ON」に設定されています。待受画面でダイヤルキーを押すと画面上部に「すぐ文字」の入力欄、画面下部に電話番号の入力欄が表示されます。[□]【ダイヤル画面】を押すとダイヤル画面が表示され、電話番号入力の各種操作を行えます。

ダイヤル画面では以下の操作を行うことができます。

■入力した電話番号を編集する

ダイヤル画面で[◁▷]でカーソルを移動 ▶ ダイヤルキーで番号を追加、または[クリア]で番号を削除

■発信方法を選択して電話をかける

ダイヤル画面で[□]【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

184発信	入力した電話番号に184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
186発信	入力した電話番号に186発信（自分の電話番号を通知する）します。
分計発信	入力した電話番号に料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて（お申し込み必要）」281ページ）。
184分計発信	入力した電話番号に、184発信（自分の電話番号を通知しない）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて（お申し込み必要）」281ページ）。
186分計発信	入力した電話番号に、186発信（自分の電話番号を通知する）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて（お申し込み必要）」281ページ）。

● 相手がPHS／携帯電話の電源を切っているときや、電波の届かない地域にいるときは、音声ガイダンスでお知らせします。
● 最初に[発信]を押してから電話番号を入力してかけることもできます。
● 特定のISDN端末へ電話をかけるには、以下の手順で行います。

電話番号を入力 ▶ [＊] ▶ サブアドレス（ISDN独自の番号） ▶ [発信]

入力できるダイヤル桁数（電話番号＋[＊]＋サブアドレスの桁数の合計）は32桁までです。
● 待受中または通話中に「しっかリンク」を起動すると、その時点で最も強い電波を選択し、切り替えることができます。ただし、場所によっては電波状況が変わらないこともあります。通話中は、1回の通話につき3回まで起動できます。
「しっかリンク」を起動するには、以下の手順で行います。

待受画面または通話中に[◂]を長く（1秒以上）押す

● 通話中に電波状態が悪くなり通話が切れそうになると、「ピーピー」という圏外警告音が鳴ります。圏外警告音を鳴らすかどうかは設定を変更することができます（183ページ）。
● 一度の通話時間が2時間を超える場合、2時間ごとに「ピピッ」というお知らせ音が鳴ります。ただし、Bluetooth通話中はお知らせ音は鳴りません。
● 通話中に[■]【メニュー】を押すと、以下のメニューが表示されます。
・通話切り替え（Bluetooth機能でヘッドセット／ハンズフリー通話中のみ）
・機能
・アドレス
・カレンダー
・アクセサリ
・メモ
● 通話中にバッテリー残量が不足すると、「ピーピーピーピーピーピー」というバッテリー残量警告音が鳴ります。できるだけ早く充電してください。バッテリー残量警告音を鳴らさないように設定することはできません。
● 電話番号を入力時に[＊]を長く（1秒以上）押すと「－（ハイフン）」を、[＃]を長く（1秒以上）押すと「P（ポーズ）」を入力することができます。「－（ハイフン）」または「P（ポーズ）」を入力する場合、以下の点にご注意ください。
・電話番号が1桁も入力されていないときは、「－」や「P」は入力できません。
・「－」や「P」を続けて入力することはできません。
・「－」は電話番号の1桁分、「P」は2桁分入力したことになります。
● 通話開始時は「節電画面」（192ページ）の設定にかかわらず、5秒後に節電画面になります。
● Bluetooth機能で、他の機器と接続して通話操作をすることができます。詳しくは「Bluetooth®を利用した通話操作をする」（268ページ）をご参照ください。

発信履歴／着信履歴から電話をかける　機能番号13

以前にかけた相手の電話番号やかかってきた相手の電話番号は、それぞれ新しいものから30件まで記憶されます。30件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。発信履歴や着信履歴から電話をかけることができます。

待受画面で ▶（発信履歴）または◀（着信履歴）▶ 発信履歴／着信履歴を選択し、[発信]

例：発信履歴表示画面

ご注意

- シークレットモードを解除しているときは、シークレット登録されているアドレス帳の情報（名前）は表示されません（「シークレットモードを設定する」213ページ）。
- 管理者ロックの「発着信履歴の閲覧を許可」（227ページ）が「許可しない」に設定されているときは、発信履歴／着信履歴を利用することができません。

お知らせ

- 発信履歴／着信履歴を選択するときは、以下の手順で行います。
  ▼：新しい履歴順に表示します。
  ▲：古い履歴順に表示します。
- 発信履歴／着信履歴は◀▶を押して切り替えることができます。
- 発信履歴／着信履歴／不在着信履歴を表示するには、以下の手順でも行えます。
  待受画面で■ ▶ 1 ▶ 3 ▶ 1「発信履歴」、2「着信履歴」、または3「不在着信履歴」
- 発信履歴／着信履歴の詳細（発信履歴／着信履歴詳細表示画面）を表示するには、以下の手順で行います。
  発信履歴／着信履歴表示画面で履歴を選択し、■【表示】
  - ・発信履歴／着信履歴の詳細表示画面
    1：履歴番号、アイコン
    2：名前
    3：電話番号または非通知理由（着信履歴の場合）
    4：発信／着信日時・曜日
    5：通話時間
    6：Bluetooth発信／着信・機器名
- 発信履歴画面に表示されるアイコンは、以下のとおりです。

アイコン	説明
分計	分計発信（分計発信（281ページ）した場合）

- 分計発信した発信履歴から電話をかけるときは、分計発信を使用します。
- 着信履歴画面に表示されるアイコンは、以下のとおりです。

アイコン	説明
不	不在着信（電話に出られなかった場合）
!	ワン切りの可能性あり（着信時間が3秒未満の不在着信があった場合）
拒	着信拒否（着信拒否機能により着信を拒否した場合「着信拒否する電話番号を設定する」209ページ）
録	伝言メモあり（伝言メモ（48ページ）／安全運転モード（54ページ）で相手のメッセージを録音している場合）

- 発信履歴／着信履歴には通話できなかった場合も記憶されます。

発信履歴詳細表示画面

着信履歴詳細表示画面

基本的な使いかた

■ 発信履歴画面／着信履歴画面のメニューを使う

待受画面で ▶ →（発信履歴）または←（着信履歴） ▶ 発信履歴／着信履歴を選択 ▶ ⌂【メニュー】

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択した履歴画面により異なります。

項目		説明
1 伝言メモの再生*[1]		伝言メモを再生します。
2 発信		■ 選択した電話番号に電話をかける場合 ▶ 📞または■【発信】 ■ 選択した電話番号を編集して電話をかける場合 ▶ 電話番号を編集し、📞または■【発信】 ■ 選択した電話番号に特番を付加して電話をかける場合 ▶ ⌂【メニュー】 ▶ 1「184発信」、2「186発信」、3「分計発信」、4「184分計発信」、または5「186分計発信」
3 アドレス帳へ登録	1 新規	選択した履歴の電話番号をアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳に登録する」64ページ）。
	2 追加	▶ 追加登録するアドレス帳データを選択し、■【選択】 ▶ 登録先を「電話番号1～3」から選択し、■【選択】 ▶ ■【登録】 ▶ 1「はい」 選択した履歴の電話番号を、すでに登録されているアドレス帳データに追加登録します。
4 ライトメール作成		選択した履歴の電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」90ページ）。
5 表示切り替え		▶ 1「1件」または2「一覧」 履歴表示を「1件表示」と「一覧表示」に切り替えます。
6 発信先限定へ登録*[2]		選択した電話番号を発信先限定の発信先一覧に登録します（「登録した電話番号以外に電話をかけられなくする」212ページ）。
7 着信拒否へ登録*[3]		選択した電話番号を着信拒否の指定番号一覧に登録します（「着信拒否する電話番号を設定する」209ページ）。
8 削除		▶ 1「1件」、2「選択」、または3「全件」 発信履歴／着信履歴を削除します（「各機能の情報を削除する」253ページ）。

*[1]：伝言メモのある着信履歴を選択しているときのメニューで表示されます。
*[2]：発信履歴画面のメニューを表示しているときに表示されます。
*[3]：着信履歴画面のメニューを表示しているときに表示されます。

スピードダイヤルを使う

スピードダイヤルを使って素早く電話をかけたり、Webページにアクセスすることができます。

■ スピードダイヤルで電話をかける

アドレス帳のアドレス帳No.000～099に登録している電話番号へかける場合は、アドレス帳No.の下1桁または下2桁を入力し、[発信]を押すだけで電話をかけることができます。

待受画面で **電話をかけたいアドレス帳No.[0]～[9][9]を入力し、[発信]**

ご注意

- 操作ロック（211ページ）の「スピードダイヤル」、「アドレス帳閲覧」、または「ダイヤル発信」が「禁止」に設定されているときは、暗証番号を入力する必要があります。
- 管理者ロックの「アドレス帳の閲覧を許可」（227ページ）が「許可しない」に設定されているときは、スピードダイヤルを利用できません。
- シークレット登録したアドレス帳No.へは、シークレットモード設定中のみスピードダイヤルで電話をかけることができます（「シークレットモードを設定する」213ページ）。

お知らせ

- アドレス帳に登録されていないアドレス帳No.を入力し[発信]を押すと、該当するアドレス帳データがないことを伝える画面が表示されます。
- 電話番号が複数登録されているときは、通常使用電話番号に電話をかけます。
- スピードダイヤルを使って、以下の操作を行うこともできます。
  - ・登録されているEメールアドレス宛のEメール作成画面を表示する
    待受画面でアドレス帳No.を入力（▶[📖]【ダイヤル画面】）* ▶[✉]を押す
  - ・登録されている電話番号宛のライトメール作成画面を表示する
    待受画面でアドレス帳No.を入力（▶[📖]【ダイヤル画面】）* ▶[✉]を長く（1秒以上）押す

  ＊：「すぐ文字」（63ページ）が「ON」に設定されているときに操作します。

■ スピードダイヤルでWebページにアクセスする

CCコードを入力し、[Web]を押すだけで、Webページにアクセスすることができます。

待受画面で **アクセスしたいCCコードの番号をダイヤルキーで入力（▶[📖]【ダイヤル画面】）* ▶[Web]**

＊：「すぐ文字」（63ページ）が「ON」に設定されているときに操作します。

ご注意

- 操作ロック（211ページ）の「スピードダイヤル」または「WEB」が「禁止」に設定されているときは、暗証番号を入力する必要があります。

自分の電話番号を相手に通知する（発信者番号通知）　機能番号15

「発信者番号通知」を「ON」に設定すると、電話をかけるとき、自分の電話番号を相手に通知します。パケット通信を行う場合は、「発信者番号通知」を「ON」に設定してください。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で [■] ▶ [1] ▶ [5] ▶ [1] **「ON」または[2]「OFF」**

ご注意

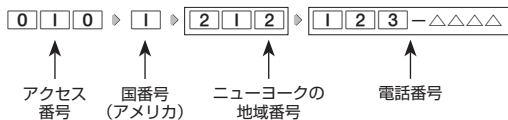
- PIAFS通信をする場合は、プロバイダーによっては「発信者番号通知」を[1]「ON」に設定する必要があります。

国際電話をかける

ウィルコムの国際電話サービス（手続き不要）を利用して、世界約240の国と地域へかんたんなダイヤル方法で手軽に国際電話をかけることができます。

■ 本機から海外へかける場合

例：アメリカの「212－123－△△△△」へかける場合

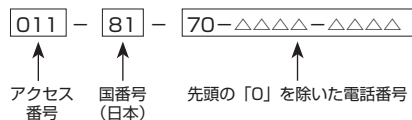
待受画面で

ご注意

● 相手先電話番号が「0」から始まる場合は、「0」を除いてダイヤルしてください（一部の国と地域を除く）。

お知らせ

● ウィルコム国際電話サービスについて
- ・国際電話をご利用の際、ウィルコムへのお申し込みは不要です。
- ・国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただいております。ご利用限度額を超過したと確認できた時点から、国際電話サービスがご利用（発信のみ）いただけません。超過時はライトメールでお知らせします。ご利用限度の設定変更および再開は、ウィルコムサービスセンターにお申し出ください。
- ・国際電話サービスは、30秒単位での課金となります。
- ・国際通話料金は、毎月のウィルコムのご利用料金と合算してのご請求となります。
- ・ご利用を希望されない場合は、お申し込みにより国際電話サービスを利用不可にすることもできます。詳しくはウィルコムサービスセンターへお問い合わせください。

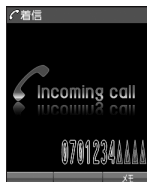
■ 海外から日本国内の本機へかける場合

例：アメリカから本機「070－△△△△－△△△△」へかける場合

ご注意

● アクセス番号は、国によって異なります。

電話を受ける

着信中に ［発信キー］を押す

電話を受けることができます。
エニーキーアンサーを設定している場合は、［0］～［9］、［*］、［#］、［アドレス帳］、［メール］、［Web］のいずれかのキーでも電話を受けることができます（「エニーキーアンサーを設定／解除する」244ページ）。

ご注意

- 電話の着信は、ほぼすべての操作よりも優先して行われます。
- パケット通信中の電話の着信設定（241ページ）が「停止」の場合、パケット通信中は着信できません。
- 着信拒否（209ページ）が設定されているときは、着信できる電話番号に制限がかかります。
- 赤外線通信での全件データ登録中は、電話の着信ができません。
- 操作ロック(211ページ)の「アドレス帳閲覧」が「禁止」、または管理者ロックの「アドレス帳の閲覧を許可」(227ページ）が「許可しない」に設定されていると、アドレス帳に登録した電話番号から電話がかかってきても、アドレス帳に登録した名前は表示されません。
- 管理者ロックの「着信をアドレス帳内の番号に限定」（223ページ）が「限定する」に設定されていると、アドレス帳に登録されていない電話番号からの電話を受けることができません。

お知らせ

- 着信中は、以下の操作を行うことができます。

［上下キー］	着信音量を調節します。
［クリア］を長く（1秒以上）	着信音を停止させてバイブレータの振動に切り替えます（「着信中に着信音をバイブレータに切り替える」55ページ）。
［クリア］	着信音のみを停止させます。
［終話キー］	着信音量およびバイブレータを「OFF」にします。
［ソフトキー］【メモ】	伝言メモで応答します（「電話に出られないときに応答して相手の声を録音する」48ページ）。

- 電源をOFFにしているときや、サービスエリア外にいるときにかかってきた電話を、他の電話に転送することができます（「着信転送サービスについて（お申し込み不要）」280ページ）。
- 通話中に電波状態が悪くなり通話が切れそうになると、「ピーピー」という圏外警告音が鳴ります。圏外警告音を鳴らすかどうかは設定を変更することができます（183ページ）。
- 電話をかけてきた相手が発信者番号を非通知にしている場合や、公衆電話からかけてきた場合などは、以下のように表示されます。

表示内容	非通知理由
ユーザ非通知	相手が番号通知を拒否している
通知不可能	番号通知ができないエリアや電話機からかけている
公衆電話発信	公衆電話からかけている

- 発信者番号にサブアドレスが含まれている場合は、電話番号の上の行にサブアドレスが表示されます。
- 通話中に［■］【メニュー】を押すと、以下のメニューが表示されます。
  - ・通話切り替え（Bluetooth機能でヘッドセット／ハンズフリー通話中のみ）
  - ・アドレス
  - ・アクセサリ
  - ・機能
  - ・カレンダー
  - ・メモ
- 通話中にバッテリー残量が不足すると、「ピーピーピーピーピーピー」というバッテリー残量警告音が鳴ります。できるだけ早く充電してください。バッテリー残量警告音を鳴らさないように設定することはできません。
- 通話開始時は「節電画面」（192ページ）の設定にかかわらず、5秒後に節電画面になります。
- Bluetooth機能で、他の機器と接続して通話操作をすることができます。詳しくは「Bluetooth®を利用した通話操作をする」（268ページ）をご参照ください。

通話中に保留する（ミュート）

通話中に相手に待っていただきます。保留中はお互いに相手の声が聞こえません。

通話中に

1 ⌂［ミュート］を押す

相手には「少々お待ちください」の音声が繰り返されます。

2 通話できる状態になったら ▶ ⌂［ミュート解除］

相手と通話ができます。

ご注意

● Bluetooth通話中は、ミュートにしても「少々お待ちください」の音声は相手に流れません。

通話中にプッシュ信号を送る

“ピッポッパッ”というプッシュ信号を送ることにより、留守番電話のリモート操作、チケット予約や宅配便の再配達依頼などのプッシュホンサービスを利用することができます。アドレス帳や発信履歴のダイヤルをプッシュ信号で送出する際に、番号と番号の間に「P（ポーズ）」を入れることにより、「P」の後の番号を一時停止させることができます。

例：△△運輸の配達に関するお問い合わせ「12」→配達状況の確認「34」の順に送信する場合*
　*：アドレス帳データに電話番号として『12P34』を登録しておきます。

△△運輸通話中に

1 📖［アドレス帳］ ▶ アドレス帳データを選択し、■［詳細表示］ ▶ プッシュ番号を登録した項目を選択 ▶ ⌂［メニュー］

2 「一括送出」を押す

配達に関するお問い合わせ「12」までを送信します。

3 を押す

配達状況の確認「34」を送信します。

ご注意

● 電波状態が悪いと送れないことがあります。
● 通話中に「P」を入力することはできません。「P」は電話をかける前に入力しておくか、アドレス帳に登録しておく必要があります。
● 通話中にダイヤルキーを押して、番号を画面に表示しているときは、各種操作ができません。各種操作をするときはクリアを押して番号を削除してください。

お知らせ

● アドレス帳の登録画面でP（ポーズ）を入力するには、以下の手順で行います。
番号入力画面でP（ポーズ）を入力する前までの番号を入力 ▶ # を長く（1秒以上）押す
入力した番号の後にP（ポーズ）が表示されます。

音声メモ／伝言メモを使う

音声メモを使って通話中に相手の声を録音したり、伝言メモで電話に出られないときに応答メッセージを流して相手の伝言を録音することができます。

お知らせ

- 伝言メモを設定しているときは、待受画面に「 」が表示されます。
- 音声メモや伝言メモが録音されている場合は、待受画面に以下のアイコンと録音件数が表示されます。

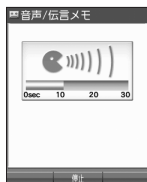
アイコン	状態
	伝言メモ未設定
	伝言メモ設定中

- 録音件数は、音声メモ・伝言メモ・安全運転モード（54ページ）時に録音した相手のメッセージと合わせて、10件まで録音できます。1件の録音時間は約30秒までです。

通話中に相手の声を録音する（音声メモ）

通話中に相手の声を録音します。

通話中に ■ ▶「メモ」を選択し、■【選択】▶ 2「音声／伝言メモ」▶ 1「音声メモ録音」▶ 約30秒経過または■【停止】で録音終了

ご注意

- 録音件数がすでに10件登録されている場合は、録音はできません。

お知らせ

- 録音できるのは相手の声だけです。自分の声は録音されません。

電話に出られないときに応答して相手の声を録音する（伝言メモ）

電話に出られないとき、自動的に応答メッセージを流して相手の伝言を録音します。

ご注意

- 録音中に録音時間がなくなったときは、録音を終了し、電話を切ります。
- 録音件数がすでに10件登録されている場合は、伝言メモ応答時に応答メッセージを再生し、録音を行わずに電話を切ります。

■ 伝言メモを設定／解除する（伝言メモ設定） 機能番号61

待受画面で ■ ▶ 6 ▶ 1 ▶ 1「ON」または 2「OFF」

お買い上げ時：「OFF」

ご注意

- マナーモード（51ページ）、安全運転モード（54ページ）設定中は、伝言メモの設定をすることができません。

伝言録音中画面

お知らせ

- 伝言メモの設定／解除は、以下の手順でも行えます。
  待受画面で■ ▶「Memo」を選択し、■【選択】▶ 2「音声／伝言メモ」▶ 3「伝言メモ設定」▶ 1「伝言メモ設定」▶ 1「ON」または 2「OFF」
- ウィルコムで提供している留守番電話サービス（「留守番電話サービスについて（お申し込み必要）」278ページ）とは異なります。
- 本機の伝言メモと、留守番電話サービスの両方を利用されているときは、本機の伝言メモ応答時間と留守番電話センター呼び出し時間で短く設定されている方が優先されます。伝言メモ応答時間を変更するには「応答時間を設定する」（49ページ）、留守番電話センターの呼び出し回数を変更するには「留守番電話サービスの設定を変更する」（279ページ）をご参照ください。
- 伝言メモの設定にかかわらず、着信中に以下の操作で応答メッセージが流れ、相手の伝言を録音できます。
  着信中に 【メモ】を押す

- 伝言メモ録音動作中（応答メッセージ再生中や録音中）に、[通話キー]を押すと、伝言メモ録音動作を中断し、通話をすることができます。中断までの内容は録音されています。
- 応答メッセージは、固定メッセージとオリジナルメッセージから選択することができます（「応答メッセージを設定する」49ページ）。

■ 伝言メモの応答メッセージを録音する（応答メッセージ録音）　機能番号62

「応答メッセージ選択」（49ページ）で「オリジナル」を設定した場合に流れる応答メッセージを録音します。
応答メッセージは1件、約15秒まで録音できます。

待受画面で [■] ▶ [6] ▶ [2] ▶ **録音開始** ▶

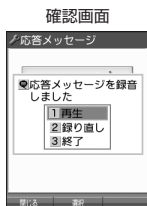
約15秒経過または[■]【終了】で録音終了

確認画面が表示されます。
確認画面では以下の操作を行うことができます。

[1]**再生**	録音した応答メッセージを再生します。
[2]**録り直し**	応答メッセージを録音し直します。
[3]**終了**	応答メッセージを保存します。

確認画面

応答メッセージ
応答メッセージを録音しました
1 再生
2 録り直し
3 終了
閉じる　選択

お知らせ

- 上記手順の[2]「応答メッセージ録音」を選択中に[メニューキー]【メニュー】を押すと、以下の操作を行えます。

[1]**ショートカット**	応答メッセージ録音画面をお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」35ページ）。
[2]**消去**	▶ [1]**「はい」を押す** 登録した応答メッセージを消去します。

■ 応答メッセージを設定する（応答メッセージ選択）　機能番号63

応答メッセージは、自分で録音するオリジナルメッセージと固定メッセージから選択できます。

お買い上げ時：「固定メッセージ」

待受画面で [■] ▶ [6] ▶ [3]

以下の項目から選択します。

[1]**固定メッセージ**	「ただ今電話に出ることができません。ピーッと鳴りましたらメッセージをどうぞ。」
[2]**オリジナル**	自分で録音した応答メッセージが流れます（「伝言メモの応答メッセージを録音する」49ページ）。

お知らせ

- 上記手順の[3]「応答メッセージ選択」を選択中に[メニューキー]【メニュー】を押すと、以下の操作を行えます。

[1]**ショートカット**	応答メッセージの設定をお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」35ページ）。
[2]**再生**	選択した応答メッセージを再生します。

- 録音件数がすでに10件登録されている場合は、録音できません。「ただいま電話に出ることができません。後程おかけ直しください。」というメッセージが再生されます。

■ 応答時間を設定する（伝言メモ応答時間）　機能番号64

電話がかかってきてから伝言メモで応答を開始するまでの時間を設定します。応答時間は、「00秒」～「30秒」（1秒単位）の範囲で設定できます。

お買い上げ時：「15秒」

待受画面で [■] ▶ [6] ▶ [4] ▶ **伝言メモ応答時間（00秒～30秒）を入力し、**

[■]**【確定】**

音声メモや伝言メモを再生／削除する（音声／伝言メモ一覧）機能番号66

音声メモと伝言メモに録音された内容や、安全運転モード時に録音された相手のメッセージの内容を待受中や通話中に聞くことができます。

待受画面で ■ ▶ 6 ▶ 6

音声／伝言メモ一覧画面

以下の操作を行います。

再生する	メッセージを選択し、■【再生】
削除する	メッセージを選択し、⌂【削除】▶ 1「1件」、2「選択」、または 3「全件」*

*:メッセージ選択後の操作は「各機能の情報を削除する」(253ページ)をご参照ください。

ご注意

● 通話中にミュート（47ページ）を設定しているときは再生できません。

お知らせ

● 音声／伝言メモ一覧画面は以下の操作でも表示できます。
待受画面で／通話中に■ ▶「Memo」／「メモ」を選択し、■【選択】▶ 2「音声／伝言メモ」▶ 2「音声／伝言メモ一覧」
● 未再生の伝言メモがあるときは、待受画面に表示される録音件数のアイコンが赤く表示されます。
● 通話中に音声メモを再生すると、音声メモの内容は相手と自分の両方に聞こえます。
● 再生中は、以下の操作を行うことができます。
・上下キー：音量を調節できます。
・左右キー：前または次の音声メモ／伝言メモを選択します。再生するには■【開始】を押します。
・■【停止】：再生が停止します。
・⌂【削除】：音声メモ／伝言メモを削除します。
● 音声／伝言メモを再生したときの音量と、受話音量（55ページ）は同じ音量になります。また、どちらかの音量を変更するともう一方の音量も同じ大きさになります。
● 音声／伝言メモ一覧画面に表示されるアイコンは以下のとおりです。

音	音声メモ
伝	伝言メモ
未	伝言メモが未再生

マナーモードを設定／解除する（マナーモード） 機能番号＊

公共の場所で音を鳴らさないようにしたいときなどは、マナーモードにします。本機には4つのモードが用意されています。お買い上げ時は「マナーモード解除」に設定されており、初めてマナーモードを起動した場合は「標準マナーモード」が起動します。
各マナーモード設定時に待受画面に表示されるアイコンは以下のとおりです。

お買い上げ時：
「マナーモード解除」

標準マナーモード		オリジナル1マナーモード	
サイレントマナーモード		オリジナル2マナーモード	

■ 設定する場合

待受画面で　**クリアを長く（1秒以上）押す**

前回選択したモードでマナーモードが設定されます。

■ 解除する場合

待受画面で　**マナーモード設定中の状態で、クリアを長く（1秒以上）押す**

お知らせ

- マナーモードを設定した場合、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- モードを選択して設定する場合は、「モードを選択して設定する」（52ページ）をご参照ください。
- マナーモードの解除は、以下の手順でも行えます。
  待受画面で（マナーモード設定中の状態で）■ ▶ ＊ ▶ 5「マナーモード解除」

モードを選択して設定する

待受画面で ■ ▶ ＊ ▶ 1「標準マナー」、2「サイレントマナー」、3「オリジナル1マナー」、または4「オリジナル2マナー」

マナーモード設定中は以下の設定になります。

機能		「標準マナー」	「サイレントマナー」	「オリジナル1マナー」	「オリジナル2マナー」
音声着信	音量	OFF	OFF	各マナーの設定によります（「オリジナルマナーを登録する」53ページ）。	
	バイブレータ設定	ON「パターン1」	OFF		
Bluetooth着信	バイブレータ設定	ON「パターン1」	OFF		
Eメール受信	音量	OFF	OFF		
	バイブレータ設定	ON「パターン1」	OFF		
ライトメール受信	音量	OFF	OFF		
	バイブレータ設定	ON「パターン1」	OFF		
お知らせシェア受信	音量	OFF	OFF		
	バイブレータ設定	ON「パターン1」	OFF		
アラーム	音量	OFF	OFF		
	バイブレータ設定	ON「パターン1」	OFF		
スケジュールアラーム	音量	OFF	OFF		
	バイブレータ設定	ON「パターン1」	OFF		
操作音		OFF	OFF		
データ再生音		OFF	OFF		
ボイス通知		バイブレータ*	バイブレータ*		
ウェイクアップトーン		OFF	OFF		
伝言メモ設定		ON	ON		
ライトメール送達確認音		OFF	OFF		

*：「ボイス通知」（182ページ）を「各種通知」に設定しているときは、通知の内容によりバイブレータのパターンが異なります。

ご注意

● カメラ撮影時のシャッター音、録画開始･終了音は、マナーモード設定中でも鳴ります。また、セルフタイマーで撮影する場合、「撮影セルフタイマー音設定」（153ページ）または「録画セルフタイマー音設定」（157ページ）が「ON」に設定されていると、マナーモード設定中でもセルフタイマー音が鳴ります。

オリジナルマナーを登録する（オリジナルマナー編集）

マナーモードの設定をお好みに合わせて変更し、オリジナルマナーとして2種類登録できます。

待受画面で

1 **■ ▶ ＊ ▶ 「オリジナル1マナー」または「オリジナル2マナー」を選択し、⌂【設定】**

以下の項目から選択します。

1 音声着信	1 音量	▶ ↕で音量を調節し、■【OK】 電話がかかってきたときの着信音量を設定します。
	2 バイブレータ設定	▶ 1 「OFF」、またはパターンを選択し、■【選択】 電話がかかってきたときのバイブレータを設定します。
2 Bluetooth着信	1 バイブレータ設定	▶ 1 「OFF」、またはパターンを選択し、■【選択】 Bluetooth着信があったときのバイブレータを設定します。
3 Eメール受信	1 音量	▶ ↕で音量を調節し、■【OK】 Eメールを受信したときの受信音量を設定します。
	2 バイブレータ設定	▶ 1 「OFF」、またはパターンを選択し、■【選択】 Eメールを受信したときのバイブレータを設定します。
4 ライトメール受信	1 音量	▶ ↕で音量を調節し、■【OK】 ライトメールを受信したときの受信音量を設定します。
	2 バイブレータ設定	▶ 1 「OFF」、またはパターンを選択し、■【選択】 ライトメールを受信したときのバイブレータを設定します。
5 お知らせシェア受信	1 音量	▶ ↕で音量を調節し、■【OK】 「お知らせシェア受信」（179ページ）設定中に、通知があったときの通知音量を設定します。
	2 バイブレータ設定	▶ 1 「OFF」、またはパターンを選択し、■【選択】 「お知らせシェア受信」（179ページ）設定中に、通知があったときのバイブレータを設定します。
6 アラーム	1 音量	▶ ↕で音量を調節し、■【OK】 アラーム鳴動時の音量を設定します。
	2 バイブレータ設定	▶ 1 「OFF」、またはパターンを選択し、■【選択】 アラーム鳴動時のバイブレータを設定します。
7 スケジュールアラーム	1 音量	▶ ↕で音量を調節し、■【OK】 スケジュールアラーム鳴動時の音量を設定します。
	2 バイブレータ設定	▶ 1 「OFF」、またはパターンを選択し、■【選択】 スケジュールアラーム鳴動時のバイブレータを設定します。
8 操作音	▶ ↕で音量を調節し、■【OK】 キーを押したときの音量を設定します。	
9 データ再生音	▶ ↕で音量を調節し、■【OK】 データフォルダのメロディなどを再生するときの音量を設定します。	
0 ボイス通知	▶ ↕で音量を調節し、■【OK】 ボイス通知（182ページ）を再生するときの音量、またはバイブレータを鳴動させるかどうかを設定します。	
＊ ウェイクアップトーン	▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 電源を入れたときの確認音を鳴らすかどうかの設定をします。	

次ページへつづく ➡

[#]伝言メモ設定	▶ [1]「ON」または[2]「OFF」 伝言メモ応答するかどうかの設定をします。
[✉]ライトメール送達確認音	▶ [1]「ON」または[2]「OFF」 ライトメールの送信成功時に確認音を鳴らすかどうかの設定をします。

2 [⌂]【登録】を押す

ご注意

- オリジナルマナー設定中は、設定中のオリジナルマナーのみ各種設定を変更することができます。他のマナーモードに設定中の場合は、変更したいオリジナルマナーに設定してから各種設定を行ってください。

安全運転モードを設定／解除する（安全運転モード）

運転中に電話がかかってきたとき、運転の妨げにならないように、着信音やバイブレータを「OFF」に切り替えることができます。このとき相手には、運転中のため通話ができないことをお知らせし、相手のメッセージを録音できます。録音件数は、安全運転モード時に録音した相手のメッセージ・伝言メモ（48ページ）・音声メモ（48ページ）と合わせて10件まで録音できます。メッセージの再生／削除方法は「音声メモや伝言メモを再生／削除する」（50ページ）をご参照ください。

■ 設定する場合

待受画面で　**[#]を長く（1秒以上）押す**

確認画面が表示されます。表示を消すには[■]、[クリア]、または[⏎]のいずれかのキーを押します。

■ 解除する場合

待受画面で　**安全運転モード設定中の状態で、[#]を長く（1秒以上）押す**

ご注意

- 安全運転モード設定中は、伝言メモ設定を変更することができません。
- 伝言メモ設定中の場合、安全運転モードを設定すると、伝言メモ設定は解除されます。また、安全運転モードを解除すると伝言メモは設定中の状態に戻ります。
- 応答メッセージ再生中や、相手のメッセージを録音しているときは、[✆]を押しても通話できません。

お知らせ

- 安全運転モードに設定すると、待受画面に「🚗」と「Ⓢ」が表示されます。また、設定中であることをお知らせするアイコンが表示されます。
- 安全運転モードに設定すると、相手には以下のようなメッセージでお知らせします。

伝言の録音ができるとき	「ただ今車を運転しています。ピーッと鳴りましたらメッセージをどうぞ。」
伝言の録音ができないとき	「ただ今車を運転しています。後程おかけ直しください。」

- 安全運転モード設定中でも、通常どおり電話をかけることができます。
- 安全運転モードを解除すると、着信音やバイブレータは安全運転モードを設定する前の設定に戻ります。

応答先を設定する　機能番号65

安全運転モードの応答先を、本機（電話機応答）とウィルコムの留守番電話センター（ネットワーク応答）から設定することができます。

お買い上げ時：
「電話機応答」

待受画面で　■ ▶ 6 ▶ 5

以下の項目から選択します。

1 **電話機応答**	本機で応答し、相手のメッセージを本機に録音します。
2 **ネットワーク応答***	ウィルコムの留守番電話センターで応答し、相手のメッセージをウィルコムの留守番電話センターに録音します（「留守番電話サービスについて（お申し込み必要）」278ページ）。サービスの詳細については、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

*：メッセージの再生方法については、「メッセージを聞く」（279ページ）をご参照ください。

小さな声で話せるように設定する（マナートーク®）

公共の場所や静かな場所で、まわりの方に迷惑をかけないように小さな声で話せるように設定します。マナートーク中は小さな声でお話しても、相手には通常の声の大きさで伝わります。

お買い上げ時：
「OFF」

通話中に　クリア**を長く（1秒以上）押す**

お知らせ

- マナートーク設定中に、再度クリアを長く（1秒以上）押すと解除されます。また、通話を終了すると解除されます。
- マナートーク設定中は、相手の声も少し大きく聞こえます。ただし、受話音量を最大にしているときは変わりません。

着信中に着信音をバイブレータに切り替える（マナー着信）

着信中、鳴っている着信音を停止させてバイブレータの振動に変えることができます。

着信中に　クリア**を長く（1秒以上）押す**

お知らせ

- マナー着信に切り替えてから電話を受けるには、[通話]を押します。エニーキーアンサーを「ON」に設定している場合は、0～9、＊、＃、[アドレス帳]、[メール]、[Web]でも電話を受けることができます（「エニーキーアンサーを設定／解除する」244ページ）。

通話中に受話音量を調節する

通話中に相手の声の大きさを「音量レベル1」（最小）～「音量レベル5」（最大）の5段階に調節します。

お買い上げ時：
「音量レベル3」

通話中に　[▲▼]**で音量を調節する**

文字の入力と設定

文字を入力する

文字入力モードの切り替え

漢字･ひらがな、カタカナ、英字、数字など、入力する文字によって入力モードを切り替えます。

文字入力画面で ［✉］ ▶ **入力モードを選択**

以下の項目から選択します。選択可能な入力モードは、利用中の機能により異なります。

キー	モード
［1］漢あ	漢字・ひらがなモード
［2］カナ	全角カタカナモード
［3］a A	全角英字モード
［4］1 2	全角数字モード
［5］？＆	全角記号モード
［6］コード入力	コード入力モード
［7］（絵文字）	絵文字入力モード
［8］ｶﾅ	半角カタカナモード
［9］aA	半角英字モード
［0］12	半角数字モード
［＊］?&	半角記号モード
［＃］(＾－＾)/	顔文字入力モード

お知らせ

● 文字入力画面で［✆］を押すと、絵文字入力モードに切り替えることができます。一部利用できない機能があります。

各キーに割り当てられた文字について

各キーに割り当てられている文字は以下のとおりです。

<table>
<tr><th rowspan="2">キー</th><th colspan="5">入力モード</th></tr>
<tr><th>漢字・ひらがなモード</th><th colspan="2">カタカナモード（全角／半角）</th><th>英字モード（全角／半角）</th><th>数字モード（全角／半角）</th></tr>
<tr><td>［1］</td><td>あいうえおぁぃぅぇぉ</td><td colspan="2">アイウエオァィゥェォ</td><td>. @ - _ : / ; ˜ 1</td><td>1</td></tr>
<tr><td>［2］</td><td>かきくけこ</td><td colspan="2">カキクケコ</td><td>abcABC2</td><td>2</td></tr>
<tr><td>［3］</td><td>さしすせそ</td><td colspan="2">サシスセソ</td><td>defDEF3</td><td>3</td></tr>
<tr><td>［4］</td><td>たちつてとっ</td><td colspan="2">タチツテトッ</td><td>ghiGHI4</td><td>4</td></tr>
<tr><td>［5］</td><td>なにぬねの</td><td colspan="2">ナニヌネノ</td><td>jklJKL5</td><td>5</td></tr>
<tr><td>［6］</td><td>はひふへほ</td><td colspan="2">ハヒフヘホ</td><td>mnoMNO6</td><td>6</td></tr>
<tr><td>［7］</td><td>まみむめも</td><td colspan="2">マミムメモ</td><td>pqrsPQRS7</td><td>7</td></tr>
<tr><td>［8］</td><td>やゆよゃゅょ</td><td colspan="2">ヤユヨャュョ</td><td>tuvTUV8</td><td>8</td></tr>
<tr><td>［9］</td><td>らりるれろ</td><td colspan="2">ラリルレロ</td><td>wxyzWXYZ9</td><td>9</td></tr>
<tr><td>［0］</td><td>わをんゎー（長音）、。！？
⬚（スペース）</td><td>全角
ワヲンヮ
ー（長音）
、。！？
⬚（スペース）</td><td>半角
ワヲン
ー（長音）
, . ！？
⬚（スペース）</td><td>. , - _ ' ! ?
⬚（スペース）0</td><td>0</td></tr>
<tr><td>［＊］</td><td colspan="3">゛（濁点）゜（半濁点）
大文字／小文字切り替え</td><td>大文字／小文字切り替え</td><td>＊</td></tr>
<tr><td>［＃］</td><td colspan="4">文字が未確定のとき　：逆順表示
文字が確定しているとき　：↵（改行）</td><td>＃</td></tr>
</table>

・英字モードの「˜」（チルダ）は、全角英字モードの場合には「～」になります。

・［＊］で濁音や半濁音に変換する際､濁音や半濁音にできない文字や半角カタカナの場合は､次の文字として「゛」､「゜」が入力されます。
　例：「ｶ」に、「゛」（濁点）を付ける場合、ｶ゛となります。
　ただし、ひらがなやカタカナの小文字変換が可能な文字の場合、［＊］で濁音や半濁音にはできません。文字確定後、［＊］で入力します。
　例：「ｯ」に、「゛」（濁点）を付ける場合は、「ｯ」を確定した後［＊］で入力します。

お知らせ

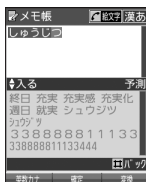
● 文字を確定していないとき、[#]を押すと逆の順序で文字が表示されます（逆順表示）。
例：「ぉ」を入力する場合は、[1] ▶ [#]で入力できます。
ただし、[*]で濁音や半濁音に変換した後や、大文字／小文字に切り替えた後は逆順表示することができません。
● 文字を入力した後、[*]を押すと小文字に変換することができます。
例：「ゅ」を入力する場合は、「ゆ」を入力した後[*]で入力できます。
● 文字を確定した後、[0]を押しても改行することができます。
ただし、予測変換の候補が表示されているときは改行できません。
● 同じキーに割り当てられている文字を続けて入力したいときは、最初の文字を入力後に[▶]を押してから、続けて入力します。
例：「あお」と入力する場合は、[1]を1回「あ」 ▶ [▶] ▶ [1]を5回「お」で入力できます。

文字を入力する

ダイヤルキーを繰り返し押して、文字を入力します。

例：「しゅうじつ」を入力

漢字・ひらがなモードで **[3]を2回「し」 ▶ [8]を2回「ゆ」 ▶ [*]を1回「ゅ」 ▶ [1]を3回「う」 ▶ [3]を2回「し」 ▶ [*]を1回「じ」 ▶ [4]を3回「つ」 ▶ [■]【確定】**

お知らせ

● 確定した文字を削除するには、以下の手順で行います。
[◎]で削除したい文字の前にカーソルを合わせる ▶ [ｸﾘｱ]
● 確定した文字をすべて削除するには、以下の手順で行います。
入力されている文字の最初または最後にカーソルを置く ▶ [ｸﾘｱ]を長く（1秒以上）押す
文字がすべて削除されます。入力されている文字の最初と最後以外にカーソルを置いた場合は、カーソル以降の文字が削除されます。

漢字に変換する

漢字変換の方法には、予測変換と通常変換があります。予測変換設定を「ON」に設定していると、過去に一度変換した単語は、すべての文字を入力しなくても、変換候補として表示され、その中から選択することができます。お買い上げ時は、予測変換設定が「ON」に設定されています。

例：「きょう」を入力して、「京」に変換する

漢字・ひらがなモードで

予測変換画面

1 **2 を2回「き」 ▶ 8 を3回「よ」 ▶ ＊ を1回「ょ」 ▶ 1 を3回「う」**

通常変換画面

2 **⌂【変換】 ▶ ⇕ ▶ ✥で「京」を選択し、■【確定】**

例：アドレス帳の名前入力画面（予測変換）

例：「かいてき」を「快適」と変換した後、再度、同様に変換するとき

2 を1回「か」 ▶ ⇕ ▶ ✥で「快適」を選択し、■【確定】

予測変換に設定中は、⌂【変換】を押すと通常の変換候補が表示されます。

お知らせ

● 予測変換を解除して、通常変換で入力することもできます（「予測変換を設定する」62ページ）。通常変換では、文字の入力後⇕を押すと、変換候補が表示されます。また通常変換では一度にたくさんの文字を入力した後に変換する場合、自動的に文節を区切って入力されます。⇔を押すと、文節を区切り直すことができます。ただし、「候補選択キー設定」（62ページ）を「上下左右」に設定しているときに、変換候補を選択中はクリアを押すと、⇔で文節を区切りなおす操作ができます。
● 変換時の候補は、過去に変換した順に表示されます。
● 変換候補の選択を⇕で行うように設定することができます（「変換候補を選択するキーを設定する」62ページ）。
● 変換時の候補は、過去に文節に区切って変換した単語も表示します。
例：はじめに「あかいかさを」と入力し、「赤い傘を」と変換した場合
次回入力時には、「あ」→「赤い」、「か」→「傘を」を候補として表示します。
● 文字を確定すると、その文字に続く助詞や単語などの予測候補が表示されます。
● 予測変換で学習した情報は削除することができます（「学習情報を削除する」63ページ）。
● 変換候補表示中に、📖【英数カナ】を押すと、英数カナのみの候補が表示されます。

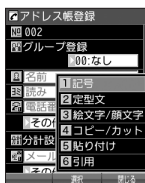
文字入力メニューを使う

記号や文字列を選択／引用して入力する場合は、入力したい位置にカーソルを移動してから、以下の操作を行います。

文字入力画面で　**⌂【メニュー】を押す**

文字入力画面のメニュー

以下の項目から選択します。表示される項目および順番は、利用中の機能により異なります。

記号	記号を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」59ページ）。	
定型文	定型文を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」59ページ）。	
絵文字／顔文字	絵文字／顔文字を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」59ページ）。	
コピー／カット	文字をコピー／カットします（60ページ）。	
貼り付け	コピー／カットした文字を貼り付けます（60ページ）。	
引用	**アドレス帳**	▶ **アドレス帳データを選択し、■【選択】 ▶ 引用したい項目を選択し、■【選択】** アドレス帳に登録されている内容を引用して、電話番号やEメールアドレス、URLなどを入力することができます。
	プロフィール	▶ **引用したい項目を選択し、■【選択】** プロフィール、ブックマーク、メモ帳に登録されている内容を引用して、電話番号やEメールアドレス、URLなどを入力することができます。
	ブックマーク	
	メモ帳	

記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する

文字入力画面のメニューで

以下の項目から選択します。表示される項目および順番は、利用中の機能により異なります。

1 **記号**	1 **半角**	▶ **記号を選択し、■【確定】**
	2 **全角**	
	3 **コード入力**	▶ **漢字コードを入力し、■【確定】** 読みのわからない文字を、漢字コード（298ページ）を使って入力します。漢字コード入力中の数字と英字の切り替えは*または#を押します。
2 **定型文**	▶ **定型文を選択し、■【選択】**	
3 **絵文字／顔文字**	1 **絵文字**	▶ **絵文字を選択し、■【確定】**
	2 **顔文字**	▶ **顔文字を選択し、■【確定】**

ご注意

● PHSや携帯電話またはパソコンなどに絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

次ページへつづく ➡

お知らせ

- 記号／定型文／絵文字／顔文字の内容については、「各機能の選択項目一覧」（326ページ）をご参照ください。
- 文字入力画面で[✓]を押すと、絵文字入力モードに切り替えることができます。一部利用できない機能があります。
- 過去に絵文字を入力している場合は、絵文字選択画面の最初に絵文字履歴が表示されます。絵文字履歴は削除することもできます（「絵文字の履歴を削除する」63ページ）。
- 記号または絵文字は連続して選択できます。
  例：一度に2種類の絵文字を入力
  絵文字選択画面で1つ目の絵文字を選択し、[⌂]【連続選択】 ▶ 2つ目の絵文字を選択 ▶ [■]【確定】（または[⌂]【連続選択】 ▶ [▭]【閉じる】）
- 絵文字を選択中に[クリア]を押すと、一番新しく選択された絵文字は削除され、入力画面に戻ります。
- 定型文選択中は、[⌂]【表示】または[⌂]【表示／編集】を押すと選択した定型文を表示し、確認することができます。編集する場合は、再度[⌂]【編集】を押して定型文を編集し、[■]【登録】を押します。

文字をコピー／カット／貼り付けする

入力した文字をコピー（複写）やカット（移動）することができます。また、コピー／カットした文字を別の画面へ貼り付け（ペースト）することができます。

文字入力画面のメニューで

以下の項目から選択します。

[4]コピー／カット	[1]コピー	▶ [✥]でコピー／カットしたい範囲の始点を選択し、[■]【始点】 ▶ 終点を選択し、[■]【終点】
	[2]カット	
[5]貼り付け	現在カーソルがある場所に、コピー／カットした文字を貼り付けます。	

ご注意

- コピー／カットした文字列は、電源をOFFにすると消去されます。
- 画面によって使用できない文字が含まれている場合は、貼り付けできません。

お知らせ

- コピー／カットは1件のみ、全角・半角共に1024文字まで記憶されます。

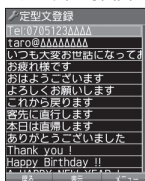
定型文を編集する（定型文登録）　機能番号86

登録されている定型文の内容をお好みに合わせて書き換えることができます。定型文は50件まで登録でき、その内の48件を編集することができます。

待受画面で

定型文登録画面

1 [■] ▶ [8] ▶ [6] ▶ **編集したい定型文を選択**

2 [⌂]**【メニュー】** ▶ [1]**「編集」** ▶ **定型文を編集し、**[■]**【登録】**

ご注意

- 定型文の1行目には自分の電話番号、2行目にはオンラインサインアップで取得したEメールアドレスが自動的に登録されます。編集／リセットによる削除／並び替えをすることはできません。
- 定型文を削除することはできません。ただし、編集したり、リセットでお買い上げ時の状態に戻すことは可能です。

お知らせ

- 入力できる文字数は全角・半角共に40文字までです。
- 定型文の内容については、「各機能の選択項目一覧」（326ページ）をご参照ください。
- 定型文の詳細（定型文詳細表示画面）を表示するには、以下の手順で行います。

  定型文登録画面で登録されている定型文を選択し、[■]**【表示】**
- 定型文登録画面で以下の操作を行うと、選択した定型文の内容をコピーして、他の定型文を書き換えることができます。

  定型文登録画面でコピーしたい定型文を選択、またはコピーしたい定型文の詳細表示画面を表示 ▶ [⌂]**【メニュー】** ▶ [2]**「コピー」** ▶ **コピー先を指定し、**[■]**【選択】（** ▶ [1]**「はい」）**＊

  ＊：登録したい場所にすでに定型文が登録されている場合に操作します。
- 定型文をお買い上げ時の状態に戻すには、以下の操作を行います。

  定型文登録画面／詳細表示画面で[⌂]**【メニュー】** ▶ [3]**「リセット」** ▶ **暗証番号を入力** ▶ [1]**「はい」**
- 選択した定型文の順番を変更するには、以下の手順で行います。ただし、自分の電話番号／Eメールアドレスの並び替えはできません。

  定型文登録画面で順番を変更したい定型文を選択 ▶ [⌂]**【メニュー】** ▶ [4]**「並び替え」** ▶ **移動したい場所を選択し、**[■]**【選択】** ▶ [1]**「はい」**

顔文字を編集する（顔文字登録）　機能番号87

登録されている顔文字の内容をお好みに合わせて書き換えることができます。顔文字は25件あり、すべて編集することができます。

待受画面で [■] ▶ [8] ▶ [7] ▶ **編集したい顔文字を選択し、**[■]**【編集】** ▶ **顔文字を編集し、**[■]**【登録】**

顔文字登録画面

ご注意

- 顔文字を削除することはできません。ただし、編集したり、リセットでお買い上げ時の状態に戻すことは可能です。

お知らせ

- 入力できる文字数は全角・半角共に17文字までです。
- 顔文字の内容については、「各機能の選択項目一覧」（326ページ）をご参照ください。
- 編集した顔文字をお買い上げ時の状態に戻すには、以下の操作を行います。

  顔文字登録画面で[⌂]**【メニュー】** ▶ [1]**「リセット」**

  以下の項目から選択します。

[1]1件	▶ [1]「はい」を押す 選択している顔文字をお買い上げ時の状態に戻します。
[2]全件	▶ 暗証番号を入力 ▶ [1]「はい」 すべての顔文字をお買い上げ時の状態に戻します。

よく使う単語を登録／編集／削除する（ユーザ辞書） 機能番号81

よく使う文字や記号を短い読みで変換できるよう、辞書に単語を100件まで登録できます。単語は全角・半角共に20文字まで、読みは20文字まで登録できます。
登録できる文字は以下のとおりです。読みはひらがなで登録します。
・漢字、ひらがな、絵文字、顔文字
・全角英数字、記号、カタカナ
・半角英数字、記号、カタカナ

お買い上げ時：
「未登録」

待受画面で

1 ■ ▶ 8 ▶ 1

ユーザ辞書一覧画面

■はじめて単語を登録する場合

2 ■【登録】 ▶ **単語を入力し、**⌄ ▶ **よみを入力** ▶ ■【登録】

■すでに単語が登録されている場合

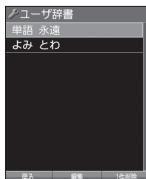
2 ⌂【メニュー】**を押す**

以下の項目から選択します。

1 登録	▶ 単語を入力し、⌄ ▶ よみを入力 ▶ ■【登録】
2 編集	▶ 単語を編集し、⌄ ▶ よみを編集 ▶ ■【登録】 選択した単語を編集します。
3 削除	▶ 1「1件」、2「選択」、または3「全件」 単語を削除します（「各機能の情報を削除する」253ページ）。

ユーザ辞書登録
内容表示画面

お知らせ

● ユーザ辞書の登録内容（ユーザ辞書登録内容表示画面）を表示するには、以下の手順で行います。
ユーザ辞書一覧画面で登録されているユーザ辞書を選択し、■【表示】
● ユーザ辞書の1件削除は、以下の手順でも行えます。
ユーザ辞書登録内容表示画面で⌂【1件削除】 ▶ 1「はい」

予測変換を設定する（予測変換設定） 機能番号82

文字を入力すると、入力した文字の後に続くと予測される文字（単語）を予測変換候補として表示します。すべての文字を入力しなくても目的の文字を表示させ、入力することができます。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で ■ ▶ 8 ▶ 2 ▶ 1 **「ON」または2「OFF」**

変換候補を選択するキーを設定する（候補選択キー設定） 機能番号83

変換候補を選択するキーを、✣または⇕に設定することができます。

お買い上げ時：
「上下左右」

待受画面で ■ ▶ 8 ▶ 3 ▶ 1 **「上下左右」または2「上下」**

学習情報を削除する（学習内容リセット） 機能番号84

文字変換の学習情報や予測変換の情報をすべて削除し、お買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で ■ ▶ 8 ▶ 4 ▶ **暗証番号を入力** ▶ I **「はい」**

絵文字の履歴を削除する（絵文字履歴リセット） 機能番号85

過去に絵文字を入力している場合は、絵文字選択画面の最初に絵文字履歴が表示されます。
絵文字履歴は削除することができます。

待受画面で ■ ▶ 8 ▶ 5 ▶ I **「はい」**

お知らせ

● デコ絵文字の履歴も削除されます。

辞書データを登録／解除する（オプション辞書登録） 機能番号88

辞書データを登録すると、文字を変換するときの候補が追加されます。辞書データは「京セラサイトK」からダウンロードしてください（http://wx-k.kyocera.co.jp/wx/）。辞書データの登録はデータフォルダからも行えます。

待受画面で

オプション辞書登録画面

1 ■ ▶ 8 ▶ 8

2 **（入れ替えたい辞書を選択 ▶ ）** *■ **【登録】 ▶ 登録したい辞書を選択し、■【選択】 ▶ I「はい」（ ▶ I「はい」）** *

＊：すでに3個の辞書ファイルが登録されている場合に操作します。

すでに3個の辞書ファイルが登録されている場合は、選択した辞書が解除され新しい辞書が登録されます。

お知らせ

● 辞書ファイルは3個まで登録できます。
● オプション辞書登録画面で⌂【メニュー】を押すと、以下の操作ができます。

1 登録	▶ **登録したい辞書を選択し、■【選択】 ▶ I「はい」（ ▶ I「はい」）** * 辞書をオプション辞書に登録します。	
2 解除	1 1件	▶ I **「はい」を押す** 選択した辞書のオプション辞書登録を解除します。
	2 全件	▶ **暗証番号を入力** ▶ I **「はい」** オプション辞書登録をすべて解除します。

＊：すでに3個の辞書ファイルが登録されている場合に操作します。

すぐ文字®を設定する（すぐ文字®） 機能番号89

お買い上げ時：「ON」

「すぐ文字」を「ON」に設定すると待受画面で文字を入力できます。入力した文字はさまざまな機能に利用できます。
詳しい操作方法については、「待受画面で文字を入力してさまざまな機能を使う」（236ページ）をご参照ください。

待受画面で ■ ▶ 8 ▶ 9 ▶ I **「ON」または** 2 **「OFF」**

アドレス帳に登録する

アドレス帳には、アドレス帳データを1000件まで登録できます。

ご注意

● 以下のロック機能が設定されているときは、アドレス帳の使用が制限されます。

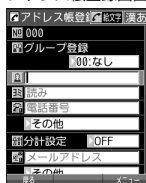
ロック機能		設定値	制限される機能	参照先
操作ロック	アドレス帳閲覧	禁止	アドレス帳を起動するときに暗証番号を入力する必要があります。	211ページ
管理者ロック	アドレス帳の編集を許可	許可しない	アドレス帳の登録／編集／削除の利用不可	223ページ
	赤外線通信の使用を許可	許可しない	アドレス帳データ、アドレス帳バックアップデータ、アドレスカードの赤外線送受信不可	225ページ
	USB接続時の通信を許可	許可しない	USBケーブル（別売）を用いたパソコンとのアドレス帳データ、アドレス帳バックアップデータ、アドレスカードのインポート／エクスポート不可	226ページ
	アドレス帳の閲覧を許可	許可しない	アドレス帳の起動／登録項目の利用不可	227ページ
	バックアップの使用を許可	許可しない	アドレス帳バックアップデータのインポート／エクスポート不可	228ページ

お知らせ

● アドレス帳にシークレット登録する場合は、シークレットモードに切り替えてからアドレス帳データの登録を行います（「シークレットモードを設定する」213ページ）。

アドレス帳データの各項目を登録する

待受画面で [📖]を長く（1秒以上）押す ▶ 登録する項目を選択 ▶ 各内容を入力または選択 ▶ [■]【登録】または[⌂]【登録】

アドレス帳登録画面

以下の項目から選択します。

項目	操作・説明
№ （アドレス帳No.）	▶ [■]【選択】 ▶ アドレス帳No.（000～999）を入力し、[■]【選択】 アドレス帳データ1件ごとの番号です。空いている一番小さいアドレス帳No.がはじめに表示されますが、[↕]で変更することもできます。
グループ登録	▶ [■]【選択】 ▶ グループを選択し、[■]【選択】 友人や会社関係などのグループに分類して登録しておくと、電話をかけるときに簡単に探し出すことができます。登録できるグループは「グループ00」～「グループ19」までで、グループを設定しない場合は「グループ00」に登録されます。また、グループには名前を付けたり、着信パターンやランプを設定できます（「グループを設定する」75ページ）。
（名前）	▶ 名前を入力する 名前を入力します（全角・半角共に24文字まで）。
ヨミ （読み）	名前を入力した後、自動的に入力されます（半角カナ･半角英数字で24文字まで）。 ■ 読みを修正する場合 ▶「ヨミ 読み」を選択し、ヨミガナを修正する

(電話番号*1) (電話番号種別)	**▶電話番号を入力▶[↓]▶[■]【選択】▶種別を選択し、[■]【選択】** アドレス帳データ1件につき、電話番号を3つまで登録できます（32桁まで）。電話番号を登録すると、次の電話番号欄が表示されます。 「－（ハイフン）」や「P（ポーズ）」を入力するには[□]【－/P】を押します。[□]【－/P】を押すごとに「－」と「P」の表示が切り替わります。また、[＊]を長く（1秒以上）押すと「－（ハイフン）」を、[＃]を長く（1秒以上）押すと「P（ポーズ）」を入力することもできます。
分計設定 お買い上げ時：「OFF」	**▶[■]【選択】▶[1]「ON」または[2]「OFF」** 分計発信のON／OFFを設定します（「料金分計サービスについて（お申し込み必要）」281ページ）。 複数の電話番号を登録した場合、それぞれに分計設定を行います。
(メールアドレス*1) (メールアドレス種別)	**▶Eメールアドレスを入力▶[↓]▶[■]【選択】▶種別を選択し、[■]【選択】** アドレス帳データ1件につき、Eメールアドレスを3つまで登録できます（半角英数字、半角記号で64文字まで）。
（住所）（住所種別）	**▶住所を入力▶[↓]▶[■]【選択】▶種別を選択し、[■]【選択】** 住所を入力します（全角・半角共に40文字まで）。
（URL）	**▶URLを入力する** URLを入力します（半角英数字・半角記号で255文字まで）。
血液型	**▶[■]【選択】▶[1]～[5]（血液型を選択）**
誕生日	**▶[■]【選択】▶誕生日を入力し、[■]【確定】** 入力できる日付は、1900年1月1日～2090年12月31日までです。 誕生日を入力中に[◻]【誕生日リセット】を押すと、入力していた誕生日がリセットされ、「0000年00月00日」に戻ります。
星座	誕生日を入力した後、12星座が自動的に入力されます。13星座で入力したいなど、自動で入力された星座に修正が必要な場合は、手動で星座を修正してください。 **■星座を修正する場合** **▶「★星座」を選択し、[■]【選択】▶「牡羊座」～「魚座」、または「不明」を選択し、[■]【選択】**
（趣味）	**▶趣味を入力する** 趣味を入力します（全角・半角共に10文字まで）。
（メモ）	**▶メモを入力する** メモを入力します（全角・半角共に80文字まで）。
画像*2	**▶[■]【選択】▶登録するデータを選択し、[■]【選択】** データフォルダの画像データを1件登録できます。登録した画像データは、発信時や着信時に表示されます。
シークレット設定*3	**▶[■]【選択】▶[1]「ON」または[2]「OFF」** 「ON」に設定すると、データをシークレット登録できます。
着信設定	着信／メール受信時にお知らせする音やランプの設定をします（「着信／メール受信時の音とランプを設定する」67ページ）。

*1：電話番号／Eメールアドレスを2つ以上登録した場合、通常使用する電話番号／Eメールアドレスを設定します。設定は以下の手順で行います。
「通常使用電話番号」または「通常使用Eメールアドレス」を選択し、[■]【選択】▶通常使用する電話番号／Eメールアドレスを選択し、[■]【選択】

*2：一部の画像を除き、「240×320」より大きなサイズの画像は登録できません。

*3：シークレットモードの設定が「ON」のときに表示されます（「シークレットモードを設定する」213ページ）。

次ページへつづく ➡

ご注意

- 相手が一般電話の場合は、必ず市外局番から入力してください。PHS／携帯電話の場合は必ず「0」から始まる11桁の番号を入力してください。
- 空いているアドレス帳No.を入力した場合に、「登録できません。アドレス帳No.を変更してください」と表示されるときは、そのNo.はシークレット設定が「ON」になっているアドレス帳データとして、すでに登録されています。シークレット登録されているアドレス帳データを置き換えて登録するには、シークレットモードの設定を「ON」にしてから上書き登録してください（「シークレットモードを設定する」213ページ）。
- ひとつのアドレス帳データを複数のグループに登録することはできません。
- 名前は必ず入力してください。名前を入力しないとアドレス帳に登録できません。

お知らせ

- アドレス帳データの作成中に、着信などによって作成が中断した場合は、作成内容が一時的に保存されます。再度、アドレス帳データの新規登録を開始すると確認画面が表示されます。[1]「はい」を押すと、作成を再開できます。[2]「いいえ」を押すと、作成中のデータは破棄されアドレス帳データを新規に作成することができます。
- アドレス帳No.の入力は以下の手順でも行えます。

空いている一番小さいアドレス帳No.を入力する	▶ [＊]**を押す**
百の位を指定して、一番小さいアドレス帳No.を入力する	▶ [0]～[9]**（百の位）** ▶ [＊]
百の位と十の位を指定して、一番小さいアドレス帳No.を入力する	▶ [0]～[9]**（百の位）** ▶ [0]～[9]**（十の位）** ▶ [＊]
アドレス帳No.を選択する	▶ [▲]**（一つ大きい番号）または**[▼]**（一つ小さい番号）を押して番号を選択し、**[■]**【選択】**

- 入力したアドレス帳No.がすでに登録されている場合は、上書き確認画面が表示されます。すでにあるアドレス帳No.と置き換えて登録するには、[1]「はい」を押します。
- シークレットモードを解除中のシークレット登録したアドレス帳データについて（「シークレットモードを設定する」213ページ）
  - ・シークレット登録したアドレス帳データの相手から電話がかかってきたとき、名前は表示されずに電話番号が表示されます。
  - ・シークレット登録したアドレス帳データから電話をかけたり、内容を修正したりするときは、シークレットモードを「ON」に設定してから行ってください。
- シークレットモードの設定が「ON」のときシークレット登録したアドレス帳データは、アドレス帳の1画面／1行表示画面（71ページ）で「🔑」が表示されます。
- 「電話番号」で電話番号（電話番号を複数登録した場合は通常使用電話番号）の分計設定を「ON」に設定したアドレス帳データは、アドレス帳の1画面／1行表示画面（71ページ）で「分計」が表示されます。

■ 着信／メール受信時の音とランプを設定する

アドレス帳に登録している相手から音声着信やBluetooth着信があったとき、またはEメール／ライトメールを受信したときの音の種類とランプの設定をします。

アドレス帳登録画面で **「♪着信設定」を選択し、■【選択】**

以下の項目から選択します。

項目	設定	説明
1 音声着信音 お買い上げ時：「設定なし」	1 設定なし	「音声着信の音／バイブレータを設定する」（176ページ）で設定した着信音が鳴ります。
	2 固定パターン	▶ ⬍でパターンを選択し、■【選択】 着信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	3 メロディ	▶ ⬍でメロディを選択し、■【選択】 着信音をあらかじめ用意されている8曲のメロディから選択します。
	4 データフォルダ	▶ 着信音を選択し、■【選択】 着信音をデータフォルダから選択します。
2 Bluetooth 着信音 お買い上げ時：「設定なし」	1 設定なし	「Bluetooth®着信の着信音／バイブレータを設定する」（177ページ）で設定した着信音が鳴ります。
	2 固定パターン	▶ ⬍でパターンを選択し、■【選択】 着信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	3 メロディ	▶ ⬍でメロディを選択し、■【選択】 着信音をあらかじめ用意されている8曲のメロディから選択します。
	4 データフォルダ	▶ 着信音を選択し、■【選択】 着信音をデータフォルダから選択します。
3 ライトメール受信音 4 Eメール受信音 お買い上げ時：「設定なし」	1 設定なし	「Eメール、ライトメールの受信音／バイブレータを設定する」（178ページ）で設定した受信音が鳴ります。
	2 固定パターン	▶ ⬍でパターンを選択し、■【選択】 受信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	3 メロディ	▶ ⬍でメロディを選択し、■【選択】 受信音をあらかじめ用意されている8曲のメロディから選択します。
	4 データフォルダ	▶ 受信音を選択し、■【選択】 受信音をデータフォルダから選択します。
5 ランプ色 お買い上げ時：「OFF」	▶ ✥で「☒」（OFF）、または色を選択し、■【選択】 音声着信／Bluetooth着信／メール受信があったときに点灯させるランプ色を、全26色から選択します。 「☒」（OFF）を選択すると、「ランプを設定する」（188ページ）で設定したランプ色で点灯します。	

6 バックランプ お買い上げ時：「点灯しない」	1 点灯する	■点灯パターンとカラーを固定の組み合わせから選択する場合 ▶ 1「オリジナル」▶ 1～8（固定の組み合わせを選択）、または9「ランダム」 ■点灯パターンとカラーをそれぞれ設定する場合 ▶ 2「カスタム」▶ 1～8（パターンを選択）、または9「ランダム」▶ 1～0、＊（カラーを選択）、または#「ランダム」 音声着信／Bluetooth着信／メール受信があったときにバックランプでお知らせします。 「オリジナル」では、あらかじめ用意されている8種類の組み合わせ、または「ランダム」から選択します。 「カスタム」では、あらかじめ用意されている8種類のパターン、11色のカラーを組み合わせて選択します。また、パターンやカラーを「ランダム」に設定することもできます。
	2 点灯しない	「バックランプを設定する」（189ページ）で設定したバックランプで点灯します。

お知らせ

● 音声着信音、Bluetooth着信音、またはEメール／ライトメール受信音を選択しているときに⌂【再生】または⌂【メニュー】▶ 1「再生」で、選択している着信音または受信音を再生できます。再生中に⌂【停止】または■【停止】を押すと、再生を終了します。

他の機能からアドレス帳に登録する

アドレス帳に他の機能からアドレス帳データの新規登録や追加登録をすることができます。
登録できる機能は以下のとおりです。

・ブラウザ閲覧
・スケジュール詳細
・電話番号入力画面
・メールの宛先、本文
・データフォルダ
・発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモ

例：着信履歴から電話番号を追加登録する

待受画面で ◂ ▶ **登録したい電話番号の着信履歴を選択** ▶ ⌂ **【メニュー】** ▶ 3 **「アドレス帳へ登録」**

以下の項目から選択します。

1 新規	選択した履歴の電話番号をアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳に登録する」64ページ）。
2 追加	▶ 追加登録するアドレス帳データを選択し、■【選択】▶ 登録先を「電話番号1～3」から選択し、■【選択】▶ ■【登録】▶ 1「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、着信履歴の電話番号を追加登録します。

アドレス帳データを呼び出す

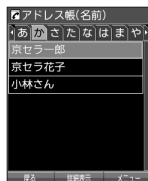
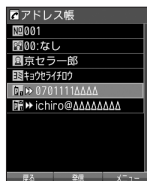
アドレス帳データを呼び出すと一覧画面が表示されます。検索したい項目を入力してからアドレス帳データを呼び出すこともできます（「アドレス帳データを呼び出すときの検索方法を設定する」75ページ）。

待受画面で [📖] ▶ **内容を確認したいアドレス帳データを選択し、[■]【詳細表示】**

選択したアドレス帳データの詳細画面が表示されます。

アドレス帳一覧表示画面

アドレス帳詳細表示画面

お知らせ

● アドレス帳一覧画面表示中にダイヤルキーを押すと、以下の操作ができます。ただし、アドレス帳にアドレス帳データが登録されていない場合はヨミ検索できません。

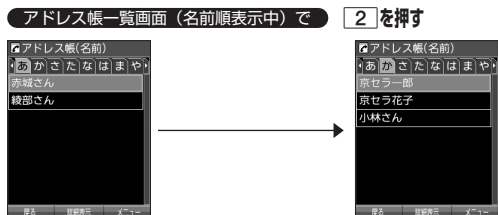
キー操作	表示順設定		
	名前順	アドレス帳No.順	グループ順
[0]～[9]	カナ検索	ヨミ検索	ヨミ検索
[0]～[9]を長く（1秒以上）	ヨミ検索	ヨミ検索	ヨミ検索
[*]	－	ヨミ検索	ヨミ検索
[*]を長く（1秒以上）	ヨミ検索	ヨミ検索	ヨミ検索
[#]	－	－	－
[#]を長く（1秒以上）	－	－	－

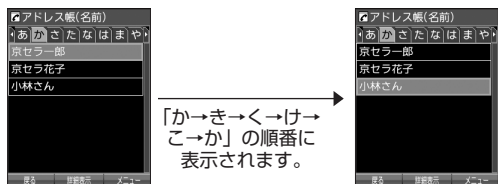
※カナ検索：70ページ／ヨミ検索：73ページをご参照ください。

カナ検索でアドレス帳データを呼び出す

アドレス帳一覧画面が「名前順」で表示されているときは、数字キーを押すとキーに割り当てられた行（あかさたな〜）のタブを切り替えることができます。また、すでに表示されている行（あかさたな〜）の数字キーを押すたびに、その行（あかさたな〜）の段（あいうえお）を切り替えます。

例：か行を表示する

アドレス帳一覧画面（名前順表示中）で　**2 を押す**

例：「こ」から始まるアドレス帳データを表示する

アドレス帳一覧画面（名前順表示中）で「か行」表示中に　**「こ」から始まるアドレス帳データが表示されるまで 2 を押す**

お知らせ

●「表示画面設定」（74ページ）が「1画面」に設定されているときは、指定した行（あかさたな〜）の最初のアドレス帳データ（名前順）が表示されます。

時短検索でアドレス帳データを呼び出す

待受画面で数字キーを長く（1秒以上）押して、キーに割り当てられた行（あかさたな～）のアドレス帳一覧表示画面を呼び出すことができます。

例：か行のアドレス帳一覧表示画面を呼び出す

待受画面で　**2 を長く（1秒以上）押す**

さらにアドレス帳データを検索するときは、「カナ検索」（70ページ）で検索できます。

お知らせ

● 時短検索では、アドレス帳一覧画面が以下のように表示されます。

キー（長押し）	表示されるタブ
1	あ
2	か
3	さ
4	た
5	な
6	は
7	ま
8	や
9	ら
0	わ

● 時短検索をしたときは、設定にかかわらず以下のように表示されます。
　・「表示順設定」（74ページ）　：「名前順」
　・「呼び出し時検索設定」（74ページ）　：「なし（一覧表示）」

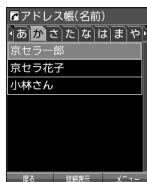
●「表示画面設定」（74ページ）が「1画面」に設定されているときは、指定した行（あかさたな～）の最初のアドレス帳データ（名前順）が表示されます。

表示方法について

アドレス帳の表示には、「1画面表示」と「1行表示」の2種類の表示方法があります。
表示画面の設定については、「アドレス帳の各種設定をする」（74ページ）をご参照ください。

アドレス帳1画面表示画面

アドレス帳1行表示画面

お知らせ

● アドレス帳データ詳細表示画面の表示は、以下の手順で行います。

1画面表示／1行表示画面で■【詳細表示】を押す

● シークレット登録したアドレス帳データは、シークレット一時設定（72ページ）、またはシークレットモード（213ページ）設定中に表示することができます。

● アドレス帳の表示順を「名前順」、「アドレス帳No.順」、「グループ順」に設定することができます（「アドレス帳の各種設定をする」74ページ）。

■ 1画面表示／1行表示／詳細画面のメニューを使う

1画面表示／1行表示／詳細画面で **アドレス帳データを選択** ▶ [⌂] **【メニュー】**

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

新規登録＊1	アドレス帳データを新規登録します（「アドレス帳に登録する」64ページ）。
検索＊1	登録したアドレス帳データを名前や電話番号などで検索することができます（「アドレス帳データを検索する」73ページ）。
発信＊2	**■選択した電話番号に電話をかける場合** ▶ [発信キー]または[■]【発信】 **■選択した電話番号を編集して電話をかける場合** ▶ 電話番号を編集し、[発信キー]または[■]【発信】 **■選択した電話番号に特番を付加して電話をかける場合** ▶ [⌂]【メニュー】 ▶ [1]「184発信」、[2]「186発信」、[3]「分計発信」、[4]「184分計発信」、または[5]「186分計発信」
ライトメール作成＊2	選択したアドレス帳データの電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」90ページ）。
Eメール作成＊3	選択したアドレス帳データのEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」82ページ）。
Eメールへ添付＊4	アドレス帳データからアドレスカード（vCard）を作成してEメールに添付します（「アドレス帳データからアドレスカードを作成してＥメールに添付する」76ページ）。
編集	選択したアドレス帳データを編集します。各項目の編集方法については、「アドレス帳データの各項目を登録する」（64ページ）をご参照ください。
名刺タブへコピー＊4	アドレス帳データを、データフォルダ（メインフォルダ）の「名刺／予定タブ」へコピーします（「アドレス帳データをアドレスカードに変換してコピーする」76ページ）。
ショートカット＊4	アドレス帳データを、お気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」35ページ）。シークレット登録されているアドレス帳データは、お気に入りメニューに登録できません。
1件削除＊4	アドレス帳データを削除します（「各機能の情報を削除する」253ページ）。
設定＊1	アドレス帳の表示や呼び出し順の切り替えおよび登録件数の確認などを行います（「アドレス帳の各種設定をする」74ページ）。
削除＊1	アドレス帳データを削除します（「各機能の情報を削除する」253ページ）。
シークレット一時設定＊5	▶ **暗証番号を入力** 一時的にシークレットモードを「ON」に設定し、シークレット登録されているアドレス帳データの情報を表示します。アドレス帳を終了すると、シークレットモードは「OFF」に戻り、設定は解除されます。
一括送出＊6	選択したアドレス帳データの電話番号を、通話中にプッシュ信号として送出します。
赤外線送信	アドレス帳データを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」262ページ）。

＊1：1画面表示／1行表示画面のみ表示されます。
＊2：「電話番号」を登録しているときのみ表示されます。
＊3：「Eメールアドレス」を登録しているときのみ表示されます。
＊4：詳細画面のみ表示されます。
＊5：シークレットモード（213ページ）設定中は表示されません。
＊6：通話中（アドレス帳データに電話番号が登録済み）のみ表示されます。

お知らせ

- 「発信」、「ライトメール作成」で1件のアドレス帳データに複数の電話番号が登録されているときは、「通常使用電話番号」に登録した電話番号が使用されます。
- 通常使用以外の電話番号へ電話をかけたり、ライトメールを送信するには、以下の手順で行います。
  1画面表示／1行表示の画面で[■]【詳細表示】 ▶ [↕]で発信／送信する電話番号を選択 ▶ [⌂]【メニュー】 ▶ 「発信」または「ライトメール作成」を選択し、[■]【選択】
- 「Eメール作成」で1件のアドレス帳データに複数のEメールアドレスが登録されているときは、通常使用Eメールアドレスが使用されます。
- 通常使用以外のEメールアドレスを宛先としたEメールを作成するには、以下の手順で行います。
  1画面表示／1行表示の画面で[■]【詳細表示】 ▶ [↕]で送信するEメールアドレスを選択し、[■]【Eメール作成】

アドレス帳データを検索する

登録したアドレス帳データを名前や電話番号などで検索することができます。

1画面表示／1行表示画面で ⌂【メニュー】 ▶ 2「検索」

以下の項目から選択します。

項目	操作・説明
1 名前	▶ **検索する名前を入力し、■【検索】** 名前を入力して検索します（全角･半角共に24文字まで）。名前を入力しないで■【検索】を押すと、名前順の1画面表示／1行表示になります。
2 ヨミ	▶ **検索する読みを入力し、■【検索】** 読みを入力して検索します（半角カナ・半角英数字で24文字まで）。読みを入力しないで■【検索】を押すと、名前順の1画面表示／1行表示になります。
3 キーワード	▶ **検索するキーワードを入力し、■【検索】** 名前などに含まれるキーワードを入力して検索します（全角・半角共に24文字まで）。
4 グループ	▶ **検索するグループを選択し、■【選択】** グループに登録されているアドレス帳データを名前順に表示します。
5 アドレス帳No.	▶ **■【選択】 ▶ 検索するアドレス帳No.を入力し、■【検索】** アドレス帳No.を入力して検索します。
6 電話番号	▶ **検索する電話番号を入力し、■【検索】** 電話番号の一部を入力して、その番号を含むアドレス帳データを検索して表示します（32桁まで）。

ご注意

● シークレット登録したアドレス帳データは、シークレット一時設定（72ページ）、またはシークレットモード（213ページ）設定中に検索することができます。

お知らせ

● 検索結果の表示方法は、検索の種類によって異なります。
●「名前」検索は前方一致で検索します。
●「ヨミ」検索には以下の文字が使用できます。
・アァイィ～ワヲン゛゜ aAb～zZ01～89!#'＊,-./:;?@_¯スペース
●「名前」／「ヨミ」／「アドレス帳No.」検索で、入力した文字／アドレス帳No.のアドレス帳データがないときは、「該当するデータがありません」と表示された後、検索した文字／アドレス帳No.に一番近い、次の文字／アドレス帳No.のアドレス帳データを表示します。ただし、「名前」検索で漢字・絵文字が含まれている場合は一番近い次の文字は表示されません。
●「キーワード」／「電話番号」検索で、入力した文字／電話番号のアドレス帳データがないときは、「該当するデータがありません」と表示します。
●「電話番号」検索で電話番号に「P（ポーズ）」が含まれている場合は、ポーズ前までの番号で検索されます。また、「－（ハイフン）」は除外して検索されます。
●「すぐ文字」（63ページ）を「ON」に設定しているときは、以下の操作を行ってもアドレス帳データの「名前」検索ができます。

待受画面でダイヤルキーを押して名前を入力（ ▶ クリア）＊ ▶ 📖【アドレス帳検索】

＊：「予測変換設定」（62ページ）を「ON」に設定しているときに操作します。

アドレス帳の使いかた

アドレス帳から発信する

アドレス帳データを呼び出して電話をかけることができます。
アドレス帳データを呼び出すと一覧画面が表示されます。検索したい項目を入力してからアドレス帳データを呼び出すこともできます（「アドレス帳データを呼び出すときの検索方法を設定する」75ページ）。

待受画面で　[📖] ▶ **アドレス帳データを選択し、[📞]**

お知らせ

- 1件のアドレス帳データに複数の電話番号の登録があるときは、「通常使用電話番号」に登録した電話番号が使用されます。
- 通常使用以外の電話番号にかけるときは、以下の手順で行います。
  待受画面で[📖] ▶ アドレス帳データを選択し、[■]【詳細表示】 ▶ [↕]で発信する電話番号を選択し、[■]【発信】または[📞]
- アドレス帳からのメール送信については、「1画面表示／1行表示／詳細画面のメニューを使う」（72ページ）をご参照ください。
- アドレス帳からのURL接続は、以下の手順で行います。
  1画面表示／1行表示画面で[■]【詳細表示】 ▶ [↕]でURLを選択し、[■]【接続】

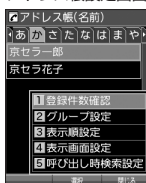
アドレス帳の各種設定をする

アドレス帳の表示切り替えや表示順の設定および登録件数の確認を行います。

1画面表示／1行表示画面で　[⌂]**【メニュー】** ▶ [0]**「設定」**

以下の項目から選択します。

[1]**登録件数確認**	現在の登録件数と登録できる残りの件数などを表示します。シークレットモード（213ページ）設定時には、シークレット登録されているアドレス帳の件数も表示されます。	
[2]**グループ設定**	アドレス帳のグループ名を登録したり、電話やメールの着信時に、グループによって着信パターンやランプを設定できます（「グループを設定する」75ページ）。	
[3]**表示順設定**	[1]**名前順**	アドレス帳を名前順で表示します。
	[2]**アドレス帳No.順**	アドレス帳をアドレス帳No.順で表示します。
	[3]**グループ順**	アドレス帳をグループ順で表示します。
[4]**表示画面設定** お買い上げ時：「1行」	▶ [1]**「1画面」または**[2]**「1行」** アドレス帳の表示方法を「1画面表示」または「1行表示」に切り替えます（「表示方法について」71ページ）。	
[5]**呼び出し時検索設定**	アドレス帳を呼び出したときのアドレス帳データの検索方法を設定します（「アドレス帳データを呼び出すときの検索方法を設定する」75ページ）。	

アドレス帳設定画面

グループを設定する

アドレス帳のグループ名を登録したり、電話やメールの着信時に、グループによって着信パターンやランプを設定できます。

アドレス帳設定画面で　2「グループ設定」 ▶ 設定したいグループを選択 ▶ ⌂【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 グループ名登録	▶ グループ名を入力し、■【確定】 アドレス帳のグループにお好みの名前を付けることができます（全角・半角共に16文字まで)。「グループ00」のグループ名は変更できません。
2 着信設定	グループによって、着信／メール受信時にお知らせする音やランプの設定を変更できます。 詳しい操作手順は、「着信／メール受信時の音とランプを設定する」（67ページ）の表内をご参照ください。

アドレス帳データを呼び出すときの検索方法を設定する

アドレス帳データを呼び出すときの検索方法を設定することができます。

お買い上げ時：「なし(一覧表示)」

アドレス帳設定画面で　5「呼び出し時検索設定」を押す

以下の項目から選択します。

1 名前	「名前」検索（73ページ）でアドレス帳データを検索して表示します。
2 ヨミ	「ヨミ」検索（73ページ）でアドレス帳データを検索して表示します。
3 キーワード	「キーワード」検索（73ページ）でアドレス帳データを検索して表示します。
4 グループ	「グループ」検索（73ページ）でアドレス帳データを検索して表示します。
5 アドレス帳No.	「アドレス帳No.」検索（73ページ）でアドレス帳データを検索して表示します。
6 電話番号	「電話番号」検索（73ページ）でアドレス帳データを検索して表示します。
7 なし（一覧表示）	検索画面は表示せず、「表示順設定」（74ページ）で設定されている方法でアドレス帳データを表示します。

アドレスカード（vCard形式）について

アドレス帳データは、アドレスカード（vCard形式：拡張子「.vcf」）にデータ変換して、データフォルダ（メインフォルダ）の「名刺／予定タブ」にコピーできます。また、データフォルダのアドレスカードをアドレス帳に登録できます。

お知らせ

- vCardのバージョンは3.0です。
- vCardの作成は、vCardのデータ1件に対してアドレス帳の登録1件分です。

アドレス帳データをアドレスカードに変換してコピーする

1画面表示／1行表示画面で

1 コピーしたいアドレス帳データを選択し、■【詳細表示】 ▶ ⌂【メニュー】

2 8「名刺タブへコピー」

アドレス帳詳細表示画面のメニュー

お知らせ

- ファイル名はアドレス帳データの名前がタイトルになり、「名前.vcf」となります。
- アドレス帳データの名前にファイル名として使用できない半角記号（<>：￥ ”／？＊｜, ; ）が含まれているときは、ファイル名は「notitle.vcf」となります。
- 同じファイル名がすでに登録されている場合は、「同じ名前のデータがあります。上書きしますか？」と表示されます。すでにあるファイル名を置き換えて登録するには、上書きの確認画面で1「はい」を押します。2「いいえ」を押すと、ファイル名編集ポップアップが表示されます。登録されていないファイル名を入力して、■【確定】を押します。

アドレス帳データからアドレスカードを作成してEメールに添付する

アドレス帳詳細表示画面のメニューで　**6「Eメールへ添付」を押す**

Eメール作成画面が表示されます。選択したアドレス帳データのアドレスカードがEメールに添付されます。Eメールの編集／送信方法については、「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」（82ページ）をご参照ください。

お知らせ

- 6「Eメールへ添付」を押した段階で、Eメール送信の有無にかかわらず、アドレス帳データはデータフォルダ（メインフォルダ）の「名刺／予定タブ」に作成されます。
- ファイル名はアドレス帳データの名前がタイトルになり、「名前.vcf」として保存されます。
- アドレス帳データの名前にファイル名として使用できない半角記号（<>：￥ ”／？＊｜, ; ）が含まれているときは、ファイル名は「notitle.vcf」となります。
- 同じファイル名がすでに登録されている場合は、アドレス帳データの名前の後に3桁の数字が001から付け加えられます。
  例：ファイル名が「京セラ一郎」で、すでにデータフォルダに「京セラ一郎.vcf」が存在するとき、保存されるファイル名は「京セラ一郎001.vcf」となります。

アドレスカードをアドレス帳に登録する

待受画面で

1 **■ ▶「Data Folder」を選択し、■【選択】▶ フォルダを選択し、■【選択】（▶ 暗証番号を入力）* ▶ ◂▸で「名刺／予定タブ」を選択し、■【ファイルへ】または▴▾ ▶ データを選択し、■【再生】**

*：「プライベートフォルダ」を選択したときに操作します。

アドレスカード項目画面が表示されます。

2 **⌂【メニュー】▶ Ⅰ「登録」▶ アドレス帳の各内容を入力または選択し、■【登録】または⌂【登録】**

お知らせ

● データフォルダに保存してあるvCardを選択して■【再生】を押すと、以下の操作を行うことができます。
- ・vCardに電話番号が登録されている場合
  アドレスカード項目画面で電話番号を選択し、■【発信】▶ ✆または■【発信】
- ・vCardにEメールアドレスが登録されている場合
  アドレスカード項目画面でEメールアドレスを選択し、■【Eメール作成】▶ Eメール作成画面が表示
- ・vCardにURLが登録されている場合
  アドレスカード項目画面でURL情報を選択し、■【接続】▶ URL画面が表示

● vCardをアドレス帳に登録しても、データフォルダ内のvCardのデータは削除されません。

Eメール／ライトメールについて

ご注意

- 操作ロック（211ページ）の「メール」が「禁止」に設定されているときは、メール機能利用時に暗証番号を入力する必要があります。また、メールを受信したときにピクトインフォメーション（184ページ）が表示されません。
- 管理者ロックの「メールの使用を許可」（224ページ）が「許可しない」に設定されているときは、メール機能を利用することができません。

Eメール（テキストメール／デコラティブメール）について（ウィルコムのEメール）

本機では、文字や絵文字などを使って送る「テキストメール」のほかに、文字色や画像などで本文を装飾することができる「デコラティブメール」を利用できます。
Eメールを利用すると、Eメールアドレスを持つ人とメールをやりとりすることができます。
相手から送られてきたEメールはウィルコムのメールサーバーに蓄積されます。電波の届かないところにいたり、電源をOFFにしていたりしても、後でウィルコムのメールサーバーから受信することができます。

■ Eメール機能の仕様

項目	送信		受信	
件名	全角で40文字、半角で80文字まで		全角で40文字、半角で80文字まで	
宛先	To、Cc、Bcc含めて、20件まで（1件分は半角で64文字まで）		―	
本文	テキストメール	デコラティブメール	テキストメール	デコラティブメール
	全角で20000文字 半角で40000文字まで	文字と装飾情報は10Kバイトまで 文字、装飾情報、画像を合わせて100Kバイトまで	全角で20000文字 半角で40000文字まで	文字、装飾情報、画像を合わせて100Kバイトまで
添付ファイル*	約700Kバイトまで		約700Kバイトまで	

*：添付ファイルは送信時にはエンコードされ、実際より大きな容量になります。添付ファイルの容量表示は、データフォルダでの容量とは異なります。

項目	最大件数	備考
受信メール	3000件	・最大容量は受信メールと送信／未送信メールを合わせ100Mバイト*です。 ・保護できる最大件数に制限はありません。
送信／未送信メール	1000件	

*：容量には添付ファイルも含まれます。

ご注意

- 相手の受信機器によっては、一部正しく表示されない文字があります。
- 送受信できる文字数には、改行も含まれます。
- デコラティブメールでは、ウィルコムの絵文字（327ページ）は表示できません。
- 受信メールと送信／未送信メールの使用容量の配分は変更できません。

お知らせ

- 相手から送られてきたEメールはウィルコムのメールサーバーに蓄積後、本機に配信されます（オンラインサインアップで「Eメール自動受信」を設定している場合）。自動受信を設定できるのは、ウィルコムが提供するEメールのアカウントのみです。
  本機が電波の届かないところにあるときや、電源をOFFにしているときも、ウィルコムのメールサーバーでお客様に代わってEメールをお預かりしています。
- 大きな添付ファイルを受信する場合、正常に受信できない場合があります。その場合、「受信行数制限設定」（106ページ）を「OFF」に設定してください。

ライトメールについて

ライトメールは、ライトメール対応の電話機どうしで文字メッセージをやり取りできます。電話番号を使用するため、オンラインサインアップしていなくても送受信を行うことができます。

■ ライトメール機能の仕様

メッセージに入力し送信できる文字数は、最大全角で45文字、半角で90文字までです。

項目	最大件数	備考
受信メール	100件	・保護できるのは最大件数の半分です。
送信／未送信メール	30件	

ご注意

● ライトメールを送信するときは、送信先がライトメール対応機種である必要があります。
● ライトメールは、料金分計サービス（281ページ）を使用して送信することはできません。

メールメニューについて

メールメニューは、メールに関するさまざまな機能の入り口になります。

待受画面で ［✉］を押す

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 受信BOX	すべての受信メールが表示されます（「受信BOXから受信したメールを読む」94ページ）。
2 送信BOX	送信済みのメールが表示されます。
3 未送信BOX	未送信のメールや送信を中止したメール、送信に失敗したメールが表示されます。
4 Eメール作成	Eメール（テキストメール／デコラティブメール）の作成を行います（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」82ページ）。
5 テンプレート	あらかじめ用意されているテンプレートや保存したテンプレート、ダウンロードしたテンプレートが表示されます（「テンプレートを利用する」88ページ）。
6 テンプレートを公式サイトから探す	テンプレートを公式サイトからダウンロードします（「公式サイトからテンプレートをダウンロードする」88ページ）。
7 ライトメール作成	ライトメールの作成を行います（「ライトメールを作成して送信する」90ページ）。
8 Eメール受信	新しくEメールが届いているかどうかを確認します（「サーバーにEメールがあるかどうかを確認する」95ページ）。
9 設定	メール機能の各種設定ができます（「便利な設定を使う」104ページ）。
0 オンラインサインアップ	Eメールを利用するための設定を行います（「オンラインサインアップをする」80ページ）。

お知らせ

● メールメニューは、Eメール／ライトメールを統合したメニュー構成になっています。
●「受信フォルダ表示」（104ページ）を「表示する」に設定した場合、メールメニューで［1］「受信BOX」を押すと、「受信BOX」および「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」が表示されます。各フォルダを選択すると、受信メールの一覧が表示されます。
●「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」には「受信BOX」から移動した（101ページ）受信メールや、「振り分け設定」（100ページ）で指定したEメールアドレスまたは電話番号からの受信メールが保存されています。

はじめてEメールを使うときは

オンラインサインアップをする

お買い上げ後はオンラインサインアップ（無料）を行って、Eメールアドレスを取得していただく必要があります。オンラインサインアップを行わない場合、ウィルコムの公式サイトやインターネット、ウィルコムのEメールはご利用になれません。
取得できるEメールアドレスは以下のようになります。

○○○○ @ △△△△△△△△△△

ユーザーネーム
お客様が自由に設定できます。
- 半角英数字と「－（ハイフン）」、「_（アンダーバー）」で、4～20文字まで登録できます。
- 1文字目は英字に限ります。
- 英字はすべて小文字として取り扱われます。

ドメイン
ユーザーネーム登録後、自動的に付加されます。
- △△△△△△△△△△の部分は、ウィルコムにより指定された文字列です。
- @以降は変更できません。

ご注意
- オンラインサインアップは、電波状態の良い場所で行ってください。電波状態が悪い場所や移動中は、正しい設定ができないことがあります。
- 初めてオンラインサインアップをしたときは、Eメールアドレスが自動で設定されます。必要に応じて設定を変更してください。
- 指定したユーザーネームと同じ名前がすでに登録されている場合、そのユーザーネームは使用できません。別のユーザーネームで登録し直してください。
- ご契約されている料金コースによってはオンラインサインアップに接続できない場合があります。
- 操作ロック（211ページ）の「WEB」が「禁止」に設定されているときは、暗証番号を入力する必要があります。
- 管理者ロックの「メールの使用を許可」（224ページ）が「許可しない」に設定されているときは、WEBメニュー（118ページ）からオンラインサインアップを行ってください。

待受画面で **[✉]または[Ш] ▶ 「オンラインサインアップ」を選択し、[■]【選択】 ▶ 画面の指示に従って設定 ▶ オンラインサインアップ完了後、[終話]**

ご注意
- 機種変更で本機をご使用になる場合、以前にお使いの機種でオンラインサインアップを行っているときも記載の手順で接続し、設定をご確認ください。登録後の設定確認は以下の手順で行うことができます。
  待受画面で[✉]または[Ш] ▶ 「オンラインサインアップ」を選択し、[■]【選択】 ▶ [I]「接続」 ▶ 画面の指示に従って設定を確認
- 他の一般プロバイダーでEメールを使用する場合は、ダイヤルアップ設定および接続設定、メールアカウント設定を行ってください（「アカウントごとの各種設定をする」106ページ）。

メールの各種設定を変更する

オンラインサインアップ完了後、再度オンラインサインアップでセンターに接続すると、以下のようなEメールに関する各種設定を変更することができます。詳細については、各画面の指示に従って操作してください。以下の内容は、予告なく変更することがあります。

未承諾広告メール拒否 メールの件名に「！広告！」「未承諾広告※」と書かれたメールを受信しないようにします。	**蓄積** 長時間メールを見ることができないときなど新しいメールを蓄積しないようにします。
メールアドレス指定受信拒否 指定したEメールアドレスやドメインから送信されたEメールを受信しないようにします。	**添付削除** Eメールに添付されているファイルを削除して受信するようにします。
メールアドレス指定受信 指定したEメールアドレスやドメインから送信されたEメールのみを受信させるようにします。	**パソコンやPDAの設定** パソコンやPDAを利用してセンター経由でメールを送受信するための、設定情報の確認やパスワードの変更をすることができます。
Eメール自動受信 センターに届いたEメールを本機に自動で受信させるようにします。	**メールアドレス変更** お客様のEメールアドレスを変更することができます。
新着メール通知 センターに新しいメールが届いたときにライトメールでお知らせします。	**高速化サービス** ウィルコム経由のパケット通信時にブラウジングの体感通信速度を高速化させるサービス（有料）です。
受信限度メール通知 センターに保存されているEメールの蓄積容量がいっぱいになったときにライトメールでお知らせします。	**メールBOXサイズ変更** お客様のメールBOXサイズを変更することができます。
転送 センターに届いたメールを他のEメールアドレスに転送するようにします。	**お知らせメール配信** ウィルコムからのお知らせメールを受信するようにします。

待受画面で **[✉]または[Ш] ▶ 「オンラインサインアップ」を選択し、[■]【選択】 ▶ [1]「接続」 ▶ 各種設定を変更する**

お知らせ

● オンラインサインアップで取得した情報を削除するには以下の手順で行います。
  待受画面で[✉]または[Ш] ▶ 「オンラインサインアップ」を選択し、[■]【選択】 ▶ [2]「削除」 ▶ [1]「はい」

Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する Eメール

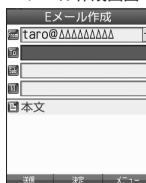
新しくEメールを作成して送信します。作成したEメールは、すぐに送信せずに下書き保存や送信待ち保存しておくこともできます（「作成したＥメールを送信待ち保存／下書き保存する」89ページ）。

待受画面で

Eメール作成画面

1 ✉ ▶ 4 **「Eメール作成」**

Eメール作成画面が表示されます。
以下の項目を入力または選択します。

From （アカウント）	▶ ■【決定】▶ リストからアカウント（Eメールアドレス）を選択し、■【決定】 あらかじめメールアカウントを複数登録している場合、Eメールを送信するときに利用するメールアカウントを選択します（「アカウントごとの各種設定をする」106ページ）。
To （宛先）	宛先を入力します（「To（宛先）を入力する（Ｅメール）」83ページ）。
Sub （件名・Subject）	件名を入力します（「Sub（件名）を入力する」84ページ）。
（添付ファイル）	添付ファイルをデータフォルダから選択します（「ファイルを添付する」84ページ）。
（本文）	テキストメール／デコラティブメールの本文を入力します（「メールの本文を入力する」85ページ、「メールの本文を装飾する」86ページ）。

2 📖 **【送信】を押す**

送信したEメールは、「送信BOX」に保存されます。

お知らせ

● Eメール作成画面を表示するには、以下の操作でも行えます。
待受画面で ✉ を長く（1秒以上）押す

● ウィルコムが提供するアカウントのEメールを送信する場合は、メール接続先を「WILLCOM」に設定してください（「接続先を設定する」105ページ）。

● Eメール作成画面で ⌂ 【メニュー】を押すと、以下の項目が表示されます。表示される内容または選択できる項目は、Eメール作成画面で選択している項目により異なります。

1 送信待ち保存 *1	作成したメールを「未送信BOX」に保存します（「作成したＥメールを送信待ち保存／下書き保存する」89ページ）。「全送信」（89ページ）でまとめて送信することができます。
2 下書き保存	作成したメールを「未送信BOX」に保存します（「作成したＥメールを送信待ち保存／下書き保存する」89ページ）。
3 メール種別切り替え	作成中のEメールをライトメールに切り替えます（「Ｅメールをライトメールに切り替える」88ページ）。
4 テンプレート読込み	デコラティブメールのテンプレートを読み込みます（「テンプレートを利用する」88ページ）。
5 テンプレート保存 *2	作成したデコラティブメールを、データフォルダ（メインフォルダ）の「テンプレートタブ」に保存します（「テンプレートを利用する」88ページ）。

*1：宛先が入力されていない場合は選択できません。
*2：デコラティブメールの作成中にのみ選択できます。

To（宛先）を入力する（Eメール）

宛先はTo、Cc、Bccを含めて20件入力できます。入力できる文字数は1件につき半角で64文字までです。

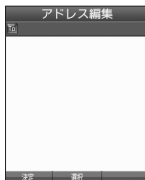
Eメール作成画面で

アドレス編集画面

1 で「To（宛先）」を選択し、■【決定】

2 ■【選択】を押す

以下の項目から選択します。

1 送信履歴 2 受信履歴	▶ 引用したい送信履歴／受信履歴を選択し、■【選択】 送信履歴／受信履歴の相手を選択して入力します。
3 アドレス帳を開く	▶ アドレス帳データを選択し、■【選択】 ▶ Eメールアドレスを選択し、■【選択】 アドレス帳に登録されている相手を呼び出して入力します。 Eメールアドレスを選択するときに⌂【複数選択】を押すと、続けて他のEメールアドレスを選択して、複数の宛先を入力することができます。
4 アドレス帳グループ	▶ グループを選択し、■【確定】 アドレス帳に登録されているグループを呼び出して入力します。
5 直接入力	▶ Eメールアドレスを入力し、■【決定】 Eメールアドレスを直接入力します。

3 【決定】を押す

ご注意

● 「アドレス帳グループ」で宛先を設定したときに、Eメールアドレスが20件より多く入力されたときは、21件目からは宛先として設定できません。宛先には指定したアドレス帳グループに登録されている名前順で入力されます。

お知らせ

● 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」（56ページ）をご参照ください。
● 2件目以降の宛先を入力する場合は、宛先の入力場所を選択してから手順2を繰り返します。
● 入力した宛先をToからCcやBccに変更する場合は、以下の操作を行います。
アドレス編集画面で変更したい宛先を選択 ▶ ⌂【メニュー】 ▶ 2「Ccに変更」または 3「Bccに変更」
● To、Cc、Bccについては下記をご参照ください。

To	通常の宛先です。
Cc	メールの内容を複数の宛先にコピーして送る場合に使用します。受信者は他の受信者を知ることができます。Toは直接の宛先、Ccは参考までにといったニュアンスがあります。
Bcc	メールの内容を複数の宛先にコピーして送る場合に使用します。Ccとは異なり、Bccで送った宛先は送信メールに表示されないため、受信者に知られたくない宛先に送る場合に使用します。宛先に設定したすべての送信先Eメールアドレスを、受信者に知られたくない場合は、お客様のEメールアドレスを宛先に追加してToに設定し、最初に宛先に設定していたすべての送信先をBccに設定してください。

● CcやBccに変更した宛先をToに戻す場合は、以下の手順で行います。
アドレス編集画面で変更したい宛先を選択 ▶ ⌂【メニュー】 ▶ 1「Toに変更」
● 入力した宛先を1件（または全件）削除する場合は、以下の手順で行います。
アドレス編集画面で削除したい宛先を選択 ▶ ⌂【メニュー】 ▶ 4「削除」（または 5「全削除」） ▶「Yes」を選択し、■【決定】

メールの使いかた

Sub（件名）を入力する

Eメール

件名を入力します。件名は全角で40文字、半角で80文字まで入力できます。

Eメール作成画面で　[↕]で「[Sub]（件名・Subject）」を選択し、[■]【決定】 ▶ 件名を入力し、[■]【決定】

ご注意

● 件名に半角カナ、一部の絵文字を使用することはできません。
● 入力可能な文字種／文字数は、本機で送信／受信可能かどうかの基準です。Eメールを作成するときは、相手先が受信可能な文字種／文字数についてもご確認ください。
　・PHSや携帯電話、またはパソコンなどに絵文字を入れて送信すると、正しく表示されない場合があります。
　・PHSや携帯電話、またはパソコンなどに送信した場合、件名の文字数によっては、送信先で文章が途中で切れてしまう可能性があります。

お知らせ

● 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」（56ページ）をご参照ください。
● 件名を入力するときは、文字入力メニューを利用してさまざまな方法で引用や入力ができます（「文字入力メニューを使う」59ページ）。

ファイルを添付する

Eメール

データフォルダから合計最大100件、または約700Kバイトまでのファイルを選択し、Eメールに添付することができます。デコラティブメールの場合、装飾画像（本文に挿入した画像や、テンプレートで使用されている画像）もデータ容量に含まれます。

メールに添付されたファイルのアイコンは、以下のように表示されます。

アイコンとファイルの種類	拡張子
画像	.jpg、.jpeg、.gif、.png、.bmp
装飾画像	.jpg、.jpeg、.gif
サウンド（MIDIファイル）	.mid、.midi
サウンド（feelsoundファイル）	.dxm
HTML	.html、.htm
テキスト	.txt
その他のファイル	上記以外のファイル形式

ご注意

● 著作権のあるファイルは添付できません。
● 管理者ロックの「保存データの持出を許可」（228ページ）が「許可しない」に設定されているときは、データフォルダに保存されているファイルを添付することができません。
● 拡張子が「.mp4」、「.swf」、「.flv」、または「.mp3」のデータは添付できません。

Eメール作成画面で　[↕]で「[📎]（添付ファイル）」を選択し、[■]【決定】 ▶ 「添付ファイル追加」を選択し、[■]【選択】 ▶ 添付したいファイルを選択し、[■]【選択】

添付ファイル編集画面

お知らせ

● 本機で利用／表示できないファイル形式でも、Eメールに添付することができます。
● 複数のファイルを添付する場合は、添付ファイル編集画面で「添付ファイル追加」を選択し、[■]【選択】を押します。
● 添付ファイル編集画面で添付ファイルを選択し、[■]【選択】を押すと、添付したファイルを再生して内容を確認できます。
● 添付したファイルを再生したとき、ファイルの種類やメモリの状況によっては再生できない場合があります。この場合でも、Eメールに添付することはできます。
● 添付を解除する場合は、以下の操作を行います。
　添付ファイル編集画面で添付ファイルを選択 ▶ [⌂]【メニュー】 ▶ [1]「削除」（または[2]「全削除」） ▶ 「Yes」を選択し、[■]【決定】
● 添付したファイルを削除しても、添付が解除されるだけで、データフォルダのファイルは削除されません。

メールの本文を入力する（テキストメール）

メールの本文を入力します。本文は全角で20000文字、半角で40000文字まで入力できます。

Eメール作成画面で

本文入力画面

1 で「（本文）」を選択し、■【決定】 ▶ 本文を入力

本文を装飾する場合は、「メールの本文を装飾する」（86ページ）をご参照ください。

2 ■【決定】を押す

ご注意

- 本文に半角カナを使用することはできません。
- 入力可能な文字種／文字数は、本機から送信／受信可能かどうかの基準です。Eメールを作成するときは、相手先が受信可能な文字種／文字数についてもご確認ください。
  - ・PHSや携帯電話、またはパソコンなどに絵文字を入れて送信すると、正しく表示されない場合があります。
  - ・PHSや携帯電話、またはパソコンなどに送信した場合、本文の文字数によっては、送信先で文章が途中で切れてしまう可能性があります。

お知らせ

- 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」（56ページ）をご参照ください。
- 本文入力画面でを押すと、絵文字入力モードに切り替わります。
- 絵文字入力モード中に【デコ絵文字】を押すと、デコ絵文字の選択画面を表示します。このときデコラティブメール（86ページ）に自動的に切り替わります。
- 本文を入力中に【メニュー】を押すと、以下の項目が表示されます。

1 **装飾**	メールの本文を装飾します（「メールの本文を装飾する」86ページ）。	
2 **記号**	記号を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」59ページ）。	
3 **定型文**	定型文を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」59ページ）。	
4 **絵文字／顔文字**	絵文字や顔文字を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」59ページ）。	
5 **コピー／カット**	文字をコピー／カットします（「文字をコピー／カット／貼り付けする」60ページ）。	
6 **貼り付け**	コピー／カットした文字を貼り付けます（「文字をコピー／カット／貼り付けする」60ページ）。	
7 引用	1 **アドレス帳**	▶ **アドレス帳データを選択し、■【選択】 ▶ 引用したい項目を選択し、■【選択】** アドレス帳に登録されている内容を引用して、本文を入力します。
	4 **プロフィール**	▶ **引用したい項目を選択し、■【選択】** プロフィール／ブックマーク／メモ帳に登録されている内容を引用して、本文を入力します。
	5 **ブックマーク**	
	6 **メモ帳**	

メールの本文を装飾する（デコラティブメール）

Eメール

デコラティブメールでは、本文の文字色を変更したり、背景色を変えたりして、メールにいろいろな装飾をつけることができます。一度作成した装飾をテンプレートとして保存し、再利用することもできます（「テンプレートを利用する」88ページ）。

デコラティブメール作成画面（パレット表示）

デコラティブメールのパレットで、できることは以下のとおりです。

キー	内容	キー	内容
1	文字の色を変更します。	7	文字位置を変更します。
2	文字サイズを変更します。	8	ラインを挿入します。
3	画像を挿入します。	9	背景色を変更します。
4	文字を点滅します。	*	装飾の範囲を指定します。
5	文字をテロップ表示します。	0	装飾を解除します。
6	文字をスウィング表示します。	#	変更を元に戻します。

本文入力画面で

1 [⌂]【メニュー】▶ [1]「装飾」

以下の項目から選択します。選択した装飾モードは、入力画面右上にアイコンで表示されます。

項目		操作・説明
[1]文字の色を変更*1		▶ [✜]で色を選択し、[■]【決定】*2 30色の中から文字色を選択します。
[2]文字サイズを変更*1		▶ [1]「文字サイズ：大」、[2]「文字サイズ：中」、または[3]「文字サイズ：小」から選択*2 文字の大きさを変更します。
[3]画像を挿入	[1]画像を挿入	▶ 挿入したい画像を選択し、[■]【選択】 選択した位置にデータフォルダの画像データ（.jpg、.jpeg、.gif）を挿入します。
	[2]絵文字を挿入	▶ デコ絵文字を選択し、[■]【確定】 選択した位置にデコ絵文字を挿入します。デコ絵文字はデータフォルダに保存されています。 デコ絵文字選択中は、以下の操作を行うことができます。 ・[📞]：フォルダの切り替え ・[📖]：Web入力用絵文字／デコ絵文字の選択画面の切り替え ・[⌂]：連続してのデコ絵文字の挿入
[4]文字を点滅*1		▶ [1]「開始」 ▶ 本文を入力 ▶ [■]【決定】（▶ [⌂]【メニュー】 ▶ [1]【装飾】 ▶ [4]「文字を点滅」 ▶ [2]「終了」）*2 文字を点滅させます。
[5]文字をテロップ表示*1*3		▶ [1]「開始」 ▶ 本文を入力 ▶ [■]【決定】（▶ [⌂]【メニュー】 ▶ [1]【装飾】 ▶ [5]「文字をテロップ表示」 ▶ [2]「終了」）*2 文字を右から左へ流して表示します。
[6]文字をスウィング表示*1*3		▶ [1]「開始」 ▶ 本文を入力 ▶ [■]【決定】（▶ [⌂]【メニュー】 ▶ [1]【装飾】 ▶ [6]「文字をスウィング表示」 ▶ [2]「終了」）*2 文字を左右に往復するように表示します。
[7]文字位置を変更*1*3		▶ [1]「左寄せ」、[2]「センタリング」、または[3]「右寄せ」*2 選択した位置で改行し、設定した文字位置の行を挿入します。
[8]ラインを挿入		選択した位置で改行し、ライン画像を挿入します。
[9]背景色を変更		▶ [✜]で色を選択し、[■]【決定】 デコラティブメール本文の背景色を選択します。

[＊]装飾の範囲を指定＊4	▶ [◎]で選択したい文字範囲の始点を選択し、[■]【決定】 ▶ [◎]で終点を選択し、[■]【決定】 文字の範囲を選択します。範囲選択後は「装飾」、「コピー」、または「カット」から選択してください。各項目の動作については、お知らせを参照してください。	
[0]装飾を解除＊4	[1]範囲指定	▶ [◎]で解除したい装飾文字範囲の始点を選択し、[■]【決定】 ▶ [◎]で終点を選択し、[■]【決定】 指定した範囲の装飾を解除します。
	[2]全解除	すべての装飾を解除します。
[＃]変更を元に戻す＊4	一つ前の操作に戻します。	

＊1：文字を入力した後からでも操作できます。その場合、文字入力後に[＊]「装飾の範囲を指定」を押し、範囲を指定してから装飾を設定します。
＊2：再度設定値を変更するまで、設定の内容は継続されます。
＊3：画像にも適用できます。
＊4：一度も操作していない場合は選択できません。

2 [■]【決定】を押す

Eメール作成画面に戻ります。

ご注意

- デコラティブメールの本文に半角カナ、ウィルコムの絵文字を使用することはできません。
- デコラティブメールを送信した場合、受信側の機種によっては、正しく表示されない場合があります。

お知らせ

- テキストメールの本文を装飾すると、デコラティブメールとなり、入力画面の左上に「HTML」が表示されます。
- 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」（56ページ）をご参照ください。
- デコラティブメール本文入力中に[⌂]【メニュー】を押すと、以下の項目が表示されます。

[1]装飾	メールの本文を装飾します（「メールの本文を装飾する」86ページ）。
[2]範囲選択＊1	▶ [◎]で選択したい文字範囲の始点を選択し、[■]【決定】 ▶ [◎]で終点を選択し、[■]【決定】 文字の範囲を選択します。範囲選択後は「装飾」、「コピー」、または「カット」から選択してください。 本文入力中に[□]【範囲選択】を押しても、文字の範囲選択ができるようになります。
[3]プレビュー＊1	装飾の効果を確認することができます。
[4]コピー＊1	文字をコピーします（「文字をコピー／カット／貼り付けする」60ページ）。
[5]カット＊1	文字をカットします（「文字をコピー／カット／貼り付けする」60ページ）。
[6]ペースト＊2	コピー／カットした文字を貼り付けます（「文字をコピー／カット／貼り付けする」60ページ）。

＊1：本文に何も入力されていない場合は選択できません。
＊2：コピー／カットされた文字がある場合のみ選択できます。

- デコ絵文字の選択画面は以下の操作でも表示できます。（※装飾用のパレット表示中は不可）
  デコラティブメールの本文作成中に[✆]
- デコ絵文字を入力するときに、お買い上げ時はデータフォルダ（メインフォルダ）の絵文字が表示されます。過去にデコ絵文字を入力している場合は、デコ絵文字選択画面の最初にデコ絵文字履歴が表示されます。

テンプレートを利用する

Eメール

デコラティブメールは「テンプレート」（ひな型）として保存することができます。デコラティブメールを「テンプレート」に保存しておくと、必要なときに読み込んで編集するだけで簡単にデコラティブメールを作成することができます。

■ 作成したデコラティブメールをテンプレートとして保存する

Eメール作成画面で　**⌂【メニュー】▶ 5「テンプレート保存」▶ ファイル名を入力し、■【確定】**

ご注意

● 作成したデコラティブメールのファイル容量が150Kバイトを超えている場合は、デコラティブメールを「テンプレート」に保存できません。

■ 受信したデコラティブメールをテンプレートとして保存する

受信BOXで　**テンプレートとして保存したいデコラティブメールを選択し、■【決定】▶ ⌂【メニュー】▶ 8「テンプレート保存」▶「Yes」を選択し、■【決定】▶ ファイル名を入力し、■【確定】**

■ 公式サイトからテンプレートをダウンロードする

待受画面で　**✉ ▶ 6「テンプレートを公式サイトから探す」▶ 1「はい」▶ テンプレートファイルをダウンロード**

■ テンプレートを読み込んでデコラティブメールを作成する

あらかじめ用意されているテンプレートや保存したテンプレート、ダウンロードしたテンプレートを読み込んでデコラティブメールを作成します。

Eメール作成画面で

1 **⌂【メニュー】▶ 4「テンプレート読込み」▶ テンプレートを選択し、■【Eメール作成】▶「Yes」を選択し、■【決定】**

2 **デコラティブメールを編集**

ご注意

● テンプレートの読み込みは、デコラティブメール作成の最初に行ってください。デコラティブメールの作成中にテンプレートを読み込むと、それまでに編集していた内容が削除されます。

お知らせ

● メールメニューで 5「テンプレート」を選択しても、同様にテンプレートを読み込んでデコラティブメールを編集することができます（「メールメニューについて」79ページ）。

Eメールをライトメールに切り替える

Eメール

作成したEメールをライトメールに変更して送信することができます。Eメールをライトメールに切り替えると、Eメール本文の先頭から、全角で45文字（半角で90文字）までをコピーしたライトメール作成画面に切り替わります。

Eメール作成画面で　**⌂【メニュー】▶ 3「メール種別切り替え」**

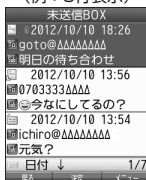
ライトメールの作成方法については、「ライトメールを作成して送信する」（90ページ）をご参照ください。

ご注意

● Eメールの宛先や件名、添付ファイルは削除されます。また、デコラティブメールの場合、装飾情報はすべて削除されます。
● Eメールの本文文字数が90バイト（全角で45文字、半角で90文字）以上の場合、本文の文字数90バイト目以降は削除されます。

作成したＥメールを送信待ち保存／下書き保存する

複数のEメールをまとめて送信したい場合などは、作成したEメールを「送信待ち保存」しておきます。また、後で編集を加えてから送信したいEメールは「下書き保存」しておきます。
送信待ち保存したEメールを「送信待ちEメール」、下書き保存したEメールを「下書きEメール」と呼びます。

Eメール作成画面で ［⌂］**【メニュー】** ▶ ［1］**「送信待ち保存」または［2］「下書き保存」**

送信待ちEメールや下書きEメールは、「未送信BOX」に保存されます。
送信待ちEメールや下書きEメールは、「 」（送信待ちEメール）、「 」（下書きEメール）で識別できます。

未送信BOX画面
（例：3行表示）

ご注意

- 宛先が入力されていない場合、［1］「送信待ち保存」は選択できません。
- 下書きEメールが20件保存されると、新たにEメールを作成することができなくなります。新たにEメールを作成したいときは、未送信BOX画面で下書きEメールを編集して送信、または削除するか、宛先を入力して送信待ちEメールに切り替えて、下書きEメールの件数を減らしてください。

お知らせ

- 送信待ちEメールや下書きEメールは、後で編集したり、送信したりすることができます（「下書きＥメールを編集して送信する」89ページ、「送信待ちＥメールを送信する」89ページ）。

下書きＥメールを編集して送信する

待受画面で

1 ［✉］ ▶ ［3］**「未送信BOX」** ▶ **下書きEメールを選択** ▶ ［⌂］**【メニュー】** ▶ ［1］**「編集」**

2 **Eメールの内容を編集** ▶ ［📖］**【送信】**

送信せずに送信待ち保存／下書き保存することもできます（「作成したＥメールを送信待ち保存／下書き保存する」89ページ）。

お知らせ

- 保護された下書きEメールは編集できません。編集操作を行う前に、メールの保護を解除してください（「メールを保護する」103ページ）。

送信待ちＥメールを送信する

送信待ちEメールは、一度にまとめて送信できます。

待受画面で ［✉］ ▶ ［3］**「未送信BOX」** ▶ ［⌂］**【メニュー】** ▶ ［3］**「全送信」**

お知らせ

- ［3］「全送信」は、「送信メールアカウント」（105ページ）で設定したアカウント（Eメールアドレス）で送信待ちメールの送信を行います。ただし、未送信BOXに複数のアカウント（105ページ）のメールがあるときは、全送信ができない場合があります。
- 送信待ちEメールを1つずつ選択して送信する場合、以下の操作を行います。
  待受画面で［✉］ ▶ ［3］「未送信BOX」 ▶ **送信待ちEメールを選択** ▶ ［⌂］【メニュー】 ▶ ［2］「送信」

ライトメールを作成して送信する

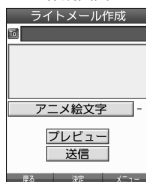
新しくライトメールを作成して送信します。
作成したライトメールは、すぐに送信せずに下書き保存しておくこともできます（「作成したライトメールを下書き保存する」92ページ）。

待受画面で

ライトメール作成画面

1 [✉] ▶ [7]「ライトメール作成」

ライトメール作成画面が表示されます。
以下の項目を入力または選択します。

項目	説明
To（宛先）	ライトメールの宛先（電話番号）を入力します（「To（宛先）を入力する（ライトメール）」91ページ）。
本文入力欄	ライトメールの本文を入力します（「ライトメールの本文を入力する」91ページ）。

2「送信」を選択し、[■]【決定】

送信したライトメールは、「送信BOX」に保存されます。

ご注意

- 相手の電話機の状態が、留守番電話サービス中／電源が入っていない／通話圏外／通話中／通信中（通信中メール受信「停止」時）のときは、ライトメールを送信しても相手に受信されません。
- 相手の電話機がライトメール非対応の場合は、ライトメールを送信しても通常の着信動作を行います。
- 相手の電話機の種類によっては一部表示できない文字があります。
- 送信メール（未送信メール含む）は、30件まで保存されます。30件を超えると古いメール（保護されていないメール）から自動的に削除されます。
- 通話中は、ライトメールを送信することはできません。

お知らせ

- ライトメール作成画面で「プレビュー」を選択し、[■]【決定】を押すと、プレビュー画面が表示されます。プレビュー画面では、アニメーション絵文字の動きも確認できます。
- 送信に失敗したライトメールは、「未送信BOX」に保存されます。
- 「送信BOX」に保存できる件数や容量を超えると、古いメールから自動的に削除されます。ただし、保護されているメールは削除されません。
- ライトメール作成画面で[⌂]【メニュー】を押すと、以下の項目が表示されます。

項目	説明
[1] 下書き保存*	作成したライトメールを「未送信BOX」に保存します（「作成したライトメールを下書き保存する」92ページ）。
[2] メール種別切り替え	作成中のライトメールをEメールに切り替えます（「ライトメールをＥメールに切り替える」92ページ）。

＊：宛先または本文が入力されていない場合は選択できません。

To（宛先）を入力する（ライトメール）

宛先の電話番号を入力します。入力できる電話番号は32桁までです。

ライトメール作成画面で **[↕]で「[To]（宛先）」を選択し、[■]【決定】**

以下の項目から選択します。

1 発信履歴	▶ **引用したい発信履歴を選択し、[■]【選択】** 発信履歴に記憶されている電話番号を選択します。
2 着信履歴	▶ **引用したい着信履歴を選択し、[■]【選択】** 着信履歴に記憶されている電話番号を選択します。
3 アドレス帳を開く	▶ **アドレス帳データを選択し、[■]【選択】** ▶ **電話番号を選択し、[■]【選択】** アドレス帳に登録されている電話番号を選択します。
4 直接入力	電話番号を直接入力します。
5 削除	入力した電話番号を削除します。

お知らせ

● [4]「直接入力」を選択して入力中に[⌂]【引用】を押すと、以下の項目が表示されます。

1 アドレス帳	▶ **アドレス帳データを選択し、[■]【選択】** ▶ **電話番号を選択し、[■]【選択】** アドレス帳に登録されている電話番号を選択します。
3 発信履歴	▶ **引用したい電話番号を選択し、[■]【選択】** 発信履歴／着信履歴／ダイヤルメモ／プロフィールから電話番号を選択します。
4 着信履歴	
5 ダイヤルメモ	
6 プロフィール	

ご注意

● プロフィールから引用する場合、Eメールアドレスを選択すると、宛先が正しく設定されません。

ライトメールの本文を入力する

ライトメールの本文を入力します。本文は全角で45文字、半角で90文字まで入力できます。

ライトメール作成画面で

1 [↕]で本文入力欄を選択し、[■]【決定】 ▶ 本文を入力

2 [■]【決定】を押す

お知らせ

● 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」（56ページ）をご参照ください。
● 本文を入力するときは、文字入力メニューを利用してさまざまな方法で引用や入力ができます（「文字入力メニューを使う」59ページ）。

アニメーション絵文字を入力する

本機のライトメールはアニメーション絵文字に対応しています。

ライトメール作成画面で **「アニメ絵文字」を選択し、[■]【決定】 ▶ 送信したいアニメーション絵文字を選択し、[■]【選択】**

お知らせ

● 入力したアニメーション絵文字を解除するには、以下の手順で行います。
ライトメール作成画面で「アニメ絵文字」を選択し、[■]【決定】

ライトメールをＥメールに切り替える

作成したライトメールをEメールに変更して送信することができます。ライトメールをEメールに切り替えると、ライトメールの本文をコピーしたEメール作成画面に切り替わります。

ライトメール作成画面で ⌂ **【メニュー】** ▶ 2 **「メール種別切り替え」**

Eメールの作成方法については、「Ｅメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」（82ページ）をご参照ください。

ご注意

- ライトメールの宛先は削除されます。また、アニメーション絵文字を入力している場合、アニメーション絵文字も削除されます。

作成したライトメールを下書き保存する

後で編集を加えてから送信したいライトメールは「下書き保存」しておきます。
下書き保存したライトメールを「下書きライトメール」と呼びます。

ライトメール作成画面で ⌂ **【メニュー】** ▶ 1 **「下書き保存」**

下書きライトメールは、「未送信BOX」に保存されます。

下書きライトメールを編集して送信する

待受画面で

1 ✉ ▶ 3 **「未送信BOX」** ▶ **下書きライトメールを選択** ▶ ⌂ **【メニュー】** ▶ 1 **「編集」**

2 **ライトメールを編集** ▶ **「送信」を選択し、■【決定】**

送信せずに下書き保存することもできます（「作成したライトメールを下書き保存する」92ページ）。

未送信BOX画面
（例：3行表示）

未送信BOX
2012/10/10 18:26
goto@ΔΔΔΔΔΔΔΔ
明日の待ち合わせ
2012/10/10 13:56
0703333ΔΔΔΔ
今なにしてるの？
2012/10/10 13:54
ichiro@ΔΔΔΔΔΔΔΔ
元気？
日付 ↓ 2/7
戻る 決定 メニュー

お知らせ

- 保護された下書きライトメールは編集できません。編集操作を行う前に、メールの保護を解除してください（「メールを保護する」103ページ）。

メールの使いかた

メールを受信／返信／転送する

お知らせ

- 「エモーションメッセージ」（186ページ）を設定している場合、新しいメールを受信すると、受信したメールの内容に合ったアニメーションが待受画面に表示されます。
- 「ピクトインフォメーション」（184ページ）を設定している場合、新しいメールを受信すると、受信したメールの差出人、件名／本文、件数などの情報をディスプレイのピクト表示エリアに通知します。

受信したメールを読む

■ メールを自動的に受信して読む

Eメールやライトメールを受信した場合、メール受信音や待受画面の表示で、メールの受信をお知らせします。
この新着情報の表示中に■【選択】を押すだけで最新のメール一覧を確認することができます。

待受画面（新着情報表示画面）で **新着情報表示を確認し、■【選択】または** ✉ ▶ **新着メール一覧から確認したいメールを選択し、■【決定】**

選択した受信メールの内容が表示されます（受信メール詳細画面）。

例：ライトメール受信画面

新着情報表示画面

ご注意

- 自動受信を設定できるのは、ウィルコムが提供するEメールのアカウントのみです。自動受信をするには、オンラインサインアップ（80ページ）でEメール自動受信の設定を行ったうえで「Eメール自動受信機能」の設定を行ってください（「アカウントごとの各種設定をする」106ページ）。
- Eメールを自動受信できない場合があります。
  例：
  ・通話中／発信中／着信中／データ通信中
  ・メールの本文入力中など
  ・USBマスストレージ起動中
  ・リセット中（機能／メモリ／完全消去＋初期化）
  ・リモートロック中
  ・Java™アプリのパケット通信中
  ・パソコンツールを使ったパソコンとのデータ送受信中
  ・その他データ処理中など
- 新着メールを後で確認したい場合は、クリアまたは⏎を押してください。この場合、新着メールの確認は、「受信BOX」から行います（「受信BOXから受信したメールを読む」94ページ）。
- Eメールの受信メールは、テキストメールとデコラティブメールを合わせて3000件まで保存されます。3000件を超えると、既読の古いメール（保護されていないメール）から自動的に削除されます。
- ライトメールの受信メールは、100件まで保存されます。100件を超えると、既読の古いメール（保護されていないメール）から自動的に削除されます。

お知らせ

- 自動受信の設定をしていない場合や、ウィルコム以外のEメールアカウントを使用している場合の未読メールは「受信BOX」から確認できます（「受信BOXから受信したメールを読む」94ページ）。
- パケット通信中のメール受信設定を「起動」にしていると、パケット通信中でもEメール／ライトメールを受信できます（「通信中のメール受信を設定する」241ページ）。
- 新着メール一覧のアイコン表示は、以下のとおりです。

アイコン	説明
✉	新着メールアイコン
✉	不完全な新着メールアイコン

「不完全なメール」とは、「受信行数制限設定」（106ページ）を「ON」に設定している場合など、すべてのデータを受信しきれなかった不完全なメールのことです。

■ 受信BOXから受信したメールを読む

受信したメールは「受信BOX」に保存されます。確認したい受信メールを選択すると、内容が表示されます。

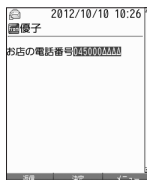
待受画面で [✉] ▶ [I]「受信BOX」 ▶ 「受信BOX」を選択し、[■]【決定】 ▶ メールを選択し、[■]【決定】

選択した受信メールの内容が表示されます（受信メール詳細画面）。

受信メール一覧画面
（例：3行表示）

受信メール詳細画面
（例：ライトメール）

お知らせ

- 「受信フォルダ表示」（104ページ）を「表示しない」に設定している場合は、[I]「受信BOX」を押すと、受信メール一覧画面が表示されます。確認したいメールを選択し、[■]【決定】を押してください。
- 受信メールのフォルダ自動振り分け設定をしている場合は、「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」の各フォルダに受信メールが保存されます。受信メールのフォルダ自動振り分け設定については、「受信メールを自動的にフォルダに振り分ける」（100ページ）をご参照ください。
- 受信メール詳細画面では、以下の操作を行うことができます。
  - ・[↕]：1行ずつ表示をスクロールします。
  - ・[↔]：前後のメールを表示します。
  - ・[Ш]：次のページへスクロールします。
  - ・[✉]：前のページへスクロールします。
  - ・[クリア]：メール一覧画面に戻ります。
  - ・[終話]：メールメニュー画面に戻ります。
  - ・[⌂]【メニュー】：メニューを表示し、メールの返信や削除など、さまざまな機能を使用できます（「受信／送信／未送信メール詳細画面のメニューを使う」102ページ）。
  - ・[0]：文字の大きさを変更します。
- Eメールの受信メールは、テキストメールとデコラティブメールを合わせて3000件まで保存されます。3000件を超えると、既読の古いメール（保護されていないメール）から自動的に削除されます。
- ライトメールの受信メールは100件まで保存されます。100件を超えると既読の古いメール（保護されていないメール）から自動的に削除されます。
- 受信BOXでは、Eメール／ライトメールを統合して取り扱います。受信したメールの種別はアイコンで判断できます（「メールを管理する」99ページ）。
- 受信メール詳細画面の本文中に、電話番号、Eメールアドレス、URLがある場合、それらの文字列を選択し、[■]【決定】を押すと、直接電話をかけたり、Eメールやライトメールの作成、Webページへのアクセスなどが行えます（「メール本文の電話番号／Eメールアドレス／URLを直接利用する」98ページ）。

メール本文中の文字列	できること
URL	開く（URLページへ接続）、ブックマーク登録、コピー
Eメールアドレス	Eメール作成、アドレス帳登録（新規登録／追加登録）、コピー
電話番号	発信（通常発信／特番付加発信）、ライトメール作成、アドレス帳登録（新規登録／追加登録）、コピー

- メール詳細画面のアイコン表示は、以下のとおりです。

■メール詳細画面のアイコン	
[To]	宛先
[From]	差出人：名前、Eメールアドレス、または電話番号
[Sub]	件名
[添付]	添付ファイル

メールの使いかた

受信／送信／未送信BOX（メール一覧）の表示を切り替える

受信／送信／未送信BOXのメール一覧の表示を1行表示または3行表示に切り替えることができます。1行表示の場合は、◀▶で宛先／差出人と件名の表示を切り替えることができます。

お買い上げ時：「1行表示」

受信／送信／未送信BOX（メール一覧）画面で　⌂【メニュー】▶**「表示切り替え」を選択し、■【決定】**

サーバーにＥメールがあるかどうかを確認する

サーバーに新しいEメールが届いているかどうかを確認し、Eメールが届いている場合は受信をします。「Eメール自動受信機能」（107ページ）の設定にかかわらず、任意のタイミング（電波の届かない場所にいた後など）でEメールを受信することができます。

待受画面で　✉ ▶ 8 **「Eメール受信」**

ご注意

- Eメール受信について
  - ・文字数が多いEメールの場合、受信に時間がかかることがあります。
  - ・ウィルコムが提供するメールアドレス以外からのEメールの場合、正常に表示できない場合があります。

お知らせ

- 「センターキー長押下割り当て」（245ページ）で「Eメール受信」を設定している場合は、以下の手順で新着メールを確認できます。

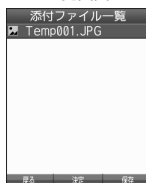
  待受画面で■を長く（1秒以上）押す
- Eメール受信中、画面に「△／○」と数値が表示されます。これは、「受信しているメール数／サーバーにあるメール数」を表しています。
- 未読メールがある場合、ディスプレイに「✉」が表示されます。
- サーバーに新しいメールが届いているときや、Eメール自動受信に失敗したときは、ディスプレイに「✉」が表示されます。電波状態が悪いときは、電波状態の良い場所で「Eメール受信」を行ってください。
- センターにEメールありの通知画面表示中は、■【Eメール受信】を押してEメールを受信することができます。

添付ファイルを表示／再生／保存する

受信メール詳細画面から、添付ファイルの一覧を表示することができます。添付ファイル一覧画面では、添付ファイルの表示／再生のほか、添付ファイルをデータフォルダへ保存することができます。

受信メール詳細画面で **「（添付ファイル）」を選択し、■【決定】 ▶ 添付ファイルを選択し、■【決定】**

添付ファイル一覧画面

添付ファイル一覧
Temp001.JPG
戻る 決定 保存

表示／再生した添付ファイルをデータフォルダに保存する場合は、以下の手順で行います。
再生画面で⌂【保存】 ▶ ファイル名を入力し、■【確定】

お知らせ

- 添付ファイルの表示／再生／保存は、送信メールや未送信メールの詳細画面でも同様の操作で行えます。
- 添付ファイルは以下の手順でも保存できます。
  添付ファイル一覧画面で添付ファイルを選択し、⌂【保存】 ▶ ファイル名を入力し、■【確定】
- 添付ファイル一覧画面からでは表示できないファイルの場合は、データフォルダに保存してから表示してください。

受信したＥメールに返信する

受信したEメールに返信します。「返信」は差出人に返信されます。Reply-To（返信先アドレス）が設定されている場合には、そのメールアドレスに返信します（106ページ）。「全員へ返信」は受信メールに含まれる複数の宛先（Cc含む）に返信します。

受信BOX（メール一覧）画面／受信メール詳細画面で **⌂【メニュー】 ▶ 1「返信」または 2「全員へ返信」 ▶ 本文を編集 ▶ 📖【送信】**

お知らせ

- 返信時は、件名の先頭に自動的に「Re：」を付加します。
  - ・「Re：」が付加された結果、件名として文字数が入力可能文字数を超えてしまう場合は、件名の末尾から削除されます。
  - ・件名の内容を編集することもできます。
- 返信時に、受信メールの本文を引用して返信メールの本文に付加することができます（「便利な設定を使う」104ページ）。
- 2「全員へ返信」の場合、差出人以外はCc宛先になります。

受信したＥメールを転送する

受信したEメールを、他のEメールアドレスに転送することができます。

受信BOX（メール一覧）画面／受信メール詳細画面で **⌂【メニュー】 ▶ 3「転送」 ▶ 宛先と本文を編集 ▶ 📖【送信】**

お知らせ

- 宛先の入力方法については、「To（宛先）を入力する（Ｅメール）」（83ページ）をご参照ください。
- 転送時は、件名の先頭に自動的に「Fw：」を付加します。
  - ・「Fw：」が付加された結果、件名の文字数が入力可能文字数を超えてしまう場合は、件名の末尾から削除されます。
  - ・件名の内容を編集することもできます。
- 受信メールの送信／受信者の情報（To、From、Cc、Reply-To）は引用されません。

受信したライトメールに返信する

受信したライトメールに返信します。

受信BOX（メール一覧）画面／受信メール詳細画面で **⌂【メニュー】 ▶ 1「返信」 ▶ 本文を編集 ▶ 「送信」を選択し、■【決定】**

受信したライトメールを転送する ライトメール

受信したライトメールを、他のライトメール対応電話機に転送することができます。

受信BOX（メール一覧）画面／受信メール詳細画面で **[⌂]【メニュー】 ▶ [3]「転送」 ▶ 宛先と本文を編集 ▶ 「送信」を選択し、[■]【決定】**

お知らせ

● 宛先電話番号の入力方法については、「To（宛先）を入力する（ライトメール）」（91ページ）をご参照ください。

受信／送信／未送信メール詳細表示画面の差出人や宛先を利用する Eメール ライトメール

■ Eメールの差出人や宛先をアドレス帳に登録する

受信／送信／未送信Eメール詳細画面からアドレス帳に差出人や宛先のEメールアドレスを登録できます。

受信／送信／未送信Eメール詳細画面で **「From（差出人）」または「To（宛先・To）」、「Cc（宛先・Cc）」、「Bcc（宛先・Bcc）」、「Reply（Reply）」を選択し、[■]【決定】 ▶ アドレス帳に登録するEメールアドレスを選択し、[■]【決定】 ▶ 「Yes」を選択し、[■]【決定】**

以下の項目から選択します。

[1]新規	選択したEメールアドレスをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳データの各項目を登録する」64ページ）。
[2]追加	**▶ 追加登録するアドレス帳データを選択し、[■]【選択】 ▶ 登録先を「Eメールアドレス1～3」から選択し、[■]【選択】 ▶ [■]【登録】 ▶ [1]「はい」** すでに登録されているアドレス帳データに、Eメールアドレスを追加登録します。*

*：追加登録したい項目（Eメールアドレス）にすでに登録したデータがあるときは上書きされます。

■ ライトメールの差出人や宛先を利用する

受信／送信／未送信ライトメール詳細画面の差出人や宛先の電話番号を利用して、電話をかけたり、ライトメール作成、アドレス帳への登録などを行うことができます。

受信／送信／未送信ライトメール詳細画面で **「From（差出人）」または「To（宛先）」を選択し、[■]【決定】**

以下の項目から選択します。

[1]発信	**▶ [■]【発信】を押す** 選択した電話番号に電話をかけます。電話番号を編集して電話をかけることもできます。	
[2]ライトメール作成	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」90ページ）。	
[3]アドレス帳登録	[1]新規	選択した電話番号をアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳データの各項目を登録する」64ページ）。
	[2]追加	**▶ 追加登録するアドレス帳データを選択し、[■]【選択】 ▶ 登録先を「電話番号1～3」から選択し、[■]【選択】 ▶ [■]【登録】 ▶ [1]「はい」** すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。*
[4]コピー	選択した電話番号をコピーします（60ページ）。	

*：追加登録したい項目（電話番号）にすでに登録したデータがあるときは上書きされます。

メール本文の電話番号／Eメールアドレス／URLを直接利用する Eメール ライトメール

メール本文に、電話番号やEメールアドレス、URLがある場合、それらの文字列は反転表示され、直接電話をかけたり、Eメールやライトメールの作成、Webページへのアクセスなどを行えます。

受信／送信メール詳細画面で **本文中の電話番号／Eメールアドレス／URLを選択し、■【決定】**

以下の項目から選択します。

<table>
<tr><td rowspan="5">電話番号を
選択した場合</td><td>1 発信</td><td colspan="2">▶ ■【発信】を押す
選択した電話番号に電話をかけます。電話番号を編集して電話をかけることもできます。</td></tr>
<tr><td>2 ライトメール作成</td><td colspan="2">選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」90ページ）。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">3 アドレス帳登録</td><td>1 新規</td><td>選択した電話番号をアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳データの各項目を登録する」64ページ）。</td></tr>
<tr><td>2 追加</td><td>▶ 追加登録するアドレス帳データを選択し、■【選択】 ▶ 登録先を「電話番号1～3」から選択し、■【選択】 ▶ ■【登録】 ▶ 1「はい」
すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。*</td></tr>
<tr><td>4 コピー</td><td colspan="2">選択した電話番号をコピーします（60ページ）。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">Eメール
アドレスを
選択した場合</td><td>1 Eメール作成</td><td colspan="2">選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」82ページ）。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2 アドレス帳登録</td><td>1 新規</td><td>選択したEメールアドレスをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳データの各項目を登録する」64ページ）。</td></tr>
<tr><td>2 追加</td><td>▶ 追加登録するアドレス帳データを選択し、■【選択】 ▶ 登録先を「Eメールアドレス1～3」から選択し、■【選択】 ▶ ■【登録】 ▶ 1「はい」
すでに登録されているアドレス帳データに、Eメールアドレスを追加登録します。*</td></tr>
<tr><td>3 コピー</td><td colspan="2">選択したEメールアドレスをコピーします（60ページ）。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">URLを
選択した場合</td><td>1 開く</td><td colspan="2">選択したURLのWebページをブラウザで表示します。</td></tr>
<tr><td>2 ブックマーク登録</td><td colspan="2">選択したURLをブックマークに登録します（「ブックマークについて」116ページ）。</td></tr>
<tr><td>3 コピー</td><td colspan="2">選択したURLをコピーします（60ページ）。</td></tr>
</table>

*：追加登録したい項目（電話番号／Eメールアドレス）にすでに登録したデータがあるときは上書きされます。

メールを管理する

●受信メールの管理について
- 受信したメールは「受信BOX」に保存されています。
- 「受信フォルダ表示」（104ページ）を「表示する」に設定している場合、Eメールは「受信BOX」または「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」に保存されます。
- 「受信BOX」、「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」のメール一覧画面、およびメール詳細画面でメールの削除や、受信BOX間移動などの管理が行えます。

●送信メールの管理について
- 送信したメールは「送信BOX」に保存されます。
- 未送信のメール（送信待ち保存したメールまたは下書き保存したメール）や送信に失敗したメールは「未送信BOX」に保存されます。
- 「送信BOX」、「未送信BOX」のメール一覧画面、およびメール詳細画面でメールの削除などの管理が行えます。
- 「送信BOX」と「未送信BOX」のメールは、振り分けすることができません。

お知らせ

● 受信／送信／未送信BOX画面のアイコン表示は、以下のとおりです。

	新着メールアイコン		返信済みライトメールアイコン
	既読Eメールアイコン		転送済みライトメールアイコン
	未読Eメールアイコン		下書きライトメールアイコン
	送信済みEメールアイコン		保護アイコン
	送信待ちEメールアイコン		添付アイコン
	返信済みEメールアイコン		不完全な新着メールアイコン
	転送済みEメールアイコン		不完全な未読メールアイコン
	下書きEメールアイコン		不完全な既読メールアイコン
	既読ライトメールアイコン		返信済み不完全なEメールアイコン
	未読ライトメールアイコン		転送済み不完全なEメールアイコン
	送信済みライトメールアイコン		

「不完全なメール」とは、「受信行数制限設定」（106ページ）を「ON」に設定している場合など、すべてのデータを受信しきれなかった不完全なメールのことです。

受信BOX（フォルダ表示）画面のメニューを使う

E メール　ライト メール

「受信フォルダ表示」（104ページ）を「表示する」に設定している場合、以下の操作が行えます。

待受画面で　[✉] ▶ [1]**「受信BOX」** ▶ **フォルダを選択** ▶ [⌂]**【メニュー】**

以下の項目から選択します。

項目		操作・説明
1 フォルダ名編集*		▶ **フォルダ名を入力または編集し、■【決定】** フォルダ名を変更します。
2 振り分け設定*		自動的に受信メールをフォルダに振り分けるように設定します（「受信メールを自動的にフォルダに振り分ける」100ページ）。
3 振り分け設定リセット		すべてのフォルダの振り分け設定を解除します（「すべての振り分け設定を削除する」100ページ）。
4 メール全件削除	**既読のみ削除**	▶ **暗証番号を入力** ▶ **「Yes」を選択し、■【決定】**
	保護以外削除	すべてのフォルダを対象にして、選択した条件に合ったメールを削除します。
	全件削除	
5 フォルダ内全件削除	**既読のみ削除**	▶ **暗証番号を入力** ▶ **「Yes」を選択し、■【決定】**
	保護以外削除	選択しているフォルダを対象にして、選択した条件に合ったメールを削除します。
	全件削除	

＊：「受信BOX」フォルダを選択した場合は選択できません。

受信メールを自動的にフォルダに振り分ける　Eメール ライトメール

受信したメールを、指定したフォルダ（「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」）に自動的に振り分けて保存することができます。
「受信フォルダ表示」（104ページ）を「表示する」に設定している場合のみ操作できます。

待受画面で

1 [✉] ▶ [1]「受信BOX」 ▶ フォルダを選択 ▶ [⌂]【メニュー】 ▶ [2]「振り分け設定」

2 「振り分け設定追加」を選択し、[■]【決定】

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

[1]送信履歴 [2]受信履歴	▶ 引用したい送信履歴／受信履歴を選択し、[■]【選択】 Eメールの送信履歴／受信履歴の相手を選択してフォルダに振り分けます。追加されるのはEメールアドレスのみです。	
[3]アドレス帳を開く	[1]電話番号 [2]Eメールアドレス	▶ 引用したいアドレス帳データを選択し、[■]【選択】 ▶ 電話番号またはEメールアドレスを選択し、[■]【選択】 アドレス帳に登録されている相手を選択してフォルダに振り分けます。
[4]グループから選択	▶ グループを選択し、[■]【選択】 グループに登録された相手を選択してフォルダに振り分けます。	
[5]直接入力	▶ Eメールアドレスまたは電話番号を入力し、[■]【決定】 振り分けたい相手のEメールアドレスまたは電話番号を直接入力します。	

ご注意

● 振り分け設定では、ドメイン（80ページ）を指定することはできません。

お知らせ

● 振り分けられるのは、「振り分け設定」で設定した後に受信するメールからです。

■ 振り分け設定をフォルダごとに削除する

待受画面で

1 [✉] ▶ [1]「受信BOX」 ▶ 設定を削除したいフォルダを選択 ▶ [⌂]【メニュー】 ▶ [2]「振り分け設定」

2 登録した振り分け設定を選択 ▶ [⌂]【メニュー】

以下の項目から選択します。

[1]一件削除	▶ 「Yes」を選択し、[■]【決定】 選択した振り分け設定を削除します。
[2]全件削除	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「Yes」を選択し、[■]【決定】 選択しているフォルダのすべての振り分け設定を削除します。

■ すべての振り分け設定を削除する

すべてのフォルダの振り分け設定を削除します。

待受画面で [✉] ▶ [1]「受信BOX」 ▶ [⌂]【メニュー】 ▶ [3]「振り分け設定リセット」 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 「Yes」を選択し、[■]【決定】

受信／送信／未送信BOX（メール一覧）画面のメニューを使う Eメール ライトメール

受信／送信／未送信BOX（メール一覧）画面で ⌂【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している画面により異なります。

<table>
<tr><td>返信*1</td><td colspan="2">選択した受信メールの差出人に返信します（「受信したＥメールに返信する」96ページ、「受信したライトメールに返信する」96ページ）。</td></tr>
<tr><td>全員へ返信*2</td><td colspan="2">選択した受信メールの差出人およびTo、Ccに設定されている宛先に返信します（「受信したＥメールに返信する」96ページ）。</td></tr>
<tr><td>編集*3</td><td colspan="2">選択したメールを編集します（「下書きＥメールを編集して送信する」89ページ、「下書きライトメールを編集して送信する」92ページ）。</td></tr>
<tr><td>送信*4</td><td colspan="2">選択したメールを送信します。</td></tr>
<tr><td>全送信*5</td><td colspan="2">すべての送信待ちEメールを送信します（「送信待ちＥメールを送信する」89ページ）。</td></tr>
<tr><td>転送*1</td><td colspan="2">選択した受信メールを転送します（「受信したＥメールを転送する」96ページ、「受信したライトメールを転送する」97ページ）。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">移動*1</td><td>1 一件</td><td>▶ 移動先のフォルダを選択し、■【決定】
選択した受信メールを別のフォルダに移動します。</td></tr>
<tr><td>2 選択</td><td>▶ 移動したい受信メールを選択し、■【決定】を繰り返す ▶ ⌂【移動】 ▶ 移動先フォルダを選択し、■【決定】
移動したい受信メールを複数選択し、移動します。選択したメールには「✓」が表示されます。選択を解除するには、選択済みの受信メールを再度選択し、■【決定】を押します。</td></tr>
<tr><td>3 全件</td><td>▶ 移動先フォルダを選択し、■【決定】
フォルダ内の受信メールをすべて別のフォルダに移動します。</td></tr>
<tr><td>削除</td><td colspan="2">メールを削除します（「メールを削除する」103ページ）。</td></tr>
<tr><td>保護／保護解除</td><td colspan="2">選択したメールを保護／保護解除します（「メールを保護する」103ページ）。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">ソート
お買い上げ時：
日付の「新しい順」</td><td>日付</td><td>▶ 「古い順」または「新しい順」を選択し、■【決定】
メールを日付の順に並び替えます。</td></tr>
<tr><td>宛先*3</td><td>▶ 「昇順（A～Z）」または「降順（Z～A）」を選択し、■【決定】
メールを宛先順に並び替えます。</td></tr>
<tr><td>差出人*1</td><td>▶ 「昇順（A～Z）」または「降順（Z～A）」を選択し、■【決定】
メールを差出人順に並び替えます。</td></tr>
<tr><td>件名</td><td>▶ 「昇順（A～Z）」または「降順（Z～A）」を選択し、■【決定】
メールを件名順に並べ替えます。</td></tr>
<tr><td rowspan="9">フィルタ</td><td>新着メールのみ*1</td><td rowspan="9">▶ ⇕で表示したいメールの条件を選択し、■【決定】
フィルタを設定し、選択した条件に合ったすべてのメールを表示します。
「解除」を選択すると、設定したフィルタが解除されます。</td></tr>
<tr><td>未読メールのみ*1</td></tr>
<tr><td>既読メールのみ*1</td></tr>
<tr><td>未送信メールのみ*5</td></tr>
<tr><td>下書きメールのみ*5</td></tr>
<tr><td>保護メールのみ</td></tr>
<tr><td>非保護メールのみ</td></tr>
<tr><td>添付ありメールのみ</td></tr>
<tr><td>解除</td></tr>
<tr><td>表示切り替え</td><td colspan="2">メール一覧の表示を1行表示または3行表示に切り替えます（「受信／送信／未送信BOX（メール一覧）の表示を切り替える」95ページ）。</td></tr>
</table>

*1：受信BOX画面の場合のみ表示されます。
*2：受信BOX画面のEメール選択時のみ表示されます。
*3：送信BOX画面と未送信BOX画面の場合のみ表示されます。
*4：未送信BOXの送信待ちEメール選択時のみ表示されます。
*5：未送信BOX画面の場合のみ表示されます。

受信／送信／未送信メール詳細画面のメニューを使う Eメール ライトメール

受信／送信／未送信メール詳細画面で ⌂【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している画面により異なります。

返信*[1]	表示している受信メールの差出人に返信します（「受信したＥメールに返信する」96ページ、「受信したライトメールに返信する」96ページ）。
全員へ返信*[2]	表示している受信メールの差出人およびTo、Ccに設定されている宛先に返信します（「受信したＥメールに返信する」96ページ）。
編集*[3]	表示しているメールを編集します（「下書きＥメールを編集して送信する」89ページ、「下書きライトメールを編集して送信する」92ページ）。
送信*[4]	表示しているメールを送信します。
転送*[1]	表示している受信メールを転送します（「受信したＥメールを転送する」96ページ、「受信したライトメールを転送する」97ページ）。
移動*[1]	▶ **移動先のフォルダを選択し、■【決定】** 表示している受信メールを別のフォルダに移動します。
削除	表示しているメールを削除します（「メールを削除する」103ページ）。
保護／保護解除	表示しているメールを保護／保護解除します（「メールを保護する」103ページ）。
コピー	表示しているメールの本文をコピーします（「文字をコピー／カット／貼り付けする」60ページ）。
テンプレート保存*[5]	表示しているデコラティブメールをテンプレートに保存します（「テンプレートを利用する」88ページ）。
メールヘッダ表示*[6]	表示しているメールのヘッダ情報を表示します。 ヘッダ情報を表示中に⌂【コピー】を押すと、内容をコピーできます（「文字をコピー／カット／貼り付けする」60ページ）。
文字サイズ変更 お買い上げ時：「小」	▶ **「最小」、「小」、「中」、「大」、または「最大」を選択し、■【決定】** 受信／送信／未送信メール詳細画面で表示される文字の大きさを変更します。 受信／送信／未送信メール詳細画面で0を押しても文字の大きさを変更することができます。

*[1]：受信メール詳細画面の場合のみ表示されます。
*[2]：受信メール詳細画面のEメール選択時のみ表示されます。
*[3]：送信メール詳細画面と未送信メール詳細画面の場合のみ表示されます。
*[4]：未送信メール詳細画面の送信待ちEメール選択時のみ表示されます。
*[5]：受信メール詳細画面のEメール（デコラティブメール）選択時のみ表示されます。
*[6]：受信メール詳細画面と送信メール詳細画面のEメール選択時のみ表示されます。

メールを削除する

Eメール ライトメール

ご注意

● 一度削除したメールは復元できません。まとめて削除する場合は特にご注意ください。

■ 受信／送信／未送信BOX（メール一覧）画面から削除する

受信／送信／未送信BOX（メール一覧）画面で ⌂【メニュー】▶「削除」を選択し、■【決定】

以下の項目から選択します。

1 一件	▶「Yes」を選択し、■【決定】 選択したメールを削除します。	
2 選択	▶ 削除するメールを選択し、■【決定】を繰り返す ▶ ⌂【削除】▶「Yes」を選択し、■【決定】 複数のメールを選択して削除します。選択したメールには「 」が表示されます。選択を解除するには、選択済みのメールを再度選択し、■【決定】を押します。	
3 全件	下書きのみ削除*1	▶ 暗証番号を入力 ▶「Yes」を選択し、■【決定】 選択した条件に合ったすべてのメールを削除します。
	送信待ちのみ削除*1	
	既読のみ削除*2	
	保護以外削除	
	全件削除	

*1：未送信BOXのみ表示されます。
*2：受信BOXのみ表示されます。

お知らせ

● 受信BOX（フォルダ一覧）画面の場合は、フォルダ内のメールをすべて削除できます（「受信BOX（フォルダ表示）画面のメニューを使う」99ページ）。

■ メール詳細画面から削除する

受信／送信／未送信メール詳細画面で ⌂【メニュー】▶「削除」を選択し、■【決定】▶「Yes」を選択し、■【決定】

■ メールのデータをまとめて削除する

受信／送信／未送信BOX内のすべてのメールデータ、Eメールの送信履歴、受信履歴を削除することができます。

待受画面で ✉ ▶ 9「設定」▶ 2「Eメール使用状況」▶ ⌂【全削除】▶ 暗証番号を入力 ▶ 1「はい」

メールを保護する

Eメール ライトメール

送受信したメールは、本機の最大件数または最大容量を超えると、送受信日時の古い既読メールから自動的に削除されます。大事なメールが自動削除されたり、誤って削除してしまわないように保護を設定することができます。

受信／送信／未送信BOX（メール一覧）／メール詳細画面で ⌂【メニュー】▶「保護／保護解除」を選択し、■【決定】

設定した保護を解除する場合は、もう一度同じ操作を行ってください。

お知らせ

● 保護されたメールには、「 」が表示されます。
● Eメールで保護できる最大件数に制限はありません。
● ライトメールの保護設定の最大件数は、受信BOXが50件、送信BOXと未送信BOXが合わせて15件です。

便利な設定を使う

メール機能に関する各種設定を行います。

待受画面で [✉] ▶ [9]「設定」

メール設定画面

以下の項目から選択します。

項目		操作・説明
[1]ライトメール送達確認音 お買い上げ時：「ON」		▶ [1]「ON」または[2]「OFF」 ライトメールの送信成功時に確認音を鳴らすかどうかを設定します。
[2]Eメール使用状況		Eメールの使用状況を確認します。また、受信／送信／未送信BOX内のすべてのメールデータ、Eメールの送信履歴、受信履歴を削除することができます（「メールのデータをまとめて削除する」103ページ）。
[3]接続先／アカウント設定		メール接続先の選択、アカウントの各種設定、送信／受信メールアカウント設定を行います（「接続先を設定する」105ページ）。
[4]オプション	[1]返信メール本文引用 お買い上げ時：「引用しない」	▶「引用する」または「引用しない」を選択し、■【決定】▶「OK」を選択し、■【決定】 Eメールの返信時に返信元のメール本文を自動的に挿入するかどうかを設定します。「Eメール用引用文」を選択し■【決定】を押すと、返信メールの本文内容の前に挿入する引用文を設定できます。 引用文入力例 返信メール本文引用 / 本文 / 引用する / 引用しない / Eメール用引用文 / ここからが引用文です～ / OK / 戻る / 決定 ↓ Eメール作成 / taro@ΔΔΔΔΔΔΔΔΔ / yuko@ΔΔΔΔΔΔΔΔΔ / Re:ぴーちゃん / 本文 / 引用文 ― ここからが引用文です～ / うちに家族が増えたよ。 / 名前はぴーちゃんです。 / 送信 / 決定 / メニュー
	[2]受信フォルダ表示 お買い上げ時：「表示する」	▶「表示する」または「表示しない」を選択し、■【決定】 受信BOX画面の表示を、フォルダ分けするかどうかを設定します。 「表示する」を選択すると、「受信BOX」と「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」のフォルダが表示され、用途に応じた使い分けをすることができます。 「表示しない」を選択すると、受信したすべてのEメールを一覧表示することができます。
	[3]音楽自動再生 お買い上げ時：「自動再生する」	▶「自動再生する」または「自動再生しない」を選択し、■【決定】 Eメールを詳細表示したときに添付されている音楽（MIDI）ファイルを自動再生するかどうかを設定します。

お知らせ

● 受信フォルダ表示を「表示する」に設定すると、すべてのメールは「受信BOX」または「ユーザ受信BOX1」〜「ユーザ受信BOX8」に保存されます。受信フォルダ表示を「表示しない」に設定した場合とは、メールを選択する手順が異なります（「受信BOXから受信したメールを読む」94ページ）。
● 受信フォルダ表示を「表示しない」に設定しても、受信BOX画面でメールの移動を行うことができます（「受信／送信／未送信BOX（メール一覧）画面のメニューを使う」101ページ、「受信／送信／未送信メール詳細画面のメニューを使う」102ページ）。

接続先を設定する

Eメール

メール設定画面で ［3］**「接続先／アカウント設定」を押す**

以下の項目から選択します。

［1］メール接続先 お買い上げ時：「WILLCOM」	▶［1］「接続先1」、［2］「接続先2」、または［3］「WILLCOM」 複数のアカウントを登録している場合、メールの接続先を選択します。接続先を設定するには、「ダイヤルアップを設定する」（141ページ）をご参照ください。	
［2］アカウント設定	署名、差出人名など、アカウントごとの各種設定をします。また、追加アカウントもここから登録します（「アカウントごとの各種設定をする」106ページ）。	
［3］Eメール送受信設定	［1］送信メールアカウント お買い上げ時：「Eメール」	▶［1］「メールアカウント1」〜［3］「Eメール」▶［⌂］【登録】 複数のアカウントを登録している場合、メールを送信するアカウントを選択します。
	［2］受信メールアカウント お買い上げ時：「Eメール」「ON」	▶［1］「メールアカウント1」〜［3］「Eメール」▶［1］「ON」または［2］「OFF」▶［⌂］【登録】 複数のアカウントを登録している場合、メールを受信するアカウントを選択します。アカウントを複数選択した場合は、一括受信となります。

ご注意

● 送信／受信メールアカウントは、追加アカウントを登録していない場合、設定の必要はありません。
● オンラインサインアップで取得したウィルコムのアカウントの送受信を行う場合は、メール接続先を「WILLCOM」に設定してください。

お知らせ

● 「メール接続先」の設定では、「ダイヤルアップ設定」で設定した「接続先名称」が表示されます（「ダイヤルアップを設定／解除する」141ページ）。

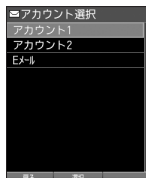
アカウントごとの各種設定をする　Eメール

本機に登録されているメールアカウントごとに、差出人名や署名などの各種設定をします。オンラインサインアップで取得したウィルコムが提供するEメールのアカウントの場合は、Eメールの自動受信に関する設定もここで行えます。一般プロバイダーのアカウントを使用する場合は、追加アカウントとして手動でEメールアドレスなどの情報を登録しておく必要があります（「ダイヤルアップを設定する」141ページ）。

メール設定画面で

1 3「接続先／アカウント設定」▶2「アカウント設定」▶「アカウント1」、「アカウント2」、または「Eメール」を選択し、■【選択】

アカウント選択画面では、オンラインサインアップで取得したウィルコムのアカウント「Eメール」を含め、3つのアカウント項目が表示されます。

アカウント選択画面

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択したアカウントにより異なります。

項目		内容
受信行数制限設定 お買い上げ時：「OFF」		▶1「ON」または2「OFF」 受信する一通あたりのメールデータ量（行数）を制限するかどうかを選択します。受信行数を少なく設定することで、通信料を低くおさえることができます。ただし、制限を超えるデータは削除され、不完全な状態で受信します。このため、添付ファイルの表示／再生ができなかったり、添付ファイルの一部が本文に文字化けして表示されることがあります。
受信行数 お買い上げ時：「600」		「受信行数制限設定」を1「ON」に設定したときに、受信するメールの行数を入力します。入力できる数値は0～999までです。
Eメール削除設定 お買い上げ時：「削除」		▶1「保存」または2「削除」 Eメール受信時にサーバー上のメールを削除するかどうかの設定をします。サーバーにEメールを保存しておくと、データ通信などを利用して、パソコン側で再度同じEメールを受信することができます。 また、サーバーに保存されたEメールの蓄積容量がいっぱいになると、それ以降に届いたEメールは保存できずに削除されてしまうため、受信することができなくなります。 1「保存」に設定すると、Eメール受信に時間がかかることがあります。2「削除」に設定すると、次のメール受信時にサーバーに保存してあるメールがすべて削除されます。
返信先アドレス お買い上げ時：「OFF」		▶1「ON」または2「OFF」 受信した相手先が返信する際の返信先Eメールアドレスを、本機以外のEメールアドレスに設定するときは、1「ON」を選択してください。続けて「アドレス」欄にEメールアドレスを入力してください。
アドレス		返信先アドレスを1「ON」に設定したときに、返信先Eメールアドレスを入力します。入力できる文字数は半角で64文字までです。
署名設定 お買い上げ時：「付加しない」	署名	▶1「付加する」または2「付加しない」 メール本文に署名を付加するかどうかを選択します。 Eメール作成時に反映される署名は、接続先（105ページ）に設定されている送信メールアカウントの署名です。
	署名入力	署名を1「付加する」に設定したときに、メール本文に付加する署名を入力します(全角で128文字、半角で256文字まで)。署名は送信メール本文の文字数にカウントされます。
差出人名称 お買い上げ時：「未設定」		メール送信時に相手先で表示されるお客様の名前を設定します（全角で16文字、半角で32文字まで）。半角カタカナは使用できません。

<table>
<tr><td rowspan="3">Eメール自動受信機能*1</td><td colspan="3">ウィルコムが提供するEメールのアカウントで、Eメール自動受信通知を受信したときの動作を設定します。あらかじめオンラインサインアップを行ってから設定を行ってください。</td></tr>
<tr><td>Eメール自動受信機能
お買い上げ時：
「ON」</td><td colspan="2">▶ 1「ON」または 2「OFF」
新しいEメールがメールサーバーに届いたときにEメールを自動で受信するかどうかを選択します（オンラインサインアップで「Eメール自動受信」の設定をした場合のみ）。</td></tr>
<tr><td>自動受信回数設定
お買い上げ時：
「1回」</td><td colspan="2">▶ 1「1回」、2「2回」、または 3「3回」
Eメール自動受信機能を「ON」に設定したときに、Eメール自動受信サーバーへのお問い合わせ回数を設定します。</td></tr>
<tr><td rowspan="14">メールサーバー設定*2</td><td>センタ名称設定</td><td colspan="2">メールサーバーの名称を入力します（全角で8文字、半角で16文字まで）。</td></tr>
<tr><td>メールアドレス</td><td colspan="2">自分のメールアドレスを入力します（半角で64文字まで）。</td></tr>
<tr><td>送信サーバー（SMTP）</td><td colspan="2">SMTPサーバーのアドレスを入力します（半角で64文字まで）。</td></tr>
<tr><td>受信サーバー（POP）</td><td colspan="2">POPサーバーのアドレスを入力します（半角で64文字まで）。</td></tr>
<tr><td>アカウント名</td><td colspan="2">メールサーバーで利用者を識別するために使用するアカウント名（ユーザ名）を入力します（半角で64文字まで）。</td></tr>
<tr><td>パスワード</td><td colspan="2">メールサーバーにアクセスするときに必要なパスワードを入力します（半角で128文字まで）。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">サーバー詳細設定*3
お買い上げ時：
SMTPポート番号：
「25」
POPポート番号：
「110」
SMTP認証：
「OFF」
POPbeforeSMTP：
「ON」
POPbeforeSMTP
待ち時間：
「2」
認証方式設定：
「POP」</td><td>SMTP
ポート番号</td><td>SMTPサーバーのポート番号を入力します。入力できるポート番号は0～65535までです。</td></tr>
<tr><td>POP
ポート番号</td><td>POPサーバーのポート番号を入力します。入力できるポート番号は0～65535までです。</td></tr>
<tr><td>SMTP
認証</td><td>▶ 1「ON」または 2「OFF」
送信メールサーバーに接続するときに、SMTP認証を行う場合は 1「ON」に設定します。</td></tr>
<tr><td>SMTP
アカウント名</td><td>SMTP認証を 1「ON」に設定したときに、送信メールサーバーに接続するときのアカウント名（ユーザ名）を入力します（半角で64文字まで）。</td></tr>
<tr><td>SMTP
パスワード</td><td>SMTPアカウント名のパスワードを入力します（半角で128文字まで）。</td></tr>
<tr><td>POPbefore
SMTP</td><td>▶ 1「ON」または 2「OFF」
メール送信時に、サーバー側でPOPbefore SMTPによる認証を行う場合は 1「ON」に設定します。</td></tr>
<tr><td>POPbefore
SMTP
待ち時間</td><td>POPbeforeSMTPを 1「ON」に設定したときに、POPサーバーとの接続後、SMTPサーバーに接続するまでの秒数を入力します。設定できる待ち時間は0～60秒までです。</td></tr>
<tr><td>認証方式
設定</td><td>▶ 1「POP」または 2「APOP」
POP認証時に使用する認証方式を設定します。</td></tr>
</table>

*1：オンラインサインアップで取得したウィルコムのアカウント「Eメール」でのみ選択できます。
*2：オンラインサインアップで取得したウィルコムのアカウント「Eメール」の場合は、設定を変更することができません。
*3：「サーバー詳細設定」の詳細については、プロバイダーにお問い合わせください。

2 ■【登録】または ⌂【登録】

お知らせ

●「メールサーバー設定」の入力例については、「アカウントを設定する」（108ページ）手順2の画面をご参照ください。

一般プロバイダーのEメールを設定する

お客様がすでにご契約されているプロバイダーのメールアカウントを利用してEメールを送受信する場合は、以下の方法で設定します。

ご注意

● 設定を行う前に、以下の点に注意してください。
- ・ご利用のメールサーバーがPOP3／SMTPに対応していることをご確認ください。
- ・プロバイダー加入時に送られてくる、ご契約内容が書かれた用紙をお手元にご用意ください。設定情報が不明の場合は、各プロバイダーへお問い合わせください。
- ・「発信者番号通知」（44ページ）が「ON」になっていることをご確認ください。
- ・プロバイダーによってはウィルコム電話機で接続する場合、別途ご契約やお申し込みが必要になります。詳細は各プロバイダーへお問い合わせください。

アカウントを設定する

待受画面で

1 **[✉] ▶ [9]「設定」 ▶ [3]「接続先／アカウント設定」 ▶ [2]「アカウント設定」 ▶ 「アカウント1」または「アカウント2」を選択し、[■]【選択】**

2 **「メールサーバー設定」を選択し、[■]【選択】 ▶ プロバイダーとのご契約内容が書かれた用紙を見ながら、以下の項目を設定する**

項目	説明
センタ名称設定	お好みの名称を入力します（全角で8文字、半角で16文字まで）。
メールアドレス	ご契約されているプロバイダーのメールアドレスを入力します（半角で64文字まで）。
送信サーバー（SMTP）	プロバイダーのご契約内容を確認しながら入力します（半角で64文字まで）。
受信サーバー（POP）	プロバイダーのご契約内容を確認しながら入力します（半角で64文字まで）。
アカウント名	メールアカウントを入力します（半角で64文字まで）。プロバイダーによっては、「ユーザID」の名称を使用しています。
パスワード	メールのパスワードを入力します（半角で128文字まで）。
サーバー詳細設定	プロバイダーから特に指定がない限り設定は不要です（必要に応じて各プロバイダーにお問い合わせください）。

3 **[■]【登録】または[⌂]【登録】 ▶ メールアカウント設定で必要な項目を設定し、[■]【登録】または[⌂]【登録】**

ご注意

● 一般プロバイダーのメールは、自動受信できません。

お知らせ

● メールアカウント設定の詳細については、「アカウントごとの各種設定をする」（106ページ）をご参照ください。

メールの使いかた

メールアカウントを切り替える

複数のメールアカウントを設定している場合、メールアカウントを切り替えてEメールを送受信することができます。
ここでは、ウィルコム経由で接続し、お客様が設定したプロバイダーのメールアカウントでEメールを送受信するための設定について説明します。オンラインサインアップをすることにより、ウィルコム経由でのEメールの送受信が可能になります。

待受画面で

1 [✉] ▶ [9]「設定」 ▶ [3]「接続先/アカウント設定」 ▶ [3]「Eメール送受信設定」

■送信メールアカウントの場合

2 [1]「送信メールアカウント」 ▶ [1]～[3]（アカウントを選択） ▶ [⌂]【登録】

■受信メールアカウントの場合

2 [2]「受信メールアカウント」 ▶ [1]～[3]（アカウントを選択） ▶ [1]「ON」 ▶ [⌂]【登録】

インターネットの使いかた

インターネット機能について

本機に搭載されたブラウザ（「ブラウザについて」112ページ）によって、簡単な操作でWebページをお楽しみいただけます。

●Webページから画像やメロディをダウンロードし、本機で画像やメロディを壁紙や着信メロディとして利用することができます（「ダウンロードのしかた」115ページ）。
●ウィルコムの公式サイト（118ページ）にアクセスすることで、ウィルコム電話機向けに作られたさまざまなコンテンツをお楽しみいただけます。

ご注意

●インターネットの説明ページで本書に掲載されている画面のレイアウトや表示内容は、ひとつの例であり、変更される場合があります。
●Webページの表示は、電波状況やインターネットの混雑によって時間がかかる場合があります。
●パケット方式でインターネットに接続すると、お客様がご契約されている料金コースによってはパケットを送受信するたびに料金が発生しますのでご注意ください。料金について詳しくはウィルコムにお問い合わせください（「ウィルコムへのお問い合わせ」336ページ）。
●PIAFS方式でインターネットに接続すると、接続中は通信料金が発生しますのでご注意ください。料金について詳しくはウィルコムにお問い合わせください（「ウィルコムへのお問い合わせ」336ページ）。
●Webページには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。ご利用に関してはご注意いただきますよう、お願いいたします。
●インターネット上のコンテンツサービスやWebページの文章、画像、動画、メロディデータなどは、一般的に著作権法で保護されています。これらの内容は個人として楽しむ以外に著作権者の許可を得ずそのまま、または改変して販売したり、再配布することはできません。

お知らせ

●ブラウザでWebページを表示するときサーバーから受信した情報は、本機に一時的に保存されます。これをキャッシュといいます。

インターネットを使うための接続先を設定する

本機では、インターネットの接続先（アカウント）を切り替えて利用することができます。一般プロバイダーやお客様の会社などのネットワークからインターネットに接続できます。詳細については、「ダイヤルアップを設定する」（141ページ）をご参照ください。

セキュリティ通信について

本機のブラウザでは特別な操作なしで、SSL（Secure Sockets Layer）やTLS（Transport Layer Security）に対応したWebページを表示することができます。SSLやTLSに対応したページを利用すると、本機を操作してインターネットでお買い物をされるときなどに、お客様の住所や電話番号、クレジットカード番号などの大事な個人情報を本機から送信しても、第三者に見られたり、盗まれたりしないように、送信データが保護されます。

ご注意

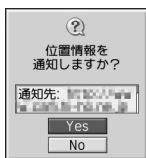
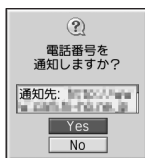
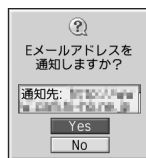
●当社は、お客様に対しSSL／TLS対応ページの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。お客様ご自身の責任と判断により、SSL／TLS対応ページをご利用ください。

お知らせ

●本機のブラウザは、URLが「https://～」で始まるWebページにアクセスしたときに、SSL／TLS対応ページと判断し、SSL／TLSの認証が完了すると、画面上に「🔒」を表示してお知らせします。
●SSL／TLSページにアクセスするために必要なCA証明書について、WEBメニューから確認したり、有効／無効を設定することができます（「ブラウザの環境設定」130ページ）。

■ 端末情報の通知

Webページによってはサービスの提供のために、お客様の位置情報、電話番号、メールアドレスの通知を要求する場合があります。このような場合には、情報を送信するかどうかの確認画面が表示されます。

位置情報通知画面

電話番号通知画面

メールアドレス通知画面

ご注意

- インターネット上で端末情報（電話番号やEメールアドレスなど）を送信すると、場合によっては第三者に知られてしまう可能性があります。あらかじめご了承ください。
- インターネット上には、上記の場合のほかにも、お客様のメールアドレスなどを入力できる掲示板などが存在しますが、個人情報の取り扱いには十分にご注意ください。
- 確認画面は実際と異なる場合があります。
- インターネット上には、製造番号や固体認識番号を求めてくるWebページが存在しますが、そのWebページにはアクセスできない場合があります。

はじめてインターネットを使うときは

オンラインサインアップをする

接続先として「WILLCOM」を利用してインターネットに接続する場合、お買い上げ後にオンラインサインアップ（無料）を行っていただく必要があります。オンラインサインアップの詳細については、「オンラインサインアップをする」（80ページ）をご参照ください。

ご注意

- オンラインサインアップを行わない場合、ウィルコム電話機向けに作られたさまざまなコンテンツを利用することができません。

お知らせ

- 接続先として「WILLCOM」を利用せずに、一般プロバイダーを利用してWebページへアクセスすることも可能です（「ダイヤルアップを設定する」141ページ）。

ブラウザについて

本機のブラウザは、ウィルコム電話機や携帯電話向けに作成されたWebページのほか、パソコン向けに作成されたWebページも表示することができます。

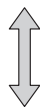
ご注意

- パソコン向けのWebページは、一部表示できない場合があります。また、インターネット上のCGI(掲示板など、ブラウザからの要求でサーバーに保存されたプログラムを実行するしくみ)を利用したWebページは、一部利用できない場合があります。
- お客様のご利用環境や個別の情報サービスの内容までは保証いたしかねますので、Webページの検証や動作保証はいたしません。お客様の責任においてご利用ください。
- 操作ロック(211ページ)の「WEB」が「禁止」に設定されているときは、ブラウザをご利用になれない場合、または、ご利用の際に暗証番号の入力が必要となる場合があります。
- 管理者ロックの「ブックマークからのWEB接続に限定」(224ページ)が「限定する」に設定されているときは、ブックマークに登録されていないURLへの接続はできません。

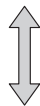
表示モード

本機のブラウザには、多くのWebページを快適に表示するため、以下の3種類の表示モードが用意されています。
・「ケータイモード」　・「Smart-Fitモード」　・「デスクトップモード」
各表示モードによってWebページの表示のしかたが異なります。お好みの表示モードに切り替えてご利用ください(「ブラウザの表示モードを切り替える」115ページ、「WEBメニューについて」118ページ)。

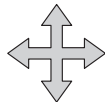
ケータイモード

Webページを本機の画面サイズに合わせ、幅240ドットに固定しWebページの内容を表示します(画像も最大240ドット幅に縮小されます)。このモードでは、[↕]で項目の選択やWebページのスクロールができます。
また、「ユーザエージェント」(131ページ)は「WILLCOM」に固定されます。

スクロール方向

Smart-Fitモード

Webページを本機の画面サイズに合わせ、幅240ドットにフォーマットし直してWebページの内容を表示します(画像も最大240ドット幅に縮小されます)。このモードではポインタ(130ページ)が利用できます。[✥]で項目の選択、[↕]でWebページのスクロールができます。

スクロール方向

デスクトップモード

Webページの内容をパソコンと同様なレイアウトで表示します。このモードではポインタ(130ページ)が利用できます。[✥]で項目の選択やWebページのスクロールができます。

スクロール方向

ご注意

- 表示モードを変更すると、Webページによっては、表示できない場合があります。

お知らせ

- フレームで分割されたWebページも表示できますが、Webページ上のほとんどの要素がディスプレイ表示幅を超えて表示されるため、全体を把握できない場合があります。フレームで分割されたWebページの場合、選択したフレームのみをひとつのWebページとして表示させることができます(「タブを操作する」122ページ)。

ブラウザの基本操作

ブラウザの起動と終了

■ ブラウザを起動し、「ホーム」にアクセスする

ブラウザを起動し、「ホーム」（118ページ）にアクセスします。

待受画面で [山] **を長く（1秒以上）押す**

ご注意

● 接続先として「WILLCOM」を利用してインターネットに接続する場合、お買い上げ後にオンラインサインアップ（無料）を行っていただく必要があります（「オンラインサインアップをする」80ページ）。

お知らせ

● Webページの情報を受信しているときは、ディスプレイで「🌐」が点滅します。
●「ホーム」はお客様のお好みで変更することができます（「ブラウザの環境設定」132ページ）。
● 通信中のメール受信設定を「起動」にしていると、インターネット利用中でもEメール／ライトメールが受信できます（「通信中のメール受信を設定する」241ページ）。

■ ブラウザを終了する

Webページ表示中に [終話] **を2回押す**

ブラウザを終了します。

お知らせ

● [終話]を1回押すと、表示画面はそのままでオフラインになります。

ブラウザでの主なキー操作について

ブラウザを使ってWebページにアクセスしたときのキー操作は、以下のとおりです。

キー		
[▲▼]	フォーカス／ポインタ／表示を上下に移動します。	
[◀]	「ケータイモード」の場合	「戻る」の役割をします。
	「Smart-Fitモード」の場合	フォーカス／ポインタを移動します。
	「デスクトップモード」の場合	フォーカス／ポインタ／表示を左に移動します。
[▶]	「ケータイモード」の場合	「進む」の役割をします。
	「Smart-Fitモード」の場合	フォーカス／ポインタを移動します。
	「デスクトップモード」の場合	フォーカス／ポインタ／表示を右に移動します。
[開始キー]	・Webページ表示中に押すと、「ケータイモード」、「Smart-Fitモード」、または「デスクトップモード」への切り替えができます（「ブラウザの表示モードを切り替える」115ページ）。 ・音が再生されるWebページを表示中に長く（2秒以上）押すと、再生音量の選択画面が表示され、音量を変更できます。	
[クリア]	「戻る」の役割をします。本機は表示したWebページの履歴を10件まで記憶しており、すでに表示した前のページを表示することができます。	
[メールキー]	・Webページ表示中に、フォーカス／表示を画面単位で上に移動します。 ・Webページ表示中に、長く（1秒以上）押すと画面を拡大（ズームイン）することができます。	
[Webキー]	・Webページ表示中に、フォーカス／表示を画面単位で下に移動します。 ・Webページ表示中に、長く（1秒以上）押すと画面を縮小（ズームアウト）することができます。	
[1]～[9]、[0]、[＊]、[＃]	公式サイトなど、ウィルコム電話機や携帯向けのWebページで、数字付きのメニューが表示されている場合は、該当項目を選択します。文字入力にも使用します。	
[■]	「選択／決定」の役割をします。リンクなどにフォーカスを合わせた後、画面下部中央の操作ガイド表示エリアが【決定】などになっている場合に使用します。	
[終話キー]	表示画面はそのままでオフラインになります。オフライン状態で再度[終話キー]を押すと、Webページの表示を中止し、呼び出し元の画面に戻ります。	
[左ソフトキー]	Webページ表示中に、画面下部左端の操作ガイド表示エリアに【戻る】や【終了】などが表示されている場合に使用します。	
[右ソフトキー]	Webページ表示中に、画面下部右端の操作ガイド表示エリアに【メニュー】などが表示されている場合に使用します。	

お知らせ

●「ケータイモード」でWebページを表示しているときは、Webページ表示中のリンクやボタンなどが左右に並んでいる場合でも[▲▼]で選択します。
● [■]は、以下のようなWebページでの入力操作にも使用します。

テキストボックス	チェックボックス	ラジオボタン	プルダウンメニュー
■希望ID（英数字） 戻る 決定 メニュー	□カタログ □店頭 □雑誌広告 □雑誌記事 □京セラホーム 戻る 決定 メニュー	性別(任意) ◎ 男性 ○ 女性 戻る 決定 メニュー	■ご購入製品名 モデル名を選んでくださ モデル名を選んでくださ 「PocketCosmo」 DS- 戻る 決定 メニュー
目的のテキストボックスを選択し、[■]【決定】▶文字を入力	**目的のチェックボックスを選択し、[■]【決定】**	**目的のラジオボタンを選択し、[■]【決定】**	**目的のプルダウンメニューを選択し、[■]【決定】▶[▲▼]で目的の項目を選択し、[■]【決定】**

ブラウザの表示モードを切り替える

Webページを表示中に、表示モードを切り替えます。

Webページ表示中に [電話] ▶ **「ケータイモード」、「Smart-Fitモード」、または「デスクトップモード」を選択し、[■]【決定】**

お知らせ

● 表示モードの切り替えはWEBメニュー（118ページ）、Webページ表示中のメニュー（121ページ）、またはツールバー（125ページ）から行うことができます。

ダウンロードのしかた

ブラウザからインターネット上の画像や動画、メロディをダウンロードできます。本機に対応した以下のファイル形式であれば、画像や動画、メロディを壁紙や着信メロディとしてご利用いただけます。

・ダウンロードしたデータは、データの種類に応じてデータフォルダ（メインフォルダ）に保存されます（「保存できるデータの種類」164ページ）。
・本機では表示／再生できないデータもダウンロードはできます。

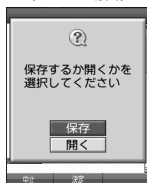
データ種別	ブラウザで表示／再生できるファイル形式
画像	JPEG、GIF、BMP、PNG
動画	SWF
メロディ	feelsound（64和音のみ）、MIDI（SMFフォーマット0／1対応）

・インターネット上の画像やメロディの著作権を保護する目的で、データの一部には以下のような使用上の制限が課せられている場合があります。
　・WEB接続中にのみ再生が可能で、データフォルダへの保存はできない。
　・ダウンロードしデータフォルダへの保存は可能だが、データフォルダからの転送やEメール添付しての送信はできない。

例：Webページ上にあるMIDIデータをダウンロードする

MIDIデータにフォーカスを合わせた状態で [■]**【決定】** ▶ **「保存」を選択し、[■]【決定】** ▶ **保存ファイル名を入力し、[■]【確定】**

保存確認画面（MIDIの場合）

↓

ファイル保存画面

ご注意

● インターネット上のコンテンツサービスやWebページの文章、画像、動画、メロディデータなどは、一般的に著作権法で保護されています。これらの内容は個人として楽しむ以外に著作権者の許可を得ずそのまま、または改変して販売したり、再配布することはできません。
● ダウンロードした画像データのファイル形式によっては、本機の最大表示色数で表示されない場合があります。また、本機のディスプレイ性能により、画像データの持つ色を完全に表現できない場合があります。
● MIDIデータのファイル形式によっては、正しく再生できないものもあります。
● 本機に保存した画像、動画、メロディ、Webページやブックマークなどの登録内容は消えることがあります。万一、登録内容が消失した場合でも当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
● すでにデータフォルダに保存されているデータと同じファイル名のデータをダウンロードする場合は、警告メッセージが表示されます。この場合は、ダウンロードするデータを別のファイル名に編集して保存してください。
● 拡張子が「.mp3」のデータはダウンロードできません。

お知らせ

● Webページ上で、ダウンロードを目的とせずに掲載されている画像やBGMも保存できる場合があります（「表示中のWebページ内で各種操作をする」123ページ）。
● 画像の場合は、画像そのものかサムネイル表示がリンクになっている場合があります。
● 保存確認画面の表示は、データの種類によって異なります。
● データを保存する際に、データのファイル名をお好みに編集することができます。

ブックマークについて

繰り返しアクセスしたいお気に入りのWebページをブックマークに登録しておくと、次回から簡単な操作で、登録したWebページにアクセスすることができるようになります（「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」116ページ）。

■ 表示中のWebページをブックマークに登録する

Webページを表示中に、表示しているWebページを「ブックマーク」に登録できます。ブックマークは200件まで登録できます。

Webページ表示中に **⌂【メニュー】 ▶ 5「ブックマーク」 ▶ 1「ブックマーク登録」 ▶ タイトルを入力または編集 ▶ 「Yes」を選択し、■【決定】**

ご注意

- フォルダを作成（127ページ）している場合は、フォルダもブックマーク1件として扱われます。
- ページメモを表示している場合は、ブックマークに登録できません。

お知らせ

- 登録したブックマークの内容は、変更することができます（「ブックマーク一覧画面のメニューを使う」127ページ）。

■ ブックマークに登録したWebページにアクセスする（ブックマーク一覧）

ブックマークに登録したWebページは、ブックマーク一覧から選択して接続することができます。

待受画面で **ш ▶ 3「ブックマーク」（ ▶ フォルダを選択し、■【決定】）* ▶ ブックマークを選択し、■【決定】**

*：フォルダ（127ページ）にあるブックマークを選択する場合に操作します。

お知らせ

- Webページ表示中に、ブックマーク一覧を呼び出してアクセスするには、以下の手順で行います。
  Webページ表示中に⌂【メニュー】 ▶ 5「ブックマーク」 ▶ 2「ブックマーク」（ ▶ フォルダを選択し、■【決定】）* ▶ ブックマークを選択し、■【決定】
  *：フォルダ（127ページ）にあるブックマークを選択する場合に操作します。

Webページ上の情報を利用する

表示しているWebページ上にあるEメールアドレス、電話番号、またはURLの情報を利用することができます。

■ URLの情報を利用する

URLのリンクがある場合には以下のように操作します。

Webページ表示中に **URLへのリンクを選択し、■【決定】を長く（1秒以上）押す**

以下の項目から選択します。

1 開く	選択したURLのWebページを開きます。
2 新しいタブで開く	選択したURLのWebページを新しいタブで開きます。
3 ブックマーク登録	**▶ タイトルを入力または編集 ▶ 「Yes」を選択し、■【決定】** 選択したURLをブックマークに登録します（「ブックマークについて」116ページ）。
4 コピー	URLをコピーします（60ページ）。コピーしたURLは別の画面へ貼り付け（ペースト）することができます。

■ Eメールアドレス、電話番号の情報を利用する

Eメールアドレスや電話番号のリンクがある場合には以下のように操作します。

Webページ表示中に **Eメールアドレスまたは電話番号へのリンクを選択し、■【決定】**

■Eメールアドレスの場合

以下の項目から選択します。

項目		
1 Eメール作成	選択したリンク先のEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」82ページ）。	
2 アドレス帳登録	1 新規	選択したリンク先のEメールアドレスをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳データの各項目を登録する」64ページ）。
	2 追加	**▶追加登録するアドレス帳データを選択し、■【選択】▶登録先を「Eメールアドレス1～3」から選択し、■【選択】▶■【登録】▶1「はい」** すでに登録されているアドレス帳データに、Eメールアドレスを追加登録します。追加登録したい項目にすでに登録したデータがある場合、その状態で■【選択】を押すと、上書きされます。
3 コピー	Eメールアドレスをコピーします（60ページ）。コピーしたEメールアドレスは別の画面へ貼り付け（ペースト）することができます。	

上記項目の利用後は、Webページ表示画面に戻ります。

■電話番号の場合

以下の項目から選択します。

項目		
1 発信	**▶■【発信】を押す** 選択したリンク先の電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます（40ページ）。	
2 ライトメール作成	選択したリンク先の電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」90ページ）。	
3 アドレス帳登録	1 新規	選択したリンク先の電話番号をアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳データの各項目を登録する」64ページ）。
	2 追加	**▶追加登録するアドレス帳データを選択し、■【選択】▶登録先を「電話番号1～3」から選択し、■【選択】▶■【登録】▶1「はい」** すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。追加登録したい項目にすでに登録したデータがある場合、その状態で■【選択】を押すと、上書きされます。
4 コピー	電話番号をコピーします（60ページ）。コピーした電話番号は別の画面へ貼り付け（ペースト）することができます。	

・リンク先の電話番号に電話をかけたとき、通話中画面でⓂを押すごとに、ブラウザ画面と通話中画面を切り替えることができます。ただし、通話中にブラウザ画面に切り替えても、Webページの操作は行えません。

ブラウザのメニューについて

ブラウザのメニューを利用して、さまざまな方法でWebページにアクセスしたり、環境設定をすることができます。

WEBメニューについて

待受画面で [凹]を押す

WEBメニュー

以下の項目から選択します。

項目		説明
[1]公式サイト	公式サイトへアクセスします。	
[2]ホーム	「ホーム」（132ページ）に設定したWebページにアクセスします（「ブラウザを起動し、「ホーム」にアクセスする」113ページ）。	
[3]ブックマーク	ブックマーク一覧を表示し、ブックマークに登録しているWebページにアクセスします（「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」116ページ）。	
[4]RSSリーダー	事前に登録したWebページの更新の有無を確認したり、更新されたWebページを表示したりできます（「Webページの新着情報を確認する」135ページ）。	
[5]ガジェット	ガジェットのメニューを表示します。 ガジェットプレーヤーの起動やガジェット一覧の表示を行うことができます。また、ガジェットを初期化することもできます（「ガジェットを使う」138ページ）。	
[6]インターネット検索	▶ **キーワードを入力し、[■]【決定】 ▶ 検索エンジンを選択し、[■]【決定】 ▶ [⌂]【検索】** 選択した検索エンジンで入力したキーワードをインターネット検索します。	
[7]Webページを開く	URLを入力してWebページにアクセスします。最後にアクセスしたWebページにアクセスしたり、入力履歴を利用することもできます（「URLを入力または入力履歴からアクセスする」120ページ）。	
[8]履歴	▶ **一覧から履歴を選択し、[■]【決定】** 履歴一覧には、以前にアクセスしたWebページが50件まで記憶されます。50件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。	
[9]ページメモ	保存されているページメモを表示します（「ページメモを表示する」128ページ）。	
[0]オンラインサインアップ	オンラインサインアップを行ったり、登録内容を確認したりすることができます（「オンラインサインアップをする」80ページ）。	
[*]設定	[1]オプション設定	ブラウザの環境設定をします（「ブラウザの環境設定」130ページ）。
	[2]接続先設定 お買い上げ時：「WILLCOM」	▶ **接続先を選択し、[■]【選択】** ブラウザの接続先を選択します。 「WILLCOM」以外の接続先をご使用になる場合は、「接続先設定」を選択する前にダイヤルアップ設定（141ページ）を行う必要があります。
	[3]表示モード設定 お買い上げ時：「ケータイモード」	▶ **表示モードを選択し、[■]【決定】** ブラウザの表示モードを切り替えます（「表示モード」112ページ）。

お知らせ

- 「接続先設定」では、「ダイヤルアップ設定」で設定した「接続先名称」が表示されます（「ダイヤルアップを設定／解除する」141ページ）。
- 2「ホーム」に設定したWebページへアクセスするには、以下の手順でも行えます。

待受画面からアクセスする場合	**待受画面でⓌを長く（1秒以上）押す**
Webページ表示中にアクセスする場合	**Webページ表示中に⌂【メニュー】▶6「Webページを開く」▶1「ホーム」**

- 履歴の詳細を表示したり、削除したり、表示方法の切り替えをするには、以下の操作を行います。

WEBメニューで8「履歴」▶⌂【メニュー】

以下の項目から選択します。

1アドレス表示	Webページのアドレス（URL）を表示します。
2削除	**▶「Yes」を選択し、■【決定】** 選択した履歴を削除します。
3選択削除	**▶削除する履歴を選択し、■【決定】を繰り返す▶⌂【削除】▶「Yes」を選択し、■【決定】** 削除したい履歴を複数選択し、削除します。
4全件削除	**▶暗証番号を入力▶「Yes」を選択し、■【決定】** 履歴をすべて削除します。
5アドレスビュー／サムネイルビュー お買い上げ時：「サムネイルビュー」	履歴一覧の表示方法を「アドレスビュー」または「サムネイルビュー」に切り替えます。

■ URLを入力または入力履歴からアクセスする

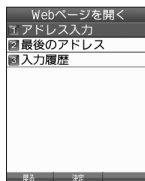
アドレス（URL）を直接入力し、Webページにアクセスすることができます。URLの履歴は20件まで記憶されます。その履歴を使ってアクセスしたり、履歴を編集してアクセスしたりすることもできます。

WEBメニューで 7 **「Webページを開く」を押す**

以下の項目から選択します。

Webページを開く画面

1 アドレス入力	▶ **URLを入力し、■【決定】** URLを入力してWebページにアクセスします。
2 最後のアドレス	▶ **URLを確認し、■【決定】** 最後にアクセスしたWebページにアクセスします。URLを修正してアクセスすることもできます。
3 入力履歴	▶ **一覧から入力履歴を選択し、■【決定】** 入力履歴一覧には、以前に入力したURLが20件まで記憶されます。20件を超えると、古い入力履歴から自動的に削除されます。

Webページを開く
1 アドレス入力
2 最後のアドレス
3 入力履歴
戻る 決定

お知らせ

- URLに入力できる文字数は全角で100文字、半角で200文字までです。
- 入力履歴のURLを編集したり、削除するには、以下の操作を行います。
  Webページを開く画面で 3「入力履歴」▶ 入力履歴を選択 ▶ ⌂【メニュー】
  以下の項目から選択します。

1 アドレス編集	▶ **URLを編集し、■【決定】** 入力履歴のURLを編集してWebページにアクセスします。
2 削除	▶ **「Yes」を選択し、■【決定】** 選択した入力履歴を削除します。
3 選択削除	▶ **削除する履歴を選択し、■【決定】を繰り返す ▶ ⌂【削除】▶「Yes」を選択し、■【決定】** 削除したい入力履歴を複数選択し、削除します。
4 全件削除	▶ **暗証番号を入力 ▶「Yes」を選択し、■【決定】** 入力履歴をすべて削除します。

Webページ表示中のメニューについて

Webページ表示中に [⌂]**【メニュー】を押す**

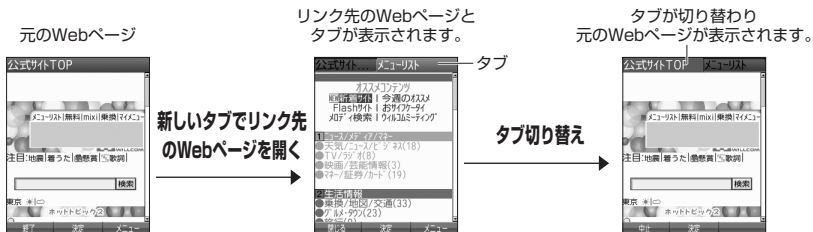
以下の項目から選択します。

Webページ
表示中のメニュー

[1] **タブ操作***	リンク先のWebページを開くときにタブを使うことで、複数のWebページを開くことができます。タブが開いているときは、表示するタブを切り替えることができます（「タブを操作する」122ページ）。	
[2] **進む**	[□]【戻る】を押すなどして前のページに戻っているとき、戻る前のページを表示することができます。	
[3] **再読み込み**	表示しているWebページを最新の状態に更新します。	
[4] **ページ操作**	Webページ表示中に検索、保存などの各種操作を行うことができます（「表示中のWebページ内で各種操作をする」123ページ）。	
[5] **ブックマーク**	ブックマーク一覧への登録や、ブックマーク一覧からWebページへのアクセスができます（「ブックマークについて」116ページ）。	
[6] **Webページを開く**	[1] **ホーム**	「ホーム」（132ページ）に設定したWebページにアクセスします。
	[2] **Webページを開く**	URLを入力してWebページにアクセスします。最後にアクセスしたWebページにアクセスしたり、入力履歴を利用することもできます（「URLを入力または入力履歴からアクセスする」120ページ）。
	[3] **履歴**	▶ **一覧から履歴を選択し、[■]【決定】** 履歴一覧には、以前にアクセスしたWebページが50件まで記憶されます。50件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。
[7] **ページメモ**	表示しているWebページを保存したり、保存したページメモ一覧画面を表示できます（「ページメモについて」128ページ）。	
[8] **表示モード** お買い上げ時：「ケータイモード」	▶ **表示モードを選択し、[■]【決定】** ブラウザの表示モードを切り替えます（「表示モード」112ページ）。	
[9] **ページ設定**	ページの各種設定をします（「ページの各種設定を行う」124ページ）。	
[0] **オプション**	ブラウザの環境設定をします（「ブラウザの環境設定」130ページ）。	

*：Webページ内のリンクが選択されている場合のみ選択できます。

■ タブを操作する

タブを利用すると複数のWebページを同時に開くことができます。開いているWebページは、タブを切り替えると表示できます。タブは3つまで表示できます。

Webページ表示中のメニューで **1「タブ操作」を押す**

以下の項目から選択します。

1 新しいタブで開く	新しいタブでリンク先のWebページを開きます。
2 タブ選択*[1]	▶ **でタブを選択し、■【決定】** タブを切り替えます。
3 このタブを閉じる*[1]	現在表示中のタブを閉じます。
4 他のタブを閉じる*[1]	現在表示中以外のタブを閉じます。
5 選択フレームを表示*[2]	現在選択しているフレームのみを表示します。

*[1]：タブを表示しているときのみ選択できます。
*[2]：フレームで分割されたWebページを表示している場合のみ選択できます。

■ 表示中のWebページ内で各種操作をする（ページ操作）

Webページ表示中に検索をしたり、画像やサウンド、動画の保存など、ページ内でさまざまな操作をすることができます。

Webページ表示中のメニューで　4 **「ページ操作」を押す**

ページ操作画面

以下の項目から選択します。

1 **ページ内検索**	▶ **キーワードを入力し、■【決定】 ▶ 検索条件を指定 ▶ ⌂【検索】** 入力したキーワードを、表示中のWebページ内から検索します。検索条件では、「上方向へ検索」または「下方向へ検索」で検索方向の選択、「大／小文字区別」、「先頭から検索」、「単語単位検索」、「ラウンド検索」で検索オプションの指定をすることができます。 検索中に■【次へ】を押すと、次の検索結果へジャンプします。 検索の操作をしている間は、Webページ上のリンクが無効になり、他の操作ができない状態になります。 検索を終了するには⌂【中止】を押します。	
2 **インターネット検索**	▶ **キーワードを入力し、■【決定】 ▶ 検索エンジンを選択し、■【決定】 ▶ ⌂【検索】** キーワードを入力し、選択した検索エンジンでインターネット検索します。	
3 **オブジェクト選択***1	▶ **◂▸で画像／サウンド／動画を選択する** 画面下部にWebページ上の画像やサウンド、動画のアイコンが表示されます。アイコンを選択し、⌂【メニュー】を押すと、保存、プロパティ表示を行うことができます。	
4 **コピー**	▶ **コピー範囲の始点を選択し、■【始点】 ▶ 終点を選択し、■【終点】** Webページ上の文字をコピーします。	
5 **音量***2 お買い上げ時：「レベル18」	▶ **「音量レベル1」～「音量レベル24」または「音量レベルOFF」から選択し、■【選択】** Webページ上のサウンド再生音量を選択します。 マナーモードの場合は「音量レベルOFF」になります。音量を再度設定すると、音を鳴らすことができます。	
6 **ページ内ジャンプ**	1 **先頭へ**	表示しているWebページの先頭に表示を移動します。
	2 **末尾へ**	表示しているWebページの末尾に表示を移動します。
7 **RSSリーダーに登録***3	RSSチャンネルを選択すると、RSSリーダーに登録します（「RSSチャンネルを登録する」135ページ）。	

*1：表示しているWebページ内に画像やサウンド、動画データがある場合のみ選択できます。
*2：表示しているWebページ内にサウンドデータがある場合のみ選択できます。
*3：表示しているWebページ内にRSSコンテンツがある場合のみ選択できます。

ご注意

● オブジェクト選択では、著作権法で保護された画像やサウンド、動画は保存できないことがあります。保存できた場合でも、Eメールに添付したり、USBケーブル（別売）を使ってパソコンに送信することはできません。

次ページへつづく ➡

お知らせ

●オブジェクト選択で保存をしたり、プロパティを表示するには、以下の操作を行います。

ページ操作画面で[3]「オブジェクト選択」▶[◀▶]で画像やサウンド、動画を選択▶[⌂]【メニュー】

以下の項目から選択します。

[1]保存	▶**ファイル名を入力し、[■]【確定】** 画像やサウンド、動画を保存します。
[2]プロパティ	画像やサウンド、動画のプロパティを表示します。

●ページ内ジャンプでWebページの先頭または末尾を表示する際に、「ケータイモード」／「Smart-Fitモード」の場合は、一番上の表示が先頭、一番下が末尾となります。「デスクトップモード」の場合は、ページ全体の上端の表示範囲が先頭になり、下端の表示範囲が末尾となります。

■ページの各種設定を行う（ページ設定）

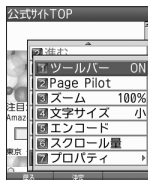
Webページの文字サイズやエンコードなどの設定を行います。ツールバーやPagePilotなどの操作をすることもできます。

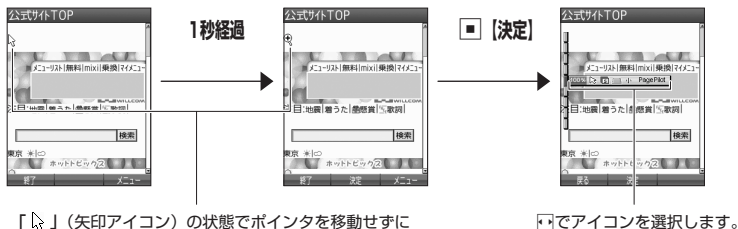
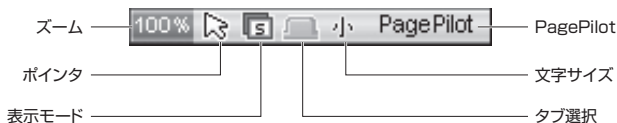
Webページ表示中のメニューで **[9]「ページ設定」を押す**

ページ設定画面

公式サイトTOP
1 ツールバー ON
2 Page Pilot
3 ズーム 100%
4 文字サイズ 小
5 エンコード
6 スクロール量
7 プロパティ
戻る 決定

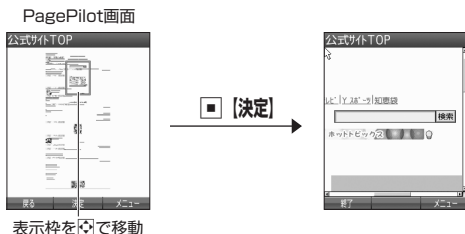
以下の項目から選択します。

[1]ツールバー お買い上げ時：「ON」	▶**[1]「ON」または[2]「OFF」** ツールバーを表示するかどうかを選択します。	
[2]Page Pilot	▶**[✥]で表示枠を移動し、[■]【決定】** 縮小表示された画面で、表示したい場所を選択します。	
[3]ズーム お買い上げ時：「100%」	▶**[1]～[9]（倍率を選択）** 指定されたサイズにWebページを拡大／縮小して表示します。	
[4]文字サイズ お買い上げ時：「小」	▶**[1]～[3]（文字サイズを選択）** 指定された文字サイズでWebページを表示します。	
[5]エンコード お買い上げ時：「Shift_JIS」	▶**[1]～[6]（エンコードを選択）** 指定したエンコードでWebページを表示します。エンコードは「Shift_JIS」、「EUC-JP」、「ISO-2022-JP」、「UTF-8」、「ISO-8859-1」、または「US-ASCII」から選択します。	
[6]スクロール量 お買い上げ時：「1／4画面」	▶**「1行」、「1／4画面」、「1／2画面」、または「1画面」から選択し、[■]【決定】** Webページ表示中に[▲▼]を押したときの画面のスクロール量を選択します。	
[7]プロパティ	[1]ページプロパティ	表示中のコンテンツのタイトル、アドレス（URL）、MIMEタイプ、更新日、サイズを表示します。
	[2]SSL証明書	▶**SSL証明書を選択し、[■]【決定】** 表示中のコンテンツのSSL証明書を表示します。

ツールバーについて

・ツールバーを表示すると、ツールバーのアイコンからズーム／ポインタ／表示モード／タブ選択／文字サイズ／PagePilotを選択することができます。
・ポインタ（130ページ）の設定が「ON」のときに、以下の操作でツールバーを表示することができます。
ポインタが「 」（虫眼鏡アイコン）のときに■【決定】

・ツールバーのアイコンは、以下のとおりです。

・ツールバーから各機能を設定するには、以下の操作を行います。
ツールバー表示中にでアイコンを選択する
以下の項目から選択します。

100％（ズーム）	▶ で倍率を選択し、■【決定】 選択されたサイズにWebページを拡大／縮小して表示します。
（ポインタ）	▶ で「 」（ON）または「 」（OFF）を選択し、■【決定】 表示モードが「Smart-Fitモード」または「デスクトップモード」のときに、ポインタを表示するかどうかを設定します。
（表示モード）	▶ で「 」（ケータイモード）、「 」（Smart-Fitモード）、または「 」（デスクトップモード）を選択し、■【決定】 ブラウザの表示モードを切り替えます（「表示モード」112ページ）。
（タブ選択）	▶ ■【決定】 ▶ でタブを選択し、■【決定】 タブ操作をします（「タブを操作する」122ページ）。
小（文字サイズ）	▶ で「最小」（最小）、「小」（小）、または「中」（中）を選択し、■【決定】 指定された文字サイズでWebページを表示します。
PagePilot（PagePilot）	▶ ■【決定】 ▶ で表示枠を移動し、■【決定】 縮小表示された画面で、表示したい場所を選択します。

PagePilot画面について

・PagePilot画面では、Webページが縮小して表示されます。表示枠を移動して画面に表示したい場所を選択します。

・PagePilot画面の表示サイズを選択したり、自動でPagePilot画面を表示するには、以下の操作を行います。
PagePilot画面で⌂【メニュー】を押す
以下の項目から選択します。

1 自動PagePilot お買い上げ時：「無効」	▶「有効」または「無効」を選択し、■【決定】 コンテンツのスクロール中に自動的にPagePilot画面を表示するかどうかを設定します。「有効」に設定すると、ページ2画面分のスクロールを連続で行ったときに、自動的にPagePilot画面に移行します。
2 PagePilot表示サイズ お買い上げ時：「全体表示」	▶「全体表示」または「幅に合わせる」を選択し、■【決定】 PagePilot画面のWebページ表示サイズを選択します。 「全体表示」を選択すると、画面内にすべてのコンテンツが収まるように縮小して表示します。 「幅に合わせる」を選択すると、画面幅に合わせてコンテンツを縮小して表示します。コンテンツが画面内で表示しきれない場合は、スクロールによって画面外の部分を表示します。

ブックマーク一覧について

ブックマーク一覧には、ブックマークを200件まで登録できます。ブックマークは任意に名前を付けることができる10個のフォルダに振り分けて管理することができます。また、登録したブックマークは、編集や削除などを行うことができます。

■ 待受画面から表示する場合

待受画面で Ш ▶ 3 **「ブックマーク」**

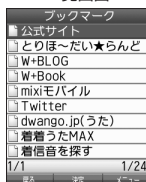
■ Webページ表示中に表示する場合

Webページ表示中に ⌂ **【メニュー】** ▶ 5 **「ブックマーク」** ▶ 2 **「ブックマーク」**

ブックマーク一覧画面

ご注意

● フォルダを作成（127ページ）している場合は、フォルダもブックマーク1件として扱われます。

インターネットの使いかた

ブックマーク一覧画面のメニューを使う

ブックマーク一覧画面では、ブックマークの編集や削除などの管理ができます。

ブックマーク一覧画面で **（▶ フォルダを選択し、■【決定】）* ▶ ブックマークを選択 ▶ ⌂【メニュー】**

*：フォルダにあるブックマークを選択する場合に操作します。

以下の項目から選択します。

項目		操作・説明
1 フォルダ作成		▶ フォルダ名を入力し、■【決定】 フォルダを作成します。フォルダを作成すると、ブックマークをフォルダごとに管理できます。
2 編集		■ ブックマークの場合 ▶ タイトル、アドレス（URL）を編集し、⌂【決定】 ■ フォルダの場合 ▶ フォルダ名を編集し、■【決定】 ブックマークはタイトルとアドレス（URL）、フォルダはフォルダ名を編集します。
3 移動*1		▶ 移動したい場所を選択し、■【決定】 ブックマークまたはフォルダを移動します。ブックマークをフォルダ内に移動する場合は、移動したいフォルダを選択し、■【決定】 ▶ ▢を押してから移動先を選択します。*2
4 上へ移動*1		ブックマークまたはフォルダを一つ上へ移動します。
5 下へ移動*1		ブックマークまたはフォルダを一つ下へ移動します。
6 削除	1 削除	▶ 「Yes」を選択し、■【決定】 選択したブックマークまたはフォルダを削除します。
	2 選択削除	▶ 削除するブックマークまたはフォルダを選択し、■【決定】を繰り返す ▶ ⌂【削除】 ▶ 「Yes」を選択し、■【決定】 削除したいブックマークまたはフォルダを複数選択し、削除します。
	3 フォルダ内全件削除*3	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「Yes」を選択し、■【決定】 選択したフォルダ内のブックマークとフォルダをすべて削除します。
	4 全件削除	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「Yes」を選択し、■【決定】 ブックマークとフォルダをすべて削除します。
7 アドレス表示*4		ブックマークのアドレス（URL）を表示します。
8 並べ替え お買い上げ時：その他（登録／移動順）		▶ 「日付（新しい順、古い順）」、「タイトル（昇順、降順）」、または「その他（登録／移動順）」を選択し、■【決定】 ブックマーク一覧を選択した方法で並べ替えます。
9 タイトルビュー／サムネイルビュー お買い上げ時：「タイトルビュー」		ブックマーク一覧の表示方法を「タイトルビュー」または「サムネイルビュー」に切り替えます。
0 赤外線送信*5		ブックマークを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」262ページ）。

*1：「並べ替え」を「日付（新しい順、古い順）」または「タイトル（昇順、降順）」に設定しているときは選択できません。
*2：空のフォルダへ移動した場合は、「戻る」の下を選択します。
*3：フォルダを選択した場合のみ選択できます。
*4：ブックマークを選択した場合のみ選択できます。
*5：Webページ表示中は、赤外線送信を行うことができません。

ご注意

● 6 「削除」では、お買い上げ時に登録されているブックマークも削除できます。「メモリリセット」／「完全消去＋初期化」（214ページ）を行うと、ブックマークはお買い上げ時の状態に戻ります。ただし、「メモリリセット」／「完全消去＋初期化」を行った場合、他の機能で保存されているデータや登録内容もリセットされますので、ご注意ください。

ページメモについて

表示しているWebページを保存することができます。保存したページメモは「WEBメニュー」の「ページメモ」に保存され、インターネットに接続せずに表示することができます。また、任意に名前を付けることができる10個のフォルダに振り分けて管理することもできます。

ご注意

● 管理者ロックの「ブックマークからのWEB接続に限定」(224ページ)が「限定する」に設定されているときは、ページメモを表示することができません。

Webページを保存する

Webページ表示中のメニューで 7 **「ページメモ」** ▶ 1 **「ページメモ保存」** ▶ **タイトルを入力または編集** ▶ **「Yes」を選択し、■【決定】**

ご注意

● この機能で保存を行う場合は、Webページ上のリンク先データのダウンロードはできません。

お知らせ

● ページメモは10件まで保存できます。

ページメモを表示する

保存したページメモを、インターネットに接続することなく表示することができます。

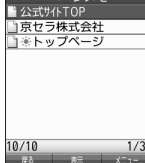
■ 待受画面から表示する場合

待受画面で 凹 ▶ 9 **「ページメモ」(▶ フォルダを選択し、■【表示】)** * ▶ **ページメモを選択し、■【表示】**

■ Webページ表示中に表示する場合

Webページ表示中に ⌂ **【メニュー】** ▶ 7 **「ページメモ」** ▶ 2 **「ページメモ」(▶ フォルダを選択し、■【表示】)** * ▶ **ページメモを選択し、■【表示】**

*:フォルダ(129ページ)にあるページメモを選択する場合に操作します。

ページメモ
一覧画面

ご注意

● ページメモは、保存した時点でのWebページです。このため、最新の情報ではない場合があります。

■ ページメモを管理する

ページメモ一覧画面では、ページメモの編集や削除などの管理ができます。

ページメモ一覧画面で （▶ **フォルダを選択し、■【表示】**）* ▶ **ページメモを選択** ▶ ⌂【**メニュー**】

*：フォルダにあるページメモを選択する場合に操作します。

以下の項目から選択します。

項目		操作・説明
1 フォルダ作成		▶ **フォルダ名を入力し、■【決定】** フォルダを作成します。フォルダを作成すると、ページメモをフォルダごとに管理できます。
2 タイトル編集		▶ **タイトルを編集し、■【決定】** ページメモまたはフォルダのタイトルを編集します。
3 移動*1		▶ **移動したい場所を選択し、■【決定】** ページメモまたはフォルダを移動します。ページメモをフォルダ内に移動する場合は、移動したいフォルダを選択し、■【決定】 ▶ ⌄を押してから移動先を選択します。*2
4 削除	1 削除	▶ **「Yes」を選択し、■【決定】** 選択したページメモまたはフォルダを削除します。
	2 選択削除	▶ **削除するページメモまたはフォルダを選択し、■【決定】を繰り返す ▶ ⌂【削除】 ▶ 「Yes」を選択し、■【決定】** 削除したいページメモまたはフォルダを複数選択し、削除します。
	3 フォルダ内全件削除*3	▶ **暗証番号を入力 ▶ 「Yes」を選択し、■【決定】** 選択したフォルダ内のページメモとフォルダをすべて削除します。
	4 全件削除	▶ **暗証番号を入力 ▶ 「Yes」を選択し、■【決定】** ページメモとフォルダをすべて削除します。
5 アドレス表示*4		ページメモに保存したWebページのアドレス（URL）を表示します。
6 保護／保護解除		▶ **「Yes」を選択し、■【決定】** 選択したページメモまたはフォルダを保護／保護解除します。
7 全件保護解除		▶ **「Yes」を選択し、■【決定】** 保護しているページメモまたはフォルダをすべて保護解除します。
8 並べ替え お買い上げ時： その他（登録／移動順）		▶ **「日付（新しい順、古い順）」、「タイトル（昇順、降順）」、または「その他（登録／移動順）」を選択し、■【決定】** ページメモ一覧を選択した方法で並べ替えます。

*1：「並べ替え」を「日付（新しい順、古い順）」または「タイトル（昇順、降順）」に設定しているときは選択できません。
*2：空のフォルダへ移動した場合は、「戻る」の下を選択します。
*3：フォルダを選択した場合のみ選択できます。
*4：ページメモを選択した場合のみ選択できます。

お知らせ

● 保護されたページメモ／フォルダには「」／「」が表示されます。保護されたページメモ、フォルダは移動／削除できません。

ブラウザの環境設定（オプション）

インターネットに接続する前や、Webページ表示中にブラウザの環境設定を行うことができます。

■ 待受画面から表示する場合

待受画面で　[Ш] ▶ [＊]「設定」▶ [1]「オプション設定」

■ Webページ表示中に表示する場合

Webページ表示中に　[⌂]【メニュー】▶ [0]「オプション」

オプション
（WEBメニュー時）

以下の項目から選択します。

項目	設定	説明
[1]表示	[1]JavaScript お買い上げ時：「有効」	▶「有効」または「無効」を選択し、[■]【決定】 JavaScriptとは、Webページに動きや対話性を付加するためのスクリプト言語です。Webページやコンテンツサービスによっては「有効」に設定していないと、正常に表示／利用できない場合があります。
	[2]アニメーション お買い上げ時：「表示する」	▶「表示する」または「表示しない」を選択し、[■]【決定】 Webページで画像のアニメーション表示をするかどうかを選択します。
	[3]画像 お買い上げ時：「表示する」	▶「表示する」、「オンデマンド表示」、または「表示しない」を選択し、[■]【決定】 Webページでの画像の表示を設定します。「オンデマンド表示」とは、画像の読み込みをWebページ表示時にすぐに行うのではなく、画面の表示領域に画像が入ったときに読み込む方式です。
	[4]テーブル お買い上げ時：「有効」	▶「有効」または「無効」を選択し、[■]【決定】 テーブルとは、Webページで表示される表のことです。Webページによっては「有効」にしないと正常に表示されない場合があります。
	[5]自動判別言語 お買い上げ時：「日本語」	▶「日本語」または「西ヨーロッパ言語」を選択し、[■]【決定】 Webコンテンツの自動判別に使用する言語を選択します。
	[6]フルスクリーン お買い上げ時：「OFF」	▶ [1]「ON」または[2]「OFF」 Webページをディスプレイの画面全体に表示するかどうかを選択します。[1]「ON」に設定すると、操作ガイド表示エリアにもWebページを表示します。このとき、操作ガイドエリアが表示されなくなりますが、通常どおりのキー操作が行えます。
[2]BGM お買い上げ時：「ON」	▶ [1]「ON」または[2]「OFF」 Webページ上のBGMを再生するかどうかを選択します。	
[3]ポインタ* お買い上げ時：「ON」	▶ [1]「ON」または[2]「OFF」 表示モードが「Smart-Fitモード」または「デスクトップモード」のときに、ポインタを表示するかどうかを設定します。[1]「ON」に設定するとツールバー（125ページ）を利用することができます。	

4 HTTP	1 キャッシュ	1 キャッシュモード お買い上げ時：「ネットワーク優先」	▶「ネットワークのみ」、「ネットワーク優先」、「キャッシュ優先」、または「キャッシュのみ」を選択し、■【決定】 キャッシュモードを選択します。
		2 Diskキャッシュ お買い上げ時：「使用しない」	▶「使用する」または「使用しない」を選択し、■【決定】 Diskキャッシュを使用するかどうかを選択します。
		3 Diskキャッシュ削除	▶「Yes」を選択し、■【決定】 Diskキャッシュをすべて削除します。
	2 Cookie	1 Cookieモード お買い上げ時：「受け入れる」	▶「受け入れる」、「受け入れない」、または「確認する」を選択し、■【決定】 Cookieとは、Webページに訪れたお客様に関する情報や、訪れた日時、訪問回数などを一時的に保存しておくしくみです。サーバーから本機に書き込まれた情報が一時的に保存され、Webページやコンテンツサービスなどに利用されます。Webページやコンテンツサービスによっては「受け入れる」に設定していないと、正常に表示／利用できない場合があります。
		2 Cookie削除	▶「Yes」を選択し、■【決定】 本機に保存されているCookieをすべて削除します。
	3 最大リフレッシュ回数* お買い上げ時：「無制限」		▶「0回」、「1回」、「5回」、または「無制限」を選択し、■【決定】 自動的にWebページを更新（リフレッシュ）するように設定されたWebページを表示したときのリフレッシュ回数を設定します。
	4 最大リダイレクト回数 お買い上げ時：「無制限」		▶「0回」、「1回」、「5回」、または「無制限」を選択し、■【決定】 自動的にWebページを移動（リダイレクト）するように設定されたWebページを表示したときのリダイレクト回数を設定します。
	5 ポップアップブロック お買い上げ時：「使用する」		▶「使用する」または「使用しない」を選択し、■【決定】 ポップアップブロックを使用するかどうかを選択します。
	6 Referer お買い上げ時：「送信する」		▶「送信する」または「送信しない」を選択し、■【決定】 Webページのリンクから他のWebページに移動したり、データをダウンロードしたとき、どのページから移動、ダウンロードしたかを相手に知らせるかどうか設定します。
	7 認証データ保存 お買い上げ時：「有効」		▶「有効」または「無効」を選択し、■【決定】 Webページの認証データを有効にするかどうかを選択します。
	8 ユーザエージェント*		▶「WILLCOM」または「NetFront V3.4」を選択し、■【決定】 ユーザエージェントを「WILLCOM」または「NetFront V3.4」に切り替えます。 Webページが正しく表示されなかったときに、ユーザエージェントを切り替えると、正しく表示される場合があります。

次ページへつづく

項目	設定	内容	
4 HTTP	9 高速化サービス追加設定 お買い上げ時：「3：」	「高速化サービス」とは、ウィルコム経由のパケット通信時に、通信プロトコルや画像データの最適化を行い、ブラウジングの体感通信速度を向上させるサービスです。「高速化サービス」をお申し込みいただいている場合は、最適化後の画質と速度のバランスをお好みに応じて設定できます。「高速化サービス」をご利用になる場合は「オンラインサインアップ」から設定してください（81ページ）。	
		無効	ブラウザで高速化サービスを利用しない場合は、こちらを選択します。なお、高速化サービスを利用している場合、この設定を「無効」にしても高速化サービスは解約されません。 高速化サービスを解約する場合は、「オンラインサインアップ」から設定してください（81ページ）。
		1：画質重視	もっとも画質を重視して、オリジナルの画質で表示します。
		2：	「3：」と比較して、より画質を重視して最適化します。
		3：	お買い上げ時の設定です。
		4：速度重視	もっとも速度を重視して最適化します。
5 証明書	1 ルート証明書 お買い上げ時：「有効」	詳細を表示する場合	▶ **ルート証明書を選択し、■【決定】**
		有効を設定する場合	▶ **ルート証明書を選択し、■【決定】▶ ⌂【メニュー】▶「有効」を選択し、■【決定】**
		無効を設定する場合	▶ **ルート証明書を選択し、■【決定】▶ ⌂【メニュー】▶「無効」を選択し、■【決定】**
	2 CA証明書 お買い上げ時：「有効」	詳細を表示する場合	▶ **CA証明書を選択し、■【決定】**
		有効を設定する場合	▶ **CA証明書を選択し、■【決定】▶ ⌂【メニュー】▶「有効」を選択し、■【決定】**
		無効を設定する場合	▶ **CA証明書を選択し、■【決定】▶ ⌂【メニュー】▶「無効」を選択し、■【決定】**
6 設定確認	ブラウザの環境設定の設定内容を表示します。		
7 ホーム	WEBメニュー（118ページ）またはWebページ表示中のメニュー（121ページ）で「ホーム」を選択したときなどにアクセスするWebページを設定します。		
	1 アドレス編集 お買い上げ時：「とりほ～だい★らんど」	▶ **アドレス（URL）を編集し、■【決定】** 「ホーム」に登録しているWebページのアドレス（URL）を編集します。	
	2 ホームに設定	現在表示しているWebページを「ホーム」に登録します。	
8 リセット	▶ **「Yes」を選択し、■【決定】** ブラウザの環境設定をお買い上げ時の状態にリセットします。		

＊：表示モードが「ケータイモード」のときは設定できません。

お知らせ

● 各設定は、ブラウザを終了しても保持され、次回起動時にも適用されます。変更またはリセットされるまで保持されます。

ポインタについて

- [3]「ポインタ」を[I]「ON」に設定すると、画面上に「 」（ポインタ）が表示されます。
- ポインタは以下の種類があります。

（矢印アイコン）	ポインタの位置にリンクがないときに、このアイコンになります。
（指差しアイコン）	ポインタの位置にリンクがあるときに、このアイコンになります。 ■【決定】を押すと、選択やリンク先への移動ができます。
（虫眼鏡アイコン）	矢印アイコンの状態でポインタを移動せずに1秒が経過すると、このアイコンになります。■【決定】を押すと、ツールバー（124ページ）の設定が「ON」のとき、ツールバーを表示します（「ツールバーについて」125ページ）。
（テキストアイコン）	ポインタの位置にテキストボックスがあるときに、このアイコンになります。■【決定】を押すと文字入力画面が表示されます。

- ポインタを表示範囲外に移動しようとした場合、移動しようとした方向に対してスクロールが可能な場合はスクロールを行います。

ポータルサイトのコンテンツを紹介する画面表示の設定をする（コンテンツ情報通知） 機能番号97

ポータルサイトのコンテンツを紹介する画面を、定期的に待受画面に表示するかどうかを設定します。

お買い上げ時：「通知しない」

待受画面で ■ ▶ 9 ▶ 7 ▶ 1 **「通知する」または 2 「通知しない」**

ご注意

● 「通知する」に設定しても、ポータルサイトのコンテンツを紹介する画面が表示されない場合があります。

お知らせ

● オンラインサインアップを行っていない場合は、■【接続】を押すとオンラインサインアップを行うための画面が表示されます。
● 「通知する」に設定すると、ポータルサイトのコンテンツを紹介する画面が定期的に待受画面に表示されます。ポータルサイトへアクセスする場合は、コンテンツ紹介画面が表示されているときに以下の操作を行います。
  待受画面で■【接続】▶ 1「接続する」
● 管理者ロックの「ブックマークからのWEB接続に限定」（224ページ）が「限定する」に設定されていても、「コンテンツ情報通知」を「通知する」に設定しているときはポータルサイトのコンテンツを紹介する画面は表示されます。

動画データの再生について

本機では、Webページ上の動画データを再生することができます。動画データを保存して、Webページにアクセスせずに再生することもできます。

お知らせ

● マナーモード設定中は、マナーモードで設定したデータ再生音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」51ページ）。
● 動画の動作が遅くなったときは、再生を中止するかどうかを選択するメッセージが表示されます。「はい」を選択すると、動画再生を中止します。

動画をWebページ内で再生する

Webページの一部として、画像と同じように動画を表示し、再生します。動画の中には操作できるものがあります。ただし、ポインタ（130ページ）を「OFF」に設定しているときは、操作はできません。

待受画面で 山 ▶ **動画が含まれるWebページにアクセスする**

お知らせ

● サウンドを再生するWebページ表示中に［通話キー］を長く（2秒以上）押すと、音量の選択画面が表示され、音量を変更できます。

動画をデータフォルダから再生する

待受画面で ■ ▶ **「Data Folder」を選択し、■【選択】▶ フォルダを選択し、■【選択】（▶ 暗証番号を入力）＊ ▶ ◂▸で「動画タブ」を選択し、■【ファイルへ】または▴▾ ▶ 動画データを選択し、■【再生】**

＊：「プライベートフォルダ」を選択したときに操作します。

Webページの新着情報を確認する（RSSリーダー）

RSSリーダーは、Webページが更新されたとき、更新された情報（記事）を閲覧する機能です。本機では、この「RSSリーダー」機能を利用して、日ごろよく見るニュースやブログなどのWebページ（RSSチャンネル）が更新されたかどうか、新着の情報（記事）があるかどうかを確認することができます。

ご注意

● 管理者ロックの「ブックマークからのWEB接続に限定」（224ページ）が「限定する」に設定されているときは、RSSリーダーを利用できません。

RSSチャンネルを利用するための設定をする

お買い上げ後、「RSSリーダー」を起動すると、「購読チャンネル設定」（136ページ）、「自動更新設定」（136ページ）の画面が表示されます。以下の操作に従って初期設定を行ってください。「開始時刻」には更新情報の確認を最初に行う時刻、「更新間隔」には更新の間隔を設定します。

待受画面で

1 ［Ш］ ▶ ［4］**「RSSリーダー」**

2 **購読チャンネル設定を確認し、［■］【決定】 ▶ 「開始時刻」を選択し、［■］【決定】 ▶ 開始時刻*を入力し、［■］【決定】**

＊：開始時刻の入力は4桁の数字で入力します。
例：8時3分の場合
［0］［8］［0］［3］と入力します。

3 **「更新間隔」を選択し、［■］【決定】 ▶ 更新間隔を選択し、［■］【決定】 ▶ ［⌂］【設定】**

4 **「Yes」または「No」を選択し、［■］【決定】**

ご注意

● オンラインサインアップ（80ページ）をしていない場合は、設定できません。

お知らせ

● お買い上げ時は、あらかじめいくつかのRSSチャンネルが登録されています。
● 一度設定した項目は、RSSチャンネル一覧画面のメニューで変更できます（「RSSチャンネル一覧画面のメニューを使う」136ページ）。

RSSチャンネルを登録する

更新を確認したいWebページ（RSSチャンネル）を登録します。

■ Webページから登録する場合

Webページ表示中に ［⌂］**【メニュー】 ▶ ［4］「ページ操作」 ▶ ［7］「RSSリーダーに登録」 ▶ 登録したいRSSチャンネルを選択し、［■］【決定】 ▶ 「Yes」を選択し、［■］【決定】**

■ RSSチャンネル一覧から登録する場合

待受画面で ［Ш］ ▶ ［4］**「RSSリーダー」 ▶ ［⌂］【メニュー】 ▶ ［4］「追加」 ▶ URLを入力し、［■］【決定】**

登録したRSSチャンネルの記事にアクセスする

更新された情報にアクセスします。

待受画面で

1 **Ш ▶ 4「RSS リーダー」▶ RSSチャンネルを選択し、■【決定】**

記事が一覧で表示されます。手動で新着情報を確認する場合は、RSSチャンネルの更新を行います（「RSSチャンネル一覧画面のメニューを使う」136ページ）。

2 **表示したい記事を選択し、■【決定】**

お知らせ

● 記事を削除したり、並べ替えをするには、以下の操作を行います。

記事の一覧表示中に ⌂【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 削除	1 1件	▶「Yes」を選択し、■【決定】 選択した記事を削除します。
	2 選択	▶ 削除する記事を選択し、■【決定】を繰り返す ▶ ⌂【削除】▶「Yes」を選択し、■【決定】 削除したい記事を複数選択し、削除します。
	3 すべて	▶ 暗証番号を入力 ▶「Yes」を選択し、■【決定】 記事をすべて削除します。
2 並べ替え お買い上げ時：「日付（新しい順）」	▶「日付（新しい順、古い順）」または「タイトル（昇順、降順）」を選択し、■【決定】 記事を選択した方法で並べ替えます。	
3 表示切り替え お買い上げ時：1行表示	記事一覧の表示を1行表示のときは2行表示に、2行表示のときは1行表示に切り替えます。	

■ RSSチャンネル一覧画面のメニューを使う

待受画面で **Ш ▶ 4「RSSリーダー」▶ RSSチャンネルを選択 ▶ ⌂【メニュー】**

以下の項目から選択します。

1 更新	▶ 1「1件」または 2「すべて」 選択したRSSチャンネル、またはすべてのRSSチャンネルを更新します。
2 自動更新設定	■ 自動更新する場合 1「自動更新する」を選択し、■【決定】 2「開始時刻」を選択し、■【決定】▶ 開始時刻*を入力し、■【決定】 *：開始時刻の入力は4桁の数字で入力します。 例：8時3分の場合 0 8 0 3 と入力します。 3「更新間隔」を選択し、■【決定】▶ 更新間隔を選択し、■【決定】▶ ⌂【設定】 ■ 自動更新しない場合 ▶「自動更新しない」を選択し、■【決定】▶ ⌂【設定】 自動更新するかどうかを設定します。「自動更新する」に設定すると、指定した時刻や指定した時間ごとに更新を行います。
3 購読チャンネル設定	▶ 購読するRSSチャンネルを選択し、■【決定】を繰り返す ▶ ⌂【設定】 購読するRSSチャンネルを選択します。複数選択することができます。

項目		操作・説明
4 追加		▶ 追加するRSSチャンネルのURLを入力し、■【決定】 追加するRSSチャンネルのURLを入力します。
5 タイトル編集		▶ 名前を編集し、■【決定】 選択したRSSチャンネルの名前を編集します。
6 削除	1 1件	▶「Yes」を選択し、■【決定】 選択したRSSチャンネルを削除します。
	2 選択	▶ 削除するRSSチャンネルを選択し、■【決定】を繰り返す ▶ ⌂【削除】▶「Yes」を選択し、■【決定】 削除したいRSSチャンネルを複数選択し、削除します。
	3 すべて	▶ 暗証番号を入力 ▶「Yes」を選択し、■【決定】 RSSチャンネルをすべて削除します。
7 並べ替え お買い上げ時：「日付（新しい順）」		▶「日付（新しい順、古い順）」または「タイトル（昇順、降順）」を選択し、■【決定】 RSSチャンネルを選択した方法で並べ替えます。
8 プロパティ		選択したRSSチャンネルのタイトル、説明、Webページアドレス（URL）を表示します。

ご注意

- 本機が圏外の場合は、自動更新を行いません。
- 各種操作や動作を行っている場合、自動更新は行われません。ただし、以下の動作を行っている場合は、各動作終了後に更新を行います。
  - ・通話中／発信中／着信中／データ通信中
  - ・伝言メモ応答・録音中
  - ・Eメール自動受信中
  - ・リモートロック中
  - ・アラーム／スケジュールアラーム／TODOアラーム鳴動中
  - ・位置情報通知中
  - ・パソコンツールを使ったパソコンとのデータ送受信中

お知らせ

- ディスプレイに表示されるRSSチャンネルのアイコンは、以下のとおりです。ただし、2「自動更新設定」を「自動更新しない」に設定している場合、アイコンは表示されません。

アイコン	説明
（グレー）	「自動更新設定」を「自動更新する」に設定した場合に表示されます。また、自動更新で、取得する情報がなかった場合に表示されます。
（オレンジ）	新着RSS記事を取得できた場合に表示されます。
（赤と黒）	自動更新に失敗したときに表示されます。

- 操作ロック（211ページ）の「WEB」が「禁止」に設定されていても、自動更新を行います。

ガジェットを使う

「ガジェット」はインターネット上のさまざまな情報を表示するツールです。登録サイトの新着メッセージや新着メールをお知らせしたり、最新のニュース、乗り換え案内などの情報にダイレクトにアクセスできます。
ガジェットのご利用にはオンラインサインアップ（無料）が必要です（「オンラインサインアップをする」80ページ）。

ご注意

● ガジェットは、最新の情報を取得するために、インターネットに接続することがあります。その際は、別途通信料がかかります。

お知らせ

● 「壁紙オプション」（187ページ）を「ガジェット」（お買い上げ時の設定）に設定しているときは、待受画面に、ガジェットプレーヤーに登録しているガジェットを表示することができます。

ガジェットを登録する

利用したいガジェットは、あらかじめガジェットプレーヤーに登録しておく必要があります。
ガジェットは最大4つまで登録できます。

待受画面で ［Ш］ ▶ ［5］ **「ガジェット」** ▶ ［2］ **「ガジェット一覧」** ▶ **登録するガジェットを選択し、［■］【開く】**

お知らせ

● 最大100個のガジェットをインストールすることができます。
● ガジェットの登録は、以下の手順でも行えます。
待受画面で［⌄］を長く（1秒以上）押す ▶ ［2］「ガジェット一覧」 ▶ 登録するガジェットを選択し、［■］【開く】

ガジェットプレーヤーを起動する

待受画面で ［Ш］ ▶ ［5］ **「ガジェット」** ▶ ［I］ **「ガジェットプレーヤー」**

お知らせ

● ガジェットプレーヤーを起動するには以下の手順でも行えます。
■［⌃］を長押しで起動する場合
待受画面で［⌃］を長く（1秒以上）押す
■［⌄］を長押しで起動する場合
待受画面で［⌄］を長く（1秒以上）押す ▶ ［I］「ガジェットプレーヤー」
● 「壁紙オプション」（187ページ）を「ガジェット」（お買い上げ時の設定）に設定しても、ガジェットプレーヤーが起動していないときは待受画面の操作となります。

■ ガジェットプレーヤーでガジェットを使う

登録したガジェットを使います。

ガジェットプレーヤー起動中に **ガジェットを選択し、[■]【決定】 ▶ 各ガジェットの画面に従って操作する**

ご注意

● ガジェットを使用中に[⏎]を押すなどして待受画面に戻った場合、ガジェットの画面が表示されていても、待受画面の操作となります。このとき、ガジェットの操作はできません。

お知らせ

● ガジェットを使用するには、あらかじめコンテンツプロバイダーへのユーザー登録などが必要な場合があります。
● ガジェットを選択し、[□]【最大化】を押してもガジェットを使うことができます。
● ガジェットの操作モードを終了するには、以下の手順で行います。

ガジェット操作中に[□]【最小化】 ▶ [⏎]

■ ガジェットプレーヤーのメニューを使う

ガジェットのレイアウト変更や、オプションの設定などを行います。

ガジェットプレーヤー起動中に **ガジェットを選択 ▶ [⌂]【メニュー】**

以下の項目から選択します。

項目		
[1]**レイアウト変更**	▶ [1]**「フリー」、**[2]**「グリッド」、または**[3]**「ライン」** レイアウトを変更します。	
[2]**位置変更**＊	▶ [✥]**で表示したい場所を選択し、**[■]**【決定】** 選択したガジェットの表示位置を変更します。	
[3]**ガジェットを閉じる**	選択したガジェットを閉じ登録を解除します。	
[4]**オプション**	[1]**ネットワーク接続** お買い上げ時：「許可」	▶ [1]**「許可」または**[2]**「禁止」** ガジェットからのネットワーク接続の許可／禁止を設定します。
	[2]**ブラウザ起動** お買い上げ時：「許可」	▶ [1]**「許可」または**[2]**「禁止」** ガジェットからのブラウザ起動の許可／禁止を設定します。
[5]**ガジェットの管理**	ガジェットの一覧画面を表示します（「ガジェットを管理する」140ページ）。	
[6]**設定情報の削除**	選択したガジェットに設定している情報を削除します。	
[7]**アイコンを選択**	ガジェットのアイコンを選択します。	

＊：「レイアウト変更」で「フリー」を設定しているときのみ選択できます。

ガジェットを管理する

ガジェット一覧の画面で、ガジェットを開いたり、公式サイトに接続してガジェットを探したりすることができます。また、編集や削除などの管理をすることができます。

待受画面で ▶ 山 ▶ 5「ガジェット」 ▶ 2「ガジェット一覧」 ▶ **ガジェットを選択** ▶ ⌂【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 ガジェットを開く	選択したガジェットをガジェットプレーヤーに登録します。
2 プレビュー	選択したガジェットをプレビュー表示します。
3 公式サイトから探す	▶「Yes」を選択し、■【決定】 公式サイトに接続して、ガジェットのダウンロードやインストールをすることができます。
4 名前編集	▶ 名前を編集し、■【決定】 選択したガジェットの名前を編集します。
5 削除	▶「Yes」を選択し、■【決定】 選択したガジェットを削除します。
6 更新	▶「Yes」を選択し、■【決定】 選択したガジェットを最新の状態に更新します。
7 属性	選択したガジェットの情報を表示します。
8 並べ替え お買い上げ時： 「インストール日時（昇順）」	▶ 1「名前（昇順）」、2「名前（降順）」、3「インストール日時（昇順）」、または4「インストール日時（降順）」 ガジェットを選択した方法で並べ替えます。
9 友達に教える	▶「Yes」を選択し、■【決定】 選択されたガジェットの、配信元のURLが本文に入力されたEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」82ページ）。

ご注意

- 登録中のガジェットは5「削除」で削除することはできません。削除する場合は、ガジェットの登録を解除してから行ってください（「ガジェットプレーヤーのメニューを使う」139ページ）。
- 登録中のガジェットは6「更新」で最新の状態に更新することはできません。更新する場合は、ガジェットの登録を解除してから行ってください（「ガジェットプレーヤーのメニューを使う」139ページ）。

お知らせ

- ガジェットの一覧画面を表示するには、以下の手順でも行えます。
  待受画面で⌄を長く（1秒以上）押す ▶ 2「ガジェット一覧」
- Webページ上で、ガジェットをダウンロードおよびインストールすると、ガジェット一覧の画面にガジェット名が表示されます。

ガジェットマネージャを初期化する

すべてのガジェットと設定情報をお買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で ▶ 山 ▶ 5「ガジェット」 ▶ 3「ガジェットマネージャの初期化」 ▶ **暗証番号を入力** ▶ 1「はい」

お知らせ

- 「ファイルが壊れています。ガジェットマネージャを初期化してください」が表示された場合に使用してください。
- ガジェットマネージャを初期化するには、以下の手順でも行えます。
  待受画面で⌄を長く（1秒以上）押す ▶ 3「ガジェットマネージャの初期化」 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 1「はい」

ダイヤルアップを設定する

本機は、一般のプロバイダーからインターネットに接続したり、お客様の会社などのネットワークに接続することができます。

ご注意

- 別途、一般プロバイダーとのご契約が必要です。ダイヤルアップ設定につきましては、各プロバイダーにお問い合わせください。
- プロバイダー側がWILLCOMに対応しているかご確認ください。詳しくはウィルコムまたは各プロバイダーにお問い合わせください。
- ダイヤルアップは、Eメールのアカウントとは別に設定する必要があります。

ダイヤルアップを設定/解除する（ダイヤルアップ設定） 機能番号93

ダイヤルアップの設定は、ご契約のプロバイダーから取得した情報をもとに、以下の手順で行います。最大2つまでの追加アカウントを登録できます。

待受画面で

ダイヤルアップ設定画面

1 ■ ▶ 9 ▶ 3

2 1 **「接続先1」、** 2 **「接続先2」、または** 3 **「WILLCOM」**

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

項目	説明
接続先名称	ダイヤルアップ接続先にお好みの名前を付けることができます（全角・半角共に16文字まで）。
電話番号	ダイヤルアップ接続するアクセスポイントの電話番号を入力します（32桁まで）。ご利用のデータ通信方式に合わせ、下記のとおり電話番号の末尾に付加番号を入力してください。 ##64（4x/2xパケット方式） ##61（1xパケット方式） ##7 （フレックスチェンジ方式） ##4 （64kPIAFS） ##3 （32kPIAFS）
ユーザー名	接続時に使用するログイン名（ユーザー名）を入力します（半角で64文字まで）。
パスワード	接続時に使用するパスワードを入力します（128文字まで）。
ワンタイムパスワード[*1] お買い上げ時：「OFF」	▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 ダイヤルアップ接続時にユーザー名とパスワードを入力するワンタイムパスワード画面を表示させるかどうかを設定します。
分計発信 お買い上げ時：「OFF」	▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 分計発信するかどうかを設定します（「料金分計サービスについて（お申し込み必要）」281ページ）。ただし、パケット方式、フレックスチェンジ方式では分計発信を行うことができません。

インターネットの使いかた

次ページへつづく

項目	設定項目	設定内容	
詳細設定＊1	1 **IPアドレス自動取得** お買い上げ時：「ON」	1 ON	サーバーからIPアドレスを自動取得します。
		2 OFF	プロバイダーから割り当てられたIPアドレスを入力します。
	2 **IPアドレス**	「IPアドレス自動取得」を2「OFF」に設定した場合、ここにIPアドレスを入力します。	
	3 **DNS自動取得** お買い上げ時：「ON」	1 ON	サーバーからDNSアドレスを自動取得します。
		2 OFF	プライマリDNSとセカンダリDNSを入力します。
	4 **プライマリDNS**	「DNS自動取得」を2「OFF」にした場合、プライマリDNSアドレスを設定します。	
	5 **セカンダリDNS**	「DNS自動取得」を2「OFF」にした場合、セカンダリDNSアドレスを設定します。	
プロキシ設定＊1	1 **プロキシ利用** お買い上げ時：「OFF」	▶ 1 **「ON」または** 2 **「OFF」** プロバイダーに接続する場合に、プロキシサーバーを利用するかどうかを設定します。	
	2 **プロキシサーバー名**	「プロキシ利用」を1「ON」にした場合、プロキシサーバー名を入力します（半角で64文字まで）。	
	3 **プロキシポート番号**	「プロキシ利用」を1「ON」にした場合、プロキシポート番号を入力します。	
	4 **プロキシ認証** お買い上げ時：「OFF」	▶ 1 **「ON」または** 2 **「OFF」** 「プロキシ利用」を1「ON」にした場合、プロキシ認証が必要なときに1「ON」に設定します。	
	5 **プロキシID**	「プロキシ認証」を1「ON」にした場合、プロキシIDを入力します（半角で64文字まで）。	
	6 **プロキシパスワード**	「プロキシ認証」を1「ON」にした場合、プロキシパスワードを入力します（半角で128文字まで）。	
ヘルプ＊2	**（電話番号）**	ウィルコムサービスセンターに電話をかけます。	
	（Eメールアドレス）	ウィルコムサービスセンターを宛先としたEメール作成画面が表示されます（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」82ページ）。	

＊1：「接続先1」または「接続先2」を選択したときのみ表示／選択できます。
＊2：「WILLCOM」を選択したときのみ表示されます。また、電話番号／Eメールアドレスは「なし」が表示される場合があります。

3 各項目を入力し、■【登録】または ⌂ 【登録】

お知らせ

● 「接続先名称」を設定している場合、手順2で接続先がその名称で表示されます。
● 手順2で 3 「WILLCOM」を選択時に設定できる項目は、「分計発信」のみです。

撮影／録画の準備をする

カメラを使って静止画の撮影や動画の録画ができます。
撮影／録画した静止画／動画は、Eメールで送信することができます。また、画像を編集することもできます。

カメラを起動して、撮影の準備を行います。

待受画面で ⌂を押す

以下の項目から選択します。

1フォト撮影	モニター画面が表示され、静止画を撮影できます（「撮影する」149ページ）。 起動するカメラのモード（インカメラ／アウトカメラ）は、「カメラ起動設定」（153ページ）で設定したカメラのモードで起動します。 待受画面で⌂を長く（1秒以上）押してもフォト撮影を起動することができます。
2ムービー撮影	モニター画面が表示され、動画を録画できます（「録画する」154ページ）。 起動するカメラのモード（インカメラ／アウトカメラ）は、「カメラ起動設定」（157ページ）で設定したカメラのモードで起動します。
3とるデコ	オリジナルの絵文字を作ることができます。絵文字にアニメーションを設定することもできます（「オリジナルの絵文字を作る」160ページ）。
4キレイファクトリー	顔が含まれている画像に補正を加えることで、肌の色や、目、顔の大きさなどを補正することができます（「画像を補正する」161ページ）。
5画像タブ	データフォルダ（メインフォルダ）の「フォトタブ」または「画像タブ」を呼び出します。
6動画タブ	データフォルダ（メインフォルダ）の「動画タブ」を呼び出します。
7フォト設定	フォト撮影の各機能を設定します（「フォト撮影の各種設定をする」153ページ）。
8ムービー設定	ムービー撮影の各機能を設定します（「ムービー撮影の各種設定をする」157ページ）。

ご注意

● 管理者ロックの「カメラの使用を許可」（225ページ）が「許可しない」に設定されているときは、カメラ機能を利用することができません。

撮影／録画前のご注意

- レンズに直射日光を長時間当てないでください。内部カラーフィルターの変色により、画像が変色することがあります。
- 本機を暖かい場所に長時間置かないでください。直後に撮影／録画した静止画／動画が劣化することがあります。
- レンズに指紋や油脂がつくと、画像がぼやけてしまいます。柔らかい布でレンズ部を拭いてから撮影／録画してください。
- カメラは非常に精度の高い技術で作られていますが、場合によっては明るく見えたり、暗く見えたりします。ご了承ください。

撮影／録画時のご注意

- 撮影／録画の際は、インカメラモード時：約30cm以上／アウトカメラモード時：約30cm以上、被写体から離れてください。
- 暗い場所では光量が不足するため画質が落ちます。明るい場所で撮影／録画を行ってください。
- 撮影／録画の際は手ぶれにご注意ください。画像のぶれを防ぐため、本機をしっかりと持つか、安定した場所に置き、セルフタイマーを使用して撮影／録画してください（「セルフタイマーで撮影／録画する」148ページ）。
- レンズに指やハンドストラップなどがかからないように撮影／録画してください。
- マナーモード設定中も、シャッター音や録画開始・終了音が鳴ります。
- 撮影セルフタイマー音設定（153ページ）／録画セルフタイマー音設定（157ページ）を「ON」に設定すると、マナーモード設定中もセルフタイマー音が鳴ります。
- 録画時は、マイク部分を手などで覆わないようにしてください。また、録画時の音声の大きさや周囲の環境などで、マイクからの音質が悪くなることがあります。
- 録画を繰り返し長時間行う場合、本体部分が温かくなり、長時間皮膚を接触させていると低温やけどの原因となる場合がありますので、ご注意ください。

その他のご注意

・カメラで撮影／録画した静止画／動画データは、故障／修理、その他取り扱いによって変化／消失する場合があります。なお、事故や故障が原因で静止画／動画データが変化／消失した場合の損害および損失につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
・モニター画面で約3分間操作しないと、モニター画面を終了します。

フォト撮影のモニター画面／プレビュー画面について

・フォト撮影の画面には撮影前のモニター画面と撮影後のプレビュー画面があります。
・モニター画面で静止画を撮影するとプレビュー画面に移ります。プレビュー画面では、撮影した静止画の保存や、撮速メールの送信が行えます。

アイコン		説明
📷		フォト撮影（144ページ）
／ ／ 壁 ／ VGA ／		撮影モード（147、150ページ）
AUTO ホワイトバランス（153ページ）	AUTO	オート
		蛍光灯
		太陽光
		白熱灯
		ナイトモード（150ページ）
／ Normal ／ Fine *1		フォト画質（147、150ページ）
*2		セルフタイマー（148ページ）

*1：撮影モードが「VGA」の場合のみ表示されます。
*2：モニター画面でのみ表示されます。

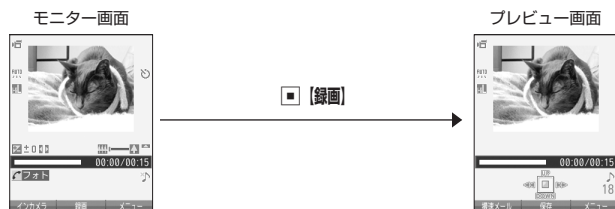
お知らせ

●フォト撮影の撮影モードが「壁紙」、「VGA」、または「連写」の場合は、モニター画面／プレビュー画面で 0 を押すと、全画面表示に切り替わります。通常の表示に戻すには、全画面表示中に 0 を押します。

全画面表示

カメラの使いかた

ムービー撮影のモニター画面／プレビュー画面について

・ムービー撮影の画面には録画前のモニター画面と録画後のプレビュー画面があります。
・モニター画面で動画（「長時間LL」を除く）を録画するとプレビュー画面に移ります。プレビュー画面では、録画した動画の保存や、撮速メールの送信が行えます。

アイコン		説明
（ムービー撮影アイコン）		ムービー撮影（144ページ）
M ／ HiL ／ LONG L		録画モード（147、155ページ）
AUTO ホワイトバランス（157ページ）	AUTO	オート
	（蛍光灯アイコン）	蛍光灯
	（太陽光アイコン）	太陽光
	（白熱灯アイコン）	白熱灯
（セルフタイマーアイコン）＊1		セルフタイマー（148ページ）
（消音アイコン）		消音（155ページ）
♪ ＊2		動画再生時の音量

＊1：モニター画面でのみ表示されます。
＊2：プレビュー画面でのみ表示されます。

ご注意

●「長時間LL」で撮影した動画は、プレビュー画面に移らずに保存されます。

フォト撮影とムービー撮影の切り替えについて

・モニター画面では、フォト撮影とムービー撮影を切り替えることができます。

モニター画面で　**「フォト」／「ムービー」を押す**

フォト撮影／ムービー撮影のモード（インカメラ／アウトカメラ）について

・フォト撮影／ムービー撮影のモードは、インカメラを使った撮影とアウトカメラを使った撮影があります。はじめてカメラを起動するときは、インカメラで起動します。
・モニター画面では、インカメラとアウトカメラを切り替えることができます。

モニター画面で　**【インカメラ】／【アウトカメラ】を押す**

お知らせ

●「カメラ起動設定」（153、157ページ）を変更すると、「フォト設定」と「ムービー設定」の両方に反映されます。

インカメラでの撮影について

・インカメラでの撮影では、モニター画面（撮影前の画像）とプレビュー画面（撮影後の画像）で表示が左右反転されます。

フォト撮影の撮影モード／フォト画質設定について

・撮影前に、目的にあった撮影モードを選ぶ必要があります。撮影モードにより静止画の容量は異なります。撮影モード､フォト画質設定の設定方法については､「フォト撮影のモニター画面のメニューを使う」（150ページ）をご参照ください。
・Eメールには約700Kバイトまでの静止画を添付できます。

撮影モード	フォト画質	容量	特長
アイコン：76×57	—	約4KB以下	お気に入りメニューのアイコンとして利用できます。
ケータイ：120×160	—	約9KB以下	他のPHSや携帯電話へのEメール送信に適しています。
壁紙：240×320	—	約30KB以下	本機で待受画面の壁紙などに利用できます。
VGA：480×640	メール	約50KB以下	パソコンなどの大きな画面で見ることができます。
	ノーマル	約80KB以下	
	ファイン	約150KB以下	
連写：240×320	—	約30KB以下（1枚あたり）	9枚の静止画を連続撮影できます。気に入った静止画だけを選択して保存することもできます。1枚の静止画のサイズは「壁紙」と同じです。

撮影モードを「VGA」に設定した場合、フォト画質設定を選択できます。

フォト画質設定	特長
メール	メール送信に適した画質
ノーマル	標準的な画質
ファイン	細部を詳細に表現（プリント向き）

お知らせ

● フレームやスタンプなどで装飾した場合は、上記の容量よりも大きくなることがあります。

ムービー撮影の録画モード／最大録画時間について

・録画モードの設定方法については「ムービー撮影のモニター画面のメニューを使う」（155ページ）をご参照ください。
・Eメールには約700Kバイトまでの動画を添付できます。

録画モード	最大録画時間
メールM：128×96	15秒
高画質L：176×144	15秒
長時間LL：240×176	300秒

フォト撮影とムービー撮影の共通操作

■ ズーム機能を使う

ズーム機能を使って画像を拡大／縮小するには、以下の操作を行います。
なお、フォト撮影の撮影モードを「アイコン」「VGA」、ムービー撮影の録画モードを「長時間LL」に設定している場合、ズーム機能は使用できません。
撮影モード、録画モードの設定方法については、「フォト撮影のモニター画面のメニューを使う」（150ページ）または「ムービー撮影のモニター画面のメニューを使う」（155ページ）をご参照ください。

モニター画面で　**を押す**

ズーム機能は以下のように設定できます。

フォト撮影		
撮影モード	**倍率**	**ズーム段階**
ケータイ	4倍	16段階
壁紙	2倍	16段階
連写	2倍	16段階

ムービー撮影		
録画モード	**倍率**	**ズーム段階**
メールM	3.75倍	16段階
高画質L	2.72倍	16段階

■ 明るさを調整する

画面の明るさは、カメラ起動時にオートで設定された数値を「±0」として、手動で調整することができます（−5〜+5の11段階）。画面の明るさを調整するには、以下の操作を行います。

モニター画面で **を押す**

■ セルフタイマーで撮影／録画する

約10秒カウントのセルフタイマーを使って撮影／録画できます。

モニター画面で　**【メニュー】 ▶ 「セルフタイマー」を選択し、■【選択】 ▶ ■【開始】 ▶ 約10秒後、撮影／録画 ▶ プレビュー画面を確認し、■【保存】**

■【開始】を押すと、約10秒のセルフタイマーがカウントダウンを開始します。ディスプレイに残り秒数が表示されます。また､「撮影セルフタイマー音設定」（153ページ）または「録画セルフタイマー音設定」（157ページ）を「ON」に設定すると、カウントダウンを音でお知らせします。

ご注意

● カウントダウン開始前またはカウントダウン中に、【中止】または クリア を押すとモニター画面に戻り、セルフタイマーを中止します。カウントダウン中に■【撮影】／【録画】を押すと、カウントを中断して通常の撮影／録画を行います。

お知らせ

● セルフタイマーを設定すると、モニター画面に「 」が表示されます。
● カウントダウン中は、ズーム、明るさの調整はできません。
● セルフタイマーで撮影後、セルフタイマーは解除されます。
● フォト撮影でセルフタイマーを設定したときのシャッター音は、設定にかかわらず「カシャ」となります。
●「撮影セルフタイマー音設定」（153ページ）または「録画セルフタイマー音設定」（157ページ）が「ON」に設定されていると、マナーモード設定中でもセルフタイマー音が鳴ります。

静止画を撮影する

撮影する

カメラのフォト撮影（144ページ）で静止画を撮影します。

モニター画面で **■【撮影】 ▶ プレビュー画面を確認し、■【保存】**

■【撮影】を押すとシャッター音が鳴り、撮影した静止画がプレビュー画面に表示されます。
プレビュー画面で■【保存】を押すと、撮影した静止画が保存され、モニター画面に戻ります。撮影し直す場合はプレビュー画面でクリアを押した後、I「はい」を押すとモニター画面に戻ります。

ご注意

- 撮影時にシャッター音を鳴らさないように設定することはできません。
- モニター画面で何も操作しなかった場合、3分経過するとモニター画面を終了します。

お知らせ

- 撮影し直すには、以下の手順でも行えます。
  プレビュー画面で⌂【メニュー】 ▶ I「撮り直し」 ▶ I「はい」
- 撮影直後に着信などによって保存できなかった場合も、撮影済みの静止画は一時的に保存されます。再度、フォト撮影を起動すると確認画面が表示されます。I「はい」を押すと、一時保存された静止画のプレビュー画面が表示され保存操作を行うことができます。
- 撮影した静止画はデータフォルダ（メインフォルダ）に保存されます。ファイル名は以下の形式になります。

撮影モード	保存先	ファイル名	意味
アイコン	「アイコンタブ」	YYMMDD_hhmm~XXX.kico	Y：年、M：月、D：日、 h：時、m：分、 X：001～999の通し番号
ケータイ 壁紙 連写	「フォトタブ」	YYMMDD_hhmm~XXX.jpg	
VGA	「フォトタブ」	K007XXXX.JPG	X：0001～9999の通し番号

連写撮影する

1回のシャッター操作で9枚の静止画を連続撮影します。

モニター画面で

1 **⌂【メニュー】 ▶ I「撮影モード設定」 ▶ 5「連写：240×320」**

2 **■【撮影】 ▶ サムネイルを選択し、■【再生】 ▶ ■【保存】**

■【撮影】を押すと、シャッター音が9回鳴り、9枚撮影されます。
撮影後は、9枚の静止画がサムネイル一覧表示されます。静止画を選択して■【再生】を押し、■【保存】を押すと選択した静止画がデータフォルダ（メインフォルダ）の「フォトタブ」に保存され、残りの静止画がサムネイル一覧表示されます。

お知らせ

- 連写を設定すると、モニター画面に「 」が表示されます。
- 連写中のシャッター音は、設定にかかわらず「カシャ」となります。
- 連写中の画像サイズは、設定にかかわらず「壁紙：240×320」になります。
- 連写撮影中はズーム、明るさの調整はできません。
- 連写撮影中、⌂【中止】またはクリアを押すと撮影を中止します。
- 連写した9枚の静止画をすべて保存、または選択保存するには、「フォト撮影のプレビュー画面のメニューを使う」（151ページ）をご参照ください。

フォト撮影のモニター画面のメニューを使う

フォト撮影（144ページ）での撮影前にカメラの各機能を設定できます。

モニター画面で [⌂]【メニュー】を押す

フォト撮影のモニター画面のメニュー

以下の項目から選択します。表示される項目は、撮影モードなどにより異なります。

項目		説明
[1]撮影モード設定 お買い上げ時：「壁紙：240x320」	▶[1]～[5]（撮影モードを選択） 撮影モードを設定します（147ページ）。 モニター画面で[✉]を押しても撮影モードを切り替えることができます。	
[2]フォト画質設定 お買い上げ時：「ノーマル」	▶[1]「メール」、[2]「ノーマル」、または[3]「ファイン」 撮影モードを「VGA」に設定したとき、フォト画質を設定します（147ページ）。	
[3]ナイトモード／ナイトモード解除 お買い上げ時：「ナイトモード解除」	夜景などを撮影する際に使用します。通常の画質よりも粗くなり、また、シャッタースピードが落ちます。 カメラを終了すると設定は解除されます。	
[4]セルフタイマー	セルフタイマーで撮影します（「セルフタイマーで撮影／録画する」148ページ）。 撮影した静止画を保存後、またはカメラを終了すると設定は解除されます。	
[5]フォト編集*1*2	[3]フレーム	静止画に貼り付けたいフレームを設定します（「静止画にフレームを貼り付ける」152ページ）。
	[5]元に戻す	▶[1]「はい」を押す フォト編集した静止画を編集前の状態に戻します。
[6]フォト設定	フォト撮影の各種設定を行います（「フォト撮影の各種設定をする」153ページ）。	
[7]画像タブ	データフォルダ（メインフォルダ）の「フォトタブ」または「画像タブ」を呼び出します。	
[8]フレーム*1*2	静止画に貼り付けたいフレームを設定します（「静止画にフレームを貼り付ける」152ページ）。	

*1：撮影モードを「ケータイ」、「壁紙」、「連写」に設定中のみ表示されます。
*2：「特殊効果」（153ページ）が設定されているときは、表示されません。

お知らせ

- 撮影モード設定／フォト画質設定／ナイトモード／セルフタイマーを設定すると、モニター画面にアイコンが表示されます（145ページ）。
- シャッター音量およびセルフタイマー音量は「音量レベル3」に固定され、変更することはできません。

フォト撮影のプレビュー画面のメニューを使う

フォト撮影（144ページ）で撮影した静止画の編集などが行えます。

プレビュー画面で　⌂【メニュー】を押す

フォト撮影のプレビュー画面のメニュー

以下の項目から選択します。表示される項目は、撮影モードなどにより異なります。

項目			操作・説明
1 撮り直し			▶ 1「はい」を押す 撮影し直します。
3 保存*1			「連写」で撮影した静止画を保存します（149ページ）。 以下の項目から選択します。
	1 1件		「連写」で撮影した静止画を一枚保存します。
	2 選択		▶ 保存したい静止画を選択し、■【選択】を繰り返す ▶ ⌂【メニュー】▶ 2「保存」 「連写」で撮影した静止画を選択して保存します。選択を解除するには、選択済みの静止画を再度選択して■【解除】を押します。
	3 全件		「連写」で撮影した静止画をすべて保存します。
4 Eメールへ添付			静止画を添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」82ページ）。静止画は自動的にデータフォルダ（メインフォルダ）に保存されます。
5 スケジュールへ登録			静止画をスケジュールに登録します（「スケジュールを登録／編集／確認する」199ページ）。静止画は自動的にデータフォルダ（メインフォルダ）に保存されます。
6 フォト設定			フォト撮影の各種設定を行います（「フォト撮影の各種設定をする」153ページ）。
7 フォト編集*2	1 テキスト入力		1 テキストを入力し、■【確定】 2 ✥でテキストを貼り付ける位置を調節する 3 ⌂【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する 4 ■【OK】を押す 文字（テキスト）に色（9色）を付けて、静止画に貼り付けます（改行不可）。上記の操作を繰り返すと、複数のテキストを入力できます。
	2 画像調整	1 明るさ	▶ 🕮【暗く】／⌂【明るく】で調整し、■【OK】 静止画の明るさを11段階で調整します。
		2 ソフト／シャープネス	▶ 🕮【ソフト】／⌂【シャープ】で調整し、■【OK】 静止画の輪郭を11段階で調整します。
	3 フレーム*3		静止画に貼り付けたいフレームを設定します（「静止画にフレームを貼り付ける」152ページ）。
	4 スタンプ		1 スタンプを選択し、■【選択】 2 ✥でスタンプを貼り付ける位置を調節する 3 ■【貼り付け】を押す 4 続けてスタンプを貼り付けるときは、手順2〜3を繰り返す 5 ⌂【確定】を押す 静止画に貼り付けたいスタンプを設定します。 スタンプ貼り付け中に🕮【スタンプ切替】を押すと、スタンプ選択画面に戻ります。
	5 元に戻す		▶ 1「はい」を押す フォト編集した静止画を編集前の状態に戻します。

次ページへつづく

8 画像変換*2	1 回転	▶ 🄼【左に90゜】／⌂【右に90゜】で回転し、■【保存】 静止画を左または右に90゜回転します。
	2 リサイズ（携帯モード）*4	▶ 静止画を確認し、■【保存】 「壁紙」で撮影した静止画を「ケータイ」のサイズ（120×160）にリサイズします。
9 画像タブ	データフォルダ（メインフォルダ）の「フォトタブ」または「画像タブ」を呼び出します。	
0 フレーム*2*3	静止画に貼り付けたいフレームを設定します（「静止画にフレームを貼り付ける」152ページ）。	

*1：撮影モードが「連写」の場合のみ表示されます。
*2：撮影モードが「アイコン」、「VGA」の場合は表示されません。
*3：「特殊効果」（153ページ）が設定されているときは選択できません。
*4：撮影モードが「壁紙」の場合のみ表示されます。

お知らせ

● データフォルダから再生した画像の編集については、「データ再生中のメニューを使う」（167ページ）をご参照ください。

静止画にフレームを貼り付ける

静止画に貼り付けたいフレームを設定します。

■ モニター画面／プレビュー画面メニューの「フォト編集」から選択する場合

モニター画面／プレビュー画面で

1 ⌂【メニュー】 ▶「フォト編集」を選択し、■【選択】 ▶「フレーム」を選択し、■【選択】

■ モニター画面／プレビュー画面メニューの「フレーム」から選択する場合

モニター画面／プレビュー画面で

1 ⌂【メニュー】 ▶「フレーム」を選択し、■【選択】

2 フレームを選択し、■【選択】 ▶ フレームを確認し、■【OK】

ご注意

● 撮影モードと異なるサイズのフレームは貼り付けることができません。

お知らせ

● フレームがすでに設定されている場合は、フレームの選択画面で🄼【解除】を押すと、フレームを解除することができます。
● フレーム再生中に🄼【前へ】／⌂【次へ】を押すと、前／次のフレームを確認できます。
● 撮影モードを「連写」に設定した場合、撮影前にフレームを設定すると、すべての静止画にフレームが貼り付けられます。

フォト撮影の各種設定をする

フォト撮影（144ページ）の各機能を設定します。

■カメラメニューから設定する場合

待受画面で ［⌂］ ▶ ［7］「フォト設定」

■モニター画面／プレビュー画面から設定する場合

モニター画面／プレビュー画面で ［⌂］【メニュー】 ▶ 「フォト設定」を選択し、［■］【選択】

以下の項目から選択します。表示される項目は、設定を始めた画面などにより異なります。

項目		説明
1 日付スタンプ設定*1*2 お買い上げ時： 「表示なし」	1 日付 2 時間 3 日付＋時間	1 ［✥］で日付や時間が表示される位置を調節する 2 ［⌂］【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する 3 ［■］【選択】（または【OK】）を押す 日付スタンプを設定します。本機に設定している日付や時間で、日付スタンプが表示されます。
	4 表示なし	日付スタンプを表示しません。
2 空きフォルダ容量		データフォルダの使用状況をグラフで表示します。
3 撮速メール送信先設定*2		撮速メールを送信するための設定をします（「撮速メール®を使って静止画や動画を送る」158ページ）。
4 ホワイトバランス*3 お買い上げ時： 「オート」		▶ 1 「オート」、2 「蛍光灯」、3 「太陽光」、または 4 「白熱灯」 撮影する静止画の白色を正しく表示するために、ホワイトバランスを設定します。 カメラを終了すると設定は解除されます。
5 特殊効果*3 お買い上げ時： 「特殊効果なし」		▶ 1 「セピア」、2 「モノクロ」、または 3 「特殊効果なし」 撮影する静止画に特殊効果を設定します。 カメラを終了すると設定は解除されます。
6 シャッター音設定 お買い上げ時： 「ピープー」		▶ 1 〜 4 （シャッター音を選択） シャッター音を選択します。シャッター音を選択中に［⌂］【再生】を押すと、シャッター音を確認することができます。
7 撮影セルフタイマー音設定 お買い上げ時： 「ON」		▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 セルフタイマーのカウントダウンの音を鳴らすかどうかを設定します。
8 カメラ起動設定 お買い上げ時： 「前回起動のカメラ」		▶ 1 「常にアウトカメラ」、2 「常にインカメラ」、または 3 「前回起動のカメラ」 起動するカメラのモードを設定します（146ページ）。 「前回起動のカメラ」を設定すると、「フォト撮影」（144ページ）または「ムービー撮影」（144ページ）でカメラを起動して終了したときのカメラのモードが記憶され、次回の起動時に、記憶されたカメラのモードで起動します。

*1：撮影モードを「アイコン」、「VGA」に設定中は選択できません。
*2：撮影モードを「連写」で撮影後の場合は、サムネイル一覧から任意の静止画を再生しているときのメニューで表示されます。
*3：「ナイトモード」を設定しているときは表示されません。

ご注意

●「ホワイトバランス」と「特殊効果」は同時に設定できません。

お知らせ

● ホワイトバランスを設定すると、モニター画面にアイコンが表示されます（145ページ）。
● シャッター音および撮影セルフタイマー音は「音量レベル3」に固定され、変更することはできません。

動画を録画する

録画する

カメラのムービー撮影（144ページ）で動画を録画します。動画の録画は、録画モード設定（155ページ）により、録画終了時の操作手順が異なります。

モニター画面で

1 ■【録画】 ▶ 録画を開始 ▶ ■【終了】または最大録画時間経過で録画終了

■「メールM」、「高画質L」の場合

録画が終了するとプレビュー画面に移ります。

2 プレビュー画面で確認し、■【保存】

保存する前に動画を再生して確認する場合は、プレビュー画面で⌂【メニュー】を押し、1「再生」を押します。
録画モードを「メールM」に設定している場合は、1「再生」を押した後、1「通常」／2「拡大」で表示の大きさを指定します。また、再生中に一時停止すると、⌂【保存】 ▶ 1「はい」で停止させた画面を静止画として保存することができます。静止画はデータフォルダ（メインフォルダ）の「画像タブ」に保存されます。
プレビュー画面で■【保存】を押すと、録画した動画が保存され、モニター画面に戻ります。保存しない場合はクリアを押した後、1「はい」を押すと待受画面に戻ります。

■「長時間LL」の場合

自動的にデータフォルダ（メインフォルダ）に保存されモニター画面に戻ります。

ご注意

- 録画開始音・終了音を鳴らさずに録画することはできません。

お知らせ

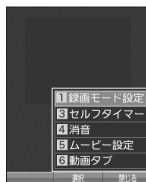
- 録画を一時停止するには、⌂【一時停止】を押します。再開するには、一時停止中に⌂【録画再開】を押します。
- 録画モードが「メールM」、「高画質L」で録画中やプレビュー中に着信などによって保存できなかった場合も、それまでに録画された動画データは一時的に保存されます。再度、ムービー撮影を起動すると確認画面が表示されます。2「いいえ」を押すと、一時保存された動画のプレビュー画面が表示され保存操作を行うことができます。
録画モードが「長時間LL」で録画中に着信などがあった場合は、それまでに録画された動画がデータフォルダ（メインフォルダ）に保存されます。
- 録画した動画はデータフォルダ（メインフォルダ）に保存されます。ファイル名は以下の形式になります。

録画モード	保存先	ファイル名	意味
メールM 高画質L	「動画」	YYMMDD_hhmm~XXX.3gp	Y：年、M：月、D：日、h：時、m：分、X：001～999 までの通し番号
長時間LL	「動画」	YYMMDD_hhmm~XXX.3g2	

ムービー撮影のモニター画面のメニューを使う

ムービー撮影（144ページ）での録画前にカメラの各機能を設定できます。

モニター画面で　[⌂]【メニュー】を押す

ムービー撮影のモニター画面のメニュー

以下の項目から選択します。表示される項目は、録画モードなどにより異なります。

項目	説明
[1]録画モード設定 お買い上げ時：「高画質L：176×144」	▶ [1]～[3]（録画モードを選択） 録画モードを設定します（「ムービー撮影の録画モード／最大録画時間について」147ページ）。 モニター画面で[✉]を押しても録画モードを切り替えることができます。
[2]拡大表示／通常表示* お買い上げ時：「通常表示」	録画中に被写体を拡大して表示するときに使用します。 「拡大表示」で録画しても、録画データは「通常表示」と同じ容量で保存されます。 カメラを終了すると設定は解除されます。
[3]セルフタイマー	セルフタイマーで録画します（「セルフタイマーで撮影／録画する」148ページ）。 録画後、またはカメラを終了すると設定は解除されます。
[4]消音／消音解除 お買い上げ時：「消音解除」	音声なしで録画するときに使用します。 カメラを終了すると設定は解除されます。
[5]ムービー設定	ムービー撮影の各種設定を行います（「ムービー撮影の各種設定をする」157ページ）。
[6]動画タブ	データフォルダ（メインフォルダ）の「動画タブ」を呼び出します。

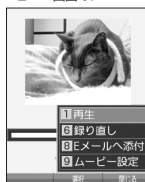
*：録画モードを「メールM」に設定中のみ表示されます。

お知らせ

● 録画モード設定／セルフタイマー／消音を設定すると、モニター画面にアイコンが表示されます（146ページ）。

ムービー撮影のプレビュー画面のメニューを使う

プレビュー画面で　[⌂]【メニュー】を押す

ムービー撮影のプレビュー画面のメニュー

以下の項目から選択します。表示される項目は、録画モードなどにより異なります。

1 再生	（▶ 1「通常」または 2「拡大」）* 録画した動画を再生します。
6 録り直し	録画し直します。
8 Eメールへ添付	動画を添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」82ページ）。動画はデータフォルダ（メインフォルダ）へ自動的に保存されます。
9 ムービー設定	ムービー撮影の各種設定を行います（「ムービー撮影の各種設定をする」157ページ）。

*：録画モードを「メールM」に設定中のみ表示されます。

ご注意

● 録画モードが「長時間LL」の場合は、撮影後にプレビュー画面は表示されません。

ムービー撮影の各種設定をする

ムービー撮影（144ページ）の各機能を設定します。

■ カメラメニューから設定する場合

待受画面で ⌂ ▶ 8 **「ムービー設定」**

■ モニター画面／プレビュー画面から設定する場合

モニター画面／プレビュー画面で ⌂ **【メニュー】 ▶ 「ムービー設定」を選択し、■【選択】**

以下の項目から選択します。表示される項目は、設定を始めた画面などにより異なります。

項目	内容
1 録画開始・終了音設定 お買い上げ時：「ピープー」	▶ 1～4（録画開始・終了音を選択） 録画開始･終了音を選択します。録画開始･終了音を選択中に⌂【再生】を押すと、録画開始・終了音を確認することができます。
2 空きフォルダ容量	データフォルダの使用状況をグラフで表示します。
3 撮速メール送信先設定	撮速メールを送信するための設定をします（「撮速メール®を使って静止画や動画を送る」158ページ）。
4 ホワイトバランス お買い上げ時：「オート」	▶ 1「オート」、2「蛍光灯」、3「太陽光」、または4「白熱灯」 録画する動画の白色を正しく表示するために、ホワイトバランスを設定します。 カメラを終了すると設定は解除されます。
5 特殊効果 お買い上げ時：「特殊効果なし」	▶ 1「セピア」、2「モノクロ」、または3「特殊効果なし」 録画する動画に特殊効果を設定します。 カメラを終了すると設定は解除されます。
6 録画セルフタイマー音設定 お買い上げ時：「ON」	▶ 1「ON」または2「OFF」 セルフタイマーのカウントダウンの音を鳴らすかどうかを設定します。
7 カメラ起動設定 お買い上げ時：「前回起動のカメラ」	▶ 1「常にアウトカメラ」、2「常にインカメラ」、または3「前回起動のカメラ」 起動するカメラのモードを設定します（146ページ）。 「前回起動のカメラ」を設定すると、「フォト撮影」（144ページ）または「ムービー撮影」（144ページ）でカメラを起動して終了したときのカメラのモードが記憶され、次回の起動時に、記憶されたカメラのモードで起動します。

ご注意

●「ホワイトバランス」と「特殊効果」は同時に設定できません。

お知らせ

● ホワイトバランスを設定すると、モニター画面にアイコンが表示されます（146ページ）。
● 録画開始・終了音および録画セルフタイマー音は「音量レベル3」に固定され、変更することはできません。

撮速メール®を使って静止画や動画を送る

撮速メールは、撮影した静止画や録画した動画を設定した送信先へEメールで簡単に送ることができる機能です。あらかじめ、撮速メールの送信先を登録しておく必要があります。

撮速メール®の送信先を設定する

宛先を3件まで設定することができます。

■カメラメニューから設定する場合

送信先一覧画面

送信先一覧
1 送信先1
2 送信先2
3 送信先3
戻る 選択

待受画面で

1 [⌂] ▶ [7]「フォト設定」または[8]「ムービー設定」 ▶ [3]「撮速メール送信先設定」 ▶ [1]～[3]（登録する送信先を選択）

■モニター画面／プレビュー画面から設定する場合

モニター画面／プレビュー画面のメニューで

1 「フォト設定」または「ムービー設定」を選択し、[■]【選択】 ▶ [3]「撮速メール送信先設定」 ▶ [1]～[3]（登録する送信先を選択）

2 「To 宛先」を選択する

■アドレス帳／送信履歴／受信履歴／プロフィールから引用する場合

[■]【引用】を押す

以下の項目から選択します。

[1]アドレス帳	▶引用したいアドレス帳データを選択し、[■]【選択】 ▶Eメールアドレスを選択し、[■]【選択】 アドレス帳に登録されているEメールアドレスを呼び出して入力します。
[2]送信履歴	▶引用したい送信履歴を選択し、[■]【選択】 送信履歴からEメールアドレスを呼び出して入力します。
[3]受信履歴	▶引用したい受信履歴を選択し、[■]【選択】 受信履歴からEメールアドレスを呼び出して入力します。
[4]プロフィール	▶引用したいEメールアドレスを選択し、[■]【選択】 プロフィールに登録されているEメールアドレスを呼び出して入力します。

■直接入力する場合

Eメールアドレスを入力する

3 「Sub 件名」を入力

4 「種別」を選択し、[■]【選択】*

＊：手順1で「フォト設定」を選択したときのみ操作します。

以下の項目から選択します。

毎回選択	撮影した静止画の挿入のしかたを毎回選択します。
文末へ挿入	撮影した静止画を文末に挿入します。
文頭へ挿入	撮影した静止画を文頭に挿入します。
添付ファイル	撮影した静止画をメールに添付します。

5 「本文」を入力

6 [■]【登録】または[⌂]【登録】

ご注意

●「宛先」を入力しないと登録できません。

お知らせ

● 入力できる文字数は以下のとおりです。
  ・「宛先（直接入力）」：半角で64文字まで
  ・「件名」　　　　　：全角・半角共に40文字まで
  ・「本文」　　　　　：全角・半角共に5000文字まで
● 登録した送信先を削除するには、以下の操作を行います。
  送信先一覧画面で削除したい送信先を選択し、［⌂］【削除】 ▶ ［1］「はい」

撮速メール®を送信する

あらかじめ設定した送信先へ、撮速メールを送信します。なお、送信した静止画や動画はデータフォルダ（メインフォルダ）に保存されます。送信したメールは送信済みメールとして送信BOXに保存されます。
画面サイズが本機より小さいPHSや携帯電話に撮速メールを送信する場合は、送信先の電話機の画面サイズに合わせた撮影モードで撮影してください。

プレビュー画面で ［📖］**【撮速メール】（ ▶ ［1］～［3］（送信先を選択））**＊1 **（ ▶ ［1］「文末へ挿入」**／**［2］「文頭へ挿入」**／**［3］「添付ファイル」）**＊2

＊1：送信先が2件以上登録されている場合に操作します。
＊2：静止画を送信するときに、撮速メールの送信先設定の「種別」を「毎回選択」に設定しているときに操作します。

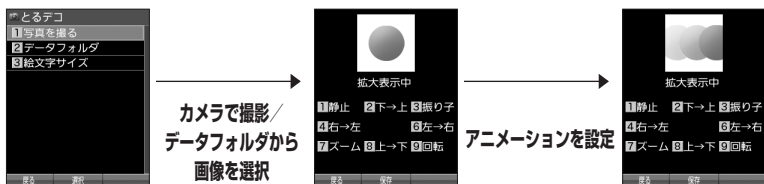
Eメール作成画面が表示されます（「Ｅメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」82ページ）。

ご注意

● 撮影した静止画が、送信できる最大容量を超えている場合はリサイズされます。

オリジナルの絵文字を作る（とるデコ®）

オリジナルの絵文字を作ることができます。絵文字にアニメーションを設定することもできます。作成した絵文字はデータフォルダ（メインフォルダ）に保存されます。

■とるデコの操作の流れ

とるデコ®で画像を作成する

待受画面で

1 ［⌂］▶［3］**「とるデコ」**

以下の項目から選択します。

［1］写真を撮る	▶［■］**【撮影】を押す** カメラで撮影します。 ［◫］【アウトカメラ】／【インカメラ】でカメラを切り替えたり、［✉］で画像サイズを切り替えたりすることができます。
［2］データフォルダ	▶ **画像を選択し、［■］【選択】** 絵文字にしたい画像が含まれるデータを選択します。画像データ選択後、プレビュー画面が表示されます。 選択できる画像データは、JPEG、GIF、BMP、PNG形式の画像です。以下の範囲の画像サイズを選択することができます。 ・最小：80×80 ・最大：2048×1536
［3］絵文字サイズ お買い上げ時：「20×20」	▶［1］〜［3］**（画像サイズを選択）** 絵文字サイズを選択します。 静止画を撮影する前、データフォルダから画像を選択する前に設定してください。

2 ［1］〜［9］**（アニメーションを選択）**

3 ［■］**【保存】を押す**

ご注意

● 著作権のあるデータは絵文字にすることはできません。

お知らせ

● 作成したアイコンはデータフォルダ（メインフォルダ）に保存されます。ファイル名は以下の形式になります。

画像サイズ	保存先	ファイル名	意味
20×20	「デコ絵文字タブ」	YYMMDD_hhmm.gif*	Y：年、M：月、D：日、h：時、m：分
20×20以外	「画像タブ」		

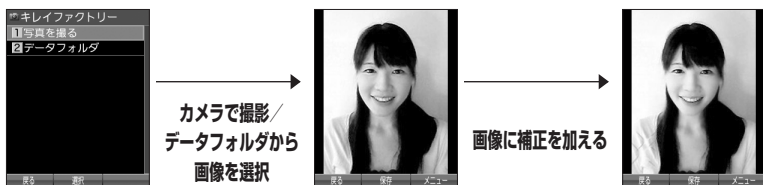
*：同じファイル名がある場合は、「YYMMDD_hhmm~XXX.gif」（X：001〜999 までの通し番号）になります。

画像を補正する（キレイファクトリー®）

顔が含まれている画像に補正を加えることで、肌の色や、目、顔の大きさなどを補正することができます。
作成した画像はデータフォルダ（メインフォルダ）に保存されます。

■キレイファクトリーの操作の流れ

カメラで撮影／データフォルダから画像を選択

画像に補正を加える

キレイファクトリー®で画像を作成する

待受画面で

1 [⌂] ▶ [4]「キレイファクトリー」

以下の項目から選択します。

[1] 写真を撮る	▶ [■]【撮影】 ▶ 撮影した静止画を確認 カメラで撮影します。 [◫]【アウトカメラ】／【インカメラ】でカメラを切り替えたり、[✉]で画像サイズを切り替えたりすることができます。
[2] データフォルダ	▶ 画像を選択し、[■]【選択】 補正したい画像を選択します。 選択できる画像データは、JPEG、GIF、BMP、PNG形式の画像です。 以下の範囲の画像サイズを選択することができます。 ・最小：240×240 ・最大：2048×1536

2 [⌂]【メニュー】

以下の項目から選択します。

[1] 美白補正	肌を白く補正します。
[2] 目＋瞳拡大	目と瞳の大きさを補正します。
[3] ブリリアントフィルタ	照明など光が含まれている画像で、光を強調した表現に補正します。
[4] 小顔補正	顔が小顔になるように補正します。
[5] 顔の位置を指定する	▶ [✥]でマーカーを顔の中心に移動 ▶ [↕]でマーカーの領域を調節 ▶ [↔]で回転し、[■]【決定】 顔が検出できない場合や、顔が2つ以上ある場合に顔の位置を指定します。 （画面：顔の中心を選択してください／戻る／決定）マーカー
[6] 元に戻す*	補正した画像を、ひとつ前の操作の状態に戻します。

＊：すでに補正をしている場合に表示されます。

3 [■]【保存】を押す

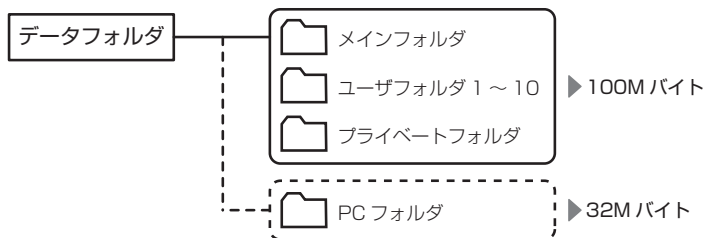
ご注意

● 著作権のあるデータは補正できません。

データフォルダの使いかた

データフォルダについて

データフォルダには、カメラで撮影／録画した静止画／動画データ、Webでダウンロードしたデータ、受信したEメールに添付されていたデータなどが保存されます。保存したデータは、データフォルダ内のその種別に合わせたタブ内に保存されます。データフォルダのデータは本機のさまざまな機能に設定できるほか、Eメールに添付して送信することもできます。データフォルダに保存できる容量は、最大約100Mバイトまでです。

データフォルダ内には「PCフォルダ」が用意されており、パソコンとデータをやり取りするときに利用します。「PCフォルダ」に保存できる容量は最大約32Mバイトまでで、データフォルダの最大保存容量（100Mバイト）には含まれません。

データの保存容量が限界に達した時点で、それ以上の保存はできなくなります。

ご注意

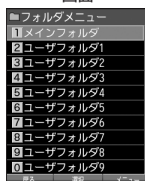
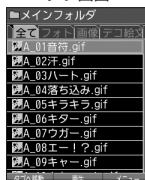
- データフォルダに登録した内容は、故障･修理、その他取り扱いによって変化･消失する場合があります。なお、故障や修理が原因でデータが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- Webページのデータには、データフォルダに保存できないものや、データフォルダからの転送、Eメールへの添付ができないものがあります。
- 「PCフォルダ」には最大239個のファイルを保存できます。ただし、長いファイル名（13文字以上）や全角が使われているファイル名のデータが多く保存されている場合は、容量に空きがあっても「PCフォルダ」に保存できない場合があります。
- 管理者ロックの「保存データの持出を許可」（228ページ）が「許可しない」に設定されているときは、データフォルダに保存されているデータを外部へ持ち出すことはできません。

お知らせ

- データフォルダの使用容量の確認については、「タブのメニューを使う」（173ページ）をご参照ください。
- データフォルダの空き容量が不足している場合、データの保存時にエラーメッセージが表示されます。このとき、新しいデータを保存できるまで、「データを削除する」（174ページ）の手順に従って、不要なデータを削除する必要があります。
- データフォルダのファイルを利用するときに［⌂］【フォルダ切り替え】と表示されているときは、［⌂］でフォルダメニュー画面を表示してフォルダを切り替えることができます。

データフォルダの構成

メインフォルダ	メインとして使うフォルダです。自動保存した場合などはメインフォルダに保存されます。	
	タブ構成	
	全て	データフォルダに保存されているすべてのデータを表示します。
	フォト	カメラで撮影した静止画データが保存されます。
	画像	Eメールで受信したり、インターネットでダウンロードした画像が保存されます。
	デコ絵文字	デコラティブメールの絵文字データが保存されます。
	動画	カメラで録画した動画データや、Webページの動画データが保存されます。
	アイコン	お気に入りメニューのアイコン用データが保存されます。
	サウンド	Eメールで受信したり、インターネットでダウンロードした音楽データ、Myボイスメモで録音したデータが保存されます。
	アレンジ	基本メニューのデザイン用データ（アレンジデータ）が保存されます。
	名刺／予定	アドレス帳（vCard）やカレンダー（vCalendar）のデータが保存されます。
	テンプレート	デコラティブメールのテンプレートが保存されます。
	フレーム	画像に貼り付けるフレームが保存されます。
	スタンプ	画像に貼り付けるスタンプが保存されます。
	その他	上記以外のデータが保存されます。
ユーザフォルダ1〜10	メインフォルダのデータを整理するときに使います。	
	タブ構成	
	タブ構成はメインフォルダと同じです。	
プライベートフォルダ	フォルダを開くときに暗証番号の入力が必要なフォルダです。	
	タブ構成	
	タブ構成はメインフォルダと同じです。	
PCフォルダ	本機とパソコンをUSBケーブル（別売）でつないで、パソコンとデータをやり取りするときに使います。 「PCフォルダ」ではデータの再生などをすることができません。	
	タブ構成	
	—	

フォルダメニュー画面

タブ画面

ご注意

●「PCフォルダ」にタブはありません。

保存できるデータの種類

タブ名	表示されるデータ	アイコン	拡張子	登録できる機能
全て	すべてのデータ	－	－	－
フォト	撮影した静止画		.jpg	壁紙、音声発信画面、アドレス帳画像、音声着信画面、アラーム画像、スケジュール画像メモ、プロフィール画像
画像	画像（撮影した静止画以外）		.bmp、.jpeg、.jpg、.gif、.png	壁紙、音声発信画面、アドレス帳画像、音声着信画面、アラーム画像、スケジュール画像メモ、プロフィール画像
デコ絵文字	デコ絵文字		.gif、.jpeg、.jpg	壁紙、音声発信画面、アドレス帳画像、音声着信画面、アラーム画像、スケジュール画像メモ、プロフィール画像
動画	録画した動画		.3gp、.3g2	－
	動画		.mp4	－
		swf	.swf	壁紙、エモーションメッセージ
		FLV	.flv	－
アイコン	アイコン画像		.kico	お気に入りメニュー
サウンド	メロディ	MIDI	.midi、.mid（MIDI）	音声着信音、Bluetooth着信音、ライトメール受信音、Eメール受信音、お知らせシェア受信音、アラーム音、スケジュールアラーム、TODOアラーム
			.dxm（feelsound）	
			.mp3（MP3）	
			.kmv（Myボイスメモ）	－
アレンジ	アレンジ用メニュー	swf	.kmmf	基本メニュー
名刺／予定	アドレス帳（vCard）		.vcf	アドレス帳
	カレンダー（vCalendar）		.vcs	スケジュール、TODO
テンプレート	デコラティブメールのテンプレート		.whm	－
フレーム	フレーム		.kcfm	－
スタンプ	スタンプ		.kstp	－
その他	テキスト	A	.txt	－
	Java™アプリ	JAD JAR	.jad、.jar	Java™アプリ
	HTML		.html、.htm	－
	辞書データ		.dic	オプション辞書登録
	種別不明なデータ	?	上記以外のファイル	－

ご注意

- 著作権のあるデータはEメールへの添付や編集、赤外線での送信、パソコンへのコピー／移動などができません。
- 拡張子が「.mp4」、「.swf」、「.flv」、または「.mp3」のデータは、本機から外部へ取り出すことができません。
- 本機で再生できるfeelsoundは64和音のみです（64和音以外は保存のみ可）。64和音以外のファイルで一部再生できるものがありますが、動作を保証するものではありません。ご了承ください。

お知らせ

- フレームはパソコンなどで作成することができます。画像サイズが「120×160」または「240×320」のPNG／GIF形式で作成し、拡張子を「.kcfm」に変更してください。作成したフレームは、本機に保存してご使用ください。
- スタンプはパソコンなどで作成することができます。画像サイズが「240×320」以下のPNG形式で作成し、拡張子を「.kstp」に変更してください。作成したスタンプは、本機に保存してご使用ください。

データを再生する

待受画面で ■ ▶「Data Folder」を選択し、■【選択】▶ フォルダを選択し、■【選択】（▶ 暗証番号を入力）* ▶ ◂▸でタブを選択し、■【ファイルへ】または◆ ▶ データを選択し、■【再生】または 📖【再生】

*：「プライベートフォルダ」を選択したときに操作します。

ご注意

●「PCフォルダ」のデータは再生できません。

お知らせ

● 画像データの再生では、画面サイズより大きなデータは、◆で表示位置を移動できます。また、■【全画面表示】を押すと再生データを全画面表示で確認することができます。画像サイズ「2048×1536」まで表示できます。

再生中の操作について

■「フォト」、「画像」、「デコ絵文字」、「アイコン」、「フレーム」、「スタンプ」データの場合は、画像データが表示されます。

以下の操作が行えます。行える操作は再生しているデータにより異なります。

0	原寸で表示／縮小して表示
■	全画面表示への切り替え
◆	表示位置の調節
✉／ш	前／次の画像を表示

■「動画」データの場合は、動画が再生されます。

動画データは以下の操作が行えます。行える操作は再生しているデータにより異なります。

■	再生／一時停止
📖	停止
◂／▸	巻き戻し／早送り
▴／▾	音量を上げる／下げる

お知らせ

● 動画データ再生中に以下の操作を行うと、再生画面の表示を変更できます。

動画データ再生中に ⌂【メニュー】

以下の項目から選択します。

通常表示	録画した録画モードの大きさで動画を再生します。
拡大表示	縦横比を変えずに、全画面で動画を再生します。再生される動画は右に90°回転して表示されます。再生が終了すると設定は解除されます。

拡張子が「.swf」のデータは以下の操作が行えます。行える操作は再生しているデータおよびブラウザの表示モード（112ページ）により異なります。

■	オブジェクトの選択や決定
◆	フォーカス／ポインタの移動
✆を長く（2秒以上）	音量の選択画面が表示され、音量を変更できます。
📖	終了
1～9、0、＊、＃	ダイヤルキーの操作に対応している場合の操作

拡張子が「.flv」のデータは以下の操作が行えます。行える操作は再生しているデータにより異なります。

[■]	再生
[📖]	一時停止／停止
[⌂]	停止
[◀]／[▶]	巻き戻し／早送り
[▲]／[▼]	音量を上げる／下げる

■「サウンド」データの場合は、メロディが再生されます。

以下の操作が行えます。行える操作は再生しているデータにより異なります。

[■]	停止／再生
[▲]／[▼]	音量を上げる／下げる
[✉]／[山]	前／次のメロディ、または音声の再生

■「アレンジ」データの場合は、基本メニューのデザイン用データ（アレンジデータ）が表示されます（「基本メニューを設定する」35ページ）。

■「名刺」データの場合は、アドレス帳詳細表示画面として表示されます（「アドレス帳データを呼び出す」69ページ）。

■「予定」データの場合は、スケジュール詳細表示画面またはTODO詳細表示画面として表示されます（「スケジュールを確認する」202ページ、「TODOを確認する」205ページ）。

■「テンプレート」データの場合は、デコラティブメールの作成画面として表示されます（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」82ページ）。

データ再生中のメニューを使う

データ再生中に [⌂]【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。表示される内容または選択できる項目は、再生しているデータにより異なります。

[1]登録	データを各機能に登録します（「データを登録する」170ページ）。
[4]画像編集*1	画像へのテキスト入力や、明るさ・輪郭の調整、フレーム・スタンプの貼り付けをすることができます（「画像データを編集する」168ページ）。
[5]ファイル名編集	▶ファイル名を編集し、[■]【確定】 データのファイル名を変更します（拡張子を含めて全角・半角共に40文字まで）。
[6]Eメールへ添付	データを添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」82ページ）。
[7]画像変換	画像の回転やリサイズ、トリミングをすることができます（「画像データを変換する」169ページ）。
[8]詳細情報	ファイル名、ファイルサイズ、保存日時、著作権のあり／なしを表示します。
[＊]削除	▶[1]「はい」を押す データを削除します。
[＃]ショートカット	データフォルダのデータを、お気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」35ページ）。
[発信キー]発信	▶[発信キー]または[■]【発信】 電話番号を選択している場合、発信を行います。
[メールキー]Eメール作成／ライトメール作成	Eメールアドレス／電話番号を選択している場合、Eメール／ライトメール作成を行います（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」82ページ、「ライトメールを作成して送信する」90ページ）。
[Webキー]URLへ接続	URLを選択している場合、URL接続を行います。
赤外線送信	▶本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる▶送信完了 データを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」262ページ）。
繰り返し再生 お買い上げ時：「ON」	▶[1]「ON」または[2]「OFF」 画像（GIFアニメ）やサウンドを繰り返し再生するかどうかを設定します。
とるデコ*2	オリジナルの絵文字を作ることができます。絵文字にアニメーションを設定することもできます（「オリジナルの絵文字を作る」160ページ）。
キレイファクトリー*3	顔が含まれている画像に補正を加えることで、肌の色や、目、顔の大きさなどを補正することができます（「画像を補正する」161ページ）。

*1：「240×320」より大きなサイズの画像は表示されません。
*2：画像サイズが「80×80」以下、または「2048×1536」より大きい場合は使用できません。
*3：画像サイズが「240×240」以下、または「2048×1536」より大きい場合は使用できません。

ご注意

- 「動画」、「アレンジ」、「テンプレート」、「その他」タブ内にあるデータ再生中はメニューを使えないことがあります。
- ファイル名には、以下の半角記号は使えません。
  < > : ¥ " / ? * | , ;

■ 画像データを編集する

データフォルダに保存されている画像データ／アイコンデータへのテキスト入力、明るさ・輪郭の調整、フレーム・スタンプの貼り付けをすることができます。

データ再生中のメニューで

1 [4]「画像編集」を押す

以下の項目から選択します。

[1]テキスト入力	**1 テキストを入力し、[■]【確定】** **2 [✣]でテキストを貼り付ける位置を調節する** **3 [⌂]【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する** **4 [■]【OK】を押す** 文字（テキスト）に色（9色）を付けて、画像に貼り付けます（改行不可）。	
[2]画像調整	[1]明るさ	**▶ [◫]【暗く】／[⌂]【明るく】で調整し、[■]【OK】** 画像の明るさを11段階で調節します。
	[2]ソフト／シャープネス	**▶ [◫]【ソフト】／[⌂]【シャープ】で調整し、[■]【OK】** 画像の輪郭を11段階で調節します。
[3]フレーム*1	**1 フレームを選択し、[■]【選択】** **2 フレームを確認し、[■]【OK】** 画像にフレームを貼り付けます。 フレーム再生中に[◫]【前へ】／[⌂]【次へ】を押すと、前／次のフレームに変更することができます。	
[4]スタンプ*2	**1 スタンプを選択し、[■]【選択】** **2 [✣]でスタンプを貼り付ける位置を調節する** **3 [■]【貼り付け】を押す** **4 続けてスタンプを貼り付けるときは、手順2～3を繰り返す** **5 [⌂]【確定】を押す** 画像にスタンプを貼り付けます。 スタンプ貼り付け中に[◫]【スタンプ切替】を押すと、スタンプの選択画面に戻ります。	
[5]元に戻す	**▶ [1]「はい」を押す** 編集した画像を編集前の状態に戻します。	

*1：画像サイズが「120×160」、「240×320」の場合のみフレームを貼り付けることができます。
*2：画像サイズが「240×320」以下の場合のみスタンプを貼り付けることができます。

■繰り返し編集する場合

データを編集した後、[⌂]【メニュー】 ▶ [4]「画像編集」

2 データを編集した後、[■]【保存】 ▶ ファイル名を入力し、[■]【確定】

画像編集後のデータは、「画像タブ」に保存されます。アイコンデータを編集した場合は、「アイコンタブ」に保存されます。

ご注意

● 著作権のあるデータは、編集することはできません。

お知らせ

● ファイル名に入力できる文字数は、拡張子（.jpgなど）を含め全角・半角共に40文字までです。
● データの編集後は、最後に編集した項目に従って、ファイル名の末尾に以下の形式が付きます。
- 「テキスト入力」で編集したデータ　：_t
- 「明るさ」で編集したデータ　：_b
- 「ソフト／シャープネス」で編集したデータ　：_a
- 「フレーム」で編集したデータ　：_f
- 「スタンプ」で編集したデータ　：_cmp

■ 画像データを変換する

データフォルダに保存されている画像データを変換（回転／リサイズ／トリミング）することができます。アイコンデータは変換できません。

データ再生中のメニューで

1 [7]「画像変換」を押す

以下の項目から選択します。

[1]回転*1	▶ [ ]【左に90°】／[⌂]【右に90°】で回転し、[■]【OK】 画像を左または右に90°に回転します。
[2]リサイズ*2	▶ [1]「ケータイ」、[2]「壁紙」、[3]「VGA」、[4]「SXGA」、または[5]「UXGA」 画像のサイズを選択したサイズに縮小します。
[3]トリミング*3	▶ [1]「メニューアイコン」、[2]「ケータイ」、または[3]「壁紙」 ▶ [✥]でトリミング枠を移動し、[■] 画像の一部をトリミング（切り抜き）します。

*1：「240×320」より大きなサイズの画像は選択できません。
*2：画像サイズが「240×320」、「480×640」、「1280×960」、「1600×1200」、「2048×1536」の場合のみ選択できます。
*3：画像サイズが「76×57」以下、または「2048×1536」より大きい場合は使用できません。

■繰り返し変換する場合

データを変換した後、[⌂]【メニュー】 ▶ [7]「画像変換」

2 データを変換した後、[■]【保存】 ▶ ファイル名を入力し、[■]【確定】

画像変換後のデータは、「画像タブ」に保存されます。[1]「メニューアイコン」でトリミングしたデータは「アイコンタブ」に保存されます。

ご注意

● 著作権のあるデータは、変換することはできません。

お知らせ

● ファイル名に入力できる文字数は、拡張子（.jpgなど）を含め全角・半角共に40文字までです。
● データの変換後は、最後に編集した項目に従って、ファイル名の末尾に以下の形式が付きます。
  ・「回転」で変換したデータ　　：_r
  ・「リサイズ」で変換したデータ　：_s
  ・「トリミング」で変換したデータ　：_tr
  （メニューアイコンの場合は、_i）
● データ再生中に[0]「原寸表示」／「縮小表示」と表示されるデータでは、表示方法によりトリミングできるサイズが異なります。

データを登録する

データフォルダのデータは本機のさまざまな機能に登録できます。登録できる機能はデータの種類によって異なります。データフォルダのデータを各機能に登録するには、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法と、各機能からデータフォルダを呼び出してデータを選択する方法の2とおりがあります。
ここでは、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法を説明します。

待受画面で

1 **■ ▶「Data Folder」を選択し、■【選択】▶ フォルダを選択し、■【選択】（▶ 暗証番号を入力）* ▶ ◂▸でタブを選択し、■【ファイルへ】または▴▾ ▶ データを選択**

*：「プライベートフォルダ」を選択したときに操作します。

■ 名刺／予定データの場合

2 **⌂【メニュー】▶ 1「登録」**

データの種類と登録先は以下のとおりです。

データの種類		登録先	各機能からの登録
名刺		アドレス帳	77ページ
予定	スケジュール	スケジュール	206ページ
	TODO	TODO	

■ オプション辞書ファイル（その他データ）の場合

2 **オプション辞書のファイルを選択し、■【登録】▶ 1「はい」**

上記手順を行うと、オプション辞書が登録されます。
オプション辞書については、「辞書データを登録／解除する」（63ページ）をご参照ください。

■ Jadファイル（その他データ）の場合

2 **拡張子が「.jad」のファイルを選択し、■【登録】▶ 1「はい」**

上記手順を行うと、アプリケーション（Java™アプリ）がインストールされます。
Java™アプリについては、「Java™アプリについて」（254ページ）をご参照ください。

■ フォト／画像／デコ絵文字／サウンドデータの場合

2 **⌂【メニュー】▶ 1「登録」**

以下の項目から選択します。

データの種類	メニューの表示（登録先）	各機能からの登録
フォト／画像／デコ絵文字	1 壁紙	184ページ
	2 音声発信画面	
	3 アドレス帳画像	65ページ
	4 音声着信画面	184ページ
サウンド	1 音声着信音	176ページ
	2 Bluetooth着信音	177ページ
	3 ライトメール受信音	178ページ
	4 Eメール受信音	
	5 お知らせシェア受信音	179ページ

■ SWFファイルの場合

2 **⌂【メニュー】▶ 1「登録」▶ 1「壁紙」または 2「エモーションメッセージ」**

●「PCフォルダ」のデータは、各機能に登録することができません。

お知らせ

● 登録したデータを解除／削除する場合は、登録先の機能から行います。

データフォルダのメニューを使う

フォルダのメニューを使う

待受画面で ■ ▶ **「Data Folder」を選択し、■【選択】▶ フォルダを選択し、⌂【メニュー】**

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択するフォルダにより異なります。

5 フォルダ名編集	**▶ フォルダ名を編集し、■【確定】** フォルダ名を変更します（全角・半角共に10文字まで）。 中止するときは 🄼【戻る】を押します。
＊ PCフォルダ初期化	**▶ 1「はい」▶ 暗証番号を入力** 「PCフォルダ」を初期化します。
＃ ショートカット	データフォルダのフォルダをお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」35ページ）。

ご注意

- 「PCフォルダ初期化」を行うと「PCフォルダ」内のデータは削除されます。
- 「メインフォルダ」、「PCフォルダ」のフォルダ名は変更できません。

■ タブのメニューを使う

メインフォルダ、ユーザフォルダ、またはプライベートフォルダのタブのメニューを使うと、様々な操作を行えます。

待受画面で ■ ▶ **「Data Folder」を選択し、■【選択】▶ フォルダを選択し、■【選択】（▶ 暗証番号を入力）*** ▶ **◂▸でタブを選択し、■【ファイルへ】または▴▾ ▶ データを選択 ▶ ⌂【メニュー】**

*：「プライベートフォルダ」を選択したときに操作します。

以下の項目から選択します。表示される内容や選択できる項目は、選択するデータにより異なります。

1 登録	データを各機能に登録します（「データを登録する」170ページ）。	
2 コピー*1 3 移動*1	1 1件	**▶ フォルダを選択し、■【選択】（▶ 暗証番号を入力）*2 ▶ 1「はい」** データを他のフォルダにコピー／移動します。
	2 選択	**▶ コピーまたは移動したいデータを選択し、■【選択】を繰り返す ▶ 🄼【コピー】または 🄼【移動】▶ フォルダを選択し、■【選択】（▶ 暗証番号を入力）*2 ▶ 1「はい」** 複数のデータを選択して、他のフォルダにコピー／移動します。選択を解除するには、選択済みのデータを再度選択し、■【解除】を押します。
	3 タブ内全件	**▶ 暗証番号を入力 ▶ フォルダを選択し、■【選択】（▶ 暗証番号を入力）*2 ▶ 1「はい」** タブ内のすべてのデータを他のフォルダにコピー／移動します。
5 ファイル名編集	**▶ ファイル名を編集し、■【確定】** データのファイル名を変更します（拡張子を含めて全角・半角共に40文字まで）。	
6 Eメールへ添付	データを添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」82ページ）。	
8 詳細情報	ファイル名、ファイルサイズ、保存日時、著作権のあり／なしを表示します。	

項目			
9 ソート お買い上げ時：「保存順（新しい順）」	保存順	▶「保存順（新しい順）」または「保存順（古い順）」を選択し、■【選択】 データを保存した日付の順に並び替えます。	
	名前順	▶「名前順（昇順）」または「名前順（降順）」を選択し、■【選択】 データを名前の順に並び替えます。	
	サイズ順	▶「サイズ順（小さい順）」または「サイズ順（大きい順）」を選択し、■【選択】 データをデータサイズの順に並び替えます。	
0 設定	1 空きフォルダ容量	データフォルダの使用状況をグラフで表示します。	
	2 表示切替 お買い上げ時：「大」	1 なし	ファイル名のみを表示します。
		2 1行表示	画像データなどを、ファイル名とサムネイルで表示します。
		3 大	画像データなどを、1画面に9枚のサムネイルで表示します。
		4 小	画像データなどを、1画面に16枚のサムネイルで表示します。
＊ 削除	▶ 1「1件」、2「選択」、または 3「タブ内全件」 データを削除します（「データを削除する」174ページ）。		
＃ ショートカット	データフォルダのデータを、お気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」35ページ）。		
✉ 赤外線送信	▶ 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 送信完了 データフォルダのデータを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」262ページ）。		
繰り返し再生 お買い上げ時：「ON」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 画像（GIFアニメ）やサウンドを繰り返し再生するかどうかを設定します。		
とるデコ＊3	オリジナルの絵文字を作ることができます。絵文字にアニメーションを設定することもできます（「オリジナルの絵文字を作る」160ページ）。		
キレイファクトリー＊4	顔が含まれている画像に補正を加えることで、肌の色や、目、顔の大きさなどを補正することができます（「画像を補正する」161ページ）。		

＊1：著作権のあるデータはコピー／移動ができません。
＊2：「プライベートフォルダ」を選択したときに操作します。
＊3：画像サイズが「80×80」以下、または「2048×1536」より大きい場合は使用できません。
＊4：画像サイズが「240×240」以下、または「2048×1536」より大きい場合は使用できません。

ご注意

● ファイル名には、以下の半角記号は使えません。
< > : ¥ " / ? * | , ;
● 拡張子が「.mp4」、「.swf」、「.flv」、または「.mp3」のデータは、本機から外部へ取り出すことができません。

お知らせ

●「ソート」、「表示切替」の設定を行うと、すべてのタブで設定が変更されます。

■ PCフォルダのメニューを使う

「PCフォルダ」のメニューを使うと、さまざまな操作を行えます。「PCフォルダ」にデータが入っているときのみ操作できます。

待受画面で ■ ▶「Data Folder」を選択し、■【選択】▶「PCフォルダ」を選択し、■【選択】▶ ⌂【メニュー】

以下の項目から選択します。

項目		操作・説明
3 移動*1	1 1件	▶ フォルダを選択し、■【選択】(▶ 暗証番号を入力)*2 ▶ 1「はい」 データを他のフォルダに移動します。
	2 選択	▶ 移動したいデータを選択し、■【選択】を繰り返す ▶ ⌂【移動】▶ フォルダを選択し、■【選択】(▶ 暗証番号を入力)*2 ▶ 1「はい」 複数のデータを選択して、他のフォルダに移動します。 選択を解除するには、選択済みのデータを再度選択し、■【解除】を押します。
	3 全件	▶ 暗証番号を入力 ▶ フォルダを選択し、■【選択】(▶ 暗証番号を入力)*2 ▶ 1「はい」 「PCフォルダ」のすべてのデータを他のフォルダに移動します。
8 詳細情報	ファイル名、ファイルサイズ、保存日時、著作権のあり/なしを表示します。	
0 空き容量表示	「PCフォルダ」の使用状況を表示します。	
＊ 削除	▶ 1「1件」、2「選択」、または3「全件」 データを削除します(「データを削除する」174ページ)。	

*1:著作権のあるデータは移動できません。
*2:「プライベートフォルダ」を選択したときに操作します。

ご注意

● 「PCフォルダ」のデータは他のフォルダにコピーできません。
● ファイル名が長い場合、他のフォルダに移動できないことがあります。ファイル名を短くしてください。

お知らせ

● データが入っていない場合は、⌂【空き容量表示】で使用状況を表示します。

データを削除する

さまざまな方法で不要なデータを削除できます。

タブ画面/PCフォルダで 削除したいデータを選択 ▶ ⌂【メニュー】▶ ＊「削除」

以下の項目から選択します。

項目	説明	参照
1件	選択したデータを1件削除します。	253ページ
選択	複数のデータを選択して削除します。	
タブ内全件*1	タブ内のすべてのデータを削除します。	
全件*2	「PCフォルダ」のすべてのデータを削除します。	

*1:データフォルダのタブ画面で表示されます。
*2:「PCフォルダ」で表示されます。

ご注意

● 他の機能に登録されているデータを削除しようとすると、ご利用中のデータを削除するかどうかの確認画面が表示されます。1「はい」を押すと、他の機能での登録が解除され、データが削除されます。

パソコンとデータをやり取りする（マスストレージ）

本機とパソコンをUSBケーブル（別売）でつなぐだけで、パソコンから「PCフォルダ」にあるデータを閲覧したり､コピーしたりすることができます。マスストレージ機能を利用するときは、あらかじめ「PCフォルダ」にデータをコピー／移動しておく必要があります。

待受画面で

1 パソコンの電源を入れる

2 本機を待受画面にし、本機とパソコンをUSBケーブルで接続する

3 本機で［3］「マスストレージ」を押す

4 パソコンの操作を行う

ご注意

- マスストレージ接続時は、WX07Kの機能は利用できません。電話の発着信やメールの送受信も行えません。
- マスストレージ接続中は、以下の操作をしないでください。
  - ・本機の電源を切る
  - ・本機のバッテリーを取りはずす
- バッテリーは十分に充電してから接続してください。接続中にバッテリーが不足すると、パソコンのエラーやデータ破損の原因となります。
- マスストレージ機能利用中にパソコンからUSBケーブルを抜く場合、事前にパソコンでUSB切断の操作を行わないと、データが破損する恐れがあります。
- すでに本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、モデムとしての利用やデータ転送を行っている場合、または手順3で機能を選択しなかった場合にマスストレージ機能を利用するときは、以下の操作を行います。
  待受画面で［■］▶「Accessory」を選択し、［■］【選択】▶［4］「USBマスストレージ」▶［1］「はい」
- パソコンで「PCフォルダ」をフォーマットしないでください。「PCフォルダ」のデータが読めなくなる場合があります。
- パソコンで「PCフォルダ」に新たにフォルダを作成しても、本機の「PCフォルダ」では表示されません。
- 管理者ロックの「USB接続時の通信を許可」（226ページ）を「許可しない」に設定しているときは、マスストレージを利用することができません。

お知らせ

- マスストレージの対応OSは、Microsoft® Windows® 7／Windows Vista®／Windows® XP、Mac OS Xです。動作確認済みの対応OSについて、詳しくは京セラホームページをご覧ください。
- パソコンツールを使ってパソコンとデータ転送するときは､手順3で［2］｢データ転送｣を押してください(259ページ)。このとき、「PCフォルダ」にはデータをコピー／移動しておく必要はありません。
- マスストレージ中は、ランプとバックランプがグレーに点滅します。

マスストレージ接続を終了する

本機とパソコンのマスストレージ接続を終了させます。

マスストレージ接続中に **パソコンからUSB切断の操作をする ▶ USBケーブルを本機から抜く**

音声着信の音／バイブレータを設定する（音声着信） 機能番号21

電話がかかってきたときの着信音の音量や種類、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で ■ ▶ 2 ▶ 1

以下の項目から選択します。

項目		操作・説明
1 音量 お買い上げ時：「音量レベル3」	▶ ◆で音量を調節し、■【OK】 「OFF」､「音量レベル1」～「音量レベル5」､「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、音量レベル１から1段階ごとに音が大きくなります。	
2 着信音 お買い上げ時：「パターン1」	1 固定パターン	▶ パターンを選択し、■【選択】 着信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	2 メロディ	▶ メロディを選択し、■【選択】 着信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。
	3 データフォルダ	▶ 着信音を選択し、■【選択】 着信音をデータフォルダから選択します。
	4 公式サイトから探す*	▶ 1「はい」を押す 公式サイトに接続し、着信音をダウンロードすることができます。
3 バイブレータ設定 お買い上げ時：「OFF」	▶ 1「OFF」、または 2～4（パターンを選択） 電話がかかってきたときのバイブレータのパターンを「OFF」､「パターン1」～「パターン3」から選択します。	

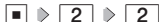
*：ブラウザの表示モード（112ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。

お知らせ

- 1「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、2「着信音」で設定した音が鳴ります。ただし、マナーモード（51ページ）、安全運転モード（54ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 着信音を選択しているときに⌂【再生】または⌂【メニュー】 ▶ 1「再生」で、選択している着信音を再生できます。再生中に⌂【停止】または■【停止】を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（51ページ）、安全運転モード（54ページ）設定中は、着信音の再生はできません。
- 3「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- 1「音量」を「OFF」に設定すると、待受画面のディスプレイに「 」を表示します。
- バイブレータを設定すると、待受画面のディスプレイに「 」を表示します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの音声着信音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」51ページ）。
- ここで設定した着信音量は、ウェイクアップトーン（183ページ）、位置情報送出時の送出確認音（247ページ）、本機とパソコンをUSBケーブル（別売）で接続したときの「ピポ」という確認音（274ページ）にも反映されます。ただし、「ウェイクアップトーン」（183ページ）を「ON」に設定しているときは、着信音量を「OFF」に設定しても、ウェイクアップトーンが鳴ります。
- 相手によって着信音の種類を変えることができます（「着信／メール受信時の音とランプを設定する」67ページ）。ただし、バイブレータ設定は変えられません。

Bluetooth®着信の着信音／バイブレータを設定する（Bluetooth着信） 機能番号22

Bluetooth機能で接続した電話機（スマートフォンなど）の着信（268ページ）を本機で受けるときの設定をします。

待受画面で ■ ▶ 2 ▶ 2

以下の項目から選択します。

1 着信音 お買い上げ時：「パターン2」	1 固定パターン	▶ **パターンを選択し、■【選択】** 着信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	2 メロディ	▶ **メロディを選択し、■【選択】** 着信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。
	3 データフォルダ	▶ **着信音を選択し、■【選択】** 着信音をデータフォルダから選択します。
	4 公式サイトから探す*	▶ **1「はい」を押す** 公式サイトに接続し、着信音をダウンロードすることができます。
2 バイブレータ設定 お買い上げ時：「OFF」	▶ **1「OFF」、または2～4（パターンを選択）** Bluetooth着信したときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。	

*：ブラウザの表示モード（112ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。

お知らせ

- 「Bluetooth着信」は電話機（スマートフォンなど）と接続して利用する機能です。電話機（スマートフォンなど）と接続する方法について詳しくは、「Bluetooth®について」（264ページ）をご参照ください。
- 「Bluetooth着信」の音量は「音声着信」（176ページ）の設定と連動しています。「Bluetooth着信」の音量を変更する場合は「音声着信」の「音量」を設定してください。
- 着信音を選択しているときに⌂【再生】または⌂【メニュー】▶1「再生」で、選択している着信音を再生できます。再生中に⌂【停止】または■【停止】を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（51ページ）、安全運転モード（54ページ）設定中は、着信音の再生はできません。
- 2「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードで設定した「Bluetooth着信」の設定が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」51ページ）。
- 相手によって着信音の種類を変えることができます（「着信／メール受信時の音とランプを設定する」67ページ）。ただし、バイブレータ設定は変えられません。

Eメール、ライトメールの受信音／バイブレータを設定する（Eメール／ライトメール受信） 機能番号23／24

メールを受信したときの受信音の音量や種類、音を鳴らす長さ、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で [■] ▷ [2] ▷ [3]**「Eメール受信」または**[4]**「ライトメール受信」**

以下の項目から選択します。

項目		操作・説明
[1]音量 お買い上げ時：「音量レベル3」		▷ [↕]で音量を調節し、[■]【OK】 受信音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、音量レベル１から1段階ごとに音が大きくなります。
[2]受信音 お買い上げ時：「メール受信音1」（Eメール）「メール受信音2」（ライトメール）	[1]固定パターン	▷ パターンを選択し、[■]【選択】 受信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	[2]メロディ	▷ メロディを選択し、[■]【選択】 受信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。
	[3]データフォルダ	▷ 受信音を選択し、[■]【選択】 受信音をデータフォルダから選択します。
	[4]公式サイトから探す*	▷ [1]「はい」を押す 公式サイトに接続し、受信音をダウンロードすることができます。
[3]バイブレータ設定 お買い上げ時：「OFF」		▷ [1]「OFF」、または[2]～[4]（パターンを選択） メールを受信したときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。
[4]メール受信音鳴動時間 お買い上げ時：「1サイクル再生」	[1]1サイクル再生	設定した受信音を1回再生します。
	[2]秒数指定	▷ [↓] ▷ [■]【選択】 ▷ [↕]で鳴動時間を選択し、[■]【確定】 受信音の鳴る長さを「01秒」～「30秒」に設定できます。ダイヤルキーで秒数を入力することもできます。

*：ブラウザの表示モード（112ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。

お知らせ

- [1]「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、[2]「受信音」で設定した音が鳴ります。ただし、マナーモード（51ページ）、安全運転モード（54ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 受信音を選択しているときに[⌂]【再生】または[⌂]【メニュー】 ▷ [1]「再生」で、選択している受信音を再生できます。再生中に[⌂]【停止】または[■]【停止】を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（51ページ）、安全運転モード（54ページ）設定中は、受信音の再生はできません。
- [3]「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの受信音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」51ページ）。
- メール受信鳴動時間で設定した秒数より受信音が短い場合、設定した秒数になるまで繰り返し受信音が鳴ります。
- メール受信失敗時の音は、音声着信の「音量」で設定した音量で鳴ります（「音声着信の音／バイブレータを設定する」176ページ）。
- 相手によって受信音の種類を変えることができます（「着信／メール受信時の音とランプを設定する」67ページ）。ただし、バイブレータ設定は変えられません。
- メールを受信しても、以下の機能を利用しているときは、設定した音／バイブレータが動作しないことがあります。
  - ・カメラ機能（144ページ）
  - ・Java™アプリ（254ページ）

お知らせシェアの受信音／バイブレータを設定する（お知らせシェア受信）　機能番号25

「お知らせシェア」（271ページ）で通知を受信したときの受信音の音量や種類、音を鳴らす長さ、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で　■ ▶ 2 ▶ 5

以下の項目から選択します。

項目		操作・説明
1 音量 お買い上げ時：「音量レベル3」		▶ ↕で音量を調節し、■【OK】 受信音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、音量レベル1から1段階ごとに音が大きくなります。
2 受信音 お買い上げ時：「効果音3」	1 固定パターン	▶ パターンを選択し、■【選択】 受信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	2 メロディ	▶ メロディを選択し、■【選択】 受信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。
	3 データフォルダ	▶ 受信音を選択し、■【選択】 受信音をデータフォルダから選択します。
	4 公式サイトから探す*	▶ 1「はい」を押す 公式サイトに接続し、受信音をダウンロードすることができます。
3 バイブレータ設定 お買い上げ時：「OFF」		▶ 1「OFF」、または 2～4（パターンを選択） お知らせシェアで通知を受信したときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。
4 受信音鳴動時間 お買い上げ時：「1サイクル再生」	1 1サイクル再生	設定した受信音を1回再生します。
	2 秒数指定	▶ ↓ ▶ ■【選択】 ▶ ↕で鳴動時間を選択し、■【確定】 受信音の鳴る長さを「01秒」～「30秒」に設定できます。ダイヤルキーで秒数を入力することもできます。

*：ブラウザの表示モード（112ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。

お知らせ

- 「お知らせシェア受信」はスマートフォンと接続して利用する機能です。スマートフォンと接続する方法について詳しくは、「Bluetooth®について」（264ページ）をご参照ください。
- 1「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、2「受信音」で設定した音が鳴ります。ただし、マナーモード（51ページ）、安全運転モード（54ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 受信音を選択しているときに⌂【再生】または⌂【メニュー】 ▶ 1「再生」で、選択している受信音を再生できます。再生中に⌂【停止】または■【停止】を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（51ページ）、安全運転モード（54ページ）設定中は、受信音の再生はできません。
- マナーモード設定中は、マナーモードで設定した「お知らせシェア受信」の音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」51ページ）。
- お知らせシェアを受信しても、以下の機能を利用しているときは、設定した音／バイブレータが動作しないことがあります。
  - ・カメラ機能（144ページ）
  - ・Java™アプリ（254ページ）

アラームの音量／バイブレータを設定する（アラーム）　機能番号26

アラームの音量やバイブレータのパターンを設定します。

待受画面で　■ ▶ 2 ▶ 6

以下の項目から選択します。

項目	内容
1 音量 お買い上げ時：「音量レベル3」	▶ ◆で音量を調節し、■【OK】 アラームの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、音量レベル1から1段階ごとに音が大きくなります。
2 バイブレータ設定 お買い上げ時：「OFF」	▶ 1「OFF」、または 2～4（パターンを選択） アラームが鳴ったときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。

お知らせ

- アラーム音の種類は、アラームを登録するときの「アラーム音」で設定します（「アラーム設定を登録／編集する」232ページ）。
- 1「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、あらかじめ用意されている「アラーム音」が鳴ります。ただし、マナーモード（51ページ）、安全運転モード（54ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 2「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードのアラーム音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」51ページ）。

スケジュールアラームの音量／バイブレータを設定する（スケジュールアラーム）　機能番号27

スケジュールやTODOでアラームが鳴ったときのアラームの音量、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で　■ ▶ 2 ▶ 7

以下の項目から選択します。

項目	内容
1 音量 お買い上げ時：「音量レベル3」	▶ ◆で音量を調節し、■【OK】 スケジュールアラームの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、音量レベル1から1段階ごとに音が大きくなります。
2 バイブレータ設定 お買い上げ時：「OFF」	▶ 1「OFF」、または 2～4（パターンを選択） スケジュールアラームが鳴ったときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。

お知らせ

- スケジュールアラーム音の種類は、スケジュールを登録するときの「アラーム設定」の「アラーム音種」で設定します（「スケジュールを登録／編集／確認する」199ページ）。
- 1「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、あらかじめ用意されている「アラーム音」が鳴ります。ただし、マナーモード（51ページ）、安全運転モード（54ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 2「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードのスケジュールアラーム音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」51ページ）。

キーの操作音量を設定する（操作音） 機能番号28

キーを押したときの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」の6段階に調節できます。

お買い上げ時：「OFF」

待受画面で ■ ▶ 2 ▶ 8 ▶ ↕**で音量を調節し、**■ **【OK】**

お知らせ

- マナーモード設定中は、マナーモードの操作音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」51ページ）。
- 圏外発信時などのエラー音は、「操作音」で設定した音量で鳴ります。

データを再生するときの音量を設定する（データ再生音） 機能番号29

データフォルダに保存されているメロディを再生するときの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル24」の25段階に調節できます。

待受画面で ■ ▶ 2 ▶ 9 ▶ ↕**で音量を調節し、**■ **【OK】**

お知らせ

- メロディの再生中は、↕で音量を調節できます（「データを再生する」165ページ）。
- マナーモード設定中は、マナーモードの再生音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」51ページ）。

時刻や通知を声でお知らせするかどうかを設定する（ボイス通知） 機能番号20

ボイス通知でお知らせする内容や、音量を設定します。

待受画面で ■ ▶ 2 ▶ 0

以下の項目から選択します。

項目	操作・説明
1 ボイス通知 お買い上げ時：「時刻+各種通知」	▶ 1 ～ 3 （内容を選択）、または 4 「OFF」 お知らせする内容を選択します。
2 音量 お買い上げ時：「音量レベル3」	▶ ↕で音量を調節し、■【OK】 「音量レベル1」～「音量レベル5」、または「バイブレータ」に調節できます。

ご注意

- 「ボイス通知」を「時刻」に設定しているときは、「音量」を「バイブレータ」に設定することはできません。

お知らせ

- 「音量」で「バイブレータ」以外を選択すると、音量の確認のために、「ボイス通知」で設定した音が鳴ります。ただし、マナーモード（51ページ）、安全運転モード（54ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 「音量」を設定中に「バイブレータ」を選択すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードで設定した「ボイス通知」の音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」51ページ）。
- 「ボイス通知」を「各種通知」、「音量」を「バイブレータ」に設定しているときは、通知の種類によってバイブレータのパターンが以下のようになります。ただし、通知がない場合はバイブレータは振動しません。

パターン	通知の種類
パターン1 （短く2回振動）	不在着信 伝言メモ／安全運転モード録音 留守番電話
パターン2 （長く1回振動）	新着Eメール 新着ライトメール
パターン3 （短く4回振動）	連続アラーム スケジュールアラーム TODOアラーム
パターン4 （長く1回振動した後、短く2回振動）	上記いずれかの通知が複数ある場合

電源を入れたときの音を設定／解除する(ウェイクアップトーン)　機能番号2＊

電源を入れたときに確認音（ウェイクアップトーン）を鳴らすかどうか設定します。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で ■ ▶ 2 ▶ ＊ ▶ 1「ON」または 2「OFF」

お知らせ

- ウェイクアップトーンは、音声着信の「音量」で設定した音量で鳴ります（「音声着信の音／バイブレータを設定する」176ページ）。音声着信の「音量」が「OFF」または「STEP」の場合、ウェイクアップトーンは「音量レベル1」で鳴ります。
- マナーモード設定中は、マナーモードのウェイクアップトーンの設定が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」51ページ）。

圏外のときの音を設定／解除する（圏外警告音）　機能番号2#

通話中に電波状態が悪くなり、通話が切れそうになったときに警告音を鳴らすかどうか設定します。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で ■ ▶ 2 ▶ # ▶ 1「ON」または 2「OFF」

ご注意

- 圏外警告音は「ピーピー」と鳴ります。
- Bluetooth通話中は圏外警告音は鳴りません。

画面／照明の設定

ディスプレイを設定する（ディスプレイ） 機能番号31

ディスプレイで表示できる最大サイズは、横240ドット×縦320ドットです。

ディスプレイ設定画面

以下の項目から選択します。

1 壁紙設定 お買い上げ時： 「Colorful Dot」 本体カラー ・イエロー×オレンジ ・バイオレット×ピンク ・ブルー×レッド ・ブラック×ブラウン 「Pastel Border」 本体カラー ・ブルー×イエロー ・ピンク×ピンク ・グリーン×パープル ・ホワイト×ホワイト （固定アニメ）	1 固定画像	▶ **固定画像を選択し、■【選択】** 待受画面に表示する画像を、あらかじめ用意されている4種類から選択します。
	2 固定アニメ	▶ **固定アニメを選択し、■【選択】** 待受画面に表示するアニメを、あらかじめ用意されている4種類から選択します。
	3 データフォルダ	▶ **データを選択し、■【選択】 ▶ ■【決定】** 待受画面に表示する画像を、データフォルダから選択します。
	4 表示なし	待受画面に画像を表示しません。
	5 公式サイトから探す*1	▶ **1「はい」を押す** 公式サイトに接続して、画像やアニメーションをダウンロードすることができます。
2 エモーションメッセージ	メールを受信したときに、件名や本文から感情を判別して、感情に合ったアニメーションを待受画面に表示することができます（「受信メールの感情表示の設定をする」186ページ）。	
3 壁紙オプション	待受画面に表示する時計／カレンダー／ガジェットの表示方法を設定します（「待受画面に表示するオプションを設定する」187ページ）。	
4 音声発信画面 5 音声着信画面 お買い上げ時： 「固定アニメ」	1 固定アニメ	あらかじめ用意されているアニメーションが選択されます。
	2 データフォルダ*2	▶ **データを選択し、■【選択】** データフォルダに保存されている画像やアニメーションから選択します。
	3 表示なし	画像やアニメーションを表示しません。
	4 公式サイトから探す*1	▶ **1「はい」を押す** 公式サイトに接続して、画像やアニメーションをダウンロードすることができます。
6 ピクトインフォメーション お買い上げ時： 「ON」	▶ **1「ON」または2「OFF」** Eメール／ライトメールを受信したときに、差出人、件名／本文、件数などの情報をディスプレイのピクト表示エリアに表示します。「お知らせシェア」（271ページ）中に、Bluetooth接続中の機器で受信した場合も情報を表示します。	

*1：ブラウザの表示モード（112ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。
*2：一部の画像を除き、「240×320」より大きなサイズの画像は登録できません。

お知らせ

- 「固定画像」／「固定アニメ」／「データフォルダ」のデータ、または「固定アニメ」を選択し、[⌂]【再生】または[⌂]【メニュー】▶[1]「再生」で、選択した画像やアニメなどを再生することができます。[⊡]【戻る】、または[⊡]【終了】▶「Yes」を選択し、[■]【決定】を押すと再生を終了します。
- 「固定画像」再生中に[✉]／[ш]を押すと、前／次の固定画像を再生できます。
- データフォルダの画像データを全画面表示で確認するには、以下の手順で行います。

  例：壁紙設定の場合

  ディスプレイ設定画面で[1]「壁紙設定」▶[3]「データフォルダ」▶データを選択▶[⌂]【メニュー】▶[1]「再生」▶[■]【全画面表示】
- 待受画面の壁紙の表示方法を変更するには、以下の手順で行います。

  ディスプレイ設定画面で[1]「壁紙設定」▶[3]「データフォルダ」▶データを選択し、[■]【選択】▶[⌂]【メニュー】

  以下の項目から選択し、[■]【決定】を押します。

[1]並べて表示	画像を並べて表示します。
[2]画面に合わせる	画像をディスプレイのサイズに合わせて表示します。
[3]元に戻す	変更した表示方式を元に戻します。

- データフォルダのアニメを設定した場合、アニメの1コマ目のみ表示されます。
- Bluetooth発信／着信では、「音声発信画面」／「音声着信画面」で設定した画像やアニメーションが表示されます。

受信メールの感情表示の設定をする（エモーションメッセージ） 機能番号312

ディスプレイ設定画面で　2 「エモーションメッセージ」を押す

お買い上げ時：
「Colorful Dot」
本体カラー
・イエロー×オレンジ
・バイオレット×ピンク
・ブルー×レッド
・ブラック×ブラウン
「Pastel Border」
本体カラー
・ブルー×イエロー
・ピンク×ピンク
・グリーン×パープル
・ホワイト×ホワイト

以下の項目から選択します。

1 固定アニメ	▶「Colorful Dot」、「Pastel Border」、「Simple」、「Pop Comic」を選択し、■【選択】 メールを受信したときに表示するアニメーションを、あらかじめ用意されている4種類から選択します。
2 データフォルダ	▶データを選択し、■【選択】 メールを受信したときに表示するアニメーションを、データフォルダから選択します。
3 表示なし	メールを受信したときにアニメーションを表示しません。
4 公式サイトから探す*	▶ 1 「はい」を押す 公式サイトに接続して、エモーションメッセージのデータをダウンロードすることができます。

*：ブラウザの表示モード（112ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。

ご注意

- 受信メールによっては、内容に合わないアニメーションが表示されることがあります。
- 一度に複数のメールを受信した場合は、最後に受信したメールの感情を表示します。

お知らせ

- エモーションメッセージで表示される感情は最大で8種類です。以下の感情が表示されます。
  ・好き　・癒し　・悲しい　・重要
  ・喜び　・怒り　・困った　・普通
- 「固定アニメ」／「データフォルダ」のデータを選択した後、□【再生】または□【メニュー】▶ 1 「再生」を押すと、選択しているデータを再生することができます。□【終了】▶「Yes」を選択し、■【決定】を押すと再生を終了します。なお、このとき再生されるのは、感情「普通」のアニメーションです。
- メール受信時に感情表示ができるのは、エモーションメッセージに対応したアニメーションのみです。

待受画面に表示するオプションを設定する（壁紙オプション） 機能番号313

ディスプレイ設定画面で 3「壁紙オプション」を押す

お買い上げ時：「ガジェット」

以下の項目から選択します。

1 でか時計（12H）	▶ で表示する位置を調節し、■【決定】 今日の日付と時刻（12H）を表示します。時刻はかなり大きく表示されます。
2 でか時計（24H）	▶ で表示する位置を調節し、■【決定】 今日の日付と時刻（24H）を表示します。時刻はかなり大きく表示されます。
3 時計大（12H）	▶ で表示する位置を調節し、■【決定】 今日の日付と時刻（12H）を表示します。時刻は大きく表示されます。
4 時計大（24H）	▶ で表示する位置を調節し、■【決定】 今日の日付と時刻（24H）を表示します。時刻は大きく表示されます。
5 時計小（12H）	▶ で表示する位置を調節し、■【決定】 今日の日付と時刻（12H）を表示します。時刻は小さく表示されます。
6 時計小（24H）	▶ で表示する位置を調節し、■【決定】 今日の日付と時刻（24H）を表示します。時刻は小さく表示されます。
7 カレンダー	▶ で表示する位置を調節し、■【決定】 今日の日付を含む1ヶ月分のカレンダーを表示します。
8 ガジェット	ガジェットを表示します（「ガジェットを使う」138ページ）。
9 表示なし	時計やカレンダー、ガジェットを表示しません。

お知らせ

- 1「でか時計（12H)」、3「時計大（12H)」、または5「時計小（12H)」を選択した場合、ピクト表示エリアには時計が12時間表示で表示され、それ以外を選択した場合、24時間表示の時計が表示されます。ピクト表示エリアについては、「ディスプレイの見かた」（28ページ）をご参照ください。
- 7「カレンダー」に設定すると、待受画面で を押すだけでカレンダー画面を呼び出すことができます。

ランプを設定する（ランプ設定）　機能番号32

電話の着信やメールを受信したときなどのランプを設定します。

待受画面で　■ ▶ 3 ▶ 2

以下の項目から選択します。

項目		設定
1 ランプ点灯 お買い上げ時：「点灯する」		▶ 1「点灯する」または 2「点灯しない」 ランプを点灯させるかどうかを設定します。2「点灯しない」に設定していても、充電中はランプが点灯します。
2 ランプ色設定 お買い上げ時： 通話中：「なし」 発信中：「レインボー」 音声着信中：「青」 Bluetooth着信中：「紫」 ライトメール受信：「緑」 Eメール受信：「緑」 お知らせシェア受信：「紫」 新着／不在あり：「緑」 アラーム鳴動中：「橙」 スケジュールアラーム鳴動中：「濃いピンク」 WEB起動中：「なし」 Java™アプリ起動中：「なし」	1 通話中 2 発信中 3 音声着信中 4 Bluetooth着信中 5 ライトメール受信 6 Eメール受信 7 お知らせシェア受信 8 新着／不在あり 9 アラーム鳴動中 0 スケジュールアラーム鳴動中 ＊ WEB起動中 # Java™アプリ起動中	▶ ✥で「☒」（なし）、または色を選択し、■【選択】 各状態のときに点滅させるランプ色を、全26色またはレインボーから選択します。 「なし」に設定すると、各状態でランプは点滅しません。 ランプ色設定でランプ色を選択中は、選択している色でランプが点灯します。 8「新着／不在あり」にはレインボーを設定できません。

お知らせ

- 8「新着／不在あり」のランプ点滅は、24時間を経過すると点滅の間隔が長くなります。
- 「通話中」、「WEB起動中」、「Java™アプリ起動中」を「なし」以外に設定すると、バッテリーの消耗が早くなり、本機のご利用時間（32、284ページ）が短くなる場合があります。
- メール／お知らせシェアを受信しても、以下の機能を利用しているときは、設定したランプが点滅しないことがあります。
  - ・カメラ機能（144ページ）
  - ・Java™アプリ（254ページ）
- 以下の場合、設定にかかわらず「新着／不在あり」で設定したランプが点灯することがあります。
  - ・「ランプ色設定」を「なし」に設定した項目の状態で、不在着信、Eメール／ライトメールの受信があったとき
  - ・待受画面以外で不在着信、Eメール／ライトメールの受信があったとき

バックランプを設定する（バックランプ）　機能番号33

電話の着信やメールを受信したときなどに、本体背面のバックランプを点灯させるかどうかを設定します。

待受画面で ■ ▶ 3 ▶ 3

以下の項目から選択します。

項目	設定	説明
1 通話中 2 発信中 3 音声着信中 4 Bluetooth着信中 5 ライトメール受信 6 Ｅメール受信 7 お知らせシェア受信 8 新着／不在あり 9 アラーム鳴動中 0 スケジュールアラーム鳴動中 ＊ WEB起動中 # Java™アプリ起動中	1 点灯する	■ 点灯パターンとカラーを固定の組み合わせから選択する場合 ▶ 1「オリジナル」▶ 1～8（固定の組み合わせを選択）、または 9「ランダム」 ■ 点灯パターンとカラーをそれぞれ設定する場合 ▶ 2「カスタム」▶ 1～8（パターンを選択）、または 9「ランダム」▶ 1～0、＊（カラーを選択）、または #「ランダム」 各状態のときにバックランプでお知らせします。「オリジナル」では、あらかじめ用意されている8種類の組み合わせ、または「ランダム」から選択します。「カスタム」では、あらかじめ用意されている8種類のパターン、11色のカラーを組み合わせて選択します。また、パターンやカラーを「ランダム」に設定することもできます。
	2 点灯しない	バックランプは点灯しません。

お知らせ

● お買い上げ時は以下の設定になります。

項目	設定
通話中	点灯する：オリジナル2（オリジナル）
発信中	点灯する：パターン6、ランダム（カスタム）
音声着信中	点灯する：パターン8、カラー3（カスタム）
Bluetooth着信中	点灯する：パターン8、カラー11（カスタム）
ライトメール受信	点灯する：パターン7、カラー2（カスタム）
Ｅメール受信	点灯する：パターン7、カラー2（カスタム）
お知らせシェア受信	点灯する：パターン1、カラー11（カスタム）
新着／不在あり	点灯する：カラー7
アラーム鳴動中	点灯する：パターン8、カラー9（カスタム）
スケジュールアラーム鳴動中	点灯する：パターン8、カラー1（カスタム）
WEB起動中	点灯しない
Java™アプリ起動中	点灯しない

● バックランプを、前回指定したパターンやカラーに一括で設定するには、以下の操作で行います。
待受画面で ■ ▶ 3 ▶ 3 ▶ ⌂【一括設定】▶ 1「点灯する」または 2「点灯しない」▶ 1「はい」

キーイルミネーションを設定する（キーイルミネーション） 機能番号34

電話の着信やメールを受信したときなどに、キーのイルミネーションを点灯させるかどうかを設定します。

待受画面で ■ ▶ 3 ▶ 4

以下の項目から選択します。

項目	設定	説明
1 発信中 2 音声着信中 3 Bluetooth着信中 4 メール送信中 5 メール受信 6 お知らせシェア受信 7 新着メールあり 8 不在着信あり 9 アラーム鳴動中 0 電源ON ＊ 電源OFF ＃ 画面点灯 赤外線通信中 Bluetooth通信中 カメラ撮影	1 点灯する	■「音声着信中」、「Bluetooth着信中」、「メール受信」、「電源ON」、「電源OFF」の場合 固定のパターンでキーイルミネーションが点灯します。 ■「新着メールあり」の場合 ▶ カラーを選択し、■【選択】 指定したカラーでメールキー ✉ が点灯します。 ■「不在着信あり」の場合 ▶ カラーを選択し、■【選択】 指定したカラーで発信・通話キー 📞 が点灯します。 ■ 上記以外の場合 ▶ パターンを選択し、■【選択】 指定したパターンでキーイルミネーションが点灯します。
	2 点灯しない	イルミネーションは点灯しません。

お知らせ

- お買い上げ時は以下の設定になります。

項目	設定
発信中	点灯する：リズム（パターン）
音声着信中	点灯する
Bluetooth着信中	点灯する
メール送信中	点灯する：ライト（パターン）
メール受信	点灯する
お知らせシェア受信	点灯する：ウェーブ（パターン）
新着メールあり	点灯する：カラー7（カラー）
不在着信あり	点灯する：カラー7（カラー）
アラーム鳴動中	点灯する：アラーム（パターン）
電源ON	点灯する
電源OFF	点灯する
画面点灯	点灯する：ランダム（パターン）
赤外線通信中	点灯する：ワイパー（パターン）
Bluetooth通信中	点灯する：ワイパー（パターン）
カメラ撮影	点灯する：シャッター（パターン）

- 「画面点灯」を設定しても、キーイルミネーションが点灯しないことがあります。
- キーイルミネーションを、前回指定したパターンやカラーに一括で設定するには、以下の操作で行います。
  待受画面で■ ▶ 3 ▶ 4 ▶ ⌂【一括設定】 ▶ 1「点灯する」または 2「点灯しない」 ▶ 1「はい」

キーバックライトの点灯時間を設定する（キーバックライト点灯時間） 機能番号35

キーバックライトの点灯時間を設定します。設定時間は「点灯しない」、「5秒」、「10秒」～「60秒」（10秒単位）に設定できます。

お買い上げ時：「5秒」

待受画面で ■ ▶ 3 ▶ 5 ▶ 1 **「点灯しない」、または 2 ～ 8 （点灯時間を選択）**

ご注意

● 点灯時間を「10秒」以上に設定している場合、バッテリーの消耗が早くなり、本機のご利用時間（32、284ページ）が短くなる場合があります。

電話を受けたときの名前の表示方法を設定する（名前表示） 機能番号36

アドレス帳に登録している電話番号から電話がかかってきたとき、ディスプレイにその名前を表示します。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で ■ ▶ 3 ▶ 6 ▶ 1 **「ON」または 2 「OFF」**

ご注意

● 以下の場合は、「名前表示」を「ON」に設定しても、アドレス帳に登録した名前を表示することができません。
  - ・シークレットモード（213ページ）が「OFF」、および該当するアドレス帳の「シークレット設定」（65ページ）が「ON」に設定されているとき
  - ・操作ロック（211ページ）の「アドレス帳閲覧」が「禁止」に設定されているとき
  - ・管理者ロックの「アドレス帳の閲覧を許可」（227ページ）が「許可しない」に設定されているとき

充電中の画面照明を設定する（充電時LCD） 機能番号37

充電中のディスプレイの照明、キーバックライトを点灯させるかどうかを設定します。

お買い上げ時：「OFF」

待受画面で ■ ▶ 3 ▶ 7 ▶ 1 **「ON」または 2 「OFF」**

お知らせ

● 1 「ON」に設定すると、ACアダプタで充電中は「照明」（192ページ）で設定した点灯時間にかかわらず、ディスプレイの照明が点灯します。

ディスプレイの照明の明るさ／点灯時間を設定する（照明） 機能番号38

ディスプレイの明るさの調整と何も操作していないときの点灯時間を設定します。

お買い上げ時：
WEB照明 ：明るさ「3」「30秒」
メール照明：明るさ「3」「30秒」
その他照明：明るさ「3」「10秒」

待受画面で ■ ▶ 3 ▶ 8

以下の項目から選択します。

1 WEB照明	ブラウザを使用しているときのディスプレイ照明を設定します。
2 メール照明	Eメール／ライトメールを使用しているときのディスプレイ照明を設定します。
3 その他照明	その他のディスプレイ照明を設定します。

上記選択後、以下の項目から選択します。

1 照明の明るさ	▶ ◂▸で明るさのレベルを選択し、■【選択】 ディスプレイの明るさを「明るさ0」～「明るさ5」に調整できます。 設定中は選択している明るさでディスプレイが点灯します。
2 点灯時間	▶ 1「常時点灯」、または 2～7（秒数を選択） 点灯時間を「常時点灯」、「10秒」～「60秒」（10秒単位）に調整できます。 「常時点灯」に設定した場合、何も操作しなくてもそのままの明るさで点灯し続けます。

ご注意

- 以下の設定の場合、バッテリーの消耗が早くなり、本機のご利用時間（32、284ページ）が短くなる場合があります。
  - ・「照明の明るさ」が「明るさ4」または「明るさ5」に設定されているとき
  - ・「WEB照明」、「メール照明」の「点灯時間」が「40秒」以上または「常時点灯」に設定されているとき
  - ・「その他照明」の「点灯時間」が「20秒」以上または「常時点灯」に設定されているとき

お知らせ

- 着信中など、点灯時間に関係なくディスプレイが点灯することがあります。

節電画面を設定する（節電画面） 機能番号39

待受画面や通話中画面、メール起動中、WEB起動中、データ発信／送信中画面で何も操作しなかったとき、設定した節電時間後に節電画面になるように設定します。設定時間は「1分」～「5分」（1分単位）に設定できます。

お買い上げ時：
「1分」

待受画面で ■ ▶ 3 ▶ 9 ▶ 1～5（節電時間を選択）

お知らせ

- 通話開始時は「節電画面」の設定にかかわらず、5秒後に節電画面になります。

ご注意

- Java™アプリ起動中は節電画面になりません。

表示する文字の大きさを設定する（文字サイズ） 機能番号30

各機能の文字の大きさを変更することができます。

お買い上げ時：
WEB表示　：「小」
メール表示：「小」
その他表示：「小」

待受画面で ■ ▶ 3 ▶ 0

以下の項目から選択します。

1 WEB表示	▶ 1～3（文字サイズを選択） ブラウザを使用しているときの文字サイズを設定します。
2 メール表示	▶ 1～5（文字サイズを選択） Eメール／ライトメール詳細画面の文字サイズを設定します。
3 その他表示	▶ 1～4（文字サイズを選択） その他の文字サイズを設定します。
4 一括設定	▶ 1～4（文字サイズを選択） 文字サイズを一括で設定します。

お知らせ

● ブラウザで表示される文字の大きさについては、Webページ表示中に⌂【メニュー】を押したときに表示される「ページ設定」からでも変更することができます（「ページの各種設定を行う」124ページ）。
● Eメール／ライトメール（詳細表示、プレビュー表示）で表示される文字の大きさについては、受信／送信／未送信メール詳細画面で⌂【メニュー】を押したときに表示される「文字サイズ変更」からでも変更することができます（「受信／送信／未送信メール詳細画面のメニューを使う」102ページ）。
●「一括設定」での「中」、「大」、「でか文字」の文字サイズは、「WEB表示」では「中」になります。
● 一部の文字は、文字サイズを変えても大きくならない場合があります。

画面の配色を設定する（配色設定） 機能番号3＊

ディスプレイに表示される配色を設定します。

待受画面で ■ ▶ 3 ▶ ＊ ▶ 1～6（配色設定を選択）

お買い上げ時：
「Colorful Dot」
本体カラー
・イエロー×オレンジ
・バイオレット×ピンク
・ブルー×レッド
・ブラック×ブラウン
「Pastel Border」
本体カラー
・ブルー×イエロー
・ピンク×ピンク
・グリーン×パープル
・ホワイト×ホワイト

カレンダーの使いかた

カレンダーを表示する

カレンダーの表示には、6ヶ月表示、1ヶ月表示、1週間表示、1日表示があります。カレンダーを終了した後、再度カレンダーを表示させると、前回終了したときの表示画面で表示されます（1日表示を除く）。

お買い上げ時：「1ヶ月表示」

待受画面で ■ ▶ **「Accessory」を選択し、■【選択】** ▶ 5 **「カレンダー」**

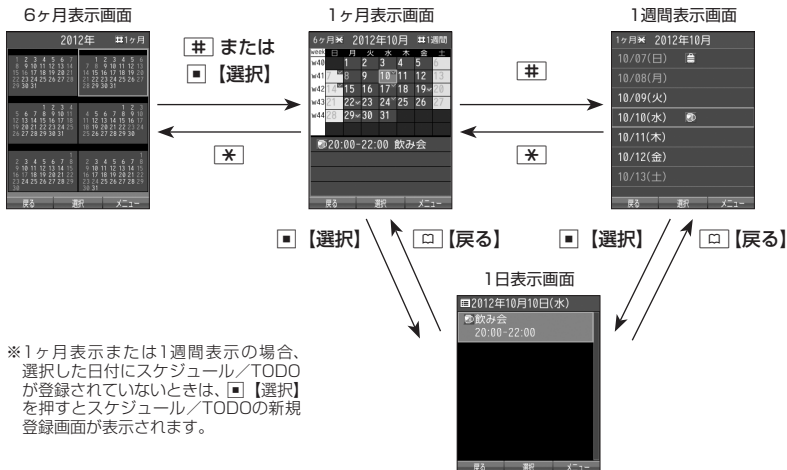
6ヶ月表示		6ヶ月ごと（1〜6月、7〜12月）に表示します。 ✉／Ш を押すと、前／次の6ヶ月を表示します。
1ヶ月表示		月ごとに表示します。 各日付に、スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、それぞれ1つずつ、3つまでアイコンを表示します。 その日に登録されているスケジュール、TODO、誕生日のアイコンや開始／終了日時、期限日時、用件、誕生日の名前をカレンダー下部に4件までリスト表示します。 ※5件以上登録されている場合は、4件目に「続きあり」と表示されます。 表示順は、スケジュール→TODO→誕生日となります。スケジュール、TODO、誕生日でそれぞれ、同じ日、同じ時間帯が登録されている場合は、登録順に表示されます。ただし、TODOでは優先度の設定により、高→中→低の順に表示されます。また、カレンダーの左側には、週番号が表示されます。 ✉／Ш を押すと、前／次の1ヶ月を表示します。
1週間表示		週ごとに表示します。 各日付に、スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、最大5つまでアイコンを表示します。 ※6件以上登録されている場合は、5件目に「□□」と表示されます。 ✉（または◀）／Ш（または▶）を押すと、前／次の1週間を表示します。
1日表示		1日ごとに表示します。 スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、アイコンや用件、開始／終了時刻、期限時刻、誕生日の名前をリスト表示します。 各スケジュール、TODO、誕生日を選択して ■【選択】を押すと、詳細画面を表示します（誕生日を選択した場合は、登録されているアドレス帳詳細表示画面が表示されます）。

ご注意

- シークレット登録されている予定は、シークレット一時設定（196、197ページ）またはシークレットモード（213ページ）に設定してから確認してください。シークレットモードを解除している状態では表示されません。
- 操作ロック（211ページ）の「スケジュール」が「禁止」に設定されているときは、暗証番号を入力する必要があります。
- 管理者ロックの「アドレス帳の閲覧を許可」（227ページ）が「許可しない」に設定されているときは、アドレス帳に登録されている誕生日は表示されません。

お知らせ

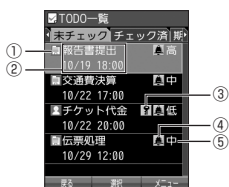
- 「壁紙オプション」（187ページ）を「カレンダー」に設定すると、待受画面で[⌒]を押すだけでカレンダー画面を呼び出すことができます。
- カレンダーの表示を切り替えるには、以下の操作を行います。

※1ヶ月表示または1週間表示の場合、選択した日付にスケジュール／TODOが登録されていないときは、[■]【選択】を押すとスケジュール／TODOの新規登録画面が表示されます。

- カレンダーは2000年1月1日～2090年12月31日の間で表示できます。

スケジュール／TODOの一覧を表示する

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示画面で [⌂]【メニュー】 ▶ [2]「一覧」 ▶ [1]「スケジュール」または[2]「TODO」

スケジュール一覧画面

TODO一覧画面

①		スケジュールアイコン
②	－	上段：用件 下段：開始日　開始時刻－終了時刻
③		シークレットアイコン
④		アラームアイコン

①	／	TODOアイコン（未チェック／チェック済）
②	－	上段：用件 下段：期限日時
③		シークレットアイコン
④		アラームアイコン
⑤	高／中／低	優先度

次ページへつづく

お知らせ

- スケジュール／TODOの登録については、「スケジュールの各項目を登録する」（199ページ）、「TODOの各項目を登録する」（204ページ）をご参照ください。
- スケジュールまたはTODOを選択して■【選択】を押すと、詳細画面が表示されます。
- スケジュールの開始／終了日時が日をまたいでいる場合は、日時が日付で表示されます。終日の場合は、「終日」と表示されます。
- TODO一覧表示画面では、「未チェック」／「チェック済」／「期限切」／「全件」の4つのタブにTODOが分類されています。◂▸でタブの移動を行います。
- 未チェックで期限なし、または期限日時が過ぎたTODOは赤色で表示されます。

カレンダーのメニューを使う

カレンダー表示画面ではメニューを使って、以下の機能をご使用になれます。

■カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示画面の場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示画面で ▶ **⌂【メニュー】を押す**

以下の項目から選択します。選択できる項目は、表示している画面や選択している項目によって異なります。

項目		説明
1 新規登録	1 スケジュール	スケジュールの新規登録を行います（「スケジュールの各項目を登録する」199ページ）。
	2 TODO	TODOの新規登録を行います（「TODOの各項目を登録する」204ページ）。
2 一覧	1 スケジュール	登録されているスケジュール／TODOを、すべて一覧表示します（「スケジュール／TODOの一覧を表示する」195ページ）。
	2 TODO	
	3 誕生日	アドレス帳に登録されている誕生日と名前を、すべて一覧表示します。
3 日付指定*1	▶ ■【選択】 ▶ 年月日を入力し、■【確定】 カレンダー表示を指定した日付に切り替えます。	
4 表示色変更 お買い上げ時： 月〜金　：「黒」 土　　　：「青」 日、祝日：「赤」	▶ 日付を選択し、変更したい表示色になるまで■【変更】を押す ▶ 📖【保存】 選択した日付の表示色を変更します。■【変更】を押すたびに、「・・・→赤→黒→青→赤→・・・」の順に切り替わります。変更をリセットしたり、曜日ごとにまとめて変更することもできます（「表示色変更画面のメニューを使う」198ページ）。 表示色変更画面	
8 週の開始曜日設定 お買い上げ時： 「日曜日」	▶ 1「日曜日」または 2「月曜日」 カレンダーの週の開始曜日を設定します。	
# シークレット一時設定*2	▶ 暗証番号を入力する 一時的にシークレットモードを設定し、シークレット登録されているスケジュールやTODOの情報を表示します。カレンダーを終了すると、シークレットモードは解除されます。	

*1：6ヶ月表示では表示されません。
*2：シークレット一時設定（196、197ページ）またはシークレットモード（213ページ）設定中は表示されません。

お知らせ

- 表示色変更は2012年1月1日〜2090年12月31日の間で設定できます。

■ カレンダーの1日表示／スケジュール一覧／TODO一覧画面の場合

カレンダーの1日表示／スケジュール一覧／TODO一覧画面で ▶ [⌂]【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、表示している画面や選択している項目により異なります。

[1]新規登録	[1]スケジュール*1	スケジュールの新規登録を行います（「スケジュールの各項目を登録する」199ページ）。
	[2]TODO*1	TODOの新規登録を行います（「TODOの各項目を登録する」204ページ）。
[2]チェック／チェック解除*2	選択しているTODOにチェックを付加（または解除）し、予定を実行したかどうかを記録します。	
[3]並び替え*2	[1]期限日時順	期限日時の古い順にTODOを並べ替えます。「期限なし」の用件が最初に表示されます。同じ期限日時の場合、優先度順→登録／編集順となります。
	[2]優先度順	設定した優先度順にTODOを並べ替えます。同じ優先度の場合、期限日時順→登録／編集順となります。
[7]編集	選択しているスケジュール／TODOの編集を行います（「スケジュールを登録／編集／確認する」199ページ、「TODOを登録／編集／確認する」204ページ）。	
[9]ショートカット	選択しているスケジュール／TODOをお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」35ページ）。	
[0]登録件数表示*3	■ スケジュール一覧画面の場合 登録済み件数、登録可能件数、シークレット一時設定（196、197ページ）またはシークレットモード（213ページ）を「ON」に設定中は、シークレット件数を表示します。 ■ TODO一覧画面の場合 登録済み件数、登録可能件数、チェック済件数、未チェック件数、シークレット一時設定（196、197ページ）またはシークレットモード（213ページ）を「ON」に設定中は、チェック済シークレット、未チェックシークレットを表示します。	
[＊]削除	■ 1日表示画面の場合 ▶ [1]「はい」を押す 選択しているスケジュール／TODOを削除します。 ■ スケジュール一覧画面の場合 ▶ [1]「1件」、[2]「選択」、[3]「指定日以前」、または[4]「全件」 スケジュールを削除します（「各機能の情報を削除する」253ページ）。 ■ TODO一覧画面の場合 ▶ [1]「1件」、[2]「選択」、[3]「チェック済み」、または[4]「全件」 TODOを削除します（「各機能の情報を削除する」253ページ）。	
[＃]シークレット一時設定*4	▶ 暗証番号を入力 一時的にシークレットモードが設定され、スケジュールやTODOのシークレット登録ができます。また、シークレット登録されているスケジュールやTODOの情報を表示します。カレンダーを終了すると、シークレットモードは解除されます。	
[✉]赤外線送信*3	スケジュール／TODOを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」262ページ）。	

*1：1日表示のみ表示されます。
*2：TODO一覧表示のみ表示されます。
*3：スケジュール一覧／TODO一覧表示のみ表示されます。
*4：シークレット一時設定（196、197ページ）またはシークレットモード（213ページ）設定中は表示されません。

お知らせ

● チェックまたはチェック解除したTODOは、それぞれTODO一覧の「チェック済」／「未チェック」タブへ移動されます。

■表示色変更画面のメニューを使う

表示色変更画面で　［⌂］【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

5 変更リセット	日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。	
	1 指定日以前	▶暗証番号を入力▶［■］【選択】▶年月日を入力し、［■］【確定】▶［1］「はい」 指定した年月日以前の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
	2 1ヶ月	▶［1］「はい」を押す 選択した月の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
	3 1年	▶暗証番号を入力▶［1］「はい」 選択した年の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
	4 全件	▶暗証番号を入力▶［1］「はい」 すべての日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
6 曜日単位変更 お買い上げ時： 月～金　：「黒」 土　：「青」 日　：「赤」	▶［1］～［7］（曜日を選択）▶［1］「黒」、［2］「青」、または［3］「赤」▶［⌂］【確定】 選択した曜日の表示色をすべて変更します。	

スケジュールを登録／編集／確認する

スケジュールの各項目を登録する

スケジュールを150件まで登録できます。アラーム設定を行うと、設定時刻にアラームを鳴らし、スケジュールを表示できます。

お知らせ

● スケジュールをシークレット登録する場合は、シークレット一時設定（196、197ページ）またはシークレットモード（213ページ）に設定してから登録を行います。シークレット登録したスケジュールはシークレット一時設定またはシークレットモード設定中にのみ確認／編集ができます。

■ カレンダーから登録する場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示／1日表示画面で

1 ⌂【メニュー】 ▶ 1「新規登録」 ▶ 1「スケジュール」

■ スケジュール一覧画面から登録する場合

スケジュール一覧画面で

1 ⌂【メニュー】 ▶ 1「新規登録」

スケジュール登録画面

2 以下の項目から選択

項目	操作・説明
用件入力（用件カテゴリ）	▶ 用件を入力 ▶ ▢ ▶ ■【選択】 ▶ カテゴリを選択し、■【選択】 用件を入力します（全角・半角共に20文字まで）。また、用件のカテゴリを、仕事／プライベート／学校／休み／誕生日／記念日／デート／飲み会／食事／お茶／ドライブ／旅行／買い物／映画／スポーツ／会議／病院／マーク1／マーク2／その他から選択します。
開始日時	▶ ■【選択】 ▶ 開始／終了年月日を入力し、■【確定】 開始／終了日時を入力します。 ⌂【終日】を押すと、開始時刻が00：00に設定され、「終了日時」が次の日の00：00に設定されます。
終了日時	
繰り返し設定	スケジュールの繰り返し方法を設定します（「スケジュールの繰り返しを設定する」200ページ）。
画像メモ	▶ ■【選択】 ▶ 登録するデータを選択し、■【選択】 データフォルダの画像データを1件登録できます。
場所入力	▶ 場所を入力する 場所を入力します（全角・半角共に20文字まで）。
詳細入力	▶ 詳細を入力する 詳細を入力します（全角・半角共に40文字まで）。
URL入力	▶ URLを入力する URLを入力します（半角英数字・半角記号で255文字まで）。
アラーム設定 お買い上げ時：「OFF」	アラームを設定します（「スケジュールアラームを設定する」201ページ）。
シークレット* お買い上げ時：「OFF」	▶ ■【選択】 ▶ 1「ON」または 2「OFF」 「ON」に設定すると、データをシークレット登録できます。

＊：シークレット一時設定（196、197ページ）またはシークレットモード（213ページ）設定中にのみ表示されます。

3 ■【登録】または ⌂【登録】

カレンダーの使いかた

次ページへつづく ➡

ご注意

- 「開始日時」、「終了日時」を選択中の場合は、他の項目に移動してから、■【登録】または⌂【登録】を押します。終了日時は、開始日時より過去に設定すると、確定したときに自動的に開始日時と同じ日時に変更されます。
- 一度登録したスケジュールを再編集した場合、1「上書登録」または2「追加登録」の選択画面が表示されます。ただし、登録できる上限に達している場合は追加登録できません。
- 登録した「画像メモ」は、スケジュール詳細表示画面（202ページ）から確認することができます。ただし、アラームが鳴っているときは登録した「画像メモ」は表示されません。

お知らせ

- スケジュールの新規登録は、以下の手順でも行えます。

  カレンダーの1ヶ月表示／1週間表示でスケジュール、TODO、誕生日が未登録の日付を選択し、■【選択】▶1「スケジュール」
- 開始／終了日時は、2012年1月1日00時00分〜2090年12月31日23時59分の間で入力できます。
- 登録したスケジュールの開始日時が、現在日時よりも過去の場合、警告メッセージが表示されます。
- 登録したスケジュールの時間が、すでに登録してあるスケジュールと重なる場合、警告メッセージが表示されます。

■ スケジュールの繰り返しを設定する

スケジュールを繰り返す周期（毎日／毎週／毎月／毎年）と、繰り返し回数を入力します。「毎週」に設定すると、スケジュールを繰り返す曜日を指定することができます。

スケジュール登録画面で **「繰り返し設定」を選択し、■【選択】**

以下の項目から選択します。表示される項目は、「開始日時」や「終了日時」で設定した期間により異なります。

1 無し	スケジュールを繰り返しません。
2 毎日	**▶1「回数」▶繰り返し回数を入力し、■【確定】** スケジュールを毎日、開始日時に設定した時刻に繰り返します。
3 毎週	**▶1〜7（曜日を選択）▶1「ON」または2「OFF」▶⌂【回数】▶1「回数」▶繰り返し回数を入力し、■【確定】** スケジュールを毎週繰り返します。繰り返す曜日を指定できます。
4 毎月	**▶1「回数」▶繰り返し回数を入力し、■【確定】** スケジュールを毎月、開始日時に設定した日／時刻に繰り返します。
5 毎年	**▶1「回数」▶繰り返し回数を入力し、■【確定】** スケジュールを毎年、開始日時に設定した月日／時刻に繰り返します。

ご注意

- 3「毎週」を選択し、曜日指定を行う場合、開始日時に設定した日付の曜日を「OFF」にすることはできません。

お知らせ

- 繰り返し回数は「00」〜「99」の間で入力します。ただし、「00」を入力すると、無制限として設定されます。

■スケジュールアラームを設定する

スケジュール／TODO登録画面で

1 「アラーム設定」を選択し、■【選択】▶ 1「ON」▶ 1「日時入力」

以下の項目から選択します。

1 直接入力	▶ ▼ ▶ ■【選択】▶ アラーム日時を入力し、■【確定】 日時を直接入力することで、アラームの鳴る日時を設定します。アラーム日時は、2012年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力します。
2「0分前」*1 ～ 0「12時間前」*1	開始日時、期限日時からさかのぼった時間を選択し、アラームの鳴る日時を設定します。
2「30分前」*2 ～ 9「3日前」*2	

*1：スケジュール登録画面でのみ表示されます。
*2：TODO登録画面でのみ表示されます。ただし、「期限日時」が「期限なし」に設定されている場合は表示されません。

2 2「アラーム音種」▶ 1「固定パターン」、2「メロディ」、または 3「データフォルダ」▶ アラーム音を選択し、■【選択】▶ ⌂【確定】

ご注意

●「アラーム設定」を設定した後に開始日時、期限日時を変更すると、「アラーム設定」は「OFF」になります。

お知らせ

● アラームが鳴っているときの音量／バイブレータの設定は、機能メニューの「音／バイブ」で設定します（「スケジュールアラームの音量／バイブレータを設定する」180ページ）。また、アラームが鳴っているときのランプ点灯の設定は、機能メニューの「画面／照明」で設定します（「ランプを設定する」188ページ）。
● アラーム音を選択しているときに ⌂【再生】または ⌂【メニュー】▶ 1「再生」で、選択しているアラーム音を再生できます。再生中に ⌂【停止】または ■【停止】を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（51ページ）、安全運転モード（54ページ）設定中は、アラーム音の再生はできません。
● 指定した時刻になると、アラームが鳴り、予定の開始時刻と用件が表示されます。アラーム音は約60秒で止まります。
● アラームを止めるには、以下の操作を行います。

アラームが鳴っているときにいずれかのキーを押す

● アラーム指定時刻になってもアラームが鳴らない場合があります。
例：

・本機起動中／終了中
・本機の電源OFF時
・通話中／発信中／着信中／データ通信中
・伝言メモ応答録音中／再生中
・メール送信中／受信中
・動画の録画中
・ガジェットの初期化中
・「PCフォルダ」の初期化中
・USBマスストレージ起動中
・リセット中（機能／メモリ／完全消去＋初期化）
・リモートロック中
・アラーム／スケジュールアラーム／TODOアラーム鳴動中
・Myボイスメモ録音中／再生中
・位置情報通知中
・Bluetoothでのアドレス帳送受信中
・パソコンとのデータ転送中
・赤外線通信中
・ソフトウェア更新中

スケジュールを確認する

待受画面で ■ ▶「Accessory」を選択し、■【選択】▶ 5「カレンダー」(▶確認したい月を選択し、■【選択】)* ▶ 確認したい日付を選択し、■【選択】▶ 確認したいスケジュールを選択し、■【選択】

*：カレンダーの表示が「6ヶ月表示」のときに操作します。

スケジュール詳細表示画面

ご注意

- シークレット登録しているスケジュールは、シークレットモードを解除している状態では表示されません。シークレット一時設定(196、197ページ)またはシークレットモード（213ページ）に設定してから確認してください。

お知らせ

- URL選択時に■【接続】を押すと、Webページにアクセスします。
- 画像メモ選択時に■【再生】を押すと、画像を表示します。

■ スケジュールのメニューを使う

スケジュール詳細表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

スケジュール詳細表示画面で ⌂【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

6 Eメールへ添付	スケジュールデータからスケジュールカード（vCalendar）を作成してEメールに添付します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」82ページ）。
7 編集	スケジュールを編集します（「スケジュールを登録／編集／確認する」199ページ）。
8 予定タブへコピー	スケジュールデータの内容をデータフォルダ（メインフォルダ）の「名刺／予定タブ」へコピーします（「スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする」206ページ）。
9 ショートカット	スケジュールデータをお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」35ページ）。
✱ 削除	▶ 1「はい」を押す スケジュールデータを削除します。
✉ 赤外線送信	▶ 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 送信完了 スケジュールデータを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」262ページ）。

■ 登録された電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

スケジュールの「詳細」に電話番号／Eメールアドレス／URLが登録されている場合は、これらを利用して、電話をかけたり、Eメールを作成したり、Webページにアクセスしたりできます。

スケジュール詳細表示画面で **[▲▼]で「詳細」の電話番号／Eメールアドレス／URLを選択し、[■]【選択】**

以下の項目から選択します。表示される項目は電話番号／Eメールアドレス／URLにより異なります。

発信	**▶ [発信キー]または[■]【発信】を押す** 選択した電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。	
アドレス帳へ登録	**[1]新規**	選択した電話番号／Eメールアドレス／URLをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳データの各項目を登録する」64ページ）。
	[2]追加	**▶ 追加登録するアドレス帳データを選択し、[■]【選択】（▶ 登録先を選択し、[■]【選択】）*1 ▶ [■]【登録】 ▶ [1]「はい」** すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号／Eメールアドレス／URLを追加登録します。*2
ライトメール作成	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」90ページ）。	
Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」82ページ）。	
URLページへ接続	選択したURLのWebページをブラウザで表示します。	
ブックマークへ登録	**▶ タイトルを入力し、[■]【登録】** 選択したURLをブックマークに登録します。	

*1：URLの場合は、選択する必要はありません。
*2：追加登録したい項目（電話番号／Eメールアドレス）にすでに登録したデータがある場合、その状態で[■]【登録】を押すと、上書きされます。

TODOを登録／編集／確認する

TODOの各項目を登録する

TODOは、期日までにやらなければいけない事柄、内容を登録し、備忘録として使用します。
アラーム設定を行うと、設定した時刻にアラームを鳴らし、TODOの内容が表示されます。
TODOは50件まで登録できます。

お知らせ

● TODOをシークレット登録する場合は、シークレット一時設定（196、197ページ）またはシークレットモード（213ページ）にしてから登録を行います。シークレット登録したTODOはシークレット一時設定またはシークレットモード設定中にのみ確認／編集ができます。

■ カレンダーから登録する場合

TODO登録画面

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示／1日表示画面で

1 ［⌂］【メニュー】 ▶ ［1］「新規登録」 ▶ ［2］「TODO」

■ TODO一覧画面から登録する場合

TODO一覧画面で

1 ［⌂］【メニュー】 ▶ ［1］「新規登録」

2 以下の項目から選択

項目	操作・説明	
用件入力（用件カテゴリ）	▶ 用件を入力 ▶ ［↓］ ▶ ［■］【選択】 ▶ カテゴリを選択し、［■］【選択】 用件を入力します（全角・半角共に20文字まで）。また、用件のカテゴリを、仕事／プライベート／学校／休み／誕生日／記念日／デート／飲み会／食事／お茶／ドライブ／旅行／買い物／映画／スポーツ／会議／病院／マーク1／マーク2／その他から選択します。	
期限日時 お買い上げ時：「期限なし」	▶ ［■］【選択】を押す 以下の項目から選択します。	
	［1］期限なし	TODOを期限なしに設定します。
	［2］期限あり	▶ ［↓］ ▶ ［■］【選択】 ▶ 期限年月日を入力し、［■］【確定】 TODOを期限ありに設定し、期限日時を入力します。
アラーム設定 お買い上げ時：「OFF」	アラームを設定します（「スケジュールアラームを設定する」201ページ）。	
優先度 お買い上げ時：「低」	▶ ［■］【選択】 ▶ ［1］「高」、［2］「中」、または［3］「低」 TODOの優先度を設定します。優先度を設定すると、TODO一覧表示で優先度順に並べ替えることができます。	
シークレット* お買い上げ時：「OFF」	▶ ［■］【選択】 ▶ ［1］「ON」または［2］「OFF」 「ON」に設定すると、データをシークレット登録できます。	

＊：シークレット一時設定（196、197ページ）またはシークレットモード（213ページ）設定中にのみ表示されます。

3 ［■］【登録】または［⌂］【登録】

ご注意

● 一度登録したTODOを再編集した場合、［1］「上書登録」または［2］「追加登録」の選択画面が表示されます。ただし、登録できる上限に達している場合は追加登録できません。

お知らせ

● TODOの新規登録は、以下の手順でも行えます。
カレンダーの1ヶ月表示／1週間表示でスケジュール、TODO、誕生日が未登録の日付を選択し、■【選択】 ▶ 2「TODO」
● 期限日時は、2012年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力できます。
● 登録したTODOの期限日時が、現在日時よりも過去の場合、警告メッセージが表示されます。

TODOを確認する

■ カレンダーから確認する場合

待受画面で ■ ▶「Accessory」を選択し、■【選択】 ▶ 5「カレンダー」（▶ 確認したい月を選択し、■【選択】）* ▶ 確認したい日付を選択し、■【選択】 ▶ 確認したいTODOを選択し、■【選択】

*：カレンダーの表示が「6ヶ月表示」のときに操作します。

■ TODO一覧から確認する場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示画面で ⌂【メニュー】 ▶ 2「一覧」 ▶ 2「TODO」 ▶ 確認したいTODOを選択し、■【選択】

TODO詳細表示画面

ご注意

● シークレット登録しているTODOは、シークレットモードを解除している状態では表示されません。シークレット一時設定（196、197ページ）またはシークレットモード（213ページ）に設定してから確認してください。

■ TODOのメニューを使う

TODO詳細表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

TODO詳細表示画面で ⌂【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

2 チェック／チェック解除	TODOデータにチェックを付加（または解除）し、予定を実行したかどうかを記録します。 チェックしたTODOは、カレンダーの1ヶ月表示のリスト表示や1週間表示から削除されますが､TODO一覧の「チェック済タブ」で確認することができます（「スケジュール／TODOの一覧を表示する」195ページ）。
6 Eメールへ添付	TODOデータからスケジュールカード（vCalendar）を作成してEメールに添付します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」82ページ）。
7 編集	TODOデータを編集します（「TODOを登録／編集／確認する」204ページ）。
8 予定タブへコピー	TODOデータの内容をデータフォルダ（メインフォルダ）の「名刺／予定タブ」へコピーします（「スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする」206ページ）。
9 ショートカット	TODOデータをお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」35ページ）。
* 削除	**▶ 1「はい」を押す** TODOデータを削除します。
✉ 赤外線送信	**▶ 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 送信完了** TODOデータを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」262ページ）。

お知らせ

● TODO詳細表示画面で■【チェック】や■【チェック解除】を押しても、TODOのチェック／チェック解除が行えます。
チェックまたはチェック解除したTODOは、それぞれTODO一覧の「チェック済」／「未チェック」タブへ移動されます。

スケジュールカード（vCalendar形式）について

スケジュールやTODOのデータは、スケジュールカード（vCalendar形式：拡張子「.vcs」）にデータ変換して、データフォルダ（メインフォルダ）の「名刺／予定タブ」にコピーできます。また、データフォルダのスケジュールカードを、スケジュールやTODOに登録できます。

ご注意

● 管理者ロックの「赤外線通信の使用を許可」（225ページ）が「許可しない」に設定されているときは、スケジュールカードの赤外線送受信ができません。

お知らせ

● vCalendarのバージョンは1.0です。

スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする

コピーしたいスケジュールの詳細表示画面／TODOの詳細表示画面で

⌂【メニュー】 ▶ 8「予定タブへコピー」

お知らせ

● コピーされるファイル名は以下のとおりです。
スケジュール／TODOの「用件」＋「YYYYMMDDhhmmss（開始／期限日時）」＋「.vcs拡張子」
また、ファイル名として使用できない半角記号（<>：￥ ” ／ ？ ＊ | , ; ）が含まれていた場合、確認画面が表示されます。I「はい」を押してコピーを続行すると、ファイル名は「notitle.vcs」、「notitle001.vcs」、「notitle002.vcs」・・・となります。
● データフォルダにすでに同じ名前のファイルがある場合は、上書き確認画面が表示されます。

スケジュールカードをスケジュール／TODOに登録する

待受画面で **■ ▶ 「Data Folder」を選択し、■【選択】 ▶ フォルダを選択し、■【選択】（ ▶ 暗証番号を入力）*** ▶ **◂▸で「名刺／予定タブ」を選択し、■【ファイルへ】または▴▾ ▶ スケジュールまたはTODOのスケジュールカードを選択 ▶ ■【再生】 ▶ ⌂【メニュー】 ▶ I「登録」 ▶ ■【登録】**

＊：「プライベートフォルダ」を選択したときに操作します。

お知らせ

● シークレット登録されていたスケジュールまたはTODOのスケジュールカードを、シークレットモードを設定せずに登録するとシークレットが解除されます。シークレット登録する場合は、シークレットモード（213ページ）に設定してから登録してください。

セキュリティ機能の設定

タイマーを設定してダイヤルロックをかける（タイマーロック） 機能番号41

タイマーロックを設定すると、設定した時間内にキー操作を行わない場合に、すべてのキーにロック（ダイヤルロック）をかけることができます。

お買い上げ時：「OFF」

タイマーロックを設定／解除する

待受画面で ■ ▶ 4 ▶ 1 ▶ **暗証番号を入力**

以下の項目から選択します。

1 即時	自動的に待受画面に戻り、即時にダイヤルロックがかかります。また、暗証番号を入力して一時解除（209ページ）を行うと、同時にダイヤルロックが解除され、タイマーロックの設定が「OFF」になります。
2 10秒	待受画面では、操作を行わないまま設定した時間が経過するとダイヤルロックがかかります。待受画面以外では、操作を行わないまま設定した時間が経過すると、待受画面に戻ったときにダイヤルロックがかかります。
3 1分	
4 5分	
5 10分	
6 30分	
7 OFF	タイマーロックの設定を解除します。

ご注意

- ダイヤルロック中でも、電源をOFFにできます。ただし、電源をOFFにしたり、バッテリーを取りはずしたりしても、ダイヤルロックは解除されません。
- ダイヤルロック中は、データ発信を行うことはできません（「発信する」275ページ）。
- 管理者ロックの「タイマーロックの設定変更を許可」（226ページ）が「許可しない」に設定されているときは、タイマーロックの設定を変更することができません。

お知らせ

- タイマーロック設定中またはダイヤルロック中は、待受画面に「 」が表示されます。また、ダイヤルロック中は、操作ガイド（28ページ）には何も表示されません。
- ダイヤルロック中でも、以下の操作を行うことができます。
  - ・電話を受ける（46ページ）
  - ・ボイス通知（39ページ）
  - ・着信中に、着信音量の調節や、マナー着信（55ページ）、伝言メモ（48ページ）
  - ・通話中に、受話音量の調節や、プッシュ信号の送信*1（47ページ）、ミュート（47ページ）、マナートーク（55ページ）、しっかリンク（41ページ）
  - ・アラーム鳴動中にいずれかのキーを押して、アラームを停止させる*2
  - ・「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）に電話をかける
    待受画面で 1 1 0、1 1 9、または 1 1 8 を入力（暗証番号入力画面の表示部分に「＊＊＊」が表示される） ▶

  *1：「一括送出」をすることはできません。
  *2：連続アラームを解除する場合は、アラーム停止後に 【解除】を長く（1秒以上）押してください。待受画面に戻って ■ ▶ を押しても解除できません。
- タイマーカウント中（一時解除中も含む）に電話をかけたり受けたりした場合は、通話中にキー操作をせずに設定時間が経過してもダイヤルロックはかかりません。終話後に待受画面に戻るとダイヤルロックがかかります。

ダイヤルロックを解除する

ダイヤルロック中に

1 暗証番号を入力する

ダイヤルロックが一時的に解除されます。

2 ■ ▶ 4 ▶ 1 ▶ **暗証番号を入力** ▶ 7 **「OFF」**

セキュリティ機能の設定

■ ダイヤルロックを一時的に解除する

ダイヤルロック中に **暗証番号を入力する**

ダイヤルロックが一時的に解除されます。
キー操作が何も行われなくなると、その時点から再度タイマーが作動し、設定時間内にキー操作が行われないと、ダイヤルロックがかかります。ただし、1「即時」を設定している場合は、ダイヤルロックの一時解除を行うとタイマーロックの設定が「OFF」になります。

着信拒否する電話番号を設定する（着信拒否） 機能番号42

特定の電話番号や、電話番号が通知されない着信を拒否することができます。また、着信を拒否するときに相手にメッセージを流すかどうか／拒否した着信の履歴を保存するかどうかを設定できます。着信拒否する電話番号は、拒否電話番号として20件まで登録できます。

待受画面で ■ ▶ 4 ▶ 2 ▶ **暗証番号を入力**

以下の項目から選択します。

項目		
1 指定番号拒否 お買い上げ時：「解除」	指定番号一覧に登録した拒否電話番号からの着信を拒否します。	
	1 拒否メッセージあり[*1]	「指定番号一覧」に登録した拒否電話番号から着信があった場合、「この電話番号からの電話はお受けできません。」とメッセージを再生し、着信を拒否します。
	2 拒否メッセージなし	「指定番号一覧」に登録した拒否電話番号から着信があった場合、メッセージを再生しないで着信を拒否します。
	3 解除	着信拒否を解除します。
2 指定番号一覧	**■ 新規登録する場合** ▶ **電話番号が空欄の行を選択し、■【編集】▶ 着信拒否したい電話番号を入力し、■【登録】** **■ 編集する場合** ▶ **登録されている電話番号を選択し、■【編集】▶ 着信拒否したい電話番号を編集し、■【登録】** **■ 削除する場合** ▶ **登録されている電話番号を選択 ▶ ⌂【メニュー】▶ 2「削除」▶ 1「1件」または 2「全件」▶ 1「はい」** 拒否電話番号の登録／編集画面	
3 ユーザ非通知拒否 4 公衆電話発信拒否 5 通知不可能拒否[*2] お買い上げ時：「解除」	1 ユーザ非通知拒否メッセージ[*1] 1 公衆電話発信拒否メッセージ[*1]	着信拒否をそれぞれの拒否メッセージで設定します。 **■ ユーザ非通知拒否設定の場合** 「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください。」 **■ 公衆電話発信拒否の場合** 「公衆電話からの電話はお受けできません。」
	2 拒否メッセージ[*1]	着信拒否を共通の拒否メッセージで設定します。 「この電話番号からの電話はお受けできません。」
	3 解除	着信拒否を解除します。
6 着信履歴保存 お買い上げ時：「保存」	▶ **1「保存」または 2「破棄」** 拒否した着信の履歴を保存するかどうかを設定します。	
7 着信拒否全解除	▶ **1「はい」を押す** 着信拒否設定をすべて解除します。ただし、指定番号一覧に登録した電話番号は削除されません。	

*1：メッセージを選択中、⌂【再生】を押すと、応答メッセージを再生することができます。⌂【停止】を押すと再生を終了します。
*2：5「通知不可能拒否」を選択した場合は、1「拒否メッセージ」（「この電話番号からの電話はお受けできません。」）と 2「解除」のみが表示されます。

次ページへつづく ➡

ご注意

- 拒否メッセージの内容を変更することはできません。
- 「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）は、着信拒否できません。

お知らせ

- 拒否電話番号入力中に以下の操作を行うと、発着信履歴やアドレス帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。

  拒否電話番号入力中に[⌂]【メニュー】▶[1]「引用」

  以下の項目から選択します。

[1]着信履歴	▶[↕]で登録する電話番号を選択し、[■]【選択】 着信履歴から拒否する電話番号を登録します。
[2]発信履歴	▶[↕]で登録する電話番号を選択し、[■]【選択】 発信履歴から拒否する電話番号を登録します。
[3]アドレス帳	▶引用したいアドレス帳データを選択し、[■]【選択】▶登録する電話番号を選択し、[■]【選択】 アドレス帳から拒否する電話番号を登録します。
[4]ダイヤルメモ	▶[↕]で登録する電話番号を選択し、[■]【選択】 ダイヤルメモから拒否する電話番号を登録します。

- 拒否電話番号入力中に以下の操作を行うと、登録／編集を中止して指定番号一覧画面に戻ります。

  拒否電話番号入力中に[⌂]【メニュー】▶[3]「編集中止」

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 拒否電話番号入力中に[◻]【－】を押す、または[＊]を長く（1秒以上）押すと、「－（ハイフン）」が入力できます。
- [3]「ユーザ非通知拒否」、[4]「公衆電話発信拒否」、および[5]「通知不可能拒否」は、ウィルコムで提供している番号非通知ガードサービスとは異なります。
- [3]「ユーザ非通知拒否」に設定した場合、電話番号を通知してこないライトメールも受信できません。
- 登録する着信拒否指定番号には[＊]（ワイルドカード）を利用することができます。例えば、[3][3][＊]と入力した場合は、先頭に「33」が付くすべての電話番号が着信拒否指定番号になります。
  ただし、以下の電話番号は登録できません。
  - ・先頭が[＊]の電話番号（例：[＊][2][1]）
  - ・[＊]以降に数字がある電話番号（例：[2][＊][1]）
  - ・[＊]が複数ある電話番号（例：[1][＊][2][＊]）
- 指定番号一覧に登録した拒否電話番号の内容を確認するには、以下の操作を行います。

  指定番号一覧画面で確認したい拒否電話番号を選択し、[⌂]【メニュー】▶[1]「内容確認」

各種機能の操作にロックをかける（操作ロック） 機能番号43

電話をかけたり、ブラウザを起動したり、Eメール／ライトメールの内容を閲覧するなどの操作を制限することができます。

使用制限を設定／解除する

待受画面で ■ ▶ 4 ▶ 3 ▶ **暗証番号を入力**

以下の項目から選択します。

項目	内容
1 発信先限定 お買い上げ時：「解除」	▶ 1 「限定」または 2 「解除」 発信先一覧に登録した電話番号以外への発信やライトメール送信を制限します。 ただし、管理者ロックの「発信をアドレス帳内の番号に限定」の設定により、制限が異なります。詳しくは、「アドレス帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する」（222ページ）をご参照ください。
2 発信先一覧*	「発信先限定」を「限定」に設定したときの発信を許可する電話番号を登録します（「登録した電話番号以外に電話をかけられなくする」212ページ）。
3 ダイヤル発信 お買い上げ時：「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 本機からの発信、ライトメールの送信、パソコンからのデータ通信を制限します。
4 アドレス帳閲覧 お買い上げ時：「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 アドレス帳の使用を制限します。 1 「禁止」に設定した場合、発信したり着信した電話番号がアドレス帳に登録しているものと同じ番号でも、アドレス帳に登録した名前を表示しません。 管理者ロックの「アドレス帳の閲覧を許可」が「許可しない」に設定されているときは、アドレス帳を使用できません。詳しくは、「アドレス帳の閲覧を制限する」（227ページ）をご参照ください。
5 スピードダイヤル お買い上げ時：「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 スピードダイヤルを使用した、電話、Webページへのアクセスを制限します。
6 スケジュール お買い上げ時：「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 カレンダー／スケジュール／TODOの使用を制限します。 ただし、データフォルダに保存されているスケジュールカード（vCalendar）は制限しません。
7 WEB お買い上げ時：「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 ブラウザの使用を制限します。 ただし、管理者ロックの「ブックマークからのWEB接続に限定」の設定により、制限が異なります。詳しくは、「ブックマークに登録されているURL以外の接続を制限する」（224ページ）をご参照ください。
8 メール お買い上げ時：「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 Eメール／ライトメールの使用を制限します。 ただし、管理者ロックの「メールの使用を許可」が「許可しない」に設定されているときは、メールを使用できません。詳しくは、「メールの使用を制限する」（224ページ）をご参照ください。
9 データ発信 お買い上げ時：「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 データ発信の使用を制限します。 ただし、管理者ロックの「USB接続時の通信を許可」が「許可しない」に設定されているときは、USBケーブル（別売）を用いたパソコンとの通信ができません。詳しくは、「USBケーブルを用いたパソコンとの通信を制限する」（226ページ）をご参照ください。
0 Java™アプリ お買い上げ時：「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 Java™アプリの使用を制限します。 ただし、管理者ロックの「Java™アプリの使用を許可」が「許可しない」に設定されているときは、Java™アプリを使用できません。詳しくは、「Java™アプリの使用を制限する」（225ページ）をご参照ください。

*：「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）の番号は登録できません。

次ページへつづく ➡

ご注意

● 7「WEB」を「禁止」に設定しても、RSSリーダーの自動更新や、データ通信は制限されません。

お知らせ

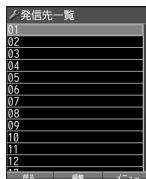
● 1「発信先限定」を1「限定」に設定しているとき、または3「ダイヤル発信」を1「禁止」に設定しているときでも、「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）に電話をかけることができます。

■ 登録した電話番号以外に電話をかけられなくする（発信先一覧）　機能番号432

「発信先限定」（211ページ）を「限定」に設定したときに、発信先一覧に登録した電話番号と完全一致、または前方一致する電話番号にのみ、電話をかけることやライトメールを送信することができるように制限します。発信先一覧には20件まで登録できます。

お買い上げ時：未登録

待受画面で　■ ▶ 4 ▶ 3 ▶ **暗証番号を入力** ▶ 2 **「発信先一覧」** ▶ **登録番号を選択し、■【編集】** ▶ **許可する電話番号を入力／編集し、■【登録】**

発信先一覧画面

お知らせ

● 電話番号入力中に以下の操作を行うと、発着信履歴やアドレス帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。
電話番号入力中に⌂【メニュー】 ▶ **1「引用」**
以下の項目から選択します。

1着信履歴	▶ ⇕で登録する電話番号を選択し、■【選択】 着信履歴から電話番号を引用します。
2発信履歴	▶ ⇕で登録する電話番号を選択し、■【選択】 発信履歴から電話番号を引用します。
3アドレス帳	▶ 引用したいアドレス帳データを選択し、■【選択】 ▶ 登録する電話番号を選択し、■【選択】 アドレス帳から電話番号を引用します。
4ダイヤルメモ	▶ ⇕で登録する電話番号を選択し、■【選択】 ダイヤルメモから電話番号を引用します。

● 電話番号入力時に以下の操作を行うと、編集を中止して発信先一覧画面に戻ります。
電話番号入力中に⌂【メニュー】 ▶ **3「編集中止」**
● 入力できる電話番号は32桁までです。
● 電話番号を入力中に⌂【－】を押す、または＊を長く（1秒以上）押すと「－（ハイフン）」が入力できます。
● 発信先一覧に登録した電話番号を削除するには、以下の手順で行います。
発信先一覧画面で削除したい電話番号を選択 ▶ **⌂【メニュー】** ▶ **2「削除」** ▶ **1「1件」または2「全件」** ▶ **1「はい」**
● 発信先一覧に登録した電話番号の内容を確認するには、以下の操作を行います。
発信先一覧画面で確認したい電話番号を選択し、⌂【メニュー】 ▶ **1「内容確認」**
●「発信先限定」が「限定」に設定されていても、「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）への発信は可能です。これらの緊急番号は発信先一覧に登録できません。
● 前方一致を利用すると、以下のように発信を制限することができます。
例：PHS（070-XXXX-XXXX）へのみ発信する場合
　　発信先一覧に「070」を登録します。

操作ロック中の一時解除について

操作ロックされた機能を呼び出すと、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号を入力すると一時的に制限が解除されますが、操作を終了すると再度操作ロックされた状態に戻ります。ただし、「発信先限定」は一時解除できません。

制限設定中に　**制限設定された機能を呼び出す** ▶ **暗証番号を入力**

ご注意

● データ発信制限中は、上記の操作で一時的に制限を解除してデータ通信を行うことはできません。他の制限設定がデータ通信を制限してしまう場合もありますので、データ通信を行う場合は、各種制限設定を解除してください。

シークレットモードを設定する（シークレットモード） 機能番号44

お買い上げ時：「OFF」

他の人に見られたくないアドレス帳データやスケジュール、TODOのデータを、シークレット登録で保護し、通常のモードでは表示できないように設定することができます。
シークレット登録するには、シークレットモードを設定してアドレス帳（64ページ）やスケジュール（199ページ）、TODO（204ページ）の登録操作（シークレット設定／シークレット「ON」）を行い、登録後にシークレットモードを解除し通常のモードに戻します。通常のモードでは、シークレット登録されたアドレス帳データやスケジュール、TODOを見ることができません。

待受画面で ■ ▶ 4 ▶ 4 ▶ **暗証番号を入力** ▶ 1 **「ON」または** 2 **「OFF」**

お知らせ

- シークレットモードを設定すると、待受画面に「 」が表示されます。
- シークレットモード設定中は、シークレット登録されたデータと通常のデータをすべて表示することができます。
- シークレット登録した内容を確認／編集するには、シークレットモード設定中にアドレス帳やスケジュール、TODOを呼び出して確認／編集を行います。
- アドレス帳やカレンダー（スケジュール、TODO）では、一時的にシークレットモードを設定することができます。シークレット一時設定中はシークレット登録やシークレット登録されたデータの確認を行うことができます。

暗証番号を変更する（暗証番号変更） 機能番号45

お買い上げ時：「1234」

本機の暗証番号を変更します。お客様の個人情報を保護するため、お買い上げ時の設定からお好みの番号に変更することをおすすめします。

待受画面で ■ ▶ 4 ▶ 5 ▶ **暗証番号を入力** ▶ **新暗証番号を4桁の数字で入力**
▶ **再度、新暗証番号を4桁の数字で入力**

ご注意

- 暗証番号は必ず手元にお控えください。万一暗証番号をお忘れになった場合は、本機とウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご用意のうえ、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください（預かり修理・有償）。
- 暗証番号は、ご契約の際にお申し込み書にご記入いただいた暗証番号とは異なります。

登録内容や各機能の設定をリセットする（本体リセット） 機能番号46

登録内容や各機能設定をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で

1 ■ ▶ 4 ▶ 6

以下の項目から選択します。

1 **メモリリセット**	本機に登録した以下の内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 発信着信履歴／音声メモの録音データ／伝言メモの録音データ／応答メッセージの録音データ／定型文／顔文字／ユーザ辞書／オプション辞書／学習内容／絵文字履歴／クリップボード／アドレス帳／メールデータ（Eメール、ライトメール）／メールの送受信履歴／デコ絵文字の履歴／デコ絵文字の表示フォルダ／ブックマークデータ／URL入力履歴／WEBの履歴／ページメモ／動画のデータ／RSS記事／RSSの各種設定／ガジェット／お気に入りメニューデータ／フォト撮影のデータ／ムービー撮影のデータ／撮速メール設定／データフォルダのデータ／スケジュール／TODO／カレンダー表示色の設定／アラームデータ／メモ帳／ダイヤルメモ／Myボイスメモ／プロフィール（本機の電話番号と、オンラインサインアップで取得したEメールアドレス・アカウント設定で規定したEメールアドレス以外）／Bluetooth登録機器データ／Java™アプリの本体およびデータ／バックアップデータ／お知らせシェア受信の登録情報／ソフトウェア更新必要情報 また、音／バイブレータの設定や画面／照明の設定でデータフォルダのデータを使用している場合は、お買い上げ時の状態に戻します。
2 **機能リセット**	以下の設定内容をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 ・メインメニュー（基本メニューのみ）（35ページ） ・各種機能（機能設定のみ）の設定内容（時計設定もリセットされます） ・マナーモードの設定内容（52ページ） ・ユーザ辞書（62ページ） ・学習内容／絵文字履歴（63ページ） ・アドレス帳の設定内容（74ページ） ・メールの設定内容（104ページ） ・ブラウザの環境設定（130ページ） ・ブックマークの並べ替えの設定（127ページ） ・カメラの設定内容（150、153、155、157ページ） ・撮速メール送信先設定（158ページ） ・データフォルダの設定内容（172ページ） ・カレンダー起動時の表示画面（194ページ） ・TODOの並び順（197ページ） ・すぐ文字の設定内容（236ページ） ・Java™アプリの設定（256ページ） ・Bluetoothの設定（265ページ）
3 **完全消去＋初期化**	本機の登録、設定内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。「累積通話時間」、「オンラインサインアップ」で取得した情報、リモートロックの設定、国際ローミング情報もリセットされます。

2 **暗証番号を入力 ▶ 1 「はい」**

ご注意

● 1 「メモリリセット」または 3 「完全消去＋初期化」でリセットすると、Java™アプリは削除されます。プリインストールされているJava™アプリも削除され、お買い上げ時の状態には戻りませんのでご注意ください。
● 2 「機能リセット」でリセットされる機能の一覧については、「機能一覧」（318ページ）をご参照ください。ただし、「累積通話時間」、「応答メッセージの録音内容」、「オンラインサインアップで取得した情報」、「リモートロックの設定」、「国際ローミング情報」については、2 「機能リセット」を行ってもリセットされません。
● 管理者ロック（220ページ）が設定されていると、1 「メモリリセット」／2 「機能リセット」は行えません。
● 3 「完全消去+初期化」でリセットしても、管理者ロック（220ページ）の設定内容はお買い上げ時の状態には戻りません。

お知らせ

● 2 「機能リセット」または 3 「完全消去＋初期化」でリセットすると、時刻および暗証番号はお買い上げ時の状態に戻ります。

遠隔操作で本機を他の人が使えないようにする(リモートロック)　機能番号47

本機を紛失してしまったときなど、遠隔操作を行って、他の人に本機が使われないようにロックをかけることができます。リモートロックをかけるための事前設定を行い、他の電話機や公衆電話からリモートロックのコマンドを送信すると、本機はリモートロックのコマンド実行待ちの状態になり、本機を操作した時点でコマンドが実行されリモートロックがかかります。ライトメール対応の他のPHSからライトメールを送信してリモートロックコマンドを送信することもできます。
また、リモートロックをかけると同時に、本機のデータの消去・初期化をするように設定することができるので、個人情報の流出を防ぐこともできます。

リモートロックの事前設定をする

リモートロックをかけるには、事前に以下の遠隔操作を行うための設定をしておく必要があります。

待受画面で ■ ▶ 4 ▶ 7 ▶ **暗証番号を入力**

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 着信 お買い上げ時：「OFF」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 電話による遠隔操作で、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態（217ページ）とすること、または、コマンド実行待ちの状態を解除（219ページ）することを、許可するかどうかの設定ができます。許可する場合は 1「ON」を選択します。
2 着信番号一覧	遠隔操作を許可する電話番号を登録します（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」216ページ）。
3 ライトメール お買い上げ時：「OFF」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 ライトメールによる遠隔操作で、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態（218ページ）とすること、または、コマンド実行待ちの状態を解除（219ページ）することを、許可するかどうかの設定ができます。許可する場合は 1「ON」を選択します。
4 ライトメール番号一覧	遠隔操作を許可する電話番号を登録します（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」216ページ）。
5 パスワード変更 お買い上げ時：未登録	▶ 新パスワードを4～8桁の数字で入力し、■【確定】 ▶ 再度、新パスワードを4～8桁の数字で入力し、■【確定】 遠隔操作用のパスワードを登録します。遠隔操作を行う前には、必ずパスワードを登録してください。パスワードを変更する場合も、同様の操作で行えます。

ご注意

- 遠隔操作は、PHSやISDNなどサブアドレスを発信できる電話機と、ライトメールを送信できるライトメール対応PHSから行うことができます。また､「My WILLCOM」(ウィルコムのWebサービス)各種設定メニューからも行うことができます。詳しくはウィルコムサービスセンターへお問い合わせください。
- パスワードは必ず手元にお控えください。万一パスワードをお忘れになった場合は、本機とウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくことになりますのでご注意ください（預かり修理・有償）。
- データの消去・初期化など、リモートロックによる損害および逸失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- マナーモード設定中にリモートロックのコマンドを受信すると、マナーモードの設定にかかわらず、受信音が鳴ります。
- 管理者ロックの「着信をアドレス帳内の番号に限定」（223ページ）が「限定する」に設定されていても、アドレス帳に登録されていない電話番号からリモートロックをかけることができます。ただし、リモートロックの「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録している場合は、登録した電話番号からのみリモートロックをかけることができます。

お知らせ

- 本機にリモートロックのパスワードを設定していない場合でも、ウィルコムサービスセンターの音声ガイダンスで、24時間いつでもリモートロックをかけることができます（リモートロック代行サービス（有料／リモートロック解除は無料））。リモートロック代行サービスからのリモートロックは「ロックする」､「ロック解除する」の設定のみ行うことができます。リモートロックをかけると同時にメモリを消去することはできません。詳しくは､ウィルコムのホームページをご覧いただくか､ウィルコムサービスセンター（336ページ）までお問い合わせください。

■ 遠隔操作を許可する電話番号を登録する（着信番号一覧／ライトメール番号一覧）　機能番号472／474

お買い上げ時：
未登録

「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録すると、登録した電話番号からのみ、遠隔操作を行うことができます。「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」にはそれぞれ2件まで電話番号を登録できます。なお、「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録しない場合は、すべての電話機（ISDNなどサブアドレスを発信できる電話機／ライトメール対応のPHS）から遠隔操作を行うことができます。

待受画面で

例：着信番号一覧画面

許可番号指定
01
02
戻る　編集　メニュー

1 [■] ▶ [4] ▶ [7] ▶ **暗証番号を入力**

■ 着信の電話番号を登録する場合

2 [2]**「着信番号一覧」** ▶ **登録番号欄を選択し、[■]【編集】**

■ ライトメールの電話番号を登録する場合

2 [4]**「ライトメール番号一覧」** ▶ **登録番号欄を選択し、[■]【編集】**

3 **電話番号を入力し、[■]【登録】**

お知らせ

● 電話番号入力中に以下の操作を行うと、発着信履歴やアドレス帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。

電話番号入力中に[⌂]【メニュー】 ▶ [1]「引用」

以下の項目から選択します。

[1]着信履歴	▶ [↕]で登録する電話番号を選択し、[■]【選択】 着信履歴から電話番号を登録します。
[2]発信履歴	▶ [↕]で登録する電話番号を選択し、[■]【選択】 発信履歴から電話番号を登録します。
[3]アドレス帳	▶ 引用したいアドレス帳データを選択し、[■]【選択】 ▶ 登録する電話番号を選択し、[■]【選択】 アドレス帳から電話番号を登録します。
[4]ダイヤルメモ	▶ [↕]で登録する電話番号を選択し、[■]【選択】 ダイヤルメモから電話番号を登録します。

● 電話番号入力中に以下の操作を行うと、編集を中止して着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面に戻ります。

電話番号入力中に[⌂]【メニュー】 ▶ [3]「編集中止」

● 入力できる電話番号は32桁までです。
● 電話番号を入力中に[⌂]【ー】を押す、または[＊]を長く（1秒以上）押すと、「ー（ハイフン）」が入力できます。
● 着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面に登録した許可番号を削除するには、以下の操作を行います。

着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面で削除したい許可番号を選択 ▶ [⌂]【メニュー】 ▶ [2]「削除」 ▶ [1]「1件」または[2]「全件」 ▶ [1]「はい」

● 着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面に登録した許可番号の内容を確認するには、以下の操作を行います。

着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面で確認したい許可番号を選択し、[⌂]【メニュー】 ▶ [1]「内容確認」

リモートロックをかける

他の電話機や公衆電話から、本機にサブアドレス指定で電話をかけたり、ライトメールを送信する、または「My WILLCOM」から操作するなど、遠隔操作を行い、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態とします。リモートロックのコマンド実行待ちの状態で、本機を操作した時点でコマンドが実行されます。
リモートロックのコマンドには、「リモートロックをかける」、「リモートロックをかけると同時に本機のデータを消去・初期化する」、「リモートロックを解除する」の3種類があります。

ご注意

- 本機が電波の届かないところにあるときや、電源をOFFにしているときは、リモートロック機能は使用できません。
- 遠隔操作を行うと、伝言メモ（48ページ）／安全運転モード（54ページ）の設定は一時的に解除されます。
- 遠隔操作は、「着信拒否」（209ページ）に登録した電話番号からも行うことができます。
- リモートロックがかかった状態では、電源をOFFにしたり、バッテリーをはずしたりしても、リモートロックは解除できません。

お知らせ

- 消去されるデータは、「完全消去＋初期化」（214ページ）でリセットされる内容と同様です。ただし、リモートロックの設定内容、パスワードは消去されません。
- リモートロックがかかると、以下の操作のみ行うことができます。
  - ・電話の着信への応答／通話／終話
  - ・電源のON／OFF（34ページ）
  - ・着信中の着信音量の変更（46、55ページ）
  - ・通話中の受話音量の変更（55ページ）
  - ・通話中の保留操作（47ページ）
  - ・通話中のマナートークの設定（55ページ）

■ 電話をかけてリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録し、「着信」を「ON」に設定してください（「リモートロックの事前設定をする」215ページ）。

■ リモートロックをかけたい場合

他の電話機から **本機の電話番号を入力** ▶ **サブアドレス指定操作*** ▶ **「0」「1」** ▶ **リモートロックのパスワード（215ページ）を入力** ▶ **発信**

■ リモートロックをかけると同時にデータの消去・初期化をしたい場合

他の電話機から **本機の電話番号を入力** ▶ **サブアドレス指定操作*** ▶ **「0」「3」** ▶ **リモートロックのパスワード（215ページ）を入力** ▶ **発信**

*：京セラPHS電話機やウィルコムのサブアドレス対応のPHS電話機から電話をかける場合は、「✱」キーを押します。

本機が正しくリモートロックのコマンドを受信すると、本機に電話をかけた電話機から「ピポッ」と鳴り約2秒後に電話が切れます。また、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックのコマンド実行待ちの状態となります。
リモートロックのコマンド実行待ちの状態で、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックがかかります。リモートロックがかかると、ディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」216ページ）。
- リモートロックのコマンドを受信した際の着信履歴は残りません。

■ ライトメールを送信してリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録し、「ライトメール」を「ON」に設定してください（「リモートロックの事前設定をする」215ページ）。

■ リモートロックをかけたい場合

他の電話機から **ライトメール本文に「ソウサ1××××××」*と入力 ▶ 本機にライトメールを送信**

■ リモートロックをかけると同時にデータの消去・初期化をしたい場合

他の電話機から **ライトメール本文に「ソウサ3××××××」*と入力 ▶ 本機にライトメールを送信**

*：××××××にはリモートロックのパスワード（215ページ）を入力します。

本機が正しくリモートロックのコマンドを受信すると、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックのコマンド実行待ちの状態となります。
リモートロックのコマンド実行待ちの状態で、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックがかかります。リモートロックがかかると、ディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

ご注意

- 「ライトメール番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」216ページ）。
- リモートロックのコマンドを受信した際の受信メールは、受信BOXに保存されません。
- ライトメール本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。「1××××××」および「3××××××」の数字は、全角･半角共に入力できます。また、本文中にスペースや改行、アニメーションをつけた場合は、リモートロックのコマンドとして扱われません。

■ My WILLCOMからリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、ウィルコムストアのWebページ「My WILLCOM」に会員登録し、あらかじめ本機の電話番号を登録してください。

1 ウィルコムストアの「My WILLCOM」にログインする

2 「リモートロック」の画面から、登録している電話番号のロック操作を行う

ご注意

- 「My WILLCOM」からのリモートロックは「ロックする」、「ロック解除する」の設定のみ行うことができます。リモートロックをかけると同時にメモリを消去することはできません。詳しくは、ウィルコムのホームページをご覧いただくか、ウィルコムサービスセンター（336ページ）までお問い合わせください。

お知らせ

- 各種設定メニューからリモートロックをかけるには、以下の電話番号から電話をかけてガイダンスに従って操作してください。

  ウィルコム電話機から　　局番なしの143
  一般加入電話・携帯電話などから　　0077-776

  詳しくは、ウィルコムのホームページをご覧いただくか、ウィルコムサービスセンター（336ページ）までお問い合わせください。

リモートロックを解除する

他の電話機や公衆電話から、本機にサブアドレス指定で電話をかけたり、ライトメールを送信する、または「My WILLCOM」から操作するなどリモートロックを解除する遠隔操作を行い、本機をリモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態とします。リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態で、本機を操作した時点でリモートロックを解除するコマンドが実行されます。

ご注意

- 遠隔操作は、「着信拒否」（209ページ）に登録した電話番号からも行えます。

■ 電話をかけてリモートロックを解除する

他の電話機から **本機の電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作* ▶ 「0」「0」 ▶ リモートロックのパスワード（215ページ）を入力 ▶ 発信**

*：京セラPHS電話機やウィルコムのサブアドレス対応のPHS電話機から電話をかける場合は、「＊」キーを押します。

本機が正しくリモートロックの解除のコマンドを受信すると、本機に電話をかけた電話機から「ピポッ」と鳴り約2秒後に電話が切れます。また、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態となります。
リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態で、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックが解除されます。リモートロックが解除されると、ディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」216ページ）。
- リモートロックの解除のコマンドを受信した際の着信履歴は残りません。

■ ライトメールを送信してリモートロックを解除する

他の電話機から **ライトメール本文に「ソウサ0××××××」*と入力 ▶ 本機にライトメールを送信**

*：××××××にはリモートロックのパスワード（215ページ）を入力します。

本機が正しくリモートロックの解除のコマンドを受信すると、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態となります。
リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態で、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックが解除されます。リモートロックが解除されると、ディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

ご注意

- 「ライトメール番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」216ページ）。
- リモートロックの解除のコマンドを受信した際の受信メールは、受信BOXに保存されません。
- ライトメール本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。「0××××××」の数字は、全角・半角共に入力できます。また、本文中にスペースや改行、アニメーションをつけた場合は、リモートロックの解除のコマンドとして扱われません。

■ My WILLCOMからリモートロックを解除する

1 ウィルコムストアの「My WILLCOM」にログインする

2 「リモートロック」の画面から、登録している電話番号のロック解除操作を行う

お知らせ

- 各種設定メニューからリモートロックを解除するには、以下の電話番号から電話をかけてガイダンスに従って操作してください。

  ウィルコム電話機から　　局番なしの143
  一般加入電話・携帯電話などから　　0077-776

  詳しくは、ウィルコムのホームページをご覧いただくか、ウィルコムサービスセンター（336ページ）までお問い合わせください。

管理者による機能制限を行う（管理者ロック） 機能番号48

管理者が電話機の機能の一部に制限をかけ、情報漏えいの防止や業務に必要のない機能の利用を制限することができます。
本機では、以下の機能を制限することができます。

- 発信機能
- メール機能
- Java™アプリ機能
- セキュリティ機能の設定変更
- USB接続機能
- データフォルダ機能
- 着信機能
- WEB機能
- カメラ機能
- 位置情報機能（LI機能）の設定変更
- アドレス帳閲覧機能
- バックアップ機能
- アドレス帳編集機能
- 赤外線通信機能
- ダイヤルアップの設定変更
- タイマーロックの設定変更
- 発着信履歴閲覧機能

ご注意

- ●管理者ロック機能をご利用になる場合は、目的とする制限がかかることを実際に動作確認いただいた後に、ご利用ください。設定の誤りや、動作確認を行わなかったことにより、目的の制限がかからなくても、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ●管理者ロックで機能に制限をかけているときは、お気に入りメニューの各機能やデータにも制限がかかります。
- ●管理者ロックが設定されていると、「メモリリセット」／「機能リセット」（214ページ）は行えません。
- ●電話機の故障などにより、管理者ロックの機能制限ができなかった場合の損害および逸失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

お知らせ

- ●管理者ロック機能を利用するには、管理者用暗証番号による認証が必要です（「管理者用暗証番号を変更する」220ページ）。

管理者用暗証番号を変更する（管理者用暗証番号変更）

管理者用暗証番号を変更します。
本機の情報を保護するため、お買い上げ時の設定からお好みの番号に変更することをおすすめします。

お買い上げ時：「12345678」

待受画面で ■ ▶ 4 ▶ 8 ▶ **現在の管理者用暗証番号を入力 ▶ 「管理者用暗証番号変更」を選択し、■【選択】 ▶ 新管理者用暗証番号を4～8桁の数字で入力（ ▶ ■【確定】）* ▶ 再度、新管理者用暗証番号を4～8桁の数字で入力（ ▶ ■【確定】）***

*：管理者用暗証番号が4～7桁の場合のみ操作します。

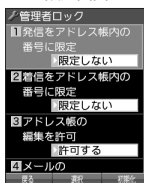
ご注意

- ●管理者用暗証番号は必ず手元にお控えください。万一管理者用暗証番号をお忘れになった場合は、本機とウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくことになりますのでご注意ください（預かり修理・有償）。

管理者ロックを設定／解除する

待受画面で ■ ▶ 4 ▶ 8 ▶ **管理者用暗証番号を入力（▶ ■【確定】）***

＊：管理者用暗証番号が4〜7桁の場合のみ操作します。

管理者ロック設定画面

以下の項目から選択します。

1 発信をアドレス帳内の番号に限定	アドレス帳に登録されていない電話番号への音声発信、Bluetooth発信やライトメール送信を制限します（「アドレス帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する」222ページ）。
2 着信をアドレス帳内の番号に限定	アドレス帳に登録されていない電話番号からの音声着信やライトメール受信、データ着信を制限します（「アドレス帳に登録されている電話番号以外の着信を制限する」223ページ）。
3 アドレス帳の編集を許可	アドレス帳の新規登録や編集、削除を制限します（「アドレス帳の編集を制限する」223ページ）。
4 メールの使用を許可	メールの使用を制限します（「メールの使用を制限する」224ページ）。
5 ブックマークからのWEB接続に限定	ブックマークに登録されているURL以外へのWEB接続を制限します（「ブックマークに登録されているURL以外の接続を制限する」224ページ）。
6 赤外線通信の使用を許可	赤外線通信の使用を制限します（「赤外線通信の使用を制限する」225ページ）。
7 Java™アプリの使用を許可	Java™アプリの使用を制限します（「Java™アプリの使用を制限する」225ページ）。
8 カメラの使用を許可	カメラ（144ページ）の使用を制限します（「カメラの使用を制限する」225ページ）。
9 ダイヤルアップ設定の変更を許可	ダイヤルアップの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します（「ダイヤルアップ設定の変更を制限する」225ページ）。
0 セキュリティの変更を許可	セキュリティの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します（「セキュリティ設定の変更を制限する」226ページ）。
＊ 位置情報機能の設定変更を許可	現在の位置情報を通知するLI機能（247ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します（「位置情報機能の設定変更を制限する」226ページ）。
＃ タイマーロックの設定変更を許可	タイマーロック（208ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します（「タイマーロック設定の変更を制限する」226ページ）。
USB接続時の通信を許可	本機とパソコンをUSBケーブル（別売）で接続して利用できる機能を制限します（「USBケーブルを用いたパソコンとの通信を制限する」226ページ）。
アドレス帳の閲覧を許可	アドレス帳の閲覧を制限します（「アドレス帳の閲覧を制限する」227ページ）。
発着信履歴の閲覧を許可	発信履歴／着信履歴の閲覧を制限します（「発着信履歴の閲覧を制限する」227ページ）。
保存データの持出を許可	データフォルダ内のデータを本機から外部に取り出すことを制限します（「データフォルダ内のデータの持ち出しを制限する」228ページ）。
バックアップの使用を許可	バックアップ機能の使用を制限します（「バックアップ機能の使用を制限する」228ページ）。
管理者用暗証番号変更	管理者用暗証番号を変更します（「管理者用暗証番号を変更する」220ページ）。

お知らせ

- 管理者ロックの設定をお買い上げ時の状態に戻すには、以下の操作を行います。
  管理者ロック設定画面で【初期化】 ▶ 管理者用暗証番号を入力 ▶ 1「はい」

セキュリティ機能の設定

■ アドレス帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する（発信をアドレス帳内の番号に限定）

アドレス帳に登録されている電話番号（シークレット設定「ON」のアドレス帳データも含む）のみ、音声発信、Bluetooth発信、ライトメール送信ができるようにし、それ以外の電話番号への発信／送信ができないように制限します。

お買い上げ時：「限定しない」

管理者ロック設定画面で 1 **「発信をアドレス帳内の番号に限定」** ▶ 1 **「限定する」または** 2 **「限定しない」**

ご注意

●「発信をアドレス帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した後のアドレス帳新規登録／編集は制限されません。また、「限定する」に設定した後に新規登録／編集したアドレス帳の電話番号への発信やライトメール送信も、制限されません。アドレス帳の新規登録や編集も制限する場合は、「アドレス帳の編集を許可」（223ページ）または「アドレス帳の閲覧を許可」（227ページ）を「許可しない」に設定してください。
●操作ロック（211ページ）の「発信先限定」が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック「発信をアドレス帳内の番号に限定」	操作ロック「発信先限定」	本機の状態
限定する	限定	アドレス帳と発信先一覧の両方に登録されている電話番号のみ発信できます。
	解除	アドレス帳に登録されている電話番号のみ発信できます。
限定しない	限定	発信先一覧に登録されている電話番号のみ発信できます。

お知らせ

●「発信をアドレス帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、184発信、186発信をすることは可能です。
●「発信をアドレス帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、以下の番号へ発信することは可能です。

・「110番」（警察）
・「116番」（ウィルコムサービスセンター）
・「117番」（時報）
・「118番」（海上保安本部）
・「119番」（消防・救急）
・「141番」（留守番電話サービスメッセージあり確認）
・「143番」（各種設定メニュー）
・「171番」（災害伝言ダイヤル）
・「177番」（天気予報）
・ ＊21（AIR-CONFERENCE）
・ ＊931（留守番電話サービス再生 発信者番号読み上げなし）
・ ＊9311（留守番電話サービス再生 発信者番号読み上げあり）

■ アドレス帳に登録されている電話番号以外の着信を制限する（着信をアドレス帳内の番号に限定）

アドレス帳に登録されている電話番号（シークレット設定「ON」のアドレス帳データも含む）のみ、音声着信とライトメール受信、データ着信ができるようにし、それ以外の電話番号からの音声着信やライトメール受信、データ着信ができないように制限します。また、番号非通知の音声着信やライトメール受信、公衆電話からの着信も制限されます。

お買い上げ時：「限定しない」

管理者ロック設定画面で ［2］**「着信をアドレス帳内の番号に限定」** ▶ ［1］**「限定する」または**

［2］**「限定しない」**

ご注意

- 「着信をアドレス帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した後のアドレス帳新規登録／編集は制限されません。また、「限定する」に設定した後に新規登録／編集したアドレス帳の電話番号からの音声着信やライトメール受信、データ着信も、制限されません。アドレス帳の新規登録や編集も制限する場合は、「アドレス帳の編集を許可」（223ページ）または「アドレス帳の閲覧を許可」（227ページ）を「許可しない」に設定してください。
- 着信拒否の「指定番号拒否」（209ページ）が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック「着信をアドレス帳内の番号に限定」	着信拒否「指定番号拒否」	本機の状態
限定する	拒否メッセージあり／拒否メッセージなし	アドレス帳登録されていない電話番号と、指定番号一覧に登録されている電話番号からの着信が拒否されます。
	解除	アドレス帳登録されていない電話番号からの着信が拒否されます。
限定しない	拒否メッセージあり／拒否メッセージなし	指定番号一覧に登録された電話番号からの着信が拒否されます。

お知らせ

- アドレス帳に登録されていない電話番号から着信があった場合は、「この電話番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生し、着信を拒否します。なお、拒否メッセージの内容を変更することはできません。
- 「着信をアドレス帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、以下の番号から着信することは可能です。
  - ・「110番」（警察）
  - ・「118番」（海上保安本部）
  - ・「119番」（消防・救急）
  - ・リモートロックのコマンド
- 「着信をアドレス帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、以下の番号からライトメールを受信することは可能です。
  - ・070-696-1000（ウィルコムサービスセンター）
  - ・リモートロックのコマンド
- 拒否した着信の履歴は、着信拒否の「着信履歴保存」（209ページ）に従います。
- ライトメールの受信を拒否した場合、送信側には再送信するかどうかのメッセージが表示されます。

■ アドレス帳の編集を制限する（アドレス帳の編集を許可）

アドレス帳の新規登録／編集／削除を制限します。

お買い上げ時：「許可する」

管理者ロック設定画面で ［3］**「アドレス帳の編集を許可」** ▶

［1］**「許可しない」または**［2］**「許可する」**

ご注意

- 「アドレス帳の閲覧を許可」（227ページ）を「許可しない」に設定していると、「アドレス帳の編集を許可」の設定にかかわらずアドレス帳の編集は制限されます。
- 「アドレス帳の編集を許可」を「許可しない」に設定すると、アドレス帳編集以外に以下の機能も制限されます。
  - ・他の機能からのアドレス帳の新規／追加登録（68ページ）
  - ・Bluetoothでのアドレス帳データ受信（270ページ）
  - ・赤外線通信でのアドレス帳データの受信（261ページ）
  - ・パソコンツールを利用したアドレス帳データの書き込み／完全消去
  - ・アドレスカードの登録（77ページ）
  - ・アドレス帳バックアップデータのインポート（258ページ）

■ メールの使用を制限する（メールの使用を許可）

メール（Eメール／ライトメール）の起動／使用を制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で　4 **「メールの使用を許可」** ▶ 1 **「許可しない」または 2 「許可する」**

ご注意

●「メールの使用を許可」を「許可しない」に設定すると、以下の機能も制限されます。
・メールメニュー（79ページ）の起動
・Eメール自動受信（93ページ）
・パソコンツールを利用したメールデータの書き込み／読み込み

●操作ロック（211ページ）の「メール」が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック「メールの使用を許可」	操作ロック「メール」	本機の状態
許可しない	禁止	メールを使用できません。
	許可	
許可する	禁止	メール使用の際に、暗証番号の入力が必要です。

お知らせ

●「メールの使用を許可」を「許可しない」に設定しても、WEBメニューからオンラインサインアップをすることは可能です。

■ ブックマークに登録されているURL以外の接続を制限する（ブックマークからのWEB接続に限定）

ブックマークに登録されているURL以外へのWEB接続を制限します。また、ブックマークの新規登録／編集／削除も制限されます。

お買い上げ時：
「限定しない」

管理者ロック設定画面で　5 **「ブックマークからのWEB接続に限定」** ▶ 1 **「限定する」または 2 「限定しない」**

ご注意

●操作ロック（211ページ）の「WEB」が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック「ブックマークからのWEB接続に限定」	操作ロック「WEB」	本機の状態
限定する	禁止	ブックマークに登録されているURL以外に接続できません。また、ブックマークに登録されているURLに接続するときに、暗証番号の入力が必要です。
	許可	ブックマークに登録されているURL以外に接続できません。
限定しない	禁止	WEB接続時に、暗証番号の入力が必要です。

●ブックマークが未登録の場合に「ブックマークからのWEB接続に限定」を「限定する」に設定すると、どのURLにもWEB接続することができません。

●「ブックマークからのWEB接続に限定」を「限定する」に設定すると、WEB接続以外に以下の機能も制限されます。
・ページメモの表示
・RSSリーダーの起動
・赤外線通信でのブックマークデータ受信
・データフォルダに保存されているブックマークのバックアップデータのインポート
・ソフトウェア更新の接続先URL設定の変更

お知らせ

●以下のURLは、「ブックマークからのWEB接続に限定」の設定にかかわらず、WEB接続をすることが可能です。
・オンラインサインアップ
・ソフトウェア更新
・WEBページ表示中のリンクURL

■ 赤外線通信の使用を制限する（赤外線通信の使用を許可）

赤外線通信の使用を制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で　6 **「赤外線通信の使用を許可」** ▶
1 **「許可しない」または** 2 **「許可する」**

ご注意

● 「赤外線通信の使用を許可」を「許可しない」に設定すると、赤外線メニューの起動、各種機能からの赤外線送信も制限されます。

■ Java™アプリの使用を制限する（Java™アプリの使用を許可）

Java™アプリの使用、インストールを制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で　7 **「Java™アプリの使用を許可」** ▶
1 **「許可しない」または** 2 **「許可する」**

ご注意

● 操作ロック（211ページ）の「Java™アプリ」が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック「Java™アプリの使用を許可」	操作ロック「Java™アプリ」	本機の状態
許可しない	禁止	Java™アプリを使用できません。
	許可	
許可する	禁止	Java™アプリ使用の際に、暗証番号の入力が必要です。

■ カメラの使用を制限する（カメラの使用を許可）

カメラ（144ページ）の使用を制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で　8 **「カメラの使用を許可」** ▶ 1 **「許可しない」または**
2 **「許可する」**

■ ダイヤルアップ設定の変更を制限する（ダイヤルアップ設定の変更を許可）

ダイヤルアップの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。制限できる機能は、以下のとおりです。

お買い上げ時：
「許可する」

・メール接続先（105ページ）
・Java™アプリの接続先設定（256ページ）
・WEBの接続先設定（118ページ）
・ダイヤルアップ設定（141ページ）

管理者ロック設定画面で　9 **「ダイヤルアップ設定の変更を許可」** ▶ 1 **「許可しない」または**
2 **「許可する」**

■ セキュリティ設定の変更を制限する（セキュリティの変更を許可）

セキュリティの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。制限できる機能は以下のとおりです。

お買い上げ時：「許可する」

・タイマーロック（208ページ）
・着信拒否（209ページ）
・操作ロック（211ページ）
・シークレットモード（213ページ）
・暗証番号変更（213ページ）
・本体リセット（214ページ）
・リモートロック（215ページ）

管理者ロック設定画面で 0 **「セキュリティの変更を許可」** ▶ 1 **「許可しない」または** 2 **「許可する」**

■ 位置情報機能の設定変更を制限する（位置情報機能の設定変更を許可）

現在の位置情報を通知する機能（LI機能）（247ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。

お買い上げ時：「許可する」

管理者ロック設定画面で ＊ **「位置情報機能の設定変更を許可」** ▶
1 **「許可しない」または** 2 **「許可する」**

■ タイマーロック設定の変更を制限する（タイマーロックの設定変更を許可）

タイマーロック（208ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。

お買い上げ時：「許可する」

管理者ロック設定画面で ＃ **「タイマーロックの設定変更を許可」** ▶
1 **「許可しない」または** 2 **「許可する」**

■ USBケーブルを用いたパソコンとの通信を制限する（USB接続時の通信を許可）

USBケーブル（別売）を用いたデータ通信（272ページ）、データ発信（275ページ）を制限します。また、マスストレージの使用や、パソコンツールを利用したデータの書き込み／読み込みも制限されます。

お買い上げ時：「許可する」

管理者ロック設定画面で （発信キー） **「USB接続時の通信を許可」** ▶ 1 **「許可しない」または** 2 **「許可する」**

お知らせ

●「USB接続時の通信を許可」を「許可しない」に設定して本機とパソコンをUSBケーブルで接続すると、ディスプレイ（待受画面）に「管理者ロック設定中です」と表示されます。
●「USB接続時の通信を許可」を「許可しない」に設定しても、USB充電は可能です。

■ アドレス帳の閲覧を制限する（アドレス帳の閲覧を許可）

アドレス帳の起動／使用、他の機能からのアドレス帳データの引用を制限します。

お買い上げ時：「許可する」

管理者ロック設定画面で [✉]**「アドレス帳の閲覧を許可」** ▶ [1]**「許可しない」**または[2]**「許可する」**

ご注意

- 「アドレス帳の閲覧を許可」を「許可しない」に設定していると、「アドレス帳の編集を許可」（223ページ）の設定にかかわらず、アドレス帳の編集は制限されます。
- 「アドレス帳の閲覧を許可」を「許可しない」に設定すると、アドレス帳閲覧以外に以下の機能も制限されます。
  - ・Bluetoothでのアドレス帳データ送受信
  - ・赤外線通信でのアドレス帳データ送受信
  - ・パソコンツールを利用したアドレス帳データの書き込み／読み込み／完全消去
  - ・カレンダーの誕生日に関わる内容表示
  - ・アドレスカードの登録
  - ・アドレス帳バックアップデータのインポート／エクスポート
- 操作ロック（211ページ）の「アドレス帳閲覧」が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック「アドレス帳の閲覧を許可」	操作ロック「アドレス帳閲覧」	本機の状態
許可しない	禁止	アドレス帳を使用できません。
	許可	
許可する	禁止	アドレス帳使用の際に、暗証番号の入力が必要です。

お知らせ

- 「アドレス帳の閲覧を許可」を「許可しない」に設定した場合、アドレス帳に登録している電話番号やEメールアドレスからの電話の発着信、ライトメール送受信、Eメール送受信が行われても、アドレス帳に登録した名前を表示しません。

■ 発着信履歴の閲覧を制限する（発着信履歴の閲覧を許可）

発信履歴／着信履歴の閲覧、他の機能からの発信履歴／着信履歴の引用を制限します。

お買い上げ時：「許可する」

管理者ロック設定画面で [山]**「発着信履歴の閲覧を許可」** ▶ [1]**「許可しない」**または[2]**「許可する」**

ご注意

- 「発着信履歴の閲覧を許可」を「許可しない」に設定すると、音声／伝言メモの再生も制限されます。

お知らせ

- 「発着信履歴の閲覧を許可」を「許可しない」に設定しても、履歴はそれぞれに保存されます。

■ データフォルダ内のデータの持ち出しを制限する（保存データの持出を許可）

データフォルダ内のデータを本機から外部へ取り出すことを制限します。

お買い上げ時：「許可する」

管理者ロック設定画面で **「保存データの持出を許可」を選択し、■【選択】 ▶ 1「許可しない」または 2「許可する」**

ご注意

- データフォルダの各フォルダから、「PCフォルダ」へのコピー／移動も制限されます。
- 「保存データの持出を許可」を「許可しない」に設定すると、以下の機能も制限されます。
  - ・Eメールへのデータ添付
  - ・データフォルダ内のデータを利用したテンプレートの利用／Eメールの装飾
  - ・撮速メールの送信
  - ・ファイルの赤外線送信
  - ・ブラウザでインターネットに接続した際の、データフォルダ内ファイルのアップロード
  - ・Java™アプリを利用しての、データフォルダ内に保存されているファイルの操作
  - ・パソコンツールを利用したファイルの読み込み
- 「保存データの持出を許可」を「許可しない」に設定した場合の赤外線の送信について、データフォルダ内の画像が登録されているプロフィールやアドレス帳データを送信すると、登録されている画像のみ破棄し、赤外線を送信します。

■ バックアップ機能の使用を制限する（バックアップの使用を許可）

バックアップ機能の使用を制限します。アドレス帳／スケジュール／TODOリスト／ブックマークのバックアップ（257ページ）や、バックアップしたデータをそれぞれの機能にインポート（258ページ）することに制限がかかります。

お買い上げ時：「許可する」

管理者ロック設定画面で **「バックアップの使用を許可」を選択し、■【選択】 ▶ 1「許可しない」または 2「許可する」**

ご注意

- 「バックアップの使用を許可」を「許可する」に設定していても、管理者ロックで他の機能を制限している場合は、以下の動作になります。

管理者ロック	設定値	本機の状態
アドレス帳の編集を許可	許可しない	データフォルダに保存されているアドレス帳のバックアップデータのインポートができません。
ブックマークからのWEB接続に限定	限定する	データフォルダに保存されているブックマークのバックアップデータのインポートができません。
アドレス帳の閲覧を許可	許可しない	データフォルダに保存されているアドレス帳バックアップデータのエクスポート／インポートができません。

管理者ロック目的別設定例

各種セキュリティを組み合わせることで、目的に合わせて本機を使うことができます。目的の設定を確認したら、以下の表を参考にして各種セキュリティを設定してください。

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="3"></th><th colspan="11">機能名</th></tr>
<tr><th colspan="4" rowspan="2">管理者ロック</th><th colspan="7">セキュリティ</th></tr>
<tr><th></th><th colspan="6">操作ロック</th></tr>
<tr><td rowspan="4">発信／着信を管理する</td><td>アドレス帳の電話番号のみ、発信とライトメール送信を許可したい</td><td>発信をアドレス帳内の番号に限定「限定する」</td><td>アドレス帳の編集を許可「許可しない」*1</td><td colspan="2">セキュリティの変更を許可「許可しない」</td><td>－</td><td colspan="6">－</td></tr>
<tr><td>PHSだけ発信を許可したい</td><td>発信をアドレス帳内の番号に限定「限定しない」</td><td colspan="3">セキュリティの変更を許可「許可しない」</td><td>－</td><td colspan="3">発信先限定「限定」</td><td colspan="3">発信先一覧*2</td></tr>
<tr><td>発信するときに暗証番号を入力させたい</td><td colspan="4">セキュリティの変更を許可「許可しない」</td><td>－</td><td colspan="6">ダイヤル発信「禁止」</td></tr>
<tr><td>アドレス帳の電話番号のみ、着信を許可したい</td><td>着信をアドレス帳内の番号に限定「限定する」</td><td>アドレス帳の編集を許可「許可しない」*1</td><td colspan="2">セキュリティの変更を許可「許可しない」</td><td>着信拒否指定番号拒否「解除」</td><td colspan="6">－</td></tr>
<tr><td rowspan="4">メール／インターネットを制限する</td><td>メールの使用を禁止したい</td><td colspan="4">メールの使用を許可「許可しない」</td><td>－</td><td colspan="6">－</td></tr>
<tr><td>ブックマークからのみのインターネット接続に限定したい</td><td colspan="4">ブックマークからのWEB接続に限定「限定する」*3</td><td>－</td><td colspan="6">－</td></tr>
<tr><td>ダイヤルアップ時の接続先変更を禁止したい</td><td colspan="4">ダイヤルアップ設定の変更を許可「許可しない」*4</td><td>－</td><td colspan="6">－</td></tr>
<tr><td>PCによるデータ発信を禁止したい</td><td colspan="4">セキュリティの変更を許可「許可しない」</td><td>－</td><td colspan="6">データ発信「禁止」</td></tr>
<tr><td rowspan="4">端末情報／データを保護する</td><td>端末情報／データの流出や書き換えを防止したい</td><td>赤外線通信の使用を許可「許可しない」</td><td>USB接続時の通信を許可「許可しない」</td><td>保存データの持出を許可「許可しない」</td><td>バックアップの使用を許可「許可しない」</td><td>－</td><td colspan="6">－</td></tr>
<tr><td>タイマーロックの設定変更を禁止したい</td><td colspan="4">タイマーロックの設定変更を許可「許可しない」</td><td>タイマーロック*5</td><td colspan="6">－</td></tr>
<tr><td>アドレス帳の使用を禁止したい</td><td colspan="4">アドレス帳の閲覧を許可「許可しない」</td><td>－</td><td colspan="6">－</td></tr>
<tr><td>発着信履歴の使用を禁止したい</td><td colspan="4">発着信履歴の閲覧を許可「許可しない」</td><td>－</td><td colspan="6">－</td></tr>
<tr><td rowspan="4">各種機能の使用を制限する</td><td>各機能使用時に暗証番号を入力させたい</td><td colspan="4">セキュリティの変更を許可「許可しない」</td><td>－</td><td>アドレス帳閲覧「禁止」*6</td><td>スピードダイヤル「禁止」*6</td><td>スケジュール「禁止」*6</td><td>WEB「禁止」*6</td><td>メール「禁止」*6</td><td>Java™アプリ「禁止」*6</td></tr>
<tr><td>Java™アプリの使用を禁止したい</td><td colspan="4">Java™アプリの使用を許可「許可しない」</td><td>－</td><td colspan="6">－</td></tr>
<tr><td>撮影・録画を禁止したい</td><td colspan="4">カメラの使用を許可「許可しない」</td><td>－</td><td colspan="6">－</td></tr>
<tr><td>位置情報機能の設定変更を禁止したい</td><td colspan="4">位置情報機能の設定変更を許可「許可しない」</td><td>－</td><td colspan="6">－</td></tr>
</table>

*1：管理者ロックの設定を行う前に、アドレス帳にデータを登録しておく必要があります。
*2：管理者ロックの設定を行う前に、発信先限定に「070」だけを登録する必要があります。
*3：管理者ロックの設定を行う前に、接続を許可するURLをブックマークへ登録しておく必要があります。
*4：管理者ロックの設定を行う前に、ダイヤルアップの接続先を設定しておく必要があります。
*5：管理者ロックの設定を行う前に、タイマーロックの時間を設定しておく必要があります。
*6：必要に応じて設定してください。

次ページへつづく

ご注意

- 「完全消去+初期化」(214ページ) をすると動作が変わる可能性があります。特に記載がない場合でも「セキュリティの変更を許可」を「許可しない」に設定しておく必要があります。
- 管理者ロックを設定するときは、管理者ロック以外（操作ロックなど）の設定を終えている必要があります。

アラーム機能を使う（アラーム）

機能番号54

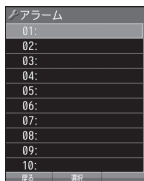
設定した日付の時刻にアラーム音を鳴らすことができます。アラーム動作時には、メッセージや画像を表示させることもできます。アラームは20件まで登録できます。

お買い上げ時：未登録

アラーム設定を登録／編集する

待受画面で

アラーム一覧画面

1 ■ ▶ 5 ▶ 4 「アラーム」

2 登録／編集したいアラーム番号を選択し、■【選択】

アラーム登録／編集画面

以下の項目から選択します。

項目		操作・説明
1 アラームON／OFF お買い上げ時：「ON」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 2「アラーム時刻」で設定した時刻に、アラームを鳴らすかどうかを設定します。	
2 アラーム時刻 お買い上げ時：「現在の時刻（XX：XX）」	▶ 時刻（24時制）を入力し、■【確定】 指定した時刻にアラームを鳴らします。	
3 アラーム日付*1 お買い上げ時：「現在の日付（XXXX年XX月XX日）」	1 日付指定（年月日）	▶ 年月日を入力し、■【確定】 ▶ ⌂【確定】 指定の年月日の、2「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。年月日は西暦（4桁）、月（2桁）、日（2桁）を、2012年1月1日～2090年12月31日の間で入力します。
	2 毎日	毎日、2「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。
	3 平日（月～金）	平日（月～金）の、2「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。
	4 週末（土、日）	週末（土、日）の、2「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。
	5 曜日指定	▶ 1～7（曜日を選択） ▶ 1「ON」 ▶ ⌂【確定】 「ON」を設定した曜日のみ、2「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。複数の曜日を指定できます。

項目	選択	操作・説明
4 アラーム音 お買い上げ時：「固定パターン」／「アラーム音」	1 固定パターン	▶ パターンを選択し、■【選択】 アラーム音を、あらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	2 メロディ	▶ メロディを選択し、■【選択】 アラーム音を、あらかじめ用意されている8種類のメロディから選択します。
	3 データフォルダ	▶ アラーム音を選択し、■【選択】 アラーム音を、データフォルダから選択します。
5 時刻読み上げ お買い上げ時：「ON」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 アラーム動作時に時刻を読み上げるかどうかを設定します。	
6 連続アラーム お買い上げ時：「OFF」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 「ON」に設定すると、5分ごとに5回アラームを鳴らします。	
7 アラーム鳴動時間 お買い上げ時：「1分」	▶ 1～5（時間を選択） アラームを鳴らす長さを選択します。「1分」～「5分」まで、分単位で設定します。	
8 アラームメッセージ お買い上げ時：「設定なし」	▶ メッセージを入力し、■【登録】 アラーム動作時、ディスプレイに表示するメッセージを入力します（全角・半角共に32文字まで）。	
9 アラーム画像 お買い上げ時：「表示なし」	アラーム動作時に表示する画像を選択します。	
	1 固定画像	▶ 固定画像を選択し、■【選択】 アラーム画像を、あらかじめ用意されている4種類の画像から選択します。
	2 データフォルダ*2	▶ 画像を選択し、■【選択】 アラーム画像をデータフォルダから選択します。
	3 表示なし	アラーム起動中に画像を表示しません。

*1：過去の日時を指定した場合はアラームを登録することができません。
*2：一部の画像を除き、「240×320」より大きなサイズの画像は登録できません。

3 ⌂【登録】を押す

次ページへつづく ➡

お知らせ

●アラーム音やアラーム画像を選択した後、[⌂]【再生】または[⌂]【メニュー】 ▶ [1]「再生」で、選択した音や画像を再生することができます。
アラーム画像再生中は、以下の操作を行うことができます。
・[□]【戻る】　　　　　：再生を終了します。
・[■]【全画面表示】　　：データフォルダの画像データを全画面表示します。
アラーム音再生中は、以下の操作を行うことができます。
・[⌂]【停止】／[■]【停止】：再生を終了します。
・[□]【戻る】　　　　　：再生を終了します。
マナーモード（51ページ）、安全運転モード（54ページ）設定中は、アラーム音の再生はできません。
●アラームを設定すると、待受画面に「 」が表示されます。また、アラーム一覧画面では[1]「アラームON／OFF」が[1]「ON」に設定されているアラームに「 」が表示されます。
●アラーム機能の登録／編集は、以下の手順でも行えます。
待受画面で[■] ▶ 「Accessory」を選択し、[■]【選択】 ▶ [2]「アラーム」 ▶ 登録／編集したいアラーム番号を選択し、[■]【選択】
●アラーム指定時刻になってもアラームが鳴らない場合があります。
例：
・本機起動中／終了中
・本機の電源OFF時
・通話中／発信中／着信中／データ通信中
・伝言メモ応答録音中／再生中
・メール送信中／受信中
・動画の録画中
・ガジェットの初期化中
・「PCフォルダ」の初期化中
・USBマスストレージ起動中
・リセット中（機能／メモリ／完全消去＋初期化）
・リモートロック中
・アラーム／スケジュールアラーム／TODOアラーム鳴動中
・Myボイスメモ録音中／再生中
・位置情報通知中
・Bluetoothでのアドレス帳送受信中
・パソコンとのデータ転送中
・赤外線通信中
・ソフトウェア更新中
●アラーム音量やバイブレータの設定は、「アラームの音量／バイブレータを設定する」（180ページ）をご参照ください。

アラーム設定を削除する

アラーム一覧画面で　**削除したいアラーム設定を選択 ▶ [⌂]【メニュー】 ▶ [2]「削除」**

以下の項目から選択します。

[1] 1件	選択したアラーム設定を削除します（「各機能の情報を削除する」253ページ）。
[2] 全件	登録されているアラーム設定をすべて削除します（「各機能の情報を削除する」253ページ）。

アラームを止める

アラームが鳴っているときに　**いずれかのキーを押す**

ご注意

●キーロックキーではアラームを止めることはできません。
●アラーム動作中に着信があると、アラーム動作を停止します。
●連続アラームの場合は、アラーム動作停止後に連続アラームの解除方法が表示されます。[□]【解除】を長く（1秒以上）押すと、連続アラームは解除されます。
●連続アラームを解除せずに待受画面に戻った場合は、待受画面に「 」が点滅します。連続アラームを解除するには、以下の手順で行います。
待受画面で[■] ▶ [✉]

メモ帳を使う

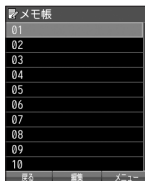
本機をメモ帳代わりに使用することができます。メモ帳は20件まで登録できます。

メモ帳を登録する

待受画面で **■ ▶「Memo」を選択し、■【選択】▶ 1「メモ帳」▶ 登録するメモ帳を選択し、■【編集】▶ メモを入力し、■【登録】**

メモ帳一覧画面

お知らせ

- 入力できる文字数は1件あたり全角・半角共に512文字までです。
- メモ帳入力画面のメニューについては、「文字入力メニューを使う」（59ページ）をご参照ください。
  メモ帳入力画面のメニューで7「登録」を押してもメモ帳に登録できます。
- メモ入力中に着信などによって登録が中断された場合は、作成していたメモの内容は、一時的に保存されます。再度メモ作成を開始すると、確認画面が表示されます。1「はい」を押すと、作成を再開できます。
- メモ帳はテキストデータとしてエクスポートできません。

メモ帳のメニューを使う

メモ帳一覧画面で **⌂【メニュー】を押す**

以下の項目から選択します。

1 編集	▶ **メモを編集し、■【登録】**
2 コピー	▶ **コピー先を選択し、■【OK】** メモの内容をコピーし、別のメモ帳No.に登録します。
3 ショートカット	「メモ帳」をお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」35ページ）。
4 削除	▶ **1「1件」、2「選択」、または3「全件」** メモを削除します（「各機能の情報を削除する」253ページ）。
✉ 赤外線送信*	メモを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」262ページ）。

*：メモ帳が登録されている番号を選択したときのみ表示されます。

お知らせ

- コピー先に、すでに登録されているメモがある場合は、確認画面が表示されます。1「はい」を押すと、メモを書き換えて登録します。

詳細を表示する

メモ帳一覧画面で **表示させたいメモ帳を選択し、■【表示】**

お知らせ

- メモ帳の詳細画面では、⌂【メニュー】を押すと、以下の操作を行うことができます。

1 編集	▶ **メモを編集し、■【登録】**
2 コピー	▶ **コピー先を選択し、■【OK】** 表示しているメモの内容をコピーし、別のメモ帳No.に登録します。
3 ショートカット	表示しているメモをお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」35ページ）。
4 削除	▶ **1「はい」を押す** 表示しているメモを削除します。
✉ 赤外線送信	▶ **本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 送信完了** 表示しているメモを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」262ページ）。

- コピー先に、すでに登録されているメモがある場合は、確認画面が表示されます。1「はい」を押すと、メモを書き換えて登録します。

待受画面で文字を入力してさまざまな機能を使う（すぐ文字®）

「すぐ文字」（63ページ）を「ON」に設定すると待受画面で文字を入力できます。入力した文字はさまざまな機能に利用できます。

お知らせ

●「すぐ文字」入力中でも、以下の発信に関する操作もできます。
・[発信]で電話番号入力欄に入力した電話番号に電話をかける。
・スピードダイヤルで電話をかける（44ページ）。
（スピードダイヤルでのメール、Webページへのアクセスはダイヤル画面で操作できます）
・[メール]【ダイヤル画面】でダイヤル画面（40ページ）を表示する。
●「すぐ文字」の機能を利用後は、「すぐ文字」の画面に戻る場合があります。

すぐ文字®でさまざまな機能を使う

待受画面で **文字を入力し、[■]【すぐ文字メニューへ】／【閉じる】***

＊：「予測変換設定」（62ページ）を「ON」に設定しているときに操作します。

すぐ文字メニュー画面

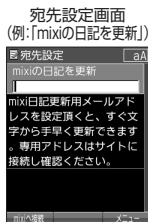
以下の項目から選択します。

mixiの日記を更新	▶ **メールの件名と本文を編集** ▶ [メール]【送信】 入力した文字でmixiの日記を更新します。 全角・半角共に最初の40文字は件名（タイトル）となり、それ以降の文字は本文となります。ただし、最初の40文字以内で改行した場合は、改行前の文字までが件名（タイトル）となります。
メールでツイート	▶ **メールの本文を編集** ▶ [メール]【送信】 入力した文字をツイッターに投稿します。
メモ帳	入力した文字をメモ帳に登録します（「メモ帳を使う」235ページ）。 登録済みのメモ帳を選択して[■]【編集】で[1]「追記」を押すと、入力した文字が末尾に追記されます。[2]「上書き」を押すと、入力した文字でメモ帳を上書きします。
スケジュール（用件）	入力した文字を用件としたスケジュールを作成します（「スケジュールの各項目を登録する」199ページ）。
Eメール作成（本文）	入力した文字を本文としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」82ページ）。
Yahoo!検索	入力したキーワードをYahoo!で検索します。
Google 検索	入力したキーワードをGoogleで検索します。
辞書検索	入力した文字を辞書で検索します。
漢字チェック	▶ [◀▶]**で文字を選択し、確認** 入力した文字を拡大して、1文字ずつ確認します。
NAVITIME乗換検索	▶ [1]～[3]**（位置情報通知の有無を選択）** 入力した区間の乗り換え案内を検索できます。検索方法について、詳しくは238ページをご参照ください。 「NAVITIME乗換検索」を選択中に、[メール]【確認設定】を押すと、位置情報を通知するときに確認するかどうかを設定できます。
地図検索	入力した地名を地図で検索します。

W+BLOG記事更新	▶ **メールの本文を編集** ▶ □ **【送信】** 入力した文字でW+BLOGの記事を更新します。
W+BLOG検索	入力した文字をW+BLOGで検索します。
W+Book検索	入力した文字をW+Bookで検索します。
ツイッターサーチ	入力した文字をツイッターで検索します。
アドレス帳登録（名前）	入力した文字を名前としたアドレス帳を作成します（「アドレス帳に登録する」64ページ）。
アドレス帳検索（名前）	入力した文字の名前／読みをアドレス帳で検索します（「アドレス帳データを検索する」73ページ）。
アドレス帳検索（ヨミ）	
TODO（用件）	入力した文字を用件としたTODOを作成します（「TODOの各項目を登録する」204ページ）。

ご注意

● 「mixiの日記を更新」／「メールでツイート」を利用するときは、mixi／ツイッターへの登録や専用Eメールアドレスの設定が必要です。Eメールアドレスの設定や、mixi／ツイッターのWebページへのアクセスは宛先設定画面から行うことができます。
宛先設定画面を表示するには、以下の操作を行います。
すぐ文字メニュー画面で「mixiの日記を更新」／「メールでツイート」を選択 ▶ □【宛先設定】

宛先設定画面
(例:「mixiの日記を更新」)

お知らせ

● 「すぐ文字」（63ページ）を「ON」に設定すると、待受画面から以下の機能を利用することができます。「OFF」に設定しているときは利用できません。

■ **アドレス帳データを検索する**

待受画面ですぐ文字入力欄に名前を入力（ ▶ クリア）* ▶ □【アドレス帳検索】

*：「予測変換設定」（62ページ）を「ON」に設定しているときに操作します。

■ **電卓を使う**

待受画面で電話番号入力欄に数字を入力 ▶ □【ダイヤル画面】 ▶ □【メニュー】 ▶ 「電卓」を選択し、■【選択】 ▶ 計算する

● すぐ文字に入力できる文字数は全角･半角共に最大2000文字までです。ただし、有効な文字数（全角･半角）は選択する項目により、異なります。

項目	有効な文字数	項目	有効な文字数
mixiの日記を更新	2000文字	W+BLOG記事更新	2000文字
メールでツイート	2000文字	W+BLOG検索	25文字
メモ帳	512文字	W+Book検索	50文字
スケジュール（用件）	20文字	ツイッターサーチ	50文字
Eメール作成（本文）	2000文字	アドレス帳登録（名前）	24文字
Yahoo!検索	25文字	アドレス帳検索（名前）	24文字
Google 検索	50文字	アドレス帳検索（ヨミ）	24文字
辞書検索	25文字	TODO（用件）	20文字
漢字チェック	40文字	アドレス帳検索	24文字
NAVITIME乗換検索	50文字	電卓	10文字
地図検索	25文字		

● 最初に入力する文字は「漢字・ひらがなモード」です。
● すぐ文字メニュー画面では、以下の操作で項目を並び替えることができます。
すぐ文字メニュー画面で並び替えたい項目を選択 ▶ □【並び替え】 ▶ 並び替えたい位置*／「最下位に設定」を選択し、■【選択】
*：選択した項目のひとつ上に移動します。

●「NAVITIME乗換検索」で検索するときは、以下の項目を順番に入力してください。入力する項目は省略できるものもあります。

順番	項目	詳細	省略した場合
①	**出発駅名**	出発駅名を入力します。 位置情報を通知する場合は、出発駅名を省略できます。出発駅名には最寄り駅が設定されます。 位置情報を通知しない場合は、出発駅名を省略できません。	最寄り駅
②	**□（スペース）／から／〜**＊1	出発駅名の後に入力します。	－
③	**到着駅名**＊2	到着駅名を入力します。	（省略不可）
④	**□（スペース）／まで**＊1	到着駅名の後に入力します。	－
⑤	**時刻**＊3	出発時刻または到着時刻を入力します。 以下のいずれかの方法で、24時間制で入力します。 例：午前9時20分の場合 9:20／9：20／9時20分／0920	現在時刻
⑥	**□（スペース）／に**＊1	時刻の後に入力します。	－
⑦	**出発／到着**	「出発」または「到着」を入力します。 ⑤で入力した時刻に出発するか、到着するかを指定することができます。	出発
	始発／終電	「始発」または「終電」を入力します。 現在時刻での「始発」または「終電」を指定することができます。	

＊1：①⑤⑦の内、省略した項目により入力が不要になります。
＊2：到着駅名は必ず入力してください。
＊3：⑦で始発／終電を指定するときは、入力が不要になります。

検索する文字は以下のように入力します。

■出発駅－到着駅間を、出発時刻／到着時刻を指定して検索する場合＊

出発駅名 □ 到着駅名 □ 時刻 □ 出発／到着
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

例：横浜　東京　0920　出発

■出発駅－到着駅間の始発／終電を検索する場合＊

出発駅名 □ 到着駅名 □ 始発／終電
① ② ③ ④ ⑦

例：横浜　東京　始発

■出発駅－到着駅間の現在時刻での出発を検索する場合＊

出発駅名 □ 到着駅名
① ② ③

例：横浜　東京

■最寄り駅－到着駅間を、出発時刻／到着時刻を指定して検索する場合＊

到着駅名 □ 時刻 □ 出発／到着
③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

例：東京　0920　到着

■最寄り駅－到着駅間の現在時刻での出発を検索する場合

到着駅名
③

例：東京

＊：②④⑥で□（スペース）を入力した場合の例です。

ダイヤルメモを使う（ダイヤルメモ）

通話中に電話番号などを入力しダイヤルメモとして保存することができます。

ダイヤルメモを登録する

通話中に **番号を入力し、[📖]【ダイヤルメモ】**

お知らせ

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- ダイヤルメモは3件まで登録できます。すでに3件登録されている場合、古いダイヤルメモから自動的に削除されます。

ダイヤルメモを呼び出して使う

待受画面で **[■] ▶「Memo」を選択し、[■]【選択】 ▶ [4]「ダイヤルメモ」 ▶ [↕]で利用したいダイヤルメモを選択 ▶ [⌂]【メニュー】**

以下の項目から選択します。

[1]発信	▶ [■]【発信】を押す 選択したダイヤルメモの電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。	
[2]アドレス帳へ登録	[1]新規	選択したダイヤルメモの電話番号をアドレス帳に登録します（「アドレス帳に登録する」64ページ）。
	[2]追加	▶ 追加登録するアドレス帳データを選択し、[■]【選択】 ▶ 登録先を「電話番号1～3」から選択し、[■]【選択】 ▶ [■]【登録】 ▶ [1]「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。
[3]ライトメール作成	選択したダイヤルメモの電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」90ページ）。	
[4]削除	▶ [1]「1件」または[2]「全件」 ダイヤルメモを削除します（「各機能の情報を削除する」253ページ）。	

お知らせ

- 以下の電話番号を入力中にダイヤルメモを引用できます。
  - ・着信拒否する電話番号の入力（「着信拒否する電話番号を設定する」209ページ）
  - ・発信を許可する電話番号の入力（「登録した電話番号以外に電話をかけられなくする」212ページ）
  - ・リモートロックの許可番号指定の入力（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」216ページ）
- ライトメールの宛先入力画面（宛先の電話番号を直接入力する画面）では、以下の手順でダイヤルメモを引用できます（「ライトメールを作成して送信する」90ページ）。

  宛先入力画面で[⌂]【引用】 ▶ [5]「ダイヤルメモ」 ▶ 電話番号を選択し、[■]【選択】

待受中に音声を録音する（Myボイスメモ登録）

待受中にマイクから音声を録音します。最大約30秒間録音できます。録音したMyボイスメモはデータフォルダ（メインフォルダ）の「サウンドタブ」に保存されます。

待受画面で

1 ■ ▶「Memo」を選択し、■【選択】▶ 3「Myボイスメモ」▶ 1「録音」

2 ■【開始】▶ 録音開始 ▶ 約30秒経過または■【停止】で録音終了

ご注意

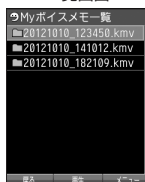
● データフォルダの空き容量が足りない場合は、エラーメッセージが表示されます。不要なデータを削除して空き容量を確保してください。

お知らせ

● 録音したMyボイスメモのデータは、Myボイスメモ一覧とデータフォルダの「サウンドタブ」から再生できます。
● 録音したMyボイスメモのファイル名は、以下の形式で保存されます。
　例：2012年10月10日12時34分56秒に録音して保存した場合
　　「20121010_123456.kmv」
● 録音したMyボイスメモを再生するには、以下の手順で行います。
　■録音直後に再生する場合
　Myボイスメモ録音画面で⌂【再生】を押す
　■録音直後以外で再生する場合
　待受画面で／通話中に■ ▶「Memo」／「メモ」を選択し、■【選択】▶ 3「Myボイスメモ」▶ 2「再生」▶ 再生したいMyボイスメモを選択し、■【再生】
　通話中にMyボイスメモを再生すると、再生内容が自分と相手の両方に聞こえます。

Myボイスメモ一覧画面

● 再生中は、以下の操作を行うことができます。
　・▲▼　：音量を調節できます。
　・◀▶　：前または次のMyボイスメモを選択します。再生するには■【開始】を押します。
　・■【停止】：再生が停止します。
● Myボイスメモを再生したときの音量と、受話音量（55ページ）は同じ音量になります。また、どちらかの音量を変更するともう一方の音量も同じ大きさになります。
● Myボイスメモ一覧画面で以下の操作を行うと、メニュー画面が表示されます。
　Myボイスメモ一覧画面で⌂【メニュー】
　以下の項目から選択します。

1 ショートカット	Myボイスメモ一覧をお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」35ページ）。
2 削除	▶ 1「1件」または 2「全件」 Myボイスメモを削除します（「各機能の情報を削除する」253ページ）。
3 ファイル名編集	▶ ファイル名を編集し、■【確定】 Myボイスメモのファイル名を編集します（拡張子を含めて全角・半角共に40文字まで）。

通信中の電話の着信を設定する（通信中着信） 機能番号16

通信中（通話中、パケット通信中、PIAFS通信中、フレックスチェンジ方式通信中）に電話がかかってきたとき、着信を許可するかどうかを設定します。

お買い上げ時：「起動」

待受画面で ■ ▶ 1 ▶ 6

以下の項目から選択します。

1 起動	パケット通信中（フレックスチェンジ方式含む）： 着信した電話を受ける（通話する）ことができます。
	通話中、PIAFS通信中（フレックスチェンジ方式含む）： 着信した電話を受ける（通話する）ことができませんが着信したことはわかります。
2 停止	通信中は、電話の着信ができません。

ご注意

- 「通信中着信」を 1 「起動」に設定していても、通信環境によっては着信できないことがあります。
- 通信中に着信があった場合、電話を受けると通信が切断されます。
- Bluetooth通話中は設定に関わらず着信します。

お知らせ

- Eメールの送受信中は、通信中着信動作を行うことができません。

通信中のメール受信を設定する（通信中メール受信） 機能番号17

通信中（通話中、パケット通信中、PIAFS通信中、フレックスチェンジ方式通信中）にEメール／ライトメールの受信を許可するかどうかを設定します。

お買い上げ時：「起動」

待受画面で ■ ▶ 1 ▶ 7

以下の項目から選択します。

1 起動	パケット通信中（フレックスチェンジ方式含む）： Eメール／ライトメールを受信することができます。
	通話中、PIAFS通信中（フレックスチェンジ方式含む）： Eメール／ライトメールの受信をすることはできません。
2 停止	通信中は、Eメール／ライトメールの受信をすることができません。

ご注意

- 「通信中メール受信」を 1 「起動」に設定していても、通信環境によっては受信できない場合があります。
- Eメールの「通信中メール受信」の動作は、ウィルコムのメールアカウントのみ有効となります。
- Bluetooth通話中は設定に関わらずEメール／ライトメールを受信します。

お知らせ

- Eメールの送受信中は、通信中メール受信動作を行うことができません。

プロフィールを登録／確認する（プロフィール） 機能番号0

プロフィールの詳細を登録する

自分のプロフィールを登録します。

待受画面で

1 ■ ▶ 0 ▶ ■【表示】 ▶ ⌂【メニュー】 ▶ 6「編集」

以下の項目から選択します。

項目	詳細
（名前）	自分の名前を入力します（全角・半角共に24文字まで）。
（ヨミ）	名前の読みを入力します（半角カナ・半角英数字・半角記号で24文字まで）。
（電話番号） （電話番号種別）	電話番号を入力し（32桁まで）、電話番号種別を選択します。
（メールアドレス） （メールアドレス種別）	Eメールアドレスを入力し（半角で64文字まで）、Eメールアドレス種別を選択します。
（住所） （住所種別）	住所を入力し（全角・半角共に40文字まで）、住所の種別を選択します。
（URL）	URLを入力します（半角英数字・半角記号で255文字まで）。
血液型	血液型を選択します。
誕生日	誕生日を入力します。
星座	星座を選択します。
（趣味）	趣味を入力します（全角・半角共に10文字まで）。
（メモ）	メモを入力します（全角・半角共に80文字まで）。
画像	データフォルダの画像データをリンクします。

・各項目の入力方法は、「アドレス帳に登録する」（64ページ）をご参照ください。

2 **各項目を入力し、■【登録】または ⌂【登録】**

ご注意

●「アカウント設定」（105ページ）で「アカウント1」／「アカウント2」の「メールサーバー設定」を設定しているときは、プロフィールのEメールアドレス1／Eメールアドレス2を編集できません。

お知らせ

●「電話番号1」には、自分の電話番号がすでに登録されています。変更することはできません。
●「Eメールアドレス3」は、オンラインサインアップ（80ページ）で取得した自分のEメールアドレスが自動的に登録されます。変更することはできません。

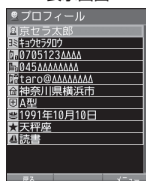
登録したプロフィールの詳細を確認する

待受画面で ■ ▶ 0 ▶ ■【表示】

プロフィール詳細表示画面

ご注意

●「Eメールアドレス3」は、オンラインサインアップ（80ページ）を行っていない場合、表示されません。
●「アカウント設定」（105ページ）で「アカウント1」／「アカウント2」の「メールサーバー設定」を設定しているときは、「メールサーバー設定」に登録したEメールアドレスがプロフィールのEメールアドレス1／Eメールアドレス2に表示されます。また、このときプロフィールのEメールアドレスは編集できません。

お知らせ

● プロフィール詳細表示画面で、以下の項目を選択すると、各操作を行うことができます。

項目	操作内容
電話番号2 電話番号3	▶ ■【発信】を押す 選択した電話番号に電話をかけます。
Eメールアドレス1 Eメールアドレス2 Eメールアドレス3	▶ ■【Eメール作成】を押す 選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」82ページ）。
URL	▶ ■【接続】を押す Webページにアクセスします（「インターネットの使いかた」110ページ）。
（画像）	▶ ■【再生】を押す 選択している画像データを表示します。

■ プロフィール詳細表示画面のメニューを使う

プロフィール詳細表示画面で ⌂【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

項目	操作内容
1 発信*1	▶ または■【発信】を押す 選択した電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。
2 ライトメール作成*1	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」90ページ）。
3 Eメール作成*2	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」82ページ）。
4 URL接続*3	ブラウザを起動し、選択したURLに接続します。
5 Eメールへ添付	プロフィールからアドレスカード（vCard）を作成してEメールに添付します。アドレスカードはデータフォルダ（メインフォルダ）の「名刺／予定タブ」に保存されます。 添付されたプロフィールデータのタイトル名はプロフィールの「名前」、ファイル名は「名前.vcf」となります。プロフィールの名前にファイル名として使用できない半角記号（<>:￥"／？*|,;）が含まれているときは、「notitle.vcf」となります。
6 編集	プロフィールの情報を編集します。
7 リセット	▶ 1「はい」を押す 追加したプロフィール情報（電話番号1とメールアドレス3以外）をリセットします。ただし、「アカウント設定」（105ページ）で「アカウント1」／「アカウント2」の「メールサーバー設定」を設定しているときは、Eメールアドレス1／Eメールアドレス2はリセットされません。
✉ 赤外線送信	▶ 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 送信完了 プロフィールを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」262ページ）。

*1：電話番号（電話番号1以外）を選択しているときのみ表示されます。
*2：Eメールアドレスを選択しているときのみ表示されます。
*3：URLを選択しているときのみ表示されます。

お知らせ

● 国際ローミングの使用をお申し込みされた場合、電話番号1には、ローミングモードが「日本／ウィルコム」のときは本機の電話番号が、それ以外のときはローミング用番号が表示されます（「国際ローミングを利用する（お申し込み必要）」250ページ）。

通話時間を表示する

通話時間についての機能や表示の設定を行います。

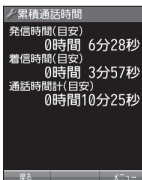
通話時間の合計を表示する（累積通話時間）　機能番号11

今までにかけた電話と、かかってきた電話の通話時間合計の目安を表示します。

待受画面で ■ ▶ 1 ▶ 1

累積通話時間表示画面

以下の項目が表示されます。

発信時間（目安）	今までにかけた電話の通話時間合計の目安です。
着信時間（目安）	今までにかかってきた電話の通話時間合計の目安です。
通話時間計（目安）	かけた電話とかかってきた電話の通話時間合計の目安です。

ご注意

- この時間表示は目安です。
- Bluetooth通話での通話時間は含まれません。

お知らせ

- 累積通話時間は999時間59分59秒まで表示されます。これを超えた場合、累積通話時間の表示は999時間59分59秒で停止します。
- 累積通話時間のリセットは、以下の手順で行います。
  累積通話時間表示画面で ⌂【メニュー】 ▶ 1「通話時間リセット」 ▶ 暗証番号を入力

通話中に通話時間を表示させる（通話時間目安表示）　機能番号12

通話時間目安表示を「ON」に設定すると、通話中に通話時間の経過が表示され、通話終了後に通話時間が表示されます。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で ■ ▶ 1 ▶ 2 ▶ 1 **「ON」または 2「OFF」**

ご注意

- この時間表示は目安です。

エニーキーアンサーを設定／解除する（エニーキーアンサー）　機能番号14

エニーキーアンサーを「ON」に設定すると、電話がかかってきたとき、📞、0～9、＊、＃、📖、✉、📺のいずれかのキーを押して電話を受けることができます。
「OFF」に設定すると、📞のみで電話を受けられます。

お買い上げ時：「OFF」

待受画面で ■ ▶ 1 ▶ 4 ▶ 1 **「ON」または 2「OFF」**

上下キーに機能を設定する（上下キー割り当て） 機能番号95

待受中にフロントジョグキー[上下]で行うことのできる操作を設定します。

お買い上げ時：「送受信メールBOX」

待受画面で [■] ▶ [9] ▶ [5]

以下の項目から選択します。

機能名 ＼ フロントジョグキー操作	[▲]	[▼]
[1]名前順	アドレス帳を「名前順」で表示します。	
[2]アドレス帳No.順	アドレス帳を「アドレス帳No.順」で表示します。	
[3]グループ順	アドレス帳を「グループ順」で表示します。	
[4]送受信メールBOX	受信BOX画面を表示します。	送信BOX画面を表示します。
[5]音声着信音量	音声着信音量を設定します（176ページ）。	

ご注意

- ここで設定したフロントジョグキー操作は、待受中のみ行うことができます。待受中以外の状態では、通話中は受話音量調節、着信中は着信音量調節などの操作になります。

センターキーの長押しに機能を設定する（センターキー長押下割り当て） 機能番号96

待受中にセンターキー長押しで行うことのできる機能を設定します。

お買い上げ時：「ボイス通知」

待受画面で [■] ▶ [9] ▶ [6]

以下の項目から選択します。

機能名	説明
[1]Eメール受信	Eメールを受信します。
[2]カメラ起動	カメラのフォト撮影／ムービー撮影を起動します。前回起動していたカメラ機能（フォト撮影／ムービー撮影）で起動します。
[3]Java™アプリ一覧	Java™アプリ一覧を起動します。
[4]電卓	電卓を起動します。
[5]ブックマーク	ブックマーク一覧を起動します。
[6]テンプレート	データフォルダ（メインフォルダ）の「テンプレートタブ」を呼び出します。
[7]メモ帳	メモ帳を起動します。
[8]録音再生	「音声／伝言メモ一覧」「伝言メモ設定」「Myボイスメモ録音」「Myボイスメモ再生」から選択し、録音や再生を行います。
[9]カレンダー	カレンダーを起動します。
[0]ボイス通知	現在時刻や各種通知の有無などを確認することができます。
[*]キーロック	すべてのキーにロックをかけることができます。

ご注意

- ここで設定したセンターキー長押し操作は、待受中のみ行うことができます。

電卓を使う（電卓）

電卓として使用します。電卓はディスプレイ中央の操作ガイドを見ながら操作することができます。

待受画面で

1 ■ ▶ **「Accessory」を選択し、■【選択】▶ 1「電卓」**

2 **ダイヤルキーと以下のキーを使用して計算する**

キー	操作	キー	操作
▲	＋（たす）	＊	小数点を入力します。
▼	−（ひく）	✉	M＋（メモリに加算）
◀	×（かける）	＃	%（パーセント表示）
▶	÷（わる）	皿	MR（メモリの値を表示）
■	＝（計算結果表示）	クリア	C（表示している数字のクリア）

お知らせ

- 電卓機能の表示可能な桁数は10桁までです。
- クリアを続けて2回押すとメモリをクリアします。
- 計算の結果にエラーが出た場合は「E」が表示されます。このときクリアを押すとエラーが解除されます。
- 「すぐ文字」（63ページ）を「ON」に設定しているときに以下の操作を行うと、待受画面で数字を入力して電卓を利用することができます。
  待受画面で電話番号入力欄に数字を入力 ▶ 📖【ダイヤル画面】▶ ⌂【メニュー】▶「電卓」を選択し、■【選択】▶ 計算する

イヤホンマイクを接続する（イヤホン自動応答） 機能番号18

「イヤホン自動応答」を「ON」に設定すると、イヤホンマイク（市販品）を接続しているときに、手元で操作しなくても「イヤホン自動応答秒数」（246ページ）で設定した時間が経過すると、自動的に電話を受け取ることができます。

お買い上げ時：「OFF」

待受画面で ■ ▶ 1 ▶ 8 ▶ 1 **「ON」または 2「OFF」**

ご注意

- 伝言メモ（48ページ）が同時に設定されているときは、設定時間の短いほうが優先されます。
- イヤホンマイクのスイッチでも着信応答ができます。
- イヤホンマイクはmicroUSBのものが使用できます。また、イヤホン変換ケーブルを利用して、φ3.5（4極）のイヤホンマイクを使用することもできます。

お知らせ

- イヤホンマイクで通話を終了する場合は⏎、またはイヤホンマイクのスイッチを押してください。
- イヤホンマイクの使いかたについては、イヤホンマイク（市販品）の取扱説明書をご参照ください。

イヤホンマイクの応答時間を設定する（イヤホン自動応答秒数） 機能番号19

「イヤホン自動応答」（246ページ）を「ON」に設定しているとき、自動的に電話を受け取るまでの時間（応答時間）を「00秒」〜「30秒」に設定できます。

お買い上げ時：「09秒」

待受画面で ■ ▶ 1 ▶ 9 ▶ **応答時間を入力し、■【選択】**

現在の位置情報を通知する

一つの基地局のカバーするエリアが半径100～500mという利点を生かし、発信／着信の際に把握する近隣の基地局からの情報を利用した位置情報サービスが情報提供会社から提供されています。

・LI（Location Information／位置情報通知）機能：本機が認識する複数の基地局とその電界強度を通知する機能です。この機能によって、自分がいる位置またはその周辺の情報などを知ることができます（測位の誤差が発生する場合があります）。

・自動位置情報送出：「LI設定」を「ON」に設定すると、自動位置情報送出を設定することができます。
本機に通知許可番号として登録している電話番号から遠隔操作で現在位置の送出を要求された場合、自動的に位置情報を通知します。

ご注意

●管理者ロックの「位置情報機能の設定変更を許可」（226ページ）が「許可しない」に設定されているときは、位置情報機能の設定を変更することができません。

LI機能を設定する（LI設定）　機能番号91

お買い上げ時：「OFF」

「LI設定」を「ON」に設定すると、「自動位置情報送出」を設定することができ、位置情報サービスを利用することができます（ウィルコムへの加入、およびウィルコム位置検索サービスまたは位置情報サービス提供会社などへのお申し込みが必要）。位置情報サービスを利用すると、遠隔操作により、移動する人や物などの位置を、パソコンなどのディスプレイ上にリアルタイムで表示します。迷子防止や物品の管理のためなどに設定することができます。
自動位置情報送出では、以下の3つの機能を設定することができます。

・自動位置情報送出
・位置情報送出時の送出確認音の設定
・位置情報を通知する電話番号（通知許可番号）の登録／修正／消去

待受画面で

1 ■ ▶ 9 ▶ 1 ▶ 1 **「ON」**

現在の自動位置情報送出の設定状況が表示されます。

2 ■ **【設定】** ▶ **暗証番号を入力**

以下の項目から選択します。

自動位置情報送出設定画面

項目	説明
1 自動位置情報送出機能 お買い上げ時：「OFF」	▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 通知許可番号として登録されている電話番号から位置情報送出が要求されたとき、位置情報を自動的に送るかどうかの設定をします。あらかじめ、通知許可番号を登録しておく必要があります。
2 着信音設定 お買い上げ時：「OFF」	▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 自動位置情報送出で位置情報を送ったときに、送出確認音を鳴らすかどうかの設定をします。
3 通知許可番号	位置情報送出が要求されたときに、位置情報を自動的に送る電話番号を登録します（「通知許可番号と通知許可パスワードを登録する」248ページ）。

お知らせ

● 1 「自動位置情報送出機能」で位置情報を送る相手の電話番号は、3 「通知許可番号」で設定します（「通知許可番号と通知許可パスワードを登録する」248ページ）。

● 1 「自動位置情報送出機能」を設定すると、ディスプレイに「LI」が表示されます。「LI設定」が 2 「OFF」に設定されているときは、「LI」は表示されません。

■ 通知許可番号と通知許可パスワードを登録する　機能番号913

自動位置情報を送る電話番号を、「通知許可番号」として登録します。電話番号は5件まで登録することができ、それぞれに通知許可パスワードを設定します。通知許可パスワードについては、ウィルコム、またはご利用の位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

お買い上げ時：
通知許可番号：未登録
通知許可パスワード：
未登録

自動位置情報送出設定画面で

1 3「通知許可番号」 ▶ 登録する番号を選択 ▶ ⌂【メニュー】 ▶ 1「登録」

2 通知許可番号を入力し、▼ ▶ 通知許可パスワードを入力し、■【登録】

お知らせ

- 入力できる通知許可番号は20桁までです。
- 入力できる通知許可パスワードは1桁から8桁までです。

■ 通知許可番号と通知許可パスワードを編集／削除する

登録した通知許可番号と通知許可パスワードを編集／削除します。

自動位置情報送出設定画面で　3「通知許可番号」 ▶ 編集または削除する番号を選択 ▶ ⌂【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 編集	▶ 通知許可番号を編集し、▼ ▶ 通知許可パスワードを編集し、■【登録】 登録済みの通知許可番号と通知許可パスワードを編集します。
2 削除	▶ 1「1件」または 2「全件」 通知許可番号と通知許可パスワードを削除します（「各機能の情報を削除する」253ページ）。

位置情報を通知する

「LI設定」を「ON」に設定すると、必要なときに任意の電話番号（位置表示用ディスプレイなどの周辺機器）に位置情報を通知することができます。

待受画面で　📞を長く（1秒以上）押し、ダイヤル画面に「♥」を表示させる ▶ 電話番号を入力する ▶ 📞

お知らせ

- 電話番号は、発信履歴（42ページ）、着信履歴（42ページ）、アドレス帳（64ページ）からも呼び出すことができます。
- 位置情報を通知または送出するときは、分計発信（281ページ）を使用できます。

相手から位置情報送出の要求があったとき

「LI設定」および「自動位置情報送出機能」を「ON」に設定すると、あらかじめ登録している「通知許可番号」から位置情報送出の要求があったとき、自動的に位置情報を送ります。詳しくは、ウィルコム、またはご利用の位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

お知らせ

- 本機を操作中に位置情報送出の要求があったとき、操作が中断または中止されます。

所在位置を登録する

「LI設定」および「自動位置情報送出機能」を「ON」に設定すると、本機の所在位置を登録できます。位置情報送出の要求があったときは、登録した情報が送られます。また、位置情報と一緒に、そのときの状態を「ステータスコード」を使って登録することもできます。詳しくは、ウィルコム、またはご利用の位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

■ 所在位置のみ登録する

待受画面で

1 **[0]を長く（1秒以上）押す**

位置情報送信画面が表示されます。

2 **[通話]を押す**

位置情報動作中画面が表示されます。送信が終了すると、送信終了画面に切り替わり、待受画面に戻ります。

■ 所在位置とステータスコードを登録する

待受画面で [*] ▶ **ステータスコードを入力する** ▶ [*] ▶ [通話]

ご注意

● ステータスコードを登録する際は、184発信、186発信、分計発信は使用できません。

お知らせ

● ステータスコードは「1」〜「20」の範囲で入力してください。ステータスコードの詳細についてはウィルコム、またはご利用の位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

国際ローミングを利用する（お申し込み必要）（国際ローミング） 機能番号94

ウィルコムに別途国際ローミング契約をお申し込みになると、本機が台湾やタイでも使用できるようになります。台湾やタイでご使用になる場合には、本機をローミングモード（日本以外）に切り替える必要があります。利用できる「対応エリア」、「地域」、「国」なども含め、詳細については、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。
本機を充電する際のACアダプタ（AD01KC）は、AC100～240Vに対応しています。海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。

ローミングモードに切り替える

ローミングモードで使用するには、ローミングモードへ切り替える必要があります。

待受画面で ■ ▶ 9 ▶ 4

以下の項目から選択します。

項目		
1 事業者選択方法 お買い上げ時：「自動選択」	1 自動選択	ローミング先の事業者を、本機が自動で選択します。自動選択終了後、2「自動選択事業者一覧」の画面が表示されます。
	2 手動選択	ローミング先の事業者を、3「国・地域／事業者選択」から選択します。
2 自動選択事業者一覧*1 お買い上げ時：「日本／ウィルコム」	「自動選択」可能な事業者が表示されます。1「自動選択」で選択された事業者の横に「 」が表示されます。	
3 国・地域／事業者選択*2 お買い上げ時：「日本／ウィルコム」	1 日本／ウィルコム	本機を日本で使用できるように切り替えます。
	2 台湾／大衆電信FITEL	本機を台湾で使用できるように切り替えます。
	3 タイ／true	本機をタイで使用できるように切り替えます。
4 ローミング情報登録	各国ごとのローミング情報を設定します（「ローミング情報を登録する」252ページ）。	

*1：1「事業者選択方法」で1「自動選択」を選択した場合にのみ選択できます。
*2：1「事業者選択方法」で2「手動選択」を選択した場合にのみ選択できます。

ご注意

- 1「自動選択」で台湾やタイでご使用になる際は、入国時に本機の電源のOFF／ON（34ページ）をしてください。日本に帰国した際も、本機の電源のOFF／ONをしてください。
- 2「手動選択」で台湾やタイでご使用になる際は、入国時に3「国・地域／事業者選択」をその国・地域／事業者に切り替えてください。日本に帰国した際は、必ず3「国・地域／事業者選択」を1「日本／ウィルコム」に切り替えてください。

お知らせ

- ローミングモードに切り替えると、ディスプレイに「RM」が表示されます。
- ローミングモードでは、以下の機能はご利用になれません。
  - ・自動時刻補正
  - ・安全運転モードのネットワーク応答
  - ・発信者番号付加機能（184、186）
  - ・分計発信
  - ・ライトメール送信・受信
  - ・Eメール自動受信
  - ・リモートロック
  - ・LI設定
  - ・通信中着信
  - ・通信中メール受信
  - ・サービス問合せ
  - ・ソフトウェア更新
- ローミングモード時は、時差情報により本機の時刻は現地時間に合わせて自動的に調整されます。

ローミングモードで電話をかける

ローミングモードで電話をかけるには、直接相手の電話番号を入力し、 を押します。
ローミング国・地域から日本など他の国や地域に電話をかけるときには、国際プリフィックス番号の入力が必要となります。

ローミングモードで電話を受ける

ローミングモードで電話を受けるには、ローミング電話番号、ウィルコムの電話番号のどちらでも電話を受けることができます。ただし、ウィルコムの電話番号で電話を受けるには、ウィルコムへのお申し込みが必要となります。

国際プリフィックス番号を簡単に付ける

ローミングモードのご利用時に、日本など他の国や地域に電話をかけるときには、相手の国番号の前に「国際プリフィックス番号」を付ける必要があります。本機では、簡単な操作で国際プリフィックス番号を入力することができます。

例：日本の「070-1234-ｘｘｘｘ」という番号に電話をかける場合

待受画面で

1 [*] ▶ [*]

国際プリフィックス番号と日本の国番号が表示されます。

2 [7] ▶ [0] ▶ [1] ▶ [2] ▶ [3] ▶ [4] ▶ [x] ▶ [x] ▶ [x] ▶ [x]

相手の電話番号から、先頭の「0」を除いた番号（ここでは「701234ｘｘｘｘ」）を入力します。

3 **[発信]を押す**

お知らせ

- 発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモ、またはアドレス帳に登録されている電話番号に国際プリフィックス番号を付加して電話をかけるには、以下の手順を行います。
  - ■ **発信履歴／着信履歴の電話番号に付加する場合**
    待受画面で[→]（発信履歴）または[←]（着信履歴） ▶ [メニュー]【メニュー】 ▶ [2]「発信」 ▶ [←]で表示されている電話番号の頭にカーソルを合わせる ▶ [*] ▶ [*] ▶ [発信]
  - ■ **ダイヤルメモの電話番号に付加する場合**
    待受画面で[■] ▶ 「Memo」を選択し、[■]【選択】 ▶ [4]「ダイヤルメモ」 ▶ [↕]で利用したいダイヤルメモを選択 ▶ [メニュー]【メニュー】 ▶ [1]「発信」 ▶ [←]で表示されている電話番号の頭にカーソルを合わせる ▶ [*] ▶ [*] ▶ [発信]
  - ■ **アドレス帳に登録されている電話番号に付加する場合**
    待受画面で[アドレス帳] ▶ アドレス帳データを選択し、[■]【詳細表示】 ▶ 電話番号を選択 ▶ [メニュー]【メニュー】 ▶ [3]「発信」 ▶ [←]で表示されている電話番号の頭にカーソルを合わせる ▶ [*] ▶ [*] ▶ [発信]

ローミング情報を登録する（ローミング情報登録）　機能番号944

ローミング情報の登録は、手入力による登録と、ローミングメール登録の2種類の方法があります。ここでは、手入力による登録方法を説明します。

待受画面で

1 ■ ▶ 9 ▶ 4 ▶ 4

以下の項目から選択します。

1 台湾／大衆電信FITEL	1 登録日時	ローミング情報が登録された日時を表示します。
	2 ローミング電話番号	▶ ローミング電話番号を入力する 入力できる桁数は32桁までです。
2 タイ／true	1 登録日時	ローミング情報が登録された日時を表示します。
	2 ローミング先PS-ID	▶ ローミング先PS-IDを入力する
	3 PS番号	▶ PS番号を入力する
	4 ローミング電話番号	▶ ローミング電話番号を入力する 入力できる桁数は32桁までです。
	5 暗証番号	▶ 暗証番号を入力する 入力できる桁数は2桁までです。

2 ■ **【登録】を押す**

お知らせ

- ローミングメール登録とは、お客様がウィルコムサービスセンターで国際ローミングのお申し込みをされた後、約1時間程でライトメールにてローミング情報が通知され、自動的に本機に登録される方法です。
- ローミング情報をリセットした場合は、以下の手順で登録し直します。

  ■ タイの場合

  ローミングメールで通知された内容をコピー ▶ 待受画面で ■ ▶ 9 ▶ 4 ▶ 4 ▶ 2 「タイ／true」 ▶ 「はい」を選択し、■【選択】 ▶ ローミング情報が入力されていることを確認し、■【登録】
- ローミング電話番号を登録すると、登録した電話番号をプロフィール（「プロフィールを登録／確認する」242ページ）で確認することができます。

ローミング情報を削除する

選択した国のローミング情報をすべて削除します。

待受画面で　■ ▶ 9 ▶ 4 ▶ 4 ▶ **削除したい国のローミング情報を選択し、⌂【削除】** ▶ 1 **「はい」**

各機能の情報を削除する

発信履歴やアドレス帳など、各機能の情報を削除するには、[⌂]【メニュー】でメニューを表示させて、「削除」を選択します。機能によって、「削除」を選択した後、「1件」、「全件」などの削除方法を選択します。

削除方法	内容
1件／1件削除	▶ [I]「はい」を押す 選択している、または表示している内容を削除します。 お気に入りメニューを削除する場合は、項目を選択し、[⌂]【削除】 ▶ [I]「はい」を押します。
選択	▶ 削除する内容を選択し、[■]【選択】または[■]【決定】を繰り返す ▶ [📖]【削除】または[⌂]【削除】 ▶ [I]「はい」 削除したい内容を複数選択し、削除します。選択を解除するには、選択済みのデータを再度選択し、[■]【解除】または[■]【決定】を押します。
全件／全削除	▶ 暗証番号を入力* ▶ [I]「はい」 すべての内容を削除します。
グループ	アドレス帳の削除で表示されます。 ▶ 暗証番号を入力 ▶ [I]「はい」 選択したグループを削除します。
チェック済み	TODOの削除で表示されます。 ▶ 暗証番号を入力 ▶ [I]「はい」 チェックが付いているTODOをすべて削除します。
指定日以前	スケジュールの削除で表示されます。 ▶ 暗証番号を入力 ▶ [■]【選択】 ▶ 指定日を入力し、[■]【確定】 ▶ [I]「はい」 指定日以前のスケジュールをすべて削除します。
タブ内全件	データフォルダの削除で表示されます。 ▶ 暗証番号を入力 ▶ [I]「はい」 タブ内のデータをすべて削除します。

*：発信履歴／着信履歴／不在着信履歴を全件削除する場合、入力する必要はありません。

JavaTMアプリについて

JavaTMアプリとは、PHSや携帯電話でゲームなどがご利用いただけるアプリケーションソフトです。JavaTM対応サイトからお好みのアプリケーションをインストールし、本機でお楽しみいただけます。

ご注意

- 管理者ロックの「JavaTMアプリの使用を許可」（225ページ）が「許可しない」に設定されているときは、JavaTMアプリの使用、インストールができません。

JavaTMアプリをインストールする

JavaTM対応サイトからお好みのアプリケーションをインストールできます。インストールしたアプリケーションは、「アプリ一覧」に保存されます。アプリケーションには2種類のデータ（「.jad」「.jar」）があります。

■公式サイトからインストールする場合

待受画面で　**[ш] ▶ [1]「公式サイト」▶ 画面の指示に従って「ゲーム／アプリ」などをインストールする**

または

待受画面で　**[■] ▶「JavaTM」を選択し、[■]【選択】▶ [2]「公式サイトから探す」▶ [1]「はい」▶ 画面の指示に従って「ゲーム／アプリ」などをインストールする**

■データフォルダに保存されている「.jad」「.jar」を使用してインストールする場合

待受画面で　**[■] ▶「Data Folder」を選択し、[■]【選択】▶ フォルダを選択し、[■]【選択】（▶ 暗証番号を入力）＊ ▶ [◂▸]で「その他タブ」を選択し、[■]【ファイルへ】または[▴▾] ▶ 拡張子が「.jad」のファイルを選択し、[■]【登録】▶ [1]「はい」**

＊：「プライベートフォルダ」を選択したときに操作します。

ご注意

- インストールは、電波状況の良い場所で行ってください。電波状況が悪い場所や移動中は、正しくインストールされない場合があります。
- データフォルダの空き容量が足りない場合は、エラーメッセージが表示されます。不要なデータを削除して空き容量を確保してください（「データを削除する」174ページ）。

お知らせ

- お客様がインストールされたアプリケーションの動作については、各アプリケーション提供会社へお問い合わせください。

JavaTMアプリを起動する

アプリ一覧画面にはあらかじめプリインストールされているアプリケーションや、お客様がインストールしたアプリケーションが登録されています。アプリケーションの起動は、ここから行います。

待受画面で

1 [■] ▶「JavaTM」を選択し、[■]【選択】▶ [1]「アプリ一覧」

2 起動したいアプリケーションを選択し、[■]【決定】▶ 各アプリケーションの画面の指示に従って操作する

ご注意

- データフォルダの空き容量が足りない場合は、アプリケーションを起動できない場合があります。不要なデータを削除して空き容量を確保してください（「データを削除する」174ページ）。
- 操作ロック（211ページ）の「JavaTMアプリ」が「禁止」に設定されていると、暗証番号の入力が必要です。

■ Java™アプリ一覧画面のメニューを使う

待受画面で [■] ▶「Java™」を選択し、[■]【選択】 ▶ [1]「アプリ一覧」 ▶ アプリケーションまたはフォルダを選択し、[⌂]【メニュー】

以下の項目から選択します。表示される項目は、登録されている内容により異なります。

<table>
<tr><td>アプリ情報*1</td><td colspan="3">選択しているアプリケーションの詳細情報を表示します。</td></tr>
<tr><td>更新*1</td><td colspan="3">▶「はい」を選択し、[■]【決定】
選択しているアプリケーションのソフトが更新されている場合はバージョンアップを行います。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">削除</td><td colspan="3">選択したアプリケーションまたはフォルダを削除します。</td></tr>
<tr><td>[1]フォルダ削除*2</td><td colspan="2">▶「はい」を選択し、[■]【決定】</td></tr>
<tr><td>[2]削除</td><td colspan="2">▶「はい」を選択し、[■]【決定】</td></tr>
<tr><td>[3]選択削除</td><td colspan="2">▶削除するアプリケーションを選択し、[■]【決定】を繰り返す ▶ [⌂]【実行】 ▶「はい」を選択し、[■]【決定】</td></tr>
<tr><td>[4]全削除</td><td colspan="2">▶暗証番号を入力 ▶「はい」を選択し、[■]【決定】</td></tr>
<tr><td>移動*1</td><td colspan="3">▶移動先のフォルダを選択し、[■]【決定】
選択したアプリケーションを別のフォルダに移動します。</td></tr>
<tr><td>並べ替え</td><td colspan="3">▶並べ替えの方法を選択し、[■]【決定】
名前、サイズ、起動回数の昇順／降順、または起動日時、作成日時の新しい順／古い順を選択すると、選択した順に表示します。</td></tr>
<tr><td>フォルダ作成</td><td colspan="3">▶フォルダ名を入力し、[■]【決定】
フォルダを作成すると、アプリケーションをフォルダごとに管理できます。</td></tr>
<tr><td>フォルダ名編集*2</td><td colspan="3">▶フォルダ名を編集し、[■]【決定】
「フォルダ作成」で作成したフォルダ名を編集します。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">Java™アプリの設定*1</td><td rowspan="7">[1]許可設定</td><td colspan="2">▶以下の項目を設定し、[⌂]【完了】
各種許可設定を行います。</td></tr>
<tr><td>[1]ネットワーク接続</td><td rowspan="6">▶「一度だけ確認」、「起動ごとに確認」、「使用ごとに確認」、または「許可しない」を選択し、[■]【決定】</td></tr>
<tr><td>[2]ローカルポート使用</td></tr>
<tr><td>[3]自動起動</td></tr>
<tr><td>[4]ユーザデータ読み込み</td></tr>
<tr><td>[5]ユーザデータ書き込み</td></tr>
<tr><td>[6]同期</td></tr>
<tr><td>[2]ショートカット登録</td><td colspan="2">選択したアプリケーションを、お気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」35ページ）。</td></tr>
<tr><td>システム情報</td><td colspan="3">Java™アプリ一覧の使用状況を表示します。</td></tr>
</table>

*1：アプリケーションを選択した場合のみ選択できます。
*2：フォルダを選択した場合のみ選択できます。

お知らせ

● プリインストールされているアプリケーションも削除できます。ただし、一度削除したアプリケーションは復元できませんのでご注意ください。

Java™アプリの設定をする

待受画面で ■ ▶「Java™」を選択し、■【選択】

以下の項目から選択します。

1 アプリ一覧	アプリ一覧画面が表示されます（「Java™アプリを起動する」254ページ）。	
2 公式サイトから探す*	▶ 1「はい」を押す 公式サイトに接続して、Java™アプリをダウンロードすることができます。	
3 接続先設定 お買い上げ時：「WILLCOM」	▶ 1～3（接続先を選択） アプリケーションの通信先を設定します。	
4 自動起動設定 お買い上げ時：「ON」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 アラーム登録のできるアプリケーションの自動起動を行うかどうかの設定をします。	
5 サウンド お買い上げ時：「端末の設定に従う」	1 常に再生する	アプリケーションのサウンドを常時再生します。マナーモード設定中（51ページ）でも音が鳴ります。
	2 端末の設定に従う	アプリケーションのサウンドを、本機の音関連の設定に従って再生します。

＊：ブラウザの表示モードは、「ケータイモード」で表示されます。

データのバックアップをする

バックアップ機能を利用して、アドレス帳やスケジュール、TODOリスト、ブックマークをバックアップすることができます。バックアップしたデータは、再度呼び出して登録できます。
また、バックアップデータには、シークレット登録したデータも含まれます。

- ・アドレス帳（64ページ）
- ・スケジュール（199ページ）
- ・ブックマーク（116ページ）
- ・TODOリスト（204ページ）

ご注意

● 以下の管理者ロックが設定されているときは、バックアップを利用することはできません。

管理者ロック	設定値	制限される機能	参照先
アドレス帳の編集を許可	許可しない	アドレス帳バックアップデータのインポート不可	223ページ
ブックマークからのWEB接続に限定	限定する	ブックマークのバックアップデータのインポート不可	224ページ
アドレス帳の閲覧を許可	許可しない	アドレス帳バックアップデータのエクスポート／インポート不可	227ページ
バックアップの使用を許可	許可しない	各バックアップデータのエクスポート／インポート不可	228ページ

データをバックアップする

それぞれの機能に登録されているデータを、データフォルダにエクスポート（ファイルとして保存）してバックアップしておくことができます。

待受画面で ■ ▶「Accessory」を選択し、■【選択】 ▶ 3「バックアップ」 ▶ 1「本体⇒データフォルダ」 ▶ 1「アドレス帳」、2「スケジュール」、3「TODOリスト」、または4「ブックマーク」 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 1「はい」

ご注意

● バックアップしたファイルは再生できません。
● データフォルダの空き容量が不足している場合は、エラーメッセージが表示されます。不要なデータを削除し、空き容量を確保してください（「データを削除する」174ページ）。

お知らせ

● エクスポートしたデータはデータフォルダ（メインフォルダ）の「その他タブ」に保存されます。ファイル名は以下のとおりです。

データの種類	ファイル名
アドレス帳	AD007K.KBF
スケジュール	SD007K.KBF
TODOリスト	TD007K.KBF
ブックマーク	BM007K.KBF

● エクスポートしたデータのファイル名は、変更することができます。ただし、ファイル名を変更した場合は、バックアップデータをインポートすることはできません。
● データフォルダに同名のバックアップデータが保存されている場合は、上書き確認画面が表示されます。上書きして登録するには、1「はい」を押します。
● バックアップデータは、データフォルダから削除することができます（「データを削除する」174ページ）。
● エクスポート中に、[終話]を押したり、着信などによって中断された場合は、再度エクスポートし直してください。

バックアップデータをインポートする

データフォルダに保存されているバックアップデータを、それぞれの機能に保存し直します。

待受画面で ■ ▶「Accessory」を選択し、■【選択】 ▶ 3「バックアップ」 ▶ 2「データフォルダ⇒本体」 ▶ 1「アドレス帳」、2「スケジュール」、3「TODOリスト」、または 4「ブックマーク」 ▶ 暗証番号を入力 ▶ データを選択し、■【選択】 ▶ 1「はい」

ご注意

● インポートすると、本機に登録されているデータは削除され、選択したバックアップデータが新しく登録されます。インポートする際は十分ご注意ください。

お知らせ

● インポート中に、[終話]を押したり、着信などによって中断された場合は、再度インポートし直してください。
● 本機（HONEY BEE（WX07K））以外のバックアップデータも、本機にインポートすることができます。インポートできるバックアップデータの種類は以下のとおりです。事前に、データフォルダにバックアップファイルを保存しておいてください。

機種名	ファイルの種類
WX310K	AD310K.vcf、SD310K.vcs、TD310K.vcs、BM310K.vbm ※上記のバックアップデータは、miniSD™メモリカード（市販品）の「PRIVATE」フォルダ⇒「BACKUP」フォルダに保存されています。インポートする場合は、本機の本体メモリに保存してください。
WX320K WX320KR	AD320K.KBF、SD320K.KBF、TD320K.KBF、BM320K.KBF
WX330K	AD330K.KBF、SD330K.KBF、TD330K.KBF、BM330K.KBF
WX331K WX331KC	AD331K.KBF、SD331K.KBF、TD331K.KBF、BM331K.KBF
WX340K	AD340K.KBF、SD340K.KBF、TD340K.KBF、BM340K.KBF
WX341K	AD341K.KBF、SD341K.KBF、TD341K.KBF、BM341K.KBF
WX333K	AD333K.KBF、SD333K.KBF、TD333K.KBF、BM333K.KBF
WX334K	AD334K.KBF、SD334K.KBF、TD334K.KBF、BM334K.KBF
WX350K	AD350K.KBF、SD350K.KBF、TD350K.KBF、BM350K.KBF
WX01K	AD001K.KBF、SD001K.KBF、TD001K.KBF、BM001K.KBF
WX02K	AD002K.KBF、SD002K.KBF、TD002K.KBF、BM002K.KBF
WX03K	AD003K.KBF、SD003K.KBF、TD003K.KBF、BM003K.KBF
WX05K	AD005K.KBF、SD005K.KBF、TD005K.KBF、BM005K.KBF

パソコンツールを使ってバックアップする

本機とPCをUSBケーブル（別売）で接続して市販のパソコンツールを利用すると、パソコンにデータをバックアップすることができます。

待受画面で

1 パソコンの電源を入れる

2 本機を待受画面にし、本機とパソコンをUSBケーブルで接続する

3 本機で 2 「データ転送」を押す

4 パソコンの操作を行う

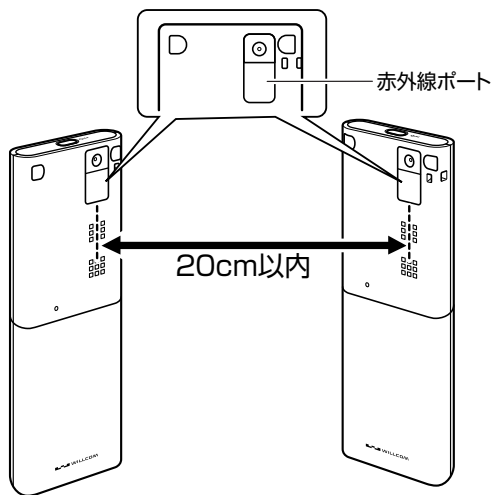
ご注意

- すでに本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、モデムやマスストレージとして利用している場合、または手順3で機能を選択しなかった場合にデータ転送をするときは、以下の操作を行います。
  （ ▶ パソコンからUSB切断の操作をする）＊ ▶ USBケーブルを本機から抜く ▶ 手順2～3の操作をする
  ＊：マスストレージ接続中の場合に操作します。

赤外線通信の使いかた

赤外線通信について

赤外線通信の機能を持つ機器と本機で、赤外線を使用してデータの送受信を行うことができます。
赤外線の送信または受信で1回につき扱うことができるデータは以下のとおりです。

データ	件数	データ	件数
プロフィール	1件	ブックマーク	1件／全件
アドレス帳	1件／全件（プロフィール含む）	メモ帳	1件／全件
スケジュール	1件／全件	データフォルダ	1件
TODOリスト	1件／全件		

赤外線通信の通信距離は20cm以内です。また、データの送受信が終わるまで、本機の赤外線ポートを相手側の赤外線ポート部分に向けたまま動かさないでください。

ご注意

- 赤外線通信中は、以下の機能の指定時刻が経過しても、起動しません。赤外線通信完了後に起動します。また、赤外線通信中はUSB通信は行えません。
  - ・アラーム
  - ・TODOアラーム
  - ・スケジュールアラーム
  - ・Java™自動起動
- 赤外線ポートが汚れていると、正常に通信できない場合があります。このような場合は、柔らかな布で赤外線ポートを拭いてください。
- 管理者ロックの「赤外線通信の使用を許可」（225ページ）が「許可しない」に設定されているときは、赤外線通信を利用することができません。

お知らせ

- 赤外線通信を行うには、送信側と受信側でそれぞれ赤外線通信の準備をする必要があります（受信側が赤外線受信待ち状態になっていることを確認してから、送信操作を行ってください）。
- 本機の赤外線通信では、Infrared Data AssociationのIrMC™バージョン1.1に準拠している機器と通信が可能です。ただし、相手の機器がIrMC™バージョン1.1に準拠していても、機器やデータによっては正しく送受信できないことがあります。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正しく送受信できない場合があります。
- 送受信できるデータ容量は最大4Mバイトです（一部の携帯電話への送信は最大1Mバイト）。
- データの容量によって通信や登録、保存に時間がかかる場合があります。

赤外線で受信する

本機を赤外線受信の待機状態にして、通信相手からのデータ送信を待ちます。
受信時に認証パスワードの入力が必要な場合があります。認証パスワードとは、受信を行う前にあらかじめ通信相手と決める任意の4桁の数字です。まず送信側で設定し、受信側は同じ数字を入力します。
受信するデータが4Mバイトを超える場合は、エラーメッセージが表示されて受信操作が中止されます。

待受画面で

1 **■ ▶「Infrared comm」を選択し、■【選択】 ▶ 1「赤外線受信」**

赤外線受信待ち状態になります。

2 **本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる**

赤外線受信画面

■ 1件受信の場合

3 **受信完了 ▶ 1「はい」**

■ 全件受信の場合

3 **認証パスワードを入力* ▶ 受信完了**

＊：約30秒以内に認証パスワードを入力しないと、受信を中止します。

以下の項目から選択します。

1 追加登録	受信したデータを本機内のデータに追加登録します。
2 上書き登録	▶ 1「はい」 ▶ 暗証番号を入力 本機に登録済みのデータを削除して、受信したデータを上書き登録します。全件受信したアドレス帳データを上書き登録する場合、同時にプロフィールも上書きされます。
3 登録しない	受信したデータを破棄して、赤外線メニュー画面に戻ります。

ご注意

- 赤外線通信の全件受信でデータを登録しているときは、音声着信、Bluetooth着信、メールの受信ができません。

お知らせ

- 「赤外線受信」を選択後、約30秒以内にデータの受信を開始しないと、赤外線受信を続けるかどうかの確認画面が表示されます。
- 受信したアドレス帳データ、スケジュール、TODOのデータがシークレット登録されている場合、本機でもシークレット登録されます。
- 受信したデータの登録件数が本機の登録可能件数の上限を超えた場合、1「追加登録」または2「上書き登録」を選択すると、何件登録できたかの確認画面が表示されます。上限を超えた分の受信したデータは破棄されます。

■ データフォルダのデータを受信する

データフォルダのデータを1件受信します。

赤外線受信画面で **本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 受信完了**

以下の項目から選択します。

1 データフォルダに保存	受信したデータをデータフォルダ（メインフォルダ）に保存します。
2 保存しない	受信したデータを破棄して、赤外線通信メニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 「赤外線受信」を選択後、約30秒以内にデータの受信を開始しないと、赤外線受信を続けるかどうかの確認画面が表示されます。
- 保存先に同じファイル名がある場合は、上書きするかどうかの確認画面が表示されます。上書きする場合は、1「はい」を押します。

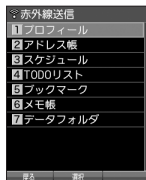
赤外線で送信する

赤外線受信の待機をしている通信相手に、本機から赤外線でデータを送信します。
全件送信を選択した場合は、認証パスワードの設定が必要です。認証パスワードとは、送信を行う前にあらかじめ通信相手と決める任意の4桁の数字です。まず送信側で設定し、受信側は同じ数字を入力します。送信するデータが4Mバイトを超える場合はエラーメッセージが表示され、送信操作が中止されます。

待受画面で

1 **■ ▶「Infrared comm」を選択し、■【選択】 ▶ 2「赤外線送信」**

2 **1「プロフィール」、2「アドレス帳」、3「スケジュール」、4「TODOリスト」、5「ブックマーク」、または6「メモ帳」**

赤外線送信データ選択画面

■ 1「プロフィール」を送信する場合

3 **■【選択】を押す**

■ 1「プロフィール」以外の1件送信の場合

3 **1「1件送信」 ▶ データを選択し、■【選択】**

■ 全件送信の場合

3 **2「全件送信」 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 1「はい」 ▶ 認証パスワードを入力**

4 **本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 送信完了**

ご注意

- 著作権のあるデータは送信できません。

お知らせ

- 送信中に送信を中止するには、クリア、□【中止】、または⌒を押します。
- 送信開始後、相手が約30秒間応答しないと、赤外線送信を続けるかどうかの確認画面が表示されます。
- 1件送信時にプロフィール、アドレス帳データに画像データが登録されている場合は、画像データを送信するかどうかの確認画面が表示されます。画像データを送信する場合は、1「はい」を押します。ただし、スケジュールは画像データを送信できません。
- アドレス帳全件送信の場合は、1件目にプロフィールデータを付けて送信します。
- アドレス帳、スケジュール、TODOリスト全件送信時、本機のシークレットモード（213ページ）を「OFF」に設定中は、シークレット登録されたデータは送信できません。また「全件送信」の場合、シークレットモードを「ON」に設定中は、シークレット登録されたデータも送信します。ただし、画像は送信できません。
- 操作ロック（211ページ）の「アドレス帳閲覧」を「禁止」に設定しているときは、アドレス帳データ1件送信時の場合でも、手順3で1「1件送信」を押した後に暗証番号を入力する必要があります。
- 操作ロック（211ページ）の「スケジュール」を「禁止」に設定しているときは、スケジュールデータまたはTODOデータ1件送信時の場合でも、手順3で1「1件送信」を押した後に暗証番号を入力する必要があります。
- 操作ロック（211ページ）の「WEB」を「禁止」に設定しているときは、ブックマーク1件送信時の場合でも、手順3で1「1件送信」を押した後に暗証番号を入力する必要があります。

■ データフォルダのデータを送信する

データフォルダのデータを1件送信します。

赤外線送信データ選択画面で　7 **「データフォルダ」 ▶ データを選択し、■【選択】 ▶ 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 送信完了**

ご注意

- 著作権のあるデータは送信できません。
- 拡張子が「.mp4」、「.swf」、「.flv」、または「.mp3」のデータは送信できません。

お知らせ

- 送信中に送信を中断するには、クリア、□【中止】、または⏎を押します。
- 送信開始後、相手が約30秒間応答しないと、赤外線送信を続けるかどうかの確認画面が表示されます。

Bluetooth®について

Bluetooth機能は、機器同士を無線で接続して操作するための技術です。
本機では、Bluetooth機能を利用して以下のことができます。

■Bluetooth通話（268ページ）
接続した電話機（スマートフォンなど）の回線を利用して、本機で電話をかけたり、かかってきた電話を受けたりすることができます。

■ヘッドセット／ハンズフリー通話（269ページ）
本機の回線を利用して、接続したヘッドセット／ハンズフリー機器で通話ができます。

■アドレス帳データ送受信（270ページ）
本機と電話機（スマートフォンなど）でアドレス帳データの送受信ができます。

■接続機器の通知表示（271ページ）
スマートフォンでメール受信通知があったときに、本機にも通知があったことをお知らせします。

Bluetooth機器同士を接続する場合、機器同士で決められたルール（プロファイル）が対応している必要があります。本機では以下のプロファイルに対応しています。

HSP	ヘッドセットとして接続するためのプロファイルです。
HFP	ハンズフリー機器として接続するためのプロファイルです。
PBAP	アドレス帳データを送受信するためのプロファイルです。
SPP*	お知らせシェアを利用するためのプロファイルです。

*：本機では、SPPはお知らせシェア以外の用途には使えません。

お知らせ

● 通信方式はBluetooth 2.1+EDR準拠です。

Bluetooth®のメニューを使う

Bluetoothの各種操作を行います。

お買い上げ時：
子機モードメニュー

待受画面で [■] ▶ 「Bluetooth」を選択し、[■]【選択】

Bluetooth
メニュー画面

以下の項目から選択します。

<table>
<tr><td>[1] 登録機器一覧（子機）
登録機器一覧（親機）</td><td colspan="3">Bluetooth機器と接続します。接続したBluetooth機器は一覧画面に登録されます（「Bluetooth®機器と接続する」266ページ）。</td></tr>
<tr><td>[2] ON／OFF（子機）
ON／OFF（親機）
お買い上げ時：
「OFF」</td><td colspan="3">▶ [1]「ON」または[2]「OFF」
Bluetooth機能のON／OFFを設定します。Bluetooth機能を利用するときは、あらかじめONにしてください。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">[3] 設定（子機）
設定（親機）</td><td rowspan="2">着信音鳴動*1
お買い上げ時：
「本機」</td><td>[1] 本機</td><td>本機で設定した着信音が鳴ります。</td></tr>
<tr><td>[2] 接続先</td><td>接続した機器で設定した着信音が本機で鳴ります。ただし、接続した機器によっては接続先の着信音が鳴らない場合があります。</td></tr>
<tr><td>自動OFF時間
お買い上げ時：
「OFF」</td><td colspan="2">▶ [1]～[6]（時間を選択）、または[7]「OFF」
Bluetooth機器と未接続の場合に何も操作しなかったとき、Bluetooth機能を自動的にOFFにする時間を設定します。</td></tr>
<tr><td>切断通知
お買い上げ時：
「OFF」</td><td colspan="2">▶ [1]「ON」または[2]「OFF」
Bluetooth機器との接続が意図せず解除されたときに、通知するかどうかを設定します。</td></tr>
<tr><td>本機情報</td><td colspan="2">本機の名称、種別、アドレス、対応サービス（プロファイル）、パスキー*1が表示されます。表示中に[⌂]【名称変更】を押すと、本機の名称を変更できます（全角、半角共に16文字まで）。</td></tr>
<tr><td>[4] 親機モードへ切り替え
子機モードへ切り替え</td><td colspan="3">▶ [4]「親機モードへ切り替え」／「子機モードへ切り替え」（▶ [1]「はい」）*2</td></tr>
<tr><td>[5] アドレス帳全件受信</td><td colspan="3">電話機（スマートフォンなど）と接続して、アドレス帳データを受信して本機に登録することができます（「アドレス帳データをBluetooth®で送受信する」270ページ）。</td></tr>
<tr><td>[6] お知らせシェア</td><td colspan="3">本機とスマートフォンを接続し、スマートフォンでメール受信通知があったときに、本機にも通知があったことをお知らせします（「スマートフォンのメール受信通知を本機にもお知らせする」271ページ）。</td></tr>
</table>

*1：子機モードの場合のみ表示されます。
*2：Bluetooth機能がONになっている場合に操作します。

お知らせ

- Bluetooth機能がONになっている場合は、子機モード／親機モードを切り替えるとBluetooth機能がOFFになります。
- 「お知らせシェア」（271ページ）接続中に子機モード／親機モードへ切り替えても、「お知らせシェア」の接続は解除されません。

Bluetooth®メニュー画面で各種操作をする

Bluetoothメニュー画面で　[▲▼]で項目を選択し、[⌂]【メニュー】

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択した項目により異なります。

[1]ヘルプ	説明文が表示されます。
[2]ショートカット	Bluetoothメニュー画面の項目をお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」35ページ）。
[3]登録	「お知らせシェア」（271ページ）で接続する機器を登録します。
[4]登録機器情報	「お知らせシェア」（271ページ）で登録している機器の情報を表示します。

ご注意

- 「登録機器一覧（子機）」、「登録機器一覧（親機）」、「アドレス帳全件受信」、「お知らせシェア」をお気に入りメニューに登録した場合、Bluetooth機能がOFFのときはお気に入りメニューから操作できません。
- Bluetoothメニュー画面の項目をお気に入りメニューへ登録した場合、項目の子機／親機モードは操作時点でのモードになります。

Bluetooth®機器と接続する

本機とBluetooth機器を接続します。
Bluetooth機器側の操作については、Bluetooth機器の取扱説明書をご参照いただくか、各メーカーへお問い合わせください。

■子機モードで接続する場合

Bluetoothメニュー画面で

1 **（[4]「親機モードへ切り替え」／「子機モードへ切り替え」で子機モードに設定*1 ▶ [2]「ON／OFF（子機）」 ▶ [1]「ON」）*2**

*1：確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作します。
*2：Bluetooth機能（子機モード）がONになっている場合は操作不要です。

2 **Bluetooth機器側のBluetooth機能をONにする**

3 **[1]「登録機器一覧（子機）」を押す**

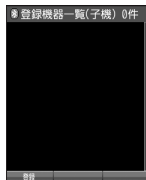
4 **[📖]【登録】 ▶ Bluetooth機器で接続の操作をする**

2分以内に登録してください。

5 **[1]「はい」を押す**

Bluetooth機器の詳細情報が表示されます。

登録機器一覧（子機）画面

Bluetooth®の使いかた

■ 親機モードで接続する場合

Bluetoothメニュー画面で

1 **（4「親機モードへ切り替え」／「子機モードへ切り替え」で親機モードに設定[*1] ▶ 2「ON／OFF（親機）」 ▶ I「ON」）[*2]**

[*1]：確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作します。
[*2]：Bluetooth機能（親機モード）がONになっている場合は操作不要です。

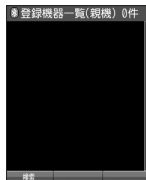
2 **Bluetooth機器側のBluetooth機能をONにする**

3 **I「登録機器一覧（親機）」を押す**

登録機器一覧（親機）画面

4 **Bluetooth機器を検索可能な状態にする ▶ 【検索】**

検索は最大で10秒間行われます。

5 **接続する機器を選択し、■【接続】**

お知らせ

- Bluetoothで接続中の機器には、登録機器一覧画面に「（ブルー）」が表示されます。接続を切断すると、アイコンが消えます。正しく接続が切断されていない場合は、「（グレー）」が表示されます。
- 登録機器一覧に表示される接続機器の件数は以下のとおりです。
  - ・子機モード：4件まで
  - ・親機モード：20件まで
- 親機モードで検索して、機器が新しく見つかった場合は接続機器検索の一覧画面に「NEW」が表示されます。
- 登録機器の一覧画面、検索結果の一覧画面には、以下の機器種別が表示されます。

アイコン	機器種別	アイコン	機器種別
	ヘッドセット機器		携帯電話
	ハンズフリー機器		カーナビ
	パソコン		その他

- Bluetooth機能をONにしているときは、ディスプレイに以下のアイコンが表示されます。

アイコン	説明	アイコン	説明
	子機モードで接続済み		親機モードで接続済み
	子機モードで未接続		親機モードで未接続

- 機器によってはパスキーの入力が必要な場合があります。パスキーの入力画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。本機のパスキーを入力する場合は、「0000」を入力してください。
- パスキーは約30秒以内に入力してください。
- 接続したBluetooth機器は「登録機器一覧」に登録されます。
  登録されたBluetooth機器と再度接続するには、登録機器の一覧画面で機器を選択し、■【接続】を押します。はじめにパスキーを入力して接続した機器も、「登録機器一覧」に登録されている場合はパスキーを入力する必要はありません（接続する機器によっては、毎回パスキーの入力が必要な機器もあります）。

待受画面でBluetooth®機能をON／OFFにする

待受画面でBluetooth機能をON／OFFにするには、以下の操作を行います。

待受画面で **＊を長く（1秒以上）押す**

お知らせ

- 本機にBluetooth機器が登録されている場合は、Bluetooth機能をONにすると前回接続した機器と接続します。

接続機器の操作をする

登録機器一覧画面のメニューから各種操作ができます。

登録機器の一覧画面で　⌂【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 切断	▶ 1「はい」を押す 接続している機器との通信を切断します。 機器と接続していないときは表示されません。
2 削除	▶ 1「1件」または 2「全件」 一覧にある機器を削除します（「各機能の情報を削除する」253ページ）。
3 詳細情報	選択した機器の名称、種別、アドレス、対応サービス（プロファイル）、電話番号（子機モードの場合のみ）が表示されます。

ご注意

- 機器が登録されていない場合は、⌂【メニュー】は表示されません。

Bluetooth®を利用した通話操作をする

本機をBluetooth機器と接続して通話することができます。

お知らせ

- 接続できる機器は1台です。

Bluetooth®通話する（子機モード）

接続した電話機（スマートフォンなど）の回線を利用して、本機で電話をかけたり（Bluetooth発信）、かかってきた電話を受けたり（Bluetooth着信）することができます。あらかじめ本機を子機モードで接続してください（「Bluetooth®機器と接続する」266ページ）。

■ 電話をかける場合

1. **本機で発信操作をする ▶ 2「Bluetooth発信」**
2. **接続した電話機（スマートフォンなど）、または本機で終話操作をする**

■ 電話を受ける場合

1. **本機で応答操作をする**
2. **接続した電話機（スマートフォンなど）、または本機で終話操作をする**

ご注意

- Bluetooth通話をする場合でも、本機で操作ロック（211ページ）の「ダイヤル発信」が「禁止」に設定されているときは、電話をかけるときに暗証番号を入力する必要があります。また、「発信先限定」が「限定」に設定されているときは、「発信先一覧」（212ページ）に登録されている電話番号と完全一致、または前方一致する電話番号にのみ、電話をかけることができます。
- Bluetooth通話をする場合でも、本機で操作ロック（211ページ）の「アドレス帳閲覧」が「禁止」、または管理者ロックの「アドレス帳の閲覧を許可」（227ページ）が「許可しない」に設定されていると、アドレス帳に登録した電話番号から電話がかかってきても、アドレス帳に登録した名前は表示されません。
- 電話機（スマートフォンなど）側でロック機能などにより制限をしていても、本機でBluetooth発信／着信ができる場合があります。
- Bluetooth通話では、以下の機能はご利用になれません。
  - ・マナートーク
  - ・しっかリンク
  - ・プッシュ信号の送出（HSP接続時のみ）
  - ・音声メモの録音／再生／削除
  - ・伝言メモの応答／再生／削除
  - ・Myボイスメモの再生
  - ・本機での着信拒否
  - ・サービス問合せ
  - ・LI機能の利用

●Bluetooth着信の場合でも、イヤホン利用中に「イヤホン自動応答秒数」で設定した時間が経過すると、自動的に電話を受けます。
●電話機（スマートフォンなど）でリモートロックのコマンドを受信しても、本機にはリモートロックはかかりません。
●電話機（スマートフォンなど）への転送電話も本機で受けることができます。ただし、転送元の電話番号を表示することはできません。

お知らせ

●接続中の電話機（スマートフォンなど）で発着信があった場合、本機でも動作画面が表示されます。このとき、電話機（スマートフォンなど）によっては、電話機（スマートフォンなど）側での通話になる場合があります。
●通話する機器（本機または電話機（スマートフォンなど））を切り替える場合は、電話機（スマートフォンなど）側で切り替え操作をしてください。
●Bluetooth通話の場合、通話中の機器からのみ音が聞こえます。
●Bluetooth通話中は画面に「 」が表示されます。
●Bluetooth通話の履歴は本機の履歴画面でも表示されます。履歴画面では「 」が表示されます。
●Bluetooth通話中にPHS電話番号に着信があったときは、[ ]【PHS切替】で電話を受けることができます。また、[ ]【拒否】で着信を拒否することができます。
●PHS回線で通話中にBluetooth着信があったときは、[ ]【Bluetooth切替】でBluetooth着信の電話を受けることができます。また、[ ]【拒否】で着信を拒否することができます。
●Bluetooth通話でも184発信、186発信ができます。
●Bluetooth着信中は、PHS回線での着信とほぼ同様の操作（46ページ）ができます。
●Bluetooth着信中は、アドレス帳データの「着信設定」で設定した内容で動作します。

ヘッドセット／ハンズフリー機器で通話する（親機モード）

本機の回線を利用して、接続したヘッドセット／ハンズフリー機器で通話することができます。あらかじめ本機を親機モードで接続してください（「Bluetooth®機器と接続する」266ページ）。詳しい操作方法については、ヘッドセット／ハンズフリー機器の取扱説明書をご参照いただくか、各メーカーへお問い合わせください。

■電話をかける場合

1 接続したヘッドセット／ハンズフリー機器で発信操作をする

2 接続したヘッドセット／ハンズフリー機器、または本機で終話操作をする

■電話を受ける場合

1 接続したヘッドセット／ハンズフリー機器で応答操作をする

2 接続したヘッドセット／ハンズフリー機器、または本機で終話操作をする

ご注意

●ヘッドセット／ハンズフリー機器で通話中、本機では音量の変更ができません。ヘッドセット／ハンズフリー機器から操作してください。

お知らせ

●ヘッドセット／ハンズフリー機器と接続中は、通話機器として選択している機器（本機、またはヘッドセット／ハンズフリー機器）からのみ音が聞こえます。
●通話中に以下の操作を行うと、通話する機器を切り替えることができます。選択した機器からのみ音が聞こえます。

通話中に[■] ▶「通話切り替え」を選択し、[■]【選択】 ▶ [1]「本機」／[2]「接続先」

●本機側で発信操作／応答操作をした場合、ヘッドセット／ハンズフリー機器で通話ができない場合があります。ヘッドセット／ハンズフリー機器で通話するには、本機側で切り替え操作をしてください。
●ミュート中に「通話切り替え」で接続先を切り替えても、ミュートは解除されません。

アドレス帳データをBluetooth®で送受信する

電話機（スマートフォンなど）と接続して、アドレス帳データを受信して本機に登録したり、相手に送信したりすることができます。あらかじめ電話機（スマートフォンなど）と接続してください（「Bluetooth®機器と接続する」266ページ）。子機モード、親機モードのどちらでも送受信することができます。

ご注意

- アドレス帳データを1件ずつ送受信することはできません。
- 操作ロック（211ページ）の「アドレス帳閲覧」が「禁止」に設定されていても、Bluetoothでアドレス帳データの受信・登録をすることができます。
- 管理者ロックの「アドレス帳の編集を許可」（223ページ）または「アドレス帳の閲覧を許可」（227ページ）が「許可しない」に設定されているときは、アドレス帳データを受信することができません。
- 送受信できるデータ容量は最大4Mバイトです。
- アドレス帳データ送受信中は、以下の機能の指定時刻が経過しても、起動しません。アドレス帳データ送受信完了後に起動します。
  - ・アラーム
  - ・スケジュールアラーム
  - ・TODOアラーム
  - ・Java™自動起動

Bluetooth®で受信する

Bluetoothメニュー画面で

1 **5 「アドレス帳全件受信」**

電話機（スマートフォンなど）側で画面の指示に従って操作します。
以下の項目から選択します。

1 追加登録	受信したアドレス帳データを本機に追加登録します。
2 上書き登録	**▶ 1 「はい」 ▶ 暗証番号を入力** 本機に登録済みのアドレス帳データを削除して、受信したアドレス帳データを上書き登録します。上書き登録した場合、同時にプロフィールも上書きされます。
3 登録しない	受信したデータを破棄します。

ご注意

- 受信できるアドレス帳データの件数は、最大1001件です。

お知らせ

- 受信したアドレス帳データがシークレット登録されている場合、本機でもシークレット登録されます。
- 受信したアドレス帳データの件数が、本機で受信できる最大件数の1001件を超えた場合、上限を超えたアドレス帳データは破棄されます。
- 登録できないアドレス帳データが含まれていた場合は、登録できた件数、登録できなかった件数が表示されます。

Bluetooth®で送信する

相手からの送信要求受信後

1 **1 「はい」を押す**

2 **暗証番号を入力**

ご注意

- 相手側の機器がアドレス帳全件受信要求できる機器の場合のみ、アドレス帳データを送信できます。
- 本機で待受画面が表示されていないときは、相手から送信要求を受信できません。
- アドレス帳データに登録された画像データは送信されません。

スマートフォンのメール受信通知を本機にもお知らせする（お知らせシェア）

本機とスマートフォンを接続し、スマートフォンでメール受信通知があったときに、本機にも通知があったことをお知らせします。あらかじめ本機のBluetooth機能をONにしてください（「Bluetooth®のメニューを使う」265ページ）。なお、子機モード、親機モードのどちらでも「お知らせシェア」を利用することができます。

ご注意

- メール新着情報が本機で表示されても、エモーションメッセージは表示されません。

お知らせ

- 本機とスマートフォンを接続するためには、スマートフォンに専用アプリをインストールする必要があります。専用アプリの詳細については、下記のURL、またはQRコードからご覧いただけます。

  http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/wx07k/

※QRコード対応機器で読み取りをしてください。

スマートフォンを登録して接続する

Bluetoothメニュー画面で

1 **[↕]で「お知らせシェア」を選択し、[⌂]【メニュー】 ▶ [3]【登録】**

2 **スマートフォンで接続の操作をする**

3 **[I]「はい」を押す**

お知らせ

- 機器によってはパスキーの入力が必要な場合があります。パスキーの入力画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。本機のパスキーを入力する場合は、「0000」を入力してください。
- パスキーは約10秒以内に入力してください。

■ 登録したスマートフォンと接続する

本機に登録したスマートフォンと接続します。

Bluetoothメニュー画面で **[6]「お知らせシェア」を押す**

お知らせ

- 接続を解除するには、以下の操作を行います。
  Bluetoothメニュー画面で[6]「お知らせシェア」 ▶ [I]「はい」

データ通信の使いかた

データ通信の準備をする

パソコンと本機をUSBケーブル（別売）で接続してデータ通信をするために必要なものは、以下のとおりです。

・USBケーブル（USB（A）オス－USB（Micro-B）オス）
・USB端子を備えたノートパソコンなど各種情報端末
・通信ソフト

データ通信について

本機で利用できるデータ通信方式は、以下の方式があります。

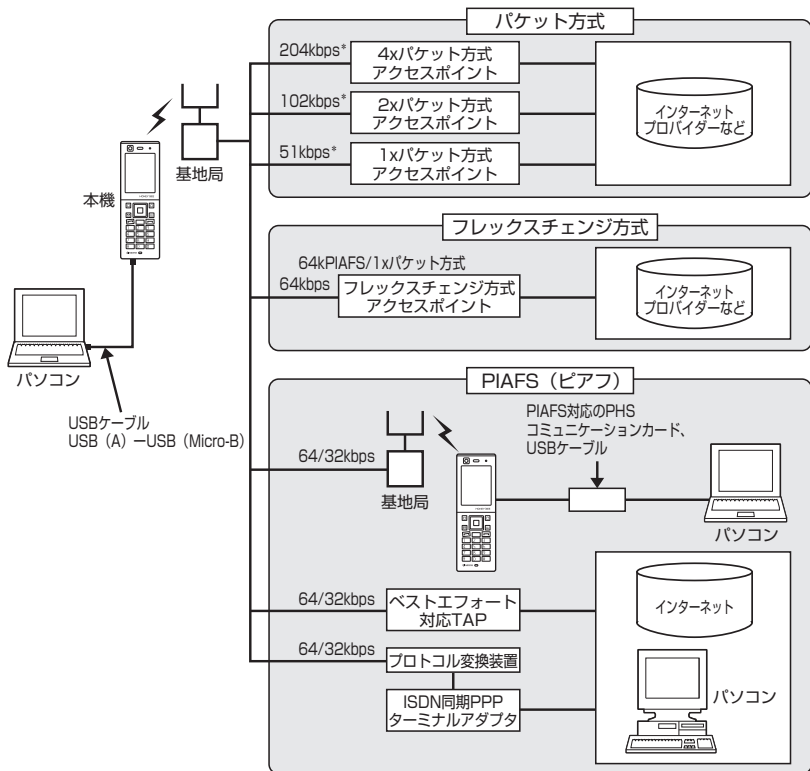
<table>
<tr><th colspan="2">通信方式</th><th>最大通信速度</th><th>説明</th><th>付加番号</th></tr>
<tr><td colspan="2">4xパケット方式</td><td>204kbps*</td><td rowspan="3">ウィルコムが提供する､パケット通信方式です（W-OAM対応）。情報をパケットに分割して、パケット単位で情報をやりとりする方式です。
数分程度電波が弱くなったり途切れたりしても、できるだけ回線を維持し、より信頼性の高い通信環境を実現します。
ご利用になるには、ウィルコムの4x／2x／1xパケット方式に対応した料金コースにご契約いただき、アクセスポイントに接続してください。</td><td>##64</td></tr>
<tr><td colspan="2">2xパケット方式</td><td>102kbps*</td><td>##64</td></tr>
<tr><td colspan="2">1xパケット方式</td><td>51kbps*</td><td>##61</td></tr>
<tr><td colspan="2">フレックスチェンジ方式</td><td>64kbps</td><td>ウィルコムが提供する、1xパケット方式と64kPIAFS（ベストエフォート方式）の通信方式を、送受信されるデータ量や通信状況に応じて自動的に切り替える方式です。安定した速度を得ることができるため、より快適にデータ通信をご利用できます。ご利用になるには、ウィルコムのフレックスチェンジ方式に対応した料金コースにご契約いただき、専用のアクセスポイントに接続してください。</td><td>##7</td></tr>
<tr><td rowspan="2">64kPIAFS</td><td>ベスト
エフォート
方式</td><td>64kbps</td><td>ウィルコムが提供する、データ通信方式です。基地局の利用状況など、通信環境に対応して64／32kbpsの通信速度を選択し、切れにくい通信環境を実現します。</td><td rowspan="2">##4</td></tr>
<tr><td>ギャランティ
方式</td><td>64kbps</td><td>64kbps固定でのデータ通信方式です。64kbpsの通信が確保できない場合は切断します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">32kPIAFS</td><td>32kbps</td><td>PHSの通信標準規格の通信方式です。</td><td>##3</td></tr>
</table>

＊：W-OAM対応地域における最大通信速度となります。
　非対応地域では、それぞれ以下のようになります。
　4xパケット方式：128kbps
　2xパケット方式：64kbps
　1xパケット方式：32kbps

ご注意

● パケット方式を使用する場合は、「発信者番号通知」（44ページ）を「ON」に設定してください。
● パソコンへのメールソフトの設定、ダイヤルアップの設定につきましては、各プロバイダーにお問い合わせください。
● PIAFS方式で使用する場合でも、プロバイダーによっては「発信者番号通知」（44ページ）を「ON」に設定する必要があります。
● ダイヤルアップ用の電話番号の最後に、必ずご利用の通信方式に合わせた付加番号を入力してください。
● 管理者ロックの「USB接続時の通信を許可」（226ページ）が「許可しない」に設定されているときは､USBケーブル（別売）を用いたデータ通信を利用することができません。
● Bluetooth通話中／発信中／着信中はデータ通信を利用することができません。

お知らせ

● W-OAMとは、電波状況に応じて、最適な変調方式を自動的に選択する無線技術です。

＊：W-OAM対応地域における最大通信速度となります。
非対応地域では、それぞれ以下のようになります。
4xパケット方式：128kbps
2xパケット方式：64kbps
1xパケット方式：32kbps

お知らせ

● PIAFSとは、PHS Internet Access Forum Standardの略で、PHSでデータ通信を行う場合の標準規格です。
● bpsとは、Bits Per Secondの略で、データ通信で送る情報量の単位です。1秒間に何ビットのデータを送ることができるかを示します。
● 無線FAX、無線モデム、無線インターネットには対応していません。

64kPIAFSの通信方式を設定する（データ通信方式） 機能番号92

64kPIAFS通信の方式を、「ベストエフォート型」と「ギャランティ型」から選択することができます。

お買い上げ時：「ベストエフォート型」

待受画面で ■ ▶ 9 ▶ 2 ▶ I **「ベストエフォート型」または 2 「ギャランティ型」**

お知らせ

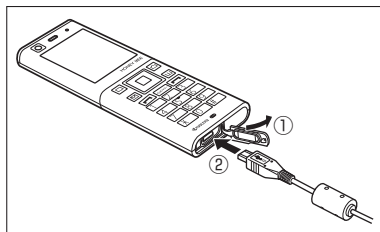
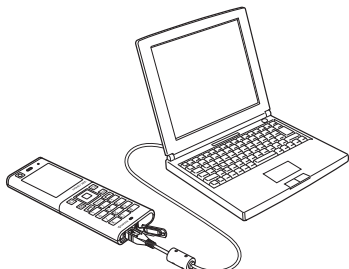
- ウィルコムと契約をされている場合は、I「ベストエフォート型」に設定してください。
- ウィルコム以外の事業者と契約をされている場合は、各事業者の通信方式を確認してください。

本機とパソコンを接続する

データ通信をするために本機とパソコンをUSBケーブル（別売）で接続します。USBドライバは、京セラホームページ（http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/）からダウンロードし、あらかじめパソコンにインストールしてください。

1 パソコンの電源を入れる

2 本機を待受画面にし、本機とパソコンをUSBケーブルで接続する

接続が完了し、USBモードの選択が可能な状態になったときは「ピポ」という確認音が鳴ります。

外部接続端子のカバーを①の方向に開き、②の方向にUSBケーブルをまっすぐ差し込んでください。

3 本機で I 「モデム」を押す

4 パソコンの操作を行う

ご注意

- USBケーブルを本機に差し込むときは、向きに注意して、必ずコネクタ部分を持ってまっすぐ差し込んでください。また、取りはずすときはコード部分を引っ張らないで、必ずコネクタ部分を持って抜いてください。
- USBケーブルで本機とパソコンを接続するときは、パソコンの高温排気が本機にあたらないように、パソコンと本機を離してください。
- すでに本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、マスストレージとしての利用やデータ転送を行っている場合、または手順3で機能を選択しなかった場合にモデムとして利用するときは、以下の操作を行います。
  （▶ パソコンからUSB切断の操作をする）* ▶ USBケーブルを本機から抜く ▶ 手順2～3の操作をする
  *：マスストレージ接続中の場合に操作します。
- 管理者ロックの「USB接続時の通信を許可」（226ページ）が「許可しない」に設定されているときは、USBケーブルを用いたデータ通信を利用することができません。

お知らせ

- USBケーブルを取りはずすときは、パソコンからUSB切断の操作をした後に、USBケーブルを本機から抜いてください。
- ご使用になるパソコンなどの詳しい設定や操作については、パソコンなどに付属の取扱説明書をお読みください。

発信する

待受画面で　**本機とUSBケーブル（別売）で接続したパソコンなどで、データ通信の発信操作を行う**

・本機のディスプレイに通信方式の種別がアイコン文字で表示されます。
表示されるアイコンは以下のとおりです。

アイコン	方式
PT	パケット方式
FC	フレックスチェンジ方式

アイコン	方式
64 BE	64kPIAFS（ベストエフォート型）
64 GR	64kPIAFS（ギャランティ型）
32 PF	32kPIAFS

・アクセスポイントに接続すると、本機のディスプレイに通信時間が表示されます。データ通信を終了するには、パソコンからデータ通信を切断します。

ご注意

● 以下の状態でのご利用は通信切断の原因となりますので、ご注意ください。
・電波状態が悪い場所でのご利用
・移動しながらのご利用
● 以下の場合は、データ発信を利用することはできません。
・タイマーロック（208ページ）の設定によるダイヤルロック中のとき
・操作ロック（211ページ）の「データ発信」が「禁止」に設定されているとき
・管理者ロックの「USB接続時の通信を許可」（226ページ）が「許可しない」に設定されているとき

お知らせ

● [終話]を押しても、データ通信を切断することができます。
● 確実にデータ通信を行うため、データ通信を始める前に本機のバッテリー残量が十分であることを確認してください。
● 分計発信をするときは、電話番号の最後に「,01」を入力します（「料金分計サービスについて（お申し込み必要）」281ページ）。
例：「03-△△△△-△△△△##4,01」
なお、データ通信での分計発信は、PIAFSのみ対応となります。
● データ通信をしたときの電話番号は、発信履歴には記憶されません。
● 通信設定やデータ通信の発信操作は、使用する通信ソフトにより異なります。詳しくは、通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
● データ通信の通信速度は、接続する機器や通信状況によって変わることがあります。
● 以下の状態でのご利用は通信速度が遅くなる場合があります。
・電波や回線の状態が悪い場合。
・パソコンの通信設定が遅い場合。パソコンの設定を確認してください。
・ディスプレイに「パケット」、「32kPIAFS」、「64kPIAFS BE」、「64kPIAFS GR」と表示されていても、相手のデータ通信速度が遅い場合、実際の通信速度は遅くなります。

着信する

データ通信中に　パソコンで着信の操作を行う

・本機のディスプレイに「データ着信」と表示されます。
　データ通信を終了するときは、パソコンからデータ通信を切断します。

ご注意

- [発信キー]を押して応答することはできません。
- 管理者ロックの「着信をアドレス帳内の番号に限定」（223ページ）が「限定する」に設定されているときは、アドレス帳に登録されていない電話番号からのデータ着信を受けることができません。
- 管理者ロックの「USB接続時の通信を許可」（226ページ）が「許可しない」に設定されているときは、着信しますが応答することができません。

お知らせ

- [終話キー]を押しても、データ通信を切断することができます。
- アドレス帳に登録されている電話番号から着信があったときは、登録名と着信番号が表示されます。ただし、以下の場合では、アドレス帳に登録されている電話番号から着信があった場合でも、登録名は表示されず、着信番号のみが表示されます。
  - ・シークレットモード（213ページ）が「OFF」、および該当するアドレス帳データの「シークレット設定」（65ページ）が「ON」に設定されているとき
  - ・操作ロック（211ページ）の「アドレス帳閲覧」が「禁止」に設定されているとき
  - ・管理者ロックの「アドレス帳の閲覧を許可」（227ページ）が「許可しない」に設定されているとき
- 電話をかけてきた相手が発信者番号を非通知にしているときや、公衆電話からの発信のときなどは、以下のように表示されます。

表示内容	非通知理由
ユーザ非通知	相手が番号通知を拒否している
通知不可能	番号通知ができないエリアや電話機からかけている
公衆電話発信	公衆電話からかけている

- データ通信の着信はデータ通信の発信とは異なり、「タイマーロック」が設定されていても、着信することができます。
- データ通信を着信したときの電話番号は、着信履歴に記憶されます。

留守番電話サービスについて（お申し込み必要）　機能番号10

電源をOFFにしているときや、サービスエリア外にいるとき、また、エリア内にいてもすぐに電話に出られないときや通話中のときに、ウィルコムの「留守番電話センター」がお客様に代わってメッセージをお預かりするサービスです。ご利用いただくにはあらかじめお申し込みが必要です。お預かりしたメッセージは、本機の他に、プッシュ信号を送信できる一般加入電話や公衆電話からも聞くことができます。

●留守番電話サービスでは以下の条件にてメッセージをお預かりします。
　・メッセージの最大保存件数：20件
　・メッセージの最大録音時間：1件あたり約60秒
　・メッセージの保存期間：約73時間（保存操作を行うことで、さらに約73時間保存されます）
●お申し込み時は呼出回数7回（約20秒）で留守番電話センターにおつなぎします。
●呼出回数は1～15回まで選択することができます。
●「着信転送サービス」と同時に利用することはできません。
●詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。ウィルコムサービスセンターへのお問い合わせは、以下の操作を行います。
　待受画面で [■] ▶ [1] ▶ [0] ▶ [1]
　または
　待受画面で [1][1][6][発信]

ご注意

●本機の伝言メモ（48ページ）とは異なりますのでご注意ください。本機の伝言メモでは、サービスエリア外でメッセージを受け取ることはできません。
●留守番電話サービスでライトメールをお預かりすることはできません。
●留守番電話サービスをご利用いただくには、ウィルコムへお申し込みが必要です。

メッセージを確認する

留守番電話センターでメッセージをお預かりすると、ライトメールで本機に通知します。以下の手順でメッセージの有無を確認することもできます。

待受画面で　[1][4][1][発信] ▶ **数秒後、「ツー」という音を確認し、**[終話]

上記操作後、ディスプレイをご確認ください。メッセージをお預かりしているときには「センター留守電あり」と表示されます。

メッセージを聞く

■本機からメッセージを聞く場合

待受画面で ■ ▶ 1 ▶ 0 ▶ 2 ▶ **ガイダンスに従って操作する**

または

待受画面で ＊ 9 3 1 発信 ▶ **ガイダンスに従って操作する**

お知らせ

- 「センター留守電あり」と表示されているときは、以下の手順でもメッセージを聞くことができます。
  待受画面で⌂【留守電を聞く】 ▶ 発信または■【発信】
- メッセージを聞く前に、だれからのメッセージかを確認するには、以下の手順で行います（発信者番号読み上げサービス）。
  待受画面で＊ 9 3 1 1 発信
- メッセージ再生時には利用料がかかります。

■一般電話や公衆電話からメッセージを聞く場合

0077-780-931に電話をかける ▶ ガイダンスに従って操作する

本機の電話番号と、留守番電話サービスの暗証番号の入力が必要です。

ご注意

- ここで入力する暗証番号は、ウィルコムであらかじめご登録いただく番号です。本機の暗証番号とは異なります。
- プッシュ信号を送信できる電話機以外では、メッセージを聞くことはできません。

留守番電話サービスの設定を変更する

留守番電話サービスの各種設定を変更します。受付時間は5：00〜24：00（年中無休）です。

■本機から設定を変更する場合

待受画面で ■ ▶ 1 ▶ 0 ▶ 3 ▶ **ガイダンスに従って操作する**

または

待受画面で 1 4 3 発信 ▶ **ガイダンスに従って操作する**

■一般電話や公衆電話から設定を変更する場合

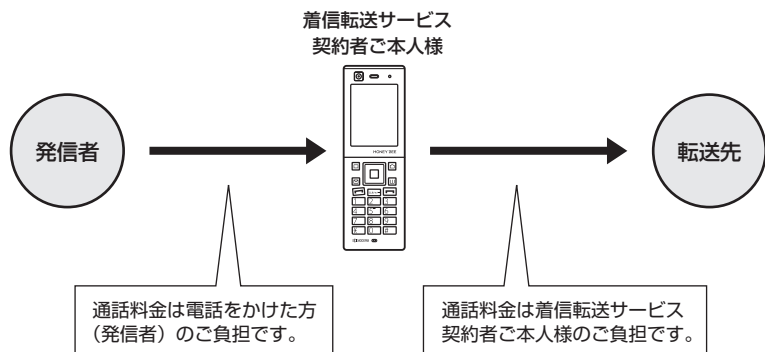
0077-776に電話をかける ▶ ガイダンスに従って操作する

着信転送サービスについて（お申し込み不要）

電源をOFFにしているときやサービスエリア外にいるとき、または通話中のときに、かかってきた電話をほかの電話に転送するサービスです。転送先は他のウィルコム電話機や一般電話、携帯電話などを設定できます。
※ご利用には、本機からのお客様ご自身での設定が必要です。

- 海外への転送には対応しておりません。
- 「留守番電話サービス」と同時に利用することはできません。
- 一部、転送先に指定できない電話機があります。
- 転送された電話の発信者番号および、転送元のウィルコムの電話番号を、転送先の電話機で表示します。
- 転送先までの通話料金はお客様に負担していただくことになります。
- 4x／2x／1xパケット方式、フレックスチェンジ方式で接続中は、転送サービスを利用できません。
- 詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

お知らせ

- 留守番電話サービスと同様の番号にダイヤルして設定を変更できます（「留守番電話サービスの設定を変更する」279ページ）。

料金分計サービスについて（お申し込み必要）

ウィルコムでは、通話料金の請求先を2ヶ所に分けることができる「料金分計サービス」を行っています。ビジネスとプライベートの使い分けなどにご利用ください。料金分計サービスを使わない通話料金はご契約者（主計先）への請求となりますが、料金分計サービスを使った通話料金は、あらかじめ登録した分計先への請求となります。ご利用にはあらかじめお申し込みが必要です。

●月額基本料金、付加サービス使用料金などは、主計先に請求されます。
●料金分計の設定は1回の通話ごとに解除されます。
●詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

ご注意

● 料金分計サービスをご利用いただくには、ウィルコムへお申し込みが必要です。

料金分計で電話をかける

例：電話番号を入力して電話をかける場合

待受画面で **電話番号を入力 ▶ （[📖]【ダイヤル画面】）* ▶ [⌂]【メニュー】 ▶ 「分計発信」、「184分計発信」、または「186分計発信」を選択し、[■]【選択】**

＊：「すぐ文字」（63ページ）が「ON」に設定されているときに操作します。

通話が終わったら、[⌒]を押します。料金分計設定はこの通話のみで、次回以降利用する場合は同様に分計発信の操作をする必要があります。
料金分計で電話をかける頻度が高い電話番号は、あらかじめアドレス帳に登録し、分計設定を「ON」に設定しておくと便利です（「アドレス帳データの各項目を登録する」64ページ）。

ご注意

● 料金分計サービスをお申し込みでない場合は、設定しても料金分計サービスはご利用になれません。
● 以下の機能では、料金分計サービスをご利用になれません。
　・ライトメール
　・パケット方式でのデータ通信
　・WILLCOMへの接続
　・国際ローミングモードでの通話
● ウィルコム以外の事業者に登録すると、その事業者の付加サービスが受けられない場合があります。

お知らせ

● 料金分計サービスは、以下の場合などにもご利用が可能です。
　・アドレス帳やダイヤルメモから電話をかけるとき
　・発信履歴や着信履歴から電話をかけるとき
　・受信メールやその他の内容に含まれる電話番号を利用して電話をかけるとき
● 分計発信時にはディスプレイの「📶」が水色に表示されます（「ディスプレイの見かた」28ページ）。

国際ローミングについて（お申し込み必要）

ウィルコムに別途国際ローミング契約をお申し込みになると、本機が台湾やタイでも使用できるようになります（「国際ローミングを利用する（お申し込み必要）」250ページ）。利用できる「対応エリア」、「地域」、「国」なども含め、詳しくは、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

最新のソフトウェアをダウンロードして使う（ソフトウェア更新開始）　機能番号71

本機のソフトウェアがバージョンアップされたり、新しいサービスが追加された場合に、最新のソフトウェアをダウンロードして、本機のソフトウェアを更新できます。ソフトウェアのダウンロードやソフトウェアの更新が必要かどうかを確認するためには、オンラインサインアップ（無料）が必要です（「オンラインサインアップをする」80ページ）。

ソフトウェア更新は、本機の電源をいったんOFFにし、再度ONにしてから行ってください。

待受画面で　■ ▶ 7 ▶ I ▶ ■【OK】

すでにソフトウェアが最新の場合は、「更新の必要はありません」と表示されます。

ご注意

- ソフトウェアの更新にかかわる情報料、通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新には時間がかかることがあります。
- ソフトウェアの更新中は、その他の操作は行えません。「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。
- 電波状態を確認してから更新を開始してください。電波の受信状態が悪い場所では、更新に失敗することがあります。また、ソフトウェアの更新中は、できるだけ場所の移動をしないでください。
- ソフトウェアの更新中は、バッテリーをはずさないでください。
- ソフトウェアを更新しても、本機に登録された各種データ（アドレス帳、メールの履歴、静止画／動画など）や各種情報は変更されません。
- ソフトウェア更新を行う前には、必ず各種データのバックアップを行ってください。
- 十分に充電してから更新を開始してください。バッテリー残量が「 」のときのみ更新できます。
- ソフトウェアの更新に失敗したり中止したときは、再度更新をやり直してください。また、ソフトウェアの更新に失敗した場合、本機は使用できなくなることがあります。本機が使用できなくなった場合は、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

ソフトウェア更新が必要であることを自動でお知らせする（ソフトウェア更新通知）　機能番号72

ソフトウェアの更新が必要かどうかを定期的に自動で確認してお知らせするように設定します。

お買い上げ時：「通知する」

待受画面で　■ ▶ 7 ▶ 2 ▶ I「通知する」

ソフトウェア更新が必要な場合は「更新が必要です」と表示されます。ソフトウェアの更新を行ってください。ソフトウェア更新を行わなかった場合は、待受画面に「ソフトウェア更新をしてください」のアイコンが表示されます。

ご注意

- 「通知しない」に設定した場合は、ソフトウェア更新が必要なときでも、待受画面に「ソフトウェア更新をしてください」のアイコンは表示されません。

接続先URLを変更する（接続先URL設定）　機能番号73

ソフトウェアのダウンロードは、通常、京セラサイトに接続して行います。接続先が変更になった場合、接続先URLの設定を変更します。

お買い上げ時：
京セラサイト
「https://wx.kyocera.co.jp/ota/update.php」

待受画面で ■ ▶ 7 ▶ 3 ▶ **暗証番号を入力** ▶ **URLを変更し、■【登録】**

ご注意

- 通常、3「接続先URL設定」の変更は必要ありません。変更のご連絡があった場合のみ編集を行ってください。
- 誤って接続先URLを変更してしまった場合、以下の手順でお買い上げ時の接続先URLに戻すことができます。
  待受画面で■ ▶ 7 ▶ 3 ▶ 暗証番号を入力 ▶ ⌂【メニュー】 ▶ 7「リセット」 ▶ 1「はい」 ▶ ■【登録】

主な仕様

質量	約78g（バッテリー装着時）	
バッテリー質量	約16g	
サイズ（幅×高さ×厚さ）	約42×126.5×10.9mm（突起部を除く）	
連続待受時間	約590時間	
連続通話時間	約10時間	
ディスプレイ	2.0インチ／240×320ドット	
撮影素子	CMOS	
有効画素数	約31万画素	
Bluetooth機能	対応バージョン	Bluetooth 標準規格 Ver.2.1+EDRに準拠
	出力	Bluetooth 標準規格 Power Class 2
	対応プロファイル	HSP／HFP／PBAP／SPP*

*：本機では、SPPはお知らせシェア以外の用途には使えません。

ご注意

● 連続待受時間や連続通話時間は、充電状態や気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより半分以下になる場合があります。
● ディスプレイ／節電画面の設定やキーバックライト点灯時間の照明の設定によって、ご利用できる時間が短くなります。

バッテリーの交換

お買い上げ時にはバッテリーは装着されていません。また、交換する場合は必ず電源をOFFにしてください。

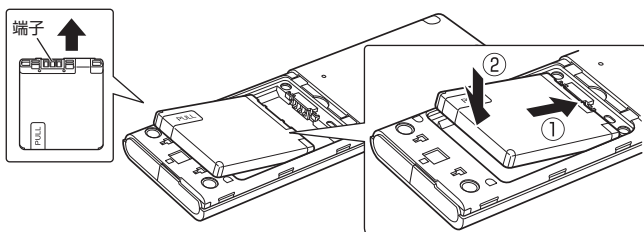
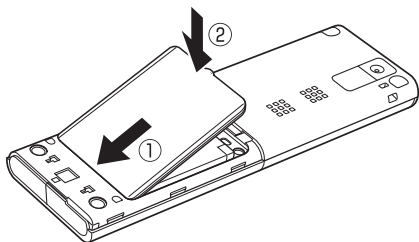
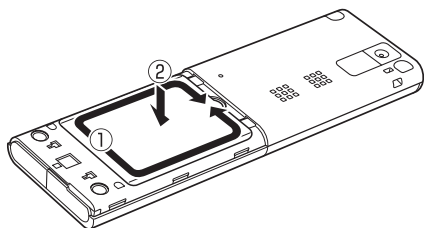
ご注意

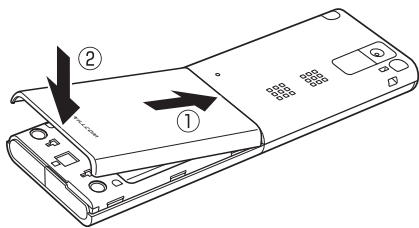
● バッテリーカバー（内フタ、外フタ）は浮かないように確実に取り付けてください。浮いた状態の場合は無理に押し込まず、再度取り付け直してください。バッテリーカバー（内フタ、外フタ）を確実に取り付けられていないと、水滴などが浸入し、故障の原因となります。
● 取り付け／取りはずしの際にバッテリーに無理な力を加えたり、無理に挿入しないでください。傷害、故障、破損の原因になります。
● PULLタブをバッテリーカバー（内フタ）にはさまないように、ご注意ください。

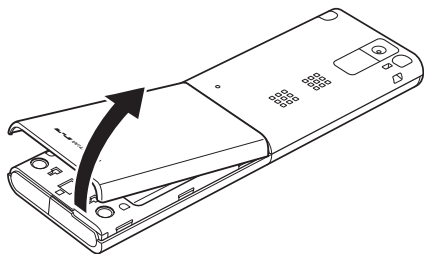
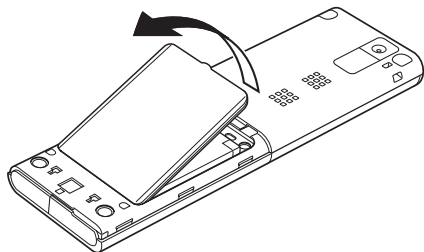
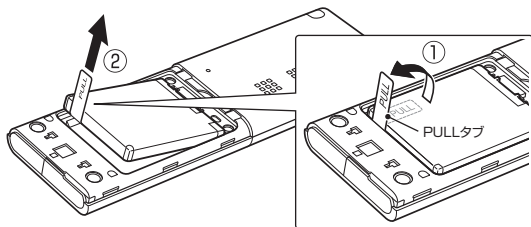
お知らせ

● バッテリーをお買い求めいただく際は、京セラホームページをご覧いただくか、京セラテクニカルサービスセンターへご連絡ください。

■バッテリーを取り付ける場合

1 バッテリーを図のように、①→②の順で矢印の方向へしっかりと押し込みます。

2 バッテリーカバー（内フタ）を図のように、①→②の順で矢印の方向へしっかりと押し込みます。

3 バッテリーカバー（内フタ）の外周を①の方向になぞり、②の方向にしっかり押さえ、完全に装着させます。

4 バッテリーカバー（外フタ）を図のように、本体へ①の方向へ差し込み、②の方向へ押します。

次ページへつづく ➡

■バッテリーを取りはずす場合

1 **本体のくぼみに指先（ツメ）をかけて、バッテリーカバー（外フタ）を矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。**

2 **バッテリーカバー（内フタ）のくぼみに指先（ツメ）をかけて､矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。**

3 **PULLタブを上に引きバッテリーを取りはずします。**

ご注意

●「PULLタブ」は、本機からバッテリーを取りはずすときに使用してください。
バッテリーのシールは、バッテリー本体から剥がさないでください。

故障とお考えになる前に

まず、以下のことをご確認ください。それでも改善されない場合は、京セラテクニカルサービスセンター（335ページ）へご連絡ください。

■本体について

症状	原因
電源が入らない。	● [終話]を長く（2秒以上）押していますか？（→34ページ） ●バッテリーは正しく取り付けられていますか？（→285ページ） ●バッテリーは十分に充電されていますか？（→33ページ）
電話がかけられない。	●電話番号が間違っていませんか（市外局番からダイヤルしていますか）？ ●「[圏外]」が表示されていませんか？（→28ページ） ●サービスエリア外、または電波の届きにくい場所にいませんか？ ● [発信]を押しましたか？（→40ページ） ●「タイマーロック」が設定されていませんか？タイマーロックを解除してください。（→208ページ） ●キーロックが設定されていませんか？キーロックキーを長押ししてロックを解除してください。（→39ページ） ●「操作ロック」の「ダイヤル発信」が「禁止」に設定されていませんか？「許可」に設定してください。（→211ページ） ●「操作ロック」の「アドレス帳閲覧」が「禁止」に設定されていませんか？「許可」に設定してください。（→211ページ） ●「操作ロック」の「スピードダイヤル」が「禁止」に設定されていませんか？「許可」に設定してください。（→211ページ） ●「リモートロック」がかかっていませんか？（→215ページ） ●「管理者ロック」が設定されていませんか？（→220ページ）
着信音が鳴らない。	●着信音量が「OFF」に設定されていませんか？（→176ページ） ●マナーモードが設定されていませんか？（→51ページ） ●「伝言メモ応答時間」が「00秒」に設定されていませんか？（→49ページ） ●安全運転モードが設定されていませんか？（→54ページ）
電話が着信できない。	●サービスエリア外、または電波の届きにくい場所にいませんか？ ●「着信拒否」が設定されていませんか？（→209ページ） ●電源が入っていますか？（→34ページ） ●「[圏外]」が表示されていませんか？（→28ページ） ●機種変更前のウィルコム電話機の電源が入っている場合、本機では、発信はできても着信ができないことがあります。機種変更前のウィルコム電話機の電源が切られているかご確認ください。
相手の声が聞こえない。	●イヤースピーカー（受話口）がシールなどでふさがれていませんか？ ●受話音量が最小になっていませんか？（→55ページ） ●サービスエリア外、または電波の届きにくい場所にいませんか？
自分の声が伝わらない。	●マイク（送話口）がシールなどでふさがれていませんか？ ●相手側の機器の受話音量が最小になっていませんか？ ●サービスエリア外、または電波の届きにくい場所にいませんか？
充電ができない。	●ACアダプタをコンセントに差し込んでいますか？（→33ページ） ●本機の外部接続端子部は汚れていませんか？ ●USB充電の場合、USBケーブル（別売）を接続しているパソコンに問題はありませんか？ ●「USB充電」が「OFF」に設定されていませんか？（→34ページ） ●充電可能な温度の範囲外になっていませんか？（→32ページ） ●バッテリー残量によっては充電ランプが点灯するまでに時間がかかる場合があります。ACアダプタ（AD01KC）を使用して30分以上充電し、充電ランプが点灯するかご確認ください。

症状	原因
バッテリーを利用できる時間が短い。	●圏外や電波の届きにくい場所でのご利用や、カメラやメール、インターネットなどのご利用が多い場合は、バッテリーの消耗が早くなる場合があります。 ●通常のご使用で利用時間が短い場合や膨らみが発生している場合はバッテリーの寿命です。交換してください。特に高温や低温環境では充電容量が少なくなって使用時間が短くなります。(→284ページ) ●「ランプ色設定」で「通話中」、「WEB起動中」、「Java™アプリ起動中」が「なし」以外に設定されていませんか？（→188ページ) ●「照明の明るさ」が「明るさ4」または「明るさ5」に設定されていませんか？(→192ページ) ●「WEB照明」、「メール照明」の「点灯時間」が「40秒」以上または「常時点灯」に設定されていませんか？（→192ページ) ●「その他照明」の「点灯時間」が「20秒」以上または「常時点灯」に設定されていませんか？（→192ページ) ●「キーバックライト点灯時間」が「10秒」以上に設定されていませんか？（→191ページ) ●ストラップや装飾シールなどでキーが押されていませんか？
画面表示が消える。	●「節電画面」で設定した節電時間後に節電画面になります。ただし、通話開始時は設定にかかわらず5秒後に節電画面になります。(→192ページ)

■Eメール／ライトメールについて

症状	原因
Eメールを作成しようとすると「！容量が不足しています。不要なメールを削除して下さい」と表示され、Eメールを作成できない。	●不要なメール（受信／送信／未送信／下書き）を削除し、Eメール作成に必要な空き容量を確保してください。(→103ページ)
Eメールを作成し送信しようとすると「！メールBOXがいっぱいです。メールを保存できません」と表示され、送信できない。また、送信待ち保存、下書き保存もできずに同じメッセージが表示される。	●添付ファイルを削除してから下書き保存した後、不要な受信メールを削除して空き容量を確保してください。空き容量を確保したら、下書き保存したEメールを編集して添付ファイルを追加後、送信してください。
Eメール（オンラインサインアップで取得したウィルコムのEメールアカウント）／ライトメールの送受信ができない。	●オンラインサインアップをされていますか？（→80ページ) ●PIAFS接続でのインターネットをご利用の間は、Eメール自動受信／ライトメール受信はできません。 ●オンラインサインアップで「蓄積」が「しない」に設定されていませんか？（→81ページ) ●「メール接続先」が「WILLCOM」に設定されていますか？（→105ページ)「WILLCOM」に設定されている場合、「Eメール送受信設定」の「受信メールアカウント」「Eメール」が「ON」に設定されていますか？（→105ページ) ●違うサーバーにアクセスしている可能性があります。もう一度、POPサーバーやSMTPサーバーの設定をご確認ください。(→107ページ) ●「操作ロック」の「メール」が「禁止」に設定されていませんか？（→211ページ) <WILLCOM経由の場合> ●オンラインサインアップが正しくされなかった可能性があります。オンラインサインアップをやり直してから、再度接続してください。(→80ページ)

症状	原因
プロバイダーメールの送受信ができない。	●プロバイダーとご契約をされていますか？ご契約されている場合、そのプロバイダーがWILLCOMに対応しているかご確認ください。 ●プロバイダーによっては、ウィルコム電話機で接続する場合に別途申し込みやご契約が必要な場合があります。詳しくは各プロバイダーへお問い合わせください。 ＜WILLCOM経由（本機単体）の場合＞ ●「操作ロック」の「メール」が「禁止」に設定されていませんか？（→211ページ） ●「メール接続先」が「WILLCOM」に設定されていますか？（→105ページ）「メール接続先」が「WILLCOM」に設定されている場合、「Eメール送受信設定」の「受信メールアカウント」で、ご自身で登録された「アカウント1」または「アカウント2」が「ON」に設定されていますか？（→105ページ） ＜プロバイダー経由（本機単体）の場合＞ ●「接続先／アカウント設定」の「アカウント設定」で「アカウント1」または「アカウント2」に、ご利用になりたいプロバイダーのアカウント情報が登録されていますか？（→108ページ）特に下記内容を確認してください。 ・「メールサーバー設定」の「受信サーバー（POP）」の設定と「サーバー詳細設定」の「POPポート番号」は正しいですか？（通常はポート番号「110」になります）（→107ページ） ・「メールサーバー設定」の「送信サーバー（SMTP）」の設定と「サーバー詳細設定」の「SMTPポート番号」は正しいですか？（→107ページ） ●「メール接続先」がご自身が登録された「接続先1」または「接続先2」に設定されていますか？（→105ページ）「メール接続先」が「接続先1」または「接続先2」に設定されている場合、「Eメール送受信設定」の「受信メールアカウント」で、ご利用になりたいプロバイダーのアカウントが「ON」に設定されていますか？（→109ページ） ●本機のダイヤルアップ設定（→141ページ）は正しいですか？ ・電話番号は、ご契約内容や接続方式によって変わりますので、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8ｘパケット方式には対応しておりません。 4x／2ｘパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##64」 1ｘパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##61」 フレックスチェンジ方式接続の場合：電話番号＋「##7」 64kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##4」 32kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##3」 ・正しいユーザー名を入力してください。 ・正しいパスワードを入力してください。 ・プロバイダーから指定があった場合は、詳細設定・プロキシ設定にその情報を入力してください。 詳しい設定方法については、各プロバイダーへお問い合わせください。 ＜パソコンでのデータ通信の場合＞ ●USBケーブル（別売）はきちんとパソコンに差し込まれていますか？（→274ページ） ●USBドライバをインストールしていますか？（→274ページ） ●本機の電源は入っていますか？（→34ページ） ●「操作ロック」の「データ発信」が「禁止」に設定されていませんか？（→211ページ） ●データ通信をする場合、「発信者番号通知」が「OFF」に設定されていませんか？プロバイダーによっては、「発信者番号通知」を「OFF」に設定しているとつながらない場合があります。（→44ページ） ●パソコンのダイヤルアップの設定項目は正しいですか？ ・電話番号は、ご契約内容や接続方式によって変わりますので、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8ｘパケット方式には対応しておりません。 4x／2ｘパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##64」 1ｘパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##61」 フレックスチェンジ方式接続の場合：電話番号＋「##7」 64kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##4」 32kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##3」 ・正しいユーザー名を入力してください。 ・正しいパスワードを入力してください。 ・プロバイダーから指定があった場合は、詳細設定・プロキシ設定にその情報を入力してください。 詳しい設定方法については、各プロバイダーへお問い合わせください。

次ページへつづく

症状	原因
プロバイダーメールの送受信ができない。	●データ転送またはUSBマスストレージを使用していませんか？データ転送またはUSBマスストレージを終了し本機とUSBケーブル（別売）を接続しなおしてから、本機で「モデム」を選択してください。（→274ページ） ●正常に接続された状態で、Eメールの送受信ができない場合は、本機の電源を入れ直してください。（→34ページ） ●パソコン環境によっては、常駐するアプリケーションを停止もしくは削除しないと接続できない場合があります。 ●パソコンに内蔵あるいは接続されたモデムなどのネットワーク装置と本機（USBケーブル接続）が競合している可能性があります。以下の設定をし、パソコンを再起動してください。 **「コントロールパネル」▶「システム」▶「ハードウェア」▶「デバイスマネージャ」「デバイスマネージャー」で競合しているモデムなどを「このデバイスを使わない」「無効」に設定** ●「 」が表示されていませんか？（→28ページ）
Eメール（オンラインサインアップで取得したウィルコムのEメールアカウント）の自動受信ができない。	●プロバイダーメールは自動受信できません。Eメール自動受信ができるのは、ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントのみになりますので、お客様ご自身で受信動作を行ってください。（→95ページ） ●ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントが自動受信できない場合は、以下の内容を確認してください。 ・オンラインサインアップで、「Eメール自動受信」が設定されていますか？（新着メール通知と同時に自動受信を申し込むことはできません）（→81ページ） ・「Eメール自動受信機能」が「ON」に設定されていますか？（→107ページ） ・着信拒否でウィルコムがサービスに利用する番号「070-696-1000」が設定されていませんか？（→209ページ） ●機種変更前のウィルコム電話機の電源が入っている場合は、電源を切ってください。
添付ファイルが削除されてしまう。	●「受信行数制限設定」が「ON」に設定されていませんか?「ON」に設定されている場合、受信する一通あたりのメールデータ量を行数で指定されますので、その設定よりも実際のデータ量が大きい場合に添付ファイルが削除される可能性があります。「OFF」に設定されている場合、Eメールの添付ファイルは約700Kバイトまで表示できます。（→106ページ） ●オンラインサインアップで、「添付削除」が「する」に設定されていませんか？「添付削除」を「しない」、または「ウィルコム・他社携帯電話／PHSから以外は削除する」に設定してください。（→81ページ）
添付ファイルが閲覧できない。	●画像サイズを確認してください。表示できる画像サイズは、1600ピクセル×1200ピクセルまでです。また、画像のファイル形式が違う場合、表示できないことがあります。（→96ページ）
受信メールが文字化けしている。	●携帯電話やPHS、またはパソコンなどから送信された絵文字は、メールサーバーによっては正常に送受信できない場合があります。（→327ページ） ●パソコンからメールを送信したときは文字化けする場合があります。パソコンのメール設定を確認してください。 ●対応していない絵文字が本文中にあると、文字化けする場合があります。送信者に絵文字を削除して再送信していただくよう依頼してください。
携帯電話やPHSへ画像付きメールを送信しても画像を見ることができない。	●受信できる画像が小さい画面サイズのみの携帯電話やPHSに、カメラで撮影した静止画を送信する場合、撮影した静止画を一度データフォルダに保存してください。データフォルダからその静止画を選択し、データ再生中のメニューから「画像変換」→「リサイズ」を選択すると、画像サイズが小さくなります。その静止画をメールに添付すると送信が可能です。（→169ページ）
オンラインサインアップができない（ユーザーネームが登録できない）。	●メールアドレスに以下のような不適当な入力をしていませんか？（→80ページ） ・「.（ドット）」などを入力していませんか？入力可能な文字は、半角英数字と「−（ハイフン）」、「_（アンダーバー）」です。 ・先頭にスペースが入っていませんか？ ・「@」より右側は入力しないでください。 ・頭文字は必ず英字にしてください。 ・3文字以下または21文字以上入力していませんか？ ●すでに登録されているユーザーネームは登録できません。 ●料金コースを「データパック」、「データパックmini」でご契約されていませんか？ご契約されている場合は契約内容の変更が必要になります。コースの変更はウィルコムへお問い合わせください。

症状	原因
エラーメールが返信されてくる。	●「MAILER-DAEMON」： 送信先のメールアドレスを間違えていませんか？
Eメールの本文が途中で切れてしまう。	●「受信行数制限設定」が「ON」に設定されていませんか？また、受信行数以上のメールを受信しようとしていませんか？（→106ページ）
「Eメールガトドキマシタ」のメールがくる。	●Eメール受信を行ってください。（→95ページ） ●ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントの新着メール通知です。このメールが不要な場合には、オンラインサインアップで「Eメール自動受信／新着メール通知」を「Eメール自動受信」または「しない」に設定してください。（→81ページ）
「ジュシンゲンドデス」のメールがくる。	●ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントの受信限度メール通知です。「Eメール削除設定」を「保存」に設定していませんか？（→106ページ） ●このメールが不要な場合には、オンラインサインアップで「受信限度メール通知」を「しない」に設定してください。（→81ページ）
Eメール（ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウント）にお知らせメールがくる。	●ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントのお知らせメールです。お知らせメールを受信しないようにするには、オンラインサインアップで「お知らせメール配信」を「希望しない」に設定してください。（→81ページ）
Eメール（ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウント）に未承諾広告メールがくる。	●未承諾広告メールを拒否するには、オンラインサインアップで「未承諾広告メール拒否」を「する」に設定してください。（→81ページ）

■インターネットのご利用について

症状	原因
インターネットに接続できない。	●「発信者番号通知」が「OFF」に設定されていませんか？プロバイダーによっては「発信者番号通知」を「OFF」に設定しているとつながらないことがあります。（→44ページ） ●「操作ロック」の「WEB」が「禁止」に設定されていませんか（→211ページ） <WILLCOM経由（本機単体）の場合> ●インターネットの「接続先設定」が、「WILLCOM」に設定されていますか？（→118ページ） <プロバイダー経由（本機単体）の場合> ●プロバイダーとご契約をされていますか？ご契約されていない場合は、ウィルコムが提供するプロバイダーサービス「PRIN」で設定することも可能です。 ●プロバイダーがWILLCOMに対応しているか確認してください。 ●プロバイダーによっては、ウィルコム電話機で接続する場合に別途お申し込みや契約が必要な場合があります。詳しくは各プロバイダーへお問い合わせください。 ●本機のダイヤルアップ設定（→141ページ）は正しいですか？ ・電話番号は、ご契約内容や接続方式によって変わりますので、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8ｘパケット方式には対応しておりません。 4x／2ｘパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##64」 1ｘパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##61」 フレックスチェンジ方式接続の場合：電話番号＋「##7」 64kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##4」 32kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##3」 ・正しいユーザー名を入力してください。 ・正しいパスワードを入力してください。 ・プロバイダーから指定があった場合は、詳細設定・プロキシ設定にその情報を入力してください。 詳しい設定方法については、各プロバイダーへお問い合わせください。 ●インターネットの「接続先設定」が「接続先1」または「接続先2」（お買い上げ時の設定）に設定をされていますか？（→118ページ）

次ページへつづく

症状	原因
インターネットに接続できない。	**<パソコンでのデータ通信の場合>** ●USBケーブル（別売）はきちんとパソコンに差し込まれていますか？（→274ページ） ●USBドライバをインストールしていますか？（→274ページ） ●本機の電源は入っていますか？（→34ページ） ●「操作ロック」の「データ発信」が「禁止」に設定されていませんか？（→211ページ） ●パソコンのダイヤルアップの設定項目は正しいですか？（→141ページ） ・電話番号は、ご契約内容や接続方式によって変わりますので、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8ｘパケット方式には対応しておりません。 4x／2ｘパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##64」 1ｘパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##61」 フレックスチェンジ方式接続の場合：電話番号＋「##7」 64kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##4」 32kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##3」 ・正しいユーザー名を入力してください。 ・正しいパスワードを入力してください。 ・プロバイダーから指定があった場合は、詳細設定・プロキシ設定にその情報を入力してください。 詳しい設定方法については、各プロバイダーへお問い合わせください。 ●データ転送またはUSBマスストレージを使用していませんか？データ転送またはUSBマスストレージを終了し本機とUSBケーブル（別売）を接続しなおしてから、本機で「モデム」を選択してください。（→274ページ） ●正常に接続された状態で、インターネット接続できない場合は、本機の電源を入れ直してください。（→34ページ） ●パソコン環境によっては、常駐するアプリケーションを停止もしくは削除しないと接続できない場合があります。 ●パソコンに内蔵あるいは接続されたモデムなどのネットワーク装置と本機（USBケーブル接続）が競合している可能性があります。以下の設定をし、パソコンを再起動してください。 **「コントロールパネル」▶「システム」▶「ハードウェア」▶「デバイスマネージャ」「デバイスマネージャー」で競合しているモデムなどを「このデバイスを使わない」「無効」に設定**
インターネットに接続したがWebページがうまく表示されない（本機単体）。	●パソコン向けのWebページでは、容量が大きすぎて表示できなかったり、途中で切れてしまう場合があります。 ●Java™を使ったWebページは表示できない場合があります。 ●URLを間違えていませんか？（→120ページ） ●以下の「オプション」（ブラウザの環境設定）を確認してください。 ・「画像」または「アニメーション」が「表示しない」に設定されていませんか？（→130ページ） ・「BGM」が「OFF」に設定されていませんか？（→130ページ） ・「Cookieモード」が「受け入れない」に設定されていませんか？（→131ページ） ・「JavaScript」または「テーブル」が「無効」に設定されていませんか？（→130ページ） ●パソコン向けのWebページでは、ブラウザを制限しているものもあり、表示できないことがあります。 ●「ユーザエージェント」を切り替えてみてください。（→131ページ） ●デスクトップモード時、左上部分に何も配置されていないWebページを表示していませんか？スクロールをしてみてください。 ●動画を使用しているWebページは表示できない場合があります。
i-mode,SoftBank（S!）,EZwebの専用Webページが閲覧できない。	●Webページ側で、専用端末以外からの接続を拒否するような設定をしている場合は閲覧できません。

■ガジェットについて

症状	原因
ガジェットプレーヤーが終了できない。	●ガジェットプレーヤーを終了するには、[終話]を押してください。
ガジェットの最大化が解除できない。	●ガジェットの最大化を解除するには、[メニュー]【最小化】または[クリア]を押してください。
ガジェットの動作が遅い。	●ガジェットによっては動作が遅くなる場合があります。
ガジェットが更新されない。	●更新しようとしているガジェットが登録中になっていませんか？登録中のガジェットは最新の状態に更新することはできません。更新する場合は、ガジェットの登録を解除してから行ってください。（→139、140ページ）
登録していたガジェットが表示されない。	●ガジェットの登録を解除していませんか？（→139ページ） ●「メモリリセット」／「完全消去＋初期化」を行っていませんか？「メモリリセット」／「完全消去＋初期化」でリセットすると、ガジェットプレーヤーに登録されたガジェット、および「ガジェット一覧」にインストールされているガジェットはお買い上げ時の状態に戻ります。（→214ページ）
ガジェットが「×」と表示される。	●ガジェットプレーヤーのメニューで「設定情報の削除」を行ってください。（→139ページ）ただし、「設定情報の削除」を行ったガジェットの情報（更新データや各種設定など）は削除されますので、ご注意ください。

■ディスプレイ表示

症状	原因
アドレス帳に登録している相手からの着信時（受信時）に、名前表示されない。	●アドレス帳に登録している相手のデータのシークレット設定が「ON」になっていませんか？（→65ページ） **<アドレス帳に登録しているすべての相手の名前表示がされない場合>** ●「名前表示」が「OFF」に設定されていませんか？（→191ページ） ●「操作ロック」の「アドレス帳閲覧」が「禁止」に設定されていませんか？（→211ページ） ●「管理者ロック」が設定されていませんか？（→220ページ） **<アドレス帳に登録している一部の相手からのみ名前表示がされない場合>** ●アドレス帳登録が正しくされていない可能性があります。再度登録してください。着信履歴（受信メールの宛先一覧）から新規でアドレス帳登録し、以前の登録を削除して改善されるか確認してください。また、アドレス帳の登録した電話番号と着信（受信）した電話番号が完全に一致しないと「名前表示」はしません（サブアドレス付の着信の場合などは、サブアドレスまでアドレス帳登録しないと「名前表示」はしません）。（→64ページ） ●同じ電話番号を2重に登録していませんか？ 2重に登録している場合は、その電話番号から電話がかかってきた場合、アドレス帳No.の小さいアドレス帳に登録した名前表示をします。 ●アドレス帳に登録している相手が、番号非通知で電話をかけていませんか？
ランプが点灯しない。	●電源が入っていますか？（→34ページ） ●「ランプ点灯」が「点灯しない」、または「ランプ色設定」の各設定が「なし」に設定されていませんか？（→188ページ）
シークレットモードを「ON」に設定してアドレス帳登録をし、シークレットモードを「OFF」に戻したがアドレス帳が見えたままになっている。	●アドレス帳登録の際、「シークレット設定」を「ON」に設定してください。（→65ページ）
ディスプレイの右下の顔のマークの横に数字が表示されている。	●録音件数の表示です。（→48ページ） 録音が10件入っていると「ただいま電話に出ることができません。後程おかけ直しください」とアナウンスが相手に流れます。 ●未再生の伝言メモがあるときは数字が赤く表示されます。未再生の伝言メモをすべて再生すると表示が白くなります。（→50ページ）
ディスプレイに車のマークが表示されている。	●安全運転モードが設定されています。設定を解除するには、待受画面で[#]を長く（1秒以上）押してください。（→54ページ）

次ページへつづく ➡

症状	原因
ディスプレイのポップアップが消せない。	●「壁紙オプション」を「ガジェット」に設定していませんか？ガジェットプレーヤーを起動してガジェットの操作をしてください。（→138ページ）
ディスプレイに「×」と表示される。	●「壁紙オプション」を「ガジェット」に設定していませんか？ガジェットプレーヤーのメニューで「設定情報の削除」を行ってください。（→139ページ）ただし、「設定情報の削除」を行ったガジェットの情報（更新データや各種設定など）は削除されますので、ご注意ください。
アイコン表示エリアにアイコンが表示されない。	●ガジェットプレーヤーが起動していませんか？（→138ページ）

■赤外線通信について

症状	原因
赤外線通信ができない。	●送信側、受信側それぞれ準備ができていますか？（→261、262ページ） ●本機と相手側の赤外線ポートの間が離れすぎていませんか？相手側の赤外線ポートとの距離を20cm以内にしてください。（→260ページ） ●赤外線ポートが汚れていたり、障害物等がある場合、また直射日光が強く当たる場所や蛍光灯、赤外線装置の近くでは正しく通信できない場合があります。（→260ページ） ●送信側が「シンプルキャスト」や「Irss」などの高速通信で送信していませんか？本機は高速通信に対応していません。

■その他

症状	原因
着信履歴をみると電話番号の後に「＊123」のように表示する。	●発信元がISDN回線で会社の内線があるような場合に表示されます。
待受画面の操作ができない。	●ガジェットプレーヤーが起動していませんか？（→138ページ）
「センター留守電あり」と表示される。	●ウィルコムの留守番電話サービスで、メッセージをお預かりしている通知です。[＊][9][3][I]または[⌂]【留守電を聞く】を押して発信し、メッセージを聞いてください。（→279ページ）
アラームが時間どおりに鳴らない。	●アラームの設定時間に電源を切っているなどの場合は、時間どおりに鳴りません。（→232ページ）
急にモデムが認識しなくなった。	●電源を入れ直してください。（→34ページ） ●データ転送またはUSBマスストレージを使用していませんか？データ転送またはUSBマスストレージを終了し本機とUSBケーブル（別売）を接続しなおしてから、本機で「モデム」を選択してください。（→274ページ）
マスストレージが利用できない。	●USBケーブル（別売）で、パソコンと本機を接続していますか？ USBケーブルでパソコンと本機を接続し、「Accessory」から「USBマスストレージ」を起動してください。（→175ページ） ●「管理者ロック」が設定されていませんか？（→220ページ）
Bluetooth通話ができない。	●本機のBluetooth機能をONにしていますか？ Bluetoothメニューから「登録機器一覧（子機）」を選択し、本機と電話機（スマートフォンなど）を接続してください。（→266ページ） ●電話機（スマートフォンなど）の電源は入っていますか？
Bluetoothのヘッドセットで通話ができない。	●本機のBluetooth機能をONにしていますか？ Bluetoothメニューから「登録機器一覧（親機）」を選択し、本機とヘッドセット機器を接続してください。（→266ページ） ●ヘッドセット機器の電源は入っていますか？
Bluetoothのハンズフリーで通話ができない。	●本機のBluetooth機能をONにしていますか？ Bluetoothメニューから「登録機器一覧（親機）」を選択し、本機とハンズフリー機器を接続してください。（→266ページ） ●ハンズフリー機器の電源は入っていますか？

症状	原因
Bluetoothでのアドレス帳データ送受信ができない。	●本機のBluetooth機能をONにしていますか？ Bluetoothメニューから「登録機器一覧（子機）」または「登録機器一覧（親機）」を選択し、本機と電話機(スマートフォンなど)を接続してください。(→266ページ) ●電話機（スマートフォンなど）の電源は入っていますか？ ●電話機（スマートフォンなど）がPBAPのプロファイルに対応していますか？
お知らせシェアを利用できない。	●本機のBluetooth機能をONにしていますか？ Bluetoothメニューから「お知らせシェア」を選択し、本機とスマートフォンを接続してください。(→271ページ) ●スマートフォンの電源は入っていますか？ ●スマートフォンが「お知らせシェア」に対応していますか？ ●スマートフォンに専用アプリがインストールされていますか？（→271ページ）

■エラーメッセージについて（本機単体）

症状	原因
「接続に失敗しました」（メール時のみに出るエラーメッセージ）	● [✉] ▶ **「設定」** ▶ **「接続先／アカウント設定」** ▶ **「アカウント設定」** ▶ **「アカウント1」または「アカウント2」** ▶ **「メールサーバー設定」**で以下の項目を確認してください。(→107ページ) ・受信サーバー（POP）の設定を間違えていませんか？（→107ページ） ・送信サーバー（SMTP）の設定を間違えていませんか？（→107ページ） ・サーバー詳細設定の「SMTPポート番号」、「POPポート番号」の設定を間違えていませんか？（→107ページ） ・受信サーバー（POP）・送信サーバー（SMTP）の設定が正しい場合、DNSサーバーが認識されていませんので、DNSサーバー設定を確認してください。DNS自動取得ですか？プロバイダーから指示があった場合は、以下の手順でDNSを設定してください。(→142ページ) **「Functions」** ▶ **「その他設定」** ▶ **「ダイヤルアップ設定」** ▶ **「接続先1」または「接続先2」** ▶ **「詳細設定」** ▶ **「DNS自動取得」** ▶ **「OFF」** プロバイダーより指定された「プライマリDNS」と「セカンダリDNS」を設定してください。 ※本メッセージはまれに通信終了直後、再び接続するときに表示されることがあります。そのため、通信終了後、数秒間待ってから接続をしてみてください。通信終了から再接続までの時間は電波状況にもよりますが、最大で30秒間必要です。
「ネットワークエラーが発生しました」	●「ダイヤルアップ設定」の「接続先1」または「接続先2」で以下の項目を確認してください。(→141ページ) ・ダイヤルアップの設定における電話番号は、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8ｘパケット方式には対応しておりません。 4x／2ｘパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##64」 1ｘパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##61」 フレックスチェンジ方式接続の場合：電話番号＋「##7」 64kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##4」 32kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##3」 ・「ユーザー名」の設定を間違えていませんか？ ・「パスワード」の設定を間違えていませんか？ ※本メッセージはまれに通信終了直後、再び接続するときに表示されることがあります。そのため、通信終了後、数秒間待ってから接続をしてみてください。通信終了から再接続までの時間は電波状況にもよりますが、最大で30秒間必要です。 ●「発信者番号通知」が「OFF」に設定されていませんか？プロバイダーによっては「発信者番号通知」を「OFF」に設定しているとつながらないことがあります。(→44ページ) ●「圏外」が表示されていませんか？（→28ページ）
「認証に失敗しました」	●メールサーバー設定のアカウント名が正しく入力されていますか？（→107ページ）
「センターにメールがありません」	●ご利用になりたい受信メールアカウントが「ON」になっていますか？ ※Eメール手動受信時に新着メールがない場合も同じメッセージが表示されますが、この場合はエラーではありません。

次ページへつづく ➡

症状	原因
「メモリがいっぱいです。センターにEメールが残っています。」	● メールの空き容量が不足している場合は、Eメール受信できません。不要なメールを削除してください。（→103ページ）
「受信失敗しました」	● 認証方式はPOPですか？
「送信失敗しました」	● 送信先のメールアドレスを間違えていませんか？ ● POP before SMTP認証なのか、SMTP認証なのか確認してください。 ●「メールサーバー設定」の「送信サーバー（SMTP）」の設定と「サーバー詳細設定」の「SMTPポート番号」は正しいですか？（→107ページ）
「DNSの設定が正しくありません」 「サーバが見つかりません」	●「ダイヤルアップ設定」の「接続先1」または「接続先2」で以下の項目を確認してください。（→141ページ） ・DNSサーバーが認識されていませんので、DNSを以下の手順で設定してください。（→142ページ） **「Functions」▶「その他設定」▶「ダイヤルアップ設定」▶「接続先1」または「接続先2」▶「詳細設定」▶「DNS自動取得」▶「OFF」** プロバイダーより指定された「プライマリDNS」と「セカンダリDNS」を設定してください。 ・ダイヤルアップの設定における電話番号は、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8xパケット方式には対応しておりません。 4x／2xパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##64」 1xパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##61」 フレックスチェンジ方式接続の場合：電話番号＋「##7」 64kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##4」 32kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##3」 ・「ユーザー名」の設定を間違えていませんか？ ・「パスワード」の設定を間違えていませんか？ ● URLを間違えていませんか？（→120ページ）
「ネットワークが利用できません」	●「 」が表示されていませんか？（→28ページ） ● インターネット接続時、「発信者番号通知」が「OFF」に設定されていませんか？プロバイダーによっては「発信者番号通知」を「OFF」に設定しているとつながらないことがあります。（→44ページ）
「ページを正しく表示できない可能性があります」	● ダイヤルアップの「プロキシ設定」を確認してください。（→142ページ） ※本メッセージはまれに通信終了直後、再び接続するときに表示されることがあります。そのため、通信終了後、数秒間待ってから接続をしてみてください。通信終了から再接続までの時間は電波状況にもよりますが、最大で30秒間必要です。
「メモリが不足しています」	● 本体メモリの空き容量が不足している場合は、表示できません。本体メモリ内の不要なデータを削除（→72、103、174ページ）してください。ただし、不要なデータを削除しても表示できないWebページもあります。 ● ソフトウェア更新はされていますか？ソフトウェア更新により動作の安定性を向上させることができます。ソフトウェアを更新し、動作が改善されるかご確認ください。（→282ページ）
「メモリ不足です」	● 動画など重いWebページはキャッシュが不足して、表示できない場合があります。 ・Webページのサイズや画像の数／大きさによって、表示できないことがあります。 ●「壁紙オプション」を「ガジェット」に設定している場合は、登録しているガジェットによりメモリが不足してしまうことがあります。ガジェットの登録を解除し、動作が改善されるかご確認ください。（→139ページ）
「ファイルが壊れています。ガジェットマネージャを初期化してください」	● ガジェットのファイルが壊れているため、ガジェットマネージャの初期化をしてください。（→140ページ）
「管理者ロック設定中です」	● 管理者ロックが設定されています。（→220ページ）

アフターサービスについて

保証書について

保証書は裏表紙に印刷されています。保証書に「お買い上げ日」および「取扱店」が記載されているかご確認のうえ、内容をよくお読みになって大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日から1年間です。

修理を依頼されるときは

修理を依頼されるときは、ウィルコムサービスセンター、または京セラテクニカルサービスセンターへご連絡ください。

●ご連絡いただく際には以下のことをお知らせください。
- ・品名　　：HONEY BEE（WX07K）
- ・製造番号：本体に記載されています。
- ・ご購入日、ならびに故障や異常の内容（できるだけ詳しく）
- ・お客様のご連絡先とお名前

●修理をご依頼の際は、お買い上げいただいたセット（HONEY BEE（WX07K）本体、充電用機器ほか）をすべてお持ちください。

保証期間中	保証書に記載された規定に基づき修理いたします。
保証期間が過ぎた場合	修理によりご使用が可能な場合は、お客様のご希望により有償修理させていただきます。

ご注意

- ●メモリの内容（アドレス帳など）は修理の際に消えてしまうことがありますので、必ずお控えください。なお、メモリ内容が変化／消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ●保証期間中の修理は、正常なご使用状態において製品が故障した場合に、規定に基づいて修理いたします。

お知らせ

●保証期間内でも有償修理となる場合があります。
- ・保証書の提示がない場合
- ・保証書にお買い上げ日、お客様のお名前、販売店印など、必要事項の記入がない場合。または、記載内容が書き換えられている場合
- ・故障の原因が取り扱い上の不注意と認められた場合（例えば、落としたり、ぶつけたりして故障した場合など）
- ・天災地変、火災、水害などによる故障の場合
- ・不適切な修理や改造が故障の原因と認められた場合
- ・消耗品（バッテリーなど）の交換

補修用性能部品について

当社は、HONEY BEE（WX07K）本体およびその周辺機器の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）を、製造終了後7年間保有しております。

アフターサービスについて

修理サービスや受付窓口についてご不明の点がございましたら、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

ウィルコム電話機からお問い合わせの場合　：局番なしの116

一般電話からお問い合わせの場合　　　　　：0120-921-156

受付時間：9:00～20:00（年中無休）

本体以外の付属品について

バッテリーなど、本体以外の付属品をお買い求めいただく際は、京セラホームページをご覧いただくか、京セラテクニカルサービスセンター（335ページ）へご連絡ください。

漢字コード一覧

	8140	ー	815B	」	8176	￠	8191
、	8141	―	815C	『	8177	￡	8192
。	8142	‐	815D	』	8178	％	8193
，	8143	／	815E	【	8179	＃	8194
．	8144	＼	815F	】	817A	＆	8195
・	8145	～	8160	＋	817B	＊	8196
：	8146	‖	8161	－	817C	＠	8197
；	8147	｜	8162	±	817D	§	8198
？	8148	…	8163	×	817E	☆	8199
！	8149	‥	8164		817F	★	819A
゛	814A	‘	8165	÷	8180	○	819B
゜	814B	’	8166	＝	8181	●	819C
´	814C	“	8167	≠	8182	◎	819D
｀	814D	”	8168	＜	8183	◇	819E
¨	814E	（	8169	＞	8184	◆	819F
＾	814F	）	816A	≦	8185	□	81A0
￣	8150	〔	816B	≧	8186	■	81A1
＿	8151	〕	816C	∞	8187	△	81A2
ヽ	8152	［	816D	∴	8188	▲	81A3
ヾ	8153	］	816E	♂	8189	▽	81A4
ゝ	8154	｛	816F	♀	818A	▼	81A5
ゞ	8155	｝	8170	°	818B	※	81A6
〃	8156	〈	8171	′	818C	〒	81A7
仝	8157	〉	8172	″	818D	→	81A8
々	8158	《	8173	℃	818E	←	81A9
〆	8159	》	8174	￥	818F	↑	81AA
〇	815A	「	8175	＄	8190	↓	81AB

〓	81AC		81C7	≫	81E2		81FD
	81AD	∧	81C8	√	81E3		81FE
	81AE	∨	81C9	∽	81E4		81FF
	81AF	￢	81CA	∝	81E5		
	81B0	⇒	81CB	∵	81E6		8240
	81B1	⇔	81CC	∫	81E7		8241
	81B2	∀	81CD	∬	81E8		8242
	81B3	∃	81CE		81E9		8243
	81B4		81CF		81EA		8244
	81B5		81D0		81EB		8245
	81B6		81D1		81EC		8246
	81B7		81D2		81ED		8247
∈	81B8		81D3		81EE		8248
∋	81B9		81D4		81EF		8249
⊆	81BA		81D5	Å	81F0		824A
⊇	81BB		81D6	‰	81F1		824B
⊂	81BC		81D7	♯	81F2		824C
⊃	81BD		81D8	♭	81F3		824D
∪	81BE		81D9	♪	81F4		824E
∩	81BF	∠	81DA	†	81F5	０	824F
	81C0	⊥	81DB	‡	81F6	１	8250
	81C1	⌒	81DC	¶	81F7	２	8251
	81C2	∂	81DD		81F8	３	8252
	81C3	∇	81DE		81F9	４	8253
	81C4	≡	81DF		81FA	５	8254
	81C5	≒	81E0		81FB	６	8255
	81C6	≪	81E1	◯	81FC	７	8256

８	8257	Ｓ	8272	ｍ	828D	お	82A8
９	8258	Ｔ	8273	ｎ	828E	か	82A9
	8259	Ｕ	8274	ｏ	828F	が	82AA
	825A	Ｖ	8275	ｐ	8290	き	82AB
	825B	Ｗ	8276	ｑ	8291	ぎ	82AC
	825C	Ｘ	8277	ｒ	8292	く	82AD
	825D	Ｙ	8278	ｓ	8293	ぐ	82AE
	825E	Ｚ	8279	ｔ	8294	け	82AF
	825F		827A	ｕ	8295	げ	82B0
Ａ	8260		827B	ｖ	8296	こ	82B1
Ｂ	8261		827C	ｗ	8297	ご	82B2
Ｃ	8262		827D	ｘ	8298	さ	82B3
Ｄ	8263		827E	ｙ	8299	ざ	82B4
Ｅ	8264		827F	ｚ	829A	し	82B5
Ｆ	8265		8280		829B	じ	82B6
Ｇ	8266	ａ	8281		829C	す	82B7
Ｈ	8267	ｂ	8282		829D	ず	82B8
Ｉ	8268	ｃ	8283		829E	せ	82B9
Ｊ	8269	ｄ	8284	ぁ	829F	ぜ	82BA
Ｋ	826A	ｅ	8285	あ	82A0	そ	82BB
Ｌ	826B	ｆ	8286	ぃ	82A1	ぞ	82BC
Ｍ	826C	ｇ	8287	い	82A2	た	82BD
Ｎ	826D	ｈ	8288	ぅ	82A3	だ	82BE
Ｏ	826E	ｉ	8289	う	82A4	ち	82BF
Ｐ	826F	ｊ	828A	ぇ	82A5	ぢ	82C0
Ｑ	8270	ｋ	828B	え	82A6	っ	82C1
Ｒ	8271	ｌ	828C	ぉ	82A7	つ	82C2

づ	82C3	む	82DE		82F9	ゴ	8353
て	82C4	め	82DF		82FA	サ	8354
で	82C5	も	82E0		82FB	ザ	8355
と	82C6	ゃ	82E1		82FC	シ	8356
ど	82C7	や	82E2		82FD	ジ	8357
な	82C8	ゅ	82E3		82FE	ス	8358
に	82C9	ゆ	82E4		82FF	ズ	8359
ぬ	82CA	ょ	82E5			セ	835A
ね	82CB	よ	82E6	ァ	8340	ゼ	835B
の	82CC	ら	82E7	ア	8341	ソ	835C
は	82CD	り	82E8	ィ	8342	ゾ	835D
ば	82CE	る	82E9	イ	8343	タ	835E
ぱ	82CF	れ	82EA	ゥ	8344	ダ	835F
ひ	82D0	ろ	82EB	ウ	8345	チ	8360
び	82D1	ゎ	82EC	ェ	8346	ヂ	8361
ぴ	82D2	わ	82ED	エ	8347	ッ	8362
ふ	82D3	ゐ	82EE	ォ	8348	ツ	8363
ぶ	82D4	ゑ	82EF	オ	8349	ヅ	8364
ぷ	82D5	を	82F0	カ	834A	テ	8365
へ	82D6	ん	82F1	ガ	834B	デ	8366
べ	82D7		82F2	キ	834C	ト	8367
ぺ	82D8		82F3	ギ	834D	ド	8368
ほ	82D9		82F4	ク	834E	ナ	8369
ぼ	82DA		82F5	グ	834F	ニ	836A
ぽ	82DB		82F6	ケ	8350	ヌ	836B
ま	82DC		82F7	ゲ	8351	ネ	836C
み	82DD		82F8	コ	8352	ノ	836D

は規格外コードです。

ハ	836E	ラ	8389	Ζ	83A4	α	83BF
バ	836F	リ	838A	Η	83A5	β	83C0
パ	8370	ル	838B	Θ	83A6	γ	83C1
ヒ	8371	レ	838C	Ι	83A7	δ	83C2
ビ	8372	ロ	838D	Κ	83A8	ε	83C3
ピ	8373	ヮ	838E	Λ	83A9	ζ	83C4
フ	8374	ワ	838F	Μ	83AA	η	83C5
ブ	8375	ヰ	8390	Ν	83AB	θ	83C6
プ	8376	ヱ	8391	Ξ	83AC	ι	83C7
ヘ	8377	ヲ	8392	Ο	83AD	κ	83C8
ベ	8378	ン	8393	Π	83AE	λ	83C9
ペ	8379	ヴ	8394	Ρ	83AF	μ	83CA
ホ	837A	ヵ	8395	Σ	83B0	ν	83CB
ボ	837B	ヶ	8396	Τ	83B1	ξ	83CC
ポ	837C		8397	Υ	83B2	ο	83CD
マ	837D		8398	Φ	83B3	π	83CE
ミ	837E		8399	Χ	83B4	ρ	83CF
	837F		839A	Ψ	83B5	σ	83D0
ム	8380		839B	Ω	83B6	τ	83D1
メ	8381		839C		83B7	υ	83D2
モ	8382		839D		83B8	φ	83D3
ャ	8383		839E		83B9	χ	83D4
ヤ	8384	Α	839F		83BA	ψ	83D5
ュ	8385	Β	83A0		83BB	ω	83D6
ユ	8386	Γ	83A1		83BC		83D7
ョ	8387	Δ	83A2		83BD		83D8
ヨ	8388	Ε	83A3		83BE		83D9

	83DA		83F5	О	844F		846A
	83DB		83F6	П	8450		846B
	83DC		83F7	Р	8451		846C
	83DD		83F8	С	8452		846D
	83DE		83F9	Т	8453		846E
	83DF		83FA	У	8454		846F
	83E0		83FB	Ф	8455	а	8470
	83E1		83FC	Х	8456	б	8471
	83E2		83FD	Ц	8457	в	8472
	83E3		83FE	Ч	8458	г	8473
	83E4		83FF	Ш	8459	д	8474
	83E5			Щ	845A	е	8475
	83E6	А	8440	Ъ	845B	ё	8476
	83E7	Б	8441	Ы	845C	ж	8477
	83E8	В	8442	Ь	845D	з	8478
	83E9	Г	8443	Э	845E	и	8479
	83EA	Д	8444	Ю	845F	й	847A
	83EB	Е	8445	Я	8460	к	847B
	83EC	Ё	8446		8461	л	847C
	83ED	Ж	8447		8462	м	847D
	83EE	З	8448		8463	н	847E
	83EF	И	8449		8464		847F
	83F0	Й	844A		8465	о	8480
	83F1	К	844B		8466	п	8481
	83F2	Л	844C		8467	р	8482
	83F3	М	844D		8468	с	8483
	83F4	Н	844E		8469	т	8484

у	8485	│	84A0	┰	84BB		84D6
ф	8486	┌	84A1	┥	84BC		84D7
х	8487	┐	84A2	┸	84BD		84D8
ц	8488	┘	84A3	╂	84BE		84D9
ч	8489	└	84A4		84BF		84DA
ш	848A	├	84A5		84C0		84DB
щ	848B	┬	84A6		84C1		84DC
ъ	848C	┤	84A7		84C2		84DD
ы	848D	┴	84A8		84C3		84DE
ь	848E	┼	84A9		84C4		84DF
э	848F	━	84AA		84C5		84E0
ю	8490	┃	84AB		84C6		84E1
я	8491	┏	84AC		84C7		84E2
	8492	┓	84AD		84C8		84E3
	8493	┛	84AE		84C9		84E4
	8494	┗	84AF		84CA		84E5
	8495	┣	84B0		84CB		84E6
	8496	┳	84B1		84CC		84E7
	8497	┫	84B2		84CD		84E8
	8498	┻	84B3		84CE		84E9
	8499	╋	84B4		84CF		84EA
	849A	┠	84B5		84D0		84EB
	849B	┯	84B6		84D1		84EC
	849C	┨	84B7		84D2		84ED
	849D	┷	84B8		84D3		84EE
	849E	┿	84B9		84D4		84EF
─	849F	┝	84BA		84D5		84F0

84F1	854B	8566	8581
84F2	854C	8567	8582
84F3	854D	8568	8583
84F4	854E	8569	8584
84F5	854F	856A	8585
84F6	8550	856B	8586
84F7	8551	856C	8587
84F8	8552	856D	8588
84F9	8553	856E	8589
84FA	8554	856F	858A
84FB	8555	8570	858B
84FC	8556	8571	858C
84FD	8557	8572	858D
84FE	8558	8573	858E
84FF	8559	8574	858F
	855A	8575	8590
8540	855B	8576	8591
8541	855C	8577	8592
8542	855D	8578	8593
8543	855E	8579	8594
8544	855F	857A	8595
8545	8560	857B	8596
8546	8561	857C	8597
8547	8562	857D	8598
8548	8563	857E	8599
8549	8564	857F	859A
854A	8565	8580	859B

次ページへつづく ➡

は規格外コードです。

859C	85B7	85D2	85ED
859D	85B8	85D3	85EE
859E	85B9	85D4	85EF
859F	85BA	85D5	85F0
85A0	85BB	85D6	85F1
85A1	85BC	85D7	85F2
85A2	85BD	85D8	85F3
85A3	85BE	85D9	85F4
85A4	85BF	85DA	85F5
85A5	85C0	85DB	85F6
85A6	85C1	85DC	85F7
85A7	85C2	85DD	85F8
85A8	85C3	85DE	85F9
85A9	85C4	85DF	85FA
85AA	85C5	85E0	85FB
85AB	85C6	85E1	85FC
85AC	85C7	85E2	85FD
85AD	85C8	85E3	85FE
85AE	85C9	85E4	85FF
85AF	85CA	85E5	
85B0	85CB	85E6	8640
85B1	85CC	85E7	8641
85B2	85CD	85E8	8642
85B3	85CE	85E9	8643
85B4	85CF	85EA	8644
85B5	85D0	85EB	8645
85B6	85D1	85EC	8646

8647	8662	867D	8698
8648	8663	867E	8699
8649	8664	867F	869A
864A	8665	8680	869B
864B	8666	8681	869C
864C	8667	8682	869D
864D	8668	8683	869E
864E	8669	8684	869F
864F	866A	8685	86A0
8650	866B	8686	86A1
8651	866C	8687	86A2
8652	866D	8688	86A3
8653	866E	8689	86A4
8654	866F	868A	86A5
8655	8670	868B	86A6
8656	8671	868C	86A7
8657	8672	868D	86A8
8658	8673	868E	86A9
8659	8674	868F	86AA
865A	8675	8690	86AB
865B	8676	8691	86AC
865C	8677	8692	86AD
865D	8678	8693	86AE
865E	8679	8694	86AF
865F	867A	8695	86B0
8660	867B	8696	86B1
8661	867C	8697	86B2

86B3	86CE	86E9	④ 8743
86B4	86CF	86EA	⑤ 8744
86B5	86D0	86EB	⑥ 8745
86B6	86D1	86EC	⑦ 8746
86B7	86D2	86ED	⑧ 8747
86B8	86D3	86EE	⑨ 8748
86B9	86D4	86EF	⑩ 8749
86BA	86D5	86F0	⑪ 874A
86BB	86D6	86F1	⑫ 874B
86BC	86D7	86F2	⑬ 874C
86BD	86D8	86F3	⑭ 874D
86BE	86D9	86F4	⑮ 874E
86BF	86DA	86F5	⑯ 874F
86C0	86DB	86F6	⑰ 8750
86C1	86DC	86F7	⑱ 8751
86C2	86DD	86F8	⑲ 8752
86C3	86DE	86F9	⑳ 8753
86C4	86DF	86FA	Ⅰ 8754
86C5	86E0	86FB	Ⅱ 8755
86C6	86E1	86FC	Ⅲ 8756
86C7	86E2	86FD	Ⅳ 8757
86C8	86E3	86FE	Ⅴ 8758
86C9	86E4	86FF	Ⅵ 8759
86CA	86E5		Ⅶ 875A
86CB	86E6	① 8740	Ⅷ 875B
86CC	86E7	② 8741	Ⅸ 875C
86CD	86E8	③ 8742	Ⅹ 875D

875E	8779	∑ 8794	87AF
㍉ 875F	877A	√ 8795	87B0
㌔ 8760	877B	⊥ 8796	87B1
㌢ 8761	877C	∠ 8797	87B2
㍍ 8762	877D	∟ 8798	87B3
㌘ 8763	㍻ 877E	⊿ 8799	87B4
㌧ 8764	877F	∵ 879A	87B5
㌃ 8765	〝 8780	∩ 879B	87B6
㌶ 8766	〟 8781	∪ 879C	87B7
㍑ 8767	№ 8782	879D	87B8
㍗ 8768	㏍ 8783	879E	87B9
㌍ 8769	℡ 8784	879F	87BA
㌦ 876A	㊤ 8785	87A0	87BB
㌣ 876B	㊥ 8786	87A1	87BC
㌫ 876C	㊦ 8787	87A2	87BD
㍊ 876D	㊧ 8788	87A3	87BE
㌻ 876E	㊨ 8789	87A4	87BF
㎜ 876F	㈱ 878A	87A5	87C0
㎝ 8770	㈲ 878B	87A6	87C1
㎞ 8771	㈹ 878C	87A7	87C2
㎎ 8772	㍾ 878D	87A8	87C3
㎏ 8773	㍽ 878E	87A9	87C4
㏄ 8774	㍼ 878F	87AA	87C5
㎡ 8775	≒ 8790	87AB	87C6
8776	≡ 8791	87AC	87C7
8777	∫ 8792	87AD	87C8
8778	∮ 8793	87AE	87C9

[gray box] は規格外コードです。

87CA	87E5		885A
87CB	87E6	8840	885B
87CC	87E7	8841	885C
87CD	87E8	8842	885D
87CE	87E9	8843	885E
87CF	87EA	8844	885F
87D0	87EB	8845	8860
87D1	87EC	8846	8861
87D2	87ED	8847	8862
87D3	87EE	8848	8863
87D4	87EF	8849	8864
87D5	87F0	884A	8865
87D6	87F1	884B	8866
87D7	87F2	884C	8867
87D8	87F3	884D	8868
87D9	87F4	884E	8869
87DA	87F5	884F	886A
87DB	87F6	8850	886B
87DC	87F7	8851	886C
87DD	87F8	8852	886D
87DE	87F9	8853	886E
87DF	87FA	8854	886F
87E0	87FB	8855	8870
87E1	87FC	8856	8871
87E2	87FD	8857	8872
87E3	87FE	8858	8873
87E4	87FF	8859	8874

8875		8890	穐	88AA	闇	88C5
8876		8891	悪	88AB	鞍	88C6
8877		8892	握	88AC	杏	88C7
8878		8893	渥	88AD	【い】	
8879		8894	旭	88AE	以	88C8
887A		8895	葦	88AF	伊	88C9
887B		8896	芦	88B0	位	88CA
887C		8897	鯵	88B1	依	88CB
887D		8898	梓	88B2	偉	88CC
887E		8899	圧	88B3	囲	88CD
887F		889A	斡	88B4	夷	88CE
8880		889B	扱	88B5	委	88CF
8881		889C	宛	88B6	威	88D0
8882		889D	姐	88B7	尉	88D1
8883		889E	虻	88B8	惟	88D2
8884	【あ】		飴	88B9	意	88D3
8885	亜	889F	絢	88BA	慰	88D4
8886	唖	88A0	綾	88BB	易	88D5
8887	娃	88A1	鮎	88BC	椅	88D6
8888	阿	88A2	或	88BD	為	88D7
8889	哀	88A3	粟	88BE	畏	88D8
888A	愛	88A4	袷	88BF	異	88D9
888B	挨	88A5	安	88C0	移	88DA
888C	姶	88A6	庵	88C1	維	88DB
888D	逢	88A7	按	88C2	緯	88DC
888E	葵	88A8	暗	88C3	胃	88DD
888F	茜	88A9	案	88C4	萎	88DE

衣	88DF	淫	88FA	唄	8953	盈	896D
謂	88E0	胤	88FB	欝	8954	穎	896E
違	88E1	蔭	88FC	蔚	8955	頴	896F
遺	88E2		88FD	鰻	8956	英	8970
医	88E3		88FE	姥	8957	衛	8971
井	88E4		88FF	厩	8958	詠	8972
亥	88E5			浦	8959	鋭	8973
域	88E6	院	8940	瓜	895A	液	8974
育	88E7	陰	8941	閏	895B	疫	8975
郁	88E8	隠	8942	噂	895C	益	8976
磯	88E9	韻	8943	云	895D	駅	8977
一	88EA	吋	8944	運	895E	悦	8978
壱	88EB	【う】		雲	895F	謁	8979
溢	88EC	右	8945	【え】		越	897A
逸	88ED	宇	8946	荏	8960	閲	897B
稲	88EE	烏	8947	餌	8961	榎	897C
茨	88EF	羽	8948	叡	8962	厭	897D
芋	88F0	迂	8949	営	8963	円	897E
鰯	88F1	雨	894A	嬰	8964		897F
允	88F2	卯	894B	影	8965	園	8980
印	88F3	鵜	894C	映	8966	堰	8981
咽	88F4	窺	894D	曳	8967	奄	8982
員	88F5	丑	894E	栄	8968	宴	8983
因	88F6	碓	894F	永	8969	延	8984
姻	88F7	臼	8950	泳	896A	怨	8985
引	88F8	渦	8951	洩	896B	掩	8986
飲	88F9	嘘	8952	瑛	896C	援	8987

沿	8988	欧	89A2	仮	89BC	荷	89D7
演	8989	殴	89A3	何	89BD	華	89D8
炎	898A	王	89A4	伽	89BE	菓	89D9
焔	898B	翁	89A5	価	89BF	蝦	89DA
煙	898C	襖	89A6	佳	89C0	課	89DB
燕	898D	鴬	89A7	加	89C1	嘩	89DC
猿	898E	鴎	89A8	可	89C2	貨	89DD
縁	898F	黄	89A9	嘉	89C3	迦	89DE
艶	8990	岡	89AA	夏	89C4	過	89DF
苑	8991	沖	89AB	嫁	89C5	霞	89E0
薗	8992	荻	89AC	家	89C6	蚊	89E1
遠	8993	億	89AD	寡	89C7	俄	89E2
鉛	8994	屋	89AE	科	89C8	峨	89E3
鴛	8995	憶	89AF	暇	89C9	我	89E4
塩	8996	臆	89B0	果	89CA	牙	89E5
【お】		桶	89B1	架	89CB	画	89E6
於	8997	牡	89B2	歌	89CC	臥	89E7
汚	8998	乙	89B3	河	89CD	芽	89E8
甥	8999	俺	89B4	火	89CE	蛾	89E9
凹	899A	卸	89B5	珂	89CF	賀	89EA
央	899B	恩	89B6	禍	89D0	雅	89EB
奥	899C	温	89B7	禾	89D1	餓	89EC
往	899D	穏	89B8	稼	89D2	駕	89ED
応	899E	音	89B9	箇	89D3	介	89EE
押	899F	【か】		花	89D4	会	89EF
旺	89A0	下	89BA	苛	89D5	解	89F0
横	89A1	化	89BB	茄	89D6	回	89F1

次ページへつづく ➡

塊 89F2
壊 89F3
廻 89F4
快 89F5
怪 89F6
悔 89F7
恢 89F8
懐 89F9
戒 89FA
拐 89FB
改 89FC
89FD
89FE
89FF

魁 8A40
晦 8A41
械 8A42
海 8A43
灰 8A44
界 8A45
皆 8A46
絵 8A47
芥 8A48
蟹 8A49
開 8A4A
階 8A4B

貝 8A4C
凱 8A4D
劾 8A4E
外 8A4F
咳 8A50
害 8A51
崖 8A52
慨 8A53
概 8A54
涯 8A55
碍 8A56
蓋 8A57
街 8A58
該 8A59
鎧 8A5A
骸 8A5B
浬 8A5C
馨 8A5D
蛙 8A5E
垣 8A5F
柿 8A60
蛎 8A61
鈎 8A62
劃 8A63
嚇 8A64
各 8A65
廓 8A66

拡 8A67
撹 8A68
格 8A69
核 8A6A
殻 8A6B
獲 8A6C
確 8A6D
穫 8A6E
覚 8A6F
角 8A70
赫 8A71
較 8A72
郭 8A73
閣 8A74
隔 8A75
革 8A76
学 8A77
岳 8A78
楽 8A79
額 8A7A
顎 8A7B
掛 8A7C
笠 8A7D
樫 8A7E
8A7F
橿 8A80
梶 8A81

鰍 8A82
潟 8A83
割 8A84
喝 8A85
恰 8A86
括 8A87
活 8A88
渇 8A89
滑 8A8A
葛 8A8B
褐 8A8C
轄 8A8D
且 8A8E
鰹 8A8F
叶 8A90
椛 8A91
樺 8A92
鞄 8A93
株 8A94
兜 8A95
竃 8A96
蒲 8A97
釜 8A98
鎌 8A99
噛 8A9A
鴨 8A9B
栢 8A9C

茅 8A9D
萱 8A9E
粥 8A9F
刈 8AA0
苅 8AA1
瓦 8AA2
乾 8AA3
侃 8AA4
冠 8AA5
寒 8AA6
刊 8AA7
勘 8AA8
勧 8AA9
巻 8AAA
喚 8AAB
堪 8AAC
姦 8AAD
完 8AAE
官 8AAF
寛 8AB0
干 8AB1
幹 8AB2
患 8AB3
感 8AB4
慣 8AB5
憾 8AB6
換 8AB7

敢 8AB8
柑 8AB9
桓 8ABA
棺 8ABB
款 8ABC
歓 8ABD
汗 8ABE
漢 8ABF
澗 8AC0
潅 8AC1
環 8AC2
甘 8AC3
監 8AC4
看 8AC5
竿 8AC6
管 8AC7
簡 8AC8
緩 8AC9
缶 8ACA
翰 8ACB
肝 8ACC
艦 8ACD
莞 8ACE
観 8ACF
諌 8AD0
貫 8AD1
還 8AD2

鑑 8AD3
間 8AD4
閑 8AD5
関 8AD6
陥 8AD7
韓 8AD8
館 8AD9
舘 8ADA
丸 8ADB
含 8ADC
岸 8ADD
巌 8ADE
玩 8ADF
癌 8AE0
眼 8AE1
岩 8AE2
翫 8AE3
贋 8AE4
雁 8AE5
頑 8AE6
顔 8AE7
願 8AE8
【き】
企 8AE9
伎 8AEA
危 8AEB
喜 8AEC

器 8AED
基 8AEE
奇 8AEF
嬉 8AF0
寄 8AF1
岐 8AF2
希 8AF3
幾 8AF4
忌 8AF5
揮 8AF6
机 8AF7
旗 8AF8
既 8AF9
期 8AFA
棋 8AFB
棄 8AFC
8AFD
8AFE
8AFF

機 8B40
帰 8B41
毅 8B42
気 8B43
汽 8B44
畿 8B45
祈 8B46

季 8B47
稀 8B48
紀 8B49
徽 8B4A
規 8B4B
記 8B4C
貴 8B4D
起 8B4E
軌 8B4F
輝 8B50
飢 8B51
騎 8B52
鬼 8B53
亀 8B54
偽 8B55
儀 8B56
妓 8B57
宜 8B58
戯 8B59
技 8B5A
擬 8B5B
欺 8B5C
犠 8B5D
疑 8B5E
祇 8B5F
義 8B60
蟻 8B61

誼 8B62
議 8B63
掬 8B64
菊 8B65
鞠 8B66
吉 8B67
吃 8B68
喫 8B69
桔 8B6A
橘 8B6B
詰 8B6C
砧 8B6D
杵 8B6E
黍 8B6F
却 8B70
客 8B71
脚 8B72
虐 8B73
逆 8B74
丘 8B75
久 8B76
仇 8B77
休 8B78
及 8B79
吸 8B7A
宮 8B7B
弓 8B7C

急 8B7D
救 8B7E
8B7F
朽 8B80
求 8B81
汲 8B82
泣 8B83
灸 8B84
球 8B85
究 8B86
窮 8B87
笈 8B88
級 8B89
糾 8B8A
給 8B8B
旧 8B8C
牛 8B8D
去 8B8E
居 8B8F
巨 8B90
拒 8B91
拠 8B92
挙 8B93
渠 8B94
虚 8B95
許 8B96
距 8B97

鋸 8B98
漁 8B99
禦 8B9A
魚 8B9B
亨 8B9C
享 8B9D
京 8B9E
供 8B9F
侠 8BA0
僑 8BA1
兇 8BA2
競 8BA3
共 8BA4
凶 8BA5
協 8BA6
匡 8BA7
卿 8BA8
叫 8BA9
喬 8BAA
境 8BAB
峡 8BAC
強 8BAD
彊 8BAE
怯 8BAF
恐 8BB0
恭 8BB1
挟 8BB2

教 8BB3
橋 8BB4
況 8BB5
狂 8BB6
狭 8BB7
矯 8BB8
胸 8BB9
脅 8BBA
興 8BBB
蕎 8BBC
郷 8BBD
鏡 8BBE
響 8BBF
饗 8BC0
驚 8BC1
仰 8BC2
凝 8BC3
尭 8BC4
暁 8BC5
業 8BC6
局 8BC7
曲 8BC8
極 8BC9
玉 8BCA
桐 8BCB
粁 8BCC
僅 8BCD

勤 8BCE
均 8BCF
巾 8BD0
錦 8BD1
斤 8BD2
欣 8BD3
欽 8BD4
琴 8BD5
禁 8BD6
禽 8BD7
筋 8BD8
緊 8BD9
芹 8BDA
菌 8BDB
衿 8BDC
襟 8BDD
謹 8BDE
近 8BDF
金 8BE0
吟 8BE1
銀 8BE2
【く】
九 8BE3
倶 8BE4
句 8BE5
区 8BE6
狗 8BE7

玖 8BE8
矩 8BE9
苦 8BEA
躯 8BEB
駆 8BEC
駈 8BED
駒 8BEE
具 8BEF
愚 8BF0
虞 8BF1
喰 8BF2
空 8BF3
偶 8BF4
寓 8BF5
遇 8BF6
隅 8BF7
串 8BF8
櫛 8BF9
釧 8BFA
屑 8BFB
屈 8BFC
8BFD
8BFE
8BFF

掘 8C40
窟 8C41

沓 8C42
靴 8C43
轡 8C44
窪 8C45
熊 8C46
隈 8C47
粂 8C48
栗 8C49
繰 8C4A
桑 8C4B
鍬 8C4C
勲 8C4D
君 8C4E
薫 8C4F
訓 8C50
群 8C51
軍 8C52
郡 8C53
【け】
卦 8C54
袈 8C55
祁 8C56
係 8C57
傾 8C58
刑 8C59
兄 8C5A
啓 8C5B

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
圭	8C5C	詣	8C77	健	8C92	遣	8CAD
珪	8C5D	警	8C78	兼	8C93	鍵	8CAE
型	8C5E	軽	8C79	券	8C94	険	8CAF
契	8C5F	頚	8C7A	剣	8C95	顕	8CB0
形	8C60	鶏	8C7B	喧	8C96	験	8CB1
径	8C61	芸	8C7C	圏	8C97	鹸	8CB2
恵	8C62	迎	8C7D	堅	8C98	元	8CB3
慶	8C63	鯨	8C7E	嫌	8C99	原	8CB4
慧	8C64		8C7F	建	8C9A	厳	8CB5
憩	8C65	劇	8C80	憲	8C9B	幻	8CB6
掲	8C66	戟	8C81	懸	8C9C	弦	8CB7
携	8C67	撃	8C82	拳	8C9D	減	8CB8
敬	8C68	激	8C83	捲	8C9E	源	8CB9
景	8C69	隙	8C84	検	8C9F	玄	8CBA
桂	8C6A	桁	8C85	権	8CA0	現	8CBB
渓	8C6B	傑	8C86	牽	8CA1	絃	8CBC
畦	8C6C	欠	8C87	犬	8CA2	舷	8CBD
稽	8C6D	決	8C88	献	8CA3	言	8CBE
系	8C6E	潔	8C89	研	8CA4	諺	8CBF
経	8C6F	穴	8C8A	硯	8CA5	限	8CC0
継	8C70	結	8C8B	絹	8CA6	【こ】	
繋	8C71	血	8C8C	県	8CA7	乎	8CC1
罫	8C72	訣	8C8D	肩	8CA8	個	8CC2
茎	8C73	月	8C8E	見	8CA9	古	8CC3
荊	8C74	件	8C8F	謙	8CAA	呼	8CC4
蛍	8C75	倹	8C90	賢	8CAB	固	8CC5
計	8C76	倦	8C91	軒	8CAC	姑	8CC6

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
孤	8CC7	娯	8CE2		8CFD	晃	8D57
己	8CC8	後	8CE3		8CFE	更	8D58
庫	8CC9	御	8CE4		8CFF	杭	8D59
弧	8CCA	悟	8CE5			校	8D5A
戸	8CCB	梧	8CE6	后	8D40	梗	8D5B
故	8CCC	檎	8CE7	喉	8D41	構	8D5C
枯	8CCD	瑚	8CE8	坑	8D42	江	8D5D
湖	8CCE	碁	8CE9	垢	8D43	洪	8D5E
狐	8CCF	語	8CEA	好	8D44	浩	8D5F
糊	8CD0	誤	8CEB	孔	8D45	港	8D60
袴	8CD1	護	8CEC	孝	8D46	溝	8D61
股	8CD2	醐	8CED	宏	8D47	甲	8D62
胡	8CD3	乞	8CEE	工	8D48	皇	8D63
菰	8CD4	鯉	8CEF	巧	8D49	硬	8D64
虎	8CD5	交	8CF0	巷	8D4A	稿	8D65
誇	8CD6	佼	8CF1	幸	8D4B	糠	8D66
跨	8CD7	侯	8CF2	広	8D4C	紅	8D67
鈷	8CD8	候	8CF3	庚	8D4D	紘	8D68
雇	8CD9	倖	8CF4	康	8D4E	絞	8D69
顧	8CDA	光	8CF5	弘	8D4F	綱	8D6A
鼓	8CDB	公	8CF6	恒	8D50	耕	8D6B
五	8CDC	功	8CF7	慌	8D51	考	8D6C
互	8CDD	効	8CF8	抗	8D52	肯	8D6D
伍	8CDE	勾	8CF9	拘	8D53	肱	8D6E
午	8CDF	厚	8CFA	控	8D54	腔	8D6F
呉	8CE0	口	8CFB	攻	8D55	膏	8D70
吾	8CE1	向	8CFC	昂	8D56	航	8D71

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
荒	8D72	麹	8D8D	昏	8DA8	債	8DC2
行	8D73	克	8D8E	昆	8DA9	催	8DC3
衡	8D74	刻	8D8F	根	8DAA	再	8DC4
講	8D75	告	8D90	梱	8DAB	最	8DC5
貢	8D76	国	8D91	混	8DAC	哉	8DC6
購	8D77	穀	8D92	痕	8DAD	塞	8DC7
郊	8D78	酷	8D93	紺	8DAE	妻	8DC8
酵	8D79	鵠	8D94	艮	8DAF	宰	8DC9
鉱	8D7A	黒	8D95	魂	8DB0	彩	8DCA
砿	8D7B	獄	8D96	【さ】		才	8DCB
鋼	8D7C	漉	8D97	些	8DB1	採	8DCC
閤	8D7D	腰	8D98	佐	8DB2	栽	8DCD
降	8D7E	甑	8D99	叉	8DB3	歳	8DCE
	8D7F	忽	8D9A	唆	8DB4	済	8DCF
項	8D80	惚	8D9B	嵯	8DB5	災	8DD0
香	8D81	骨	8D9C	左	8DB6	采	8DD1
高	8D82	狛	8D9D	差	8DB7	犀	8DD2
鴻	8D83	込	8D9E	査	8DB8	砕	8DD3
剛	8D84	此	8D9F	沙	8DB9	砦	8DD4
劫	8D85	頃	8DA0	瑳	8DBA	祭	8DD5
号	8D86	今	8DA1	砂	8DBB	斎	8DD6
合	8D87	困	8DA2	詐	8DBC	細	8DD7
壕	8D88	坤	8DA3	鎖	8DBD	菜	8DD8
拷	8D89	墾	8DA4	裟	8DBE	裁	8DD9
濠	8D8A	婚	8DA5	坐	8DBF	載	8DDA
豪	8D8B	恨	8DA6	座	8DC0	際	8DDB
轟	8D8C	懇	8DA7	挫	8DC1	剤	8DDC

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
在	8DDD	鮭	8DF8	山	8E52	四	8E6C
材	8DDE	笹	8DF9	惨	8E53	士	8E6D
罪	8DDF	匙	8DFA	撒	8E54	始	8E6E
財	8DE0	冊	8DFB	散	8E55	姉	8E6F
冴	8DE1	刷	8DFC	桟	8E56	姿	8E70
坂	8DE2		8DFD	燦	8E57	子	8E71
阪	8DE3		8DFE	珊	8E58	屍	8E72
堺	8DE4		8DFF	産	8E59	市	8E73
榊	8DE5			算	8E5A	師	8E74
肴	8DE6	察	8E40	纂	8E5B	志	8E75
咲	8DE7	拶	8E41	蚕	8E5C	思	8E76
崎	8DE8	撮	8E42	讃	8E5D	指	8E77
埼	8DE9	擦	8E43	賛	8E5E	支	8E78
碕	8DEA	札	8E44	酸	8E5F	孜	8E79
鷺	8DEB	殺	8E45	餐	8E60	斯	8E7A
作	8DEC	薩	8E46	斬	8E61	施	8E7B
削	8DED	雑	8E47	暫	8E62	旨	8E7C
咋	8DEE	皐	8E48	残	8E63	枝	8E7D
搾	8DEF	鯖	8E49	【し】		止	8E7E
昨	8DF0	捌	8E4A	仕	8E64		8E7F
朔	8DF1	錆	8E4B	仔	8E65	死	8E80
柵	8DF2	鮫	8E4C	伺	8E66	氏	8E81
窄	8DF3	皿	8E4D	使	8E67	獅	8E82
策	8DF4	晒	8E4E	刺	8E68	祉	8E83
索	8DF5	三	8E4F	司	8E69	私	8E84
錯	8DF6	傘	8E50	史	8E6A	糸	8E85
桜	8DF7	参	8E51	嗣	8E6B	紙	8E86

次ページへつづく ➡

紫	8E87	爾	8EA2	漆	8EBD	借	8ED8
肢	8E88	璽	8EA3	疾	8EBE	勺	8ED9
脂	8E89	痔	8EA4	質	8EBF	尺	8EDA
至	8E8A	磁	8EA5	実	8EC0	杓	8EDB
視	8E8B	示	8EA6	蔀	8EC1	灼	8EDC
詞	8E8C	而	8EA7	篠	8EC2	爵	8EDD
詩	8E8D	耳	8EA8	偲	8EC3	酌	8EDE
試	8E8E	自	8EA9	柴	8EC4	釈	8EDF
誌	8E8F	蒔	8EAA	芝	8EC5	錫	8EE0
諮	8E90	辞	8EAB	屡	8EC6	若	8EE1
資	8E91	汐	8EAC	蕊	8EC7	寂	8EE2
賜	8E92	鹿	8EAD	縞	8EC8	弱	8EE3
雌	8E93	式	8EAE	舎	8EC9	惹	8EE4
飼	8E94	識	8EAF	写	8ECA	主	8EE5
歯	8E95	鴫	8EB0	射	8ECB	取	8EE6
事	8E96	竺	8EB1	捨	8ECC	守	8EE7
似	8E97	軸	8EB2	赦	8ECD	手	8EE8
侍	8E98	宍	8EB3	斜	8ECE	朱	8EE9
児	8E99	雫	8EB4	煮	8ECF	殊	8EEA
字	8E9A	七	8EB5	社	8ED0	狩	8EEB
寺	8E9B	叱	8EB6	紗	8ED1	珠	8EEC
慈	8E9C	執	8EB7	者	8ED2	種	8EED
持	8E9D	失	8EB8	謝	8ED3	腫	8EEE
時	8E9E	嫉	8EB9	車	8ED4	趣	8EEF
次	8E9F	室	8EBA	遮	8ED5	酒	8EF0
滋	8EA0	悉	8EBB	蛇	8ED6	首	8EF1
治	8EA1	湿	8EBC	邪	8ED7	儒	8EF2

受	8EF3	舟	8F4D	宿	8F68	純	8F83
呪	8EF4	蒐	8F4E	淑	8F69	巡	8F84
寿	8EF5	衆	8F4F	祝	8F6A	遵	8F85
授	8EF6	襲	8F50	縮	8F6B	醇	8F86
樹	8EF7	讐	8F51	粛	8F6C	順	8F87
綬	8EF8	蹴	8F52	塾	8F6D	処	8F88
需	8EF9	輯	8F53	熟	8F6E	初	8F89
囚	8EFA	週	8F54	出	8F6F	所	8F8A
収	8EFB	酋	8F55	術	8F70	暑	8F8B
周	8EFC	酬	8F56	述	8F71	曙	8F8C
	8EFD	集	8F57	俊	8F72	渚	8F8D
	8EFE	醜	8F58	峻	8F73	庶	8F8E
	8EFF	什	8F59	春	8F74	緒	8F8F
		住	8F5A	瞬	8F75	署	8F90
宗	8F40	充	8F5B	竣	8F76	書	8F91
就	8F41	十	8F5C	舜	8F77	薯	8F92
州	8F42	従	8F5D	駿	8F78	藷	8F93
修	8F43	戎	8F5E	准	8F79	諸	8F94
愁	8F44	柔	8F5F	循	8F7A	助	8F95
拾	8F45	汁	8F60	旬	8F7B	叙	8F96
洲	8F46	渋	8F61	楯	8F7C	女	8F97
秀	8F47	獣	8F62	殉	8F7D	序	8F98
秋	8F48	縦	8F63	淳	8F7E	徐	8F99
終	8F49	重	8F64		8F7F	恕	8F9A
繍	8F4A	銃	8F65	準	8F80	鋤	8F9B
習	8F4B	叔	8F66	潤	8F81	除	8F9C
臭	8F4C	夙	8F67	盾	8F82	傷	8F9D

償	8F9E	昌	8FB9	蕉	8FD4	擾	8FEF
勝	8F9F	昭	8FBA	衝	8FD5	条	8FF0
匠	8FA0	晶	8FBB	裳	8FD6	杖	8FF1
升	8FA1	松	8FBC	訟	8FD7	浄	8FF2
召	8FA2	梢	8FBD	証	8FD8	状	8FF3
哨	8FA3	樟	8FBE	詔	8FD9	畳	8FF4
商	8FA4	樵	8FBF	詳	8FDA	穣	8FF5
唱	8FA5	沼	8FC0	象	8FDB	蒸	8FF6
嘗	8FA6	消	8FC1	賞	8FDC	譲	8FF7
奨	8FA7	渉	8FC2	醤	8FDD	醸	8FF8
妾	8FA8	湘	8FC3	鉦	8FDE	錠	8FF9
娼	8FA9	焼	8FC4	鍾	8FDF	嘱	8FFA
宵	8FAA	焦	8FC5	鐘	8FE0	埴	8FFB
将	8FAB	照	8FC6	障	8FE1	飾	8FFC
小	8FAC	症	8FC7	鞘	8FE2		8FFD
少	8FAD	省	8FC8	上	8FE3		8FFE
尚	8FAE	硝	8FC9	丈	8FE4		8FFF
庄	8FAF	礁	8FCA	丞	8FE5		
床	8FB0	祥	8FCB	乗	8FE6	拭	9040
廠	8FB1	称	8FCC	冗	8FE7	植	9041
彰	8FB2	章	8FCD	剰	8FE8	殖	9042
承	8FB3	笑	8FCE	城	8FE9	燭	9043
抄	8FB4	粧	8FCF	場	8FEA	織	9044
招	8FB5	紹	8FD0	壌	8FEB	職	9045
掌	8FB6	肖	8FD1	嬢	8FEC	色	9046
捷	8FB7	菖	8FD2	常	8FED	触	9047
昇	8FB8	蒋	8FD3	情	8FEE	食	9048

蝕	9049	薪	9064	厨	907E	杉	9099
辱	904A	親	9065		907F	椙	909A
尻	904B	診	9066	逗	9080	菅	909B
伸	904C	身	9067	吹	9081	頗	909C
信	904D	辛	9068	垂	9082	雀	909D
侵	904E	進	9069	帥	9083	裾	909E
唇	904F	針	906A	推	9084	澄	909F
娠	9050	震	906B	水	9085	摺	90A0
寝	9051	人	906C	炊	9086	寸	90A1
審	9052	仁	906D	睡	9087	【せ】	
心	9053	刃	906E	粋	9088	世	90A2
慎	9054	塵	906F	翠	9089	瀬	90A3
振	9055	壬	9070	衰	908A	畝	90A4
新	9056	尋	9071	遂	908B	是	90A5
晋	9057	甚	9072	酔	908C	凄	90A6
森	9058	尽	9073	錐	908D	制	90A7
榛	9059	腎	9074	錘	908E	勢	90A8
浸	905A	訊	9075	随	908F	姓	90A9
深	905B	迅	9076	瑞	9090	征	90AA
申	905C	陣	9077	髄	9091	性	90AB
疹	905D	靭	9078	崇	9092	成	90AC
真	905E	【す】		嵩	9093	政	90AD
神	905F	笥	9079	数	9094	整	90AE
秦	9060	諏	907A	枢	9095	星	90AF
紳	9061	須	907B	趨	9096	晴	90B0
臣	9062	酢	907C	雛	9097	棲	90B1
芯	9063	図	907D	据	9098	栖	90B2

正	90B3	石	90CE	宣	90E9	舛	9143
清	90B4	積	90CF	専	90EA	船	9144
牲	90B5	籍	90D0	尖	90EB	薦	9145
生	90B6	績	90D1	川	90EC	詮	9146
盛	90B7	脊	90D2	戦	90ED	賎	9147
精	90B8	責	90D3	扇	90EE	践	9148
聖	90B9	赤	90D4	撰	90EF	選	9149
声	90BA	跡	90D5	栓	90F0	遷	914A
製	90BB	蹟	90D6	栴	90F1	銭	914B
西	90BC	碩	90D7	泉	90F2	銑	914C
誠	90BD	切	90D8	浅	90F3	閃	914D
誓	90BE	拙	90D9	洗	90F4	鮮	914E
請	90BF	接	90DA	染	90F5	前	914F
逝	90C0	摂	90DB	潜	90F6	善	9150
醒	90C1	折	90DC	煎	90F7	漸	9151
青	90C2	設	90DD	煽	90F8	然	9152
静	90C3	窃	90DE	旋	90F9	全	9153
斉	90C4	節	90DF	穿	90FA	禅	9154
税	90C5	説	90E0	箭	90FB	繕	9155
脆	90C6	雪	90E1	線	90FC	膳	9156
隻	90C7	絶	90E2		90FD	糎	9157
席	90C8	舌	90E3		90FE	【そ】	
惜	90C9	蝉	90E4		90FF	噌	9158
戚	90CA	仙	90E5			塑	9159
斥	90CB	先	90E6	繊	9140	岨	915A
昔	90CC	千	90E7	羨	9141	措	915B
析	90CD	占	90E8	腺	9142	曾	915C

曽	915D	匝	9178	蒼	9193	属	91AE
楚	915E	惣	9179	藻	9194	賊	91AF
狙	915F	想	917A	装	9195	族	91B0
疏	9160	捜	917B	走	9196	続	91B1
疎	9161	掃	917C	送	9197	卒	91B2
礎	9162	挿	917D	遭	9198	袖	91B3
祖	9163	掻	917E	鎗	9199	其	91B4
租	9164		917F	霜	919A	揃	91B5
粗	9165	操	9180	騒	919B	存	91B6
素	9166	早	9181	像	919C	孫	91B7
組	9167	曹	9182	増	919D	尊	91B8
蘇	9168	巣	9183	憎	919E	損	91B9
訴	9169	槍	9184	臓	919F	村	91BA
阻	916A	槽	9185	蔵	91A0	遜	91BB
遡	916B	漕	9186	贈	91A1	【た】	
鼠	916C	燥	9187	造	91A2	他	91BC
僧	916D	争	9188	促	91A3	多	91BD
創	916E	痩	9189	側	91A4	太	91BE
双	916F	相	918A	則	91A5	汰	91BF
叢	9170	窓	918B	即	91A6	詑	91C0
倉	9171	糟	918C	息	91A7	唾	91C1
喪	9172	総	918D	捉	91A8	堕	91C2
壮	9173	綜	918E	束	91A9	妥	91C3
奏	9174	聡	918F	測	91AA	惰	91C4
爽	9175	草	9190	足	91AB	打	91C5
宋	9176	荘	9191	速	91AC	柁	91C6
層	9177	葬	9192	俗	91AD	舵	91C7

楕	91C8	代	91E3		91FE	湛	9258
陀	91C9	台	91E4		91FF	炭	9259
駄	91CA	大	91E5			短	925A
騨	91CB	第	91E6	叩	9240	端	925B
体	91CC	醍	91E7	但	9241	箪	925C
堆	91CD	題	91E8	達	9242	綻	925D
対	91CE	鷹	91E9	辰	9243	耽	925E
耐	91CF	滝	91EA	奪	9244	胆	925F
岱	91D0	瀧	91EB	脱	9245	蛋	9260
帯	91D1	卓	91EC	巽	9246	誕	9261
待	91D2	啄	91ED	竪	9247	鍛	9262
怠	91D3	宅	91EE	辿	9248	団	9263
態	91D4	托	91EF	棚	9249	壇	9264
戴	91D5	択	91F0	谷	924A	弾	9265
替	91D6	拓	91F1	狸	924B	断	9266
泰	91D7	沢	91F2	鱈	924C	暖	9267
滞	91D8	濯	91F3	樽	924D	檀	9268
胎	91D9	琢	91F4	誰	924E	段	9269
腿	91DA	託	91F5	丹	924F	男	926A
苔	91DB	鐸	91F6	単	9250	談	926B
袋	91DC	濁	91F7	嘆	9251	【ち】	
貸	91DD	諾	91F8	坦	9252	値	926C
退	91DE	茸	91F9	担	9253	知	926D
逮	91DF	凧	91FA	探	9254	地	926E
隊	91E0	蛸	91FB	旦	9255	弛	926F
黛	91E1	只	91FC	歎	9256	恥	9270
鯛	91E2		91FD	淡	9257	智	9271

池	9272	注	928D	暢	92A8	【つ】	
痴	9273	虫	928E	朝	92A9	津	92C3
稚	9274	衷	928F	潮	92AA	墜	92C4
置	9275	註	9290	牒	92AB	椎	92C5
致	9276	酎	9291	町	92AC	槌	92C6
蜘	9277	鋳	9292	眺	92AD	追	92C7
遅	9278	駐	9293	聴	92AE	鎚	92C8
馳	9279	樗	9294	脹	92AF	痛	92C9
築	927A	瀦	9295	腸	92B0	通	92CA
畜	927B	猪	9296	蝶	92B1	塚	92CB
竹	927C	苧	9297	調	92B2	栂	92CC
筑	927D	著	9298	諜	92B3	掴	92CD
蓄	927E	貯	9299	超	92B4	槻	92CE
	927F	丁	929A	跳	92B5	佃	92CF
逐	9280	兆	929B	銚	92B6	漬	92D0
秩	9281	凋	929C	長	92B7	柘	92D1
窒	9282	喋	929D	頂	92B8	辻	92D2
茶	9283	寵	929E	鳥	92B9	蔦	92D3
嫡	9284	帖	929F	勅	92BA	綴	92D4
着	9285	帳	92A0	捗	92BB	鍔	92D5
中	9286	庁	92A1	直	92BC	椿	92D6
仲	9287	弔	92A2	朕	92BD	潰	92D7
宙	9288	張	92A3	沈	92BE	坪	92D8
忠	9289	彫	92A4	珍	92BF	壷	92D9
抽	928A	徴	92A5	賃	92C0	嬬	92DA
昼	928B	懲	92A6	鎮	92C1	紬	92DB
柱	928C	挑	92A7	陳	92C2	爪	92DC

次ページへつづく ➡

吊	92DD
釣	92DE
鶴	92DF
【て】	
亭	92E0
低	92E1
停	92E2
偵	92E3
剃	92E4
貞	92E5
呈	92E6
堤	92E7
定	92E8
帝	92E9
底	92EA
庭	92EB
廷	92EC
弟	92ED
悌	92EE
抵	92EF
挺	92F0
提	92F1
梯	92F2
汀	92F3
碇	92F4
禎	92F5
程	92F6

締	92F7
艇	92F8
訂	92F9
諦	92FA
蹄	92FB
逓	92FC
	92FD
	92FE
	92FF
邸	9340
鄭	9341
釘	9342
鼎	9343
泥	9344
摘	9345
擢	9346
敵	9347
滴	9348
的	9349
笛	934A
適	934B
鏑	934C
溺	934D
哲	934E
徹	934F
撤	9350

轍	9351
迭	9352
鉄	9353
典	9354
填	9355
天	9356
展	9357
店	9358
添	9359
纏	935A
甜	935B
貼	935C
転	935D
顛	935E
点	935F
伝	9360
殿	9361
澱	9362
田	9363
電	9364
【と】	
兎	9365
吐	9366
堵	9367
塗	9368
妬	9369
屠	936A

徒	936B
斗	936C
杜	936D
渡	936E
登	936F
菟	9370
賭	9371
途	9372
都	9373
鍍	9374
砥	9375
砺	9376
努	9377
度	9378
土	9379
奴	937A
怒	937B
倒	937C
党	937D
冬	937E
	937F
凍	9380
刀	9381
唐	9382
塔	9383
塘	9384
套	9385

宕	9386
島	9387
嶋	9388
悼	9389
投	938A
搭	938B
東	938C
桃	938D
梼	938E
棟	938F
盗	9390
淘	9391
湯	9392
涛	9393
灯	9394
燈	9395
当	9396
痘	9397
祷	9398
等	9399
答	939A
筒	939B
糖	939C
統	939D
到	939E
董	939F
蕩	93A0

藤	93A1
討	93A2
謄	93A3
豆	93A4
踏	93A5
逃	93A6
透	93A7
鐙	93A8
陶	93A9
頭	93AA
騰	93AB
闘	93AC
働	93AD
動	93AE
同	93AF
堂	93B0
導	93B1
憧	93B2
撞	93B3
洞	93B4
瞳	93B5
童	93B6
胴	93B7
萄	93B8
道	93B9
銅	93BA
峠	93BB

鴇	93BC
匿	93BD
得	93BE
徳	93BF
涜	93C0
特	93C1
督	93C2
禿	93C3
篤	93C4
毒	93C5
独	93C6
読	93C7
栃	93C8
橡	93C9
凸	93CA
突	93CB
椴	93CC
届	93CD
鳶	93CE
苫	93CF
寅	93D0
酉	93D1
瀞	93D2
噸	93D3
屯	93D4
惇	93D5
敦	93D6

沌	93D7
豚	93D8
遁	93D9
頓	93DA
呑	93DB
曇	93DC
鈍	93DD
【な】	
奈	93DE
那	93DF
内	93E0
乍	93E1
凪	93E2
薙	93E3
謎	93E4
灘	93E5
捺	93E6
鍋	93E7
楢	93E8
馴	93E9
縄	93EA
畷	93EB
南	93EC
楠	93ED
軟	93EE
難	93EF
汝	93F0

【に】	
二	93F1
尼	93F2
弐	93F3
迩	93F4
匂	93F5
賑	93F6
肉	93F7
虹	93F8
廿	93F9
日	93FA
乳	93FB
入	93FC
	93FD
	93FE
	93FF
如	9440
尿	9441
韮	9442
任	9443
妊	9444
忍	9445
認	9446
【ぬ】	
濡	9447
【ね】	

禰	9448
祢	9449
寧	944A
葱	944B
猫	944C
熱	944D
年	944E
念	944F
捻	9450
撚	9451
燃	9452
粘	9453
【の】	
乃	9454
廼	9455
之	9456
埜	9457
嚢	9458
悩	9459
濃	945A
納	945B
能	945C
脳	945D
膿	945E
農	945F
覗	9460
蚤	9461

【は】	
巴	9462
把	9463
播	9464
覇	9465
杷	9466
波	9467
派	9468
琶	9469
破	946A
婆	946B
罵	946C
芭	946D
馬	946E
俳	946F
廃	9470
拝	9471
排	9472
敗	9473
杯	9474
盃	9475
牌	9476
背	9477
肺	9478
輩	9479
配	947A
倍	947B

培	947C
媒	947D
梅	947E
	947F
楳	9480
煤	9481
狽	9482
買	9483
売	9484
賠	9485
陪	9486
這	9487
蝿	9488
秤	9489
矧	948A
萩	948B
伯	948C
剥	948D
博	948E
拍	948F
柏	9490
泊	9491
白	9492
箔	9493
粕	9494
舶	9495
薄	9496

迫	9497
曝	9498
漠	9499
爆	949A
縛	949B
莫	949C
駁	949D
麦	949E
函	949F
箱	94A0
硲	94A1
箸	94A2
肇	94A3
筈	94A4
櫨	94A5
幡	94A6
肌	94A7
畑	94A8
畠	94A9
八	94AA
鉢	94AB
溌	94AC
発	94AD
醗	94AE
髪	94AF
伐	94B0
罰	94B1

抜	94B2
筏	94B3
閥	94B4
鳩	94B5
噺	94B6
塙	94B7
蛤	94B8
隼	94B9
伴	94BA
判	94BB
半	94BC
反	94BD
叛	94BE
帆	94BF
搬	94C0
斑	94C1
板	94C2
氾	94C3
汎	94C4
版	94C5
犯	94C6
班	94C7
畔	94C8
繁	94C9
般	94CA
藩	94CB
販	94CC

範	94CD
釆	94CE
煩	94CF
頒	94D0
飯	94D1
挽	94D2
晩	94D3
番	94D4
盤	94D5
磐	94D6
蕃	94D7
蛮	94D8
【ひ】	
匪	94D9
卑	94DA
否	94DB
妃	94DC
庇	94DD
彼	94DE
悲	94DF
扉	94E0
批	94E1
披	94E2
斐	94E3
比	94E4
泌	94E5
疲	94E6

皮	94E7
碑	94E8
秘	94E9
緋	94EA
罷	94EB
肥	94EC
被	94ED
誹	94EE
費	94EF
避	94F0
非	94F1
飛	94F2
樋	94F3
簸	94F4
備	94F5
尾	94F6
微	94F7
枇	94F8
毘	94F9
琵	94FA
眉	94FB
美	94FC
	94FD
	94FE
	94FF
鼻	9540

柊	9541	表	955C	夫	9576	舞	9591
稗	9542	評	955D	婦	9577	葡	9592
匹	9543	豹	955E	富	9578	蕪	9593
疋	9544	廟	955F	冨	9579	部	9594
髭	9545	描	9560	布	957A	封	9595
彦	9546	病	9561	府	957B	楓	9596
膝	9547	秒	9562	怖	957C	風	9597
菱	9548	苗	9563	扶	957D	葺	9598
肘	9549	錨	9564	敷	957E	蕗	9599
弼	954A	鋲	9565		957F	伏	959A
必	954B	蒜	9566	斧	9580	副	959B
畢	954C	蛭	9567	普	9581	復	959C
筆	954D	鰭	9568	浮	9582	幅	959D
逼	954E	品	9569	父	9583	服	959E
桧	954F	彬	956A	符	9584	福	959F
姫	9550	斌	956B	腐	9585	腹	95A0
媛	9551	浜	956C	膚	9586	複	95A1
紐	9552	瀕	956D	芙	9587	覆	95A2
百	9553	貧	956E	譜	9588	淵	95A3
謬	9554	賓	956F	負	9589	弗	95A4
俵	9555	頻	9570	賦	958A	払	95A5
彪	9556	敏	9571	赴	958B	沸	95A6
標	9557	瓶	9572	阜	958C	仏	95A7
氷	9558	【ふ】		附	958D	物	95A8
漂	9559	不	9573	侮	958E	鮒	95A9
瓢	955A	付	9574	撫	958F	分	95AA
票	955B	埠	9575	武	9590	吻	95AB

噴	95AC	僻	95C6	歩	95E0	方	95FB
墳	95AD	壁	95C7	甫	95E1	朋	95FC
憤	95AE	癖	95C8	補	95E2		95FD
扮	95AF	碧	95C9	輔	95E3		95FE
焚	95B0	別	95CA	穂	95E4		95FF
奮	95B1	瞥	95CB	募	95E5		
粉	95B2	蔑	95CC	墓	95E6	法	9640
糞	95B3	箆	95CD	慕	95E7	泡	9641
紛	95B4	偏	95CE	戊	95E8	烹	9642
雰	95B5	変	95CF	暮	95E9	砲	9643
文	95B6	片	95D0	母	95EA	縫	9644
聞	95B7	篇	95D1	簿	95EB	胞	9645
【へ】		編	95D2	菩	95EC	芳	9646
丙	95B8	辺	95D3	倣	95ED	萌	9647
併	95B9	返	95D4	俸	95EE	蓬	9648
兵	95BA	遍	95D5	包	95EF	蜂	9649
塀	95BB	便	95D6	呆	95F0	褒	964A
幣	95BC	勉	95D7	報	95F1	訪	964B
平	95BD	娩	95D8	奉	95F2	豊	964C
弊	95BE	弁	95D9	宝	95F3	邦	964D
柄	95BF	鞭	95DA	峰	95F4	鋒	964E
並	95C0	【ほ】		峯	95F5	飽	964F
蔽	95C1	保	95DB	崩	95F6	鳳	9650
閉	95C2	舗	95DC	庖	95F7	鵬	9651
陛	95C3	鋪	95DD	抱	95F8	乏	9652
米	95C4	圃	95DE	捧	95F9	亡	9653
頁	95C5	捕	95DF	放	95FA	傍	9654

剖	9655	朴	9670	槙	968A	巳	96A4
坊	9656	牧	9671	幕	968B	箕	96A5
妨	9657	睦	9672	膜	968C	岬	96A6
帽	9658	穆	9673	枕	968D	密	96A7
忘	9659	釦	9674	鮪	968E	蜜	96A8
忙	965A	勃	9675	柾	968F	湊	96A9
房	965B	没	9676	鱒	9690	蓑	96AA
暴	965C	殆	9677	桝	9691	稔	96AB
望	965D	堀	9678	亦	9692	脈	96AC
某	965E	幌	9679	俣	9693	妙	96AD
棒	965F	奔	967A	又	9694	粍	96AE
冒	9660	本	967B	抹	9695	民	96AF
紡	9661	翻	967C	末	9696	眠	96B0
肪	9662	凡	967D	沫	9697	【む】	
膨	9663	盆	967E	迄	9698	務	96B1
謀	9664		967F	侭	9699	夢	96B2
貌	9665	【ま】		繭	969A	無	96B3
貿	9666	摩	9680	麿	969B	牟	96B4
鉾	9667	磨	9681	万	969C	矛	96B5
防	9668	魔	9682	慢	969D	霧	96B6
吠	9669	麻	9683	満	969E	鵡	96B7
頬	966A	埋	9684	漫	969F	椋	96B8
北	966B	妹	9685	蔓	96A0	婿	96B9
僕	966C	昧	9686	【み】		娘	96BA
卜	966D	枚	9687	味	96A1	【め】	
墨	966E	毎	9688	未	96A2	冥	96BB
撲	966F	哩	9689	魅	96A3	名	96BC

命	96BD	儲	96D7	約	96F1	憂	974A
明	96BE	木	96D8	薬	96F2	揖	974B
盟	96BF	黙	96D9	訳	96F3	有	974C
迷	96C0	目	96DA	躍	96F4	柚	974D
銘	96C1	杢	96DB	靖	96F5	湧	974E
鳴	96C2	勿	96DC	柳	96F6	涌	974F
姪	96C3	餅	96DD	薮	96F7	猶	9750
牝	96C4	尤	96DE	鑓	96F8	猷	9751
滅	96C5	戻	96DF	【ゆ】		由	9752
免	96C6	籾	96E0	愉	96F9	祐	9753
棉	96C7	貰	96E1	愈	96FA	裕	9754
綿	96C8	問	96E2	油	96FB	誘	9755
緬	96C9	悶	96E3	癒	96FC	遊	9756
面	96CA	紋	96E4		96FD	邑	9757
麺	96CB	門	96E5		96FE	郵	9758
【も】		匁	96E6		96FF	雄	9759
摸	96CC	【や】				融	975A
模	96CD	也	96E7	諭	9740	夕	975B
茂	96CE	冶	96E8	輸	9741	【よ】	
妄	96CF	夜	96E9	唯	9742	予	975C
孟	96D0	爺	96EA	佑	9743	余	975D
毛	96D1	耶	96EB	優	9744	与	975E
猛	96D2	野	96EC	勇	9745	誉	975F
盲	96D3	弥	96ED	友	9746	輿	9760
網	96D4	矢	96EE	宥	9747	預	9761
耗	96D5	厄	96EF	幽	9748	傭	9762
蒙	96D6	役	96F0	悠	9749	幼	9763

次ページへつづく ➡

妖	9764		977F	利	9798	竜	97B3
容	9765	沃	9780	吏	9799	龍	97B4
庸	9766	浴	9781	履	979A	侶	97B5
揚	9767	翌	9782	李	979B	慮	97B6
揺	9768	翼	9783	梨	979C	旅	97B7
擁	9769	淀	9784	理	979D	虜	97B8
曜	976A	【ら】		璃	979E	了	97B9
楊	976B	羅	9785	痢	979F	亮	97BA
様	976C	螺	9786	裏	97A0	僚	97BB
洋	976D	裸	9787	裡	97A1	両	97BC
溶	976E	来	9788	里	97A2	凌	97BD
熔	976F	莱	9789	離	97A3	寮	97BE
用	9770	頼	978A	陸	97A4	料	97BF
窯	9771	雷	978B	律	97A5	梁	97C0
羊	9772	洛	978C	率	97A6	涼	97C1
耀	9773	絡	978D	立	97A7	猟	97C2
葉	9774	落	978E	葎	97A8	療	97C3
蓉	9775	酪	978F	掠	97A9	瞭	97C4
要	9776	乱	9790	略	97AA	稜	97C5
謡	9777	卵	9791	劉	97AB	糧	97C6
踊	9778	嵐	9792	流	97AC	良	97C7
遥	9779	欄	9793	溜	97AD	諒	97C8
陽	977A	濫	9794	琉	97AE	遼	97C9
養	977B	藍	9795	留	97AF	量	97CA
慾	977C	蘭	9796	硫	97B0	陵	97CB
抑	977D	覧	9797	粒	97B1	領	97CC
欲	977E	【り】		隆	97B2	力	97CD

緑	97CE	礼	97E7	連	9841	麓	985B
倫	97CF	苓	97E8	錬	9842	禄	985C
厘	97D0	鈴	97E9	【ろ】		肋	985D
林	97D1	隷	97EA	呂	9843	録	985E
淋	97D2	零	97EB	魯	9844	論	985F
燐	97D3	霊	97EC	櫓	9845	【わ】	
琳	97D4	麗	97ED	炉	9846	倭	9860
臨	97D5	齢	97EE	賂	9847	和	9861
輪	97D6	暦	97EF	路	9848	話	9862
隣	97D7	歴	97F0	露	9849	歪	9863
鱗	97D8	列	97F1	労	984A	賄	9864
麟	97D9	劣	97F2	婁	984B	脇	9865
【る】		烈	97F3	廊	984C	惑	9866
瑠	97DA	裂	97F4	弄	984D	枠	9867
塁	97DB	廉	97F5	朗	984E	鷲	9868
涙	97DC	恋	97F6	楼	984F	亙	9869
累	97DD	憐	97F7	榔	9850	亘	986A
類	97DE	漣	97F8	浪	9851	鰐	986B
【れ】		煉	97F9	漏	9852	詫	986C
令	97DF	簾	97FA	牢	9853	藁	986D
伶	97E0	練	97FB	狼	9854	蕨	986E
例	97E1	聯	97FC	篭	9855	椀	986F
冷	97E2		97FD	老	9856	湾	9870
励	97E3		97FE	聾	9857	碗	9871
嶺	97E4		97FF	蝋	9858	腕	9872
怜	97E5			郎	9859		9873
玲	97E6	蓮	9840	六	985A		9874

	9875		9890	亅	98AB	佝	98C6
	9876		9891	豫	98AC	佗	98C7
	9877		9892	亊	98AD	佇	98C8
	9878		9893	舒	98AE	佶	98C9
	9879		9894	弍	98AF	侈	98CA
	987A		9895	于	98B0	侏	98CB
	987B		9896	亞	98B1	侘	98CC
	987C		9897	亟	98B2	佻	98CD
	987D		9898	亠	98B3	佩	98CE
	987E		9899	亢	98B4	佰	98CF
	987F		989A	亰	98B5	侑	98D0
	9880		989B	亳	98B6	佯	98D1
	9881		989C	亶	98B7	來	98D2
	9882		989D	从	98B8	侖	98D3
	9883		989E	仍	98B9	儘	98D4
	9884	弌	989F	仄	98BA	俔	98D5
	9885	丐	98A0	仆	98BB	俟	98D6
	9886	丕	98A1	仂	98BC	俎	98D7
	9887	个	98A2	仗	98BD	俘	98D8
	9888	丱	98A3	仞	98BE	俛	98D9
	9889	丶	98A4	仭	98BF	俑	98DA
	988A	丼	98A5	仟	98C0	俚	98DB
	988B	丿	98A6	价	98C1	俐	98DC
	988C	乂	98A7	伉	98C2	俤	98DD
	988D	乖	98A8	佚	98C3	俥	98DE
	988E	乘	98A9	估	98C4	倚	98DF
	988F	亂	98AA	佛	98C5	倨	98E0

倔	98E1	傲	98FC	儼	9956	冫	9971
倪	98E2		98FD	儻	9957	决	9972
倥	98E3		98FE	儿	9958	冱	9973
倅	98E4		98FF	兀	9959	冲	9974
伜	98E5			兒	995A	冰	9975
俶	98E6	僉	9940	兌	995B	况	9976
倡	98E7	僊	9941	兔	995C	冽	9977
倩	98E8	傳	9942	兢	995D	凅	9978
倬	98E9	僂	9943	競	995E	凉	9979
俾	98EA	僖	9944	兩	995F	凛	997A
俯	98EB	僞	9945	兪	9960	几	997B
們	98EC	僥	9946	兮	9961	處	997C
倆	98ED	僭	9947	冀	9962	凩	997D
偃	98EE	僣	9948	冂	9963	凭	997E
假	98EF	僮	9949	囘	9964		997F
會	98F0	價	994A	册	9965	凰	9980
偕	98F1	僵	994B	冉	9966	凵	9981
偐	98F2	儉	994C	冏	9967	凾	9982
偈	98F3	儁	994D	冑	9968	刄	9983
做	98F4	儂	994E	冓	9969	刋	9984
偖	98F5	儖	994F	冕	996A	刔	9985
偬	98F6	儕	9950	冖	996B	刎	9986
偸	98F7	儔	9951	冤	996C	刧	9987
傀	98F8	儚	9952	冦	996D	刪	9988
傚	98F9	儡	9953	冢	996E	刮	9989
傅	98FA	儺	9954	冩	996F	刳	998A
傴	98FB	儷	9955	冪	9970	剌	998B

剏	998C	勞	99A7	卍	99C2	吽	99DD
剄	998D	勣	99A8	凖	99C3	呀	99DE
剋	998E	勦	99A9	卞	99C4	听	99DF
剌	998F	飭	99AA	卩	99C5	吭	99E0
剞	9990	勠	99AB	卮	99C6	吼	99E1
剔	9991	勳	99AC	夘	99C7	吮	99E2
剪	9992	勵	99AD	卻	99C8	吶	99E3
剴	9993	勸	99AE	卷	99C9	吩	99E4
剩	9994	勹	99AF	厂	99CA	吝	99E5
剳	9995	匆	99B0	厖	99CB	呎	99E6
剿	9996	匈	99B1	厠	99CC	咏	99E7
剽	9997	甸	99B2	厦	99CD	呵	99E8
劍	9998	匍	99B3	厥	99CE	咎	99E9
劔	9999	匐	99B4	厮	99CF	呟	99EA
劒	999A	匏	99B5	厰	99D0	呱	99EB
剱	999B	匕	99B6	厶	99D1	呷	99EC
劈	999C	匚	99B7	參	99D2	呰	99ED
劑	999D	匣	99B8	簒	99D3	咒	99EE
辨	999E	匯	99B9	雙	99D4	呻	99EF
辧	999F	匱	99BA	叟	99D5	咀	99F0
劬	99A0	匳	99BB	曼	99D6	呶	99F1
劭	99A1	匸	99BC	燮	99D7	咄	99F2
劼	99A2	區	99BD	叮	99D8	咐	99F3
劵	99A3	卆	99BE	叨	99D9	咆	99F4
勁	99A4	卅	99BF	叭	99DA	哇	99F5
勍	99A5	丗	99C0	叺	99DB	咢	99F6
勗	99A6	卉	99C1	吁	99DC	咸	99F7

咥	99F8	啌	9A52	嗄	9A6D	嚠	9A88
咬	99F9	售	9A53	嗜	9A6E	嚔	9A89
哄	99FA	啜	9A54	嗤	9A6F	嚏	9A8A
哈	99FB	啅	9A55	嗔	9A70	嚥	9A8B
咨	99FC	啖	9A56	嘔	9A71	嚮	9A8C
	99FD	啗	9A57	嗷	9A72	嚶	9A8D
	99FE	唸	9A58	嘖	9A73	嚴	9A8E
	99FF	唳	9A59	嗾	9A74	囂	9A8F
咫	9A40	啝	9A5A	嗽	9A75	嚼	9A90
哂	9A41	喙	9A5B	嘛	9A76	囁	9A91
咤	9A42	喀	9A5C	嗹	9A77	囃	9A92
咾	9A43	咯	9A5D	噎	9A78	囀	9A93
咼	9A44	喊	9A5E	噐	9A79	囈	9A94
哘	9A45	喟	9A5F	營	9A7A	囎	9A95
哥	9A46	啻	9A60	嘴	9A7B	囑	9A96
哦	9A47	啾	9A61	嘶	9A7C	囓	9A97
唏	9A48	喘	9A62	嘲	9A7D	囗	9A98
唔	9A49	喞	9A63	嘸	9A7E	囮	9A99
哽	9A4A	單	9A64		9A7F	囹	9A9A
哮	9A4B	啼	9A65	噫	9A80	圀	9A9B
哭	9A4C	喃	9A66	噤	9A81	囿	9A9C
哺	9A4D	喩	9A67	嘯	9A82	圄	9A9D
哢	9A4E	喇	9A68	噬	9A83	圉	9A9E
唹	9A4F	喨	9A69	噪	9A84	圈	9A9F
啀	9A50	嗚	9A6A	嚆	9A85	國	9AA0
啣	9A51	嗅	9A6B	嚀	9A86	圍	9AA1
		嗟	9A6C	嚊	9A87	圓	9AA2

團	9AA3	埓	9ABE	壑	9AD9	奐	9AF4
圖	9AA4	堊	9ABF	壗	9ADA	奎	9AF5
嗇	9AA5	埖	9AC0	壙	9ADB	奚	9AF6
圜	9AA6	埣	9AC1	壘	9ADC	奘	9AF7
圦	9AA7	堋	9AC2	壥	9ADD	奢	9AF8
圷	9AA8	堙	9AC3	壜	9ADE	奠	9AF9
圸	9AA9	堝	9AC4	壤	9ADF	奧	9AFA
坎	9AAA	塲	9AC5	壟	9AE0	奬	9AFB
圻	9AAB	堡	9AC6	壯	9AE1	奩	9AFC
址	9AAC	塢	9AC7	壺	9AE2		9AFD
坏	9AAD	塋	9AC8	壹	9AE3		9AFE
坩	9AAE	塰	9AC9	壻	9AE4		9AFF
埀	9AAF	毀	9ACA	壼	9AE5	奸	9B40
垈	9AB0	塒	9ACB	壽	9AE6	妁	9B41
坡	9AB1	堽	9ACC	夂	9AE7	妝	9B42
坿	9AB2	塹	9ACD	夊	9AE8	佞	9B43
垉	9AB3	墅	9ACE	夐	9AE9	侫	9B44
垓	9AB4	墹	9ACF	夛	9AEA	妣	9B45
垠	9AB5	墟	9AD0	梦	9AEB	妲	9B46
垳	9AB6	墫	9AD1	夥	9AEC	姆	9B47
垤	9AB7	墺	9AD2	夬	9AED	姨	9B48
垪	9AB8	壞	9AD3	夭	9AEE	姜	9B49
垰	9AB9	墻	9AD4	夲	9AEF	妍	9B4A
埃	9ABA	墸	9AD5	夸	9AF0	姙	9B4B
埆	9ABB	墮	9AD6	夾	9AF1	姚	9B4C
埔	9ABC	壅	9AD7	竒	9AF2	娥	9B4D
埒	9ABD	壓	9AD8	奕	9AF3		

娟	9B4E	嬖	9B69	寇	9B84	屐	9B9F
娑	9B4F	嬲	9B6A	寉	9B85	屏	9BA0
娜	9B50	嫐	9B6B	寔	9B86	孱	9BA1
娉	9B51	嬪	9B6C	寐	9B87	屬	9BA2
娚	9B52	嬶	9B6D	寤	9B88	屮	9BA3
婀	9B53	嬾	9B6E	實	9B89	乢	9BA4
婬	9B54	孃	9B6F	寢	9B8A	屶	9BA5
婉	9B55	孅	9B70	寞	9B8B	屹	9BA6
娵	9B56	孀	9B71	寥	9B8C	岌	9BA7
娶	9B57	孑	9B72	寫	9B8D	岑	9BA8
婢	9B58	孕	9B73	寰	9B8E	岔	9BA9
婪	9B59	孚	9B74	寶	9B8F	妛	9BAA
媚	9B5A	孛	9B75	寳	9B90	岫	9BAB
媼	9B5B	孥	9B76	尅	9B91	岻	9BAC
媾	9B5C	孩	9B77	將	9B92	岶	9BAD
嫋	9B5D	孰	9B78	專	9B93	岼	9BAE
嫂	9B5E	孳	9B79	對	9B94	岷	9BAF
媽	9B5F	孵	9B7A	尓	9B95	峅	9BB0
嫣	9B60	學	9B7B	尠	9B96	岾	9BB1
嫗	9B61	斈	9B7C	尢	9B97	峇	9BB2
嫦	9B62	孺	9B7D	尨	9B98	峙	9BB3
嫩	9B63	宀	9B7E	尸	9B99	峩	9BB4
嫖	9B64		9B7F	尹	9B9A	峽	9BB5
嫺	9B65	它	9B80	屁	9B9B	峺	9BB6
嫻	9B66	宦	9B81	屆	9B9C	峭	9BB7
嬌	9B67	宸	9B82	屎	9B9D	嶌	9BB8
嬋	9B68	寃	9B83	屓	9B9E	峪	9BB9

次ページへつづく ➡

文字	コード
崋	9BBA
崕	9BBB
崗	9BBC
嵜	9BBD
崟	9BBE
崛	9BBF
崑	9BC0
崔	9BC1
崢	9BC2
崚	9BC3
崙	9BC4
崘	9BC5
嵌	9BC6
嵒	9BC7
嵎	9BC8
嵋	9BC9
嵬	9BCA
嵳	9BCB
嵶	9BCC
嶇	9BCD
嶄	9BCE
嶂	9BCF
嶢	9BD0
嶝	9BD1
嶬	9BD2
嶮	9BD3
嶽	9BD4
嶐	9BD5
嶷	9BD6
嶼	9BD7
巉	9BD8
巍	9BD9
巓	9BDA
巒	9BDB
巖	9BDC
巛	9BDD
巫	9BDE
已	9BDF
巵	9BE0
帋	9BE1
帚	9BE2
帙	9BE3
帑	9BE4
帛	9BE5
帶	9BE6
帷	9BE7
幄	9BE8
幃	9BE9
幀	9BEA
幎	9BEB
幗	9BEC
幔	9BED
幟	9BEE
幢	9BEF
幤	9BF0
幇	9BF1
幵	9BF2
并	9BF3
幺	9BF4
麼	9BF5
广	9BF6
庠	9BF7
廁	9BF8
廂	9BF9
廈	9BFA
廐	9BFB
廏	9BFC
	9BFD
	9BFE
	9BFF
廖	9C40
廣	9C41
廝	9C42
廚	9C43
廛	9C44
廢	9C45
廡	9C46
廨	9C47
廩	9C48
廬	9C49
廱	9C4A
廳	9C4B
廰	9C4C
廴	9C4D
廸	9C4E
廾	9C4F
弃	9C50
弉	9C51
彝	9C52
彜	9C53
弋	9C54
弑	9C55
弖	9C56
弩	9C57
弭	9C58
弸	9C59
彁	9C5A
彈	9C5B
彌	9C5C
彎	9C5D
弯	9C5E
彑	9C5F
彖	9C60
彗	9C61
彙	9C62
彡	9C63
彭	9C64

文字	コード
彳	9C65
彷	9C66
徃	9C67
徂	9C68
彿	9C69
徊	9C6A
很	9C6B
徑	9C6C
徇	9C6D
從	9C6E
徙	9C6F
徘	9C70
徠	9C71
徨	9C72
徭	9C73
徼	9C74
忖	9C75
忻	9C76
忤	9C77
忸	9C78
忱	9C79
忝	9C7A
悳	9C7B
忿	9C7C
怡	9C7D
恠	9C7E
	9C7F
怙	9C80
怐	9C81
怩	9C82
怎	9C83
怱	9C84
怛	9C85
怕	9C86
怫	9C87
怦	9C88
怏	9C89
怺	9C8A
恚	9C8B
恁	9C8C
恪	9C8D
恷	9C8E
恟	9C8F
恊	9C90
恆	9C91
恍	9C92
恣	9C93
恃	9C94
恤	9C95
恂	9C96
恬	9C97
恫	9C98
恙	9C99
悁	9C9A
悍	9C9B
惧	9C9C
悃	9C9D
悚	9C9E
悄	9C9F
悛	9CA0
悖	9CA1
悗	9CA2
悒	9CA3
悧	9CA4
悋	9CA5
惡	9CA6
悸	9CA7
惠	9CA8
惓	9CA9
悴	9CAA
忰	9CAB
悽	9CAC
惆	9CAD
悵	9CAE
惘	9CAF
慍	9CB0
愕	9CB1
愆	9CB2
惶	9CB3
惷	9CB4
愀	9CB5
惴	9CB6
惺	9CB7
愃	9CB8
愡	9CB9
惻	9CBA
惱	9CBB
愍	9CBC
愎	9CBD
慇	9CBE
愾	9CBF
愨	9CC0
愧	9CC1
慊	9CC2
愿	9CC3
愼	9CC4
愬	9CC5
愴	9CC6
愽	9CC7
慂	9CC8
慄	9CC9
慳	9CCA
慷	9CCB
慘	9CCC
慙	9CCD
慚	9CCE
慫	9CCF
慴	9CD0

文字	コード
慯	9CD1
慥	9CD2
慱	9CD3
慟	9CD4
慝	9CD5
慓	9CD6
慵	9CD7
憙	9CD8
憖	9CD9
憇	9CDA
憬	9CDB
憔	9CDC
憚	9CDD
憊	9CDE
憑	9CDF
憫	9CE0
憮	9CE1
懌	9CE2
懊	9CE3
應	9CE4
懷	9CE5
懈	9CE6
懃	9CE7
懆	9CE8
憺	9CE9
懋	9CEA
罹	9CEB
懍	9CEC
懦	9CED
懣	9CEE
懶	9CEF
懺	9CF0
懴	9CF1
懿	9CF2
懽	9CF3
懼	9CF4
懾	9CF5
戀	9CF6
戈	9CF7
戉	9CF8
戍	9CF9
戌	9CFA
戔	9CFB
戛	9CFC
	9CFD
	9CFE
	9CFF
戞	9D40
戡	9D41
截	9D42
戮	9D43
戰	9D44
戲	9D45
戳	9D46
扁	9D47
扎	9D48
扞	9D49
扣	9D4A
扛	9D4B
扠	9D4C
扨	9D4D
扼	9D4E
抂	9D4F
抉	9D50
找	9D51
抒	9D52
抓	9D53
抖	9D54
拔	9D55
抃	9D56
抔	9D57
拗	9D58
拑	9D59
抻	9D5A
拏	9D5B
拿	9D5C
拆	9D5D
擔	9D5E
拈	9D5F
拜	9D60
拌	9D61
拊	9D62
拂	9D63
拇	9D64
抛	9D65
拉	9D66
挌	9D67
拮	9D68
拱	9D69
挧	9D6A
挂	9D6B
挈	9D6C
拯	9D6D
拵	9D6E
捐	9D6F
挾	9D70
捍	9D71
搜	9D72
捏	9D73
掖	9D74
掎	9D75
掀	9D76
掫	9D77
捶	9D78
掣	9D79
掏	9D7A
掉	9D7B

文字	コード
掟	9D7C
掵	9D7D
捫	9D7E
	9D7F
捩	9D80
掾	9D81
揩	9D82
揀	9D83
揆	9D84
揣	9D85
揉	9D86
插	9D87
揶	9D88
揄	9D89
搖	9D8A
搴	9D8B
搆	9D8C
搓	9D8D
搦	9D8E
搶	9D8F
攝	9D90
搗	9D91
搨	9D92
搏	9D93
摧	9D94
摯	9D95
摶	9D96
摎	9D97
攪	9D98
撕	9D99
撓	9D9A
撥	9D9B
撩	9D9C
撈	9D9D
撼	9D9E
據	9D9F
擒	9DA0
擅	9DA1
擇	9DA2
撻	9DA3
擘	9DA4
擂	9DA5
擱	9DA6
擧	9DA7
舉	9DA8
擠	9DA9
擡	9DAA
抬	9DAB
擣	9DAC
擯	9DAD
攬	9DAE
擶	9DAF
擴	9DB0
擲	9DB1
擺	9DB2
攀	9DB3
擽	9DB4
攘	9DB5
攜	9DB6
攅	9DB7
攤	9DB8
攣	9DB9
攫	9DBA
攴	9DBB
攵	9DBC
攷	9DBD
收	9DBE
攸	9DBF
畋	9DC0
效	9DC1
敖	9DC2
敕	9DC3
敍	9DC4
敘	9DC5
敞	9DC6
敝	9DC7
敲	9DC8
數	9DC9
斂	9DCA
斃	9DCB
變	9DCC
斛	9DCD
斟	9DCE
斫	9DCF
斷	9DD0
旃	9DD1
旆	9DD2
旁	9DD3
旄	9DD4
旌	9DD5
旒	9DD6
旛	9DD7
旙	9DD8
无	9DD9
旡	9DDA
旱	9DDB
杲	9DDC
昊	9DDD
昃	9DDE
旻	9DDF
杳	9DE0
昵	9DE1
昶	9DE2
昴	9DE3
昜	9DE4
晏	9DE5
晄	9DE6
晉	9DE7

晁	9DE8	曖	9E42	枉	9E5D	栞	9E78
晞	9DE9	曚	9E43	杰	9E5E	框	9E79
晝	9DEA	曠	9E44	枩	9E5F	栩	9E7A
晤	9DEB	昿	9E45	杼	9E60	桀	9E7B
晧	9DEC	曦	9E46	杪	9E61	桍	9E7C
晨	9DED	曩	9E47	枌	9E62	栲	9E7D
晟	9DEE	曰	9E48	枋	9E63	桎	9E7E
晢	9DEF	曵	9E49	枦	9E64		9E7F
晰	9DF0	曷	9E4A	枡	9E65	梳	9E80
暃	9DF1	朏	9E4B	枅	9E66	栫	9E81
暈	9DF2	朖	9E4C	枷	9E67	桙	9E82
暎	9DF3	朞	9E4D	柯	9E68	档	9E83
暉	9DF4	朦	9E4E	枴	9E69	桷	9E84
暄	9DF5	朧	9E4F	柬	9E6A	桿	9E85
暘	9DF6	霸	9E50	枳	9E6B	梟	9E86
暝	9DF7	朮	9E51	柩	9E6C	梏	9E87
曁	9DF8	朿	9E52	枸	9E6D	梭	9E88
暹	9DF9	朶	9E53	柤	9E6E	梔	9E89
曉	9DFA	杁	9E54	柞	9E6F	條	9E8A
暾	9DFB	朸	9E55	柝	9E70	梛	9E8B
暼	9DFC	朷	9E56	柢	9E71	梃	9E8C
	9DFD	杆	9E57	柮	9E72	檮	9E8D
	9DFE	杞	9E58	枹	9E73	梹	9E8E
	9DFF	杠	9E59	柎	9E74	桴	9E8F
		杙	9E5A	柆	9E75	梵	9E90
曄	9E40	杣	9E5B	柧	9E76	梠	9E91
暸	9E41	杤	9E5C	檜	9E77	梺	9E92

椏	9E93	椣	9EAE	榾	9EC9	樔	9EE4
梍	9E94	椡	9EAF	槎	9ECA	槫	9EE5
桾	9E95	棆	9EB0	寨	9ECB	樊	9EE6
椁	9E96	楹	9EB1	槊	9ECC	樒	9EE7
棊	9E97	楷	9EB2	槝	9ECD	櫁	9EE8
椈	9E98	楜	9EB3	榻	9ECE	樣	9EE9
棘	9E99	楸	9EB4	槃	9ECF	樓	9EEA
椢	9E9A	楫	9EB5	榧	9ED0	橄	9EEB
椦	9E9B	楔	9EB6	樮	9ED1	樌	9EEC
棡	9E9C	楾	9EB7	榑	9ED2	橲	9EED
椌	9E9D	楮	9EB8	榠	9ED3	樶	9EEE
棍	9E9E	椹	9EB9	榜	9ED4	橸	9EEF
棔	9E9F	楴	9EBA	榕	9ED5	橇	9EF0
棧	9EA0	椽	9EBB	榴	9ED6	橢	9EF1
棕	9EA1	楙	9EBC	槞	9ED7	橙	9EF2
椶	9EA2	椰	9EBD	槨	9ED8	橦	9EF3
椒	9EA3	楡	9EBE	樂	9ED9	橈	9EF4
椄	9EA4	楞	9EBF	樛	9EDA	樸	9EF5
棗	9EA5	楝	9EC0	槿	9EDB	樢	9EF6
棣	9EA6	榁	9EC1	權	9EDC	檐	9EF7
椥	9EA7	楪	9EC2	槹	9EDD	檍	9EF8
棹	9EA8	榲	9EC3	槲	9EDE	檠	9EF9
棠	9EA9	榮	9EC4	槧	9EDF	檄	9EFA
棯	9EAA	槐	9EC5	樅	9EE0	檢	9EFB
椨	9EAB	榿	9EC6	榱	9EE1	檣	9EFC
椪	9EAC	槁	9EC7	樞	9EE2		9EFD
椚	9EAD	槓	9EC8	槭	9EE3		9EFE

	9EFF	欹	9F59	殳	9F74	沛	9F8F
		飮	9F5A	殷	9F75	汾	9F90
檗	9F40	歇	9F5B	殼	9F76	汨	9F91
蘗	9F41	歃	9F5C	毆	9F77	汳	9F92
檻	9F42	歉	9F5D	毋	9F78	沒	9F93
櫃	9F43	歐	9F5E	毓	9F79	沐	9F94
櫂	9F44	歙	9F5F	毟	9F7A	泄	9F95
檸	9F45	歔	9F60	毬	9F7B	泱	9F96
檳	9F46	歛	9F61	毫	9F7C	泓	9F97
檬	9F47	歟	9F62	毳	9F7D	沽	9F98
櫞	9F48	歡	9F63	毯	9F7E	泗	9F99
櫑	9F49	歸	9F64		9F7F	泅	9F9A
櫟	9F4A	歹	9F65	麾	9F80	泝	9F9B
檪	9F4B	歿	9F66	氈	9F81	沮	9F9C
櫚	9F4C	殀	9F67	氓	9F82	沱	9F9D
櫪	9F4D	殄	9F68	气	9F83	沾	9F9E
櫻	9F4E	殃	9F69	氛	9F84	沺	9F9F
欅	9F4F	殍	9F6A	氤	9F85	泛	9FA0
蘖	9F50	殘	9F6B	氣	9F86	泯	9FA1
櫺	9F51	殕	9F6C	汞	9F87	泙	9FA2
欒	9F52	殞	9F6D	汕	9F88	泪	9FA3
欖	9F53	殤	9F6E	汢	9F89	洟	9FA4
鬱	9F54	殪	9F6F	汪	9F8A	衍	9FA5
欟	9F55	殫	9F70	沂	9F8B	洶	9FA6
欸	9F56	殯	9F71	沍	9F8C	洫	9FA7
欷	9F57	殲	9F72	沚	9F8D	洽	9FA8
盜	9F58	殱	9F73	沁	9F8E	洸	9FA9

洙	9FAA	淒	9FC5	游	9FE0	漲	9FFB
洵	9FAB	淅	9FC6	溂	9FE1	滌	9FFC
洳	9FAC	淺	9FC7	溪	9FE2		9FFD
洒	9FAD	淙	9FC8	溘	9FE3		9FFE
洌	9FAE	淤	9FC9	滉	9FE4		9FFF
浣	9FAF	淕	9FCA	溷	9FE5		
涓	9FB0	淪	9FCB	滓	9FE6	漾	E040
浤	9FB1	淮	9FCC	溽	9FE7	漓	E041
浚	9FB2	渭	9FCD	溯	9FE8	滷	E042
浹	9FB3	湮	9FCE	滄	9FE9	澆	E043
浙	9FB4	渮	9FCF	溲	9FEA	潺	E044
涎	9FB5	渙	9FD0	滔	9FEB	潸	E045
涕	9FB6	湲	9FD1	滕	9FEC	澁	E046
濤	9FB7	湟	9FD2	溏	9FED	澀	E047
涅	9FB8	渾	9FD3	溥	9FEE	潯	E048
淹	9FB9	渣	9FD4	滂	9FEF	潛	E049
渕	9FBA	湫	9FD5	溟	9FF0	濳	E04A
渊	9FBB	渫	9FD6	潁	9FF1	潭	E04B
涵	9FBC	湶	9FD7	漑	9FF2	澂	E04C
淇	9FBD	湍	9FD8	灌	9FF3	潼	E04D
淦	9FBE	渟	9FD9	滬	9FF4	潘	E04E
涸	9FBF	湃	9FDA	滸	9FF5	澎	E04F
淆	9FC0	渺	9FDB	滾	9FF6	澑	E050
淬	9FC1	湎	9FDC	漿	9FF7	濂	E051
淞	9FC2	渤	9FDD	滲	9FF8	潦	E052
淌	9FC3	滿	9FDE	漱	9FF9	澳	E053
淨	9FC4	渝	9FDF	滯	9FFA	澣	E054

次ページへつづく ➡

澡	E055	瀾	E070	煖	E08B	爬	E0A6
澤	E056	瀲	E071	煬	E08C	爰	E0A7
澹	E057	灑	E072	熏	E08D	爲	E0A8
濆	E058	灣	E073	燻	E08E	爻	E0A9
澪	E059	炙	E074	熄	E08F	爼	E0AA
濟	E05A	炒	E075	熕	E090	爿	E0AB
濕	E05B	炯	E076	熨	E091	牀	E0AC
濬	E05C	烱	E077	熬	E092	牆	E0AD
濔	E05D	炬	E078	燗	E093	牋	E0AE
濘	E05E	炸	E079	熹	E094	牘	E0AF
濱	E05F	炳	E07A	熾	E095	牴	E0B0
濮	E060	炮	E07B	燒	E096	牾	E0B1
濛	E061	烟	E07C	燉	E097	犂	E0B2
瀉	E062	烋	E07D	燔	E098	犁	E0B3
瀋	E063	烝	E07E	燎	E099	犇	E0B4
濺	E064		E07F	燠	E09A	犒	E0B5
瀑	E065	烙	E080	燬	E09B	犖	E0B6
瀁	E066	焉	E081	燧	E09C	犢	E0B7
瀏	E067	烽	E082	燵	E09D	犧	E0B8
濾	E068	焜	E083	燼	E09E	犹	E0B9
瀛	E069	焙	E084	燹	E09F	犲	E0BA
瀚	E06A	煥	E085	燿	E0A0	狃	E0BB
潴	E06B	煕	E086	爍	E0A1	狆	E0BC
瀝	E06C	熈	E087	爐	E0A2	狄	E0BD
瀘	E06D	煦	E088	爛	E0A3	狎	E0BE
瀟	E06E	煢	E089	爨	E0A4	狒	E0BF
瀰	E06F	煌	E08A	爭	E0A5	狢	E0C0

狠	E0C1	玳	E0DC	璞	E0F7	甓	E151
狡	E0C2	珎	E0DD	璧	E0F8	甞	E152
狹	E0C3	玻	E0DE	瓊	E0F9	甦	E153
狷	E0C4	珀	E0DF	瓏	E0FA	甬	E154
倏	E0C5	珥	E0E0	瓔	E0FB	甼	E155
猗	E0C6	珮	E0E1	珱	E0FC	畄	E156
猊	E0C7	珞	E0E2		E0FD	畍	E157
猜	E0C8	璢	E0E3		E0FE	畊	E158
猖	E0C9	琅	E0E4		E0FF	畉	E159
猝	E0CA	瑯	E0E5			畛	E15A
猴	E0CB	琥	E0E6	瓠	E140	畆	E15B
猯	E0CC	珸	E0E7	瓣	E141	畚	E15C
猩	E0CD	琲	E0E8	瓧	E142	畩	E15D
猥	E0CE	琺	E0E9	瓩	E143	畤	E15E
猾	E0CF	瑕	E0EA	瓮	E144	畧	E15F
獎	E0D0	琿	E0EB	瓲	E145	畫	E160
獏	E0D1	瑟	E0EC	瓰	E146	畭	E161
默	E0D2	瑙	E0ED	瓱	E147	畸	E162
獗	E0D3	瑁	E0EE	瓸	E148	當	E163
獪	E0D4	瑜	E0EF	瓷	E149	疆	E164
獨	E0D5	瑩	E0F0	甄	E14A	疇	E165
獰	E0D6	瑰	E0F1	甃	E14B	畴	E166
獸	E0D7	瑣	E0F2	甅	E14C	疊	E167
獵	E0D8	瑪	E0F3	甌	E14D	疉	E168
獻	E0D9	瑶	E0F4	甎	E14E	疂	E169
獺	E0DA	瑾	E0F5	甍	E14F	疔	E16A
珈	E0DB	璋	E0F6	甕	E150	疚	E16B

疝	E16C	瘍	E187	發	E1A2	眇	E1BD
疥	E16D	瘉	E188	皀	E1A3	眄	E1BE
疣	E16E	瘟	E189	皃	E1A4	眩	E1BF
痂	E16F	瘧	E18A	皈	E1A5	眤	E1C0
疳	E170	瘠	E18B	皋	E1A6	眞	E1C1
痃	E171	瘡	E18C	皎	E1A7	眥	E1C2
疵	E172	瘢	E18D	皖	E1A8	眦	E1C3
疽	E173	瘤	E18E	皓	E1A9	眛	E1C4
疸	E174	瘴	E18F	皙	E1AA	眷	E1C5
疼	E175	瘰	E190	皚	E1AB	眸	E1C6
疱	E176	瘻	E191	皰	E1AC	睇	E1C7
痍	E177	癇	E192	皴	E1AD	睚	E1C8
痊	E178	癈	E193	皸	E1AE	睨	E1C9
痒	E179	癆	E194	皹	E1AF	睫	E1CA
痙	E17A	癜	E195	皺	E1B0	睛	E1CB
痣	E17B	癘	E196	盂	E1B1	睥	E1CC
痞	E17C	癡	E197	盍	E1B2	睿	E1CD
痾	E17D	癢	E198	盖	E1B3	睾	E1CE
痿	E17E	癨	E199	盒	E1B4	睹	E1CF
	E17F	癩	E19A	盞	E1B5	瞎	E1D0
痼	E180	癪	E19B	盡	E1B6	瞋	E1D1
瘁	E181	癧	E19C	盥	E1B7	瞑	E1D2
痰	E182	癬	E19D	盧	E1B8	瞠	E1D3
痺	E183	癰	E19E	盪	E1B9	瞞	E1D4
痲	E184	癲	E19F	蘯	E1BA	瞰	E1D5
痳	E185	癶	E1A0	盻	E1BB	瞶	E1D6
瘋	E186	癸	E1A1	眈	E1BC	瞹	E1D7

瞿	E1D8	碯	E1F3	祟	E24D	禀	E268
瞼	E1D9	磑	E1F4	祚	E24E	稱	E269
瞽	E1DA	磆	E1F5	祕	E24F	稻	E26A
瞻	E1DB	磋	E1F6	祓	E250	稾	E26B
矇	E1DC	磔	E1F7	祺	E251	稷	E26C
矍	E1DD	碾	E1F8	祿	E252	穃	E26D
矗	E1DE	碼	E1F9	禊	E253	穗	E26E
矚	E1DF	磅	E1FA	禝	E254	穉	E26F
矜	E1E0	磊	E1FB	禧	E255	穡	E270
矣	E1E1	磬	E1FC	齋	E256	穢	E271
矮	E1E2		E1FD	禪	E257	穩	E272
矼	E1E3		E1FE	禮	E258	龝	E273
砌	E1E4		E1FF	禳	E259	穰	E274
砒	E1E5			禹	E25A	穹	E275
礦	E1E6	磧	E240	禺	E25B	穽	E276
砠	E1E7	磚	E241	秉	E25C	窈	E277
礪	E1E8	磽	E242	秕	E25D	窗	E278
硅	E1E9	磴	E243	秧	E25E	窕	E279
碎	E1EA	礇	E244	秬	E25F	窘	E27A
硴	E1EB	礒	E245	秡	E260	窖	E27B
碆	E1EC	礑	E246	秣	E261	窩	E27C
硼	E1ED	礙	E247	稈	E262	竈	E27D
碚	E1EE	礬	E248	稍	E263	窰	E27E
碌	E1EF	礫	E249	稘	E264		E27F
碣	E1F0	祀	E24A	稙	E265	窶	E280
碵	E1F1	祠	E24B	稠	E266	竅	E281
碪	E1F2	祗	E24C	稟	E267	竄	E282

窿	E283	筐	E29E	篁	E2B9	籌	E2D4
邃	E284	筺	E29F	篌	E2BA	籃	E2D5
竇	E285	笄	E2A0	篏	E2BB	籔	E2D6
竊	E286	筍	E2A1	箴	E2BC	籏	E2D7
竍	E287	笋	E2A2	篆	E2BD	籀	E2D8
竏	E288	筌	E2A3	篝	E2BE	籐	E2D9
竕	E289	筅	E2A4	篩	E2BF	籘	E2DA
竓	E28A	筵	E2A5	簑	E2C0	籟	E2DB
站	E28B	筥	E2A6	簔	E2C1	籤	E2DC
竚	E28C	筴	E2A7	篦	E2C2	籖	E2DD
竝	E28D	筧	E2A8	篥	E2C3	籥	E2DE
竡	E28E	筰	E2A9	籠	E2C4	籬	E2DF
竢	E28F	筱	E2AA	簀	E2C5	籵	E2E0
竦	E290	筬	E2AB	簇	E2C6	粃	E2E1
竭	E291	筮	E2AC	簓	E2C7	粐	E2E2
竰	E292	箝	E2AD	篳	E2C8	粤	E2E3
笂	E293	箘	E2AE	篷	E2C9	粭	E2E4
笏	E294	箟	E2AF	簗	E2CA	粢	E2E5
笊	E295	箍	E2B0	簍	E2CB	粫	E2E6
笆	E296	箜	E2B1	篶	E2CC	粡	E2E7
笳	E297	箚	E2B2	簣	E2CD	粨	E2E8
笘	E298	箋	E2B3	簧	E2CE	粳	E2E9
笙	E299	箒	E2B4	簪	E2CF	粲	E2EA
笞	E29A	箏	E2B5	簟	E2D0	粱	E2EB
笵	E29B	筝	E2B6	簷	E2D1	粮	E2EC
笨	E29C	箙	E2B7	簫	E2D2	粹	E2ED
笶	E29D	篋	E2B8	簽	E2D3	粽	E2EE

糀	E2EF	紵	E349	綸	E364		E37F
糅	E2F0	絆	E34A	綟	E365	縲	E380
糂	E2F1	絳	E34B	綰	E366	縺	E381
糘	E2F2	絖	E34C	緘	E367	繧	E382
糒	E2F3	絎	E34D	緝	E368	繝	E383
糜	E2F4	絲	E34E	緤	E369	繖	E384
糢	E2F5	絨	E34F	緞	E36A	繞	E385
鬻	E2F6	絮	E350	緻	E36B	繙	E386
糯	E2F7	絏	E351	緲	E36C	繚	E387
糲	E2F8	絣	E352	緡	E36D	繹	E388
糴	E2F9	經	E353	縅	E36E	繪	E389
糶	E2FA	綉	E354	縊	E36F	繩	E38A
糺	E2FB	絛	E355	縣	E370	繼	E38B
紆	E2FC	綏	E356	縡	E371	繻	E38C
	E2FD	絽	E357	縒	E372	纃	E38D
	E2FE	綛	E358	縱	E373	緕	E38E
	E2FF	綺	E359	縟	E374	繽	E38F
紂	E340	綮	E35A	縉	E375	辮	E390
紜	E341	綣	E35B	縋	E376	繿	E391
紕	E342	綵	E35C	縢	E377	纈	E392
紊	E343	緇	E35D	繆	E378	纉	E393
絅	E344	綽	E35E	繦	E379	續	E394
絋	E345	綫	E35F	縻	E37A	纒	E395
紮	E346	總	E360	縵	E37B	纐	E396
紲	E347	綢	E361	縹	E37C	纓	E397
紿	E348	綯	E362	繃	E37D	纔	E398
		緜	E363	縷	E37E	纖	E399

纎	E39A	羞	E3B5	耙	E3D0	肭	E3EB
纛	E39B	羝	E3B6	耜	E3D1	冐	E3EC
纜	E39C	羚	E3B7	耡	E3D2	肬	E3ED
缸	E39D	羣	E3B8	耨	E3D3	胛	E3EE
缺	E39E	羯	E3B9	耿	E3D4	胥	E3EF
罅	E39F	羲	E3BA	耻	E3D5	胙	E3F0
罌	E3A0	羹	E3BB	聊	E3D6	胝	E3F1
罍	E3A1	羮	E3BC	聆	E3D7	胄	E3F2
罎	E3A2	羶	E3BD	聒	E3D8	胚	E3F3
罐	E3A3	羸	E3BE	聘	E3D9	胖	E3F4
网	E3A4	譱	E3BF	聚	E3DA	脉	E3F5
罕	E3A5	翅	E3C0	聟	E3DB	胯	E3F6
罔	E3A6	翆	E3C1	聢	E3DC	胱	E3F7
罘	E3A7	翊	E3C2	聨	E3DD	脛	E3F8
罟	E3A8	翕	E3C3	聳	E3DE	脩	E3F9
罠	E3A9	翔	E3C4	聲	E3DF	脣	E3FA
罨	E3AA	翡	E3C5	聰	E3E0	脯	E3FB
罩	E3AB	翦	E3C6	聶	E3E1	腋	E3FC
罧	E3AC	翩	E3C7	聹	E3E2		E3FD
罸	E3AD	翳	E3C8	聽	E3E3		E3FE
羂	E3AE	翹	E3C9	聿	E3E4		E3FF
羆	E3AF	飜	E3CA	肄	E3E5	隋	E440
羃	E3B0	耆	E3CB	肆	E3E6	腆	E441
羈	E3B1	耄	E3CC	肅	E3E7	脾	E442
羇	E3B2	耋	E3CD	肛	E3E8	腓	E443
羌	E3B3	耒	E3CE	肓	E3E9	腑	E444
羔	E3B4	耘	E3CF	肚	E3EA		

胼	E445	臍	E460	艝	E47B	莓	E496
腱	E446	臑	E461	艚	E47C	范	E497
腮	E447	臙	E462	艟	E47D	苻	E498
腥	E448	臘	E463	艤	E47E	苹	E499
腦	E449	臈	E464		E47F	苞	E49A
腴	E44A	臚	E465	艢	E480	茆	E49B
膃	E44B	臟	E466	艨	E481	苜	E49C
膈	E44C	臠	E467	艪	E482	茉	E49D
膊	E44D	臧	E468	艫	E483	苙	E49E
膀	E44E	臺	E469	舮	E484	茵	E49F
膂	E44F	臻	E46A	艱	E485	茴	E4A0
膠	E450	臾	E46B	艷	E486	茖	E4A1
膕	E451	舁	E46C	艸	E487	茲	E4A2
膤	E452	舂	E46D	艾	E488	茱	E4A3
膣	E453	舅	E46E	芍	E489	荀	E4A4
腟	E454	與	E46F	芒	E48A	茹	E4A5
膓	E455	舊	E470	芫	E48B	荐	E4A6
膩	E456	舍	E471	芟	E48C	荅	E4A7
膰	E457	舐	E472	芻	E48D	茯	E4A8
膵	E458	舖	E473	芬	E48E	茫	E4A9
膾	E459	舩	E474	苡	E48F	茗	E4AA
膸	E45A	舫	E475	苣	E490	茘	E4AB
膽	E45B	舸	E476	苟	E491	莅	E4AC
臀	E45C	舳	E477	苒	E492	莚	E4AD
臂	E45D	艀	E478	苴	E493	莪	E4AE
膺	E45E	艙	E479	苳	E494	莟	E4AF
臉	E45F	艘	E47A	苺	E495	莢	E4B0

次ページへつづく ➡

莖	E4B1	萠	E4CC	蓍	E4E7	蘂	E541
茣	E4B2	莽	E4CD	蒻	E4E8	蕋	E542
莎	E4B3	萸	E4CE	蓚	E4E9	蕕	E543
莇	E4B4	蔆	E4CF	蓐	E4EA	薀	E544
莊	E4B5	菻	E4D0	蓁	E4EB	薤	E545
荼	E4B6	葭	E4D1	蓆	E4EC	薈	E546
莵	E4B7	萪	E4D2	蓖	E4ED	薑	E547
荳	E4B8	萼	E4D3	蒡	E4EE	薊	E548
荵	E4B9	蕚	E4D4	蔡	E4EF	薨	E549
莠	E4BA	蒄	E4D5	蓿	E4F0	蕭	E54A
莉	E4BB	葷	E4D6	蓴	E4F1	薔	E54B
莨	E4BC	葫	E4D7	蔗	E4F2	薛	E54C
菴	E4BD	蒭	E4D8	蔘	E4F3	藪	E54D
萓	E4BE	葮	E4D9	蔬	E4F4	薇	E54E
菫	E4BF	蒂	E4DA	蔟	E4F5	薜	E54F
菎	E4C0	葩	E4DB	蔕	E4F6	蕷	E550
菽	E4C1	葆	E4DC	蔔	E4F7	蕾	E551
萃	E4C2	萬	E4DD	蓼	E4F8	薐	E552
菘	E4C3	葯	E4DE	蕀	E4F9	藉	E553
萋	E4C4	葹	E4DF	蕣	E4FA	薺	E554
菁	E4C5	萵	E4E0	蕘	E4FB	藏	E555
菷	E4C6	蓊	E4E1	蕈	E4FC	薹	E556
萇	E4C7	葢	E4E2		E4FD	藐	E557
菠	E4C8	蒹	E4E3		E4FE	藕	E558
菲	E4C9	蒿	E4E4		E4FF	藝	E559
萍	E4CA	蒟	E4E5			藥	E55A
萢	E4CB	蓙	E4E6	蕁	E540	藜	E55B

藹	E55C	蚰	E577	蜥	E592	蟄	E5AD
蘊	E55D	蛉	E578	蜩	E593	螳	E5AE
蘓	E55E	蠣	E579	蜚	E594	蟇	E5AF
蘋	E55F	蚫	E57A	蝠	E595	蟆	E5B0
藾	E560	蛔	E57B	蝟	E596	螻	E5B1
藺	E561	蛞	E57C	蝸	E597	蟯	E5B2
蘆	E562	蛩	E57D	蝌	E598	蟲	E5B3
蘢	E563	蛬	E57E	蝎	E599	蟠	E5B4
蘚	E564		E57F	蝴	E59A	蠏	E5B5
蘰	E565	蛟	E580	蝗	E59B	蠍	E5B6
蘿	E566	蛛	E581	蝨	E59C	蟾	E5B7
虍	E567	蛯	E582	蝮	E59D	蟶	E5B8
乕	E568	蜒	E583	蝙	E59E	蟷	E5B9
虔	E569	蜆	E584	蝓	E59F	蠎	E5BA
號	E56A	蜈	E585	蝣	E5A0	蟒	E5BB
虧	E56B	蜀	E586	蝪	E5A1	蠑	E5BC
虱	E56C	蜃	E587	蠅	E5A2	蠖	E5BD
蚓	E56D	蛻	E588	螢	E5A3	蠕	E5BE
蚣	E56E	蜑	E589	螟	E5A4	蠢	E5BF
蚩	E56F	蜉	E58A	螂	E5A5	蠡	E5C0
蚪	E570	蜍	E58B	螯	E5A6	蠱	E5C1
蚋	E571	蛹	E58C	蟋	E5A7	蠶	E5C2
蚌	E572	蜊	E58D	螽	E5A8	蠹	E5C3
蚶	E573	蜴	E58E	蟀	E5A9	蠧	E5C4
蚯	E574	蜿	E58F	蟐	E5AA	蠻	E5C5
蛄	E575	蜷	E590	雖	E5AB	衄	E5C6
蛆	E576	蜻	E591	螫	E5AC	衂	E5C7

衒	E5C8	裙	E5E3		E5FE	觜	E658
衙	E5C9	裝	E5E4		E5FF	觝	E659
衞	E5CA	裹	E5E5			觧	E65A
衢	E5CB	褂	E5E6	襦	E640	觴	E65B
衫	E5CC	裼	E5E7	襤	E641	觸	E65C
袁	E5CD	裴	E5E8	襭	E642	訃	E65D
衾	E5CE	裨	E5E9	襪	E643	訖	E65E
袞	E5CF	裲	E5EA	襯	E644	訐	E65F
衵	E5D0	褄	E5EB	襴	E645	訌	E660
衽	E5D1	褌	E5EC	襷	E646	訛	E661
袵	E5D2	褊	E5ED	襾	E647	訝	E662
衲	E5D3	褓	E5EE	覃	E648	訥	E663
袂	E5D4	襃	E5EF	覈	E649	訶	E664
袗	E5D5	褞	E5F0	覊	E64A	詁	E665
袒	E5D6	褥	E5F1	覓	E64B	詛	E666
袮	E5D7	褪	E5F2	覘	E64C	詒	E667
袙	E5D8	褫	E5F3	覡	E64D	詆	E668
袢	E5D9	襁	E5F4	覩	E64E	詈	E669
袍	E5DA	襄	E5F5	覦	E64F	詼	E66A
袤	E5DB	褻	E5F6	覬	E650	詭	E66B
袰	E5DC	褶	E5F7	覯	E651	詬	E66C
袿	E5DD	褸	E5F8	覲	E652	詢	E66D
袱	E5DE	襌	E5F9	覺	E653	誅	E66E
裃	E5DF	褝	E5FA	覽	E654	誂	E66F
裄	E5E0	襠	E5FB	覿	E655	誄	E670
裔	E5E1	襞	E5FC	觀	E656	誨	E671
裘	E5E2		E5FD	觚	E657	誡	E672

誑	E673	謗	E68E	讖	E6A9	貽	E6C4
誥	E674	謠	E68F	讙	E6AA	貲	E6C5
誦	E675	謳	E690	讚	E6AB	貳	E6C6
誚	E676	鞫	E691	谺	E6AC	貮	E6C7
誣	E677	謦	E692	豁	E6AD	貶	E6C8
諄	E678	謫	E693	谿	E6AE	賈	E6C9
諍	E679	謾	E694	豈	E6AF	賁	E6CA
諂	E67A	謨	E695	豌	E6B0	賤	E6CB
諚	E67B	譁	E696	豎	E6B1	賣	E6CC
諫	E67C	譌	E697	豐	E6B2	賚	E6CD
諳	E67D	譏	E698	豕	E6B3	賽	E6CE
諧	E67E	譎	E699	豢	E6B4	賺	E6CF
	E67F	證	E69A	豬	E6B5	賻	E6D0
諤	E680	譖	E69B	豸	E6B6	贄	E6D1
諱	E681	譛	E69C	豺	E6B7	贅	E6D2
謔	E682	譚	E69D	貂	E6B8	贊	E6D3
諠	E683	譫	E69E	貉	E6B9	贇	E6D4
諢	E684	譟	E69F	貅	E6BA	贏	E6D5
諷	E685	譬	E6A0	貊	E6BB	贍	E6D6
諞	E686	譯	E6A1	貍	E6BC	贐	E6D7
諛	E687	譴	E6A2	貎	E6BD	齎	E6D8
謌	E688	譽	E6A3	貔	E6BE	贓	E6D9
謇	E689	讀	E6A4	豼	E6BF	賍	E6DA
謚	E68A	讌	E6A5	貘	E6C0	贔	E6DB
諡	E68B	讎	E6A6	戝	E6C1	贖	E6DC
謖	E68C	讒	E6A7	貭	E6C2	赧	E6DD
謐	E68D	讓	E6A8	貪	E6C3	赭	E6DE

赱	E6DF	踰	E6FA	躓	E754	輟	E76F
赳	E6E0	踴	E6FB	躑	E755	輛	E770
趁	E6E1	蹊	E6FC	躔	E756	輌	E771
趙	E6E2		E6FD	躙	E757	輦	E772
跂	E6E3		E6FE	躪	E758	輳	E773
趾	E6E4		E6FF	躡	E759	輻	E774
趺	E6E5			躬	E75A	輹	E775
跏	E6E6	蹇	E740	躰	E75B	轅	E776
跚	E6E7	蹉	E741	軆	E75C	轂	E777
跖	E6E8	蹌	E742	躱	E75D	輾	E778
跌	E6E9	蹐	E743	躾	E75E	轌	E779
跛	E6EA	蹈	E744	軅	E75F	轉	E77A
跋	E6EB	蹙	E745	軈	E760	轆	E77B
跪	E6EC	蹤	E746	軋	E761	轎	E77C
跫	E6ED	蹠	E747	軛	E762	轗	E77D
跟	E6EE	踪	E748	軣	E763	轜	E77E
跣	E6EF	蹣	E749	軼	E764		E77F
跼	E6F0	蹕	E74A	軻	E765	轢	E780
踈	E6F1	蹶	E74B	軫	E766	轣	E781
踉	E6F2	蹲	E74C	軾	E767	轤	E782
跿	E6F3	蹼	E74D	輊	E768	辜	E783
踝	E6F4	躁	E74E	輅	E769	辟	E784
踞	E6F5	躇	E74F	輕	E76A	辣	E785
踐	E6F6	躅	E750	輒	E76B	辭	E786
踟	E6F7	躄	E751	輙	E76C	辯	E787
蹂	E6F8	躋	E752	輓	E76D	辷	E788
踵	E6F9	躊	E753	輜	E76E	迚	E789

迥	E78A	逾	E7A5	鄲	E7C0	釡	E7DB
迢	E78B	遖	E7A6	鄰	E7C1	釛	E7DC
迪	E78C	遘	E7A7	酊	E7C2	釼	E7DD
迯	E78D	遞	E7A8	酖	E7C3	釵	E7DE
邇	E78E	遨	E7A9	酘	E7C4	釶	E7DF
迴	E78F	遯	E7AA	酣	E7C5	鈞	E7E0
逅	E790	遶	E7AB	酥	E7C6	釿	E7E1
迹	E791	隨	E7AC	酩	E7C7	鈔	E7E2
迺	E792	遲	E7AD	酳	E7C8	鈬	E7E3
逑	E793	邂	E7AE	酲	E7C9	鈕	E7E4
逕	E794	遽	E7AF	醋	E7CA	鈑	E7E5
逡	E795	邁	E7B0	醉	E7CB	鉞	E7E6
逍	E796	邀	E7B1	醂	E7CC	鉗	E7E7
逞	E797	邊	E7B2	醢	E7CD	鉅	E7E8
逖	E798	邉	E7B3	醫	E7CE	鉉	E7E9
逋	E799	邏	E7B4	醯	E7CF	鉤	E7EA
逧	E79A	邨	E7B5	醪	E7D0	鉈	E7EB
逶	E79B	邯	E7B6	醵	E7D1	銕	E7EC
逵	E79C	邱	E7B7	醴	E7D2	鈿	E7ED
逹	E79D	邵	E7B8	醺	E7D3	鉋	E7EE
迸	E79E	郢	E7B9	釀	E7D4	鉐	E7EF
遏	E79F	郤	E7BA	釁	E7D5	銜	E7F0
遐	E7A0	扈	E7BB	釉	E7D6	銖	E7F1
遑	E7A1	郛	E7BC	釋	E7D7	銓	E7F2
遒	E7A2	鄂	E7BD	釐	E7D8	銛	E7F3
逎	E7A3	鄒	E7BE	釖	E7D9	鉚	E7F4
遉	E7A4	鄙	E7BF	釟	E7DA	鋏	E7F5

銹	E7F6	鎹	E850	鑢	E86B	閹	E886
銷	E7F7	鏖	E851	鑞	E86C	閾	E887
鋩	E7F8	鏗	E852	鑪	E86D	闊	E888
錏	E7F9	鏨	E853	鈩	E86E	濶	E889
鋺	E7FA	鏥	E854	鑰	E86F	闃	E88A
鍄	E7FB	鏘	E855	鑵	E870	闍	E88B
錮	E7FC	鏃	E856	鑷	E871	闌	E88C
	E7FD	鏝	E857	鑽	E872	闕	E88D
	E7FE	鏐	E858	鑚	E873	闔	E88E
	E7FF	鏈	E859	鑼	E874	闖	E88F
		鏤	E85A	鑾	E875	關	E890
錙	E840	鐚	E85B	钁	E876	闡	E891
錢	E841	鐔	E85C	鑿	E877	闥	E892
錚	E842	鐓	E85D	閂	E878	闢	E893
錣	E843	鐃	E85E	閇	E879	阡	E894
錺	E844	鐇	E85F	閊	E87A	阨	E895
錵	E845	鐐	E860	閔	E87B	阮	E896
錻	E846	鐶	E861	閖	E87C	阯	E897
鍜	E847	鐫	E862	閘	E87D	陂	E898
鍠	E848	鐵	E863	閙	E87E	陌	E899
鍼	E849	鐡	E864		E87F	陏	E89A
鍮	E84A	鐺	E865	閠	E880	陋	E89B
鍖	E84B	鑁	E866	閨	E881	陷	E89C
鎰	E84C	鑒	E867	閧	E882	陜	E89D
鎬	E84D	鑄	E868	閭	E883	陞	E89E
鎭	E84E	鑛	E869	閼	E884	陝	E89F
鎔	E84F	鑠	E86A	閻	E885	陟	E8A0

陦	E8A1	霈	E8BC	鞅	E8D7	頸	E8F2
陲	E8A2	霓	E8BD	靼	E8D8	頤	E8F3
陬	E8A3	霎	E8BE	鞁	E8D9	頡	E8F4
隍	E8A4	霑	E8BF	靺	E8DA	頷	E8F5
隘	E8A5	霏	E8C0	鞆	E8DB	頽	E8F6
隕	E8A6	霖	E8C1	鞋	E8DC	顆	E8F7
隗	E8A7	霙	E8C2	鞏	E8DD	顏	E8F8
險	E8A8	霤	E8C3	鞐	E8DE	顋	E8F9
隧	E8A9	霪	E8C4	鞜	E8DF	顫	E8FA
隱	E8AA	霰	E8C5	鞨	E8E0	顯	E8FB
隲	E8AB	霹	E8C6	鞦	E8E1	顰	E8FC
隰	E8AC	霽	E8C7	鞣	E8E2		E8FD
隴	E8AD	霾	E8C8	鞳	E8E3		E8FE
隶	E8AE	靄	E8C9	鞴	E8E4		E8FF
隸	E8AF	靆	E8CA	韃	E8E5		
隹	E8B0	靈	E8CB	韆	E8E6	顱	E940
雎	E8B1	靂	E8CC	韈	E8E7	顴	E941
雋	E8B2	靉	E8CD	韋	E8E8	顳	E942
雉	E8B3	靜	E8CE	韜	E8E9	颪	E943
雍	E8B4	靠	E8CF	韭	E8EA	颯	E944
襍	E8B5	靤	E8D0	齏	E8EB	颱	E945
雜	E8B6	靦	E8D1	韲	E8EC	颶	E946
霍	E8B7	靨	E8D2	竟	E8ED	飄	E947
雕	E8B8	勒	E8D3	韶	E8EE	飃	E948
雹	E8B9	靫	E8D4	韵	E8EF	飆	E949
霄	E8BA	靱	E8D5	頏	E8F0	飩	E94A
霆	E8BB	靹	E8D6	頌	E8F1	飫	E94B

付録

次ページへつづく ➡

字	コード	字	コード	字	コード	字	コード
餃	E94C	馮	E967	驍	E982	髱	E99D
餉	E94D	馼	E968	驛	E983	髷	E99E
餒	E94E	駟	E969	驗	E984	髻	E99F
餔	E94F	駛	E96A	驟	E985	鬆	E9A0
餘	E950	駝	E96B	驢	E986	鬘	E9A1
餡	E951	駘	E96C	驥	E987	鬚	E9A2
餝	E952	駑	E96D	驤	E988	鬟	E9A3
餞	E953	駭	E96E	驩	E989	鬢	E9A4
餤	E954	駮	E96F	驫	E98A	鬣	E9A5
餠	E955	駱	E970	驪	E98B	鬥	E9A6
餬	E956	駲	E971	骭	E98C	鬧	E9A7
餮	E957	駻	E972	骰	E98D	鬨	E9A8
餽	E958	駸	E973	骼	E98E	鬩	E9A9
餾	E959	騁	E974	髀	E98F	鬪	E9AA
饂	E95A	騏	E975	髏	E990	鬮	E9AB
饉	E95B	騅	E976	髑	E991	鬯	E9AC
饅	E95C	駢	E977	髓	E992	鬲	E9AD
饐	E95D	騙	E978	體	E993	魄	E9AE
饋	E95E	騫	E979	髞	E994	魃	E9AF
饑	E95F	騷	E97A	髟	E995	魏	E9B0
饒	E960	驅	E97B	髢	E996	魍	E9B1
饌	E961	驂	E97C	髣	E997	魎	E9B2
饕	E962	驀	E97D	髦	E998	魑	E9B3
馗	E963	驃	E97E	髯	E999	魘	E9B4
馘	E964		E97F	髫	E99A	魴	E9B5
馥	E965	騾	E980	髮	E99B	鮓	E9B6
馭	E966	驕	E981	髴	E99C	鮃	E9B7

字	コード	字	コード	字	コード	字	コード
鮑	E9B8	鰌	E9D3	鴃	E9EE	鶇	EA48
鮖	E9B9	鰆	E9D4	鴆	E9EF	鶫	EA49
鮗	E9BA	鰈	E9D5	鴪	E9F0	鵯	EA4A
鮟	E9BB	鰒	E9D6	鴦	E9F1	鵺	EA4B
鮠	E9BC	鰊	E9D7	鶯	E9F2	鶚	EA4C
鮨	E9BD	鰄	E9D8	鴣	E9F3	鶤	EA4D
鮴	E9BE	鰮	E9D9	鴟	E9F4	鶩	EA4E
鯀	E9BF	鰛	E9DA	鵄	E9F5	鶲	EA4F
鯊	E9C0	鰥	E9DB	鴕	E9F6	鷄	EA50
鮹	E9C1	鰤	E9DC	鴒	E9F7	鷁	EA51
鯆	E9C2	鰡	E9DD	鵁	E9F8	鶻	EA52
鯏	E9C3	鰰	E9DE	鴿	E9F9	鶸	EA53
鯑	E9C4	鱇	E9DF	鴾	E9FA	鶺	EA54
鯒	E9C5	鰲	E9E0	鵆	E9FB	鷆	EA55
鯣	E9C6	鱆	E9E1	鵈	E9FC	鷏	EA56
鯢	E9C7	鰾	E9E2		E9FD	鷂	EA57
鯤	E9C8	鱚	E9E3		E9FE	鷙	EA58
鯔	E9C9	鱠	E9E4		E9FF	鷓	EA59
鯡	E9CA	鱧	E9E5			鷸	EA5A
鰺	E9CB	鱶	E9E6	鵝	EA40	鷦	EA5B
鯲	E9CC	鱸	E9E7	鵞	EA41	鷭	EA5C
鯱	E9CD	鳧	E9E8	鵤	EA42	鷯	EA5D
鯰	E9CE	鳬	E9E9	鵑	EA43	鷽	EA5E
鰕	E9CF	鳰	E9EA	鵐	EA44	鸚	EA5F
鰔	E9D0	鴉	E9EB	鵙	EA45	鸛	EA60
鰉	E9D1	鴈	E9EC	鵲	EA46	鸞	EA61
鰓	E9D2	鳫	E9ED	鶉	EA47	鹵	EA62

字	コード	字	コード	字	コード	字	コード
鹹	EA63	黯	EA7E	齷	EA99		EAB4
鹽	EA64		EA7F	齲	EA9A		EAB5
麁	EA65	黴	EA80	齶	EA9B		EAB6
麈	EA66	黶	EA81	龕	EA9C		EAB7
麋	EA67	黷	EA82	龜	EA9D		EAB8
麌	EA68	黹	EA83	龠	EA9E		EAB9
麒	EA69	黻	EA84	堯	EA9F		EABA
麕	EA6A	黼	EA85	槇	EAA0		EABB
麑	EA6B	黽	EA86	遙	EAA1		EABC
麝	EA6C	鼇	EA87	瑤	EAA2		EABD
麥	EA6D	鼈	EA88	凜	EAA3		EABE
麩	EA6E	皷	EA89	熙	EAA4		EABF
麸	EA6F	鼕	EA8A		EAA5		EAC0
麪	EA70	鼡	EA8B		EAA6		EAC1
麭	EA71	鼬	EA8C		EAA7		EAC2
靡	EA72	鼾	EA8D		EAA8		EAC3
黌	EA73	齊	EA8E		EAA9		EAC4
黎	EA74	齒	EA8F		EAAA		EAC5
黏	EA75	齔	EA90		EAAB		EAC6
黐	EA76	齣	EA91		EAAC		EAC7
黔	EA77	齟	EA92		EAAD		EAC8
黜	EA78	齠	EA93		EAAE		EAC9
點	EA79	齡	EA94		EAAF		EACA
黝	EA7A	齦	EA95		EAB0		EACB
黠	EA7B	齧	EA96		EAB1		EACC
黥	EA7C	齬	EA97		EAB2		EACD
黨	EA7D	齪	EA98		EAB3		EACE

字	コード	字	コード	字	コード	字	コード
	EACF		EAEA	半角ｽﾍﾟｰｽ	0020	;	003B
	EAD0		EAEB	!	0021	<	003C
	EAD1		EAEC	"	0022	=	003D
	EAD2		EAED	#	0023	>	003E
	EAD3		EAEE	$	0024	?	003F
	EAD4		EAEF	%	0025	@	0040
	EAD5		EAF0	&	0026	A	0041
	EAD6		EAF1	'	0027	B	0042
	EAD7		EAF2	(	0028	C	0043
	EAD8		EAF3	)	0029	D	0044
	EAD9		EAF4	*	002A	E	0045
	EADA		EAF5	+	002B	F	0046
	EADB		EAF6	,	002C	G	0047
	EADC		EAF7	-	002D	H	0048
	EADD		EAF8	.	002E	I	0049
	EADE		EAF9	/	002F	J	004A
	EADF		EAFA	0	0030	K	004B
	EAE0		EAFB	1	0031	L	004C
	EAE1		EAFC	2	0032	M	004D
	EAE2		EAFD	3	0033	N	004E
	EAE3		EAFE	4	0034	O	004F
	EAE4		EAFF	5	0035	P	0050
	EAE5			6	0036	Q	0051
	EAE6			7	0037	R	0052
	EAE7			8	0038	S	0053
	EAE8			9	0039	T	0054
	EAE9			:	003A	U	0055

V	0056	q	0071	ｮ	00AE	ﾉ	00C9
W	0057	r	0072	ｯ	00AF	ﾊ	00CA
X	0058	s	0073	ｰ	00B0	ﾋ	00CB
Y	0059	t	0074	ｱ	00B1	ﾌ	00CC
Z	005A	u	0075	ｲ	00B2	ﾍ	00CD
[	005B	v	0076	ｳ	00B3	ﾎ	00CE
¥	005C	w	0077	ｴ	00B4	ﾏ	00CF
]	005D	x	0078	ｵ	00B5	ﾐ	00D0
^	005E	y	0079	ｶ	00B6	ﾑ	00D1
_	005F	z	007A	ｷ	00B7	ﾒ	00D2
`	0060	{	007B	ｸ	00B8	ﾓ	00D3
a	0061	|	007C	ｹ	00B9	ﾔ	00D4
b	0062	}	007D	ｺ	00BA	ﾕ	00D5
c	0063	~	007E	ｻ	00BB	ﾖ	00D6
d	0064	｡	00A1	ｼ	00BC	ﾗ	00D7
e	0065	｢	00A2	ｽ	00BD	ﾘ	00D8
f	0066	｣	00A3	ｾ	00BE	ﾙ	00D9
g	0067	､	00A4	ｿ	00BF	ﾚ	00DA
h	0068	･	00A5	ﾀ	00C0	ﾛ	00DB
i	0069	ｦ	00A6	ﾁ	00C1	ﾜ	00DC
j	006A	ｧ	00A7	ﾂ	00C2	ﾝ	00DD
k	006B	ｨ	00A8	ﾃ	00C3	ﾞ	00DE
l	006C	ｩ	00A9	ﾄ	00C4	ﾟ	00DF
m	006D	ｪ	00AA	ﾅ	00C5		
n	006E	ｫ	00AB	ﾆ	00C6		
o	006F	ｬ	00AC	ﾇ	00C7		
p	0070	ｭ	00AD	ﾈ	00C8		

機能一覧

以下の操作で利用できる機能番号の一覧です。

待受画面で ■ ▶ **機能番号を入力**

発信／着信／通話（1）				
機能番号		機能名	お買い上げ時の設定	参照
11		累積通話時間	—	244ページ
12		通話時間目安表示	ON	244ページ
13		履歴		42ページ
	131	発信履歴	—	42ページ
	132	着信履歴	—	42ページ
	133	不在着信履歴	—	42ページ
14		エニーキーアンサー	OFF	244ページ
15		発信者番号通知	ON	44ページ
16		通信中着信	起動	241ページ
17		通信中メール受信	起動	241ページ
18		イヤホン自動応答	OFF	246ページ
19		イヤホン自動応答秒数	9秒	246ページ
10		サービス問合せ		278ページ
	101	サービスセンター（116）	—	278ページ
	102	留守電センター（✱931）	—	279ページ
	103	着信転送サービスセンター（143）	—	280ページ

音／バイブ（2）				
機能番号		機能名	お買い上げ時の設定	参照
21		音声着信		176ページ
	211	音量	音量レベル3	176ページ
	212	着信音	パターン1	176ページ
	213	バイブレータ設定	OFF	176ページ
22		Bluetooth 着信		177ページ
	221	着信音	パターン2	177ページ
	222	バイブレータ設定	OFF	177ページ
23		Eメール受信		178ページ
	231	音量	音量レベル3	178ページ
	232	受信音	メール受信音1	178ページ
	233	バイブレータ設定	OFF	178ページ
	234	メール受信音鳴動時間	1サイクル再生	178ページ
24		ライトメール受信		178ページ
	241	音量	音量レベル3	178ページ
	242	受信音	メール受信音2	178ページ
	243	バイブレータ設定	OFF	178ページ
	244	メール受信音鳴動時間	1サイクル再生	178ページ

音／バイブ（2）				
機能番号		機能名	お買い上げ時の設定	参照
25		お知らせシェア受信		179ページ
	251	音量	音量レベル3	179ページ
	252	受信音	効果音3	179ページ
	253	バイブレータ設定	OFF	179ページ
	254	受信音鳴動時間	1サイクル再生	179ページ
26		アラーム		180ページ
	261	音量	音量レベル3	180ページ
	262	バイブレータ設定	OFF	180ページ
27		スケジュールアラーム		180ページ
	271	音量	音量レベル3	180ページ
	272	バイブレータ設定	OFF	180ページ
28		操作音	OFF	181ページ
29		データ再生音	音量レベル18	181ページ
20		ボイス通知		182ページ
	201	ボイス通知	時刻+各種通知	182ページ
	202	音量	音量レベル3	182ページ
2[＊]		ウェイクアップトーン	ON	183ページ
2[＃]		圏外警告音	ON	183ページ

画面／照明（3）				
機能番号		機能名	お買い上げ時の設定	参照
31		ディスプレイ		184ページ
	311	壁紙設定	Colorful Dot 本体カラー ・イエロー×オレンジ ・バイオレット×ピンク ・ブルー×レッド ・ブラック×ブラウン Pastel Border 本体カラー ・ブルー×イエロー ・ピンク×ピンク ・グリーン×パープル ・ホワイト×ホワイト （固定アニメ）	184ページ
	312	エモーションメッセージ	Colorful Dot 本体カラー ・イエロー×オレンジ ・バイオレット×ピンク ・ブルー×レッド ・ブラック×ブラウン Pastel Border 本体カラー ・ブルー×イエロー ・ピンク×ピンク ・グリーン×パープル ・ホワイト×ホワイト	184ページ
	313	壁紙オプション	ガジェット	184ページ
	314	音声発信画面	固定アニメ	184ページ
	315	音声着信画面	固定アニメ	184ページ
	316	ピクトインフォメーション	ON	184ページ

次ページへつづく ➡

画面／照明（3）					
機能番号			機能名	お買い上げ時の設定	参照
32			ランプ設定		188ページ
	321		ランプ点灯	点灯する	188ページ
	322		ランプ色設定		188ページ
		3221	通話中	なし	188ページ
		3222	発信中	レインボー	188ページ
		3223	音声着信中	青	188ページ
		3224	Bluetooth着信中	紫	188ページ
		3225	ライトメール受信	緑	188ページ
		3226	Eメール受信	緑	188ページ
		3227	お知らせシェア受信	紫	188ページ
		3228	新着／不在あり	緑	188ページ
		3229	アラーム鳴動中	橙	188ページ
		3220	スケジュールアラーム鳴動中	濃いピンク	188ページ
		322*	WEB起動中	なし	188ページ
		322#	Java™アプリ起動中	なし	188ページ
33			バックランプ		189ページ
	331		通話中	点灯する：オリジナル2（オリジナル）	189ページ
	332		発信中	点灯する：パターン6、ランダム（カスタム）	189ページ
	333		音声着信中	点灯する：パターン8、カラー3（カスタム）	189ページ
	334		Bluetooth着信中	点灯する：パターン8、カラー11（カスタム）	189ページ
	335		ライトメール受信	点灯する：パターン7、カラー2（カスタム）	189ページ
	336		Eメール受信	点灯する：パターン7、カラー2（カスタム）	189ページ
	337		お知らせシェア受信	点灯する：パターン1、カラー11（カスタム）	189ページ
	338		新着／不在あり	点灯する：カラー7	189ページ
	339		アラーム鳴動中	点灯する：パターン8、カラー9（カスタム）	189ページ
	330		スケジュールアラーム鳴動中	点灯する：パターン8、カラー1（カスタム）	189ページ
	33*		WEB起動中	点灯しない	189ページ
	33#		Java™アプリ起動中	点灯しない	189ページ

画面／照明（3）					
機能番号			機能名	お買い上げ時の設定	参照
34			キーイルミネーション		190ページ
	341		発信中	点灯する：リズム（パターン）	190ページ
	342		音声着信中	点灯する	190ページ
	343		Bluetooth着信中	点灯する	190ページ
	344		メール送信中	点灯する：ライト（パターン）	190ページ
	345		メール受信	点灯する	190ページ
	346		お知らせシェア受信	点灯する：ウェーブ（パターン）	190ページ
	347		新着メールあり	点灯する：カラー7（カラー）	190ページ
	348		不在着信あり	点灯する：カラー7（カラー）	190ページ
	349		アラーム鳴動中	点灯する：アラーム（パターン）	190ページ
	340		電源ON	点灯する	190ページ
	34*		電源OFF	点灯する	190ページ
	34#		画面点灯	点灯する：ランダム（パターン）	190ページ
	34		赤外線通信中	点灯する：ワイパー（パターン）	190ページ
	34		Bluetooth通信中	点灯する：ワイパー（パターン）	190ページ
	34		カメラ撮影	点灯する:シャッター（パターン）	190ページ
35			キーバックライト点灯時間	5秒	191ページ
36			名前表示	ON	191ページ
37			充電時LCD	OFF	191ページ
38			照明		192ページ
	381		WEB照明		192ページ
		3811	照明の明るさ	明るさ3	192ページ
		3812	点灯時間	30秒	192ページ
	382		メール照明		192ページ
		3821	照明の明るさ	明るさ3	192ページ
		3822	点灯時間	30秒	192ページ
	383		その他照明		192ページ
		3831	照明の明るさ	明るさ3	192ページ
		3832	点灯時間	10秒	192ページ
39			節電画面	1分	192ページ
30			文字サイズ		193ページ
	301		WEB表示	小	193ページ
	302		メール表示	小	193ページ
	303		その他表示	小	193ページ
	304		一括設定	—	193ページ

次ページへつづく ➡

画面／照明（3）			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
3[＊]	配色設定	Colorful Dot 本体カラー ・イエロー×オレンジ ・バイオレット×ピンク ・ブルー×レッド ・ブラック×ブラウン Pastel Border 本体カラー ・ブルー×イエロー ・ピンク×ピンク ・グリーン×パープル ・ホワイト×ホワイト	193ページ

セキュリティ（4）				
機能番号		機能名	お買い上げ時の設定	参照
41		タイマーロック	OFF	208ページ
42		着信拒否		209ページ
	421	指定番号拒否	解除	209ページ
	422	指定番号一覧	—	209ページ
	423	ユーザ非通知拒否	解除	209ページ
	424	公衆電話発信拒否	解除	209ページ
	425	通知不可能拒否	解除	209ページ
	426	着信履歴保存	保存	209ページ
	427	着信拒否全解除	—	209ページ
43		操作ロック		211ページ
	431	発信先限定	解除	211ページ
	432	発信先一覧	—	211ページ
	433	ダイヤル発信	許可	211ページ
	434	アドレス帳閲覧	許可	211ページ
	435	スピードダイヤル	許可	211ページ
	436	スケジュール	許可	211ページ
	437	WEB	許可	211ページ
	438	メール	許可	211ページ
	439	データ発信	許可	211ページ
	430	Java™アプリ	許可	211ページ
44		シークレットモード	OFF	213ページ
45		暗証番号変更	1234	213ページ
46		本体リセット		214ページ
	461	メモリリセット	—	214ページ
	462	機能リセット	—	214ページ
	463	完全消去＋初期化	—	214ページ
47		リモートロック		215ページ
	471	着信	OFF	215ページ
	472	着信番号一覧	—	215ページ
	473	ライトメール	OFF	215ページ
	474	ライトメール番号一覧	—	215ページ
	475	パスワード変更	未登録	215ページ

セキュリティ（4）				
機能番号		機能名	お買い上げ時の設定	参照
48		管理者ロック		220ページ
	481	発信をアドレス帳内の番号に限定	限定しない	222ページ
	482	着信をアドレス帳内の番号に限定	限定しない	223ページ
	483	アドレス帳の編集を許可	許可する	223ページ
	484	メールの使用を許可	許可する	224ページ
	485	ブックマークからのWEB接続に限定	限定しない	224ページ
	486	赤外線通信の使用を許可	許可する	225ページ
	487	Java™アプリの使用を許可	許可する	225ページ
	488	カメラの使用を許可	許可する	225ページ
	489	ダイヤルアップ設定の変更を許可	許可する	225ページ
	480	セキュリティの変更を許可	許可する	226ページ
	48[＊]	位置情報機能の設定変更を許可	許可する	226ページ
	48[＃]	タイマーロックの設定変更を許可	許可する	226ページ
	48[☎]	USB接続時の通信を許可	許可する	226ページ
	48[✉]	アドレス帳の閲覧を許可	許可する	227ページ
	48[山]	発着信履歴の閲覧を許可	許可する	227ページ
	48	保存データの持出を許可	許可する	228ページ
	48	バックアップの使用を許可	許可する	228ページ
	48	管理者用暗証番号変更	12345678	220ページ

時計（5）			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
51	日時設定	2012年01月01日　00：00	38ページ
52	自動時刻補正	ON	38ページ
53	ピクト時計	日付＋時間	38ページ
54	アラーム	未登録	232ページ

伝言メモ（6）			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
61	伝言メモ設定	OFF	48ページ
62	応答メッセージ録音	—	49ページ
63	応答メッセージ選択	固定メッセージ	49ページ
64	伝言メモ応答時間	15秒	49ページ
65	安全運転モード	電話機応答	54ページ
66	音声／伝言メモ一覧	−	50ページ

次ページへつづく ➡

ソフトウェア更新（7）			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
71	ソフトウェア更新開始	—	282ページ
72	ソフトウェア更新通知	通知する	282ページ
73	接続先URL設定	https://wx.kyocera.co.jp/ota/update.php	283ページ

文字入力補助（8）			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
81	ユーザ辞書	未登録	62ページ
82	予測変換設定	ON	62ページ
83	候補選択キー設定	上下左右	62ページ
84	学習内容リセット	—	63ページ
85	絵文字履歴リセット	—	63ページ
86	定型文登録	—	61ページ
87	顔文字登録	—	61ページ
88	オプション辞書登録	—	63ページ
89	すぐ文字	ON	63ページ

その他設定（9）					
機能番号			機能名	お買い上げ時の設定	参照
91			LI設定	OFF	247ページ
92			データ通信方式	ベストエフォート型	274ページ
93			ダイヤルアップ設定		141ページ
	931		接続先1		141ページ
		9311	接続先名称	—	141ページ
		9312	電話番号	—	141ページ
		9313	ユーザー名	—	141ページ
		9314	パスワード	—	141ページ
		9315	ワンタイムパスワード	OFF	141ページ
		9316	分計発信	OFF	141ページ
		9317	詳細設定	IPアドレス自動取得「ON」／DNS自動取得「ON」	142ページ
		9318	プロキシ設定	プロキシ利用「OFF」／プロキシ認証「OFF」	142ページ
	932		接続先2		141ページ
	933		WILLCOM		141ページ
		9331	接続先名称	WILLCOM	141ページ
		9332	電話番号	0570570099##61	141ページ
		9333	ユーザー名	clubh	141ページ
		9334	パスワード	＊＊＊＊＊＊＊＊	141ページ
		9335	分計発信	OFF	141ページ
		9338	ヘルプ	—	142ページ

その他設定（9）					
機能番号			機能名	お買い上げ時の設定	参照
94			国際ローミング		250ページ
	941		事業者選択方法	自動選択	250ページ
	942		自動選択事業者一覧	日本／ウィルコム	250ページ
	943		国・地域／事業者選択	日本／ウィルコム	250ページ
	944		ローミング情報登録		252ページ
		9441	台湾／大衆電信FITEL	—	252ページ
		9442	タイ／true	—	252ページ
95			上下キー割り当て	送受信メールBOX	245ページ
96			センターキー長押下割り当て	ボイス通知	245ページ
97			コンテンツ情報通知	通知しない	134ページ
98			USB充電	ON	34ページ

プロフィール（0）			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
0	プロフィール	—	242ページ

マナーモード設定（*）			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
*	マナーモード設定	マナーモード解除	51ページ

各機能の選択項目一覧

■定型文一覧

Tel:＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊ （お客様の電話番号）	今どこにいるの？
＊＊＊＊@＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊ （お客様のEメールアドレス）	早く帰ってきて
いつも大変お世話になっております	@willcom.com
お疲れ様です	@pdx.ne.jp
おはようございます	.pdx.ne.jp
よろしくお願いします	@ezweb.ne.jp
これから戻ります	@docomo.ne.jp
客先に直行します	.vodafone.ne.jp
本日は直帰します	@softbank.ne.jp
ありがとうございました	.co.jp
Thank you !	.ne.jp
Happy Birthday !!	.ac.jp
A HAPPY NEW YEAR !	.or.jp
Merry Christmas !	.jp
おやすみなさい	.com
ごめんなさい	http://
ごちそうさまでした	https://
これからいくよ	（自作文1；表示は空白）
今から帰るよ	（自作文2；表示は空白）
遅れます	（自作文3；表示は空白）
もうちょっと待ってて	（自作文4；表示は空白）
先にいってて	（自作文5；表示は空白）
あとで電話します	（自作文6；表示は空白）
メールください	（自作文7；表示は空白）
がんばろうね	（自作文8；表示は空白）

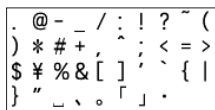
■顔文字一覧

(＾－＾)	()_()	m(_ _)m	(-.-) zzZZ
(＾o＾)／	(+_+)	w(゜o゜)w	(-ω-)
(＊＾o＾＊)	(｀ε´)	(゜Д゜;;)	(p.-) ネム～
(￣―+￣)	(｀ヘ´)	ヽ(・＿・;)ノ	(＾_＾)人(＾_＾)
(T_T)／~	(-_-#)	(・_・;)	(＾3＾)-☆chu!!
(-_-)	(-"-)／"	(・ω・)	┐('～`;)┌
(ToT)			

■記号一覧

. @ - _ / : ! ? ~ (
) * # + , ^ ; < = >
$ ¥ % & [ ] ' ` { |
} " ␣ ､ ｡ ｢ ｣ ･

半角記号

␣ ゛ ゜ 、 。 ー ？ ！ ～ （
） 「 」 ＿ ― ￣ ／ ＼ ‖ ｜
， ． ・ ： ； ♪ ○ ● ◎ ☆
★ □ ■ △ ▲ ◇ ◆ ▽ ▼ 〒
※ ♀ ♂ ＃ ♭ ℃ ＋ － ÷ ×
＝ ￥ ＄ ％ ＆ ＃ ＊ ＠ → ←
↑ ↓ 〔 〕 ［ ］ ｛ ｝ 〈 〉
《 》 『 』 【 】 ± ≠ ＜ ＞
≦ ≧ ∞ ∴ ´ ｀ ¨ ＾ ヽ ヾ
ゝ ゞ 〃 仝 々 〆 〇 ー … ‥
‘ ’ “ ” ① ② ③ ④ ⑤ ⑥
⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯
⑰ ⑱ ⑲ ⑳ Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ Ⅴ Ⅵ
Ⅶ Ⅷ Ⅸ Ⅹ ㍉ ㌔ ㌢ ㍍ ㌘ ㌧
㌃ ㌶ ㍑ ㍗ ㌍ ㌦ ㌣ ㌫ ㍊ ㌻
㎜ ㎝ ㎞ ㎎ ㎏ ㏄ ㎡ ㍻ 〝 〟
№ ㏍ ℡ ㊤ ㊥ ㊦ ㊧ ㊨ ㈱ ㈲
㈹ ㍾ ㍽ ㍼ ≒ ≡ ∫ ∬ § Σ
√ ⊥ ∠ ∟ ⊿ ∵ ∩ ∪ ∈ ∋
⊆ ⊇ ⊂ ⊃ ∧ ∨ ￢ ⇒ ⇔ ∀
∃ ⌒ ∂ ∇ ≪ ≫ ∽ ∝ ∵ ′
″ ¢ £ § 〓 Å ‰ † ‡ ¶
◯ Α Β Γ Δ Ε Ζ Η Θ
Ι Κ Λ Μ Ν Ξ Ο Π Ρ Σ
Τ Υ Φ Χ Ψ Ω α β γ δ
ε ζ η θ ι κ λ μ ν ξ
ο π ρ σ τ υ φ χ ψ ω
А Б В Г Д Е Ё Ж З И
Й К Л М Н О П Р С Т
У Ф Х Ц Ч Ш Щ Ъ Ы Ь
Э Ю Я а б в г д е ё
ж з и й к л м н о п
р с т у ф х ц ч ш щ
ъ ы ь э ю я ─ │ ┌ ┐
┘ └ ├ ┬ ┤ ┴ ┼ ━ ┃ ┏
┓ ┛ ┗ ┣ ┳ ┫ ┻ ╋ ┠ ┯
┨ ┷ ┿ ┝ ┰ ┥ ┸ ╂ ゎ ゐ
ゑ ヮ ヰ ヱ ヵ ヶ

全角記号

■絵文字一覧

ウィルコムの絵文字

アニメーション絵文字

Web入力用絵文字

お知らせ

- 入力モード（56ページ）が半角入力のみのときは、絵文字は入力できません。
- 文字入力画面によっては、文字入力メニューを利用できない項目があります。
- 絵文字は、対応しているウィルコム電話機以外の携帯電話やパソコンなどに送信すると、相手側で正しく表示されないことがあります。
- Web入力用絵文字は、一般の携帯電話向けWebページの閲覧時に絵文字の入力が必要な際ご利用ください。
- アニメーション絵文字は動きます。ただし、画面によっては動かない場合があります。

索引

英数

あ

い

付録

う

え

お

か

き

く

け

こ

さ

次ページへつづく ➡

し

す

せ

そ

た

ち

つ

て

と

な

に

ね

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

み

む

め

も

ゆ

よ

ら

り

る

れ

ろ

わ

付録

京セラへのお問い合わせ

通信機器・操作方法に関するご相談、お問い合わせ

下記のような内容は京セラ通信お客様相談室にお問い合わせください。

・製品の仕様および使い方について　　・USBドライバのインストール方法について

京セラ通信お客様相談室

ウィルコム電話・一般電話・携帯電話などから → **0120-500-349（無料）**

・受付時間：平日 9:00～19:00　土曜・日曜・祝日 9:00～17:30

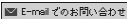
・都合により休業する場合がございます。
・受付時間を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
・IP電話　(050-××××-××××)からは接続できない場合があります。

●京セラのお問い合わせ窓口ではご契約の変更、通話料金のお問い合わせ、電話機の紛失処理等の対応はできませんので、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

PHSの修理、オプション品に関するお問い合わせ

下記のような内容は京セラテクニカルサービスセンターにお問い合わせください。

・オプション品購入のご相談について　　・修理のご相談について

京セラテクニカルサービスセンター

ウィルコム電話・一般電話・携帯電話などから → **0120-994-723（無料）**

・受付時間：9:00～12:00　13:00～17:00　(土・日・祝日定休)

・定休日以外に年末年始、ゴールデンウィーク、夏期休暇、設備点検日などは休業いたします。
・受付時間を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
・IP電話　(050-××××-××××)からは接続できない場合があります。

●修理に関するお問い合わせは、ウィルコムサービスセンターでも受付けいたしております。
●オプション品は下記からでもご購入いただくことができます。
・京セラホームページ
http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/phs_op1.html
※商品代金のお支払いにウィルコムサポートコインはご使用できません。

ホームページからのお問い合わせ

機器に関するご相談、お問い合わせは、京セラホームページからも行えます。

・京セラホームページ
http://www.kyocera.co.jp/
E-mailでのお問い合わせページ
サポート・お問い合わせを選択し、その他のお問い合わせから［E-mailでのお問い合わせ］を選択しお客様相談室ご質問のページに必要事項を記入してお問い合わせください。

京セラのお問い合わせ窓口における個人情報のお取り扱いについて

ご相談、お問い合わせやオプション品のご注文の際に入手したお客様の個人情報をお客様の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。（法令により定められた場合を除く）
お客様の個人情報は製品・修理・オプション品に関するご相談、お問い合わせやオプション品販売に関する業務のみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

ウィルコムへのお問い合わせ

ウィルコムの総合サービスに関するお問い合わせ

下記のような内容はウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

・ご契約内容（加入・変更・引越等）
・月額基本料金・通話料等
・オプションサービス・修理のご相談について
・サービスエリア
・電話機の紛失
・その他、通信サービスについて

ウィルコムサービスセンター

ウィルコムの電話/通信機器から	**局番無しの116（無料）**
一般加入電話・携帯電話などから	**0120-921-156（無料）**

・受付時間：9:00～20:00 （年中無休）
※お申し込み、各種お手続きは、一部を除き自動音声応答にて24時間受付けております。
番号をよくお確かめのうえ、おかけください。

●お電話でのお問い合わせ・お手続きにはウィルコム電話番号とご契約時にお決め頂いた暗証番号（4桁）が必要です。
あらかじめご準備のうえ、お問い合わせ・お手続きをお願いいたします。

インターネットからのお手続き

コース変更／住所変更等はインターネット上でも行えます。
ウィルコムストア「My WILLCOM」

https://store.willcom-inc.com/my/

店舗でのご相談、お手続き

ウィルコムプラザ・ウィルコムカウンターでも各種ご相談・お手続きを承っております。
最寄のウィルコムプラザおよびウィルコムカウンターは下記ウィルコムホームページのショップ検索で検索することができます。
事前に各店舗のお取り扱い業務とお持ちいただくものをご確認ください。

www.willcom-inc.com/go/shop/

HONEY BEE®

NetFront® Mobile Client Suite

「HONEY BEE（ロゴ)」、「HONEY BEE」、「すぐ文字」、「とるデコ」、「キレイファクトリー」、「しっかリンク」、「撮速メール」、「マナートーク」は京セラの登録商標です。

日本語変換はオムロンソフトウェア（株）のiWnnを使用しています。

本製品には、NECのフォント「FontAvenue」を使用しています。
FontAvenueは、日本電気株式会社の登録商標です。

本製品のTCP/IPは、図研エルミック株式会社のKASAGO TCP/IPを搭載しています。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、京セラ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Mobile Client Suiteを搭載しています。
ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国、米国またはその他の国における登録商標または商標です。

本製品の一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

MascotCapsule® は株式会社エイチアイの日本国内における登録商標です。

Java and all Java based trademarks and logos are trademarks or registered trademarks of Oracle and/or its affiliates.

miniSDはSD-3C,LLCの商標です。

当製品には、イーソル株式会社のPrFILE®2が搭載されています。

FlashFX® Pro™ はDATALIGHT, Inc.の登録商標です。

U.S.Patent Office 5,860,082/6,260,156

MicrosoftおよびWindows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

MacおよびMac OSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

mixi及びmixiロゴは、株式会社ミクシィの登録商標です。

「NAVITIME」は株式会社ナビタイムジャパンの登録商標です。

Twitter及び、Twitterロゴは、Twitter,Inc.の登録商標です。

本取扱説明書に記載の会社名・商品名は各社の登録商標または商標です。

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。
また米国政府機関が定める米国輸出規制（Export Administration Regulations、およびその他の関連法令)、その他の国の法令等の適用を受ける場合があります。
本製品および付属品を直接的、または間接的とを問わず輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省、その他関係機関へお問い合わせください。

保証書（お客様用）

●本保証書は、日本国内に限り有効です。This warranty is valid only in Japan.

京セラ製品をお買い上げいただきありがとうございました。
本保証書は、本保証書記載内容に基づき、無償修理をお約束するものです。万一保証期間内に故障した場合は、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせいただくか、保証書をお手元にご準備のうえ京セラテクニカルサービスセンターまでお申し出ください。

品　名	HONEY BEE（WX07K）	製造番号	
お買い上げ日	年　月　日		
保証期間（お買い上げ日より）	1年間（バッテリーを除く）		
お客様	お名前 ご住所　〒 電話番号（　　　）　　ー		
販売店	店名・住所・電話番号		

お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

<保証規定>

1. 取扱説明書、本体ラベル等の注意書、ACアダプタの警告表示などに従った正常な使用状態で故障した場合には、保証期間内に限り無償修理いたします。
2. 保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。（または、修理ができない場合があります。）
   (イ) 取扱説明書・本体ラベル等の注意書、ACアダプタの警告表示などに従った正しい使用がなされなかった場合
   (ロ) 使用上、取扱上の過失または事故による故障や損傷の場合
   (ハ) 不当な修理や改造による故障や損傷の場合
   (ニ) 落としたり、ぶつけてしまったことによる故障や損傷、またはその痕跡がある場合
   (ホ) 雨や水、または液状(ジュース、コーヒー、油等)のものに濡らしてしまったり、水やお湯などの中に落としてしまったことによる故障や損傷、または水濡れや湿気等の痕跡がある場合
   (ヘ) 火災・地震・落雷・風水害・異常電圧・公害・塩害・ガス害・指定外の使用電源（電圧・周波数）及びその他天災地変などによる故障や損傷の場合
   (ト) 車両・船舶への搭載などに使用された場合の故障や損傷の場合
   (チ) 本保証書のご提示がない場合
   (リ) 本保証書に、お買い上げ日（年月日）・製造番号・お客様名・販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
   (ヌ) 消耗品（バッテリー等）の交換の場合
3. 機器の損傷状況によっては、修理ができない場合もあります。
4. 出張による修理対応はお受けできません。
5. 本商品の故障に起因する付随的損害(事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など）に関して、一切の責任を負いません。
6. 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害や事故については責任を負いかねます。
7. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

- 本保証書記載の機器は、修理や点検の場合、登録された記憶内容（アドレス帳、データフォルダ、メール、スケジュール、ブックマークなどの内容）や各種設定情報（壁紙設定、着信音設定、アラーム設定など）が変化・消失するおそれがあります。記憶内容や各種設定情報は別にメモに取るなど必ずお控えください。記憶内容や各種設定情報が変化・消失したことによる損害や損失などの請求につきましては、一切責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 本保証書は、本書に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。したがって、本書によって保証書を発行している者(保証責任者)及び、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理等についてご不明の場合はウィルコムサービスセンター、または取扱説明書に記載の京セラテクニカルサービスセンターにお問い合わせください。
- 本製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

京セラ株式会社

http://www.kyocera.co.jp/

〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地

通信機器関連事業本部

http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/

〒224-8502 神奈川県横浜市都筑区加賀原2-1-1

KTH36VPFXX－　0912SZ